経済学入門（エコノミックリテラシー）
No name

後　藤　和　子（ゴトウ　カズコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	ＡＢＣＤＥ ＦＧＨＩＪ	前期	必修	2

授業概要・目的・到達目標

経済学の導入教育として、専門科目に入るために不可欠な基礎的・基本的な知識と考え方に焦点を当てた「エコノミックリテラシー」を、現実の身近な経済事情や仕組みを事例として参照しながら、経済社会のつながりの中で理解することを目的とする。

授業方法と留意点

基本的には講義形式で進めるが、時事問題や時の話題等について、経済学ではどのような考えでどのような分析が出来るのかを解説する。また、これらと並行して課題を課す。適宜、レジュメを配布する。

科目学習の効果（資格）

経済学的思考と基礎知識を修得し、専門科目のための基礎力を養う。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】 何故経済学を勉強するのか？経済学の対象と経済学的考え方
【内容･方法　等】 経済学とは何か、授業の進め方、成績評価について説明する
【事前･事後学習課題】 講義内容の復習

第２回　【授業テーマ】 大きな社会問題、身近な経済問題（1）
【内容･方法　等】 アベノミクスとは何かなど、身近な経済問題について考える
【事前･事後学習課題】 テキストの復習

第３回　【授業テーマ】 大きな社会問題、身近な経済問題（2）
【内容･方法　等】 グローバリゼーションが経済にどのような影響を与えているのか考える：TPP交渉とミッキーマウスなど
【事前･事後学習課題】 テキストの復習

第４回　【授業テーマ】 大きな社会問題、身近な経済問題（3）
【内容･方法　等】 日本財政の現状：世界一の財政赤字
【事前･事後学習課題】 テキストの復習

第５回　【授業テーマ】 経済学的な発想とは（1）
【内容･方法　等】 効率とは？格差とは？衡平とは？
【事前･事後学習課題】 講義内容の復習、小テスト

第６回　【授業テーマ】 経済学的な発想とは（2）
【内容･方法　等】 需要と供給の世界：ミクロ経済学（1）
【事前･事後学習課題】 講義内容の復習、

第７回　【授業テーマ】 経済学的な発想とは（3）
【内容･方法　等】 需要と供給の世界：ミクロ経済学（2）
【事前･事後学習課題】 講義内容の復習

第８回　【授業テーマ】 経済学的な発想とは（4）
【内容･方法　等】 経済全体を丸ごとつかむ：マクロ経済学
【事前･事後学習課題】 講義内容の復習

第９回　【授業テーマ】 財政について考える（1）
【内容･方法　等】 現代財政の3つの機能
【事前･事後学習課題】 講義内容の復習

第10回　【授業テーマ】 まとめと中間テスト
【内容･方法　等】 中間テスト
【事前･事後学習課題】 講義内容の復習、中間テスト

第11回　【授業テーマ】 財政について考える（2）
【内容･方法　等】 増税と公債
【事前･事後学習課題】 講義内容の復習

第12回　【授業テーマ】 協力の科学としての経済学
【内容･方法　等】 ゲーム理論とは
【事前･事後学習課題】 講義内容の復習

第13回　【授業テーマ】 為替レートの決まり方
【内容･方法　等】 為替で確実に儲ける方法？
【事前･事後学習課題】 講義内容の復習

第14回　【授業テーマ】 成長戦略
【内容･方法　等】 イノベーションをどのように促進するか？
【事前･事後学習課題】 講義内容の復習

第15回　【授業テーマ】 まとめ
【内容･方法　等】 全体の総括
【事前･事後学習課題】 講義内容の復習

評価方法（基準）

定期試験 、小テスト・中間テスト 、授業への参加や発表 に基づく総合評価による。授業への積極的参加（私語は減点）を高く評価します。

教材等

教科書…一橋大学経済学部編『教養としての経済学：生き抜く力を培うために』有斐閣
参考書…授業中に適宜指示する。

学生へのメッセージ

経済学的考え方の基礎を習得し、経済新聞も読めるようになりましょう。
疑問点・わからない点があれば授業中でかまいませんので聞いてください。

関連科目

マクロ経済学Ⅰ・Ⅱ、ミクロ経済学Ⅰ・Ⅱ

担当者の研究室等

1号館7階　後藤教授室（経済学部）

備考

受講生の理解度によって、講義の内容と進行に変更がありうる。小テストや中間テストの時期も、学生の理解度に応じて変更がありうる。
授業中に発表（プレゼンテーション）を求めることもあります。

経済学入門（エコノミックリテラシー）
No name

植　杉　　大（ウエスギ　ダイ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	ＫＬＭＮＯ ＰＱＲＳＴ	前期	必修	2

授業概要・目的・到達目標

経済学の導入教育として、専門科目に入るために不可欠な基礎的・基本的な知識と考え方に焦点を当てた「エコノミックリテラシー」を、現実の身近な経済事情や仕組みを事例として参照しながら、経済社会のつながりの中で理解することを目的とする。

授業方法と留意点

基本的にはテキストを中心とした講義形式で進めるが、時事問題や時の話題等について、経済学ではどのような考えでどのような分析が出来るのかを、配付資料を参照しながら解説する。また、これらと並行して小テストや課題を課す。

科目学習の効果（資格）

経済学的思考と基礎知識を修得し、専門科目のための基礎力を養う。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】 経済学の対象と考え方、学び方
【内容･方法　等】 授業の進め方、小テストと課題提出について、成績評価方法、経済記事の読み方、経済指標の探し方、主要経済統計の概説
【事前･事後学習課題】 インターネット活用法、日経新聞活用法、経済データ活用法

第２回　【授業テーマ】 経済学とは何か
【内容･方法　等】 「経世済民」、経済学の歴史概説、生産要素、希少性、一物一価の法則、代替品について
【事前･事後学習課題】 ――――

第３回　【授業テーマ】 需要と供給
【内容･方法　等】 市場の仕組みと役割、需要曲線と供給曲線、市場価格、価格弾力性
【事前･事後学習課題】 各種の市場はどこに在るか？

第４回　【授業テーマ】 経済学の生いたち
【内容･方法　等】 「見えざる手」、分業と労働生産性、交換価値、貨幣経済、比較優位
【事前･事後学習課題】 ――――

第５回　【授業テーマ】 失敗する市場
【内容･方法　等】 「冷静な頭脳と温かい心情」、効用、セーの法則、限界効用逓減の法則
【事前･事後学習課題】 小テスト

第６回　【授業テーマ】 進化する経済学
【内容･方法　等】 経済学と科学的手法、経済学の「制度化」、専門化・職業化と有用性
様々な経済主体の最大化問題
【事前･事後学習課題】 ――――

第７回　【授業テーマ】 GDP、豊かさと幸せについて
【内容･方法　等】 ケインズの経済学、名目と実質のGDP(国内総生産)、GDPだけでない豊かさ
【事前･事後学習課題】 ――――

第８回　【授業テーマ】 まとめと中間テスト
【内容･方法　等】 第７回までの復習、中間テスト
【事前･事後学習課題】 中間テスト

第９回　【授業テーマ】 効率性について
【内容･方法　等】 官から民へ、市場主義の1980年代、効率性と民営化
【事前･事後学習課題】 大きな政府と小さな政府

第10回　【授業テーマ】 構造改革と効率性
【内容･方法　等】 構造改革と規制緩和、パレート効率性、民営化企業
【事前･事後学習課題】 民営化企業の現状と課題

第11回　【授業テーマ】 市場と政府の役割と限界(1)
【内容･方法　等】 市場主義改革、財政金融政策による景気対策、公共投資と雇用政策、乗数効果
【事前･事後学習課題】 経済政策の有効性

第12回　【授業テーマ】 市場と政府の役割と限界(2)

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　11　　2014/08/21　15:11:34

【内容・方法　等】 直接税と間接税、消費税、購買力平価、国税と地方税、不況対策としての減税
【事前・事後学習課題】 小テスト
減税の経済効果
第13回 【授業テーマ】 戦後日本経済史
【内容・方法　等】 戦後復興、高度経済成長、技術革新、変動為替相場制移行と石油危機、バブル経済とその崩壊
【事前・事後学習課題】 ――――
第14回 【授業テーマ】 教育問題
【内容・方法　等】 制度改革と教育の再生、教育問題の経済的側面
【事前・事後学習課題】 ――――
第15回 【授業テーマ】 持続可能な社会
【内容・方法　等】 持続可能な仕組みへの模索、少子高齢化と福祉、地球温暖化とCO_2排出規制、気候異変と気候安全保障、食料自給の国際経済
【事前・事後学習課題】 持続的発展への枠組み

評価方法（基準）
定期試験(60%)、小テスト・中間テスト等(40%)に基づく総合評価による。

教材等
教科書…『佐和教授はじめての経済講義』佐和隆光 日本経済新聞出版社 2008 (1,700円＋税)
参考書…『アメリカの高校生が読んでいる経済の教科書』山岡道男・淺野忠克 アスペクト 2008 (1,600円＋税)

学生へのメッセージ
質問があれば気軽に来て下さい。

関連科目
マクロ経済学Ⅰ・Ⅱ、ミクロ経済学Ⅰ・Ⅱ

担当者の研究室等
1号館7階　植杉准教授室（経済学部）

経済学入門（エコノミックリテラシー）
Economic Literacy

後　藤　和　子（ゴトウ　カズコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	ＡＢＣＤＥ ＦＧＨＩＪ	前期	必修	2

授業概要・目的・到達目標
経済学の導入教育として、専門科目に入るために不可欠な基礎的・基本的な知識と考え方に焦点を当てた「エコノミックリテラシー」を、現実の身近な経済事情や仕組みを事例として参照しながら、経済社会のつながりの中で理解することを目的とする。

授業方法と留意点
基本的には講義形式で進めるが、時事問題や時の話題等について、経済学ではどのような考えでどのような分析が出来るのかを解説する。また、これらと並行して課題を課す。適宜、レジュメを配布する。

科目学習の効果（資格）
経済学的思考と基礎知識を修得し、専門科目のための基礎力を養う。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 何故経済学を勉強するのか？経済学の対象と経済学的考え方
【内容・方法　等】 経済学とは何か、授業の進め方、成績評価について説明する
【事前・事後学習課題】 講義内容の復習
第２回 【授業テーマ】 大きな社会問題、身近な経済問題（１）
【内容・方法　等】 アベノミクスとは何かなど、身近な経済問題について考える
【事前・事後学習課題】 テキストの復習
第３回 【授業テーマ】 大きな社会問題、身近な経済問題（２）
【内容・方法　等】 グローバリゼーションが経済にどのような影響を与えているのか考える：TPP交渉とミッキーマウスなど
【事前・事後学習課題】 テキストの復習
第４回 【授業テーマ】 大きな社会問題、身近な経済問題（３）
【内容・方法　等】 日本財政の現状：世界一の財政赤字
【事前・事後学習課題】 テキストの復習
第５回 【授業テーマ】 経済学的な発想とは（１）
【内容・方法　等】 効率とは？格差とは？衡平とは？
【事前・事後学習課題】 講義内容の復習、小テスト
第６回 【授業テーマ】 経済学的な発想とは（２）
【内容・方法　等】 需要と供給の世界：ミクロ経済学（１）
【事前・事後学習課題】 講義内容の復習、
第７回 【授業テーマ】 経済学的な発想とは（３）
【内容・方法　等】 需要と供給の世界：ミクロ経済学（２）
【事前・事後学習課題】 講義内容の復習
第８回 【授業テーマ】 経済学的な発想とは（４）
【内容・方法　等】 経済全体を丸ごとつかむ：マクロ経済学
【事前・事後学習課題】 講義内容の復習
第９回 【授業テーマ】 財政について考える（１）
【内容・方法　等】 現代財政の3つの機能
【事前・事後学習課題】 講義内容の復習
第10回 【授業テーマ】 まとめと中間テスト
【内容・方法　等】 中間テスト
【事前・事後学習課題】 講義内容の復習、中間テスト
第11回 【授業テーマ】 財政について考える（２）
【内容・方法　等】 増税と公債
【事前・事後学習課題】 講義内容の復習
第12回 【授業テーマ】 協力の科学としての経済学
【内容・方法　等】 ゲーム理論とは
【事前・事後学習課題】 講義内容の復習
第13回 【授業テーマ】 為替レートの決まり方
【内容・方法　等】 為替で確実に儲ける方法？
【事前・事後学習課題】 講義内容の復習
第14回 【授業テーマ】 成長戦略
【内容・方法　等】 イノベーションをどのように促進するか？
【事前・事後学習課題】 講義内容の復習
第15回 【授業テーマ】 まとめ
【内容・方法　等】 全体の総括
【事前・事後学習課題】 講義内容の復習

評価方法（基準）
定期試験 、小テスト・中間テスト 、授業への参加や発表 に基づく総合評価による。授業への積極的参加（私語は減点）を高く評価します。

教材等
教科書…一橋大学経済学部編『教養としての経済学：生き抜く力を培うために』有斐閣
参考書…授業中に適宜指示する。

学生へのメッセージ
経済学的考え方の基礎を習得し、経済新聞も読めるようになりましょう。
疑問点・わからない点があれば授業中でかまいませんので聞いてください。

関連科目
マクロ経済学Ⅰ・Ⅱ、ミクロ経済学Ⅰ・Ⅱ

担当者の研究室等
1号館7階　後藤教授室（経済学部）

備考
受講生の理解度によって、講義の内容と進行に変更がありうる。小テストや中間テストの時期も、学生の理解度に応じて変更がありうる。
授業中に発表（プレゼンテーション）を求めることもあります。

経済学入門（エコノミックリテラシー）
Economic Literacy

植　杉　　大（ウエスギ　ダイ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	ＫＬＭＮＯ ＰＱＲＳＴ	前期	必修	2

授業概要・目的・到達目標
経済学の導入教育として、専門科目に入るために不可欠な基礎的・基本的な知識と考え方に焦点を当てた「エコノミックリテラシー」を、現実の身近な経済事情や仕組みを事例として参照しながら、経済社会のつながりの中で理解することを目的とする。

授業方法と留意点
基本的にはテキストを中心とした講義形式で進めるが、時事問題や時の話題等について、経済学ではどのような考えでどのような分析が出来るのかを、配付資料を参照しながら解説する。また、これらと並行して小テストや課題を課す。

科目学習の効果（資格）
経済学的思考と基礎知識を修得し、専門科目のための基礎力を養う。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 経済学の対象と考え方、学び方
【内容・方法　等】 授業の進め方、小テストと課題提出について、成績評価方法、経済記事の読み方、経済指標の探し方、主要経済統計の概説
【事前・事後学習課題】 インターネット活用法、日経新聞活用法、経済データ活用法
第２回 【授業テーマ】 経済学とは何か
【内容・方法　等】 「経世済民」、経済学の歴史概説、生産要素、希少性、一物一価の法則、代替品について
【事前・事後学習課題】 ――――
第３回 【授業テーマ】 需要と供給
【内容・方法　等】 市場の仕組みと役割、需要曲線と供給曲線、市場価格、価格弾力性

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　12　　2014/08/21　15:11:34

【事前・事後学習課題】 各種の市場はどこに在るか？
第４回 【授業テーマ】 経済学の生いたち
【内容・方法 等】 「見えざる手」、分業と労働生産性、交換価値、貨幣経済、比較優位
【事前・事後学習課題】 ――――
第５回 【授業テーマ】 失敗する市場
【内容・方法 等】 「冷静な頭脳と温かい心情」、効用、セーの法則、限界効用逓減の法則
【事前・事後学習課題】 小テスト
第６回 【授業テーマ】 進化する経済学
【内容・方法 等】 経済学と科学的手法、経済学の「制度化」、専門化・職業化と有用性
様々な経済主体の最大化問題
【事前・事後学習課題】 ――――
第７回 【授業テーマ】 GDP、豊かさと幸せについて
【内容・方法 等】 ケインズの経済学、名目と実質のGDP(国内総生産)、GDPだけでない豊かさ
【事前・事後学習課題】 ――――
第８回 【授業テーマ】 まとめと中間テスト
【内容・方法 等】 第７回までの復習、中間テスト
【事前・事後学習課題】 中間テスト
第９回 【授業テーマ】 効率性について
【内容・方法 等】 官から民へ、市場主義の1980年代、効率性と民営化
【事前・事後学習課題】 大きな政府と小さな政府
第10回 【授業テーマ】 構造改革と効率性
【内容・方法 等】 構造改革と規制緩和、パレート効率性、民営化企業
【事前・事後学習課題】 民営化企業の現状と課題
第11回 【授業テーマ】 市場と政府の役割と限界(1)
【内容・方法 等】 市場主義改革、財政金融政策による景気対策、公共投資と雇用政策、乗数効果
【事前・事後学習課題】 経済政策の有効性
第12回 【授業テーマ】 市場と政府の役割と限界(2)
【内容・方法 等】 直接税と間接税、消費税、購買力平価、国税と地方税、不況対策としての減税
【事前・事後学習課題】 小テスト
減税の経済効果
第13回 【授業テーマ】 戦後日本経済史
【内容・方法 等】 戦後復興、高度経済成長、技術革新、変動為替相場制移行と石油危機、バブル経済とその崩壊
【事前・事後学習課題】 ――――
第14回 【授業テーマ】 教育問題
【内容・方法 等】 制度改革と教育の再生、教育問題の経済的側面
【事前・事後学習課題】 ――――
第15回 【授業テーマ】 持続可能な社会
【内容・方法 等】 持続可能な仕組みへの模索、少子高齢化と福祉、地球温暖化とCO2排出規制、気候異変と気候安全保障、食料自給の国際経済
【事前・事後学習課題】 持続的発展への枠組み

評価方法（基準）
定期試験(60%)、小テスト・中間テスト等(40%)に基づく総合評価による。

教材等
教科書…『佐和教授はじめての経済講義』佐和隆光 日本経済新聞出版社 2008 (1,700円＋税)
参考書…『アメリカの高校生が読んでいる経済の教科書』山岡道男・淺野忠克 アスペクト 2008 (1,600円＋税)

学生へのメッセージ
質問があれば気軽に来て下さい。

関連科目
マクロ経済学Ⅰ・Ⅱ、ミクロ経済学Ⅰ・Ⅱ

担当者の研究室等
1号館7階　植杉准教授室（経済学部）

地域経済入門
No name

後　藤　和　子（ゴトウ　カズコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	A～J	後期	必修	2

授業概要・目的・到達目標
グローバル経済が進む中で地域経済は大きく変動しており、さまざまな観点から注目されている。地域経済学の入門として、この講義では地域経済学の基礎知識を修得する。この授業を履修することによって、グローバル化の中で地域経済をどのように活性化すべきか、観光にも応用できる地域経済学の基礎的素養を身につける。

授業方法と留意点
授業は、基本的に、前回の復習、本日の授業テーマの講義や学生による発表、授業内容に対応する課題の提示の順序で進めていく。

科目学習の効果（資格）
地域経済を理論と実証の両面から学び、地域経済の現状や政策を理解する。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 イントロダクション
【内容・方法 等】 地域経済学の課題と地域経済の学び方について説明する。
【事前・事後学習課題】 授業後、アンケートを実施する。
第２回 【授業テーマ】 地域経済学の課題
【内容・方法 等】 地域の概念、グローバル化と地域経済について学習する。
【事前・事後学習課題】 課題の提出
第３回 【授業テーマ】 日本の地域構造
【内容・方法 等】 産業構造の変化や情報化と地域構造の変化について学習する。
【事前・事後学習課題】 課題の提出
第４回 【授業テーマ】 地域経済と所得形成
【内容・方法 等】 地域経済計算とその概念、地域所得の決定、地域の産業連関表について学習する。
【事前・事後学習課題】 課題の提出
第５回 【授業テーマ】 産業連関分析
【内容・方法 等】 経済波及効果の算出方法を学習する。
【事前・事後学習課題】 課題の提出
第６回 【授業テーマ】 地域成長の経済分析
【内容・方法 等】 需要主導型モデルと供給主導型モデルについて学習する。
【事前・事後学習課題】 課題の提出
第７回 【授業テーマ】 地域間交易の理論
【内容・方法 等】 比較優位と地域間交易について学習する。
【事前・事後学習課題】 課題の提出
第８回 【授業テーマ】 地域間格差と人口移動
【内容・方法 等】 地域間格差が存続する理由と地域間の人口移動について学習する。
【事前・事後学習課題】 課題の提出
第９回 【授業テーマ】 産業の立地
【内容・方法 等】 工業立地論、空間的集積、外部経済について学習する。
【事前・事後学習課題】 課題の提出
第10回 【授業テーマ】 小テストを行う
都市システム
【内容・方法 等】 商圏分析、中心地理論について学習する。
【事前・事後学習課題】 小テストの内容の復習
第11回 【授業テーマ】 商店街の活性化
【内容・方法 等】 日本の商業の課題、特に商店街空洞化の現状や問題点を知り、商店街活性化の成功事例について学習する。
【事前・事後学習課題】 課題の提出
第12回 【授業テーマ】 都市の成立・発展
【内容・方法 等】 都市の形成・発展の要因について学習する。
【事前・事後学習課題】 課題の提出
第13回 【授業テーマ】 地域政策
【内容・方法 等】 地域政策の目的と地域開発戦略、日本の地域・都市政策について学習する。
【事前・事後学習課題】 課題の提出
第14回 【授業テーマ】 クリエイティブ・シティ
【内容・方法 等】 新しい都市戦略として、クリエイティブ・シティをとりあげ、地域活性化政策について学習する。
【事前・事後学習課題】 課題の提出
第15回 【授業テーマ】 まとめ
【内容・方法 等】 授業全体のまとめを行う。
【事前・事後学習課題】 課題の提出

評価方法（基準）
定期試験、授業での提出課題、小テスト、授業への参加や発表を総合的に評価する。授業への積極的な参加（私語は減点）を高く評価します。

教材等
教科書…山田浩之・徳岡一幸編著『地域経済学入門(新版)』 有斐閣 2007 (2,100円＋税)
参考書…授業中に適宜指示する。

学生へのメッセージ
地域経済学は幅広い学問領域です。授業では教科書に沿って、地域経済学の主要な項目をひととおり履修することにより、地域経済学の体系的な知識を身につけることを目指します。また、実際の地域や政策に関する新しい動向も紹介します。観光や国際にも応用できるような力を身につけましょう。

関連科目
経済学入門（エコノミックリテラシー）

担当者の研究室等
1号館7階　後藤教授室（経済学部）

備考
授業内容や小テストの時期は、学生の理解度に応じて変更する

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd 13 2014/08/21 15:11:34

ことがあります。
授業内で発表（プレゼンテーション）を求めることもあります。

地域経済入門
No name

郭　　進（カク　シン）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	K～T	後期	必修	2

授業概要・目的・到達目標
グローバル経済が進む中で地域経済は大きく変動しており、さまざまな観点から注目されている。地域経済学の入門として、この講義では地域経済学の基礎知識を修得する。とりわけ、産業連関表の応用として、最近注目されている経済波及効果の分析を学習する。この授業を履修することによって、①地域経済学の基礎知識を身につける。②産業連関表のしくみおよび経済波及効果の分析を理解できる。③グローバル経済の中で地域経済の活性化の重要性を実感する。

授業方法と留意点
授業は基本的に、Review（前回の復習と練習問題の解説）、本日のポイント、内容（ポイントについて解説）、練習問題（内容に対応する課題）の形式で進めていく。

科目学習の効果（資格）
地域経済を理論と実証の両面から学び、実際の地域経済データを用いての数値分析の能力を身につける。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　イントロダクション
【内容･方法　等】　地域経済学の課題と地域経済の学び方について説明する。
【事前･事後学習課題】　授業後、アンケートの実施。
第２回　【授業テーマ】　地域の概念と基本地域メッシュ
【内容･方法　等】　地域の概念と地域メッシュについて説明する。
【事前･事後学習課題】　授業後、課題の提出
第３回　【授業テーマ】　日本の地域構造と人口動態
【内容･方法　等】　日本の地域構造と人口動態について説明する。
【事前･事後学習課題】　授業後、練習問題の提出
第４回　【授業テーマ】　地域経済計算とその概念
【内容･方法　等】　地域経済計算とその概念について説明する。
【事前･事後学習課題】　授業後、練習問題の提出
第５回　【授業テーマ】　地域所得の決定
【内容･方法　等】　地域所得の決定について説明する。
【事前･事後学習課題】　授業後、練習問題の提出
第６回　【授業テーマ】　産業分類と産業連関表
【内容･方法　等】　日本の産業分類と産業連関表の基本取引表について紹介する。
【事前･事後学習課題】　授業後、練習問題の提出
第７回　【授業テーマ】　産業連関分析(1)
【内容･方法　等】　経済波及効果の算出方法について説明する。
【事前･事後学習課題】　授業後、課題の提出
第８回　【授業テーマ】　産業連関分析(2)
【内容･方法　等】　経済波及効果の分析実例を紹介する。
【事前･事後学習課題】　授業後、練習問題の提出
第９回　【授業テーマ】　まとめ、中間テスト
【内容･方法　等】　1回から8回までの内容のまとめと中間テスト。
【事前･事後学習課題】　1回から8回までの内容を復習すること。
第10回　【授業テーマ】　地域間交易の理論
【内容･方法　等】　比較優位と地域間交易について説明する。
【事前･事後学習課題】　授業後、練習問題の提出
第11回　【授業テーマ】　地域経済成長の理論 (1)
【内容･方法　等】　移出基盤モデルについて説明する。
【事前･事後学習課題】　授業後、練習問題の提出
第12回　【授業テーマ】　地域経済成長の理論 (2)
【内容･方法　等】　特化係数法と基盤比率について説明する。
【事前･事後学習課題】　授業後、課題の提出
第13回　【授業テーマ】　地域間格差と人口移動
【内容･方法　等】　統計分析の手法を用いて地域間格差を考察し、地域間格差と人口移動の関係について説明する。
【事前･事後学習課題】　授業後、練習問題の提出
第14回　【授業テーマ】　産業の立地
【内容･方法　等】　工業立地論とホテリングモデルについて説明する。
【事前･事後学習課題】　授業後、練習問題の提出
第15回　【授業テーマ】　地域政策について
【内容･方法　等】　地域政策の目的と地域開発戦略について説明する。
【事前･事後学習課題】　授業後、課題の提出

評価方法（基準）
授業での提出課題20％、小テスト30％、定期試験50％の割合で総合的に評価する。授業態度などによる平常点も考慮する。

教材等
教科書…山田浩之・徳岡一幸編著『地域経済学入門(新版)』　有斐閣　2007　(2,100円＋税)
参考書…坂本光司・南保勝・杉山友城著『データでみる地域経済入門―地域分析の経済学―』　ミネルヴァ書房 2003 (2,800円＋税)

学生へのメッセージ
地域経済学は幅広い学問領域であるが、授業中、学生諸君がイメージしやすい面白い題材を選択し、講義を行っていくと思う。

関連科目
特になし

担当者の研究室等
１号館７階　郭講師室（経済学部）

地域経済入門
Introduction to Regional and Urban Economics

後　藤　和　子（ゴトウ　カズコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	A～J	後期	必修	2

授業概要・目的・到達目標
グローバル経済が進む中で地域経済は大きく変動しており、さまざまな観点から注目されている。地域経済学の入門として、この講義では地域経済学の基礎知識を修得する。この授業を履修することによって、グローバル化の中で地域経済をどのように活性化すべきか、観光にも応用できる地域経済学の基礎的素養を身につける。

授業方法と留意点
授業は、基本的に、前回の復習、本日の授業テーマの講義や学生による発表、授業内容に対応する課題の提示の順序で進めていく。

科目学習の効果（資格）
地域経済を理論と実証の両面から学び、地域経済の現状や政策を理解する。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　イントロダクション
【内容･方法　等】　地域経済学の課題と地域経済の学び方について説明する。
【事前･事後学習課題】　授業後、アンケートを実施する。
第２回　【授業テーマ】　地域経済学の課題
【内容･方法　等】　地域の概念、グローバル化と地域経済について学習する。
【事前･事後学習課題】　課題の提出
第３回　【授業テーマ】　日本の地域構造
【内容･方法　等】　産業構造の変化や情報化と地域構造の変化について学習する。
【事前･事後学習課題】　課題の提出
第４回　【授業テーマ】　地域経済と所得形成
【内容･方法　等】　地域経済計算とその概念、地域所得の決定、地域の産業連関表について学習する。
【事前･事後学習課題】　課題の提出
第５回　【授業テーマ】　産業連関分析
【内容･方法　等】　経済波及効果の算出方法を学習する。
【事前･事後学習課題】　課題の提出
第６回　【授業テーマ】　地域成長の経済分析
【内容･方法　等】　需要主導型モデルと供給主導型モデルについて学習する。
【事前･事後学習課題】　課題の提出
第７回　【授業テーマ】　地域間交易の理論
【内容･方法　等】　比較優位と地域間交易について学習する。
【事前･事後学習課題】　課題の提出
第８回　【授業テーマ】　地域間格差と人口移動
【内容･方法　等】　地域間格差が存続する理由と地域間の人口移動について学習する。
【事前･事後学習課題】　課題の提出
第９回　【授業テーマ】　産業の立地
【内容･方法　等】　工業立地論、空間的集積、外部経済について学習する。
【事前･事後学習課題】　課題の提出
第10回　【授業テーマ】　小テストを行う
都市システム
【内容･方法　等】　商圏分析、中心地理論について学習する。
【事前･事後学習課題】　小テストの内容の復習
第11回　【授業テーマ】　商店街の活性化
【内容･方法　等】　日本の商業の課題、特に商店街空洞化の現状や問題点を知り、商店街活性化の成功事例について学習する。
【事前･事後学習課題】　課題の提出

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　14　　2014/08/21　15:11:35

第12回　【授業テーマ】　都市の成立・発展
【内容・方法　等】　都市の形成・発展の要因について学習する。
【事前・事後学習課題】　課題の提出
第13回　【授業テーマ】　地域政策
【内容・方法　等】　地域政策の目的と地域開発戦略、日本の地域・都市政策について学習する。
【事前・事後学習課題】　課題の提出
第14回　【授業テーマ】　クリエイティブ・シティ
【内容・方法　等】　新しい都市戦略として、クリエイティブ・シティをとりあげ、地域活性化政策について学習する。
【事前・事後学習課題】　課題の提出
第15回　【授業テーマ】　まとめ
【内容・方法　等】　授業全体のまとめを行う。
【事前・事後学習課題】　課題の提出

評価方法（基準）
定期試験、授業での提出課題、小テスト、授業への参加や発表を総合的に評価する。授業への積極的な参加（私語は減点）を高く評価します。

教材等
教科書…山田浩之・徳岡一幸編著『地域経済学入門(新版)』　有斐閣　2007　(2,100円＋税)
参考書…授業中に適宜指示する。

学生へのメッセージ
地域経済学は幅広い学問領域です。授業では教科書に沿って、地域経済学の主要な項目をひととおり履修することにより、地域経済学の体系的な知識を身につけることを目指します。また、実際の地域や政策に関する新しい動向も紹介します。観光や国際にも応用できるような力を身につけましょう。

関連科目
経済学入門（エコノミックリテラシー）

担当者の研究室等
1号館7階　後藤教授室（経済学部）

備考
授業内容や小テストの時期は、学生の理解度に応じて変更することがあります。
授業内で発表（プレゼンテーション）を求めることもあります。

地域経済入門
Introduction to Regional and Urban Economics

郭　　進（カク　シン）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	K～T	後期	必修	2

授業概要・目的・到達目標
グローバル経済が進む中で地域経済は大きく変動しており、さまざまな観点から注目されている。地域経済学の入門として、この講義では地域経済学の基礎知識を修得する。とりわけ、産業連関表の応用として、最近注目されている経済波及効果の分析を学習する。この授業を履修することによって、①地域経済学の基礎知識を身につける。②産業連関表のしくみおよび経済波及効果の分析を理解できる。③グローバル経済の中で地域経済の活性化の重要性を実感する。

授業方法と留意点
授業は基本的に、Review（前回の復習と練習問題の解説）、本日のポイント、内容（ポイントについて解説）、練習問題（内容に対応する課題）の形式で進めていく。

科目学習の効果（資格）
地域経済を理論と実証の両面から学び、実際の地域経済データを用いての数値分析の能力を身につける。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　イントロダクション
【内容・方法　等】　地域経済学の課題と地域経済の学び方について説明する。
【事前・事後学習課題】　授業後、アンケートの実施。
第２回　【授業テーマ】　地域の概念と基本地域メッシュ
【内容・方法　等】　地域の概念と地域メッシュについて説明する。
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出
第３回　【授業テーマ】　日本の地域構造と人口動態
【内容・方法　等】　日本の地域構造と人口動態について説明する。
【事前・事後学習課題】　授業後、練習問題の提出
第４回　【授業テーマ】　地域経済計算とその概念
【内容・方法　等】　地域経済計算とその概念について説明する。
【事前・事後学習課題】　授業後、練習問題の提出
第５回　【授業テーマ】　地域所得の決定
【内容・方法　等】　地域所得の決定について説明する。
【事前・事後学習課題】　授業後、練習問題の提出
第６回　【授業テーマ】　産業分類と産業連関表
【内容・方法　等】　日本の産業分類と産業連関表の基本取引表について紹介する。
【事前・事後学習課題】　授業後、練習問題の提出
第７回　【授業テーマ】　産業連関分析(1)
【内容・方法　等】　経済波及効果の算出方法について説明する。
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出
第８回　【授業テーマ】　産業連関分析(2)
【内容・方法　等】　経済波及効果の分析実例を紹介する。
【事前・事後学習課題】　授業後、練習問題の提出
第９回　【授業テーマ】　まとめ、中間テスト
【内容・方法　等】　1回から8回までの内容のまとめと中間テスト。
【事前・事後学習課題】　1回から8回までの内容を復習すること。
第10回　【授業テーマ】　地域間交易の理論
【内容・方法　等】　比較優位と地域間交易について説明する。
【事前・事後学習課題】　授業後、練習問題の提出
第11回　【授業テーマ】　地域経済成長の理論 (1)
【内容・方法　等】　移出基盤モデルについて説明する。
【事前・事後学習課題】　授業後、練習問題の提出
第12回　【授業テーマ】　地域経済成長の理論 (2)
【内容・方法　等】　特化係数法と基盤比率について説明する。
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出
第13回　【授業テーマ】　地域間格差と人口移動
【内容・方法　等】　統計分析の手法を用いて地域間格差を考察し、地域間格差と人口移動の関係について説明する。
【事前・事後学習課題】　授業後、練習問題の提出
第14回　【授業テーマ】　産業の立地
【内容・方法　等】　工業立地論とホテリングモデルについて説明する。
【事前・事後学習課題】　授業後、練習問題の提出
第15回　【授業テーマ】　地域政策について
【内容・方法　等】　地域政策の目的と地域開発戦略について説明する。
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出

評価方法（基準）
授業での提出課題20％、小テスト30％、定期試験50％の割合で総合的に評価する。授業態度などによる平常点も考慮する。

教材等
教科書…山田浩之・徳岡一幸編著『地域経済学入門(新版)』　有斐閣　2007　(2,100円＋税)
参考書…坂本光司・南保勝・杉山友城著『データでみる地域経済入門―地域分析の経済学―』　ミネルヴァ書房 2003　(2,800円＋税)

学生へのメッセージ
地域経済学は幅広い学問領域であるが、授業中、学生諸君がイメージしやすい面白い題材を選択し、講義を行っていくと思う。

関連科目
特になし

担当者の研究室等
１号館７階　郭講師室（経済学部）

経済思想史
History of Economic Ideas

牧　野　邦　昭（マキノ　クニアキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	必修	2

授業概要・目的・到達目標
古代・中世の経済思想にも触れた上で、近代から現代にいたる経済思想の歴史を概説し、最後に日本の現実にもどって、経済思想と経済理論の意義について考える。経済学を学習するために必要な経済思想・経済学説・経済学者についての基礎知識を与えることを目的とする。抽象的に思われる思想や理論を社会・歴史の現実と結びつけて考える習慣が受講者の身につけば望ましい。

授業方法と留意点
板書とプリントを用いた講義を主とする。

科目学習の効果（資格）
経済に関する基礎知識の習得と経済学および経済史、思想史への入門

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　経済思想史への招待、古代・中世の経済思想
【内容・方法　等】　経済思想とは何か、それをなぜ学ぶ必要があるのか、古代・中世の人びとは経済をどのように考えていたか
【事前・事後学習課題】　事前：教科書に一通り目を通しておくこと
事後：授業の復習
第２回　【授業テーマ】　近代の経済思想（アダム・スミス）
【内容・方法　等】　「経済学の父」スミスはどのようなことを主張したか

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　15　2014/08/21　15:11:35

【事前・事後学習課題】 事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習

第３回 【授業テーマ】 近代の経済思想（リカード１）
【内容・方法　等】 生産された物はどのように分配されるのか
【事前・事後学習課題】 事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習

第４回 【授業テーマ】 近代の経済思想（リカード２）
【内容・方法　等】 なぜ貿易が行われるのか
【事前・事後学習課題】 事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習

第５回 【授業テーマ】 近代の経済思想（マルクス１）
【内容・方法　等】 資本主義とはどのようなものか
【事前・事後学習課題】 事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習

第６回 【授業テーマ】 近代の経済思想（マルクス２）
【内容・方法　等】 資本主義の矛盾とは何か
【事前・事後学習課題】 事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習

第７回 【授業テーマ】 近代の経済思想（マーシャル１）
【内容・方法　等】 需要曲線と供給曲線とは何か
【事前・事後学習課題】 事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習

第８回 【授業テーマ】 近代の経済思想（マーシャル２）
【内容・方法　等】 時間とともに需給の均衡はどう変化するか
【事前・事後学習課題】 事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習

第９回 【授業テーマ】 現代の経済思想（シュンペーター１）
【内容・方法　等】 新結合（イノベーション）とは何か
【事前・事後学習課題】 事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習

第10回 【授業テーマ】 現代の経済思想（シュンペーター２）
【内容・方法　等】 なぜ景気循環が起きるのか
【事前・事後学習課題】 事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習

第11回 【授業テーマ】 現代の経済思想（ケインズ１）
【内容・方法　等】 有効需要とは何か
【事前・事後学習課題】 事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習

第12回 【授業テーマ】 現代の経済思想（ケインズ２）
【内容・方法　等】 政府は不況に対してどのようなことができるのか
【事前・事後学習課題】 事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習

第13回 【授業テーマ】 現代の経済思想（フリードマン１）
【内容・方法　等】 政府の失敗とは何か
【事前・事後学習課題】 事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習

第14回 【授業テーマ】 現代の経済思想（フリードマン２）
【内容・方法　等】 本当に困っている人のためになることは何か
【事前・事後学習課題】 事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習

第15回 【授業テーマ】 日本の経済思想
【内容・方法　等】 江戸時代から現代まで、経済について日本人は何を考えてきたのか
【事前・事後学習課題】 事前：授業の復習

評価方法（基準）
定期試験（100％）で評価する。

教材等
教科書…藤田康範『最強の「経済理論」集中講義』日本実業出版社（1,500円＋税）
参考書…特になし

学生へのメッセージ
経済学は多くの人たちの努力によって作られてきました。その歴史を知ることで今の経済学や経済についても理解が深まります。

関連科目
経済学入門、西洋経済史、日本経済史、ミクロ経済学、マクロ経済学、社会経済学

担当者の研究室等
1号館7階　牧野講師室（経済学部）

観光学入門
No name

持　永　政　人（モチナガ　マサヒト）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	A～J	後期	必修	2

授業概要・目的・到達目標
少子高齢化の時代を迎え、交流人口増加が期待される観光は日本の重要政策に位置づけられ、今後ますますその必要性が高まってくると考えられます。この授業では観光経済を学ぶうえでの観光の基礎知識を習得することを目的とします。

授業方法と留意点
授業は毎回のテーマに沿った講義を中心に進めていきます。

科目学習の効果（資格）
観光の基礎知識の習得

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回 【授業テーマ】 観光と観光学
【内容・方法　等】 講義概要、授業のすすめ方、評価方法等の説明
観光とは何か？観光の定義、観光の果たす役割・意義を考える。
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習

第２回 【授業テーマ】 観光の歴史Ⅰ
【内容・方法　等】 観光の世界史・日本史を講義する。（古代～近世）
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習

第３回 【授業テーマ】 観光の歴史Ⅱ
【内容・方法　等】 観光の世界史・日本史を講義する。（近代～現代）
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習

第４回 【授業テーマ】 観光と行動
【内容・方法　等】 観光行動の形と仕組みについて考える。
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習

第５回 【授業テーマ】 観光と経済Ⅰ
【内容・方法　等】 観光の持つ経済的なインパクトを理解する。
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習

第６回 【授業テーマ】 観光と経済Ⅱ
【内容・方法　等】 経済の一般理論と観光市場の関係について理解する。
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習

第７回 【授業テーマ】 観光と観光情報
【内容・方法　等】 観光における情報の重要性を理解する。
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習

第８回 【授業テーマ】 観光と交通
【内容・方法　等】 交通が観光に果たす役割を考える。
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習

第９回 【授業テーマ】 観光と観光資源
【内容・方法　等】 観光資源の特徴と要件を理解する。
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習

第10回 【授業テーマ】 観光と観光施設
【内容・方法　等】 観光施設の区分とそれぞれの役割について理解する。
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習

第11回 【授業テーマ】 観光産業Ⅰ
【内容・方法　等】 旅行業の役割とこれからのあり方を講義する。
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習

第12回 【授業テーマ】 観光産業Ⅱ
【内容・方法　等】 航空産業の役割について理解する。
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習

第13回 【授業テーマ】 観光産業Ⅲ
【内容・方法　等】 宿泊業の特徴と役割を講義する。
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習

第14回 【授業テーマ】 観光地事例研究
【内容・方法　等】 日本を代表する観光地の事例を挙げ、その要件について考える。
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習

第15回 【授業テーマ】 新しい観光と観光政策及びこれまでのまとめ
【内容・方法　等】 新しい観光のあり方と課題は何か、また観光立国を推進する国の観光政策について講義する。
これまでの講義の補足とまとめ、質疑応答をする。
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習

評価方法（基準）
定期試験５０％、平常点（課題提出、小テスト、参加態度等）を総合的に評価します。

教材等
教科書…使用しません。
参考書…授業の中で都度紹介します。

学生へのメッセージ
観光はさまざまな形でニュースや記事にとりあっげられています。普段から時事問題にも注意をしておいてください。

関連科目
経済キャリア入門、観光人材論、観光マーケティング論

担当者の研究室等
1号館７階　持永教授室（経済学部）

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　16　2014/08/21　15:11:35

観光学入門
No name

野　村　佳　子（ノムラ　ヨシコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	K～T	後期	必修	2

授業概要・目的・到達目標
少子高齢化の時代を迎え、交流人口増加が期待できる観光は日本の重要政策に位置づけられ、今後ますます重要性が高まってくると考えられます。この授業では観光経済を学ぶうえでの観光の基礎知識を習得することを目的とします。

授業方法と留意点
毎回のテーマに沿った講義を中心に進めていきます。

科目学習の効果（資格）
観光経済を学ぶ上での基礎的な知識の習得。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　イントロダクション
【内容･方法　等】　授業の概要と進め方および観光がなぜ注目されているのかについて講義する
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第２回　【授業テーマ】　観光と観光学
【内容･方法　等】　観光の定義、観光の意義を講義する
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第３回　【授業テーマ】　観光の歴史
【内容･方法　等】　観光の世界史・日本史を講義する
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第４回　【授業テーマ】　観光と情報
【内容･方法　等】　観光と情報のかかわりについて講義する
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第５回　【授業テーマ】　観光と経済
【内容･方法　等】　観光の持つ経済的なインパクトを理解し、経済の理論で観光の市場を考える
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第６回　【授業テーマ】　観光と観光対象　（1）
【内容･方法　等】　観光の対象について講義する
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第７回　【授業テーマ】　観光と観光対象　（2）
【内容･方法　等】　観光の対象について講義する
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第８回　【授業テーマ】　観光と環境
【内容･方法　等】　観光が自然や環境といかに関わっていくべきかについて講義する
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第９回　【授業テーマ】　観光と地域社会
【内容･方法　等】　観光と地域社会のつながりについて講義する
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第10回　【授業テーマ】　観光と旅行業
【内容･方法　等】　旅行業の役割とこれからのあり方について講義する
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第11回　【授業テーマ】　観光と交通
【内容･方法　等】　観光における交通の特徴と役割について講義する
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第12回　【授業テーマ】　観光と宿泊業
【内容･方法　等】　宿泊産業の特徴と役割について講義する
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第13回　【授業テーマ】　観光地事例研究
【内容･方法　等】　著名な観光地を取り上げて講義する
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第14回　【授業テーマ】　新しい観光
【内容･方法　等】　最近注目されている新しい観光について講義する
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第15回　【授業テーマ】　現代観光の課題と観光政策
まとめと補足
【内容･方法　等】　日本の持つ課題と観光政策について講義する
講義全体を通してのまとめと補足を行う
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習

評価方法（基準）
定期試験（50％）と課題・小テスト・参加態度等の平常点（50％）を総合的に評価します。

教材等
教科書…使用しません。
参考書…前田勇編著「現代観光総論」学文社（2,300円＋税）

学生へのメッセージ
観光はさまざまな形でニュースや記事に取り上げられています。普段から時事問題にも注意をしておいてください。

関連科目
経済キャリア入門

担当者の研究室等
１号館７階　野村准教授室（経済学部）

観光学入門
Basics to Tourism Studies

持　永　政　人（モチナガ　マサヒト）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	A～J	後期	必修	2

授業概要・目的・到達目標
少子高齢化の時代を迎え、交流人口増加が期待される観光は日本の重要政策に位置づけられ、今後ますますその必要性が高まってくると考えられます。この授業では観光経済を学ぶうえでの観光の基礎知識を習得することを目的とします。

授業方法と留意点
授業は毎回のテーマに沿った講義を中心に進めていきます。

科目学習の効果（資格）
観光の基礎知識の習得

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　観光と観光学
【内容･方法　等】　講義概要、授業のすすめ方、評価方法等の説明
観光とは何か？観光の定義、観光の果たす役割・意義を考える。
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第２回　【授業テーマ】　観光の歴史Ⅰ
【内容･方法　等】　観光の世界史・日本史を講義する。（古代～近世）
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第３回　【授業テーマ】　観光の歴史Ⅱ
【内容･方法　等】　観光の世界史・日本史を講義する。（近代～現代）
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第４回　【授業テーマ】　観光と行動
【内容･方法　等】　観光行動の形と仕組みについて考える。
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第５回　【授業テーマ】　観光と経済Ⅰ
【内容･方法　等】　観光の持つ経済的なインパクトを理解する。
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第６回　【授業テーマ】　観光と経済Ⅱ
【内容･方法　等】　経済の一般理論と観光市場の関係について理解する。
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第７回　【授業テーマ】　観光と観光情報
【内容･方法　等】　観光における情報の重要性を理解する。
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第８回　【授業テーマ】　観光と交通
【内容･方法　等】　交通が観光に果たす役割を考える。
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第９回　【授業テーマ】　観光と観光資源
【内容･方法　等】　観光資源の特徴と要件を理解する。
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第10回　【授業テーマ】　観光と観光施設
【内容･方法　等】　観光施設の区分とそれぞれの役割について理解する。
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第11回　【授業テーマ】　観光産業Ⅰ
【内容･方法　等】　旅行業の役割とこれからのあり方を講義する。
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第12回　【授業テーマ】　観光産業Ⅱ
【内容･方法　等】　航空産業の役割について理解する。
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第13回　【授業テーマ】　観光産業Ⅲ
【内容･方法　等】　宿泊業の特徴と役割を講義する。
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第14回　【授業テーマ】　観光地事例研究
【内容･方法　等】　日本を代表する観光地の事例を挙げ、その要件について考える。
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第15回　【授業テーマ】　新しい観光と観光政策及びこれまでのまとめ
【内容･方法　等】　新しい観光のあり方と課題は何か、また観光立国を推進する国の観光政策について講義する。
これまでの講義の補足とまとめ、質疑応答をする。
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習

評価方法（基準）
定期試験５０％、平常点（課題提出、小テスト、参加態度等）を総合的に評価します。

教材等
教科書…使用しません。

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　17　2014/08/21　15:11:35

参考書…授業の中で都度紹介します。

学生へのメッセージ

観光はさまざまな形でニュースや記事にとりあっげられています。普段から時事問題にも注意をしておいてください。

関連科目

経済キャリア入門、観光人材論、観光マーケティング論

担当者の研究室等

1号館７階　持永教授室（経済学部）

観光学入門

Basics to Tourism Studies

野　村　佳　子（ノムラ　ヨシコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	K～T	後期	必修	2

授業概要・目的・到達目標

少子高齢化の時代を迎え、交流人口増加が期待できる観光は日本の重要政策に位置づけられ、今後ますます重要性が高まってくると考えられます。この授業では観光経済を学ぶうえでの観光の基礎知識を習得することを目的とします。

授業方法と留意点

毎回のテーマに沿った講義を中心に進めていきます。

科目学習の効果（資格）

観光経済を学ぶ上での基礎的な知識の習得。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　イントロダクション
【内容・方法　等】　授業の概要と進め方および観光がなぜ注目されているのかについて講義する
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習

第２回　**【授業テーマ】**　観光と観光学
【内容・方法　等】　観光の定義、観光の意義を講義する
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習

第３回　**【授業テーマ】**　観光の歴史
【内容・方法　等】　観光の世界史・日本史を講義する
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習

第４回　**【授業テーマ】**　観光と情報
【内容・方法　等】　観光と情報のかかわりについて講義する
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習

第５回　**【授業テーマ】**　観光と経済
【内容・方法　等】　観光の持つ経済的なインパクトを理解し、経済の理論で観光の市場を考える
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習

第６回　**【授業テーマ】**　観光と観光対象　（１）
【内容・方法　等】　観光の対象について講義する
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習

第７回　**【授業テーマ】**　観光と観光対象　（２）
【内容・方法　等】　観光の対象について講義する
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習

第８回　**【授業テーマ】**　観光と環境
【内容・方法　等】　観光が自然や環境といかに関わっていくべきかについて講義する
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習

第９回　**【授業テーマ】**　観光と地域社会
【内容・方法　等】　観光と地域社会のつながりについて講義する
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習

第10回　**【授業テーマ】**　観光と旅行業
【内容・方法　等】　旅行業の役割とこれからのあり方について講義する
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習

第11回　**【授業テーマ】**　観光と交通
【内容・方法　等】　観光における交通の特徴と役割について講義する
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習

第12回　**【授業テーマ】**　観光と宿泊業
【内容・方法　等】　宿泊産業の特徴と役割について講義する
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習

第13回　**【授業テーマ】**　観光地事例研究
【内容・方法　等】　著名な観光地を取り上げて講義する
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習

第14回　**【授業テーマ】**　新しい観光
【内容・方法　等】　最近注目されている新しい観光について講義する
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習

第15回　**【授業テーマ】**　現代観光の課題と観光政策
まとめと補足
【内容・方法　等】　日本の持つ課題と観光政策について講義する
講義全体を通してのまとめと補足を行う
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習

評価方法（基準）

定期試験（50％）と課題・小テスト・参加態度等の平常点（50％）を総合的に評価します。

教材等

教科書…使用しません。
参考書…前田勇編著「現代観光総論」学文社（2,300円＋税）

学生へのメッセージ

観光はさまざまな形でニュースや記事に取り上げられています。普段から時事問題にも注意をしておいてください。

関連科目

経済キャリア入門

担当者の研究室等

１号館７階　野村准教授室（経済学部）

国際経済学入門

No name

野　口　義　直（ノグチ　ヨシナオ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	A～J	前期	必修	2

授業概要・目的・到達目標

ゼロから新しく経済学を学ぶ新入生が、経済学の素養を身につけつつ、人類史と経済との関係についての問題意識を獲得し、知的な刺激を受けて、大学で経済学を学ぶ動機を強くすることが、第一の到達目標である。その上で、世界金融危機、地球環境問題、新興国の成長、ニューエコノミーなどの、現代的な国際経済の諸現象について学ぶことが、第二の到達目標である。

授業方法と留意点

教科書の内容解説を主とする講義形式で行う。教科書は「経済理論を紹介しながら人類史を振り返る一般書」として書かれ、欧米でベストセラーになったものである。経済学の予備知識を全くもたない新入生が、最低限の経済史の知識や経済理論について学びながら、現代的な国際経済の諸現象について理解するのに適切であろうと考える。しっかりと教科書を予習し、疑問点を明確にしながら、授業に臨んでもらいたい。

科目学習の効果（資格）

経済学を学ぶための問題意識と教養の獲得

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　講義ガイダンス
【内容・方法　等】　講義概要、教科書の紹介
【事前・事後学習課題】　教科書（pp.11-24、pp.302-306）の予習

第２回　**【授業テーマ】**　文明と経済の起源
【内容・方法　等】　経済の誕生、人類初のグローバリゼーション、西欧文明の特異性
【事前・事後学習課題】　教科書（pp.25-40）の予習

第３回　**【授業テーマ】**　停滞の中世から奇跡の近代へ
マルサスの法則
【内容・方法　等】　ヨーロッパにおける国民国家の発明、人口問題、収穫逓減の法則
【事前・事後学習課題】　教科書（pp.41-72）の予習

第４回　**【授業テーマ】**　解き放たれたプロメテウス－産業革命、石炭・小麦・奴隷
【内容・方法　等】　産業革命、科学とイノベーション
【事前・事後学習課題】　教科書（pp.41-86）の予習

第５回　**【授業テーマ】**　永続する経済成長
【内容・方法　等】　アダム・スミス、マルクス、シュンペーター、技術進歩と寡占化
【事前・事後学習課題】　教科書（pp.87-102）の予習

第６回　**【授業テーマ】**　世界戦争の経済的帰結
史上初の世界恐慌
【内容・方法　等】　国民国家の病理、国際貿易の崩壊と世界金融危機
【事前・事後学習課題】　教科書（pp.103-136）の予習

第７回　**【授業テーマ】**　高度経済成長は、私たちを幸せにしたのか？
【内容・方法　等】　高度経済成長
【事前・事後学習課題】　教科書（pp.137-146）の予習

第８回　**【授業テーマ】**　福祉国家の誕生と終焉
【内容・方法　等】　福祉国家、幸福感
【事前・事後学習課題】　教科書（pp.147-168）の予習

第９回　**【授業テーマ】**　戦争と平和の経済学
【内容・方法　等】　コンドラチェフの波
【事前・事後学習課題】　教科書（pp.169-184）の予習

第10回　**【授業テーマ】**　復興する中国とインド
【内容・方法　等】　東洋と西洋の逆転と再逆転
【事前・事後学習課題】　教科書（pp.185-218）の予習

第11回　**【授業テーマ】**　歴史の終焉と文明の衝突
【内容・方法　等】　国民国家と市場経済の蜜月と破綻、フクヤマとハンチントン、反西洋・反近代の潮流と暴力への回帰
【事前・事後学習課題】　教科書（pp.219-240）の予習

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　18　2014/08/21　15:11:35

第12回　【授業テーマ】 21世紀資本主義とエコロジー
【内容・方法　等】 地球の限界、新たな産業革命、エコロジー危機と文明
【事前・事後学習課題】 教科書（pp.241-258）の予習
第13回　【授業テーマ】 新たに世界を襲った金融危機
【内容・方法　等】 新自由主義革命とグローバル金融システム、金融危機
【事前・事後学習課題】 教科書（pp.259-280）の予習
第14回　【授業テーマ】 非物質的な資本主義と経済法則
【内容・方法　等】 ニューエコノミー、非物質的商品の生産と収穫逓増の法則、コンテンツ産業
【事前・事後学習課題】 教科書（pp.281-295）の予習
第15回　【授業テーマ】 人類史上初となる時代への突入
【内容・方法　等】 講義のまとめ
【事前・事後学習課題】 教科書（pp.297-301）の予習

評価方法（基準）
課題提出(30%)、定期試験(70%)の結果をふまえて、総合的に評価する。
なお出席日数が不足する者は、単位取得の資格を失う場合がある。

教材等
教科書…ダニエル・コーエン『経済と人類の1万年史から、21世紀世界を考える』（作品社、2013年）
参考書…講義中に指示する。

学生へのメッセージ
経済学の巨匠たちと人類文明史を旅し、21世紀の課題の答えを探ろう。「経済が、いかに文明や社会を創ってきたのか？古代文明の人類初のグローバリゼーションから、現代のグローバル経済へ。1930年代の世界大恐慌から、2009年の世界金融危機へ。古代中華帝国から、現代中国へ…。経済学の巨匠たち－アダム・スミス、マルサス、リカード、マルクス、シュンペーター、コンドラチェフ、ケインズ、ハイエク…とともに、人類の過去と未来を旅し、21世紀世界が直面する課題の答えを探る。」（本書の帯より）

関連科目
経済地理、西洋経済史、アジア経済史、日本経済史、地球環境経済、農業経済論、社会経済学I、II、アメリカ経済・文化論、アジア経済・文化論、ヨーロッパ経済・文化論、経済進化論

担当者の研究室等
１号館７階　野口准教授室（経済学部）

国際経済学入門
No name

田　中　鮎　夢（タナカ　アユム）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	K～T	前期	必修	2

授業概要・目的・到達目標
現代の国際経済、国際貿易論・国際金融論の概要を講義し、国際経済学の基礎を固める。

授業方法と留意点
講義形式で行うが、講義時間内に問題演習を行う。

科目学習の効果（資格）
公務員試験（警察・消防、地方上級）の試験範囲を扱う。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】 国際経済入門 (1)
【内容・方法　等】 国際貿易理論の紹介
【事前・事後学習課題】 講義内容の復習
第２回　【授業テーマ】 国際経済入門 (2)
【内容・方法　等】 国際貿易機関（GATT、WTO）
【事前・事後学習課題】 講義内容の復習
第３回　【授業テーマ】 国際経済入門 (3)
【内容・方法　等】 国際通貨制度（IMF）
【事前・事後学習課題】 講義内容の復習
第４回　【授業テーマ】 国際経済入門 (4)
【内容・方法　等】 為替相場の決定と影響
【事前・事後学習課題】 講義内容の復習
第５回　【授業テーマ】 国際経済入門 (5)
【内容・方法　等】 地域的経済統合（FTA）
【事前・事後学習課題】 講義内容の復習
第６回　【授業テーマ】 国際経済入門 (6)
【内容・方法　等】 国際協調（OECD, ODA）
【事前・事後学習課題】 講義内容の復習
第７回　【授業テーマ】 まとめ
【内容・方法　等】 これまでの講義内容を復習する
【事前・事後学習課題】 講義内容の復習
第８回　【授業テーマ】 国際貿易論入門 (1)
【内容・方法　等】 自由貿易均衡と自由貿易の利益
【事前・事後学習課題】 講義内容の復習
第９回　【授業テーマ】 国際貿易論入門 (2)
【内容・方法　等】 リカードの比較優位の原理
【事前・事後学習課題】 講義内容の復習
第10回　【授業テーマ】 国際貿易論入門 (3)
【内容・方法　等】 貿易三角形
【事前・事後学習課題】 講義内容の復習
第11回　【授業テーマ】 国際貿易論入門 (4)
【内容・方法　等】 ヘクシャー＝オーリン・モデル
【事前・事後学習課題】 講義内容の復習
第12回　【授業テーマ】 国際金融論入門 (1)
【内容・方法　等】 国際収支統計
【事前・事後学習課題】 講義内容の復習
第13回　【授業テーマ】 国際金融論入門 (2)
【内容・方法　等】 為替レートと国際収支の決定
【事前・事後学習課題】 講義内容の復習
第14回　【授業テーマ】 国際金融論入門 (3)
【内容・方法　等】 開放経済におけるマクロ政策
【事前・事後学習課題】 講義内容の復習
第15回　【授業テーマ】 総括
【内容・方法　等】 これまでの講義内容を復習する
【事前・事後学習課題】 講義内容の復習

評価方法（基準）
平常点40％、定期試験60％の割合で評価する。受講態度（私語等）によって、減点を行う。不正行為には厳正な措置をとる。

教材等
教科書…なし。
参考書…講義中に適宜指示する。

学生へのメッセージ
意欲ある学生を歓迎します。

関連科目
経済学入門、ミクロ経済学、マクロ経済学

担当者の研究室等
1号館7階田中講師室

備考
受講生の理解度に応じて、講義内容・講義進度には変更がありえる。

日本経済史
No name

田　中　幹　大（タナカ　ミキヒロ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
幕末開港から1945年の敗戦までの日本経済の展開過程を中心に、当該期間の基本的な動向を把握した上で、各時代の経済制度・政策、工業化過程、企業組織、企業家、企業間関係、経営管理などに焦点をあてて検討する。

授業方法と留意点
レジュメ、パワーポイントによる解説と映像資料を使用する。

科目学習の効果（資格）
戦前日本経済の成長・発展を理解し、戦後から今日の日本経済の展開を把握するための素地をつくる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】 オリエンテーション
【内容・方法　等】 日本経済史を学ぶ意義、今後の講義の進め方、評価などについて
【事前・事後学習課題】 教科書を通覧しておくこと
第２回　【授業テーマ】 開港のインパクト
【内容・方法　等】 幕末の経済構造と開港がもたらした経済的影響について理解する
【事前・事後学習課題】 前回講義で指示した教科書の該当箇所を読了しておくこと
第３回　【授業テーマ】 明治維新と経済政策
【内容・方法　等】 明治維新と近代的経済制度の確立過程について理解する
【事前・事後学習課題】 前回講義で指示した教科書の該当箇所を読了しておくこと
第４回　【授業テーマ】 近代産業の形成①
【内容・方法　等】 軽工業における近代産業の発達を理解する
【事前・事後学習課題】 前回講義で指示した教科書の該当箇所を読了しておくこと
第５回　【授業テーマ】 近代産業の形成②
【内容・方法　等】 重工業における近代産業の発達を理解する
【事前・事後学習課題】 前回講義で指示した教科書の該当箇所を読了しておくこと
第６回　【授業テーマ】 20世紀初頭の日本経済
【内容・方法　等】 日清・日露戦争が日本経済に与えた影響と市場・産業構造について理解する
【事前・事後学習課題】 前回講義で指示した教科書の該当箇所を読了しておくこと
第７回　【授業テーマ】 第一次大戦と日本経済

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　19　2014/08/21　15:11:36

【内容・方法　等】 第一次大戦が日本経済に与えた影響を理解する
【事前・事後学習課題】 前回講義で指示した教科書の該当箇所を読了しておくこと
第８回 【授業テーマ】 両大戦間期の日本経済
【内容・方法　等】 1920年代から30年代前半の日本経済の新たな展開について理解する
【事前・事後学習課題】 前回講義で指示した教科書の該当箇所を読了しておくこと
第９回 【授業テーマ】 産業構造の変化
【内容・方法　等】 両大戦間期に進展した重化学工業化について理解する
【事前・事後学習課題】 前回講義で指示した教科書の該当箇所を読了しておくこと
第10回 【授業テーマ】 財閥の展開
【内容・方法　等】 日本経済の発展と財閥の関係、財閥の経営内容について理解する
【事前・事後学習課題】 前回講義で指示した教科書の該当箇所を読了しておくこと
第11回 【授業テーマ】 戦時経済統制の展開
【内容・方法　等】 1937年以降に段階的に進展していく戦時経済統制の内容を理解する
【事前・事後学習課題】 前回講義で指示した教科書の該当箇所を読了しておくこと
第12回 【授業テーマ】 戦時下の産業と企業
【内容・方法　等】 戦時統制が産業発展や企業経営に与えた影響を理解する
【事前・事後学習課題】 前回講義で指示した教科書の該当箇所を読了しておくこと
第13回 【授業テーマ】 戦後復興期の日本経済
【内容・方法　等】 戦後復興期に戦前の日本経済で形成された諸制度がどのように変容したのかを理解する
【事前・事後学習課題】 前回講義で指示した教科書の該当箇所を読了しておくこと
第14回 【授業テーマ】 戦前と戦後の日本経済
【内容・方法　等】 戦前の日本経済の諸特徴が戦後の日本経済の発展のなかでどのように引き継がれたのか、また断絶したのかについて理解する
【事前・事後学習課題】 前回講義で指示した教科書の該当箇所を読了しておくこと
第15回 【授業テーマ】 まとめ
【内容・方法　等】 これまでの講義内容の要点を確認するとともにレポート課題を提示する
【事前・事後学習課題】 レポート課題をだします

評価方法（基準）
中間レポート30％、定期試験70％で評価する。

教材等
教科書…三和良一『概説日本経済史　近現代〔第2版〕』東京大学出版会、2002年（2,500円＋税）
参考書…使用しません。

学生へのメッセージ
近代日本経済の展開過程を体系的にイメージできるようになってください。

関連科目
日本経済論

担当者の研究室等
１号館７階　田中准教授（経済学部）

日本経済史
Japanese Economic History

田　中　幹　大（タナカ　ミキヒロ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	必修	2

授業概要・目的・到達目標
幕末開港から1945年の敗戦までの日本経済の展開過程を中心に、当該期間の基本的な動向を把握した上で、各時代の経済制度・政策、工業化過程、企業組織、企業家、企業間関係、経営管理などに焦点をあてて検討する。

授業方法と留意点
レジュメ、パワーポイントによる解説と映像資料を使用する。

科目学習の効果（資格）
戦前日本経済の成長・発展を理解し、戦後から今日の日本経済の展開を把握するための素地をつくる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 オリエンテーション
【内容・方法　等】 日本経済史を学ぶ意義、今後の講義の進め方、評価などについて
【事前・事後学習課題】 教科書を通覧しておくこと
第２回 【授業テーマ】 開港のインパクト
【内容・方法　等】 幕末の経済構造と開港がもたらした経済的影響について理解する
【事前・事後学習課題】 前回講義で指示した教科書の該当箇所を読了しておくこと
第３回 【授業テーマ】 明治維新と経済政策
【内容・方法　等】 明治維新と近代的経済制度の確立過程について理解する
【事前・事後学習課題】 前回講義で指示した教科書の該当箇所を読了しておくこと
第４回 【授業テーマ】 近代産業の形成①
【内容・方法　等】 軽工業における近代産業の発達を理解する
【事前・事後学習課題】 前回講義で指示した教科書の該当箇所を読了しておくこと
第５回 【授業テーマ】 近代産業の形成②
【内容・方法　等】 重工業における近代産業の発達を理解する
【事前・事後学習課題】 前回講義で指示した教科書の該当箇所を読了しておくこと
第６回 【授業テーマ】 20世紀初頭の日本経済
【内容・方法　等】 日清・日露戦争が日本経済に与えた影響と市場・産業構造について理解する
【事前・事後学習課題】 前回講義で指示した教科書の該当箇所を読了しておくこと
第７回 【授業テーマ】 第一次大戦と日本経済
【内容・方法　等】 第一次大戦が日本経済に与えた影響を理解する
【事前・事後学習課題】 前回講義で指示した教科書の該当箇所を読了しておくこと
第８回 【授業テーマ】 両大戦間期の日本経済
【内容・方法　等】 1920年代から30年代前半の日本経済の新たな展開について理解する
【事前・事後学習課題】 前回講義で指示した教科書の該当箇所を読了しておくこと
第９回 【授業テーマ】 産業構造の変化
【内容・方法　等】 両大戦間期に進展した重化学工業化について理解する
【事前・事後学習課題】 前回講義で指示した教科書の該当箇所を読了しておくこと
第10回 【授業テーマ】 財閥の展開
【内容・方法　等】 日本経済の発展と財閥の関係、財閥の経営内容について理解する
【事前・事後学習課題】 前回講義で指示した教科書の該当箇所を読了しておくこと
第11回 【授業テーマ】 戦時経済統制の展開
【内容・方法　等】 1937年以降に段階的に進展していく戦時経済統制の内容を理解する
【事前・事後学習課題】 前回講義で指示した教科書の該当箇所を読了しておくこと
第12回 【授業テーマ】 戦時下の産業と企業
【内容・方法　等】 戦時統制が産業発展や企業経営に与えた影響を理解する
【事前・事後学習課題】 前回講義で指示した教科書の該当箇所を読了しておくこと
第13回 【授業テーマ】 戦後復興期の日本経済
【内容・方法　等】 戦後復興期に戦前の日本経済で形成された諸制度がどのように変容したのかを理解する
【事前・事後学習課題】 前回講義で指示した教科書の該当箇所を読了しておくこと
第14回 【授業テーマ】 戦前と戦後の日本経済
【内容・方法　等】 戦前の日本経済の諸特徴が戦後の日本経済の発展のなかでどのように引き継がれたのか、また断絶したのかについて理解する
【事前・事後学習課題】 前回講義で指示した教科書の該当箇所を読了しておくこと
第15回 【授業テーマ】 まとめ
【内容・方法　等】 これまでの講義内容の要点を確認するとともにレポート課題を提示する
【事前・事後学習課題】 レポート課題をだします

評価方法（基準）
中間レポート30％、定期試験70％で評価する。

教材等
教科書…三和良一『概説日本経済史　近現代〔第2版〕』東京大学出版会、2002年（2,500円＋税）
参考書…使用しません。

学生へのメッセージ
近代日本経済の展開過程を体系的にイメージできるようになってください。

関連科目
日本経済論

担当者の研究室等
１号館７階　田中准教授（経済学部）

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　20　2014/08/21　15:11:36

会計学入門
No name

朴　　景　淑（パク　キョンシュク）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

企業には、株主、投資家、銀行などの債権者、取引先、従業員等、多様な利害関係者がある。この利害関係者に「経営活動結果」を報告するためのプロセスが会計である。この一連のプロセスは法的規制を受けながら、社会的制度として行われている。このような会計制度の基盤となる会計理論が会計学である。会計学入門では、会計とは何か、会計と企業との係わり、会計の種類などを初心者向けで概説する。会計学の基礎理論を修得することによって、「財務管理Ⅱ」「原価管理Ⅰ・Ⅱ」など経営関連科目の基礎を構築することを目標とする。

授業方法と留意点

授業はパワー・ポイントと板書を並行する。必ず筆記の用意をすること。

科目学習の効果（資格）

本授業は経営分野すべての基礎である会計学の基礎知識の習得が可能な内容である。また、日商簿記・税理士・会計士・中小企業診断士等経営会計関連資格の基礎科目である。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】　ガイダンス、講義概要
【内容・方法　等】　授業の進め方、１５回の授業概要の説明
【事前・事後学習課題】　学期中の授業の流れを把握できること

第２回　【授業テーマ】　会計学とは
【内容・方法　等】　会計学のフレームワークを説明、会計の分類および会計学における簿記の位置づけ等を述べる
【事前・事後学習課題】　レポート・演習・Quizテスト

第３回　【授業テーマ】　簿記とは、複式簿記の意義
【内容・方法　等】　簿記の意義、複式簿記、簿記を学ぶメリット
【事前・事後学習課題】　レポート・演習・Quizテスト

第４回　【授業テーマ】　決算書（財務諸表）
【内容・方法　等】　重要な財務諸表である貸借対照表と損益計算書の形式と読み方などについて学習する
【事前・事後学習課題】　レポート・演習・Quizテスト

第５回　【授業テーマ】　簿記の５要素
【内容・方法　等】　資産・負債・資本（純資産）と費用・収益
【事前・事後学習課題】　レポート・演習・Quizテスト

第６回　【授業テーマ】　簿記の全体的流れ
【内容・方法　等】　取引の記録から決算までの全体的な流れをみる（仕訳・転記・決算書(財務諸表）の作成までのプロセス）
【事前・事後学習課題】　レポート・演習・Quizテスト

第７回　【授業テーマ】　資産・負債・資本Ⅰ
【内容・方法　等】　「貸借対照表（財務状態を示す決算書）」の構成要素である「資産」「負債」「資本」の意義および、各グループには、どんな勘定科目があるのかについて学習する
【事前・事後学習課題】　レポート・演習・Quizテスト

第８回　【授業テーマ】　資産・負債・資本Ⅱ
【内容・方法　等】　「貸借対照表（財務状態を示す決算書）」の構成要素である「資産」「負債」「資本」の意義および、各グループには、どんな勘定科目があるのかについて学習する
【事前・事後学習課題】　レポート・演習・Quizテスト

第９回　【授業テーマ】　資産・負債・資本Ⅲ
【内容・方法　等】　「貸借対照表（財務状態を示す決算書）」の構成要素である「資産」「負債」「資本」の意義および、各グループには、どんな勘定科目があるのかについて学習する
【事前・事後学習課題】　レポート・演習・Quizテスト

第10回　【授業テーマ】　収益・費用Ⅰ
【内容・方法　等】　「損益計算書（経営成績を表す決算書）」の構成要素である「収益」と「費用」の勘定科目について学習する
【事前・事後学習課題】　レポート・演習・Quizテスト

第11回　【授業テーマ】　収益・費用Ⅱ
【内容・方法　等】　「損益計算書（経営成績を表す決算書）」の構成要素である「収益」と「費用」の勘定科目について学習する
【事前・事後学習課題】　レポート・演習・Quizテスト

第12回　【授業テーマ】　仕訳のルールⅠ
【内容・方法　等】　仕訳とは、仕訳のルール、仕訳の手続き（資産・負債・資本項目）
【事前・事後学習課題】　レポート・演習・Quizテスト

第13回　【授業テーマ】　仕訳のルールⅡ
【内容・方法　等】　仕訳の手続き（収益・費用項目）
【事前・事後学習課題】　レポート・演習・Quizテスト

第14回　【授業テーマ】　転記のルール
【内容・方法　等】　仕訳の結果を、各勘定科目元帳へ転記する手続きを学習する
【事前・事後学習課題】　レポート・演習・Quizテスト

第15回　【授業テーマ】　まとめ
【内容・方法　等】　14回の授業のまとめと質疑応答
【事前・事後学習課題】　レポート

評価方法（基準）

平常点40%、定期試験 60%

教材等

教科書…講義中に指示する。必要に応じて、随時プリントを配布。
参考書…講義中にテーマによって随時告知する。

学生へのメッセージ

本授業は内容が続いているので、授業内容の理解のためには欠席せず授業に参加することが大事。
※財務管理Ⅱ、原価管理Ⅰ・Ⅱを履修予定の場合は、本科目を履修しておくことを強く勧める。

関連科目

「財務管理Ⅱ」「原価管理Ⅰ・Ⅱ」の基礎となる科目である。

担当者の研究室等

１号館7階　朴教授室（経済学部）

会計学入門
Introduction to Accounting

朴　　景　淑（パク　キョンシュク）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

企業には、株主、投資家、銀行などの債権者、取引先、従業員等、多様な利害関係者がある。この利害関係者に「経営活動結果」を報告するためのプロセスが会計である。この一連のプロセスは法的規制を受けながら、社会的制度として行われている。このような会計制度の基盤となる会計理論が会計学である。会計学入門では、会計とは何か、会計と企業との係わり、会計の種類などを初心者向けで概説する。会計学の基礎理論を修得することによって、「財務管理Ⅱ」「原価管理Ⅰ・Ⅱ」など経営関連科目の基礎を構築することを目標とする。

授業方法と留意点

授業はパワー・ポイントと板書を並行する。必ず筆記の用意をすること。

科目学習の効果（資格）

本授業は経営分野すべての基礎である会計学の基礎知識の習得が可能な内容である。また、日商簿記・税理士・会計士・中小企業診断士等経営会計関連資格の基礎科目である。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】　ガイダンス、講義概要
【内容・方法　等】　授業の進め方、１５回の授業概要の説明
【事前・事後学習課題】　学期中の授業の流れを把握できること

第２回　【授業テーマ】　会計学とは
【内容・方法　等】　会計学のフレームワークを説明、会計の分類および会計学における簿記の位置づけ等を述べる
【事前・事後学習課題】　レポート・演習・Quizテスト

第３回　【授業テーマ】　簿記とは、複式簿記の意義
【内容・方法　等】　簿記の意義、複式簿記、簿記を学ぶメリット
【事前・事後学習課題】　レポート・演習・Quizテスト

第４回　【授業テーマ】　決算書（財務諸表）
【内容・方法　等】　重要な財務諸表である貸借対照表と損益計算書の形式と読み方などについて学習する
【事前・事後学習課題】　レポート・演習・Quizテスト

第５回　【授業テーマ】　簿記の５要素
【内容・方法　等】　資産・負債・資本（純資産）と費用・収益
【事前・事後学習課題】　レポート・演習・Quizテスト

第６回　【授業テーマ】　簿記の全体的流れ
【内容・方法　等】　取引の記録から決算までの全体的な流れをみる（仕訳・転記・決算書(財務諸表）の作成までのプロセス）
【事前・事後学習課題】　レポート・演習・Quizテスト

第７回　【授業テーマ】　資産・負債・資本Ⅰ
【内容・方法　等】　「貸借対照表（財務状態を示す決算書）」の構成要素である「資産」「負債」「資本」の意義および、各グループには、どんな勘定科目があるのかについて学習する
【事前・事後学習課題】　レポート・演習・Quizテスト

第８回　【授業テーマ】　資産・負債・資本Ⅱ
【内容・方法　等】　「貸借対照表（財務状態を示す決算書）」の構成要素である「資産」「負債」「資本」の意義および、各グループには、どんな勘定科目があるのかについて学習する
【事前・事後学習課題】　レポート・演習・Quizテスト

第９回　【授業テーマ】　資産・負債・資本Ⅲ

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　21　　2014/08/21　15:11:36

【内容・方法　等】　「貸借対照表（財務状態を示す決算書）」の構成要素である「資産」「負債」「資本」の意義および、各グループには、どんな勘定科目があるのかについて学習する
【事前・事後学習課題】　レポート・演習・Quizテスト
第10回　【授業テーマ】　収益・費用Ⅰ
【内容・方法　等】　「損益計算書（経営成績を表す決算書）」の構成要素である「収益」と「費用」の勘定科目について学習する
【事前・事後学習課題】　レポート・演習・Quizテスト
第11回　【授業テーマ】　収益・費用Ⅱ
【内容・方法　等】　「損益計算書（経営成績を表す決算書）」の構成要素である「収益」と「費用」の勘定科目について学習する
【事前・事後学習課題】　レポート・演習・Quizテスト
第12回　【授業テーマ】　仕訳のルールⅠ
【内容・方法　等】　仕訳とは、仕訳のルール、仕訳の手続き（資産・負債・資本項目）
【事前・事後学習課題】　レポート・演習・Quizテスト
第13回　【授業テーマ】　仕訳のルールⅡ
【内容・方法　等】　仕訳の手続き（収益・費用項目）
【事前・事後学習課題】　レポート・演習・Quizテスト
第14回　【授業テーマ】　転記のルール
【内容・方法　等】　仕訳の結果を、各勘定科目元帳へ転記する手続きを学習する
【事前・事後学習課題】　レポート・演習・Quizテスト
第15回　【授業テーマ】　まとめ
【内容・方法　等】　14回の授業のまとめと質疑応答
【事前・事後学習課題】　レポート

評価方法（基準）
定期試験60%、平常点40%（授業中の演習、Quizテスト、レポートを総合的に評価）

教材等
教科書…講義中に指示する。必要に応じて、随時プリントを配布。
参考書…講義中にテーマによって随時告知する。

学生へのメッセージ
本授業は内容が続いているので、授業内容の理解のためには欠席せず授業に参加することが大事。
※財務管理Ⅱ、原価管理Ⅰ・Ⅱを履修予定の場合は、本科目を履修しておくことを強く勧める。

関連科目
「財務管理Ⅱ」「原価管理Ⅰ・Ⅱ」の基礎となる科目である。

担当者の研究室等
１号館7階　朴教授室（経済学部）

国際経済論
International Economics

田　中　鮎　夢（タナカ　アユム）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	ＡＢＣＤＥ ＦＧＨＩＪ	前期	必修	2

授業概要・目的・到達目標
現代の国際経済、国際貿易論・国際金融論の概要を講義し、国際経済学の基礎を固める。

授業方法と留意点
講義形式で行うが、講義時間内に問題演習を行う。

科目学習の効果（資格）
公務員試験（警察・消防、地方上級）の試験範囲を扱う。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　国際経済入門 (1)
【内容・方法　等】　国際貿易理論の紹介
【事前・事後学習課題】　講義内容の復習
第２回　【授業テーマ】　国際経済入門 (2)
【内容・方法　等】　国際貿易機関（GATT、WTO）
【事前・事後学習課題】　講義内容の復習
第３回　【授業テーマ】　国際経済入門 (3)
【内容・方法　等】　国際通貨制度（IMF）
【事前・事後学習課題】　講義内容の復習
第４回　【授業テーマ】　国際経済入門 (4)
【内容・方法　等】　為替相場の決定と影響
【事前・事後学習課題】　講義内容の復習
第５回　【授業テーマ】　国際経済入門 (5)
【内容・方法　等】　地域的経済統合（FTA）
【事前・事後学習課題】　講義内容の復習
第６回　【授業テーマ】　国際経済入門 (6)
【内容・方法　等】　国際協調（OECD, ODA）
【事前・事後学習課題】　講義内容の復習
第７回　【授業テーマ】　まとめ
【内容・方法　等】　これまでの講義内容を復習する
【事前・事後学習課題】　講義内容の復習
第８回　【授業テーマ】　国際貿易論入門 (1)
【内容・方法　等】　自由貿易均衡と自由貿易の利益
【事前・事後学習課題】　講義内容の復習
第９回　【授業テーマ】　国際貿易論入門 (2)
【内容・方法　等】　リカードの比較優位の原理
【事前・事後学習課題】　講義内容の復習
第10回　【授業テーマ】　国際貿易論入門 (3)
【内容・方法　等】　貿易三角形
【事前・事後学習課題】　講義内容の復習
第11回　【授業テーマ】　国際貿易論入門 (4)
【内容・方法　等】　ヘクシャー＝オーリン・モデル
【事前・事後学習課題】　講義内容の復習
第12回　【授業テーマ】　国際金融論入門 (1)
【内容・方法　等】　国際収支統計
【事前・事後学習課題】　講義内容の復習
第13回　【授業テーマ】　国際金融論入門 (2)
【内容・方法　等】　為替レートと国際収支の決定
【事前・事後学習課題】　講義内容の復習
第14回　【授業テーマ】　国際金融論入門 (3)
【内容・方法　等】　開放経済におけるマクロ政策
【事前・事後学習課題】　講義内容の復習
第15回　【授業テーマ】　総括
【内容・方法　等】　これまでの講義内容を復習する
【事前・事後学習課題】　講義内容の復習

評価方法（基準）
平常点40%、定期試験60%の割合で評価する。受講態度（私語等）によって、減点を行う。不正行為には厳正な措置をとる。

教材等
教科書…なし。
参考書…講義中に適宜指示する。

学生へのメッセージ
意欲ある学生を歓迎します。

関連科目
経済学入門、ミクロ経済学、マクロ経済学

担当者の研究室等
1号館7階田中講師室

備考
受講生の理解度に応じて、講義内容・講義進度には変更がありえる。

国際経済論
International Economics

野　口　義　直（ノグチ　ヨシナオ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	ＫＬＭＮＯ ＰＱＲＳ	前期	必修	2

授業概要・目的・到達目標
ゼロから新しく経済学を学ぶ新入生が、経済学の素養を身につけつつ、人類史と経済との関係についての問題意識を獲得し、知的な刺激を受けて、大学で経済学を学ぶ動機を強くすることが、第一の到達目標である。その上で、世界金融危機、地球環境問題、新興国の成長、ニューエコノミーなどの、現代的な国際経済の諸現象について学ぶことが、第二の到達目標である。

授業方法と留意点
教科書の内容解説を主とする講義形式で行う。教科書は「経済理論を紹介しながら人類史を振り返る一般書」として書かれ、欧米でベストセラーになったものである。経済学の予備知識を全くもたない新入生が、最低限の経済史の知識や経済理論について学びながら、現代的な国際経済の諸現象について理解するのに適切であろうと考える。しっかりと教科書を予習し、疑問点を明確にしながら、授業に臨んでもらいたい。

科目学習の効果（資格）
経済学を学ぶための問題意識と教養の獲得

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　講義ガイダンス
【内容・方法　等】　講義概要、教科書の紹介
【事前・事後学習課題】　教科書（pp.11-24、pp.302-306）の予習
第２回　【授業テーマ】　文明と経済の起源
【内容・方法　等】　経済の誕生、人類初のグローバリゼーション、西欧文明の特異性
【事前・事後学習課題】　教科書（pp.25-40）の予習
第３回　【授業テーマ】　停滞の中世から奇跡の近代へ
マルサスの法則
【内容・方法　等】　ヨーロッパにおける国民国家の発明、人口問題、収穫逓減の法則
【事前・事後学習課題】　教科書（pp.41-72）の予習
第４回　【授業テーマ】　解き放たれたプロメテウス－産業革命、石炭・

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　22　2014/08/21　15:11:36

小麦・奴隷
【内容・方法　等】 産業革命、科学とイノベーション
【事前・事後学習課題】 教科書（pp.41-86）の予習
第５回 【授業テーマ】 永続する経済成長
【内容・方法　等】 アダム・スミス、マルクス、シュンペーター、技術進歩と寡占化
【事前・事後学習課題】 教科書（pp.87-102）の予習
第６回 【授業テーマ】 世界戦争の経済的帰結
史上初の世界恐慌
【内容・方法　等】 国民国家の病理、国際貿易の崩壊と世界金融危機
【事前・事後学習課題】 教科書（pp.103-136）の予習
第７回 【授業テーマ】 高度経済成長は、私たちを幸せにしたのか？
【内容・方法　等】 高度経済成長
【事前・事後学習課題】 教科書（pp.137-146）の予習
第８回 【授業テーマ】 福祉国家の誕生と終焉
【内容・方法　等】 福祉国家、幸福感
【事前・事後学習課題】 教科書（pp.147-168）の予習
第９回 【授業テーマ】 戦争と平和の経済学
【内容・方法　等】 コンドラチェフの波
【事前・事後学習課題】 教科書（pp.169-184）の予習
第10回 【授業テーマ】 復興する中国とインド
【内容・方法　等】 東洋と西洋の逆転と再逆転
【事前・事後学習課題】 教科書（pp.185-218）の予習
第11回 【授業テーマ】 歴史の終焉と文明の衝突
【内容・方法　等】 国民国家と市場経済の蜜月と破綻、フクヤマとハンチントン、反西洋・反近代の潮流と暴力への回帰
【事前・事後学習課題】 教科書（pp.219-240）の予習
第12回 【授業テーマ】 21世紀資本主義とエコロジー
【内容・方法　等】 地球の限界、新たな産業革命、エコロジー危機と文明
【事前・事後学習課題】 教科書（pp.241-258）の予習
第13回 【授業テーマ】 新たに世界を襲った金融危機
【内容・方法　等】 新自由主義革命とグローバル金融システム、金融危機
【事前・事後学習課題】 教科書（pp.259-280）の予習
第14回 【授業テーマ】 非物質的な資本主義と経済法則
【内容・方法　等】 ニューエコノミー、非物質的商品の生産と収穫逓増の法則、コンテンツ産業
【事前・事後学習課題】 教科書（pp.281-295）の予習
第15回 【授業テーマ】 人類史上初となる時代への突入
【内容・方法　等】 講義のまとめ
【事前・事後学習課題】 教科書（pp.297-301）の予習

評価方法（基準）
課題提出(30%)、定期試験(70%)の結果をふまえて、総合的に評価する。
なお出席日数が不足する者は、単位取得の資格を失う場合がある。

教材等
教科書…ダニエル・コーエン『経済と人類の1万年史から、21世紀世界を考える』（作品社、2013年）
参考書…講義中に指示する。

学生へのメッセージ
経済学の巨匠たちと人類文明史を旅し、21世紀の課題の答えを探ろう。「経済が、いかに文明や社会を創ってきたのか？古代文明の人類初のグローバリゼーションから、現代のグローバル経済へ。1930年代の世界大恐慌から、2009年の世界金融危機へ。古代中華帝国から、現代中国へ…。経済学の巨匠たち－アダム・スミス、マルサス、リカード、マルクス、シュンペーター、コンドラチェフ、ケインズ、ハイエク…とともに、人類の過去と未来を旅し、21世紀世界が直面する課題の答えを探る。」（本書の帯より）

関連科目
経済地理、西洋経済史、アジア経済史、日本経済史、地球環境経済、農業経済論、社会経済学I、II、アメリカ経済・文化論、アジア経済・文化論、ヨーロッパ経済・文化論、経済進化論

担当者の研究室等
１号館７階　野口准教授室（経済学部）

経済キャリア入門
Introduction to Career Design for Economics Students

野　村　佳　子（ノムラ　ヨシコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	A～J	後期	必修	2

授業概要・目的・到達目標
キャリアを考えることは、将来どんな職業に就きたいかということだけでなく、どのような生き方をしたいかということに連なる問題です。人生の大半を占める職業生活を充実したものにするためには、自分の適性や価値観を知ったうえで職業についての理解を深め、進路を選択していく必要があります。この授業では観光経済、地域経済および国際経済に関連する職業とそこで求められる人材像を理解し、生涯にわたるキャリアを主体的に考えていく能力を涵養することを目標とします。

授業方法と留意点
授業は配布資料を用いた講義が中心になりますが、映像資料なども取り入れてわかりやすく進めていきます。学生が主体となるグループディスカッション（演習）も行いますので、積極的に参加してください。

科目学習の効果（資格）
地域経済と観光経済、および国際経済に関連する職業について理解を深めます。また、授業を通して自分自身の価値観や適性を知り、将来像に向かって大学生活を有意義に送るための主体性を身に着けます。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 イントロダクション
【内容・方法　等】 授業の概要と進め方および大学で学ぶこととキャリアとの関係を講義する
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習
第２回 【授業テーマ】 働くということ
【内容・方法　等】 働くとはどういうことかを考え、多様な働き方について理解を深める
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習
第３回 【授業テーマ】 学生と社会人の違いについて
【内容・方法　等】 社会人として求められるマナーや態度について講義する
【事前・事後学習課題】 事後：レポート提出
第４回 【授業テーマ】 自己理解のための「キャリア・マップ」
【内容・方法　等】 「キャリア・マップ」を使って自分の性格や適性を知る
【事前・事後学習課題】 事後：出題問題の復習
第５回 【授業テーマ】 職業理解（１）
【内容・方法　等】 観光経済、地域経済および国際経済に関連する職業について理解を深める
【事前・事後学習課題】 事後：感想文提出
第６回 【授業テーマ】 職業理解（２）
【内容・方法　等】 観光経済、地域経済および国際経済に関連する職業について理解を深める
【事前・事後学習課題】 事後：感想文提出
第７回 【授業テーマ】 職業理解（３）
【内容・方法　等】 観光経済、地域経済および国際経済に関連する職業について理解を深める
【事前・事後学習課題】 事後：感想文提出
第８回 【授業テーマ】 SPIに挑戦！
【内容・方法　等】 就職活動の中で実施されることが多いSPIの模擬試験を受験する
【事前・事後学習課題】 事後：出題問題の復習
第９回 【授業テーマ】 先輩の体験から学ぶ
【内容・方法　等】 経済学部の上級生よる大学生活や就活の体験談を聴講する
【事前・事後学習課題】 事後：感想文提出
第10回 【授業テーマ】 人材と教育
【内容・方法　等】 企業が理想とする人材とその育成について理解を深める
【事前・事後学習課題】 事後：感想文提出
第11回 【授業テーマ】 社会で求められる人材について　（１）
（演習：グループディスカッション）
【内容・方法　等】 社会で求められる人材についてグループディスカッションを行う
【事前・事後学習課題】 事後：レポート準備
第12回 【授業テーマ】 社会で求められる人材について　（２）
（演習：グループディスカッション）
【内容・方法　等】 グループディスカッションの結果をレポートにまとめる
【事前・事後学習課題】 事後：レポート提出
第13回 【授業テーマ】 社会で求められる人材について
【内容・方法　等】 社会で求められる人材について講義する
【事前・事後学習課題】 事後：レポート提出
第14回 【授業テーマ】 採用とキャリア
【内容・方法　等】 企業の採用と社員のキャリアについて講義する
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習
第15回 【授業テーマ】 まとめ
【内容・方法　等】 授業全体を通してのまとめと補足
【事前・事後学習課題】 事後：レポート提出

評価方法（基準）
定期試験（50％）と課題提出・演習への参加・受講態度等による平常点（50％）を総合的に評価します。

教材等
教科書…使用しません。
参考書…大久保幸夫「キャリアデザイン入門1」日本経済新聞社（830円＋税）

学生へのメッセージ
本授業を通して自分自身の価値観や適性を理解し、将来の目標を持って有意義な大学生活を送ってほしいと思います。皆さん

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　23　2014/08/21　15:11:36

の授業への積極的な参加を期待しています。

関連科目

観光学入門

担当者の研究室等

１号館７階　野村准教授室（経済学部）

経済キャリア入門

Introduction to Career Design for Economics Students

田　井　義　人（タイ　ヨシヒト）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	K～T	後期	必修	2

授業概要・目的・到達目標

・キャリアを考えることは、将来どんな職業に就きたいかということだけでなく、「どのような生き方をしたいか。」を考えることが重要です。

・時間の余裕がある大学生の時期に、職業に対する自分の適性や価値観を知ることが重要です。

・本講義では、以下の３つの内容の修得を目的とします。（１）礼儀、個々人のコミュニケーション力、集団での意志表現力。（２）目標管理とスケジュール作成力。（３）観光関連、地域関連および国際経済関連産業の職業とそこで求められる人材像の理解。

以上の講義内容から、自分のキャリアを主体的に考える習慣を身につけることを到達目標とします。

授業方法と留意点

・講義は、教科書を用いた講義を中心に進めますが、必ず参加が必要なコミュニケーションの実践やグループディスカッション(演習）も行います。

・参加意欲、積極的な意思表示、真摯な受講態度を重視します。

・他の受講生に迷惑になる行為に対しては、厳格に対応します。

科目学習の効果（資格）

地域、観光および国際経済産業の仕事を理解することと自分自身の価値観や適正を知ることおよび主体的に行動することの重要性を知ることで、大学生活を有意義に過ごし、将来像を描ける学習効果を修得します。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　・イントロダクション

教科書内容：

・潜在能力を引き出す３つの力。

・意志力の本能

【内容・方法　等】　・講義内容と進め方を講義する。

・教科書で講義する内容を説明する。

【事前・事後学習課題】　事前：教科書第1章、第2章の熟読と自己体験の比較

事後：レポート提出

第２回　**【授業テーマ】**　【外部講師講演】

・民間企業の代表取締役社長の講演

・働くために必要なこと。働き方を考える

【内容・方法　等】　・働くとはどういうことかを考え、多様な働き方について理解を深める。

・積極的かつ自立した学外活動の必要性の理解を深める。

【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習。アンケート回答。

第３回　**【授業テーマ】**　教科書内容：

・自制心が筋肉と似ている理由。

・「人は間違った衝動」を信用する。

・欲求と幸せと勘違いする理由

【内容・方法　等】　教科書内容に沿って講義する。

【事前・事後学習課題】　事前：教科書第３章、第４章、第5章の熟読と自己体験の比較

事後：レポート提出

第４回　**【授業テーマ】**　【演習】

自己理解のための「キャリアマップ」

【内容・方法　等】　「キャリアマップ」を使って、自分の性格や適正を知る。

【事前・事後学習課題】　事後：出題問題の復習

第５回　**【授業テーマ】**　【職業理解（１）】

【内容・方法　等】　観光、地域経済及び国際経済関係の仕事について理解を深める。

【事前・事後学習課題】　事後：感想文提出

第６回　**【授業テーマ】**　【職業理解（２）】

【内容・方法　等】　観光、地域経済及び国際経済関係の仕事について理解を深める。

【事前・事後学習課題】　事後：感想文提出

第７回　**【授業テーマ】**　地域経済 職業理解（３）】

【内容・方法　等】　観光、地域経済及び国際経済関係の仕事について理解を深める。

【事前・事後学習課題】　事後：感想文提出

第８回　**【授業テーマ】**　【試験体験】

SPIに挑戦！

【内容・方法　等】　・就職活動の中で実施されることが多いSPIの模擬試験を受験する。

・知識レベルの確認と対策の認識。

・学習支援センター、資格サポートセンターの活用方法の紹介。

【事前・事後学習課題】　事後：出題問題の復習

第９回　**【授業テーマ】**　【職業理解（３）】

国際経済

【内容・方法　等】　国際経済の仕事について理解を深める。

【事前・事後学習課題】　事後：感想文提出

第10回　**【授業テーマ】**　【演習】

社会で求められる人材について（１）

（演習：コミュニケーション能力）

【内容・方法　等】　社会で求められる人材能力としてのコミュニケーション演習を行う。

【事前・事後学習課題】　事後：レポート提出

第11回　**【授業テーマ】**　【演習】

社会で求められる人材について（２）－１

（演習：グループディスカッション能力）

【内容・方法　等】　社会で求められる人材能力としてのグループディスカッション演習を行う。

【事前・事後学習課題】　事後：個々に第12回提出のグループレポートへの準備

第12回　**【授業テーマ】**　【演習】

社会で求められる人材について（２）－２

（演習：グループディスカッション能力）

【内容・方法　等】　第11回で実施したグループディスカッション演習の結果をレポートにまとめる。

【事前・事後学習課題】　事後：レポート提出（グループ単位　グループメンバの学生番号　氏名を記載）

第13回　**【授業テーマ】**　教科書内容：

・気分の落ち込みが挫折に繋がる。

・快楽の経済学

・意志力はうつる。

【内容・方法　等】　教科書内容に沿って講義する。

【事前・事後学習課題】　事前：教科書第６章、第７章、第８章の熟読と自己体験の比較

事後：レポート提出

第14回　**【授業テーマ】**　【講演】

スケジューリングの重要性

【内容・方法　等】　・目標設定と目標に向かうスケジューリングの重要性を知る。

・スケジューリングの実践を行う。

【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習

第15回　**【授業テーマ】**　教科書内容：

・「やらない力」の限界

・自分自身をじっとみつめる。

・まとめ

【内容・方法　等】　・教科書内容に沿って講義する。

・講義全体を通してのまとめと補足

【事前・事後学習課題】　事前：教科書第９章、第１０章の熟読と自己体験の比較

事後：レポート提出

評価方法（基準）

・後期試験として受講内容を踏まえた800文字以上の「自己キャリアシート」の作成を求めます。

・講義内容について、適宜レポートの作成や感想文を求めます。

・定期試験（50％）レポート（20％）受講態度（30％）で総合評価する。

・本講義は、説明だけでなく演習などの参加型の場合もあるので、その習熟度結果報告であるレポート、感想文提出を含めた受講態度を重視します。

教材等

教科書…教科書・・ケリー・マクゴニガル『スタンフォードの自分を変える教室』大和書房（1,600円+税）

参考書…適宜指示または配付する。

学生へのメッセージ

・大学生活ほど多くの時間を有する時間は無い。人生のこの時期に「考える習慣」や「社会と関わる術」などを取得して欲しいと思います。

・大学生活を有意義に過ごす行動指針に利活用して欲しいと思います。

・提出物に質問や意見を記載する自由記入欄を必ず設けますので、意見がある場合は、そこに記入してください。

・講義に出席しないと評価を受ける方法がないので注意してください。

関連科目

観光学入門

地方自治論

担当者の研究室等

１号館７階　田井准教授室（経済学部）

備考

・講義の進捗に関わらず、選定した教科書を熟読し、自己体験

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　24　2014/08/21　15:11:37

と比較する習慣を勧める。
・納得できる内容とそうでない内容について、しっかりと認識し、表現できることを目指します。
・騒ぐなど他の受講生に迷惑を及ぼす場合は、退席などを求める。

日本経済論
No name

平　野　泰　朗（ヒラノ　ヤスロウ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
現代日本経済の特徴を、企業システム、市場構造、金融システム、国際関係の諸側面において理解した上で、国民経済システムの全体像を理解する。
受講生は、日常目にしやすい部門（小売、飲食業、旅行など）ばかりでなく、目につきにくい部門（製造、建設、卸売、事業所向けサービスなど）にも関心をもてるよう、視野を広げてほしい。

授業方法と留意点
講義形式。毎回、レジュメを配布し、それに基づいて講義する。必要に応じて、参考資料を配布する。また、場合によって、視聴覚教材も使用する。

科目学習の効果（資格）
マスメディアにおける経済関係のニュースが、理解できるようになる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　日本的企業システム１：
契約の束と能力の蔵
【内容・方法　等】　この授業の目的・効果・全体の構成を概観した上で、以下の点から学習を始める。
企業を所有者・経営者・労働者の三者間の関係の集合と捉えると同時に、生産のノウハウを蓄積している集団と捉え、日本の企業の特質を学ぶ。
【事前・事後学習課題】　日本経済新聞に目を通してみましょう。今回のレジュメとノートを、授業後確認する。

第２回　**【授業テーマ】**　日本的企業システム２：
労働編成様式
【内容・方法　等】　企業の労働編成様式のあり方次第で、生産のノウハウの中身が異なる。そこで、代表的な労働編成様式であるフォードシステムとフレクシブルな生産システムを取り上げ、両者の特質を明らかにした上で、日本企業が後者に属することを学ぶ。
【事前・事後学習課題】　今回のレジュメとノートを、授業後確認する。

第３回　**【授業テーマ】**　日本的企業システム３：
労働者の技能形成システム
【内容・方法　等】　企業を生産のノウハウを蓄積した集団ととらえると、そこでの労働者の技能形成が重要な意味をもつことが分かる。その技能形成システムの日本的特質を学ぶ。
【事前・事後学習課題】　仕事の上達とスポーツ・芸術の上達との共通点を考えてみましょう。

第４回　**【授業テーマ】**　日本的企業システム４：
労使関係
【内容・方法　等】　企業を構成する三者（所有者・経営者・労働者）のうち、経営者と労働者の関係のあり方とその日本的特質（終身雇用・年功賃金・企業別組合）について学ぶ。
【事前・事後学習課題】　会社で働く場合と自営業で働く場合の違いを考えてみましょう。

第５回　**【授業テーマ】**　日本的企業システム５：
企業統治とメインバンク
【内容・方法　等】　企業を構成する三者（所有者・経営者・労働者）のうち、経営者と所有者（株主・投資家）との関係のあり方の日本的特質を、株式相互持ち合いとメインバンク制を中心に学ぶ。
【事前・事後学習課題】　かつてのライブドア事件を調べてみましょう。また、同じ企業グループにいることは、どこで分かるか、考えてみましょう。

第６回　**【授業テーマ】**　企業間関係：
系列と下請
【内容・方法　等】　企業対企業の取引関係(B to B)のあり方の日本的特徴を、長期的・継続的取引関係と捉え、その特徴を学ぶ。
【事前・事後学習課題】　「下請け」は外国にもあるか、調べてみましょう。

第７回　**【授業テーマ】**　現代日本の流通：供給主導から需要主導へ
【内容・方法　等】　戦後の日本の生産と流通の関係を、供給主導から需要主導への移行として捉え、流通に見られる日本経済の特質を学ぶ。
【事前・事後学習課題】　卸売り企業は、どういうことをする企業なのか、調べてみましょう。
また、コンビニの仕組みを調べてみましょう。

第８回　**【授業テーマ】**　日本の金融１：
間接金融とメインバンク制
【内容・方法　等】　金融とは何かを実例に即して理解した上で、日本の金融システムが銀行中心の間接金融であったことと、その中でメインバンクと言われる銀行の役割について学ぶ。
【事前・事後学習課題】　利子は最終的に誰が支払うのか、考えてみましょう。

第９回　**【授業テーマ】**　日本の金融２：
資金調達の変化と証券市場
【内容・方法　等】　間接金融中心であった日本の金融システムが、証券市場から資金を調達する直接金融に比重を移したことと、それが産業に与える影響について学ぶ。
【事前・事後学習課題】　株を買う目的には、どのようなものがあるか、数え上げてみましょう

第10回　**【授業テーマ】**　日本の成長体制と調整様式
【内容・方法　等】　高度経済成長期の特質（投資主導型成長、キャッチアップ型成長、所得上昇と均等的所得分配）を理解した上で、それを可能にした様々な制度について学ぶ。
【事前・事後学習課題】　日本の高度経済成長と現在のアジア諸国の経済成長とを比較してみましょう。

第11回　**【授業テーマ】**　輸出主導型成長
【内容・方法　等】　１９７０年代後半からの成長体制の特徴が輸出主導型成長に変化したことを、労働生産性上昇、賃金変化、為替レートの特質ｊから学ぶ。
【事前・事後学習課題】　日本の貿易収支を調べてみましょう。

第12回　**【授業テーマ】**　海外直接投資と所得収支：マネーの台頭
【内容・方法　等】　多国籍企業化する日本企業の動向を確認しつつ、海外直接投資が日本の産業と国際収支に与える影響について学ぶ。
【事前・事後学習課題】　日本の貿易収支と所得収支を比べてみましょう。

第13回　**【授業テーマ】**　グローバリゼーションと世界同時不況
【内容・方法　等】　１９９０年代から起こり始めた金融のグローバル化およびその後の金融危機の発生メカニズム、金融経済と実体経済の関連について学ぶ。
【事前・事後学習課題】　「リーマン・ショック」がどうして起きたのかを調べてみましょう。

第14回　**【授業テーマ】**　日本型成長の転換
【内容・方法　等】　２００８年の９月に起こったアメリカ発の金融恐慌およびそれに連動した世界同時不況を境に、日本経済が克服すべき課題が変化した。そのことを、輸出主導型成長の変容、アベノミクス、内需の喚起、食料・資源・インフラストラクチュアの４点から理解する。
【事前・事後学習課題】　「リーマン・ショック」後の日本経済の動向を調べてみましょう。

第15回　**【授業テーマ】**　まとめ
【内容・方法　等】　これまでの講義のまとめと補足を行う。
【事前・事後学習課題】　授業で、新しく知ったことを文章で書いてみましょう。

評価方法（基準）
授業中使用した教材に関するコメント文および定期試験により評価する。
概ね、コメント文40％、定期試験60％で評価する。
なお、出席日数が不足する者は、単位取得の資格を失う場合がある。

教材等
教科書…使用しません
参考書…山田鋭夫『さまざまな資本主義』藤原書店（3,600円＋税）、水野和夫『金融大崩壊』NHK出版（700円＋税）

学生へのメッセージ
経済関係のニュースが分かるようになりましょう。そうすれば、世の中を見る目が広くなるし、将来、職を探すのにも役に立つはずです。

関連科目
日本経済史

担当者の研究室等
1号館７階　平野教授室（経済学部）

日本経済論
Contemporary Japanese Economy

平　野　泰　朗（ヒラノ　ヤスロウ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期	必修	2

授業概要・目的・到達目標
現代日本経済の特徴を、企業システム、市場構造、金融システム、国際関係の諸側面において理解した上で、国民経済システムの全体像を理解する。

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　25　2014/08/21　15:11:37

受講生は、日常目にしやすい部門（小売、飲食業、旅行など）ばかりでなく、目につきにくい部門（製造、建設、卸売、事業所向けサービスなど）にも関心をもてるよう、視野を広げてほしい。

授業方法と留意点

講義形式。毎回、レジュメを配布し、それに基づいて講義する。必要に応じて、参考資料を配布する。また、場合によって、視聴覚教材も使用する。

科目学習の効果（資格）

マスメディアにおける経済関係のニュースが、理解できるようになる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　日本的企業システム１：契約の束と能力の蔵

【内容・方法　等】　この授業の目標・効果・全体構成を概観した上で、以下の点から学習を始める。
企業を所有者・経営者・労働者の三者間の関係の集合と捉えると同時に、生産のノウハウを蓄積している集団と捉え、日本の企業の特質を学ぶ。

【事前・事後学習課題】　日本経済新聞に目を通してみましょう。今回のレジュメとノートを、授業後確認する。

第２回　**【授業テーマ】**　日本的企業システム２：労働編成様式

【内容・方法　等】　企業の労働編成様式のあり方次第で、生産のノウハウの中身が異なる。そこで、代表的な労働編成様式であるフォードシステムとフレクシブルな生産システムを取り上げ、両者の特質を明らかにした上で、日本企業が後者に属することを学ぶ。

【事前・事後学習課題】　今回のレジュメとノートを、授業後確認する。

第３回　**【授業テーマ】**　日本的企業システム３：労働者の技能形成システム

【内容・方法　等】　企業を生産のノウハウを蓄積した集団ととらえると、そこでの労働者の技能形成が重要な意味をもつことが分かる。その技能形成システムの日本的特質を学ぶ。

【事前・事後学習課題】　仕事の上達とスポーツ・芸術の上達との共通点を考えてみましょう。

第４回　**【授業テーマ】**　日本的企業システム４：労使関係

【内容・方法　等】　企業を構成する三者（所有者・経営者・労働者）のうち、経営者と労働者の関係のあり方とその日本的特質（終身雇用・年功賃金・企業別組合）について学ぶ。

【事前・事後学習課題】　会社で働く場合と自営業で働く場合の違いを考えてみましょう。

第５回　**【授業テーマ】**　日本的企業システム５：企業統治とメインバンク

【内容・方法　等】　企業を構成する三者（所有者・経営者・労働者）のうち、経営者と所有者（株主・投資家）との関係のあり方の日本的特質を、株式相互持ち合いとメインバンク制を中心に学ぶ。

【事前・事後学習課題】　かつてのライブドア事件を調べてみましょう。また、同じ企業グループにいることは、どこで分かるか、考えてみましょう。

第６回　**【授業テーマ】**　企業間関係：系列と下請

【内容・方法　等】　企業対企業の取引関係(B to B)のあり方の日本的特徴を、長期的・継続的取引関係と捉え、その特徴を学ぶ。

【事前・事後学習課題】　「下請け」は外国にもあるか、調べてみましょう。

第７回　**【授業テーマ】**　現代日本の流通：供給主導から需要主導へ

【内容・方法　等】　戦後の日本の生産と流通の関係を、供給主導から需要主導への移行として捉え、流通に見られる日本経済の特質を学ぶ。

【事前・事後学習課題】　卸売り企業は、どういうことをする企業なのか、調べてみましょう。
また、コンビニの仕組みを調べてみましょう。

第８回　**【授業テーマ】**　日本の金融１：間接金融とメインバンク制

【内容・方法　等】　金融とは何かを実例に即して理解した上で、日本の金融システムが銀行中心の間接金融であったことと、その中でメインバンクと言われる銀行の役割について学ぶ。

【事前・事後学習課題】　利子は最終的に誰が支払うのか、考えてみましょう。

第９回　**【授業テーマ】**　日本の金融２：資金調達の変化と証券市場

【内容・方法　等】　間接金融中心であった日本の金融システムが、証券市場から資金を調達する直接金融に比重を移したことと、それが産業に与える影響について学ぶ。

【事前・事後学習課題】　株を買う目的には、どのようなものがあるか、数え上げてみましょう

第10回　**【授業テーマ】**　日本の成長体制と調整様式

【内容・方法　等】　高度経済成長期の特質（投資主導型成長、キャッチアップ型成長、所得上昇と均等的所得分配）を理解した上で、それを可能にした様々な制度について学ぶ。

【事前・事後学習課題】　日本の高度経済成長と現在のアジア諸国の経済成長とを比較してみましょう。

第11回　**【授業テーマ】**　輸出主導型成長

【内容・方法　等】　１９７０年代後半からの成長体制の特徴が輸出主導型成長に変化したことを、労働生産性上昇、賃金変化、為替レートの特質ｊから学ぶ。

【事前・事後学習課題】　日本の貿易収支を調べてみましょう。

第12回　**【授業テーマ】**　海外直接投資と所得収支：マネーの台頭

【内容・方法　等】　多国籍企業化する日本企業の動向を確認しつつ、海外直接投資が日本の産業と国際収支に与える影響について学ぶ。

【事前・事後学習課題】　日本の貿易収支と所得収支を比べてみましょう。

第13回　**【授業テーマ】**　グローバリゼーションと世界同時不況

【内容・方法　等】　１９９０年代から起こり始めた金融のグローバル化およびその後の金融危機の発生メカニズム、金融経済と実体経済の関連について学ぶ。

【事前・事後学習課題】　「リーマン・ショック」がどうして起きたのかを調べてみましょう。

第14回　**【授業テーマ】**　日本型成長の転換

【内容・方法　等】　２００８年の９月に起こったアメリカ発の金融恐慌およびそれに連動した世界同時不況を境に、日本経済が克服すべき課題が変化した。そのことを、輸出主導型成長の変容、アベノミクス、内需の喚起、食料・資源・インフラストラクチュアの４点から理解する。

【事前・事後学習課題】　「リーマン・ショック」後の日本経済の動向を調べてみましょう。

第15回　**【授業テーマ】**　まとめ

【内容・方法　等】　これまでの講義のまとめと補足を行う。

【事前・事後学習課題】　授業で、新しく知ったことを文章で書いてみましょう。

評価方法（基準）

授業中使用した教材に関するコメント文および定期試験により評価する。
概ね、コメント文40％、定期試験60％で評価する。
なお、出席日数が不足する者は、単位取得の資格を失う場合がある。

教材等

教科書…使用しません。
参考書…山田鋭夫『さまざまな資本主義』藤原書店（3,600円＋税）、水野和夫『金融大崩壊』NHK出版（700円＋税）

学生へのメッセージ

経済関係のニュースが分かるようになりましょう。そうすれば、世の中を見る目が広くなるし、将来、職を探すのにも役に立つはずです。

関連科目

日本経済史

担当者の研究室等

1号館７階　平野教授室（経済学部）

経営学
Business Administration

岸　田　未　来（キシダ　ミキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

資本主義社会における企業の役割を踏まえて、現代企業の経営活動を理解することを目標とする。具体的な企業の事例を取り上げながら、複雑に展開している企業の経営活動の仕組みと、そこに貫かれる法則性を理解する。

授業方法と留意点

講義形式で授業を進める。現実の企業経営をイメージしてもらうために、資料等を多用する。毎回プリントを配布する。

科目学習の効果（資格）

日本経済新聞の企業経営に関する記事の意味内容やその背景を、より深く理解することができるようになる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　経営学とは何か

【内容・方法　等】　経営学とは何か、その目的と対象について、授業の進め方、評価方法などの説明

【事前・事後学習課題】　配布プリントでの復習

第２回　**【授業テーマ】**　現代社会と企業の役割、企業を取り巻く経営環境

【内容・方法　等】　企業活動の原理および現代に特徴的な企業活動のあり方、市場と企業との関係について

【事前・事後学習課題】　配布プリントでの復習

第３回　**【授業テーマ】**　市場における企業間の関係

【内容・方法　等】　企業同士が取り結ぶ関係、大企業間および

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　26　2014/08/21　15:11:37

大企業と中小企業との関係
【事前・事後学習課題】 配布プリントでの復習
第４回 【授業テーマ】 経営戦略とは何か
【内容・方法 等】 経営戦略策定の流れ、事業戦略と経営戦略との関係
【事前・事後学習課題】 配布プリントでの復習
第５回 【授業テーマ】 経営戦略と経営者の役割
【内容・方法 等】 経営者に求められる役割とは何か
【事前・事後学習課題】 配布プリントでの復習
第６回 【授業テーマ】 株式会社の仕組み
【内容・方法 等】 企業の諸形態の中での株式会社の特徴について
【事前・事後学習課題】 配布プリントでの復習
第７回 【授業テーマ】 株式会社制度と企業経営①
【内容・方法 等】 株式会社を成り立たせる諸制度および株式市場の機能について
【事前・事後学習課題】 配布プリントでの復習
第８回 【授業テーマ】 株式会社制度と企業経営②
【内容・方法 等】 株式市場の変化が企業経営に及ぼす影響、コーポレート・ガバナンスについて
【事前・事後学習課題】 配布プリントでの復習
第９回 【授業テーマ】 企業組織のデザイン①
【内容・方法 等】 企業経営と企業組織との関係
【事前・事後学習課題】 配布プリントでの復習
第10回 【授業テーマ】 企業組織のデザイン②
【内容・方法 等】 事業環境の変化と企業組織の変遷
【事前・事後学習課題】 配布プリントでの復習
第11回 【授業テーマ】 近代企業と経営管理①
【内容・方法 等】 現代の大企業はどのように成立したのか
【事前・事後学習課題】 配布プリントでの復習
第12回 【授業テーマ】 近代企業と経営管理②
【内容・方法 等】 大企業の成立によって、経営管理のあり方はどのように変化したのか
【事前・事後学習課題】 配布プリントでの復習
第13回 【授業テーマ】 経営管理の諸理論
【内容・方法 等】 企業経営に関する様々な理論の説明
【事前・事後学習課題】 配布プリントでの復習
第14回 【授業テーマ】 日本的経営とは何か①
【内容・方法 等】 日本企業に特徴的な経営のあり方、日本的経営について
【事前・事後学習課題】 配布プリントでの復習
第15回 【授業テーマ】 日本的経営とは何か②
【内容・方法 等】 近年における日本的経営の変化について、講義全体のまとめ
【事前・事後学習課題】 配布プリントでの復習

評価方法（基準）
定期試験80％、ミニレポート、授業参加度（質問、感想等）20％の割合で総合的に評価する。

教材等
教科書…特になし。
参考書…授業中に適宜指示する。

学生へのメッセージ
ニュースや新聞などを通じて、日常的に企業経営に関する知識を得る努力をしてもらうと、より授業が身近に理解できると思います。

関連科目
中小企業論、国際マーケティング論

担当者の研究室等
1号館7階　岸田准教授室（経済学部）

経営学
Business Administration

岸　田　未　来（キシダ　ミキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
資本主義社会における企業の役割を踏まえて、現代企業の経営活動を理解することを目標とする。具体的な企業の事例を取り上げながら、複雑に展開している企業の経営活動の仕組みと、そこに貫かれる法則性を理解する。

授業方法と留意点
講義形式で授業を進める。現実の企業経営をイメージしてもらうために、資料等を多用する。毎回プリントを配布する。

科目学習の効果（資格）
日本経済新聞の企業経営に関する記事の意味内容やその背景を、より深く理解することができるようになる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 経営学とは何か
【内容・方法 等】 経営学とは何か、その目的と対象について、授業の進め方、評価方法などの説明
【事前・事後学習課題】 配布プリントでの復習
第２回 【授業テーマ】 現代社会と企業の役割、企業を取り巻く経営環境
【内容・方法 等】 企業活動の原理および現代に特徴的な企業活動のあり方、市場と企業との関係について
【事前・事後学習課題】 配布プリントでの復習
第３回 【授業テーマ】 市場における企業間の関係
【内容・方法 等】 企業同士が取り結ぶ関係、大企業間および大企業と中小企業との関係
【事前・事後学習課題】 配布プリントでの復習
第４回 【授業テーマ】 経営戦略とは何か
【内容・方法 等】 経営戦略策定の流れ、事業戦略と経営戦略との関係
【事前・事後学習課題】 配布プリントでの復習
第５回 【授業テーマ】 経営戦略と経営者の役割
【内容・方法 等】 経営者に求められる役割とは何か
【事前・事後学習課題】 配布プリントでの復習
第６回 【授業テーマ】 株式会社の仕組み
【内容・方法 等】 企業の諸形態の中での株式会社の特徴について
【事前・事後学習課題】 配布プリントでの復習
第７回 【授業テーマ】 株式会社制度と企業経営①
【内容・方法 等】 株式会社を成り立たせる諸制度および株式市場の機能について
【事前・事後学習課題】 配布プリントでの復習
第８回 【授業テーマ】 株式会社制度と企業経営②
【内容・方法 等】 株式市場の変化が企業経営に及ぼす影響、コーポレート・ガバナンスについて
【事前・事後学習課題】 配布プリントでの復習
第９回 【授業テーマ】 企業組織のデザイン①
【内容・方法 等】 企業経営と企業組織との関係
【事前・事後学習課題】 配布プリントでの復習
第10回 【授業テーマ】 企業組織のデザイン②
【内容・方法 等】 事業環境の変化と企業組織の変遷
【事前・事後学習課題】 配布プリントでの復習
第11回 【授業テーマ】 近代企業と経営管理①
【内容・方法 等】 現代の大企業はどのように成立したのか
【事前・事後学習課題】 配布プリントでの復習
第12回 【授業テーマ】 近代企業と経営管理②
【内容・方法 等】 大企業の成立によって、経営管理のあり方はどのように変化したのか
【事前・事後学習課題】 配布プリントでの復習
第13回 【授業テーマ】 経営管理の諸理論
【内容・方法 等】 企業経営に関する様々な理論の説明
【事前・事後学習課題】 配布プリントでの復習
第14回 【授業テーマ】 日本的経営とは何か①
【内容・方法 等】 日本企業に特徴的な経営のあり方、日本的経営について
【事前・事後学習課題】 配布プリントでの復習
第15回 【授業テーマ】 日本的経営とは何か②
【内容・方法 等】 近年における日本的経営の変化について、講義全体のまとめ
【事前・事後学習課題】 配布プリントでの復習

評価方法（基準）
定期試験80％、ミニレポート、授業参加度（質問、感想等）20％の割合で総合的に評価する。

教材等
教科書…特になし。
参考書…授業中に適宜指示する。

学生へのメッセージ
ニュースや新聞などを通じて、日常的に企業経営に関する知識を得る努力をしてもらうと、より授業が身近に理解できると思います。

関連科目
中小企業論、国際マーケティング論

担当者の研究室等
1号館7階　岸田准教授室（経済学部）

経済地理
No name

野　口　義　直（ノグチ　ヨシナオ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
経済地理は、経済のグローバル化や都市・地域といった、経済活動の空間的側面について扱う学問である。本授業では、経済のグローバル化の中で、地域や都市がどのような変貌を遂げていったのか、日本や世界の都市や地域を事例として講義する。

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　27　2014/08/21　15:11:37

また、経済地理の基礎的な諸理論についても解説する。

授業方法と留意点

テキストにしたがった講義形式で行う。必要に応じてレジュメや資料を配布するので、配布物をファイリングし、板書や講義のノートをとる習慣をつけること。講義後、講義内容を自分の言葉で要約し、書きとどめておくと力がつく。

科目学習の効果（資格）

公務員試験、企業採用試験一般。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】　経済・地域・地理
【内容･方法　等】　ガイダンス
【事前･事後学習課題】　事後レポート

第２回　【授業テーマ】　日本の経済・地域・地理(1)
【内容･方法　等】　地域経済の形成過程(1）封建制社会から資本主義社会へ　国民経済の成立と帝国主義的展開
【事前･事後学習課題】　事後レポート

第３回　【授業テーマ】　日本の経済・地域・地理(2)
【内容･方法　等】　地域経済の形成過程(2)　戦後復興、高度経済成長期の地域経済の不均等発展
【事前･事後学習課題】　事後レポート

第４回　【授業テーマ】　日本の経済・地域・地理(3)
【内容･方法　等】　経済のグローバル化と地域インパクト
【事前･事後学習課題】　事後レポート

第５回　【授業テーマ】　日本の経済・地域・地理(4)
【内容･方法　等】　産業構造の転換と地域経済構造
【事前･事後学習課題】　事後レポート

第６回　【授業テーマ】　日本の経済・地域・地理(5)
【内容･方法　等】　東京一極集中と都市問題
【事前･事後学習課題】　事後レポート

第７回　【授業テーマ】　日本の経済・地域・地理(6)
【内容･方法　等】　WTO体制と農村
【事前･事後学習課題】　事後レポート

第８回　【授業テーマ】　経済地理の諸理論(1)
【内容･方法　等】　国民経済と地域経済
【事前･事後学習課題】　事後レポート

第９回　【授業テーマ】　経済地理の諸理論(2)
【内容･方法　等】　地域経済の成長と不均等発展
【事前･事後学習課題】　事後レポート

第10回　【授業テーマ】　経済地理の諸理論(3)
【内容･方法　等】　産業立地の理論
【事前･事後学習課題】　事後レポート

第11回　【授業テーマ】　経済地理の諸理論(4)
【内容･方法　等】　現代における産業と生活の空間
【事前･事後学習課題】　事後レポート

第12回　【授業テーマ】　経済地理の諸理論(5)
【内容･方法　等】　グローバル化のなかにおける地域経済の復権
【事前･事後学習課題】　事後レポート

第13回　【授業テーマ】　都市問題を考える
【内容･方法　等】　都市論
【事前･事後学習課題】　事後レポート

第14回　【授業テーマ】　東日本震災復興を考える
【内容･方法　等】　日本における都市と農村
【事前･事後学習課題】　事後レポート

第15回　【授業テーマ】　まとめ
【内容･方法　等】　まとめ
【事前･事後学習課題】　――――

評価方法（基準）

課題提出(20％)、定期試験(80％)で総合評価する。

教材等

教科書…岡田・川瀬・鈴木・富樫著『国際化時代の地域経済学・第３版』（有斐閣アルマ、2007年）（2,000円＋税）

参考書…授業中に提示する。

学生へのメッセージ

普段から新聞やテレビなどで、現実の経済の動きについて関心を持ってください。
積極的に質問をしてください。

関連科目

地域経済学、日本経済論

担当者の研究室等

１号館７階　野口准教授室（経済学部）

経済地理
Economic Geography

野　口　義　直（ノグチ　ヨシナオ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

経済地理は、経済のグローバル化や都市・地域といった、経済活動の空間的側面について扱う学問である。本授業では、経済のグローバル化の中で、地域や都市がどのような変貌を遂げていったのか、日本や世界の都市や地域を事例として講義する。
また、経済地理の基礎的な諸理論についても解説する。

授業方法と留意点

テキストにしたがった講義形式で行う。必要に応じてレジュメや資料を配布するので、配布物をファイリングし、板書や講義のノートをとる習慣をつけること。講義後、講義内容を自分の言葉で要約し、書きとどめておくと力がつく。

科目学習の効果（資格）

公務員試験、企業採用試験一般。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】　経済・地域・地理
【内容･方法　等】　ガイダンス
【事前･事後学習課題】　事後レポート

第２回　【授業テーマ】　日本の経済・地域・地理(1)
【内容･方法　等】　地域経済の形成過程(1）封建制社会から資本主義社会へ　国民経済の成立と帝国主義的展開
【事前･事後学習課題】　事後レポート

第３回　【授業テーマ】　日本の経済・地域・地理(2)
【内容･方法　等】　地域経済の形成過程(2)　戦後復興、高度経済成長期の地域経済の不均等発展
【事前･事後学習課題】　事後レポート

第４回　【授業テーマ】　日本の経済・地域・地理(3)
【内容･方法　等】　経済のグローバル化と地域インパクト
【事前･事後学習課題】　事後レポート

第５回　【授業テーマ】　日本の経済・地域・地理(4)
【内容･方法　等】　産業構造の転換と地域経済構造
【事前･事後学習課題】　事後レポート

第６回　【授業テーマ】　日本の経済・地域・地理(5)
【内容･方法　等】　東京一極集中と都市問題
【事前･事後学習課題】　事後レポート

第７回　【授業テーマ】　日本の経済・地域・地理(6)
【内容･方法　等】　WTO体制と農村
【事前･事後学習課題】　事後レポート

第８回　【授業テーマ】　経済地理の諸理論(1)
【内容･方法　等】　国民経済と地域経済
【事前･事後学習課題】　事後レポート

第９回　【授業テーマ】　経済地理の諸理論(2)
【内容･方法　等】　地域経済の成長と不均等発展
【事前･事後学習課題】　事後レポート

第10回　【授業テーマ】　経済地理の諸理論(3)
【内容･方法　等】　産業立地の理論
【事前･事後学習課題】　事後レポート

第11回　【授業テーマ】　経済地理の諸理論(4)
【内容･方法　等】　現代における産業と生活の空間
【事前･事後学習課題】　事後レポート

第12回　【授業テーマ】　経済地理の諸理論(5)
【内容･方法　等】　グローバル化のなかにおける地域経済の復権
【事前･事後学習課題】　事後レポート

第13回　【授業テーマ】　都市問題を考える
【内容･方法　等】　都市論
【事前･事後学習課題】　事後レポート

第14回　【授業テーマ】　東日本震災復興を考える
【内容･方法　等】　日本における都市と農村
【事前･事後学習課題】　事後レポート

第15回　【授業テーマ】　まとめ
【内容･方法　等】　まとめ
【事前･事後学習課題】　――――

評価方法（基準）

課題提出(20％)、定期試験(80％)で総合評価する。

教材等

教科書…岡田・川瀬・鈴木・富樫著『国際化時代の地域経済学・第３版』（有斐閣アルマ、2007年）（2,000円＋税）

参考書…授業中に提示する。

学生へのメッセージ

普段から新聞やテレビなどで、現実の経済の動きについて関心を持ってください。
積極的に質問をしてください。

関連科目

地域経済学、日本経済論

担当者の研究室等

１号館７階　野口准教授室（経済学部）

簿記原理I
Principles of Bookkeeping I

朴　　景　淑（パク　キョンシュク）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期	選択	2

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　28　　2014/08/21　15:11:38

授業概要・目的・到達目標

一定期間の経営成績を企業内外部の利害関係者に報告するための一連のプロセスが会計システムである。会計情報を作るための重要な手段が簿記であるため、簿記の基本を理解することで、実際の企業経営に必要となる財務管理の仕組みを把握する。到達目標(1)簿記の基本的な手続きの理解(2)簿記における最終成果物である財務諸表の理解(3)経営管理においての財務管理の必要性の理解

授業方法と留意点

授業はパワーポイントと板書を利用する。授業は９０分を一つの単位で、「理論説明」「演習」「確認テスト」として構成される。演習と確認テストを通じて、授業内容は、できるだけ、その時間内に理解できるようにしてください。

科目学習の効果（資格）

日商簿記、税理士、公認会計士、中小企業診断士などの資格取得の基礎科目となる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　ガイダンス・簿記の概要
【内容･方法　等】　講義の進め方、講義の概要などを説明
【事前･事後学習課題】　学期中の授業の流れを把握できること

第２回　**【授業テーマ】**　日常の手続き：現金・現金過不足
【内容･方法　等】　会計期間中に日常的に発生する取引の中で、現金と関連する取引について学習する
【事前･事後学習課題】　演習問題・確認テスト

第３回　**【授業テーマ】**　日常の手続き：当座預金・小口現金①
【内容･方法　等】　会計期間中に日常的に発生する取引の中で、当座預金と小口現金と関連する取引の仕組みを理解し、関連する取引を記録できるようにする
【事前･事後学習課題】　演習問題・確認テスト

第４回　**【授業テーマ】**　日常の手続き：当座預金・小口現金②
【内容･方法　等】　会計期間中に日常的に発生する取引の中で、当座預金と小口現金と関連する取引の仕組みを理解し、関連する取引を記録できるようにする
【事前･事後学習課題】　演習問題・確認テスト

第５回　**【授業テーマ】**　日常の手続き：手形①
【内容･方法　等】　手形の仕組、種類（約束手形・為替手形）、手形の裏書き、手形の割引など、手形と関連して発生する取引について学習する
【事前･事後学習課題】　演習問題・確認テスト

第６回　**【授業テーマ】**　日常の手続き：手形②
【内容･方法　等】　手形の仕組、種類（約束手形・為替手形）、手形の裏書き、手形の割引など、手形と関連して発生する取引について学習する
【事前･事後学習課題】　演習問題・確認テスト

第７回　**【授業テーマ】**　日常の手続き：手形③
【内容･方法　等】　手形の仕組、種類（約束手形・為替手形）、手形の裏書き、手形の割引など、手形と関連して発生する取引について学習する
【事前･事後学習課題】　演習問題・確認テスト

第８回　**【授業テーマ】**　その他の日常（期中）の取引①
【内容･方法　等】　期中に日常的に発生する取引の処理について学習する。
貸付金・借入金、手形貸付金・手形借入金、未収金・未払金、前払金・前受金、仮払金・仮受金、立替金・預り金、固定資産(減価償却費)、有価証券、商品券と他店商品券、配当金や利息等
【事前･事後学習課題】　演習問題・確認テスト

第９回　**【授業テーマ】**　その他の日常（期中）の取引②
【内容･方法　等】　期中に日常的に発生する取引の処理について学習する。
貸付金・借入金、手形貸付金・手形借入金、未収金・未払金、前払金・前受金、仮払金・仮受金、立替金・預り金、固定資産(減価償却費)、有価証券、商品券と他店商品券、配当金や利息等
【事前･事後学習課題】　演習問題・確認テスト

第10回　**【授業テーマ】**　その他の日常（期中）の取引③
【内容･方法　等】　期中に日常的に発生する取引の処理について学習する。
貸付金・借入金、手形貸付金・手形借入金、未収金・未払金、前払金・前受金、仮払金・仮受金、立替金・預り金、固定資産(減価償却費)、有価証券、商品券と他店商品券、配当金や利息等
【事前･事後学習課題】　演習問題・確認テスト

第11回　**【授業テーマ】**　その他の日常（期中）の取引④
【内容･方法　等】　期中に日常的に発生する取引の処理について学習する。
貸付金・借入金、手形貸付金・手形借入金、未収金・未払金、前払金・前受金、仮払金・仮受金、立替金・預り金、固定資産(減価償却費)、有価証券、商品券と他店商品券、配当金や利息等
【事前･事後学習課題】　演習問題・確認テスト

第12回　**【授業テーマ】**　その他の日常（期中）の取引⑤
【内容･方法　等】　期中に日常的に発生する取引の処理について学習する。
貸付金・借入金、手形貸付金・手形借入金、未収金・未払金、前払金・前受金、仮払金・仮受金、立替金・預り金、固定資産(減価償却費)、有価証券、商品券と他店商品券、配当金や利息等
【事前･事後学習課題】　演習問題・確認テスト

第13回　**【授業テーマ】**　総勘定元帳の締め切りプロセス
【内容･方法　等】　期中に日常的に発生する取引を記録した総勘定元帳の締切りプロセスを学習する。資産勘定科目・負債勘定科目・資本勘定科目の締め切りと次期繰り越しの手続きおよび、収益勘定科目と費用勘定科目の損益への振り替え手続きを理解する。
【事前･事後学習課題】　演習問題・確認テスト

第14回　**【授業テーマ】**　試算表および精算表の理解
【内容･方法　等】　決算報告書である精算表の形式および内容を理解し、また清算表の作成過程である試算表を理解し、作成手続きを学習する。
【事前･事後学習課題】　演習問題・確認テスト

第15回　**【授業テーマ】**　まとめ
【内容･方法　等】　講義のまとめおよび質疑応答
【事前･事後学習課題】　演習問題

評価方法（基準）

平常点 40%、定期試験 60%

教材等

教科書…必要に応じてプリントを配る。
参考書…授業中、随時必要参考書を紹介する。

学生へのメッセージ

講義内容は全てつながっており、継続的に受講しないと分からなくなる。
※「簿記原理Ⅰ」を履修するためには、「会計学入門」を履修しているか、または、それに相当する基礎知識を習得していることが必要である。

関連科目

「会計学入門」を履修していることが望ましい。
「簿記原理Ⅱ」「管理会計論」と関連する。

担当者の研究室等

１号館７階　朴教授室（経済学部）

簿記原理I
Principles of Bookkeeping I

朴　景　淑（パク　キョンシュク）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

一定期間の経営成績を企業内外部の利害関係者に報告するための一連のプロセスが会計システムである。会計情報を作るための重要な手段が簿記であるため、簿記の基本を理解することで、実際の企業経営に必要となる財務管理の仕組みを把握する。到達目標(1)簿記の基本的な手続きの理解(2)簿記における最終成果物である財務諸表の理解(3)経営管理においての財務管理の必要性の理解

授業方法と留意点

授業はパワーポイントと板書を利用する。授業は９０分を一つの単位で、「理論説明」「演習」「確認テスト」として構成される。演習と確認テストを通じて、授業内容は、できるだけ、その時間内に理解できるようにしてください。

科目学習の効果（資格）

日商簿記、税理士、公認会計士、中小企業診断士などの資格取得の基礎科目となる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　ガイダンス・簿記の概要
【内容･方法　等】　講義の進め方、講義の概要などを説明
【事前･事後学習課題】　学期中の授業の流れを把握できること

第２回　**【授業テーマ】**　日常の手続き：現金・現金過不足
【内容･方法　等】　会計期間中に日常的に発生する取引の中で、現金と関連する取引について学習する
【事前･事後学習課題】　演習問題・確認テスト

第３回　**【授業テーマ】**　日常の手続き：当座預金・小口現金①
【内容･方法　等】　会計期間中に日常的に発生する取引の中で、当座預金と小口現金と関連する取引の仕組みを理解し、関連する取引を記録できるようにする
【事前･事後学習課題】　演習問題・確認テスト

第４回　**【授業テーマ】**　日常の手続き：当座預金・小口現金②
【内容･方法　等】　会計期間中に日常的に発生する取引の中で、当座預金と小口現金と関連する取引の仕組みを理解し、関連する取引を記録できるようにする
【事前･事後学習課題】　演習問題・確認テスト

第５回　**【授業テーマ】**　日常の手続き：手形①
【内容･方法　等】　手形の仕組、種類（約束手形・為替手形）、手形の裏書き、手形の割引など、手形と関連して発生する

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　29　2014/08/21　15:11:38

取引について学習する
【事前・事後学習課題】 演習問題・確認テスト
第６回 【授業テーマ】 日常の手続き：手形②
【内容・方法 等】 手形の仕組、種類（約束手形・為替手形）、手形の裏書き、手形の割引など、手形と関連して発生する取引について学習する
【事前・事後学習課題】 演習問題・確認テスト
第７回 【授業テーマ】 日常の手続き：手形③
【内容・方法 等】 手形の仕組、種類（約束手形・為替手形）、手形の裏書き、手形の割引など、手形と関連して発生する取引について学習する
【事前・事後学習課題】 演習問題・確認テスト
第８回 【授業テーマ】 その他の日常（期中）の取引①
【内容・方法 等】 期中に日常的に発生する取引の処理について学習する。
貸付金・借入金、手形貸付金・手形借入金、未収金・未払金、前払金・前受金、仮払金・仮受金、立替金・預り金、固定資産(減価償却費)、有価証券、商品券と他店商品券、配当金や利息等
【事前・事後学習課題】 演習問題・確認テスト
第９回 【授業テーマ】 その他の日常（期中）の取引②
【内容・方法 等】 期中に日常的に発生する取引の処理について学習する。
貸付金・借入金、手形貸付金・手形借入金、未収金・未払金、前払金・前受金、仮払金・仮受金、立替金・預り金、固定資産(減価償却費)、有価証券、商品券と他店商品券、配当金や利息等
【事前・事後学習課題】 演習問題・確認テスト
第10回 【授業テーマ】 その他の日常（期中）の取引③
【内容・方法 等】 期中に日常的に発生する取引の処理について学習する。
貸付金・借入金、手形貸付金・手形借入金、未収金・未払金、前払金・前受金、仮払金・仮受金、立替金・預り金、固定資産(減価償却費)、有価証券、商品券と他店商品券、配当金や利息等
【事前・事後学習課題】 演習問題・確認テスト
第11回 【授業テーマ】 その他の日常（期中）の取引④
【内容・方法 等】 期中に日常的に発生する取引の処理について学習する。
貸付金・借入金、手形貸付金・手形借入金、未収金・未払金、前払金・前受金、仮払金・仮受金、立替金・預り金、固定資産(減価償却費)、有価証券、商品券と他店商品券、配当金や利息等
【事前・事後学習課題】 演習問題・確認テスト
第12回 【授業テーマ】 その他の日常（期中）の取引⑤
【内容・方法 等】 期中に日常的に発生する取引の処理について学習する。
貸付金・借入金、手形貸付金・手形借入金、未収金・未払金、前払金・前受金、仮払金・仮受金、立替金・預り金、固定資産(減価償却費)、有価証券、商品券と他店商品券、配当金や利息等
【事前・事後学習課題】 演習問題・確認テスト
第13回 【授業テーマ】 総勘定元帳の締め切りプロセス
【内容・方法 等】 期中に日常的に発生する取引を記録した総勘定元帳の締切りプロセスを学習する。資産勘定科目・負債勘定科目・資本勘定科目の締め切りと次期繰り越しの手続きおよび、収益勘定科目と費用勘定科目の損益への振り替え手続きを理解する。
【事前・事後学習課題】 演習問題・確認テスト
第14回 【授業テーマ】 試算表および精算表の理解
【内容・方法 等】 決算報告書である精算表の形式および内容を理解し、また清算表の作成過程である試算表を理解し、作成手続きを学習する。
【事前・事後学習課題】 演習問題・確認テスト
第15回 【授業テーマ】 まとめ
【内容・方法 等】 講義のまとめおよび質疑応答
【事前・事後学習課題】 演習問題

評価方法（基準）
定期試験60%、平常点40%（授業中の演習・レポートなど）で総合的に評価する。

教材等
教科書…必要に応じてプリントを配る。
参考書…授業中、随時必要参考書を紹介する。

学生へのメッセージ
講義内容は全てつながっており、継続的に受講しないと分からなくなる。
※「簿記原理Ⅰ」を履修するためには、「会計学入門」を履修しているか、または、それに相当する基礎知識を習得していることが必要である。

関連科目
「会計学入門」を履修していることが望ましい。
「簿記原理Ⅱ」「管理会計論」と関連する。

担当者の研究室等
１号館７階　朴教授室（経済学部）

簿記原理II
Principles of Bookkeeping II

朴　景　淑（パク　キョンシュク）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
一定期間の経営成績を企業内外部の利害関係者に報告するための一連のプロセスが会計システムである。会計情報を作るための重要な手段が簿記であるため、簿記の基本を理解することで、実際の企業経営に必要となる財務管理の仕組みを把握する。到達目標(1)簿記の基本的な手続きの理解(2)簿記における最終成果物である財務諸表の理解(3)経営管理においての財務管理の必要性の理解

授業方法と留意点
授業はパワーポイントと板書を利用する。授業は９０分を一つの単位で、「理論説明」「演習」「確認テスト」として構成される。演習と確認テストを通じて、授業内容は、できるだけ、その時間内に理解できるようにしてください。

科目学習の効果（資格）
日商簿記、税理士、公認会計士、中小企業診断士などの資格取得の基礎科目となる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 ガイダンス・簿記の全体の流れ
【内容・方法 等】 講義の進め方、講義の概要などを説明
【事前・事後学習課題】 授業全体における学習内容および流れの把握
第２回 【授業テーマ】 商品取引 ①日常の取引の手続き
【内容・方法 等】 売買業において最も頻繁に発生する商品取引について学習する
【事前・事後学習課題】 演習問題・確認テスト
第３回 【授業テーマ】 商品取引 ②決算時の手続き
【内容・方法 等】 商品取引と関連して、決算時に必要な手続きについて学習する
【事前・事後学習課題】 演習問題・確認テスト
第４回 【授業テーマ】 商品取引 ③決算時の手続き
【内容・方法 等】 商品取引と関連して、決算時に必要な手続きについて学習する
繰越商品の整理・売上原価の計算・仕入勘定の整理
【事前・事後学習課題】 演習問題・確認テスト
第５回 【授業テーマ】 収益・費用の決算手続き ①
【内容・方法 等】 繰延べ・見越しとは、費用の繰延べ・収益の繰延べ・費用の見越し・収益の見越しに関する決算整理仕訳と振替仕訳について学習する
【事前・事後学習課題】 演習問題・確認テスト
第６回 【授業テーマ】 収益・費用の決算手続き ②
【内容・方法 等】 繰延べ・見越しとは、費用の繰延べ・収益の繰延べ・費用の見越し・収益の見越しに関する決算整理仕訳と振替仕訳について学習する
【事前・事後学習課題】 演習問題・確認テスト
第７回 【授業テーマ】 精算表の作成 ①
【内容・方法 等】 決算整理事項を考慮したうえで、精算表を作成して、さらに、精算表から貸借対照表（B/S）と損益計算書（P/L）の作成演習を行う
【事前・事後学習課題】 演習問題・確認テスト
第８回 【授業テーマ】 精算表の作成 ②
【内容・方法 等】 決算整理事項を考慮したうえで、精算表を作成して、さらに、精算表から貸借対照表（B/S）と損益計算書（P/L）の作成演習を行う
【事前・事後学習課題】 演習問題・確認テスト
第９回 【授業テーマ】 勘定の締め切り ①
【内容・方法 等】 決算整理によって５要素に属する勘定の記録が正しくなったことを確認し、各勘定を締め切る手続きを演習する
【事前・事後学習課題】 演習問題・確認テスト
第10回 【授業テーマ】 勘定の締め切り ②
【内容・方法 等】 決算整理によって５要素に属する勘定の記録が正しくなったことを確認し、各勘定を締め切る手続きを演習する
【事前・事後学習課題】 演習問題・確認テスト
第11回 【授業テーマ】 財務諸表の作成 ①
【内容・方法 等】 決算整理が終わった後の、精算表に基づいて貸借対照表と損益計算書を作成する手続きを学習する
【事前・事後学習課題】 演習問題・確認テスト
第12回 【授業テーマ】 財務諸表の作成 ②
【内容・方法 等】 決算整理が終わった後の、精算表に基づいて貸借対照表と損益計算書を作成する手続きを学習する
【事前・事後学習課題】 演習問題・確認テスト
第13回 【授業テーマ】 伝票式会計と補助帳簿①
【内容・方法 等】 伝票式会計の意義と各種補助帳簿について学習する
【事前・事後学習課題】 演習問題・確認テスト

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd 30 2014/08/21 15:11:38

第14回　【授業テーマ】　伝票式会計と補助帳簿②
【内容・方法　等】　伝票式会計の意義と各種補助帳簿について学習する
【事前・事後学習課題】　演習問題・確認テスト
第15回　【授業テーマ】　まとめ
【内容・方法　等】　講義のまとめおよび質疑応答
【事前・事後学習課題】　演習問題

評価方法（基準）
定期試験60％、平常点40％ (授業中の演習・レポートなど）で総合的に評価する。

教材等
教科書…必要に応じてプリントを配る。
参考書…授業中、随時必要参考書を紹介する。

学生へのメッセージ
講義内容は全てつながっており、継続的に受講しないと分からなくなる。
※「簿記原理Ⅱ」を履修するためには、「簿記原理Ⅰ」「会計学入門」を履修しているか、または、それに相当する基礎知識を習得していることが必要である。

関連科目
「会計学入門」「簿記原理Ⅰ」を履修していることが望ましい。
「簿記原理Ⅱ」「管理会計論」と関連する。

担当者の研究室等
１号館７階　朴教授室（経済学部）

西洋経済史
Western Economic History

岸　田　未　来（キシダ　ミキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
資本主義はヨーロッパの封建社会の中から誕生し、その後世界へと広まっていった。資本主義のシステムを理解するため、なぜヨーロッパのイギリスにおいて最初に資本主義が発展したのか、またその後の世界的な資本主義システムの展開において、イギリスからアメリカへの覇権の交代が、なぜ、いかにして生じたのかを明らかにする。
本講義では、中世末期から20世紀にかけての、西欧およびアメリカにおける資本主義経済の長期的な発展プロセスを、体系的に理解することを目標とする。

授業方法と留意点
講義形式で授業を進める。毎回プリントを配布する。

科目学習の効果（資格）
西欧に端を発する資本主義の世界的な発展史を理解し、よって日本およびアジア地域の経済発展の歴史的位相への理解を深めることができる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　西洋経済史の課題
【内容・方法　等】　西洋経済史を学ぶ意義、西洋経済史の対象、授業の進め方・評価方法などの説明
【事前・事後学習課題】　配布プリントでの復習
第２回　【授業テーマ】　中世ヨーロッパの社会と経済
【内容・方法　等】　レーン制と荘園制を基礎におく封建社会
【事前・事後学習課題】　配布プリントでの復習
第３回　【授業テーマ】　中世末期のヨーロッパを取り巻く世界
【内容・方法　等】　ヨーロッパの拡大と植民地、市場経済の広まり
【事前・事後学習課題】　配布プリントでの復習
第４回　【授業テーマ】　イギリス産業革命前夜の経済と社会
【内容・方法　等】　商業革命と生活スタイルの変化
【事前・事後学習課題】　配布プリントでの復習
第５回　【授業テーマ】　イギリス産業革命
【内容・方法　等】　綿業を中心とした工業化の進展
【事前・事後学習課題】　配布プリントでの復習
第６回　【授業テーマ】　ヨーロッパ大陸における後発国の工業化
【内容・方法　等】　ドイツにおける工業化の進展
【事前・事後学習課題】　配布プリントでの復習
第７回　【授業テーマ】　パックス・ブリタニカ
【内容・方法　等】　イギリス帝国の世界的な支配体制
【事前・事後学習課題】　配布プリントでの復習
第８回　【授業テーマ】　アメリカ資本主義の発達
【内容・方法　等】　イギリス植民地経済からの発展と国民国家形成
【事前・事後学習課題】　配布プリントでの復習
第９回　【授業テーマ】　新産業の登場と19世紀後半の「大不況」
【内容・方法　等】　19世紀後半の世界的大恐慌が資本主義各国にもたらした影響、独占体制の成立
【事前・事後学習課題】　配布プリントでの復習
第10回　【授業テーマ】　20世紀「福祉国家」と社会政策の源流
【内容・方法　等】　「労働者」の台頭と社会政策の展開
【事前・事後学習課題】　配布プリントでの復習
第11回　【授業テーマ】　第一次世界大戦とヨーロッパ経済
【内容・方法　等】　アメリカとヨーロッパの新たな結びつき
【事前・事後学習課題】　配布プリントでの復習
第12回　【授業テーマ】　1920年代のアメリカ経済の繁栄
【内容・方法　等】　大衆消費社会の出現
【事前・事後学習課題】　配布プリントでの復習
第13回　【授業テーマ】　1930年代の大不況と西欧諸国
【内容・方法　等】　世界大恐慌とナチズムの台頭
【事前・事後学習課題】　配布プリントでの復習
第14回　【授業テーマ】　第二次世界大戦とアメリカ資本主義の台頭
【内容・方法　等】　東西冷戦とアメリカによる戦後資本主義体制の再編と強化
【事前・事後学習課題】　配布プリントでの復習
第15回　【授業テーマ】　パックス・アメリカーナの20世紀
【内容・方法　等】　第二次大戦後のアメリカを中心とする資本主義体制の発展と現状
【事前・事後学習課題】　配布プリントでの復習

評価方法（基準）
定期試験80%、ミニレポート・授業参加度（質問・感想等）20%の割合で総合的に評価する。

教材等
教科書…なし
参考書…授業中に適宜指示する。

学生へのメッセージ
短期的な視野のみではなく長期的に資本主義の生成・発展を考えたい、また日本と西欧との比較に関心があるという人の受講を、特に歓迎します。

関連科目
日本経済史

担当者の研究室等
1号館7階　岸田准教授室（経済学部）

アジア経済史
Asian Economic History

八　木　紀一郎（ヤギ　キイチロウ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
２１世紀の世界経済の発展センターであるアジアの経済社会を歴史的な背景とともに理解できるようにする。その際、グローバルな視点と経済理論に裏打ちされた理解をもって、将来が展望できる歴史的認識に到達したい。

授業方法と留意点
講義形式であるが、進行状況に応じて参考書などを提示し、資料を授業担当者のホームページに掲載していく。
http://www.setsunan.ac.jp/~k-yagi/99_blank001.html

科目学習の効果（資格）
アジアにおいてビジネスをしたり観光したりする場合、現在の見かけだけにとらわれない、深みをもった認識ができる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　リオリエント？　（東洋世界の復興？）
【内容・方法　等】　Ａ・マディソンなどの長期経済統計をもとに、３世紀にわたる西洋経済の優位をへて、東洋の経済の中心的地位が回復されはじめていることを認識する。
参考書：アンドレ・グンダー・フランク『リリエント』藤原書店、アンガス・マデイソン『経済統計で見る世界経済2000年史』政治経済研究所（絶版）
【事前・事後学習課題】　なぜ近代において西洋列強がアジアを支配できたのだろうか？　この問いについていくつかの仮説を準備してください。
第２回　【授業テーマ】　経済発展の論理
【内容・方法　等】　分業によるアダム・スミス型発展、科学技術・知識によるプロメテウス型発展、労働集約化によるボズラップ型発展、などの経済成長・発展（停滞）の論理を理解する。
参考書：斎藤修(2008)、Deepak Lal(2001)
【事前・事後学習課題】　最近の中国やインドの経済成長はどのような発展の型に近いかを考えよう。
第３回　【授業テーマ】　古代アジアの経済（中国、インド、ほか）
【内容・方法　等】　アジアの文化・伝統の源流となったBC４世紀からAD４世紀ごろの中国・インドの社会構造と経済
【事前・事後学習課題】　釈迦と孔子の言動・教説は当時の経済をどのように反映しているだろうか、また彼らの教えが仏教・儒教として発展していくなかで、経済に対する見方がどう変化しただろうか、考えよう。
第４回　【授業テーマ】　大陸中国の経済発展
【内容・方法　等】　隋・唐から宋・元・明・清初期の中国の経

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　31　2014/08/21　15:11:38

済発展。農業発展と土地所有。試験による官僚制。新儒教（朱子学・陽明学）。中国の科学・技術

【事前・事後学習課題】 日本が先進国としての中国からとりいれた制度・文物をあげて、それらが日本でどのように変わったかを考えよう。

第５回 【授業テーマ】 インドと南アジアの経済

【内容・方法　等】 カースト制度と村落内分業。仏教・ヒンズー教・ジャイナ教・イスラム教。東南アジアのヒンズー化

【事前・事後学習課題】 日本の文化のなかでインド起源のものを列挙して、その日本での変化について考えよう。

第６回 【授業テーマ】 朝鮮の経済

【内容・方法　等】 三国時代。新羅、高麗、李氏朝鮮。中国との関係。日本との関係。官僚制国家と商業流通。農業と地方支配。儒教思想の浸透

【事前・事後学習課題】 韓国の時代劇（映画、テレビ）をみて、日本との共通点と差異点を考えよう。

第７回 【授業テーマ】 海洋のアジア経済・イスラムの都市経済

【内容・方法　等】 西洋人到来以前のアジア交易圏、「海のシルクロード」、西洋人の進出。
イスラムの都市経済、イスラム商人の役割。
浜下勝志・川勝平太『アジア交易圏と日本工業化1500-1900』藤原書店(2001年)、加藤博『イスラム経済』書籍工房早山（2010年）

【事前・事後学習課題】 日本、中国、朝鮮の物産の輸出入の構造を調べてみてください。
１６－７世紀のアジアで西洋人はどのように受け入れられたかを考えよう。

第８回 【授業テーマ】 中国でなぜ資本主義が起こらなかったのか。

【内容・方法　等】 江南の開発と発展。土地所有と農業。商人・地主・官僚の三位一体。国家と商業・通貨・金融・財政。新儒教と経済活動。科学技術の産業への応用

【事前・事後学習課題】 このトピックは中国の科学技術研究の第一人者であったJ・ニーダムが提起した興味深い問題です。現在の問題でいえば、中国で生まれつつある経済ははたして「資本主義」なのか？

第９回 【授業テーマ】 アジアの植民地・半植民地化

【内容・方法　等】 南洋農産物の供給基地確保。インド全土の植民地化。中国へのアヘン輸出。太平洋における捕鯨業。勢力圏のカギとしての鉄道敷設。植民地・勢力圏争奪戦への日本の参加

【事前・事後学習課題】 ボンベイ、シンガポール、バタヴィヤ、サイゴン、香港、上海など、この時期に隆盛したアジア都市の歴史を調べてみよう。

第10回 【授業テーマ】 アジアの経済近代化の困難な道

【内容・方法　等】 中国における海防論の成立、清末の洋務改革。中国革命と中華民国。朝鮮における開化派。日本帝国による朝鮮・台湾の統治。インドにおける民族資本家の成立。ガンディーの経済思想

【事前・事後学習課題】 明治維新による政権の転換が起きなかったとすれば、日本の近代化はどうなったかを考えてください。

第11回 【授業テーマ】 アジアの社会主義と共産主義

【内容・方法　等】 中国の五四運動と『新青年』、中国共産党と毛沢東。ソ連モデルの工業建設と中国。中国における農村革命と人民公社。大躍進の挫折。北朝鮮。ベトナム。中国文化大革命

【事前・事後学習課題】 一時は「すべて正しい」と言われた毛沢東の評価は、「六分四分」あるいは「四分六分」になり、現在は？になっている。彼の思想にもとづいた社会主義建設の功罪を考えてみよう。

第12回 【授業テーマ】 アジアNIEｓの躍進(アジア的停滞からの脱出)

【内容・方法　等】 アジアの停滞（二重経済）。東南アジアの植民地経済。日本の軍政。独立運動と独立の達成。「輸入代替」戦略の「輸出志向」戦略への転換。外資（とくに日本）とベトナム戦争。ASEANの結成
参考書：桐山昇『東南アジア経済史』有斐閣（2008年）

【事前・事後学習課題】 アジアにおける「開発独裁」の成功・不成功の要因は何か、またその功罪を考えてみよう。

第13回 【授業テーマ】 中国の改革・開放

【内容・方法　等】 文化大革命の終焉と党内闘争。トウ小平のプラグマティズム。農村経済改革の先行。都市経済・企業改革における双軌制。高速経済成長の始動。都市と農村の分離の撤廃？「社会主義市場経済」？
参考書：呉敬レン『現代中国の経済改革』NTT出版（2007年）

【事前・事後学習課題】 中国の経済発展が国内格差の増大をもたらすのかどうかを考えよう。

第14回 【授業テーマ】 アジアにおける地域統合とグローバル化

【内容・方法　等】 アジアのネットワークとハブ構造。経済の相互依存。欧州経済統合（EU）・北米自由貿易地域（NAFTA）との相違。産業調整と生産の高度化

【事前・事後学習課題】 「開かれた地域主義」ｊか、それとも「東アジア共同体」か？　アジア経済の将来を考えよう。

第15回 【授業テーマ】 世界経済史像の転換

【内容・方法　等】 １９・２０世紀の統計的推移と２１世紀の予測。アジア中心への再転換。米国の覇権維持の努力。先進国支配でない世界経済ガバナンスの探究。ポスト金融恐慌後の世界経済。参考書：アンドレ・グンダー・フランク『リオリエント』藤原書店、Amgus Madison, Contours of the World Economy, 1-2030AD, Oxford UP, 2008.

【事前・事後学習課題】 アジアで先行した工業化に成功した日本は現在成熟化による困難に見舞われている。今後の世界経済にとって日本経済の積極的役割は何であり、それは東アジアのなかでどのように具体化されるのか、考えよう。

評価方法（基準）

１０月末に提出させる中間レポート（30％）＋定期試験（70％）。知識の量だけでなく、アジア各国にも通じる経済的な論理が理解されていることが望ましい。

教材等

教科書…なし

参考書…全般にわたる参考書：斎藤修『比較経済発展論』岩波書店、2008年（定価5,200円＋税）とDeepak Lal, Unintended Consequences, The MIT Press, 2001は、アジアに特化した本ではありませんが、授業担当者の構想の枠組みを与えています。個々のトピックごとの参考書は、各回の計画および口頭で示します。
入門的な本としては、川勝平太『経済史入門』日本経済新聞社（860円＋税）、岡崎哲二『コア・テキスト経済史』新世社（2,200円＋税）がいいでしょう。

学生へのメッセージ

西洋に傾いた世界史の逆転がはじまりました。アジアの過去を知ることが、未来の可能性の認識につながる時代が来ました。アジアの人に「日本人は何もわかっていない」と言われないようにしましょう。

関連科目

日本経済史、西洋経済史、社会経済学

担当者の研究室等

１号館７階　八木教授室（経済学部）

ミクロ経済学I
Microeconomics I

蛭　川　雅　之（ヒルカワ　マサユキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	A～J	前期	必修	2

授業概要・目的・到達目標

ミクロ経済学は「選択の科学」です。本講義では、個々の経済主体（＝消費者、企業、政府）が様々な状況下でどのような選択（もしくは意思決定）を行うかに焦点を当て、経済分析の枠組みを理解することを目標とします。ミクロ経済学の基礎、とりわけ消費者理論・企業理論・完全競争市場に重点を置いて解説します。

授業方法と留意点

毎回の講義は事前に配布される講義ノートに沿って行われます。ノートを担当教員の個人ホームページからダウンロードし、一度目を通したうえで講義時に持参してください。なお、数学の使用は最小限にとどめ、むしろミクロ経済分析に必要な諸概念の直感的な理解を目指します。

科目学習の効果（資格）

すべての経済学の基礎となる考え方が身に付きます。経済学検定試験など資格試験を準備するうえでの基礎知識も身に付きます。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回 【授業テーマ】 講義内容の説明、イントロダクション

【内容・方法　等】 経済学の十大原理、科学的方法、経済モデル

【事前・事後学習課題】 教科書第１・２章、講義ノート１（事前）

第２回 【授業テーマ】 市場における需要と供給の作用

【内容・方法　等】 市場と競争、需要と供給

【事前・事後学習課題】 教科書第４章、講義ノート２（事前）

第３回 【授業テーマ】 弾力性とその応用

【内容・方法　等】 需要の弾力性、供給の弾力性

【事前・事後学習課題】 教科書第５章、講義ノート３（事前）

第４回 【授業テーマ】 生産の費用

【内容・方法　等】 生産関数、費用曲線、規模の経済

【事前・事後学習課題】 教科書第１３章、講義ノート４（事前）

第５回 【授業テーマ】 競争市場における企業

【内容・方法　等】 競争企業、利潤最大化、供給曲線

【事前・事後学習課題】 教科書第１４章、講義ノート５（事前）

第６回 【授業テーマ】 消費者、生産者、市場の効率性

【内容・方法　等】 消費者余剰、生産者余剰、市場の効率性、市場の失敗

【事前・事後学習課題】 教科書第７章、講義ノート６（事前）

第７回 【授業テーマ】 需要、供給、および政府の政策

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　32　2014/08/21　15:11:38

【内容・方法　等】 価格規制、税金
【事前・事後学習課題】 教科書第６章、講義ノート７（事前）
第８回 【授業テーマ】 第７週までのまとめ、中間試験
【内容・方法　等】 前半‥総括；後半‥中間試験
【事前・事後学習課題】 第７週までの復習（事前）
第９回 【授業テーマ】 余剰分析の応用Ⅰ：課税の費用
【内容・方法　等】 課税の死荷重、税が変化した場合の死荷重と税収
【事前・事後学習課題】 教科書第８章、講義ノート８（事前）
第10回 【授業テーマ】 余剰分析の応用Ⅱ：国際貿易
【内容・方法　等】 貿易の決定要因、関税の影響
【事前・事後学習課題】 教科書第９章、講義ノート９（事前）
第11回 【授業テーマ】 独占
【内容・方法　等】 独占企業の利潤最大化、独占による厚生面の費用、価格差別
【事前・事後学習課題】 教科書第１５章、講義ノート１０（事前）
第12回 【授業テーマ】 寡占
【内容・方法　等】 複占、ゲーム理論、囚人のジレンマ
【事前・事後学習課題】 教科書第１６章、講義ノート１１（事前）
第13回 【授業テーマ】 外部性
【内容・方法　等】 外部性と市場の非効率性、コースの定理、外部性に対する公共政策
【事前・事後学習課題】 教科書第１０章、講義ノート１２（事前）
第14回 【授業テーマ】 公共財と共有資源
【内容・方法　等】 公共財、共有資源
【事前・事後学習課題】 教科書第１１章、講義ノート１３（事前）
第15回 【授業テーマ】 消費者選択の理論
【内容・方法　等】 予算制約線、選好、最適選択、所得効果と代替効果
【事前・事後学習課題】 教科書第２１章、講義ノート１４（事前）

評価方法（基準）
宿題（４回、20%）、中間試験（30%）、定期試験（50%）を総合的に評価します。

教材等
教科書…"N・グレゴリー・マンキュー［著］、足立英之・石川城太・小川英治・地主敏樹・中馬宏之・柳川隆［訳］(2005)『マンキュー経済学Ⅰ　ミクロ編』（第２版）東洋経済新報社（4,000円＋税）"
参考書…特に指定しません。

学生へのメッセージ
疑問が生じたら、講義中、講義後を問わず、積極的に質問してください。疑問点を未解決のまま放置して得になることはありません。

関連科目
ミクロ経済学Ⅱ、現代ファイナンス論　など

担当者の研究室等
１号館７階　蛭川教授室（経済学部）

ミクロ経済学I
Microeconomics I

名　方　佳寿子（ナカタ　カズコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	K～S	前期	必修	2

授業概要・目的・到達目標
ミクロ経済学は「選択の科学」です。本講義では、個々の経済主体（＝消費者、企業、政府）が様々な状況下でどのような選択（もしくは意思決定）を行うかに焦点を当て、経済分析の枠組みを理解することを目標とします。ミクロ経済学の基礎、とりわけ消費者理論・企業理論・完全競争市場に重点を置いて解説します。

授業方法と留意点
授業はスライドと板書の両方を用いて行います。数式などは極力用いず、図やグラフなどを通じて理解を深めます。

科目学習の効果（資格）
すべての経済学の基礎となる考え方が身に付きます。経済学検定試験など資格試験を準備するうえでの基礎知識も身に付きます。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 市場における需要と供給の作用
【内容・方法　等】 市場における需要と供給曲線がどのように求められ、また市場の均衡がどのようにして決まるかを説明する。
【事前・事後学習課題】 テキスト4章予習・復習
第２回 【授業テーマ】 弾力性とその応用
【内容・方法　等】 消費者の需要の弾力性と生産者の供給の弾力性について説明する。
【事前・事後学習課題】 テキスト5章予習・復習
第３回 【授業テーマ】 消費者選択の理論１（無差別曲線、予算制約）
【内容・方法　等】 消費者の効用・予算がどのように表現されるのかを説明する。
【事前・事後学習課題】 テキスト21章予習・復習
第４回 【授業テーマ】 消費者選択の理論２（効用最大化、需要曲線の決定）
【内容・方法　等】 消費者が限られた予算の中で効用を最大化するためにどのように需要額を決定するかについて説明する。
【事前・事後学習課題】 テキスト21章予習・復習
第５回 【授業テーマ】 競争市場における企業１
【内容・方法　等】 企業の生産活動について説明する。
【事前・事後学習課題】 テキスト13章予習・復習
第６回 【授業テーマ】 競争市場における企業２
【内容・方法　等】 企業が利潤最大化をするためにどのように生産額を決めるかについて説明する。
【事前・事後学習課題】 テキスト14章予習・復習
第７回 【授業テーマ】 消費者、生産者、市場の効率性
【内容・方法　等】 消費者余剰、生産者余剰、社会の厚生について説明する。
【事前・事後学習課題】 テキスト7章予習・復習
第８回 【授業テーマ】 需要、供給、および政府の政策
【内容・方法　等】 政府が経済の厚生最大化のためにとる価格規制や税金などの経済政策について説明する。
【事前・事後学習課題】 テキスト6章予習・復習
第９回 【授業テーマ】 余剰分析の応用１（課税の費用）
【内容・方法　等】 税金による経済厚生への影響について説明する。
【事前・事後学習課題】 テキスト8章予習・復習
第10回 【授業テーマ】 中間試験
【内容・方法　等】 第7回までの授業内容
【事前・事後学習課題】 第7回までの授業内容復習
第11回 【授業テーマ】 余剰分析の応用２（国際貿易）
【内容・方法　等】 国際貿易が生じるメカニズムについて説明する。
【事前・事後学習課題】 テキスト9章予習・復習
第12回 【授業テーマ】 独占
【内容・方法　等】 独占市場における企業の行動と経済厚生に対する影響について説明する。
【事前・事後学習課題】 テキスト15章予習・復習
第13回 【授業テーマ】 寡占
【内容・方法　等】 寡占市場における企業の行動と経済厚生に対する影響について説明する。
【事前・事後学習課題】 テキスト16章予習・復習
第14回 【授業テーマ】 外部性と公共財
【内容・方法　等】 市場が完全競争にならない原因である外部性・公共財の問題について説明する。
【事前・事後学習課題】 テキスト10章・11章予習・復習
第15回 【授業テーマ】 総括
【内容・方法　等】 14回の講義で学んだことを復習する。
【事前・事後学習課題】 講義ノートの復習

評価方法（基準）
中間試験（30%）、定期試験（70%）で総合的に評価します。
私語をする学生には教室からの退出・減点などの処置をとります。また授業態度が著しく悪い学生・不正行為を行った学生には定期試験の受験資格を認めません。

教材等
教科書…足立・石川・小川・地主・中馬・柳川（訳）『マンキュー経済学〈１〉ミクロ編』（第２版）東洋経済新報社（4,000円＋税）
参考書…特に指定しません。

学生へのメッセージ
疑問点・わからない点があれば授業中でもかまいませんので聞いてください。学生さんの積極的な取り組みを応援します。

関連科目
ミクロ経済学II、公共政策論、産業組織論

担当者の研究室等
1号館7階　名方講師室（経済学部）

ミクロ経済学II
Microeconomics II

名　方　佳寿子（ナカタ　カズコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	K～S	後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
国際経済学、労働経済学、産業組織論、財政学等の応用ミクロ

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　33　2014/08/21　15:11:39

経済学の基礎となるミクロ経済学について学ぶ。とりあげるテーマはミクロ経済学Iとほとんど同じであるが、数式や計算を通じてミクロ経済学Iで学んだことに対する深い理解が得られることを目標とする。また新しいテーマとして①消費者の期待効用、②寡占市場における企業間の競争、③労働市場の3点を取り上げる。

授業方法と留意点

授業はスライドと板書の両方を用いて行います。レポート・定期試験は数式を用いた計算問題がほとんどであり、微分の知識が必要となります。

科目学習の効果（資格）

経済学検定試験や公務員試験の勉強に役立ちます。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　市場における需要と供給の作用
【内容･方法　等】　市場において需要と供給曲線がどのように求められ、またどのように市場の均衡が決まるかについて説明する。
【事前･事後学習課題】　講義ノートの復習

第２回　**【授業テーマ】**　消費者の行動
【内容･方法　等】　消費者が限られた予算の中で効用を最大化するためにどのように需要額を決定するかについて説明する。
【事前･事後学習課題】　講義ノートの復習

第３回　**【授業テーマ】**　消費者の期待効用
【内容･方法　等】　不確実性のもとでの消費者の行動について説明する。
【事前･事後学習課題】　講義ノートの復習

第４回　**【授業テーマ】**　レポート1の説明
【内容･方法　等】　消費者の行動に関連する計算問題
【事前･事後学習課題】　講義ノートの復習

第５回　**【授業テーマ】**　競争市場における企業の行動
【内容･方法　等】　競争市場における企業の利潤最大化行動について説明する。
【事前･事後学習課題】　講義ノートの復習

第６回　**【授業テーマ】**　独占
【内容･方法　等】　独占市場における企業の行動と経済厚生に対する影響について説明する。
【事前･事後学習課題】　講義ノートの復習

第７回　**【授業テーマ】**　寡占I
【内容･方法　等】　寡占市場における企業の行動と経済厚生に対する影響について説明する。
【事前･事後学習課題】　講義ノートの復習

第８回　**【授業テーマ】**　寡占II
【内容･方法　等】　クールノー・ナッシュ均衡やカルテルについて説明する。
【事前･事後学習課題】　講義ノートの復習

第９回　**【授業テーマ】**　レポート2の説明
【内容･方法　等】　企業の行動に関連する計算問題
【事前･事後学習課題】　講義ノートの復習

第10回　**【授業テーマ】**　社会厚生
【内容･方法　等】　消費者余剰、生産者余剰、市場の効率性について説明する。
【事前･事後学習課題】　講義ノートの復習

第11回　**【授業テーマ】**　外部性と公共財
【内容･方法　等】　市場が完全競争にならない原因である外部性・公共財の問題について説明する。
【事前･事後学習課題】　講義ノートの復習

第12回　**【授業テーマ】**　労働市場
【内容･方法　等】　労働市場における需要と供給の均衡について説明する。
【事前･事後学習課題】　講義ノートの復習

第13回　**【授業テーマ】**　レポート3の説明
【内容･方法　等】　社会厚生、外部性・公共財、労働市場に関連する計算問題
【事前･事後学習課題】　講義ノートの復習

第14回　**【授業テーマ】**　レポートの解説
【内容･方法　等】　レポート1、2、3について解説する。
【事前･事後学習課題】　レポートの復習

第15回　**【授業テーマ】**　総括
【内容･方法　等】　14回で行った講義内容を復習する。
【事前･事後学習課題】　講義ノートの復習

評価方法（基準）

レポート（30%）、定期試験（70%）で総合的に評価します。私語をする学生・授業態度が著しく悪い学生には教室からの退出・減点などの処置をとります。

教材等

教科書…特に指定はしません。
参考書…西村和雄（著）　『ミクロ経済学入門』　岩波書店（3,100円＋税）
武隈慎一（著）　『ミクロ経済学 (新経済学ライブラリ)』　新世社（2,850円+税）

学生へのメッセージ

疑問点・わからない点があれば授業中でもかまいませんので聞いてください。学生の積極的な取り組みを応援します。

関連科目

ミクロ経済学I、経済数学

担当者の研究室等

１号館７階　名方講師室（経済学部）

マクロ経済学I
Macroeconomics I

蛭　川　雅　之（ヒルカワ　マサユキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	A～J	前期	必修	2

授業概要・目的・到達目標

マクロ経済学とは、経済全体の大きな動きを分析するための学問です。本講義では、基本的な経済変数間の関係に法則性を見いだし、一国全体の経済変動のメカニズムを理解することを目標とします。マクロ経済学の基礎、とりわけ、国民所得、利子率、失業率、物価などの主要な経済変数がどのように決定され、どのように変動するかを解説します。

授業方法と留意点

毎回の講義は事前に配布される講義ノートに沿って行われます。ノートを担当教員の個人ホームページからダウンロードし、一度目を通したうえで講義時に持参してください。マクロ経済分析に必要な諸概念の理解を深めるため、必要に応じて数値例を用いた例題を解きながら講義を進めます。そのため、電卓も忘れずに持参してください。

科目学習の効果（資格）

現実の経済を読み解くための基礎知識が身に付きます。経済学検定試験など資格試験を準備するうえでの基礎知識も身に付きます。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　講義内容の説明、イントロダクション
【内容･方法　等】　マクロ経済学の概観
【事前･事後学習課題】　教科書第０章、講義ノート１（事前）

第２回　**【授業テーマ】**　マクロ経済学のとらえ方Ⅰ
【内容･方法　等】　フローとストック、GDP、国民所得の三面等価
【事前･事後学習課題】　教科書第１章、講義ノート２（事前）

第３回　**【授業テーマ】**　マクロ経済学のとらえ方Ⅱ
【内容･方法　等】　公的統計の概要、物価統計、雇用統計
【事前･事後学習課題】　講義ノート３（事前）

第４回　**【授業テーマ】**　マクロ経済における需要と供給
【内容･方法　等】　経済成長率、寄与度、ケインズ派対新古典派
【事前･事後学習課題】　教科書第２章、講義ノート４（事前）

第５回　**【授業テーマ】**　有効需要と乗数メカニズムⅠ
【内容･方法　等】　乗数プロセス、限界消費性向、消費関数
【事前･事後学習課題】　教科書第３章、講義ノート５（事前）

第６回　**【授業テーマ】**　有効需要と乗数メカニズムⅡ
【内容･方法　等】　投資、政府支出、所得の決定、インフレ・デフレギャップ
【事前･事後学習課題】　（同上）

第７回　**【授業テーマ】**　貨幣の機能と信用創造
【内容･方法　等】　中央銀行の役割、ハイパワード・マネー、信用乗数
【事前･事後学習課題】　教科書第４章、講義ノート６（事前）

第８回　**【授業テーマ】**　第７週までのまとめ、中間試験
【内容･方法　等】　前半‥総括；後半‥中間試験
【事前･事後学習課題】　第７週までの復習（事前）

第９回　**【授業テーマ】**　貨幣需要と利子率Ⅰ
【内容･方法　等】　貨幣の保有動機、貨幣需要関数、国債価格と金利
【事前･事後学習課題】　教科書第５章、講義ノート７（事前）

第10回　**【授業テーマ】**　貨幣需要と利子率Ⅱ
【内容･方法　等】　貨幣の流通速度、貨幣数量式、ケンブリッジ方程式
【事前･事後学習課題】　（同上）

第11回　**【授業テーマ】**　財政政策の基本的構造Ⅰ
【内容･方法　等】　公的部門、財政制度
【事前･事後学習課題】　教科書第６章、講義ノート８（事前）

第12回　**【授業テーマ】**　財政政策の基本的構造Ⅱ
【内容･方法　等】　課税と乗数プロセス、財政収支と公債負担、リカードの等価定理
【事前･事後学習課題】　（同上）

第13回　**【授業テーマ】**　財政・金融政策とマクロ経済Ⅰ
【内容･方法　等】　政策目標と政策手段、フィリップス曲線、裁量かルールか
【事前･事後学習課題】　教科書第７章、講義ノート９（事前）

第14回　**【授業テーマ】**　財政・金融政策とマクロ経済Ⅱ
【内容･方法　等】　IS-LM分析、クラウディングアウト効果
【事前･事後学習課題】　（同上）

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　34　2014/08/21　15:11:39

第15回　【授業テーマ】　総需要と総供給
【内容・方法　等】　総需要曲線、総供給曲線
【事前・事後学習課題】　教科書第８章、講義ノート１０（事前）

評価方法（基準）
宿題（４回、20%）、中間試験（30%）、定期試験（50%）を総合的に評価します。

教材等
教科書…伊藤元重（2012）『マクロ経済学』（第２版）日本評論社（2,800円＋税）
参考書…特に指定しません。

学生へのメッセージ
疑問が生じたら、講義中、講義後を問わず、積極的に質問してください。疑問点を未解決のまま放置して得になることはありません。

関連科目
マクロ経済学Ⅱ、現代ファイナンス論など

担当者の研究室等
１号館７階　蛭川教授室（経済学部）

マクロ経済学I
Macroeconomics I

郭　　進（カク　シン）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	K～S	前期	必修	2

授業概要・目的・到達目標
この授業では、集計された経済変数間の関係に法則性を見いだし、一国全体の経済変動のメカニズムを理解することを目標とする。マクロ経済学の基礎、とりわけ、国民所得、失業率、利子率、物価等主要な経済変数・指標がどのように決定され、どのように変動するかを解説する。

授業方法と留意点
授業は基本的に、Review（前回の復習と練習問題の解説）、本日のポイント、内容（ポイントについて解説）、練習問題（内容に対応する課題）の形式で進めていく。さらに、マクロ経済分析に重要な諸概念の理解を深めるため、数値例を用いた例題を解きながら講義を進める。

科目学習の効果（資格）
マクロ経済学を学ぶことによって、日本経済および世界経済の動向を理解できる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　講義ガイダンス・マクロ経済学とは
【内容・方法　等】　マクロ経済学はどのような学問かについて解説する。
【事前・事後学習課題】　授業後、アンケートの実施。
第２回　【授業テーマ】　GDPに関する基礎知識（Ⅰ）
【内容・方法　等】　付加価値の概念、GDPとGNPの区別について解説する。
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出
第３回　【授業テーマ】　GDPに関する基礎知識（Ⅱ）
【内容・方法　等】　GDPの三面等価とGDPデフレータについて解説する。
【事前・事後学習課題】　授業後練習問題の提出
第４回　【授業テーマ】　マクロ経済学における需要と供給
【内容・方法　等】　需要、供給および均衡の概念について解説する。
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出
第５回　【授業テーマ】　有効需要と乗数メカニズム
【内容・方法　等】　有効需要原理と消費関数について解説する。
【事前・事後学習課題】　授業後練習問題の提出
第６回　【授業テーマ】　国民所得の決定
【内容・方法　等】　国民所得はどのように決まるかについて解説する。
【事前・事後学習課題】　授業後練習問題の提出
第７回　【授業テーマ】　インフレギャップとデフレギャップ
【内容・方法　等】　完全雇用GDP、インフレギャップ及びデフレギャップについて解説する。
【事前・事後学習課題】　授業後練習問題の提出
第８回　【授業テーマ】　利子率と投資
【内容・方法　等】　利子率と投資との関係について解説する。後半は小テストを行う。
【事前・事後学習課題】　授業前の復習
第９回　【授業テーマ】　貨幣の機能と債券
【内容・方法　等】　貨幣の機能、貨幣と債券の関係について解説する。
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出
第10回　【授業テーマ】　貨幣の需要
【内容・方法　等】　貨幣の需要と貨幣需要曲線について解説する
【事前・事後学習課題】　授業後練習問題の提出
第11回　【授業テーマ】　中央銀行と貨幣の供給
【内容・方法　等】　中央銀行の機能と貨幣供給について解説する。
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出
第12回　【授業テーマ】　貨幣市場の均衡と利子率の決定
【内容・方法　等】　貨幣市場の均衡、利子率はどのように決まるのかについて解説する。
【事前・事後学習課題】　授業後練習問題の提出
第13回　【授業テーマ】　金融政策の手段と効果
【内容・方法　等】　中央銀行による金融政策とその効果について解説する。
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出
第14回　【授業テーマ】　IS－LM分析（Ⅰ）
【内容・方法　等】　財市場と貨幣市場との関係を考えるIS-LM分析について解説する。
【事前・事後学習課題】　授業後練習問題の提出
第15回　【授業テーマ】　IS－LM分析(Ⅱ)
【内容・方法　等】　IS-LM分析に基づく財政政策と金融政策について解説する。
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出

評価方法（基準）
授業での提出課題20%、小テスト30%、定期試験50%の割合で総合的に評価する。授業態度などによる平常点も考慮する。

教材等
教科書…伊藤元重　『マクロ経済学』　第2版　日本評論社（2,800円＋税）
参考書…足立・石川・小川・地主・中馬・柳川（訳）　『マンキュー経済学〈２〉マクロ編』（第２版）　東洋経済新報社　（4,000円＋税）

学生へのメッセージ
学習には積み重ねが大切ですので、毎回出席してください。疑問点や不明な点は積極的に質問してください。

関連科目
マクロ経済学Ⅱ

担当者の研究室等
１号館７階　郭講師室（経済学部）

マクロ経済学II
Macroeconomics II

郭　　進（カク　シン）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	K～S	後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
本講義では、マクロ経済学Ⅰの授業内容を踏まえ、引き続きマクロ経済理論を学習する。特に経済政策、労働市場と失業、インフレーションとデフレーション、経済成長、国際マクロ経済学などのトピックスを取り上げて学習する。講義を履修することで、マクロ経済学における諸概念をより深く理解した上、様々な経済現象を自ら分析できる能力を身につける。

授業方法と留意点
授業は基本的に、Review（前回の復習と練習問題の解説）、本日のポイント、内容（ポイントの解説）、練習問題（内容に対応する課題）の形式で進めていきます。さらに、マクロ経済分析に必要な諸概念の理解を深めるため、値例を用いた例題を解きながら講義を進める。

科目学習の効果（資格）
中級レベルのマクロ経済学への橋渡しとなるように、マクロ経済学の理論を体系的に理解する。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　イントロダクション
【内容・方法　等】　マクロ経済学Ⅱの内容の概略を紹介する。
【事前・事後学習課題】　授業後、アンケートの実施。
第２回　【授業テーマ】　IS－LM分析の復習
【内容・方法　等】　IS－LM分析を復習し、その応用について解説する。
【事前・事後学習課題】　授業後練習問題の提出
第３回　【授業テーマ】　マクロ経済政策の効果Ⅰ
【内容・方法　等】　マクロ経済学における財政政策について解説する。
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出
第４回　【授業テーマ】　マクロ経済政策の効果Ⅱ
【内容・方法　等】　マクロ経済学における金融政策について解説する。
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出
第５回　【授業テーマ】　労働市場と賃金率の決定
【内容・方法　等】　労働市場における需要曲線と供給曲線の導出及び賃金率の決定について解説する。
【事前・事後学習課題】　授業後練習問題の提出
第６回　【授業テーマ】　マクロ経済学の総供給と総需要

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　35　　2014/08/21　15:11:39

【内容・方法　等】 労働市場から総供給の導出、IS－LM分析から総需要曲線の導出について解説する。
【事前・事後学習課題】 授業後、課題の提出
第７回 【授業テーマ】 物価水準の決定
【内容・方法　等】 マクロ経済学における総需要と総供給による物価水準の決定について解説する。
【事前・事後学習課題】 授業後練習問題の提出
第８回 【授業テーマ】 まとめ、中間テスト
【内容・方法　等】 前半のまとめと中間テストの実施。範囲は1回目から7回目の内容とする。
【事前・事後学習課題】 授業前、7回目までの内容を復習すること
第９回 【授業テーマ】 AD－AS分析と経済政策
【内容・方法　等】 物価が変動するAD－AS分析における経済政策の効果を、物価一定と仮定したIS－LM分析と比較して、その違いについて理解する。
【事前・事後学習課題】 授業後練習問題の提出
第10回 【授業テーマ】 インフレーションとデフレーション
【内容・方法　等】 インフレーションとデフレーションの概念および物価指数について解説する。
【事前・事後学習課題】 授業後練習問題の提出
第11回 【授業テーマ】 インフレ率と失業率の関係
【内容・方法　等】 フィリップス曲線を紹介し、インフレーションと失業の関係などを解説する。
【事前・事後学習課題】 授業後練習問題の提出
第12回 【授業テーマ】 国際収支と海外部門の導入
【内容・方法　等】 国際収支表を理解し、海外部門を考慮する開放マクロ経済学について紹介する。
【事前・事後学習課題】 授業後練習問題の提出
第13回 【授業テーマ】 為替レートの決定理論
【内容・方法　等】 為替レートの概念、国際通貨制度、購買力平価理論などについて解説する。
【事前・事後学習課題】 授業後、課題の提出
第14回 【授業テーマ】 IS－IM－BP分析と経済政策の有効性
【内容・方法　等】 海外部門を考慮したIS－LM－BP分析を学ぶ。開放マクロ経済の下で、経済政策の有効性を再考する。
【事前・事後学習課題】 授業後練習問題の提出
第15回 【授業テーマ】 まとめ、総合演習
【内容・方法　等】 重要なポイントのまとめ及び総合演習を行う。
【事前・事後学習課題】 授業後、課題の提出

評価方法（基準）
授業での提出課題20％、中間テスト30％、定期試験50％の割合で総合的に評価する。授業態度などによる平常点も考慮する。

教材等
教科書…特になし、レジュメを配布する
参考書…伊藤元重　『マクロ経済学』　第2版　日本評論社（2,800円＋税）
足立・石川・小川・地主・中馬・柳川（訳）　『マンキュー経済学〈２〉マクロ編』（第２版）　東洋経済新報社　（4,000円＋税）

学生へのメッセージ
学習には積み重ねが大切ですので、毎回出席してください。疑問点や不明な点は積極的に質問してください。

関連科目
マクロ経済学Ⅰ

担当者の研究室等
１号館７階　郭講師室（経済学部）

備考
マクロ経済学Ⅰを履修するのが望ましい。

社会経済学I
Social Economics I

八　木　紀一郎（ヤギ　キイチロウ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	A～J	前期	必修	2

授業概要・目的・到達目標
「資本主義」とよばれる現在の経済システムの基本要素とその現状について基礎的な理解を与える。

授業方法と留意点
教科書を常時用いた講義です。

科目学習の効果（資格）
現代の経済を理解するための常識が身に付きます。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 資本主義は神か悪魔か
【内容・方法　等】 教科書第１章前半
【事前・事後学習課題】 「資本capital」とは何か説明してください。
第２回 【授業テーマ】 経済学者の資本主義にたいする見方
【内容・方法　等】 教科書第１章後半
【事前・事後学習課題】 １年配当授業「経済思想史」のノートをよみかえしてください。
第３回 【授業テーマ】 資本主義の基本要素
【内容・方法　等】 教科書第２章前半
【事前・事後学習課題】 資本主義でない社会、たとえば「共産主義」では経済の基本要素はどうなるでしょうか？
第４回 【授業テーマ】 資本主義の社会的機構
【内容・方法　等】 教科書第２章後半
【事前・事後学習課題】 資本主義の経済が円滑に営まれるための制度を整備するのは誰でしょうか？
第５回 【授業テーマ】 生産・価値・利潤
【内容・方法　等】 教科書第３章前半
【事前・事後学習課題】 資本主義の経済にとって利潤の役割は何でしょうか？
第６回 【授業テーマ】 貨幣経済と競争
【内容・方法　等】 教科書第３章後半
【事前・事後学習課題】 競争と独占を対比して、双方の長所・短所をあげ、資本主義のもとでの競争の利点を説明しなさい。
第７回 【授業テーマ】 資本主義の成立
【内容・方法　等】 教科書第４章前半
【事前・事後学習課題】 日本でどのように資本主義が成立したか、「日本経済史」のノートを読み返してください。
第８回 【授業テーマ】 １９世紀の資本主義
【内容・方法　等】 教科書第４章後半
【事前・事後学習課題】 資本主義は労働者を幸福にしたのでしょうか、不幸にしたのでしょうか？
第９回 【授業テーマ】 ２０世紀資本主義
【内容・方法　等】 教科書第５章前半
【事前・事後学習課題】 ２０世紀資本主義と１９世紀のそれの違いを説明しなさい。
第10回 【授業テーマ】 ２１世紀に入る資本主義
【内容・方法　等】 教科書第５章後半
【事前・事後学習課題】 情報化と環境・エネルギー制約は資本主義をどう変化させるでしょう？
第11回 【授業テーマ】 資本主義の多様性
【内容・方法　等】 教科書第６章前半
【事前・事後学習課題】 資本主義の国ごとの差異がどのようにして生まれたかを考えてみましょう。
第12回 【授業テーマ】 米国・日本・欧州・中国
【内容・方法　等】 教科書第６章後半
【事前・事後学習課題】 米国、日本、欧州、中国の企業の構造と経営の違いを考えましょう。
第13回 【授業テーマ】 新しい技術・労働・企業・市場
【内容・方法　等】 教科書第７章前半
【事前・事後学習課題】 ICT技術によって市場のあり方が変わった例をあげてその社会的影響を考えましょう。
第14回 【授業テーマ】 資本主義にとっての難問
【内容・方法　等】 教科書第７章後半
【事前・事後学習課題】 市場による調整が困難な場合、どのような代案があるか考えましょう。
第15回 【授業テーマ】 総括
【内容・方法　等】 総括討論
【事前・事後学習課題】 この授業の全体を振り返って、資本主義の社会制度がこれからどのように変わっていくかを考えてみましょう。

評価方法（基準）
中間レポート1回（３０％）＋定期試験（７０％）

教材等
教科書…八木紀一郎・宇仁宏幸共著『図解雑学　資本主義のしくみ』ナツメ社（1,400円＋税）
参考書…八木紀一郎『社会経済学』名古屋大学出版会（2,800円＋税）

学生へのメッセージ
これは経済の常識を学ぶ授業です。急に難しくはなりませんが、１章ごとに経済のイメージを確立していってください。

関連科目
社会経済学II

担当者の研究室等
１号館７階、八木教授室（経済学部）

社会経済学I
Social Economics I

平　野　泰　朗（ヒラノ　ヤスロウ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	K～S	前期	必修	2

授業概要・目的・到達目標
「資本主義」とよばれる現在の経済システムの基本要素とその

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　36　2014/08/21　15:11:39

現状について基礎的な理解を習得する。

授業方法と留意点

教科書を用いた講義。
教科書を、第１回から必ず持参すること。

科目学習の効果（資格）

現代の経済問題を理解する常識が身に付きます。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】　資本主義は神か悪魔か
【内容・方法　等】　資本主義では当たり前と思われていることを、国際比較や歴史を参考に、もう一度考えてみる。
【事前・事後学習課題】　教科書第１章前半を予習・復習する。

第２回　【授業テーマ】　経済学者の資本主義に対する見方
【内容・方法　等】　アダム・スミス、マルクス、ウェーバーなどの資本主義の見方を学び、資本主義をみるポイントがいくつかあることを学ぶ。
【事前・事後学習課題】　教科書第１章後半を予習・復習する。

第３回　【授業テーマ】　資本主義の基本要素
【内容・方法　等】　市場による調整と雇用関係という資本主義の基本要素を、「所有」や「社会的分業」という視点から見直す。
【事前・事後学習課題】　教科書第２章前半を予習・復習する。

第４回　【授業テーマ】　資本主義の社会的機構
【内容・方法　等】　資本主義における社会的制度（株式会社、流通機構、銀行、国家など）がどのようなものであるかを学ぶ。
【事前・事後学習課題】　教科書第２章後半を予習・復習する。

第５回　【授業テーマ】　生産・価値・利潤
【内容・方法　等】　まず、社会の人々が生存し続けるには、経済的にどのような条件が満たされねばならないかを考察する。これを、社会的再生産の観点という。それを理解した上で、個々の商品の価値（価格）とそこから生まれる利潤がどういうものかを考える。
【事前・事後学習課題】　教科書第３章前半を予習・復習する。

第６回　【授業テーマ】　市場経済と競争
【内容・方法　等】　様々な市場（財市場、労働市場、金融市場）における競争のあり方とその結果を学習する。
【事前・事後学習課題】　教科書第３章後半を予習・復習する。

第７回　【授業テーマ】　資本主義の成立
【内容・方法　等】　資本主義の成立過程を、歴史的に理解する。
【事前・事後学習課題】　教科書第４章前半を予習・復習する。

第８回　【授業テーマ】　１９世紀の資本主義
【内容・方法　等】　１９世紀の資本主義と２０世紀の資本主義は、同じ資本主義でも異なる。１９世紀の資本主義の特質を、企業間関係、労働・雇用、貨幣・金融、国家および国際関係の観点から学ぶ。
【事前・事後学習課題】　教科書第４章後半を予習・復習する。

第９回　【授業テーマ】　２０世紀資本主義
【内容・方法　等】　２０世紀資本主義の成長局面の特徴を、企業間関係、労働・雇用、貨幣・金融、国家および国際関係の観点から学ぶ。
【事前・事後学習課題】　教科書第５章前半を予習・復習する。

第10回　【授業テーマ】　２１世紀に入る資本主義
【内容・方法　等】　グローバル化の進展、金融資本の肥大化とバブルの形成、国家政策の効力低下、環境問題の深刻化などによって２０世紀資本主義は、新しい局面に入りつつある。これらの諸問題を概観する。
【事前・事後学習課題】　教科書第５章後半を予習・復習する。

第11回　【授業テーマ】　資本主義の多様性
【内容・方法　等】　資本主義は、国により異なる特質をもつ。そのような違いが生じる様々な要因を、検討する。
【事前・事後学習課題】　教科書第６章前半を予習・復習する。

第12回　【授業テーマ】　米国・日本・欧州・中国
【内容・方法　等】　米国、日本、欧州、中国の社会・経済制度の違いを学ぶ。
【事前・事後学習課題】　教科書第６章後半を予習・復習する。

第13回　【授業テーマ】　新しい技術・労働・企業・市場
【内容・方法　等】　新しい技術（情報通信技術など）が労働様式、雇用関係、企業のあり方、取引関係などに与える影響を考える。
【事前・事後学習課題】　教科書第７章前半を予習・復習する。

第14回　【授業テーマ】　資本主義にとっての難問
【内容・方法　等】　先進国における少子高齢化、新興国台頭による食料・資源問題、地球規模の環境問題、金融資本の肥大化による実体経済の混乱など、資本主義にとっての新たな難問を考察し、あり得べき解決策を考える。
【事前・事後学習課題】　教科書第７章後半を予習・復習する。

第15回　【授業テーマ】　まとめ
【内容・方法　等】　これまでの授業を振り返り、重要点を確認し、足りなかった部分を補足する。
【事前・事後学習課題】　教科書をひととおり読み、自分の理解度をチェックする。

評価方法（基準）

何回か授業の終わり頃に、簡単な確認テストを行います。このとき、教科書・配付資料等を参照しても構いません。これも、評価対象とします。
概ね、確認テスト４０％、定期試験６０％で評価します。
なお、出席日数が不足する者は、単位取得の資格を失う場合がある。

教材等

教科書…八木紀一郎・宇仁宏幸『図解雑学　資本主義のしくみ』ナツメ社（1,４００円＋税）
参考書…八木紀一郎『社会経済学』名古屋大学出版会（2,８００円＋税）

学生へのメッセージ

毎回、講義で教科書を参照しますので、教科書は、必ず買ってください。
この本では、一流の研究者が経済的事柄について分かりやすく書いています。したがって、まず、この本の図を見ながら、本文を読み返してください。くれぐれも、ウェブサイトだけを見るのはやめましょう。そこでは、ときどき、きわめて偏った説明がされています。

関連科目

経済思想史、社会経済学II

担当者の研究室等

１号館７階　平野教授室（経済学部）

社会経済学II
Social Economics II

八　木　紀一郎（ヤギ　キイチロウ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	A～J	後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

現在の支配的な経済体制である資本主義を理論的に認識し、その制度と動態を理解する。マルクス経済学のうち現在に生きているエッセンスを生かして、現代の先端理論と結びつける授業です。

授業方法と留意点

教科書による授業。担当者のホームページに自習用の参考資料を掲載します。http://www.setsunan.ac.jp/~k-yagi/99_blank003.html

科目学習の効果（資格）

経済史・経済政策・経済理論各論の基礎として、これまで日本及び世界で蓄積された社会科学の業績を理解できるようになります。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】　体制認識とは何か
【内容・方法　等】　モノの支配と価値の支配
賃労働に内在する権力関係
近代における「所有問題」
【事前・事後学習課題】　教科書補論

第２回　【授業テーマ】　社会経済学の視点
【内容・方法　等】　社会経済学とは
社会的再生産の理論
資本主義の再生産
【事前・事後学習課題】　教科書第１章

第３回　【授業テーマ】　市場のなかでの分業
【内容・方法　等】　ニーズの充足とその基礎
市場による調整と社会的調整
社会的分業を維持する価値
【事前・事後学習課題】　教科書第２章

第４回　【授業テーマ】　市場のなかでの分業（２）
【内容・方法　等】　産業連関と価値体系
価値から価格へ
【事前・事後学習課題】　教科書第２章

第５回　【授業テーマ】　貨幣のはたらき
【内容・方法　等】　社会化の形式としての貨幣
価値形態の発展
貨幣を介した交換による社会的再生産
貨幣の機能
【事前・事後学習課題】　教科書第３章

第６回　【授業テーマ】　資本の登場
【内容・方法　等】　商業活動。資本の循環運動
労働力商品とその市場
【事前・事後学習課題】　教科書第４章

第７回　【授業テーマ】　支配された生産
【内容・方法　等】　労働と生産
剰余価値の概念
剰余価値生産の社会的システム
【事前・事後学習課題】　教科書第５章

第８回　【授業テーマ】　回転する資本
【内容・方法　等】　資本循環の３つの視点
資本の回転
再生産

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　37　2014/08/21　15:11:39

成長と分配
【事前・事後学習課題】 教科書第６章
第９回 【授業テーマ】 利潤と価格
【内容・方法 等】 生産価格
価値の生産価格への転化
利潤率は低下するか？
【事前・事後学習課題】 教科書第７章
第10回 【授業テーマ】 競争と地代
【内容・方法 等】 市場価値と市場価格
競争と独占
地代
【事前・事後学習課題】 教科書第８章
第11回 【授業テーマ】 商業
【内容・方法 等】 資本主義経済の上部展開
商業資本の自立化と商業利潤
【事前・事後学習課題】 教科書第７章
第12回 【授業テーマ】 金融
【内容・方法 等】 金融資本
貸付資本と資産市場
利子と信用
【事前・事後学習課題】 教科書第９章
第13回 【授業テーマ】 経済変動
【内容・方法 等】 市場的調整の失敗
景気循環と恐慌
【事前・事後学習課題】 教科書第１０章
第14回 【授業テーマ】 国家と世界市場
【内容・方法 等】 近代市民社会と階級
資本主義と国家
国家と国際経済
グローバリゼーション
【事前・事後学習課題】 教科書第１１章
第15回 【授業テーマ】 総復習
【内容・方法 等】 模擬試験方式による総復習
【事前・事後学習課題】 事前に模擬問題を配布するので、それを予習してくること。授業で解答を解説する。

評価方法（基準）
中間レポート１回（３０％）＋定期試験（７０％）

教材等
教科書…八木紀一郎『社会経済学：資本主義を知る』（名古屋大学出版会、2006年、定価2,800円＋税）
参考書…授業中に紹介します。

学生へのメッセージ
教科書はありますが、重要なところの説明はやはり授業を聴いてもらった方がいいでしょう。事前に教科書を読んできて、授業を聴いてもわからなくなったら、話の途中でもいいですから手をあげて質問してください。

関連科目
社会経済学I

担当者の研究室等
１号館７階　八木教授室（経済学部）

統計学
Statistics

蛭　川　雅　之（ヒルカワ　マサユキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	A～J	前期	必修	2

授業概要・目的・到達目標
統計学の知識は、企業活動の把握・改善、あるいは政策の立案・評価などに欠かすことができません。本講義では、記述統計を説明した後、最終的には、経済現象を数量的に分析したり仮説を検定したりするのに必要な統計的推論の考え方を理解することを目標とします。統計学の考え方をできる限り直感的に理解できるよう、数学の使用を必要最小限に抑える方向で解説します。

授業方法と留意点
毎回の講義は事前に配布される講義ノートに沿って行われます。ノートを担当教員の個人ホームページからダウンロードし、一度目を通したうえで講義時に持参してください。また、電卓および講義で配布する分布表も忘れずに持参してください。さらに、必要に応じてエクセルを使ったデータ分析についても解説する予定です。

科目学習の効果（資格）
本講義で取り扱う統計学の考え方は、計量経済学やファイナンスを学ぶ上での基礎となります。また、統計検定など資格試験を準備するうえでの基礎知識も身に付きます。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 講義内容の説明、イントロダクション
【内容・方法 等】 統計学とは何か、統計学の歴史
【事前・事後学習課題】 教科書第０講、講義ノート１（事前）
第２回 【授業テーマ】 記述統計Ⅰ
【内容・方法 等】 度数分布、ヒストグラム
【事前・事後学習課題】 教科書第１講、講義ノート２（事前）
第３回 【授業テーマ】 記述統計Ⅱ
【内容・方法 等】 平均、分散、標準偏差
【事前・事後学習課題】 教科書第２・３講、講義ノート３（事前）
第４回 【授業テーマ】 記述統計Ⅲ
【内容・方法 等】 標準偏差のファイナンスへの応用
【事前・事後学習課題】 教科書第４・５・６講、講義ノート４（事前）
第５回 【授業テーマ】 正規分布Ⅰ
【内容・方法 等】 正規分布の特性、正規分布表の読み方
【事前・事後学習課題】 教科書第７・８講、講義ノート５（事前）
第６回 【授業テーマ】 正規分布Ⅱ
【内容・方法 等】 区間推定・仮説検定の考え方
【事前・事後学習課題】 教科書第９・１０講、講義ノート６（事前）
第７回 【授業テーマ】 自然界のデータは常に正規分布に従うか？
【内容・方法 等】 第６～７回の講義内容の補足
【事前・事後学習課題】 講義ノート７（事前）
第８回 【授業テーマ】 第７週までのまとめ、中間試験
【内容・方法 等】 前半‥総括；後半‥中間試験
【事前・事後学習課題】 第７週までの復習（事前）
第９回 【授業テーマ】 母集団
【内容・方法 等】 母平均、母分散、母標準偏差
【事前・事後学習課題】 教科書第１１・１２講、講義ノート８（事前）
第10回 【授業テーマ】 標本平均の考え方
【内容・方法 等】 大数の法則、母分散既知の場合の正規母集団の母平均に関する区間推定
【事前・事後学習課題】 教科書第１３・１４・１５講、講義ノート９（事前）
第11回 【授業テーマ】 カイ二乗分布Ⅰ
【内容・方法 等】 カイ二乗分布の特性、カイ二乗分布表の読み方、母平均既知の場合の正規母集団の母分散に関する区間推定
【事前・事後学習課題】 教科書第１６・１７講、講義ノート１０（事前）
第12回 【授業テーマ】 カイ二乗分布Ⅱ
【内容・方法 等】 標本分散とカイ二乗分布との関係、母平均未知の場合の正規母集団の母分散に関する区間推定
【事前・事後学習課題】 教科書第１８・１９講、講義ノート１１（事前）
第13回 【授業テーマ】 t分布
【内容・方法 等】 t分布の特性、t分布表の読み方、母分散未知の場合の正規母集団の母平均に関する区間推定
【事前・事後学習課題】 教科書第２０・２１講、講義ノート１２（事前）
第14回 【授業テーマ】 中心極限定理と正規近似Ⅰ
【内容・方法 等】 大数の法則、中心極限定理
【事前・事後学習課題】 講義ノート１３（事前）
第15回 【授業テーマ】 中心極限定理と正規近似Ⅱ
【内容・方法 等】 区間推定・仮説検定への応用
【事前・事後学習課題】 （同上）

評価方法（基準）
宿題（４回、20%）、中間試験（30%）、定期試験（50%）を総合的に評価します。

教材等
教科書…小島寛之（2006）『完全独習　統計学入門』ダイヤモンド社（1,800円＋税）
参考書…特に指定しません。

学生へのメッセージ
疑問が生じたら、講義中、講義後を問わず、積極的に質問してください。疑問点を未解決のまま放置して得になることはありません。

関連科目
計量経済学、現代ファイナンス論など

担当者の研究室等
１号館７階　蛭川教授室（経済学部）

統計学
Statistics

田　中　鮎　夢（タナカ　アユム）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	K～S	前期	必修	2

授業概要・目的・到達目標
統計学の基礎の習得を目指す。具体的には、統計検定3、4級の範囲である、平均・分散・標準偏差・中央値、ヒストグラム、

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　38　2014/08/21　15:11:40

相関係数（記述統計学）、確率について、理解できるようになることを目指す。

授業方法と留意点

教科書に従って、順に講義する。講義資料を適宜配布する予定である。また、講義時間内に問題演習を行う。

科目学習の効果（資格）

日本統計学会　統計検定4級「資料の活用」、統計検定3級「データの分析」の主要範囲を扱うことを目指す。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】** 1. 調査項目の種類と集計方法
【内容・方法　等】 §1.1 調査項目の分類
§1.2 質的変数の集計
§1.3 クロス集計
【事前・事後学習課題】 講義内容の予習・復習

第２回　**【授業テーマ】** 2. さまざまなグラフ表現
能力確認試験＞
（中卒程度の統計知識を問う試験実施）
【内容・方法　等】 §2.1 グラフ作成の目的
§2.2 統計グラフの特徴
§2.3 複数のグラフの組合せ
§2.4 誤解を招きやすいグラフ表現
【事前・事後学習課題】 講義内容の予習・復習

第３回　**【授業テーマ】** 3. 時系列データ
【内容・方法　等】 §3.1 時系列データの特徴を調べる
§3.2 指数（指標）による表現
§3.3 折れ線グラフ作成上の注意点
§3.4［補足］対数の利用
【事前・事後学習課題】 講義内容の予習・復習

第４回　**【授業テーマ】** 4. 度数分布とヒストグラム
【内容・方法　等】 §4.1 度数分布表の作成
§4.2 ヒストグラムと度数分布多角形
§4.3 分布の特徴の把握
【事前・事後学習課題】 講義内容の予習・復習

第５回　**【授業テーマ】** 5. 分布の位置を表す代表値
【内容・方法　等】 §5.1 代表値の意味
§5.2 3 つの代表値
§5.3 度数分布表からの平均の計算
【事前・事後学習課題】 講義内容の予習・復習

第６回　**【授業テーマ】** 6. 5 数要約と箱ひげ図
【内容・方法　等】 §6.1 分位数と5 数要約
§6.2 データの散らばりを考える
§6.3 複数のデータの分布を比較する
§6.4［補足］要約表示と箱ひげ図
【事前・事後学習課題】 講義内容の予習・復習

第７回　**【授業テーマ】** 7. 分散と標準偏差
【内容・方法　等】 §7.1 観測値の散らばりの程度
§7.2 単位の変換と平均値，分散，標準偏差
§7.3 変動係数で散らばりを考える
§7.4［補足］総和記号(Σ) の使い方
【事前・事後学習課題】 講義内容の予習・復習

第８回　**【授業テーマ】** まとめ
【内容・方法　等】 これまでの講義内容を復習する
【事前・事後学習課題】 講義内容の予習・復習

第９回　**【授業テーマ】** 8. 観測値の標準化とはずれ値
【内容・方法　等】 §8.1 個々の観測値の散らばりの程度
§8.2 データのはずれ値とその検出
【事前・事後学習課題】 講義内容の予習・復習

第10回　**【授業テーマ】** 9. 相関と散布図
【内容・方法　等】 §9.1 2 つの変数の関係
§9.2 層別散布図
【事前・事後学習課題】 講義内容の予習・復習

第11回　**【授業テーマ】** 10. 相関係数
【内容・方法　等】 §10.1 相関関係を数値で表す
§10.2 相関係数の注意点
【事前・事後学習課題】 講義内容の予習・復習

第12回　**【授業テーマ】** 11. 確率の基本的な性質
【内容・方法　等】 §11.1 確率の意味
§11.2 同様に確からしい場合の確率の求め方
§11.3 事象と確率
【事前・事後学習課題】 講義内容の予習・復習

第13回　**【授業テーマ】** 12. 反復試行と条件付き確率
【内容・方法　等】 §12.1 事象の独立性
§12.2 反復試行
§12.3 条件付き確率
§12.4 やや進んだ確率の話題
§12.5［補足］順列・組合せ
【事前・事後学習課題】 講義内容の予習・復習

第14回　**【授業テーマ】** 13. 標本調査
【内容・方法　等】 §13.1 全数調査と標本調査
§13.2 母集団と標本
§13.3 無作為抽出法
【事前・事後学習課題】 講義内容の予習・復習

第15回　**【授業テーマ】** 総括
【内容・方法　等】 これまでの講義内容を復習する
【事前・事後学習課題】 講義内容の予習・復習

評価方法（基準）

平常点40％、定期試験60％の割合で評価する。受講態度（私語等）によって、減点を行う。不正行為には厳正な措置をとる。

教材等

教科書…日本統計学会編（2012）『データの分析』東京図書（定価：2,310円）
参考書…講義中に適宜指示する。

学生へのメッセージ

統計学は数学的科目であるため、論理の積み重ねを追えないといけない。毎回の出席が肝要である。

関連科目

計量経済学

担当者の研究室等

1号館7階田中講師室

備考

受講生の理解度に応じて、講義内容・講義進度には変更がありえる。
可能であれば、統計検定2級相当の内容（主に推測統計学）についても講義したい。

計量経済学
Econometrics

郭　　進（カク　シン）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

本講義の目的は実際の経済データを利用して，理論経済学が提示している仮説を「統計学的」に検証することです。本講義を履修することによって、次のスキルを習得できる。 (1)計量経済学の基礎知識。(2)計量分析に必要なデータの収集・加工の方法。(3)計量経済学の知識を用いた実証分析の手法。卒業論文や各授業で課される課題の作成に役に立つ計量分析のスキルを身に着けることが目標です。

授業方法と留意点

情報処理教室にて、具体的な事例や統計データを用いて実践的に進めます。

科目学習の効果（資格）

経済学検定試験、各種経済効果の計測

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】** 講義ガイダンス・計量経済学とは
【内容・方法　等】 計量経済学の対象と学び方について紹介する。
【事前・事後学習課題】 EXCELの操作の復習

第２回　**【授業テーマ】** 統計学の基礎知識(1)
【内容・方法　等】 記述統計とヒストグラムを復習する。
【事前・事後学習課題】 授業後、課題の提出

第３回　**【授業テーマ】** 統計学の基礎知識(2)
【内容・方法　等】 母集団と標本、確率変数と確率分布を復習する。
【事前・事後学習課題】 授業後、課題の提出

第４回　**【授業テーマ】** 経済データの収集と処理の方法
【内容・方法　等】 各種経済データの収集および処理の方法を紹介する。
【事前・事後学習課題】 授業後、課題の提出

第５回　**【授業テーマ】** 仮説検定（1）
【内容・方法　等】 仮説検定の基本的な考え方を説明する。
【事前・事後学習課題】 授業後、課題の提出

第６回　**【授業テーマ】** 仮説検定（2）
【内容・方法　等】 t検定、F検定の方法を実習する。
【事前・事後学習課題】 授業後、課題の提出

第７回　**【授業テーマ】** 相関分析
【内容・方法　等】 共分散と相関係数について説明する。
【事前・事後学習課題】 授業後、課題の提出

第８回　**【授業テーマ】** 前半のまとめ、小テスト
【内容・方法　等】 前半は1-7回の内容を復習する。後半は小テストを行う。
【事前・事後学習課題】 課題提出、前半のまとめ

第９回　**【授業テーマ】** 単純回帰モデル（1）
【内容・方法　等】 最小2乗法による回帰直線の計算方法について説明する。
【事前・事後学習課題】 授業後、課題の提出

第10回　**【授業テーマ】** 単純回帰モデル（2）
【内容・方法　等】 決定係数と最小2乗推定値の仮説検定について説明する。
【事前・事後学習課題】 授業後、課題の提出

第11回　**【授業テーマ】** 多重回帰モデル（1）
【内容・方法　等】 説明変数が2種類以上ある場合の回帰分析の方法について説明する。

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　39　　2014/08/21　15:11:40

【事前・事後学習課題】 授業後、課題の提出
第12回 【授業テーマ】 多重回帰モデル（2）
【内容・方法 等】 自由度修正済み決定係数と多重共線性について説明する。
【事前・事後学習課題】 授業後、課題の提出
第13回 【授業テーマ】 ダミー変数と構造変化
【内容・方法 等】 特殊な変数であるダミー変数の使い方や意味を説明する。
【事前・事後学習課題】 授業後、課題の提出
第14回 【授業テーマ】 系列相関と不均一分散
【内容・方法 等】 回帰モデルの古典的仮定が崩れた場合、最小2乗推定量に与える影響を説明する。
【事前・事後学習課題】 授業後、課題の提出
第15回 【授業テーマ】 連立方程式モデルの推定、総まとめ
【内容・方法 等】 操作変数法を紹介し、総合演習を行う。
【事前・事後学習課題】 課題提出、まとめ

評価方法（基準）
授業での提出課題50％、小テスト50％の割合で総合的に評価する。授業態度などによる平常点も考慮する。

教材等
教科書…講義中レジュメを配布する。
参考書…伴金美・中村二朗・跡田直澄 『エコノメトリックス(新版)』 有斐閣 2006 (1,800円＋税)
白砂堤津耶 『例題で学ぶ 初歩からの計量経済学』（第2版） 日本評論社 (2,800円＋税)

学生へのメッセージ
学習には積み重ねが大切ですので、毎回出席してください。疑問点や不明な点は積極的に質問してください。

関連科目
統計学、経済数学、経済情報論、マクロ経済学Ⅰ、ミクロ経済学Ⅰ

担当者の研究室等
１号館７階 郭講師室 （経済学部）

労働経済学
Labour Economics

平 野 泰 朗（ヒラノ ヤスロウ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
学生生活からは労働の実態とそこに起きる様々な問題は想像しにくいが、すぐに就職問題として現実に直面する。
本講義では、この労働の実態とそこでの課題について学習し、就職に関する知識と心構えを養う。
労働問題のうち、ここでは主に、労働過程と労働市場における諸問題発生の原因と現状、及びありうる対策を学習する。

授業方法と留意点
講義形式。毎回、レジュメを配布し、それにもとづいて講義する。必要に応じて参考資料を配布する。
また、場合によって、視聴覚教材を使用する。その際、コメント文を書くことが多い。

科目学習の効果（資格）
人が働く上で直面する課題が分かる。また、働く上での基礎的能力が何であるかも理解できる。
社会保険労務士試験に役立つ。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 オリエンテーション
【内容・方法 等】 授業の目的、全体の構成等について説明する。
視聴覚教材を使い、「新社会人」の実態を知る。
【事前・事後学習課題】 配布資料や参考書に目を通してみる。
第２回 【授業テーマ】 若者の就職
【内容・方法 等】 まず、学生にとって身近な労働問題である就職を取り上げる。近年の就職は、若者にとって厳しい状況にあると言われている。その理由と対応策を考察する。
【事前・事後学習課題】 配布資料や参考書を読む。
第３回 【授業テーマ】 若者の就職（続き）
【内容・方法 等】 日本的雇用制度の中で、働き手に求められる能力・資質について考察する。
【事前・事後学習課題】 配布資料や参考書を読む。
第４回 【授業テーマ】 労働市場の構造と機能
【内容・方法 等】 一般市場とは異なる労働市場の特質を、需要サイド、供給サイド、政策の必要性の３点から考察する。
【事前・事後学習課題】 配布資料や参考書を読む。
第５回 【授業テーマ】 日本的雇用と内部労働市場
【内容・方法 等】 企業内での職務・職階等の移動という形で起こる内部労働市場の特徴、実例、推進要因を学び、そこから、日本的雇用の特徴を見つける。
【事前・事後学習課題】 配布資料や参考書を読む。
第６回 【授業テーマ】 労労働者派遣と職業紹介
【内容・方法 等】 内部労働市場とは異なる労働力調整の方式として、外部労働市場がある。そこでは、職業紹介が重要な役割をもつ。歴史的考察から公共職業紹介所の意義を知る。併せて、それと類似の機能をもつ労働者派遣業の実態とその社会的影響を考察する。
【事前・事後学習課題】 配布資料や参考書を読む。
第７回 【授業テーマ】 ブラック企業と日本的雇用の変質
【内容・方法 等】 労働者派遣に代表される非正規雇用の増大が日本的雇用の変質を表す主要な局面であるとするなら、ブラック企業の出現はその第二局面と言える。ブラック企業とは何かを考察した上で、日本的雇用システムとの関連を考察する。
【事前・事後学習課題】 配布資料や参考書を読む。
第８回 【授業テーマ】 女性労働
【内容・方法 等】 女性雇用を巡る諸問題の実態を、データで確認する。併せて、女性雇用問題がなぜ起こるかについての説明理論をいくつか学び、それぞれの特徴と問題点を理解する。
【事前・事後学習課題】 配布資料や参考書を読む。
第９回 【授業テーマ】 女性労働（続き）
【内容・方法 等】 女性雇用問題に対する対応を、政策（とくに男女雇用機会均等法）と企業の２側面から考察する。
【事前・事後学習課題】 配布資料や参考書を読む。
第10回 【授業テーマ】 労働過程の本質と資本主義
【内容・方法 等】 人が働くとはどういうことかを、人類の歴史の中で考察する。次に、資本主義では、それがどのような形式をとって現れるかを考察する。最後に、資本主義での労働過程において、労働生産性の上昇こそが、労使双方にとって対立と妥協を処理する鍵となることを考察する。
【事前・事後学習課題】 配布資料や参考書を読む。
第11回 【授業テーマ】 機械の導入と労働組織の変革
【内容・方法 等】 前回見た労働生産性上昇の方法として、２つの主要な方法である機械の導入と労働組織の変革の社会的影響を考察する。前者については機械と装置の区別を、後者についてはフォードシステムと多品種生産の区別を詳しく見る。
【事前・事後学習課題】 配布資料や参考書を読む。
第12回 【授業テーマ】 技能形成と知的熟練
【内容・方法 等】 労働生産性上昇を個人個人の労働者の側からみると、いかに技能を高めるかという問題が視野に入ってくる。これが、技能形成問題である。
まず、技能形成の２つの方法、OJTとOffJTを理解する。次に、現代の技能形成の問題である「知的熟練」について、その方法と課題を考察する。
【事前・事後学習課題】 配布資料や参考書を読む。
第13回 【授業テーマ】 労働問題と労働法制
【内容・方法 等】 第４回目の講義で指摘したように、労働問題を解決するには時として政策の介入が不可欠である。政策介入の基本は、労働法制にある。ここでは、労働時間、「名ばかり管理職」、労働組合に関する労働法制の意義と課題を考察する。
【事前・事後学習課題】 配布資料や参考書を読む。
第14回 【授業テーマ】 文系の仕事
【内容・方法 等】 経済学部の卒業生の大半が就くであろう文系の仕事を、「営業」と「総務」に分け学ぶ。次に両者に共通する非定型労働の特徴について考察する。
【事前・事後学習課題】 配布資料や参考書を読む。
第15回 【授業テーマ】 まとめ
【内容・方法 等】 これまでの講義全体を振り返って、重要な事項を再確認し、不足した説明を補足する。
【事前・事後学習課題】 講義ノート、参考書を読んで、定期試験に備える。

評価方法（基準）
授業中に使用した教材に関するコメント文および定期試験により評価する。
概ね、コメント文４０％、定期試験６０％で評価する。
なお、出席日数が不足する者は、単位取得の資格を失う場合がある。

教材等
教科書…使用しません。
参考書…小池和男『仕事の経済学第３版』東洋経済新報社（3,200円＋税）、大久保幸夫『新卒無業』東洋経済新報社（1,400円＋税）、森清『働くって何だ ３０のアドバイス』岩波ジュニア新書（780円＋税）

学生へのメッセージ
働く場でどんな問題が生じているのか、働く上でどんな能力が必要かについて、出来るだけ早く知っておいてください。
そうすれば、後で困りません。

関連科目
経済キャリア入門

担当者の研究室等
１号館７階 平野教授室（経済学部）

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd 40 2014/08/21 15:11:40

経済政策論
Economic Policy

名　方　佳寿子（ナカタ　カズコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
本科目の目的は、経済学の基礎理論を基に、グローバル経済下の経済政策、経済の安定化、効率と公平、所得の再分配、政府の介入の意義と課題などを修得することを目的としています。

授業方法と留意点
授業はスライドと板書の両方を用いて行います。マクロ経済学と公共政策論とあわせたような講義内容になっています。

科目学習の効果（資格）
経済学検定試験や公務員試験の勉強に役立ちます。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】 経済政策とは？
【内容･方法　等】 経済政策について説明する。
【事前･事後学習課題】 講義ノートの復習
第２回　【授業テーマ】 経済主体の行動
【内容･方法　等】 市場における消費者・企業・政府などの行動について説明する。
【事前･事後学習課題】 講義ノートの復習
第３回　【授業テーマ】 外部性と情報の非対称性の問題
【内容･方法　等】 外部性の問題と情報が完全でない場合に生じる問題について説明する。
【事前･事後学習課題】 講義ノートの復習
第４回　【授業テーマ】 公共財
【内容･方法　等】 市場がうまくいかない原因のひとつである公共財の問題について説明する。
【事前･事後学習課題】 講義ノートの復習
第５回　【授業テーマ】 均衡国民所得
【内容･方法　等】 財市場における均衡国民所得の求め方について説明する。
【事前･事後学習課題】 講義ノートの復習
第６回　【授業テーマ】 財政政策と金融政策
【内容･方法　等】 財政政策と金融政策について説明する。
【事前･事後学習課題】 講義ノートの復習
第７回　【授業テーマ】 IS-LM分析I
【内容･方法　等】 IS-LM分析について説明する。
【事前･事後学習課題】 講義ノートの復習
第８回　【授業テーマ】 IS-LM分析II
【内容･方法　等】 IS-LM分析について説明する。
【事前･事後学習課題】 講義ノートの復習
第９回　【授業テーマ】 乗数効果とクラウディングアウト
【内容･方法　等】 財政政策による経済効果について説明する。
【事前･事後学習課題】 講義ノートの復習
第10回　【授業テーマ】 中間試験
【内容･方法　等】 第8回までの授業内容
【事前･事後学習課題】 第8回までの授業内容復習
第11回　【授業テーマ】 開放経済におけるIS-LM分析
【内容･方法　等】 開放経済でのIS-LM分析について説明する。
【事前･事後学習課題】 講義ノートの復習
第12回　【授業テーマ】 経済成長
【内容･方法　等】 ハロッド＝ドーマー理論、新古典派の成長理論について説明する。
【事前･事後学習課題】 講義ノートの復習
第13回　【授業テーマ】 再分配政策
【内容･方法　等】 個人間の再分配政策について説明する。
【事前･事後学習課題】 講義ノートの復習
第14回　【授業テーマ】 地域間再分配政策
【内容･方法　等】 国から地方への補助金（国庫支出金、地方交付税）について説明する。
【事前･事後学習課題】 講義ノートの復習
第15回　【授業テーマ】 総括
【内容･方法　等】 14回の講義で学んだことを復習する。
【事前･事後学習課題】 講義ノートの復習

評価方法（基準）
中間試験（30％）、定期試験（70％）で総合的に評価します。
私語をする学生には教室からの退出・減点などの処置をとります。また授業態度が著しく悪い学生・不正行為を行った学生には定期試験の受験資格を認めません。

教材等
教科書…井堀利宏『経済政策』新世社 2003（2,200円＋税）
参考書…岩田紀久男・飯田泰之『ゼミナール経済政策入門』日本経済新聞社 2006（3,200円＋税）
伊藤隆敏・八代尚宏（共編）『日本経済の活性化』日本経済新聞出版社 2009（2,400円+税）

学生へのメッセージ
疑問点・わからない点があれば授業中でもかまいませんので聞いてください。学生さんの積極的な取り組みを応援します。

関連科目
マクロ経済学I・II、ミクロ経済学I・II、財政学、金融論、公共政策論

担当者の研究室等
１号館７階　名方講師室（経済学部）

財政学
Public Finance

名　方　佳寿子（ナカタ　カズコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
日本における予算制度、歳出と歳入、税金のあり方、公債の特徴、地方財政制度について説明し、現在の日本が直面している財政の状況、財政赤字、高齢化に伴う社会保障、地方分権等の問題についての理解を深めます。

授業方法と留意点
授業はスライドと板書の両方を用いて行います。財政学ではデータなどを用いて財政の現状を学ぶのに対し、公共政策論では政府の役割を理論的に学びます。

科目学習の効果（資格）
私達の身近な問題である、財政赤字、税金、社会保障の問題が詳しくわかります。また公務員試験の勉強にも役立ちます。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】 財政論とは？
【内容･方法　等】 財政学の考え方と財政の役割について説明する。
【事前･事後学習課題】 講義ノートの復習
第２回　【授業テーマ】 予算原則と予算制度
【内容･方法　等】 日本の予算制度について説明する。
【事前･事後学習課題】 講義ノートの復習
第３回　【授業テーマ】 歳出と歳入
【内容･方法　等】 我が国の財政事情について説明する。
【事前･事後学習課題】 講義ノートの復習
第４回　【授業テーマ】 社会保障制度
【内容･方法　等】 年金・医療保険・生活保護等について説明する。
【事前･事後学習課題】 講義ノートの復習
第５回　【授業テーマ】 各国の財政事情
【内容･方法　等】 先進国の財政事情について説明する。
【事前･事後学習課題】 講義ノートの復習
第６回　【授業テーマ】 税金
【内容･方法　等】 直接税・間接税の特徴について説明する。
【事前･事後学習課題】 講義ノートの復習
第７回　【授業テーマ】 租税原則と財政投融資制度
【内容･方法　等】 租税制度のあるべき姿と財政投融資改革について説明する。
【事前･事後学習課題】 講義ノートの復習
第８回　【授業テーマ】 我が国の租税制度I
【内容･方法　等】 所得税、支出税、法人税について説明する。
【事前･事後学習課題】 講義ノートの復習
第９回　【授業テーマ】 我が国の租税制度II
【内容･方法　等】 消費税、贈与税、最近の税制改革について説明する。
【事前･事後学習課題】 講義ノートの復習
第10回　【授業テーマ】 中間試験
【内容･方法　等】 第7回までの授業内容
【事前･事後学習課題】 第7回までの授業内容復習
第11回　【授業テーマ】 公債
【内容･方法　等】 我が国の公債について説明する。
【事前･事後学習課題】 講義ノートの復習
第12回　【授業テーマ】 公債の理論
【内容･方法　等】 公債による経済的な影響について説明する。
【事前･事後学習課題】 講義ノートの復習
第13回　【授業テーマ】 地方財政I
【内容･方法　等】 国と地方の役割分担について説明する。
【事前･事後学習課題】 講義ノートの復習
第14回　【授業テーマ】 地方財政II
【内容･方法　等】 地方税と補助金（国庫支出金、地方交付税）について説明する。
【事前･事後学習課題】 講義ノートの復習
第15回　【授業テーマ】 総括
【内容･方法　等】 14回の講義で学んだことを復習する。
【事前･事後学習課題】 講義ノートの復習

評価方法（基準）
中間試験（30％）、定期試験（70％）で総合的に評価します。
私語をする学生には教室からの退出・減点などの処置をとります。また授業態度が著しく悪い学生・不正行為を行った学生には定期試験の受験資格を認めません。

教材等

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　41　2014/08/21　15:11:40

教科書…特に指定はしない。
参考書…井堀利宏　土居丈朗（著）　『財政読本』東洋経済新報社（2,000円+税）
林宜嗣（著）　『財政学（基礎コース）』　新世社（2,350円＋税）
『図説　日本の財政』　東洋経済新報社（2,400円＋税）

学生へのメッセージ
疑問点・わからない点があれば授業中でもかまいませんので聞いてください。学生の積極的な取り組みを応援します。

関連科目
公共政策論、公共経済学

担当者の研究室等
１号館７階　名方講師室（経済学部）

金融論
Money and Banking

植　杉　　大（ウエスギ　ダイ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
「金融論」は、経済学の応用分野の一つです。景気、金利や物価などがどのように金融システムの中で決定されているのか(マクロ的な金融論)、個人や企業、銀行や日本銀行などの各経済主体がどのように行動するのか(ミクロ的な金融論)を中心に、基礎的な部分を解説をしていきます。

授業方法と留意点
基本的に講義形式をとります。第8回にマクロ的な金融論にかかわる範囲、第15回にミクロ的な金融論にかかわる範囲についての理解を問う試験を授業内で行います。

科目学習の効果（資格）
マクロ経済学・ミクロ経済学の理解補助
ERE(経済学検定試験)やFP(ファイナンシャルプランナー)をはじめとして、各種資格試験問題にも対応

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　**【授業テーマ】**　金融論とは？　／　45度線分析①
【内容・方法　等】　GDP　45度線モデル
【事前・事後学習課題】　45度線分析の概略を確認・復習
第２回　**【授業テーマ】**　45度線分析②
【内容・方法　等】　消費関数　相対所得仮説　ライフサイクル仮説　恒常所得仮説
【事前・事後学習課題】　消費関数に関する議論の理解・復習
第３回　**【授業テーマ】**　金利とマクロ経済　IS－LM分析①
【内容・方法　等】　利子率　投資の限界効率　投資関数　資産価格の決定式　トービンのq
【事前・事後学習課題】　資産価格の決定式をはじめとする各項目に関する理解・復習
第４回　**【授業テーマ】**　金利とマクロ経済　IS－LM分析②
【内容・方法　等】　IS-LMモデル　金融・財政政策　流動性のわな
【事前・事後学習課題】　IS-LMモデルの理解・復習
第５回　**【授業テーマ】**　物価とマクロ経済　AD-AS分析①
【内容・方法　等】　物価指数　AS曲線
【事前・事後学習課題】　AS曲線の導出方法の理解復習
第６回　**【授業テーマ】**　物価とマクロ経済　AD-AS分析②
【内容・方法　等】　AD曲線　AD-ASモデル
【事前・事後学習課題】　AD曲線の導出方法及びAD-ASモデルの概略の理解・復習
第７回　**【授業テーマ】**　為替レート
【内容・方法　等】　為替レートの決定理論　購買力平価説　裁定取引
【事前・事後学習課題】　為替レートの決定理論についての概略を理解・復習
第８回　**【授業テーマ】**　まとめとテスト
【内容・方法　等】　７回までのまとめとテスト（試験範囲は第1～7回）
【事前・事後学習課題】　---------
第９回　**【授業テーマ】**　ポートフォリオ理論
【内容・方法　等】　期待効用仮説　平均・分散アプローチ　効率性フロンティア　分離定理
【事前・事後学習課題】　統計学の基礎知識とポートフォリオ理論の概略を確認・復習
第10回　**【授業テーマ】**　CAPM(資本資産評価モデル)
【内容・方法　等】　マーケットリスク・プレミアム　リスクフリー・レート　ベータ　スワップレシオ
【事前・事後学習課題】　統計学の基礎知識とCAPMの概略の理解・復習
第11回　**【授業テーマ】**　投資決定理論
【内容・方法　等】　NPV(ネット・プレゼント・ヴァリュー)　B/S　P/L　キャッシュフロー　資本コスト
【事前・事後学習課題】　NPVの理解・復習
第12回　**【授業テーマ】**　MM理論と企業財務政策
【内容・方法　等】　MM理論の第1命題　最適資本構成
【事前・事後学習課題】　MM理論の概略についての理解・復習
第13回　**【授業テーマ】**　民間銀行の役割と行動
【内容・方法　等】　マネーサプライ　信用創造
【事前・事後学習課題】　信用創造のメカニズムについて理解・復習
第14回　**【授業テーマ】**　日本銀行の役割と行動
【内容・方法　等】　ハイパワード・マネー　金融政策
【事前・事後学習課題】　各種金融政策とその波及効果について理解・復習
第15回　**【授業テーマ】**　まとめとテスト
【内容・方法　等】　14回までのまとめとテスト（試験範囲は第9回～14回）
【事前・事後学習課題】　---------

評価方法（基準）
定期試験(60％)＋第8回・第15回に行われる試験(20％＋20％)で評価します。

教材等
教科書…特に指定しません。
参考書…特に指定しません。

学生へのメッセージ
経済を知るうえで金融の役割を理解するのは必須です。応用的な経済学の分野ですので、受講生は、極力マクロ経済学やミクロ経済学、統計学や経済数学(基礎的範囲)をすでに履修していることを強く望みます。

関連科目
マクロ経済学・ミクロ経済学など。

担当者の研究室等
1号館7階　植杉准教授室(経済学部)

備考
授業の第8回・第15回に行われる試験は必ず受験するようにしましょう。

管理会計
Management Control

朴　　景　淑（パク　キョンシュク）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
管理会計とは、経営管理者の多様な意思決定や組織活動の統合等の経営管理活動に対して有用な原価情報を提供するプロセスである。本講義では、財務・原価情報を利用した戦略的管理ツールの基礎知識を概説し、そのプロセスを習得することを目的とする。到達目標は最新の管理ツールの理論を理解し、実際どのように活用するかを演習で身につけることである。

授業方法と留意点
パワーポイントと板書を並行して講義を進めるため、筆記の準備をする。
簿記原理Ⅰ・Ⅱを履修していることが望ましい。

科目学習の効果（資格）
日商簿記検定2級以上や公認会計士試験の受験のための基礎となる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　**【授業テーマ】**　ガイダンス
【内容・方法　等】　講義全体の概要および講義の進め方などの紹介
【事前・事後学習課題】　レポート
第２回　**【授業テーマ】**　管理会計のフレームワーク
【内容・方法　等】　管理会計学習の意義、管理会計と財務会計、管理会計と資源配分、管理会計と人間・組織
【事前・事後学習課題】　レポート・quizテスト
第３回　**【授業テーマ】**　管理会計の発展史
【内容・方法　等】　管理会計の発展過程、管理会計手法（tool）の変遷過程管理会計モデルなど
【事前・事後学習課題】　レポート・quizテスト
第４回　**【授業テーマ】**　簿記の要約
【内容・方法　等】　管理会計論の基礎知識として、会計の基本的な仕組みを理解する。
会計期間、簿記の5要素、利益計算、貸借対照表・損益計算書
【事前・事後学習課題】　演習問題
第５回　**【授業テーマ】**　投資計画のための管理会計①
【内容・方法　等】　複数の投資案の中で、どのように投資案を選択するかについて学習する。
投資案の分析ツールとして、NPV法・回収期間法・ROI法を用いる
【事前・事後学習課題】　演習問題

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　42　　2014/08/21　15:11:40

第６回　【授業テーマ】　投資計画のための管理会計②
【内容･方法　等】　複数の投資案の中で、どのように投資案を選択するかについて学習する。
投資案の分析ツールとして、NPV法・回収期間法・ROI法を用いる
【事前･事後学習課題】　演習問題
第７回　【授業テーマ】　ROIを用いた企業評価：グループ・スタディ
【内容･方法　等】　実際の企業の財務諸表を利用し、企業評価を行ってみる。この授業は３人１グループとして演習を行う
【事前･事後学習課題】　演習・レポート
第８回　【授業テーマ】　短期利益計画とＣＶＰ分析①
【内容･方法　等】　損益分岐点（BEP）分析を学習し、実際企業の利益計画の演習を行う。
短期利益計画の意義、CVP分析（損益分岐点分析）、限界利益・貢献利益
【事前･事後学習課題】　演習問題
第９回　【授業テーマ】　短期利益計画とＣＶＰ分析 ②
【内容･方法　等】　損益分岐点（BEP）分析を学習し、実際企業の利益計画の演習を行う。
短期利益計画の意義、CVP分析（損益分岐点分析）、限界利益・貢献利益
【事前･事後学習課題】　演習問題
第10回　【授業テーマ】　短期利益計画とＣＶＰ分析 ③
【内容･方法　等】　損益分岐点（BEP）分析を学習し、実際企業の利益計画の演習を行う。
短期利益計画の意義、CVP分析（損益分岐点分析）、限界利益・貢献利益
【事前･事後学習課題】　演習問題
第11回　【授業テーマ】　価格決定と原価企画 ①
【内容･方法　等】　販売価格の決定のための基本的な方法論を理解する
コスト・プラス法・原価企画による法
【事前･事後学習課題】　演習問題
第12回　【授業テーマ】　価格決定と原価企画 ①
【内容･方法　等】　販売価格の決定のための基本的な方法論を理解する
コスト・プラス法・原価企画による法
【事前･事後学習課題】　価格決定の事例演習
第13回　【授業テーマ】　セールス・ミックス（Sales Mix）
【内容･方法　等】　複数の製品がある場合、利益最大化のためには、どのようなセールス・ミックスをするのかについて学習する。
【事前･事後学習課題】　演習問題
第14回　【授業テーマ】　事業部組織における業績評価
【内容･方法　等】　事業部制組織の業績評価にはどのような経営指標を用いればいいのか、また、その業績評価結果は事業部長のボーナスなどにどのようにリンクさせるべきであるかについてケースをもって学習する。
【事前･事後学習課題】　事例研究
第15回　【授業テーマ】　ＢＳＣ・ＡＢＣなどの管理ツール・まとめ
【内容･方法　等】　ＢＳＣおよびＡＢＣのような最近の管理ツールについて考察する。また最後には、講義のまとめおよび質疑応答を行う
【事前･事後学習課題】　レポート

評価方法（基準）
定期試験50％、平常点50％(授業中の演習、Quiz　テスト、レポートなどを総合的に判断する)

教材等
教科書…授業中、必要に応じて告知する
参考書…①上埜進・朴景淑外『工業簿記・原価計算演習』税務経理協会（2,800円＋税）、②浅田孝幸外『基礎から理解する管理会計』東京経済情報出版(2,400円＋税)

学生へのメッセージ
授業中は計算演習を行うため、必ず電卓を持参すること

関連科目
会計学入門・簿記原理Ⅰ・Ⅱ

担当者の研究室等
１号館7階　朴教授室(経済学部)

公共政策論
Public Policy

名　方　佳寿子（ナカタ　カズコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選必	2

授業概要・目的・到達目標
現実の経済において完全競争市場が成り立たない場合があります。授業ではその原因、それに伴う弊害を解決するための政府の役割と政府の具体的な財政支出、税金等の政策がどのように決定され住民の厚生に影響を与えるかを勉強していきます。

授業方法と留意点
授業はスライドと板書の両方を用いて行います。公共政策論では政府の役割を理論的に学ぶのに対し、財政学ではデータなどを用いて財政の現状を学びます。

科目学習の効果（資格）
ミクロ経済学で学んだ完全でない競争市場が何故生じるのか、またそのときの政府の役割について詳しく学ぶことができます。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　政府の役割
【内容･方法　等】　財政における政府の役割について説明する。
【事前･事後学習課題】　講義ノートの復習
第２回　【授業テーマ】　選挙と投票
【内容･方法　等】　選挙システムと投票制度について説明する。
【事前･事後学習課題】　講義ノートの復習
第３回　【授業テーマ】　政党と政策
【内容･方法　等】　政党の行動や経済政策と政党との関連について説明する。
【事前･事後学習課題】　講義ノートの復習
第４回　【授業テーマ】　外部性
【内容･方法　等】　市場がうまくいかない原因のひとつである外部性の問題について説明する。
【事前･事後学習課題】　講義ノートの復習
第５回　【授業テーマ】　公共財
【内容･方法　等】　市場がうまくいかない原因のひとつである公共財の問題について説明する。
【事前･事後学習課題】　講義ノートの復習
第６回　【授業テーマ】　政府支出の問題
【内容･方法　等】　政府支出のあり方や支出が拡大するメカニズムについて説明する。
【事前･事後学習課題】　講義ノートの復習
第７回　【授業テーマ】　税金I
【内容･方法　等】　税金の転嫁と帰着、最適課税論について説明する。
【事前･事後学習課題】　講義ノートの復習
第８回　【授業テーマ】　税金II
【内容･方法　等】　所得税と労働供給の関係について説明する。
【事前･事後学習課題】　講義ノートの復習
第９回　【授業テーマ】　税金III
【内容･方法　等】　消費税と個別消費税の比較について説明する。
【事前･事後学習課題】　講義ノートの復習
第10回　【授業テーマ】　中間試験
【内容･方法　等】　第7回までの内容
【事前･事後学習課題】　第7回までの内容復習
第11回　【授業テーマ】　公債
【内容･方法　等】　公債について説明する。
【事前･事後学習課題】　講義ノートの復習
第12回　【授業テーマ】　再分配政策
【内容･方法　等】　個人間の再分配政策について説明する。
【事前･事後学習課題】　講義ノートの復習
第13回　【授業テーマ】　地方分権化
【内容･方法　等】　地域経済の活性化のための政策について説明する。
【事前･事後学習課題】　講義ノートの復習
第14回　【授業テーマ】　地域間再分配政策
【内容･方法　等】　国から地方への補助金（国庫支出金、地方交付税）について説明する。
【事前･事後学習課題】　講義ノートの復習
第15回　【授業テーマ】　総括
【内容･方法　等】　14回の講義で学んだことを復習する。
【事前･事後学習課題】　講義ノートの復習

評価方法（基準）
中間試験（30％）、定期試験（70％）で総合的に評価します。
私語をする学生には教室からの退出・減点などの処置をとります。また授業態度が著しく悪い学生・不正行為を行った学生には定期試験の受験資格を認めません。

教材等
教科書…特に指定はしません。
参考書…井堀利宏（著）『公共経済学（基礎コース）』　新世社(2,200円+税)
土居丈朗（著）『公共経済学』　日本評論社（2,800円+税）
佐藤主光（著）『地方財政論入門』　新世社（2,800円+税）

学生へのメッセージ
疑問点・わからない点があれば授業中でもかまいませんので聞いてください。学生の積極的な取り組みを応援します。

関連科目
ミクロ経済学I・II、公共経済学、財政学

担当者の研究室等
１号館７階　名方講師室（経済学部）

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　43　2014/08/21　15:11:41

関西経済論
Local Economy in KANSAI

田　中　幹　大（タナカ　ミキヒロ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選必	2

授業概要・目的・到達目標

大阪を中心とした関西経済の諸特徴と問題点を理解する。関西経済の優位点と課題を把握するとともに、今後の展望を考えることのできる素地をつくることを目的とする。大阪・関西経済の歴史的発展過程を概観したうえで、その産業構造、地域開発・都市開発、産業政策のありようなどを講義する。

授業方法と留意点

レジュメ、パワーポイントによる解説と映像資料を使用する。

科目学習の効果（資格）

関西経済の歴史的経過と現在の諸特徴、抱える問題を把握できる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】　日本のなかの関西経済
【内容・方法　等】　関西経済の現在の諸特徴を日本国内の他地域経済圏との比較などから把握する。
【事前・事後学習課題】　講義中に示した課題を検討してください。

第２回　【授業テーマ】　近代関西経済の発展①－近世から近代へ
【内容・方法　等】　近代移行期の関西経済について理解する。
【事前・事後学習課題】　講義中に示した課題を検討してください。

第３回　【授業テーマ】　近代関西経済の発展②－関西の企業家
【内容・方法　等】　関西で活躍した企業家とその活動を理解する。
【事前・事後学習課題】　講義中に示した課題を検討してください。

第４回　【授業テーマ】　近代関西経済の発展③－製造業
【内容・方法　等】　紡績業を中心とした製造業の展開について検討する。
【事前・事後学習課題】　講義中に示した課題を検討してください。

第５回　【授業テーマ】　近代関西経済の発展④－商業、金融、中小企業、労働者
【内容・方法　等】　商業と金融業の発展、中小企業集積の形成過程、労働者たちのありようについて検討する。
【事前・事後学習課題】　講義中に示した課題を検討してください。

第６回　【授業テーマ】　近代関西経済の発展⑤－「大大阪」と経済の地盤沈下
【内容・方法　等】　全国一の工業都市となり「大大阪」と言われるようになった背景とその後の戦時統制のなかでの経済地盤沈下について把握する。
【事前・事後学習課題】　講義中に示した課題を検討してください。

第７回　【授業テーマ】　戦後の関西経済と産業の発展
【内容・方法　等】　戦後の関西経済の趨勢と産業発展の過程を把握する。
【事前・事後学習課題】　講義中に示した課題を検討してください。

第８回　【授業テーマ】　関西経済と地域開発・都市開発
【内容・方法　等】　関西経済圏の工業基盤整備、都市開発過程を検討する。
【事前・事後学習課題】　講義中に示した課題を検討してください。

第９回　【授業テーマ】　関西経済と繊維産業
【内容・方法　等】　戦前、関西経済の中心業種であった繊維産業の戦後の展開過程を把握する。
【事前・事後学習課題】　講義中に示した課題を検討してください。

第10回　【授業テーマ】　関西経済と家電産業
【内容・方法　等】　在阪家電3社といわれる松下電器、シャープ、三洋電機の発展過程をみていく。
【事前・事後学習課題】　講義中に示した課題を検討してください。

第11回　【授業テーマ】　関西経済とサービス産業
【内容・方法　等】　関西経済圏におけるサービス産業の発展と他地域圏のサービス業の比較からその特徴を把握する。
【事前・事後学習課題】　講義中に示した課題を検討してください。

第12回　【授業テーマ】　関西経済と製造業
【内容・方法　等】　関西経済の特徴の一つである製造業の現状と問題点について理解する。
【事前・事後学習課題】　講義中に示した課題を検討してください。

第13回　【授業テーマ】　関西経済と地域産業政策
【内容・方法　等】　関西経済圏各自治体の地域産業政策の展開について把握する。
【事前・事後学習課題】　講義中に示した課題を検討してください。

第14回　【授業テーマ】　関西経済とグローバル化
【内容・方法　等】　グローバル化、新興国市場の拡大のなかでの関西経済の位置を確認し、今後の役割を展望する。
【事前・事後学習課題】　講義中に示した課題を検討してください。

第15回　【授業テーマ】　これまでのまとめ
【内容・方法　等】　近代から現在までの関西経済の展開過程を総括し、今後のあり方を考える。
【事前・事後学習課題】　レポート課題を出します。

評価方法（基準）

レポート30％、定期試験70％で評価する。

教材等

教科書…適宜、レジュメを配布します。
参考書…なし。

学生へのメッセージ

関西経済の今後の展開を創造するためには、これまでの歴史と正確な現状・課題認識が必要です。これらを養ってください。

関連科目

日本経済史、日本経済論、日本産業史

担当者の研究室等

１号館７階　田中准教授室（経済学部）

地方自治論
Local Autonomy

田　井　義　人（タイ　ヨシヒト）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選必	2

授業概要・目的・到達目標

・国と地方は相互協力であって依存関係ではないということの認識が必要である。
・そのため、住民自治と地方公共団体との関係を中心に考察するとともに中央集権と分権という視点から地方自治の現代的意義を考える。
・組織や制度を講義するとともに法との関連も講義したい。

授業方法と留意点

・地方自治の根拠となる地方自治制度について考察する。
・地方自治の地方とは地方公共団体の区域とは限らず、ある一定の地域を意味することもある。国の出先機関としての地方公共団体から、地方自治は、国からの関与によらず、そこに住む住民の意思に基づき運営することとなった変遷について理解を深める。
・2014年度は、2010年に総務省が取りまとめた「地方自治法抜本改正の考え方」を講義内容に加え、未改正項目等、その現代的意義についても考察する。

科目学習の効果（資格）

・公務員試験の対象となる。
・地方自治体の職員を目指す場合の組織体系や歴史など基本的な知識を習得する。経済学における政府の役割、地方政府である地方自治体の役割を規定する基本法を中心に地方公務員の役割の理解を深める。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】　地方自治の意義と法体系
【内容・方法　等】　地方自治の意義と法体系について概論を講義する。
【事前・事後学習課題】　教科書または参考書の目次を読んで概略をつかんでおく。
第一章

第２回　【授業テーマ】　わが国の地方自治制度の変遷
【内容・方法　等】　地方自治制度の変遷について講義する。
【事前・事後学習課題】　教科書及び参考書を読んでおく。
第二章

第３回　【授業テーマ】　地方自治体の種類
【内容・方法　等】　地方公共団体の種類と性格について講義する。
【事前・事後学習課題】　教科書及び参考書を読んでおく。
第三章

第４回　【授業テーマ】　地方公共団体の区域
【内容・方法　等】　地方公共団体の区域について講義する。
【事前・事後学習課題】　教科書及び参考書を読んでおく。
第四章

第５回　【授業テーマ】　地方公共団体の住民と住民自治
【内容・方法　等】　住民と地方自治について講義する。
【事前・事後学習課題】　教科書及び参考書を読んでおく。
第五章

第６回　【授業テーマ】　地方公共団体の事務
【内容・方法　等】　地方公共団体の事務について講義する。
【事前・事後学習課題】　教科書及び参考書を読んでおく。

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　44　　2014/08/21　15:11:41

第六章
第７回　【授業テーマ】　地方公共団体の立法
【内容・方法　等】　地方公共団体の立法権について講義する。
【事前・事後学習課題】　教科書及び参考書を読んでおく。
第七章
第８回　【授業テーマ】　地方公共団体の議会
【内容・方法　等】　地方議会の本質、組織、権限、運営について講義する。
【事前・事後学習課題】　教科書及び参考書を読んでおく。
第八章
第９回　【授業テーマ】　地方公共団体の執行機関１
【内容・方法　等】　地方公共団体の内部組織である執行機関について講義する。
【事前・事後学習課題】　教科書及び参考書を読んでおく。
第九章第一、二節
第10回　【授業テーマ】　地方公共団体の執行機関２
【内容・方法　等】　地方公共団体の機関、長及び他の機関（議会と行政委員会）について講義する。
【事前・事後学習課題】　教科書及び参考書を読んでおく。
第九章第三、四節
第11回　【授業テーマ】　地方公共団体の財務１
【内容・方法　等】　地方公共団体の財務（収支関係項目）について講義する。
【事前・事後学習課題】　教科書及び参考書を読んでおく。
第十章第一、二、三、四節
第12回　【授業テーマ】　地方公共団体の財務２
【内容・方法　等】　地方公共団体の財務（資本的収支関係項目）について講義する。
【事前・事後学習課題】　教科書及び参考書を読んでおく。
第十章第五、六、七節
第13回　【授業テーマ】　地方公共団体と他の主体との関係１
【内容・方法　等】　地方公共団体と国との関係について講義する。
【事前・事後学習課題】　教科書及び参考書を読んでおく。
第十一章第一節
第14回　【授業テーマ】　地方公共団体と他の主体との関係２
【内容・方法　等】　地方公共団体の相互の関係について講義する。
【事前・事後学習課題】　教科書及び参考書を読んでおく。
第十一章第二節
第15回　【授業テーマ】　地方公共団体の課題と展望
【内容・方法　等】　これまでの講義を踏まえ、地方自治の意義、さらに道州制の現代的意義について考察する。
【事前・事後学習課題】　教科書及び参考書を読んでおく。

評価方法（基準）
定期試験（50％）、習熟度試験またはレポート（20％）、受講態度（30％）で総合評価する。

教材等
教科書…久世公堯『地方自治制度　第六次改訂版』学陽書房(1,900円+税)
参考書…森啓『新自治体学入門　市民力と職引力』時事通信社(2,100円＋税)

学生へのメッセージ
・一般行政職だけでなく司書や議員などの地方公務員を目指す場合の基本的な制度や組織を理解するための講義です。
・経済学部学生として地方行政事務の基本的な考え方への関心を持って頂きたい。
・国家、地方とも公務員になるには、計画的な勉強が一定期間必要です。

関連科目
「地方自治と法（法学部）」等の行政法関連科目

担当者の研究室等
１号館７階　田井准教授室(経済学部)

地域の持続的発展
Sustainable Regional Development

田　井　義　人（タイ　ヨシヒト）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選必	2

授業概要・目的・到達目標
・都市部等への依存型社会から自律した住民での地域活動の重要性について講義する。
・地方公務員が現在取り組んでいる行政と市民活動との協働について詳細に分析する。
・地域経済発展の契機となる地域活動について求められる考え方を修得する。

授業方法と留意点
・地域を土地の境界によって規定される範囲だけでなく、住民活動や行政との協働活動等に必要なエリアとして考察する。
・住民にとって、安心・安全で住みやすい環境を構築する公共空間を地域と考え、地域での住民の取り組みが持続的に継続あるいは発展している事例に焦点をあて、それらを支える自助，公助そして共助へと展開するプロセスについて実例等に基づき講義する。

科目学習の効果（資格）
・都市経済論で学習した大都市の発展過程を踏まえ、今後の地域の持続的発展には何が具体的に必要であるのかについて、自ら考える姿勢を養う効果を目的とする。
・今後、議論が本格化されていく「大阪都」構想等広域行政圏に基づくまちづくりについての見識を養う。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　日本経済と地方自治体（デフレ、インフレ社会）
【内容・方法　等】　ポストデフレ社会について講義する。
【事前・事後学習課題】　配布資料　第1回
第２回　【授業テーマ】　日本経済と地方自治体（財政赤字と地域再生）（ミレニアムプロジェクトの行方と電子自治体）
【内容・方法　等】　・財政赤字の現状と電子自治体について考察する。
・情報化の推進としての電子自治体構想について講義する。
【事前・事後学習課題】　配布資料　第２回
第３回　【授業テーマ】　日本経済と地方自治体（地域再生の必要性）
【内容・方法　等】　「地域再生とは」について「地域経済」の視点から講義する。
【事前・事後学習課題】　配布資料　第３回
第４回　【授業テーマ】　地域再生とは（観光づくりの視点）
【内容・方法　等】　地域再生、地域経済活性化としての観光の概略を講義する。
【事前・事後学習課題】　配布資料　第４回
第５回　【授業テーマ】　地域再生とは（地域産業の活性化）
【内容・方法　等】　地域産業、地域振興の視点で講義する。
【事前・事後学習課題】　配布資料　第５回
第６回　【授業テーマ】　地域再生とは（地域雇用と人材活用）
【内容・方法　等】　地域での雇用及び人材活用について講義する。
【事前・事後学習課題】　配布資料　第６回
第７回　【授業テーマ】　地域再生とは（行政のかかわり）
【内容・方法　等】　地域再生を支える行政サービスについて講義する。
【事前・事後学習課題】　配布資料　第７回
第８回　【授業テーマ】　地域再生とは（まちづくりの視点）
【内容・方法　等】　地域再生に求められるまちづくりについて講義する。
【事前・事後学習課題】　配布資料　第８回
第９回　【授業テーマ】　ITの活用（情報アクセスビリティ）
【内容・方法　等】　地方自治体におけるIT設計・活用について講義する。（情報活用ーアクセスビリティ）
【事前・事後学習課題】　配布資料　第９回
第10回　【授業テーマ】　ITの活用（IT人材教育）
【内容・方法　等】　地方自治体におけるIT設計・活用について講義する。（ITの進展と地域における人材教育）
【事前・事後学習課題】　配布資料　第１０回
第11回　【授業テーマ】　ITの活用（個人情報保護）
【内容・方法　等】　地方自治体におけるIT設計・活用について講義する。（個人情報保護）
【事前・事後学習課題】　配布資料　第１１回
第12回　【授業テーマ】　ITの活用（情報セキュリティ）
【内容・方法　等】　地方自治体におけるIT設計・活用について講義する。（情報システムへの脅威への対応）
【事前・事後学習課題】　配布資料　第１２回
第13回　【授業テーマ】　まちづくりの議論（PPP　Public　Private　Partnershipとは）
【内容・方法　等】　PPPについての考え方を講義する。
【事前・事後学習課題】　配布資料　第１３回
第14回　【授業テーマ】　PPP推進の条件（自治体経営におけるPPPの活用）
【内容・方法　等】　自治体経営におけるPPPの活用について講義する。
【事前・事後学習課題】　配布資料　第１４回
第15回　【授業テーマ】　・自治体と企業（事例研究）
・新たな「公益と営利」「官と民」の定義
【内容・方法　等】　PPPの事例研究からPPPの視点について講義する。
【事前・事後学習課題】　配布資料　第１５回

評価方法（基準）
定期試験（50％）、習熟度試験またはレポート（20％）、受講態度（30％）で総合評価する。

教材等
教科書…配布資料
参考書…地域経営の新しいパートナーシップ『PPPではじめる実践’地域再生’』　株式会社ぎょうせい（2,286円＋税）

学生へのメッセージ
・中央集権的な経済発展構造から地域経済活性化への社会構造の変化についての理解を深める。

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　45　2014/08/21　15:11:41

・特に地域社会におけるICTの利活用や地域振興について考察する。
・少子高齢化社会の到来に向け、地域の発展を考える。
・官民の役割分担、地域振興の有効性など主体的に考える習慣を修得して欲しい。

関連科目
「都市経済論」および地域関連科目

担当者の研究室等
1号館7階　田井准教授室(経済学部)

地域産業論
Regional Industries

内　田　勝　巳（ウチダ　カツミ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選必	2

授業概要・目的・到達目標
日本の地域産業は経済のグローバル化や人口減少社会の進展により構造変化を迫られている。本授業では、グローバル化した世界における産業立地と集積の理論を理解した上で、日本企業の海外進出について考察する。産業立地と地域経済に関する理論・実態・政策を有機的に捉え考察する力を身につけることを目的とする。

授業方法と留意点
様々な産業立地と集積の理論を紹介し、日本の産業の現状と課題につき地域産業振興の視点から考察を行う。

科目学習の効果（資格）
公務員試験・資格試験に役立つ知識が身につく。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　**【授業テーマ】**　産業立地と地域経済
【内容・方法　等】　グローバル経済における産業立地と地域経済の関係及び講義の全体的な構成について解説する。
【事前・事後学習課題】　地域経済入門の復習と課題の提出
第２回　**【授業テーマ】**　農業立地の基礎理論
【内容・方法　等】　チューネンの農業立地論について解説する。
【事前・事後学習課題】　前回の復習と課題の提出
第３回　**【授業テーマ】**　工業立地の基礎理論
【内容・方法　等】　ウェーバーの工業立地論について解説する。
【事前・事後学習課題】　前回の復習と課題の提出
第４回　**【授業テーマ】**　商業・サービス業立地の基礎理論
【内容・方法　等】　クリスタラーとレッシュの中心地理論について解説する。
【事前・事後学習課題】　前回の復習と課題の提出
第５回　**【授業テーマ】**　現代の立地理論
【内容・方法　等】　寡占間競争、複数工場の立地理論、空間価格理論について解説する。
【事前・事後学習課題】　前回の復習と課題の提出
第６回　**【授業テーマ】**　立地調整論
【内容・方法　等】　工場の増強や縮小、工場の移転や閉鎖について解説する。
【事前・事後学習課題】　前回の復習と課題の提出
第７回　**【授業テーマ】**　グローバル化と地域経済論
【内容・方法　等】　世界経済空間の理論及びグローバルとローカルの関係論について解説する。
【事前・事後学習課題】　前回の復習と課題の提出
第８回　**【授業テーマ】**　産業のグローバル化
【内容・方法　等】　貿易、対外直接投資、海外現地生産の現状について解説した後、小テストを実施する。
【事前・事後学習課題】　前半の復習と課題の提出
第９回　**【授業テーマ】**　多国籍企業の立地論
【内容・方法　等】　ヴァーノン等の多国籍企業の理論及び立地論について解説する。
【事前・事後学習課題】　前回の復習と課題の提出
第10回　**【授業テーマ】**　オフィスの立地と世界都市論
【内容・方法　等】　情報・知識の地理的流動とハイマー等の世界都市の理論について解説する。
【事前・事後学習課題】　前回の復習と課題の提出
第11回　**【授業テーマ】**　産業集積論
【内容・方法　等】　マーシャルとウェーバーの集積論とその系譜について解説する。
【事前・事後学習課題】　前回の復習と課題の提出
第12回　**【授業テーマ】**　新経済地理論
【内容・方法　等】　クルーグマンの産業集積論について解説する。
【事前・事後学習課題】　前回の復習と課題の提出
第13回　**【授業テーマ】**　産業クラスター論
【内容・方法　等】　ポーターの競争優位論と産業クラスターについて解説する。
【事前・事後学習課題】　前回の復習と課題の提出
第14回　**【授業テーマ】**　グローバルな立地環境の整備
【内容・方法　等】　プライベート・ファイナンス・イニシアティブ（PFI）及び官民連携（PPP）による社会資本整備について解説する。
【事前・事後学習課題】　前回の復習と課題の提出
第15回　**【授業テーマ】**　地域主義
【内容・方法　等】　地域主義の概念と、一村一品運動、社会起業家による地域イノベーション、企業のCSR活動について解説する。
【事前・事後学習課題】　前回の復習と課題の提出

評価方法（基準）
小テスト10%、期末試験60%、授業での課題提出及び授業態度30%の割合で総合的に評価する。ただし、欠席が4回以上ある場合には、成績評価しない。

教材等
教科書…講義資料を配付。
参考書…松原 宏『経済地理学－立地・地域・都市の理論』東京大学出版会（4，800円＋税）

学生へのメッセージ
グローバル化した世界における地域産業について、課題提出を通じて考えながら学びます。

関連科目
地域経済入門、都市経済論

担当者の研究室等
1号館7階　内田教授室（経済学部）

国際投資論
International Investment

田　中　鮎　夢（タナカ　アユム）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
「国際投資」は、「国際貿易」と並んで重要な役割を果たしている。また両者は密接な関係にある。そうした点に留意し、現代の国際投資の姿を理論・実証両面で理解することを目指す。

授業方法と留意点
適宜資料を配布する。講義時間内に演習を行う。

科目学習の効果（資格）
公務員試験の教養経済相当の知識を扱う。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　**【授業テーマ】**　マクロ(1) 国際収支の基礎概念
【内容・方法　等】　GDP、輸出入等
【事前・事後学習課題】　講義内容の復習
第２回　**【授業テーマ】**　マクロ(2) 国際収支統計
【内容・方法　等】　国際収支統計の仕組み
【事前・事後学習課題】　講義内容の復習
第３回　**【授業テーマ】**　マクロ(3) 経常収支
【内容・方法　等】　経常収支の仕組み
【事前・事後学習課題】　講義内容の復習
第４回　**【授業テーマ】**　マクロ(4) 為替レートと投資
【内容・方法　等】　円高・円安と国際投資
【事前・事後学習課題】　講義内容の復習
第５回　**【授業テーマ】**　マクロ(5) 国際資本移動の理論
【内容・方法　等】　マクドゥーガル＝ケンプ・モデル
【事前・事後学習課題】　講義内容の復習
第６回　**【授業テーマ】**　まとめ
【内容・方法　等】　これまでの講義内容を復習する
【事前・事後学習課題】　講義内容の復習
第７回　**【授業テーマ】**　ミクロ(1) 輸出 対 外国直接投資
【内容・方法　等】　近接集中仮説
【事前・事後学習課題】　講義内容の復習
第８回　**【授業テーマ】**　ミクロ(2) 外国直接投資の類型
【内容・方法　等】　水平型、垂直型、複合型、グリーンフィールド型、M&A型投資
【事前・事後学習課題】　講義内容の復習
第９回　**【授業テーマ】**　ミクロ(3) 外国生産委託 対 外国直接投資
【内容・方法　等】　企業外貿易・企業内貿易
【事前・事後学習課題】　講義内容の復習
第10回　**【授業テーマ】**　ミクロ(4) 製造業の空洞化
【内容・方法　等】　外国直接投資と国内雇用
【事前・事後学習課題】　講義内容の復習
第11回　**【授業テーマ】**　近年の世界の国際投資の状況（1）
【内容・方法　等】　産業別・地域別の状況、国際連合貿易開発会議
【事前・事後学習課題】　講義内容の復習
第12回　**【授業テーマ】**　近年の世界の国際投資の状況（2）
【内容・方法　等】　国際価値連鎖と製造業のサービス化
【事前・事後学習課題】　講義内容の復習
第13回　**【授業テーマ】**　近年の日本の国際投資の状況（1）
【内容・方法　等】　産業別・地域別の状況、日本貿易振興機構

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　46　2014/08/21　15:11:41

【事前・事後学習課題】 講義内容の復習
第14回 【授業テーマ】 近年の日本の国際投資の状況（2）
【内容・方法 等】 商社の役割、サービス産業の海外展開、対日直接投資
【事前・事後学習課題】 講義内容の復習
第15回 【授業テーマ】 総括
【内容・方法 等】 これまでの講義内容を復習する
【事前・事後学習課題】 講義内容の復習

評価方法（基準）
平常点40％、定期試験60％の割合で評価する。受講態度（私語等）によって、減点を行う。不正行為には厳正な措置をとる。

教材等
教科書…なし
参考書…UNCTAD, World Investment Report. JETRO『世界貿易投資報告』。その他、適宜指示する。

学生へのメッセージ
意欲のある学生を歓迎します。

関連科目
国際経済論、国際金融論、ミクロ経済学、マクロ経済学

担当者の研究室等
１号館７階田中講師室

備考
受講生の理解度に応じて、講義内容・講義進度には変更がありえる。

都市経済論
Urban Economy

田 井 義 人（タイ ヨシヒト）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
・都市を形成させた経済活動について、都市の役割、都市の形成要因に着目する。
・それらの視点から、大阪市について教科書記載の内容を基に検討し、課題と対策が都市経済にどのように影響したかを考察する。
・特に近代（明治維新以降）について考察する。

授業方法と留意点
・都市においては、貧困問題、住宅不足、混雑、公害、犯罪などが内在するものの都市に人々や産業が集積したのは、経済活動に必要な条件を集約させることのメリットがあったからである。
・それは都市の発展の歴史でもある。
・これらの課題は、大阪市に限ったことではない。都市経済を考える一例として受講して欲しい。

科目学習の効果（資格）
・地方公務員あるいは地域の企業において地域経済を考える契機となる。
・大都市の発展経過から地域発展に必要な検討内容について考える契機とする。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 ・大阪の近代（明治維新以降）
・大阪市を例に講義するが、自分の地域の都市についても興味を持つ契機となることを期待する。
【内容・方法 等】 教科書の明治以降の大阪市の歴史について考察する。
【事前・事後学習課題】 （１）教科書
第7章１ ２ ３
第２回 【授業テーマ】 大阪市の成立
【内容・方法 等】 ・明治期における大阪の経済復興の中で大阪市は歴史的経過を経て成立する。
・その原因とプロセスについて都市経済の視点で考察する。
【事前・事後学習課題】 （１）教科書第7章 ４
第３回 【授業テーマ】 洪水と大火
【内容・方法 等】 ・大阪市の都市経済の興隆の基礎には、災害対策がある。
・危機管理は都市経済を活性化させる契機となることを考察する。
【事前・事後学習課題】 （１）教科書
第7章 ５
第４回 【授業テーマ】 大大阪の発展
【内容・方法 等】 大大阪の発展経過について考察する。
【事前・事後学習課題】 （１）教科書
第７章 ６
第５回 【授業テーマ】 戦時体制
【内容・方法 等】 ・戦時体制における大阪市の都市経済の状況を講義する。
・戦争後の都市経済の復興プロセスを講義する。
【事前・事後学習課題】 （１）教科書
第７章 ７
第６回 【授業テーマ】 大阪の文化・芸能
【内容・方法 等】 ・大阪市における文化・芸能の都市経済としての役割について考察する。
・マスコミである新聞、時代の思想、芸能が果たした役割について考察する。
情報産業と文化の交流に特色がある。
【事前・事後学習課題】 （１）教科書
第７章 ８
第７回 【授業テーマ】 大阪の現代（戦後復興）
【内容・方法 等】 戦後の焼け跡からの復興過程を考察する。
【事前・事後学習課題】 （１）教科書
第８章 １
第８回 【授業テーマ】 万博と花博
【内容・方法 等】 博覧会開催の都市経済効果について考察する。
【事前・事後学習課題】 （１）教科書
第８章 ２
第９回 【授業テーマ】 国際都市大阪
【内容・方法 等】 大阪市が、国際都市として発展することの都市経済効果について考察する。
【事前・事後学習課題】 （１）教科書
終章
第10回 【授業テーマ】 今後の都市経済について（都市戦略の視点）
【内容・方法 等】 ・戦略（目的と手段）に対して経営（目的に基づく手段を活用しての実施）がある。
・その戦略について考察する。
【事前・事後学習課題】 （２）教科書
第四章
第11回 【授業テーマ】 今後の都市経済について（都市経営の視点）
【内容・方法 等】 前回に基づき、都市経営の視点で考察する。
【事前・事後学習課題】 （２）教科書
第四章
第12回 【授業テーマ】 今後の都市経済について（都市交通の視点）
【内容・方法 等】 大阪市の私鉄を中心に交通網の整備が果たした都市経済効果について考察する。
【事前・事後学習課題】 （２）教科書
第一章 第三章
第13回 【授業テーマ】 今後の都市経済について（少子高齢化の視点）
【内容・方法 等】 厚生労働省の資料を基に考察する。
【事前・事後学習課題】 配布資料
・人口ピラミッド
・厚生労働省白書からの抜粋
第14回 【授業テーマ】 大阪市のまとめ
【内容・方法 等】 大阪市の事例から都市経済を考察する。
【事前・事後学習課題】 なし
第15回 【授業テーマ】 これからの都市経済（成長経済の終焉と将来）
【内容・方法 等】 大阪市の都市経済活性化対策と今後の都市経済政策の考察を行う。
【事前・事後学習課題】 （３）教科書
一読しておくことを勧める。

評価方法（基準）
定期試験（50％）、習熟度試験またはレポート（20％）、受講態度（30％）で総合評価する。

教材等
教科書…（１）大阪市史編纂所編『大阪市の歴史』創元社(2,000円＋税)
(2)原武史『「民都」大阪対「帝都」東京 思想としての関西私鉄』講談社選書メチエ（1,700円＋税）
(3)佐伯啓思『成長経済の終焉』ダイヤモンド社（2,000円＋税）
参考書…適宜指示する。

学生へのメッセージ
・大阪市を事例に都市経済の発展の歴史を見る。
・大都市の発展経過から地域の経済発展について考察する。
・大都市の経済発展経過から地域の発展に必要な要素について考える基礎知識を修得する。
・来年度以降は、開講しないことがあるので、2014年度単位取得を目指す学生は、評価方法（基準）をしっかりと考慮しておくこと。

関連科目
公共政策、都市計画論等

担当者の研究室等
１号館７階 田井准教授室(経済学部)

備考
・教科書だけでなく参考加資料も講義に加える。
・事前・事後学習課題の欄に参照すべき教科書の章を示している。参考にして欲しい

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd 47 2014/08/21 15:11:42

日本産業史
Japanese Industrial History

田　中　幹　大（タナカ　ミキヒロ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

20世紀の日本経済の発展をもたらしたリーディング産業をとりあげ、その形成過程や発展・衰退要因、また、これからの日本のリーディング産業の創出、産業政策との関係について、理解してもらう。各時代の個別産業を取り上げて、それが日本のリーディング産業となっていく過程や衰退する過程について、生産組織と技術、国際的な競争関係などを中心に講義を進めていく。また、産業政策と産業発展との関連についても講義していく。

授業方法と留意点

レジュメ、パワーポイントによる解説と映像資料を使用する。

科目学習の効果（資格）

日本の産業史の全体像について把握できる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　日本産業史の概観
【内容･方法　等】　近代から現代までの日本の産業発展について概説する。
【事前･事後学習課題】　講義中に示した課題を検討してください。

第２回　**【授業テーマ】**　産業発展モデルと日本のリーディング産業史－日本産業史への接近－
【内容･方法　等】　後発工業国日本ではどのようにして産業が発展し、リーディング産業が創出されてきたかを検討する。
【事前･事後学習課題】　講義中に示した課題を検討してください。

第３回　**【授業テーマ】**　技術革新とリーディング産業
【内容･方法　等】　リーディング産業創出にとって不可欠な技術革新は日本ではどのような研究・開発体制のもとで行われたのか、また個別企業はどのようにして技術革新を行ってきたのかについて検討する。
【事前･事後学習課題】　講義中に示した課題を検討してください。

第４回　**【授業テーマ】**　繊維産業史の概観①
【内容･方法　等】　戦前期の繊維産業の成長・発展過程を概観し、その要因について検討する。
【事前･事後学習課題】　講義中に示した課題を検討してください。

第５回　**【授業テーマ】**　繊維産業史の概観②
【内容･方法　等】　戦後の繊維産業の衰退過程について概観し、その要因について検討する。
【事前･事後学習課題】　講義中に示した課題を検討してください。

第６回　**【授業テーマ】**　繊維産業と産業調整政策
【内容･方法　等】　戦後、衰退していく繊維産業に対して、通商産業省はどのような政策を実行したかを検討する。
【事前･事後学習課題】　講義中に示した課題を検討してください。

第７回　**【授業テーマ】**　重化学工業
【内容･方法　等】　重化学工業の技術革新や成長・発展がどのように行われたのかを概観する。
【事前･事後学習課題】　講義中に示した課題を検討してください。

第８回　**【授業テーマ】**　日本における自動車産業の形成と発展
【内容･方法　等】　戦前から現在にいたる日本自動車産業の形成・発展過程を検討する。
【事前･事後学習課題】　講義中に示した課題を検討してください。

第９回　**【授業テーマ】**　自動車産業とサプライヤシステム
【内容･方法　等】　日本の自動車産業の特徴であるサプライヤシステムについて検討する。
【事前･事後学習課題】　講義中に示した課題を検討してください。

第10回　**【授業テーマ】**　自動車産業政策
【内容･方法　等】　戦後の通商産業省の自動車産業政策が、同産業の展開にとってどのような意味をもったかを検討する。
【事前･事後学習課題】　講義中に示した課題を検討してください。

第11回　**【授業テーマ】**　新興国市場の拡大と日本産業
【内容･方法　等】　中国などの新興国市場の拡大の中で、日本の産業がどのようにグローバル・アジア展開をしているか検討する。
【事前･事後学習課題】　講義中に示した課題を検討してください。

第12回　**【授業テーマ】**　国際競争の変化と日本産業①
【内容･方法　等】　日本の諸産業分野における国際競争力の低下現象について検討する。
【事前･事後学習課題】　講義中に示した課題を検討してください。

第13回　**【授業テーマ】**　国際競争の変化と日本産業②
【内容･方法　等】　日本産業における技術的優位が国際競争力に結びついていかない構造について検討する。
【事前･事後学習課題】　講義中に示した課題を検討してください。

第14回　**【授業テーマ】**　これからのリーディング産業
【内容･方法　等】　これからのリーディング産業を創出するのために行われている、さまざまな政策的取り組みの内容をみていく。
【事前･事後学習課題】　講義中に示した課題を検討してください。

第15回　**【授業テーマ】**　まとめ
【内容･方法　等】　日本の産業史、リーディング産業創出の過程を踏まえたうえで、今後の日本の産業発展を展望する。
【事前･事後学習課題】　レポート課題を出します。

評価方法（基準）

レポート30％、定期試験70％で評価する。

教材等

教科書…適宜、レジュメを配布します。
参考書…なし。

学生へのメッセージ

日本の産業史を踏まえて、今後の産業発展の方向性を検討してください。

関連科目

日本経済史、日本経済論

担当者の研究室等

１号館７階　田中准教授室（経済学部）

地域金融論
Regional Banking

植　杉　　大（ウエスギ　ダイ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

地域金融機関とは何か、地域経済と地域金融とのつながり、地域金融機関の現状における課題や問題点、地域経済を円滑に運営するために求められる役割は何かなど、地域金融機関に対しての認識を深め、ひいては地域経済に対するより広い視野と洞察を持てるようになることが目的です。

授業方法と留意点

原則的に講義形式をとります。第8回と第14回にまとめテストを行います。

科目学習の効果（資格）

地域経済に対する、金融面からの理解を得ることができます。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　オリエンテーション／地域金融論とは
【内容･方法　等】　地域金融に関する概論
【事前･事後学習課題】　----------

第２回　**【授業テーマ】**　地域金融機関の制度的側面
【内容･方法　等】　地域金融を担う金融機関にはどのようなものがあるか、制度的な分類を行う。
【事前･事後学習課題】　授業の復習

第３回　**【授業テーマ】**　地域金融機関のこれまで
【内容･方法　等】　地域金融機関の発展の経緯について概観すると同時に、地域金融機関のパフォーマンスについて説明を行う。
【事前･事後学習課題】　授業の復習

第４回　**【授業テーマ】**　地域金融機関の抱える諸問題
【内容･方法　等】　現在、地域的、国内的、国際的に地域金融機関を取り巻く環境下で、どのような活動を行っているのかを理解する。
【事前･事後学習課題】　授業の復習

第５回　**【授業テーマ】**　中小企業金融の役割・特徴
【内容･方法　等】　日本における中小企業金融の役割や特徴について概観する。
【事前･事後学習課題】　授業の復習

第６回　**【授業テーマ】**　中小企業金融システムと銀行融資①
【内容･方法　等】　中小企業金融システムの外観と銀行融資に関する諸問題についての概略を説明する。
【事前･事後学習課題】　授業の復習

第７回　**【授業テーマ】**　中小企業金融システムと銀行融資②
【内容･方法　等】　中小企業金融システムと銀行融資について、特に理論的側面に着目し、説明を行う。
【事前･事後学習課題】　授業の復習

第８回　**【授業テーマ】**　まとめテスト・解説
【内容･方法　等】　テスト範囲は第2回から第7回まで
【事前･事後学習課題】　---------

第９回　**【授業テーマ】**　リレーションシップ・バンキング①

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　48　　2014/08/21　15:11:42

【内容・方法　等】 リレーションシップ・バンキングとは何かを理解する。
【事前・事後学習課題】 授業の復習
第10回 【授業テーマ】 リレーションシップ・バンキング②
【内容・方法　等】 リレーションシップ・バンキングは機能しているのか、強化されているのかを、事例に基づき検討する。
【事前・事後学習課題】 授業の復習
第11回 【授業テーマ】 リレーションシップ・バンキング③
【内容・方法　等】 リレーションシップ・バンキングに関する様々な評価を比較検討し、現状の問題点等を認識する。
【事前・事後学習課題】 授業の復習
第12回 【授業テーマ】 地域金融機関の新しい潮流①
【内容・方法　等】 国内的な問題を中心に、リレーションシップ・バンキングの可能性とその限界、地方銀行の合併の動向、地域活性化への取り組みなどを紹介する。
【事前・事後学習課題】 授業の復習
第13回 【授業テーマ】 地域金融機関の新しい潮流②
【内容・方法　等】 第12回の続き、および地方銀行の海外展開の動向などを紹介する。
【事前・事後学習課題】 授業の復習
第14回 【授業テーマ】 まとめテスト・解説
【内容・方法　等】 試験範囲は第9回から第13回まで
【事前・事後学習課題】 ----------
第15回 【授業テーマ】 講義のまとめと今後の学習について
【内容・方法　等】 講義のまとめを行うとともに、今後地域金融機関に関する認識を深めるための学習方法の紹介を行う。
【事前・事後学習課題】 ----------

評価方法（基準）
定期試験(60％)＋まとめテスト2回分(20％＋20％)で評価します。

教材等
教科書…特に指定しません。
参考書…特に指定しません。

学生へのメッセージ
気軽に質問に来てください。

関連科目
地域経済論　金融論など

担当者の研究室等
1号館7階　植杉准教授室(経済学部)

備考
特記事項なし

地域保健医療
Regional Health Service

田　井　義　人（タイ　ヨシヒト）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
・地方自治体を中心に保健・医療・福祉は相互に連携し計画を策定しながら住民サービスの向上に努めている。
・緊急性の視点から医療が優先され医療計画が、昭和60年12月の第１次医療法改正により制度化され、救急医療や感染症医療等への対応を明確化するため国、都道府県あるいは、市町村に対応すべき医療圏が割り当てられている。
・これら地域医療に関する最新の取り組みおよび現状の課題等について説明する。
・地域経済を支える地域医療について、課題認識と自ら考える姿勢を喚起することを目的とする。

授業方法と留意点
・保健・福祉・医療における総合的なサービス提供の根幹となる保健と医療の連携の必要性と意義について考察する。
・大阪府保健医療計画に基づき、その必要性と意義について講義する。
・さらに後半では現状の地域医療が直面する課題について考察する。
・２０１４年度は改訂後の大阪府保健医療計画講義に沿って講義する。改訂部分については、その理由を中心に講義する。

科目学習の効果（資格）
広域行政の視点も含め、地域経済を支える保健医療がどのように計画・実施されているかについて現状を把握するとともに今後の課題について考察する。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 大阪府保健医療計画について
【内容・方法　等】 医療計画策定の意義とその必要性および運用方針について講義する。
【事前・事後学習課題】 大阪府保健医療計画　第１章
第２回 【授業テーマ】 保健医療提供体制の基本的な状況
【内容・方法　等】 大阪府における保健医療の提供体制の現状についてデータから考察する。
【事前・事後学習課題】 大阪府保健福祉計画　第２章　第1節
第３回 【授業テーマ】 保健医療従事者の確保と資質の向上
【内容・方法　等】 医療へのニーズの拡大に伴いこれを支える医療従事者の確保と資質の向上が必要となる。専門職種別に、その現状と取り組みについて講義する。
【事前・事後学習課題】 大阪府保健医療計画　第２章　第２節
第４回 【授業テーマ】 医療圏及び基準病床数
【内容・方法　等】 保健医療サービスを効率的に提供するにふさわしい地理的広がりとしての医療圏の設定とその範囲内での病床数の設定について考察する。
【事前・事後学習課題】 大阪府保健医療計画　第２章　第３節
第５回 【授業テーマ】 大阪府における保健医療体制
【内容・方法　等】 大阪府下の医療体制の情報提供方法と病院の機能分担および連携について講義する。
【事前・事後学習課題】 大阪府保健医療計画　第３章　第１節　第２節
第６回 【授業テーマ】 主要な事業ごとの保健医療体制（4疾病）
【内容・方法　等】 平成18年の改正医療法に基づく医療における4疾病5事業のうち4疾病への現状と医療体制について講義する。
【事前・事後学習課題】 大阪府保健医療計画　第３章　第３節
第７回 【授業テーマ】 主要な事業ごとの保健医療体制（5事業）
【内容・方法　等】 平成18年の改正医療法に基づく医療における4疾病5事業のうち5事業への現状と医療体制について講義する。
【事前・事後学習課題】 大阪府保健医療計画　第３章　第３節
第８回 【授業テーマ】 在宅医療の推進とその他の対策
【内容・方法　等】 4疾病5事業以外の重要な保健医療について講義する。
【事前・事後学習課題】 大阪府保健医療計画　第３章　第３節
第９回 【授業テーマ】 保健医療提供体制と保健医療計画の評価および見直し
【内容・方法　等】 現状の保健医療提供体制の充実と評価および見直しについて講義する。
【事前・事後学習課題】 大阪府保健医療計画　第４章
第10回 【授業テーマ】 保健・医療・福祉の総合的な取組
【内容・方法　等】 保健、医療、福祉は相互に連携することにより安心安全なまちづくりに貢献することが可能となる。その取り組みとして、それぞれの計画について講義する。
【事前・事後学習課題】 大阪府保健医療計画　第５章
第11回 【授業テーマ】 健康危機管理体制の構築
【内容・方法　等】 地域防災計画と保健医療計画との関連について講義する。
【事前・事後学習課題】 大阪府保健医療計画　第６章
第12回 【授業テーマ】 これまでのまとめ
【内容・方法　等】 大阪府保健医療計画の意義と今後について、まとめ及び習熟度について考察する。
【事前・事後学習課題】 大阪府保健医療計画　全章
第13回 【授業テーマ】 自治体病院・地域医療に何が起きているのか。医師はなぜ病院から立ち去るのか。
【内容・方法　等】 地域医療を担う中核病院としての自治体病院の運営の視点から地域医療を考察する。
【事前・事後学習課題】 まちの病院がなくなる！？　第１章　第２章
第14回 【授業テーマ】 自治体病院の経営はなぜ限界を抑えているのか。自治体病院の経営をどのように変革するのか。
【内容・方法　等】 自治体病院の現状の課題について講義する。
【事前・事後学習課題】 まちの病院がなくなる！？　第３章　第４章
第15回 【授業テーマ】 地域医療再生への処方箋。病院PFIを考える。
【内容・方法　等】 地域医療再生の基幹となる自治体病院とその運営手段としてのPFIについて考察する。
【事前・事後学習課題】 まちの病院がなくなる！？　第５章　第６章

評価方法（基準）
定期試験（50％）、習熟度試験またはレポート（20％）、受講態度（30％）で総合評価する。

教材等
教科書…・大阪府保健医療計画（平成25年度から平成29年度）大阪府のホームページより取得可能
・適宜レジメ等配布する。
・伊関友伸『まちの病院がなくなる！？』時事通信社（1,900円+税）
参考書…辻哲夫『日本の医療制度がめざすもの』時事通信社（1,900円+税）

学生へのメッセージ
実際の保健医療に関する行政施策についての基礎知識の修得を目指す。さらに今日、地域経済を支える地域医療が直面している課題について考察する。

関連科目
地域医療、地域経済関係科目
メディカルツーリズムを検討するにあたり観光関係科目

担当者の研究室等
１号館７階　田井准教授室（経済学部）

備考

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　49　2014/08/21　15:11:42

・地域医療の制度、仕組みについて知る必要性を修得してほしい。
・医療は、事故や病気の際だけでなく安心・安全な経済活動を支える仕組みであることの気づきを期待する。

地域統合論
Regional Integration

久　保　広　正（クボ　ヒロマサ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
世界的に主流となりつつある地域貿易協定を歴史的、制度的、理論的に解説し、これらの協定が日本経済および世界経済にどのような影響を与えるかについて、WTO（世界貿易機関）及び地域統合で先行している欧州連合（EU）を説明し、地域統合に対する理解力と洞察力をたかめることを目的とする。

授業方法と留意点
プリントと板書を中心に講義するが、授業に積極的に参加することを希望する。そのためには、対象とする経済問題に関心をもつことが必要である。

科目学習の効果（資格）
新聞などの経済統合に関する記事やニュースを理解し、それに関して意見を述べることができるようになる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　**【授業テーマ】**　貿易の現状
【内容・方法　等】　わが国貿易の現状について説明する。
【事前・事後学習課題】　授業の復習
第２回　**【授業テーマ】**　貿易自由化
【内容・方法　等】　貿易自由化と経済統合との関係について説明する。
【事前・事後学習課題】　事前：教材の当該箇所の予習
事後：授業の復習
第３回　**【授業テーマ】**　経済統合の分類
【内容・方法　等】　経済統合の様々な形態を説明する。
【事前・事後学習課題】　事前：当該箇所の予習
事後：授業の復習
第４回　**【授業テーマ】**　経済統合の効果
【内容・方法　等】　上記の経済効果を説明する。
【事前・事後学習課題】　事前：当該箇所の予習
事後：授業の復習
第５回　**【授業テーマ】**　欧州連合（EU）１
【内容・方法　等】　EU統合の歴史を説明する。
【事前・事後学習課題】　事前：当該箇所の予習
事後：授業の復習
第６回　**【授業テーマ】**　欧州連合（EU）２
【内容・方法　等】　EUの主要機関と意思決定プロセスを説明する。
【事前・事後学習課題】　事前：当該箇所の予習
事後：授業の復習
第７回　**【授業テーマ】**　欧州連合（EU）３
【内容・方法　等】　EUの通貨統合を説明する。
【事前・事後学習課題】　事前：当該箇所の予習
事後：授業の復習
第８回　**【授業テーマ】**　欧州連合（EU）４
【内容・方法　等】　ユーロ危機について説明する。
【事前・事後学習課題】　事前：当該箇所の予習
事後：授業の復習
第９回　**【授業テーマ】**　欧州連合（EU）５
【内容・方法　等】　日本とEUの経済関係について説明する。
【事前・事後学習課題】　事前：当該箇所の予習
事後：授業の復習
第10回　**【授業テーマ】**　東アジアの経済発展
【内容・方法　等】　東アジアの経済発展の特徴を説明する。
【事前・事後学習課題】　事前：当該箇所の予習
事後：授業の復習
第11回　**【授業テーマ】**　ASEAN１
【内容・方法　等】　ASEANの経済的側面を説明する。
【事前・事後学習課題】　事前：当該箇所の予習
事後：授業の復習
第12回　**【授業テーマ】**　ASEAN２
【内容・方法　等】　ASEANのを巡る経済動向を説明する。
【事前・事後学習課題】　事前：当該箇所の予習
事後：授業の復習
第13回　**【授業テーマ】**　WTOとFTA
【内容・方法　等】　WTOとFTAの関係を説明する。
【事前・事後学習課題】　事前：当該箇所の予習
事後：授業の復習
第14回　**【授業テーマ】**　日本のWTO・FTA戦略
【内容・方法　等】　日本のWTO・FTA戦略を説明する。
【事前・事後学習課題】　事前：当該箇所の予習
事後：授業の復習
第15回　**【授業テーマ】**　まとめと総括
【内容・方法　等】　まとめと総括をし、質問を受け付ける。
【事前・事後学習課題】　事後：授業の復習

評価方法（基準）
定期試験（80％）、レポートなど（20％）を総合的に判定する。

教材等
教科書…石川他『国際経済をつかむ第2版』（2013）有斐閣（2,200円+税）
参考書…久保・吉井『EU統合の深化とユーロ危機・拡大』（2013）勁草書房（3,500円+税）

学生へのメッセージ
経済問題・経済現象に関心をもつようにすること。疑問点や不明な点については、積極的に質問することを歓迎する。

関連科目
国際経済論

担当者の研究室等
1号館7階　久保教授室（経済学部）

中小企業論
Small and Medium-sized Enterprises

田　中　幹　大（タナカ　ミキヒロ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
現代日本の中小企業が抱えている諸問題・課題を学び、これからの中小企業のあり方、事業発展の可能性・展望を考えていく。特に製造業を中心に、その歴史を戦前から現在までの日本経済の発展との関わりで学ぶと同時に、中小企業に関わる個別テーマ（下請制、産業集積、政策、グローバル化との関係など）を検討する。

授業方法と留意点
レジュメ、パワーポイントによる解説と写真・映像資料を使用する。

科目学習の効果（資格）
中小企業経営のイメージを豊富化させることができるとともに、現在の日本経済・世界経済のなかで中小企業が直面している問題を理解することができる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　**【授業テーマ】**　中小企業の諸問題と可能性
【内容・方法　等】　1990年代以降から現在までの中小企業をとりまく経済環境を確認し、中小企業が抱える諸問題について検討する。
【事前・事後学習課題】　教科書を通覧しておくこと
第２回　**【授業テーマ】**　日本経済の発展と中小企業①－戦前期－
【内容・方法　等】　在来産業の展開、公設試験研究機関の役割、中小工業集積形成を促した要因などを検討し、また、戦時期下請政策の展開と帰結を整理する。
【事前・事後学習課題】　前回講義で指示した教科書の該当箇所を読了しておくこと
第３回　**【授業テーマ】**　日本経済の発展と中小企業②－戦後復興期・高度成長期－
【内容・方法　等】　「二重構造」問題を中心に検討する。
【事前・事後学習課題】　前回講義で指示した教科書の該当箇所を読了しておくこと
第４回　**【授業テーマ】**　日本経済の発展と中小企業③－安定成長期－
【内容・方法　等】　中小企業に対する評価、中小企業観の転換について検討する。
【事前・事後学習課題】　前回講義で指示した教科書の該当箇所を読了しておくこと
第５回　**【授業テーマ】**　下請システムと中小企業①－「下請企業」から「サプライヤ」へ－
【内容・方法　等】　中小企業と下請システム、あるいはサプライヤシステムの関係について検討する。
【事前・事後学習課題】　前回講義で指示した教科書の該当箇所を読了しておくこと
第６回　**【授業テーマ】**　下請システムと中小企業②－ピラミッド型分業構造と山脈型分業構造－
【内容・方法　等】　下請分業構造を全体としてどのように把握するのかについて、ピラミッド型分業構造把握の意義と問題点、およびと山脈型分業構造把握の意義について検討する。
【事前・事後学習課題】　前回講義で指示した教科書の該当箇所を読了しておくこと
第７回　**【授業テーマ】**　産業集積と中小企業①－産業集積の類型と機能－
【内容・方法　等】　産業集積の代表的な類型と機能について検討する。
【事前・事後学習課題】　前回講義で指示した教科書の該当箇所

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　50　2014/08/21　15:11:42

を読了しておくこと

第８回　【授業テーマ】　産業集積と中小企業②－産業集積と技術革新－

【内容・方法　等】　中小企業の技術革新をもたらす産業集積機能について、個別具体的な業種をとりあげて検討する。

【事前・事後学習課題】　前回講義で指示した教科書の該当箇所を読了しておくこと

第９回　【授業テーマ】　産業集積と中小企業③－産業集積とクラスター－

【内容・方法　等】　産業集積とクラスターの異同について検討する。

【事前・事後学習課題】　前回講義で指示した教科書の該当箇所を読了しておくこと

第10回　【授業テーマ】　中小企業政策①－中小企業政策の体系、高度成長期・安定成長期の中小企業政策－

【内容・方法　等】　中小企業政策はどのようなものがあるかを整理したうえで、中小企業基本法ができた背景、「知識集約化」「事業転換」「産業調整」の意味内容について検討する。

【事前・事後学習課題】　前回講義で指示した教科書の該当箇所を読了しておくこと

第11回　【授業テーマ】　中小企業政策②－中小企業基本法改正、自治体の地域産業政策と中小企業振興基本条例－

【内容・方法　等】　中小企業基本法が改正された背景、自治体の地域産業政策の重要性、中小企業振興基本条例の意義について検討する。

【事前・事後学習課題】　前回講義で指示した教科書の該当箇所を読了しておくこと

第12回　【授業テーマ】　グローバル化と中小企業

【内容・方法　等】　グローバル化が日本の中小企業にどのような影響を与えているか、またそのなかで日本の中小企業はどのような展望をもつべきかを検討する。

【事前・事後学習課題】　前回講義で指示した教科書の該当箇所を読了しておくこと

第13回　【授業テーマ】　ネットワークと中小企業

【内容・方法　等】　中小企業連携が個別中小企業にとってどのような意味をもつのかを検討する。

【事前・事後学習課題】　前回講義で指示した教科書の該当箇所を読了しておくこと

第14回　【授業テーマ】　ベンチャー企業と中小企業

【内容・方法　等】　「ベンチャー企業」と「中小企業」という用語の違いについて、またベンチャー支援策について検討する。

【事前・事後学習課題】　前回講義で指示した教科書の該当箇所を読了しておくこと

第15回　【授業テーマ】　総括と展望

【内容・方法　等】　これまでの講義内容を整理し、中小企業の展開可能性について検討する。

【事前・事後学習課題】　レポート課題をだします。

評価方法（基準）

レポート課題（30%）＋定期試験（70%）

教材等

教科書…植田浩史ほか著『新版　中小企業・ベンチャー企業論』有斐閣アルマ、近日刊行予定

参考書…特になし。

学生へのメッセージ

写真や映像資料で具体的な中小企業のイメージを提供していきますので、自分なりの中小企業像をつくり、問題関心を深めて下さい。

関連科目

日本産業史、関西経済論

担当者の研究室等

１号館７階　田中准教授（経済学部）

国際マーケティング論
International Marketing

岸　田　未　来（キシダ　ミキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

企業活動の目的の一つは、新規市場を開拓し、既存の市場においては他社に対する支配的な地位を確立することである。本講義の目的は、そのような市場を対象とした活動の一つとして、生成・発展してきた宣伝・広告、ブランド戦略、市場調査などの多様なマーケティング活動の役割を、企業の国際的な経営活動の観点から明らかにすることである。講義では、企業による国際的なマーケティング活動を、市場環境の変化と関連付けながら体系的に理解することを目標とする。

授業方法と留意点

講義形式で行う。必要に応じて資料や映像などを使用する。

科目学習の効果（資格）

現代企業のグローバルな経営活動を理解し、国際マーケティングに関連する諸問題について分析できるようになる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】　現代企業とマーケティング活動の役割

【内容・方法　等】　講義に関するガイダンス、マーケティングとは何か、国際マーケティングの役割について

【事前・事後学習課題】　配布プリントでの復習

第２回　【授業テーマ】　現代マーケティングの基本概念

【内容・方法　等】　現代マーケティングにおけるSTPとマーケティング・ミックス

【事前・事後学習課題】　配布プリントでの復習

第３回　【授業テーマ】　企業活動のグローバル化と国際マーケティング

【内容・方法　等】　多国籍企業の成長とマーケティング活動、国際マーケティングの特徴

【事前・事後学習課題】　配布プリントでの復習

第４回　【授業テーマ】　グローバル・マーケットとSTP

【内容・方法　等】　世界の市場におけるセグメンテーションと、当該国市場でのターゲティング・ポジショニング

【事前・事後学習課題】　配布プリントでの復習

第５回　【授業テーマ】　グローバルな市場参入戦略

【内容・方法　等】　参入方法の決定基準と参入方法の選択

【事前・事後学習課題】　配布プリントでの復習

第６回　【授業テーマ】　国際マーケティングと製品政策①

【内容・方法　等】　複数国市場に対応した製品開発戦略

【事前・事後学習課題】　配布プリントでの復習

第７回　【授業テーマ】　国際マーケティングと製品政策②

【内容・方法　等】　製品政策における世界同一商品戦略と現地適応化戦略

【事前・事後学習課題】　配布プリントでの復習

第８回　【授業テーマ】　国際マーケティングと価格政策①

【内容・方法　等】　生産の多国籍化と国際価格設定

【事前・事後学習課題】　配布プリントでの復習

第９回　【授業テーマ】　国際マーケティングと価格政策②

【内容・方法　等】　グローバルな価格設定の諸要因と価格政策のマネジメント

【事前・事後学習課題】　配布プリントでの復習

第10回　【授業テーマ】　国際マーケティングと流通政策①

【内容・方法　等】　流通の国際化とグローバル・サプライチェーン

【事前・事後学習課題】　配布プリントでの復習

第11回　【授業テーマ】　国際マーケティングと流通政策②

【内容・方法　等】　各国における流通チャネルの開拓とグローバル小売の役割

【事前・事後学習課題】　配布プリントでの復習

第12回　【授業テーマ】　国際マーケティングとプロモーション政策①

【内容・方法　等】　国際プロモーション戦略の多様性

【事前・事後学習課題】　配布プリントでの復習

第13回　【授業テーマ】　国際マーケティングとプロモーション政策②

【内容・方法　等】　プロモーション政策における文化問題と各国の広告規制

【事前・事後学習課題】　配布プリントでの復習

第14回　【授業テーマ】　企業の国際ブランド戦略

【内容・方法　等】　国境を越えるブランドを作り出す企業戦略とマーケティング活動

【事前・事後学習課題】　配布プリントでの復習

第15回　【授業テーマ】　新規市場の創出とマーケティング活動

【内容・方法　等】　途上国市場におけるマーケティング活動

【事前・事後学習課題】　配布プリントでの復習

評価方法（基準）

定期試験80%、授業中に行うミニレポートや授業参加態度（質問、感想等）（20%）を総合的に評価する。

教材等

教科書…特になし。

参考書…授業中に適宜指示する。

学生へのメッセージ

企業経営に関連するニュースや記事を、普段から意識的にフォローしておくことをお勧めします。

関連科目

経営学

担当者の研究室等

1号館7階　岸田准教授室（経済学部）

サービス産業論
Service Industries

西　川　浩　平（ニシカワ　コウヘイ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		前期	選択	2

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　51　2014/08/21　15:11:42

授業概要・目的・到達目標

経済学の理解において価格は重要な役割を担っている。財の価格については、メーカー、卸売業者、小売業者とある程度定型的な流れに基づき決定しているが、サービスについては定型に該当しない分野が多々ある。本講義では、この多様なサービス産業における価格の付け方について学習する。

授業方法と留意点

授業は基本的に講義形式で行うが、随時講義の終わりに確認および応用の問題を出す。

科目学習の効果（資格）

経済学的思考と知識に基づき、我が国におけるサービス産業の価格決定の流れを理解する能力を養う。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　イントロダクション
【内容･方法　等】　サービス産業について学ぶ意義、講義の進め方、評価について説明する。
【事前･事後学習課題】　講義した内容について復習する。

第２回　**【授業テーマ】**　サービスの定義
【内容･方法　等】　サービスの用語と系譜について学習する。
【事前･事後学習課題】　講義した内容について復習する。

第３回　**【授業テーマ】**　ミクロ経済の復習（１）
【内容･方法　等】　完全競争市場、独占市場における価格の決定方法について復讐する。
【事前･事後学習課題】　講義した内容について復習する。

第４回　**【授業テーマ】**　ミクロ経済学の復習（２）
【内容･方法　等】　寡占市場における価格の決定方法について復讐する。
【事前･事後学習課題】　講義した内容について復習する。

第５回　**【授業テーマ】**　電力市場（１）
【内容･方法　等】　電力市場の現状および課題について学習する。
【事前･事後学習課題】　講義した内容について復習する。

第６回　**【授業テーマ】**　電力市場（２）
【内容･方法　等】　電力市場で採用されている総括原価方式について学習する。
【事前･事後学習課題】　講義した内容について復習する。

第７回　**【授業テーマ】**　電力市場（３）
【内容･方法　等】　インセンティブ規制であるヤードスティック規制、プライスキャップ規制について学習する。
【事前･事後学習課題】　講義した内容について復習する。

第８回　**【授業テーマ】**　まとめと中間試験
【内容･方法　等】　講義の前半において、これまでの内容について復習する。その後、中間試験を実施する。
【事前･事後学習課題】　特になし。

第９回　**【授業テーマ】**　航空産業（１）
【内容･方法　等】　航空産業におけるLCC参入の現状を学ぶ。
【事前･事後学習課題】　講義した内容について復習する。

第10回　**【授業テーマ】**　航空産業（２）
【内容･方法　等】　LCCが参入できた理由を経済学的に捉える。
【事前･事後学習課題】　講義した内容について復習する。

第11回　**【授業テーマ】**　タクシー産業（１）
【内容･方法　等】　タクシー市場の現状および課題について学習する。
【事前･事後学習課題】　講義した内容について復習する。

第12回　**【授業テーマ】**　タクシー産業（２）
【内容･方法　等】　タクシー市場の価格規制の変化が及ぼした影響について学習する。
【事前･事後学習課題】　講義した内容について復習する。

第13回　**【授業テーマ】**　医療市場（１）
【内容･方法　等】　医療市場の現状および課題について学習する。
【事前･事後学習課題】　講義した内容について復習する。

第14回　**【授業テーマ】**　医療市場（２）
【内容･方法　等】　医療の価格を決定する診療報酬制度について学習する。
【事前･事後学習課題】　講義した内容について復習する。

第15回　**【授業テーマ】**　医療市場（３）
【内容･方法　等】　医療における価格規制が医師や患者の行動に及ぼす影響を学習する。
【事前･事後学習課題】　講義した内容について復習する。

評価方法（基準）

中間試験（40%）および定期試験（60%）で評価する。

教材等

教科書…特になし。
参考書…必要に応じて授業内で指示する。

学生へのメッセージ

経済に関する情報はテレビや新聞等あらゆるメディアで提供されています。常にアンテナを張って興味・関心のあるテーマを見つけて下さい。

関連科目

ミクロ経済学、産業組織論。

担当者の研究室等

１号館７階　西川講師室（経済学部）

公共経済学
Public Economics

平　野　泰　朗（ヒラノ　ヤスロウ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

社会には市場経済の展開だけでは実現できない社会全体の利益が存在する。それを実現するためには、公的部門の活動が不可欠であることを理解した上で、それを実現するさまざまな手段を学習する。

授業方法と留意点

講義形式で行う。
毎回レジュメを配布して、それをもとに、説明を行う。

科目学習の効果（資格）

経済政策に関するニュースが分かるようになる。
教員免許状の「教科に関する科目」の１つ。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　社会全体の利益と市場の失敗：公共財・外部性・所得分配
【内容･方法　等】　市場経済に任せていては実現できない社会全体の利益（公益）が存在する。その代表的例として、公共財（一般道路、治安、国防等）、外部性（環境問題等）、所得分配（生活保護、医療・福祉等）がある。本講義では主としてこれらの問題を取り上げ、公益を実現する方法を考える。
【事前･事後学習課題】　ノート、配布資料を読み返して復習する。

第２回　**【授業テーマ】**　税と公債
【内容･方法　等】　公益を実現する最も強力な機関が、政府である。その政府の収入源の主なものは、税と公債である。ここでは、課税の基本原則、その種類、民間経済への影響を考察するとともに、公債の特徴、税との相違を考察する。
【事前･事後学習課題】　ノート、配布資料を読み返して復習する。

第３回　**【授業テーマ】**　公共財とは何か：純粋な公共財と純粋でない公共財
【内容･方法　等】　公共財は、私的財と比べてどのような特徴を有するのかを、さまざまな例を通して検討する。
【事前･事後学習課題】　ノート、配布資料を読み返して復習する。

第４回　**【授業テーマ】**　外部性と環境問題
【内容･方法　等】　私的活動が他の人々に、市場を通さずに害を与える場合がある。環境汚染が、その典型例の１つである。それを外部性の問題という。これは、市場経済のルールだけでは制御しきれない。その場合、どういう対策があり得るか。まず、私的解決策のケースを検討する。
【事前･事後学習課題】　ノート、配布資料を読み返して復習する。

第５回　**【授業テーマ】**　環境政策(1)擬似市場メカニズムによる解決
【内容･方法　等】　環境政策において擬似的市場メカニズムを利用する方法（罰金・税金、補助金、取引許可書）について考察する。
【事前･事後学習課題】　ノート、配布資料を読み返して復習する。

第６回　**【授業テーマ】**　環境政策(2)規制と国際条約
【内容･方法　等】　環境政策において一国政府の取る各種の規制と規制の国際条約について考察する。
【事前･事後学習課題】　ノート、配布資料を読み返して復習する。

第７回　**【授業テーマ】**　所得再分配と政府の役割：平等と生存権
【内容･方法　等】　市場メカニズムが所得の不平等を解決できない理由を理解し、次に、それが、平等や正義とどう関わるかという政治哲学的問題を、経済学の視点から考察する。
【事前･事後学習課題】　ノート、配布資料を読み返して復習する。

第８回　**【授業テーマ】**　社会保険と財政
【内容･方法　等】　所得再分配を実現する２つの方法、社会保険と財政のそれぞれの特徴を明らかにする。
【事前･事後学習課題】　ノート、配布資料を読み返して復習する。

第９回　**【授業テーマ】**　公的年金
【内容･方法　等】　老後の所得保障等を公的に行う理由と、その多様な方式を明らかにする。
【事前･事後学習課題】　ノート、配布資料を読み返して復習する。

第10回　**【授業テーマ】**　公的に供給される私的財(1)医療
【内容･方法　等】　医療は、人の生存権に関わる財・サービスである。それゆえ、それは、しばしば公的に供給される。ここでは、その方法と課題を考察する。
【事前･事後学習課題】　ノート、配布資料を読み返して復習する。

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　52　2014/08/21　15:11:43

第11回　【授業テーマ】　公的に供給される私的財(2)福祉と教育
【内容・方法　等】　福祉サービスや教育は、人の生存権・社会権に関わる財・サービスである。それゆえ、それは、しばしば公的に供給される。ここでは、その方法と課題を考察する。
【事前・事後学習課題】　ノート、配布資料を読み返して復習する。

第12回　【授業テーマ】　失業問題と社会政策：失業保険・職業紹介・職業訓練
【内容・方法　等】　失業対策は、一方で、労働者の生存権を保障するものとして、他方で、経済的・社会的秩序の安定化策として用いられるようになった。その手段としての、失業保険・職業紹介・職業訓練の方法と課題を学ぶ。
【事前・事後学習課題】　ノート、配布資料を読み返して復習する。

第13回　【授業テーマ】　地域振興と地方分権
【内容・方法　等】　ここまで、主として公共空間を一国と想定してきたが、ここでは地域を公共空間としてみた場合の公益確保策について考察する。
【事前・事後学習課題】　ノート、配布資料を読み返して復習する。

第14回　【授業テーマ】　民間の役割：社会的企業とCSR
【内容・方法　等】　現代では、公的利益を実現する主体として、政府ばかりでなくNPOや企業も参加するようになってきた。その主体や活動の例として、社会的企業とCSR(企業の社会的責任）を取り上げ、その具体的方法を学ぶ。
【事前・事後学習課題】　ノート、配布資料を読み返して復習する。

第15回　【授業テーマ】　まとめ
【内容・方法　等】　これまでの授業内容の総括と補足を行う。
【事前・事後学習課題】　これまでのノートと配布資料、参考文献などを読み、自らの理解を深める。

評価方法（基準）
２回あるいは３回、中間レポートを課します。レポート40％、定期試験60％で評価します。
なお、出席日数が不足する者は、単位取得の資格を失う場合がある。

教材等
教科書…使用しません。
参考書…スティグリッツ『公共経済学　上』東洋経済新報社（4,500円＋税）

学生へのメッセージ
政策がわれわれの生活に影響する度合いは、われわれが意識するよりも大きいものです。
その影響を及ぼす経路が分かると、政策関連のニュースもよく分かるようになります。年配者と話をするネタにも使えます。

関連科目
財政学、公共政策論

担当者の研究室等
１号館７階　平野教授室（経済学部）

公益会計論
Accounting of Public Utilities

田　井　義　人（タイ　ヨシヒト）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
・企業の財政状態や経営成績を把握するための財務会計と同様にバランスシート等を導入して、長期的な収支や事業実績を把握するため、発生主義や複式簿記を採用する自治体が増加している。
・その意義について講義する。民間企業同様、自治体も経営責任が問われる時代であり、その情報提供手法である公（益）会計処理について理解する。

授業方法と留意点
・公益を目的とした公会計は、国及び地方公共団体で行われている会計であり、地方自治法に基づき、詳細については条例・規則に規定され、一般会計、特別会計は、会計年度独立の原則を採用し、単年度会計、現金主義、単式簿記の処理を行っている。
・地方自治体も経営責任が重視される。そこで新しい公会計では、民間企業と同様に発生主義、複式簿記の処理を求められつつある新しい公会計処理について講義する。

科目学習の効果（資格）
・地方自治体における予算・決算処理や会計処理体系など基本的な公会計知識を習得する。
・複式簿記、発生主義会計処理を前提とする簿記、会計学等の受験科目がある資格試験における会計処理の理解の一助となる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　公益会計（公会計）とは簿記の常識
【内容・方法　等】　公会計とは何か、簿記とは何かについて講義する。
【事前・事後学習課題】　配布資料　「作る」－簿記の常識

第２回　【授業テーマ】　会計の意義
【内容・方法　等】　会計の前提、基本ルール及び作成する財務諸表について講義する。
【事前・事後学習課題】　配布資料　「読む」－会計の常識

第３回　【授業テーマ】　公会計の意義
【内容・方法　等】　公会計の対象、法及び現状と基準について講義する。
【事前・事後学習課題】　教科書　第１章　公会計の基礎

第４回　【授業テーマ】　財務報告
【内容・方法　等】　財務報告、発生主義及び財務諸表の焦点、現金主義との比較等について講義する。
【事前・事後学習課題】　教科書　第２章　財務報告

第５回　【授業テーマ】　財務諸表の構成要素－資産と負債
【内容・方法　等】　財務諸表の構成要素の定義、特徴及び資産、負債について講義する。
【事前・事後学習課題】　教科書　第３章　財務諸表の構成要素（１）－資産と負債

第６回　【授業テーマ】　財務諸表の構成要素－収益と費用
【内容・方法　等】　（収入、歳入）と（支出、歳出）について講義する。
【事前・事後学習課題】　教科書　第４章　財務諸表の構成要素（２）－収益と費用

第７回　【授業テーマ】　公的部門の業績評価
【内容・方法　等】　公的部門の評価について講義する。
【事前・事後学習課題】　教科書　第５章　公的部門の業績評価

第８回　【授業テーマ】　中央政府会計－我が国の中央政府会計制度
【内容・方法　等】　中央政府における予算制度について講義する。
【事前・事後学習課題】　教科書　第６章　中央政府会計（１）－我が国の中央政府会計制度

第９回　【授業テーマ】　中央政府会計－会計の姿とNPMによる予算編成改革の概要
【内容・方法　等】　予算制度の問題点と予算編成改革について講義する。
【事前・事後学習課題】　教科書　第７章　中央政府会計（２）－会計の姿とNPMによる予算編成改革の概要

第10回　【授業テーマ】　地方政府会計－我が国の地方自治体会計の概要
【内容・方法　等】　地方自治体の会計制度の概要、予算・決算及び収入・支出等について講義する。
【事前・事後学習課題】　教科書　第８章　地方政府会計（１）－我が国の地方自治体会計の概要

第11回　【授業テーマ】　地方政府会計－新公会計改革と財政健全化法
【内容・方法　等】　新地方公会計改革による財務諸表関係について講義する。
【事前・事後学習課題】　教科書　第９章　地方政府会計（２）－新公会計改革と財政健全化法

第12回　【授業テーマ】　これまでのまとめ（習熟度等の検証）
【内容・方法　等】　これまでの一般会計についての理解と習熟度について試験またはレポート作成によって評価する。
【事前・事後学習課題】　第１１回までの資料等

第13回　【授業テーマ】　公営企業会計
【内容・方法　等】　公営企業会計について講義する。
【事前・事後学習課題】　教科書　第１０章　公営企業会計

第14回　【授業テーマ】　各国の政府会計－アメリカ
【内容・方法　等】　アメリカの公会計について講義する。GPRA（政府業績評価法）について講義する。
【事前・事後学習課題】　教科書　第１１章　各国の政府会計（１）－アメリカ

第15回　【授業テーマ】　各国の政府会計－イギリス
【内容・方法　等】　イギリスの公会計について講義する。ブレア政権での予算会計改革について講義する。
【事前・事後学習課題】　教科書　第１２章　各国の政府会計（２）－イギリス

評価方法（基準）
定期試験（50％）、習熟度試験またはレポート（20％）、受講態度（30％）で総合評価する。

教材等
教科書…・稲沢克祐『公会計』同文館出版（2,000円+税）
・配布資料
参考書…公会計改革研究会編『公会計改革　ディスクロージャが「見える行政」をつくる』　日本経済新聞社（1,800円+税）

学生へのメッセージ
・公務員を目指す場合、地方公共団体等が実施している基本的な会計処理や予算積算制度を理解するための講義です。
・しかし民間企業の会計処理との比較も行います。
・税収がどのように会計処理されるのか、経済学部学生として公会計への関心を持って頂きたい。
・簿記や会計学の講義を修得していることが望ましい。

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　53　2014/08/21　15:11:43

・勘定科目、仕訳、財務諸表の知識が必要です。

関連科目

地方自治法、財政法等の行政法関連の科目および簿記、会計学関係の科目

担当者の研究室等

１号館７階　田井准教授室(経済学部)

観光経済論
Tourism Economy

西　川　浩　平（ニシカワ　コウヘイ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選必	2

授業概要・目的・到達目標

観光産業は世界のGDPの11％程度、総雇用の10％程度を担う重要な経済部門となっており、わが国においても、その重要性は高まってきている。本講義では、こうした現状を踏まえ、観光分野における需要、供給、制度について、ミクロ経済理論に基づきながら講義を進める。

授業方法と留意点

授業は基本的に講義形式で行うが、随時講義の終わりに確認および応用の問題を出す。

科目学習の効果（資格）

経済学的思考と知識に基づき、観光分野の動向を理解する能力を養う。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】　イントロダクション
【内容･方法　等】　観光経済論を学ぶ意義、講義の進め方、評価について説明する。
【事前･事後学習課題】　配布資料の復習。

第２回　【授業テーマ】　観光とは？
【内容･方法　等】　観光の定義、観光産業に含まれる産業の範囲について学ぶ。
【事前･事後学習課題】　配布資料の復習。

第３回　【授業テーマ】　観光産業における供給について（１）
【内容･方法　等】　観光産業における供給側の重要性を説明する。
【事前･事後学習課題】　配布資料の復習。

第４回　【授業テーマ】　観光産業における供給について（２）
【内容･方法　等】　日本の交通産業を対象に、当該市場の市場構造等について学ぶ。
【事前･事後学習課題】　配布資料の復習。

第５回　【授業テーマ】　観光産業における供給について（３）
【内容･方法　等】　日本の宿泊産業を対象に、当該市場の市場構造等について学ぶ。
【事前･事後学習課題】　配布資料の復習。

第６回　【授業テーマ】　観光産業における供給について（４）
【内容･方法　等】　日本の飲食産業を対象に、当該市場の市場構造等について学ぶ。
【事前･事後学習課題】　配布資料の復習。

第７回　【授業テーマ】　観光産業における供給について（５）
【内容･方法　等】　日本の旅行産業を対象に、当該市場の市場構造等について学ぶ。
【事前･事後学習課題】　配布資料の復習。

第８回　【授業テーマ】　まとめと中間試験
【内容･方法　等】　講義の前半において、これまでの内容について復習する。その後、中間試験を実施する。
【事前･事後学習課題】　特になし。

第９回　【授業テーマ】　観光産業における需要（１）
【内容･方法　等】　需要の価格弾力性を用いて、価格と観光客数の関係を学ぶ。
【事前･事後学習課題】　配布資料の復習。

第10回　【授業テーマ】　観光産業における需要（２）
【内容･方法　等】　需要の価格弾力性を踏まえたうえで、観光産業における価格差別化について学ぶ。
【事前･事後学習課題】　配布資料の復習。

第11回　【授業テーマ】　観光産業における需要（３）
【内容･方法　等】　為替レートに着目し、為替レートの変動が観光客数に及ぼす影響について学ぶ。
【事前･事後学習課題】　配布資料の復習。

第12回　【授業テーマ】　観光産業における需要（４）
【内容･方法　等】　需要の所得弾力性を用いて、所得と観光客数の関係を学ぶ。
【事前･事後学習課題】　配布資料の復習。

第13回　【授業テーマ】　観光産業における需要（５）
【内容･方法　等】　観光産業における製品差別化について学ぶ。
【事前･事後学習課題】　配布資料の復習。

第14回　【授業テーマ】　観光と規制（１）
【内容･方法　等】　経済学的にみた規制の意義・役割について学ぶ。
【事前･事後学習課題】　配布資料の復習。

第15回　【授業テーマ】　観光と規制（２）
【内容･方法　等】　観光産業における規制の効果について学ぶ。
【事前･事後学習課題】　配布資料の復習。

評価方法（基準）

中間試験（40％）、定期試験（60％）で総合評価する。

教材等

教科書…特になし。
参考書…必要に応じて授業内で指示する。

学生へのメッセージ

経済に関する情報はテレビや新聞等あらゆるメディアで提供されています。常にアンテナを張って興味・関心のあるテーマを見つけて下さい。

関連科目

観光学入門、ミクロ経済学

担当者の研究室等

１号館７階　西川講師室（経済学部）

観光マーケティング論
Tourism Marketing

持　永　政　人（モチナガ　マサヒト）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選必	2

授業概要・目的・到達目標

観光におけるマーケティングは主に生産と消費が同時進行する「サービス」を商品とするゆえ、物財のマーケティングとは異なるアプローチが必要である。本授業では観光業のマーケティングの本質と特殊性をさまざまなマーケティング事例に触れながら理解することを目的とします。

授業方法と留意点

授業は毎回のテーマに沿った講義を中心に進めていきます。

科目学習の効果（資格）

観光業におけるマーケティングの基礎的な知識の習得

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】　マーケティングとは何か
【内容･方法　等】　講義概要、授業のすすめ方、評価方法等の説明
マーケティングの基礎的な概念を理解する。
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習

第２回　【授業テーマ】　商品とマーケティング
【内容･方法　等】　売れる商品の特徴を理解する。
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習

第３回　【授業テーマ】　価格とマーケティング
【内容･方法　等】　価格設定の考え方を理解する。
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習

第４回　【授業テーマ】　流通チャネルとマーケティング
【内容･方法　等】　流通チャネルの役割について理解する。
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習

第５回　【授業テーマ】　プロモーションとマーケティング
【内容･方法　等】　プロモーションの役割について理解する。
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習

第６回　【授業テーマ】　マーケティング・ミックス（まとめ）
【内容･方法　等】　第1回～第5回のまとめ
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習

第７回　【授業テーマ】　観光とマーケティングⅠ
【内容･方法　等】　観光におけるマーケティングの特殊性を考える。
【事前･事後学習課題】　小テスト
事後：配布資料の復習

第８回　【授業テーマ】　観光とマーケティングⅡ
【内容･方法　等】　観光マーケティングの主体と対象を考える。
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習

第９回　【授業テーマ】　観光のマーケティングミックスⅠ
【内容･方法　等】　観光商品について考える。
【事前･事後学習課題】　レポート作成
事後：配布資料の復習

第10回　【授業テーマ】　観光のマーケティングミックスⅡ
【内容･方法　等】　観光における価格について考える。
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習

第11回　【授業テーマ】　観光のマーケティング・ミックスⅢ
【内容･方法　等】　観光におけるチャネル、プロモーションについて考える。
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習

第12回　【授業テーマ】　観光マーケティング事例Ⅰ
【内容･方法　等】　旅行業のマーケティングを考える
【事前･事後学習課題】　レポート作成
事後：配布資料の復習

第13回　【授業テーマ】　観光マーケティング事例Ⅱ
【内容･方法　等】　宿泊業のマーケティングを考える

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　54　2014/08/21　15:11:43

【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習
第14回 【授業テーマ】 観光マーケティング事例Ⅲ
【内容・方法 等】 観光地のマーケティングを考える
【事前・事後学習課題】 小テスト
事後：配布資料の復習
第15回 【授業テーマ】 まとめ
【内容・方法 等】 これまでの講義の補足とまとめ、質疑応答をする
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習

評価方法（基準）
定期試験５０％、平常点５０％（レポート、小テスト、参加態度等）を総合的に評価する。

教材等
教科書…使用しません。
参考書…講義の中で都度案内します。

学生へのメッセージ
観光の分野でも日々「顧客と市場の創造」が行われています。普段から経済関連のニュースを意識していると観光マーケティングも理解しやすいと思います。

関連科目
観光学入門、レジャー産業論、宿泊産業論

担当者の研究室等
１号館７階　持永教授室（経済学部）

観光人材論
Human Resources Management for Tourism Industries

持　永　政　人（モチナガ　マサヒト）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選必	2

授業概要・目的・到達目標
観光業を支える重要な要素は人材である。この授業では観光業に雇用されるという「働き方」の基本的な特徴と、それを規定する制度についての知識を深めることを通して、観光における人材活用の意義と重要性を理解することを目的とします。

授業方法と留意点
授業は毎回のテーマに沿った講義を中心に進めていきます。

科目学習の効果（資格）
観光における人材管理の特徴と重要性の理解

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 人材とは何か
【内容・方法 等】 講義概要、授業のすすめ方、評価方法等の説明　「人材」の意味と「人材」のありかたを考える。
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習
第２回 【授業テーマ】 観光の意義と仕事
【内容・方法 等】 何故観光があるのか、そこにはどんな仕事があるのかを理解する。
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習
第３回 【授業テーマ】 観光業における人材管理
【内容・方法 等】 観光業の多様性とそこでの人材の特徴について理解する。
【事前・事後学習課題】 課題作成
第４回 【授業テーマ】 人材管理の仕組みⅠ
【内容・方法 等】 人材を生かす仕組みの重要性と取り巻く環境について講義する。
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習
第５回 【授業テーマ】 人材管理の仕組みⅡ
【内容・方法 等】 企業の人材区分や格付けの仕組みについて講義する。
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習
第６回 【授業テーマ】 人材管理の仕組みⅢ
【内容・方法 等】 採用・配置・異動等の雇用管理の仕組みについて講義する。
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習
第７回 【授業テーマ】 人材管理の仕組みⅣ
【内容・方法 等】 人事評価・昇進・賃金管理の仕組みについて講義する。
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習
第８回 【授業テーマ】 人材管理の仕組みⅤ
【内容・方法 等】 労働時間管理・教育訓練等の仕組みについて講義する。
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習
第９回 【授業テーマ】 人材管理の仕組み（まとめ）
【内容・方法 等】 第4回～第8回のまとめ
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習
第10回 【授業テーマ】 「サービス」と観光人材
【内容・方法 等】 観光業の主な商品「サービス」について理解する。
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習
小テスト
第11回 【授業テーマ】 「ホスピタリティ」と観光人材
【内容・方法 等】 観光人材に求められる「ホスピタリティ」とは何かを理解する。
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習
第12回 【授業テーマ】 「顧客満足」と観光人材
【内容・方法 等】 「顧客満足」と観光人材の関わりについて考える。
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習
第13回 【授業テーマ】 観光と人材育成Ⅰ
【内容・方法 等】 観光人材の育成政策について理解する。
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習
第14回 【授業テーマ】 観光と人材育成Ⅱ
【内容・方法 等】 観光業界における人材育成の課題について考える。
【事前・事後学習課題】 課題作成
第15回 【授業テーマ】 まとめ
【内容・方法 等】 これまでの講義の補足とまとめ、質疑応答をする。
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習

評価方法（基準）
定期試験５０％、平常点５０％（課題作成、小テスト、参加態度等）を総合的に評価する。

教材等
教科書…使用しません。
参考書…講義テーマによって授業の中で都度案内します。

学生へのメッセージ
経済が成熟するにつれ、サービスを担う人材の重要性が高まります。特にサービスの比重の高い観光業での人材のあり方について一緒に考えましょう。

関連科目
観光学入門、経済キャリア入門

担当者の研究室等
１号館７階　持永教授室（経済学部）

ホスピタリティ論
Hospitality Management

野　村　佳　子（ノムラ　ヨシコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選必	2

授業概要・目的・到達目標
重要性が認識されているにもかかわらず、あいまいに捉えられることが多い「ホスピタリティ」について理解を深め、具現化するためにはどうすればよいのかを考えていきます。

授業方法と留意点
授業は講義中心に進めますが、理解を深めるための事例研究や演習なども行います。

科目学習の効果（資格）
サービスに携わる人材に求められるホスピタリティについての知識の習得。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 イントロダクション
【内容・方法 等】 授業の概要と進め方の説明およびホスピタリティ論への導入
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習
第２回 【授業テーマ】 ホスピタリティとは何か
【内容・方法 等】 ホスピタリティの重要性と対象について講義する
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習
第３回 【授業テーマ】 ホスピタリティとコミュニケーション
【内容・方法 等】 ホスピタリティとコミュニケーションとの関連について講義する
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習
第４回 【授業テーマ】 日本のホスピタリティ
【内容・方法 等】 日本のホスピタリティの歴史と考え方について講義する
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習
第５回 【授業テーマ】 欧米のホスピタリティ
【内容・方法 等】 欧米でのホスピタリティの歴史と考え方を講義する
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習
第６回 【授業テーマ】 ホスピタリティに関連する概念
【内容・方法 等】 サービス、サービス品質、顧客満足等、ホスピタリティに関連する概念について講義する
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習
第７回 【授業テーマ】 宿泊産業、航空産業とホスピタリティ
【内容・方法 等】 宿泊産業、航空産業ではホスピタリティをいかに実践しているのかについて講義する
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習
第８回 【授業テーマ】 事例研究（１）

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　55　2014/08/21　15:11:43

【内容・方法　等】 ホスピタリティを実践している企業について研究する
【事前・事後学習課題】 事後：レポート提出
第９回 【授業テーマ】 事例研究（２）
【内容・方法　等】 ホスピタリティを実践している企業について研究する
【事前・事後学習課題】 事後：レポート提出
第10回 【授業テーマ】 ホスピタリティと人材
【内容・方法　等】 ホスピタリティを具現化する人材の要件をについて講義する
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習
第11回 【授業テーマ】 演習
（グループディスカッション）
【内容・方法　等】 与えられたテーマについてグループでディスカッション
【事前・事後学習課題】 事後：プレゼン準備
第12回 【授業テーマ】 演習
（グループプレゼン）（前半）
【内容・方法　等】 ディスカッションの結果をグループ単位でプレゼンする
【事前・事後学習課題】 事後：プレゼン準備
第13回 【授業テーマ】 演習
（グループプレゼン）（後半）
【内容・方法　等】 ディスカッションの結果をグループ単位でプレゼンする
【事前・事後学習課題】 事後：レポート提出
第14回 【授業テーマ】 感情労働について
【内容・方法　等】 感情労働者の特徴と組織における管理について講義する
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習
第15回 【授業テーマ】 まとめと補足
【内容・方法　等】 講義を通してのまとめと補足を行う
【事前・事後学習課題】 事後：レポート提出

評価方法（基準）
定期試験（50％）とレポート提出・演習への参加・受講態度等による平常点（50％）を総合的に評価します。

教材等
教科書…使用しません。
参考書…必要に応じて指示します。

学生へのメッセージ
業種や職種にかかわりなくホスピタリティを具現化できる人材が求められています。ホスピタリティとは何なのか、どうすれば実現することができるのかを一緒に考えていきましょう。

関連科目
観光学入門、経済キャリア入門、観光人材論

担当者の研究室等
１号館７階　野村准教授室（経済学部）

観光産業における経営分析論
Buisiness Analysis in Tourism Industries

西　川　浩　平（ニシカワ　コウヘイ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選必	2

授業概要・目的・到達目標
有価証券報告書などの資料を通じた企業業績の把握は、産業・企業の動向を理解していく上で不可欠である。本講義では、経営学・産業組織論の諸手法を利用し、産業・企業の動向等を理解・検討することを目的とする。

授業方法と留意点
授業は基本的に講義形式で行うが、随時講義の終わりに確認および応用の問題を出す。

科目学習の効果（資格）
有価証券報告書等の資料を用いて企業業績および産業の動向を理解する能力を養う。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 イントロダクション
【内容・方法　等】 経営分析を学ぶ意義、講義の進め方、評価について説明する。
【事前・事後学習課題】 教科書の序章、配布資料を予習・復習する。
第２回 【授業テーマ】 財務諸表の仕組み（１）
【内容・方法　等】 経営分析で使用する貸借対照表と損益計算書の構造を学ぶ。
【事前・事後学習課題】 教科書の序章、配布資料を予習・復習する。
第３回 【授業テーマ】 財務諸表の仕組み（２）
【内容・方法　等】 企業活動の継続において重要な利益について、その計算方法、経済学的意義などを学ぶ。
【事前・事後学習課題】 教科書の序章、配布資料を予習・復習する。
第４回 【授業テーマ】 収益性の分析（１）
【内容・方法　等】 資本の収益力を示す指標を学ぶ。
【事前・事後学習課題】 教科書の第３章を予習・復習する。
第５回 【授業テーマ】 収益性の分析（２）
【内容・方法　等】 売上に対する利益の状況を示す指標を学ぶ。
【事前・事後学習課題】 教科書の第３章を予習・復習する。
第６回 【授業テーマ】 収益性の分析（３）
【内容・方法　等】 損益分析点分析を説明する。
【事前・事後学習課題】 教科書の第３章を予習・復習する。
第７回 【授業テーマ】 発展性の分析
【内容・方法　等】 企業の成長の度合いを示す指標を学ぶ。
【事前・事後学習課題】 教科書の第５章を予習・復習する。
第８回 【授業テーマ】 まとめと小テスト
【内容・方法　等】 講義の前半において、これまでの内容について復習する。その後、中間試験を実施する。
【事前・事後学習課題】 特になし。
第９回 【授業テーマ】 安全性の分析（１）
【内容・方法　等】 短期的な企業経営の安全性を測定する各種指標について学ぶ。
【事前・事後学習課題】 教科書の第２章を予習・復習する。
第10回 【授業テーマ】 安全性の分析（２）
【内容・方法　等】 長期的な企業経営の安全性を測定する各種指標について学ぶ。
【事前・事後学習課題】 教科書の第２章を予習・復習する。
第11回 【授業テーマ】 企業活動の活性度
【内容・方法　等】 企業内の各種資源が有効に利用されているかを示す指標を学ぶ。
【事前・事後学習課題】 教科書の第４章を予習・復習する。
第12回 【授業テーマ】 キャッシュフロー分析
【内容・方法　等】 キャッシュフローを用いた各種指標を学ぶ。
【事前・事後学習課題】 教科書の６章を予習・復習する。
第13回 【授業テーマ】 総合評価（１）
【内容・方法　等】 企業経営を示す各種指標を複合的に扱うレーダーチャートを学ぶ。
【事前・事後学習課題】 配布資料を復習する。
第14回 【授業テーマ】 総合指標（２）
【内容・方法　等】 企業経営を示す各種指標を用いて作成する指標を学ぶ。
【事前・事後学習課題】 教科書の８章を予習・復習する。
第15回 【授業テーマ】 総合指標（３）
【内容・方法　等】 企業経営を示す各種指標を用いて作成する指標を作成する。
【事前・事後学習課題】 教科書の８章を予習・復習する。

評価方法（基準）
小テスト（40％）、定期試験（60％）で総合評価する。

教材等
教科書…森田松太郎（2009）『経営分析入門（第４版）』，日本経済新聞出版社.
参考書…特になし。

学生へのメッセージ
経済に関する情報はテレビや新聞等あらゆるメディアで提供されています。常にアンテナを張って興味・関心のあるテーマを見つけて下さい。

関連科目
特になし。

担当者の研究室等
１号館７階　西川講師室（経済学部）

観光産業政策論
Policies for Tourism Industries

西　川　浩　平（ニシカワ　コウヘイ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
わが国から毎年海外に出かける観光客数は約1,750万人にのぼるのに対して、わが国に来る外国人観光客は約830万人に留まっており、観光分野における入国者数の改善は喫緊の政策課題となっている。本講義では、このような現状を踏まえ、産業政策の意味、必要性について講義する。

授業方法と留意点
授業は基本的に講義形式で行うが、随時講義の終わりに確認および応用の問題を出す。

科目学習の効果（資格）
経済学的思考と知識に基づき、我が国および諸外国で行われている産業政策を理解する能力を養う。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 イントロダクション
【内容・方法　等】 産業政策を学ぶ意義、講義の進め方、評価

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　56　2014/08/21　15:11:43

について説明する。
【事前・事後学習課題】 配布資料の復習をする。
第２回 【授業テーマ】 外部性のある経済活動
【内容・方法 等】 私的限界費用と社会的限界費用の概念を用いて、外部性が生じる理由および、その対応策について学ぶ。
【事前・事後学習課題】 講義内容を復習する。
第３回 【授業テーマ】 日本の観光産業
【内容・方法 等】 日本の観光産業の現状について、各種統計の数値を用いて学ぶ。
【事前・事後学習課題】 講義内容を復習する。
第４回 【授業テーマ】 自然独占（１）
【内容・方法 等】 完全競争市場と独占市場における企業行動の違いを説明する。
【事前・事後学習課題】 講義内容を復習する。
第５回 【授業テーマ】 自然独占（２）
【内容・方法 等】 自然独占が生じる理由およびその弊害を説明する。
【事前・事後学習課題】 講義内容を復習する。
第６回 【授業テーマ】 公共財（１）
【内容・方法 等】 公共財の特性を説明し、公共財の供給において生じるフリーライダー問題について学ぶ。
【事前・事後学習課題】 講義内容を復習する。
第７回 【授業テーマ】 公共財（２）
【内容・方法 等】 公共財の供給で議論される費用便益分析を説明する。
【事前・事後学習課題】 講義内容を復習する。
第８回 【授業テーマ】 まとめと小テスト
【内容・方法 等】 講義の前半において、これまでの内容について復習する。その後、中間試験を実施する。
【事前・事後学習課題】 特になし。
第９回 【授業テーマ】 共有資源
【内容・方法 等】 「共有地の悲劇」を例に、共有資源の問題点および政策的な対応について学ぶ。
【事前・事後学習課題】 講義内容を復習する。
第10回 【授業テーマ】 情報の不完全性（１）
【内容・方法 等】 情報が不完全な市場におけるシグナリング、逆選択といった現象について学ぶ。
【事前・事後学習課題】 講義内容を復習する。
第11回 【授業テーマ】 情報の不完全性（２）
【内容・方法 等】 シグナリング、逆選択といった現象が生じる市場への政策介入について、その方法等について学ぶ。
【事前・事後学習課題】 講義内容を復習する。
第12回 【授業テーマ】 市場支配力（１）
【内容・方法 等】 独占禁止法の内容を理解し、カルテル・談合が引き起こす経済的損失および企業がカルテル・談合を維持するインセンティブについて学ぶ。
【事前・事後学習課題】 講義内容を復習する。
第13回 【授業テーマ】 市場支配力（２）
【内容・方法 等】 垂直的取引制限の価格制限に該当する再販売価格維持について学ぶ。
【事前・事後学習課題】 講義内容を復習する。
第14回 【授業テーマ】 市場支配力（３）
【内容・方法 等】 再販売価格維持において言及される二重の限界かについて学ぶ。
【事前・事後学習課題】 講義内容を復習する。
第15回 【授業テーマ】 日本の観光政策
【内容・方法 等】 日本政府が観光産業に対して行ってきた政策について学ぶ。
【事前・事後学習課題】 講義した内容について復習する。

評価方法（基準）
小テスト（40%）および定期試験（60%）で評価する。

教材等
教科書…特になし。
参考書…必要に応じて授業内で指示する。

学生へのメッセージ
経済に関する情報はテレビや新聞等あらゆるメディアで提供されています。常にアンテナを張って興味・関心のあるテーマを見つけて下さい。

関連科目
観光学入門、観光経済学、公共政策論 、産業組織論

担当者の研究室等
１号館７階　西川講師室（経済学部）

アメリカ経済・文化論
Economy and Culture of the U.S.

浅　羽　良　昌（アサバ　ヨシマサ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
アメリカは世界一の経済大国であるとともに、世界の文化の中心地でもある。そんなアメリカを目指して世界中の観光客がアメリカを訪れ、莫大なお金を使っている。本講義は、今やフランスやスペインとともに観光大国と呼ばれるようになったアメリカの状況を、観光客数や観光収支に焦点をあてて検討するものである。あわせてアメリカを訪れる魅力は世界一の経済力，自然観光資源，大衆文化であることからも当然のことながら、アメリカの経済や文化に論及する。受講生は、私の提示する資料を分析することにより、研究のやり方や楽しみ方が分かるはずである。判断能力も高められることと思う。

授業方法と留意点
教科書やプリント利用による講義型授業が基本であるが、一部講義に関係する内容を映画やビデオで確認する。最後の15分は質疑応答の時間としたい。受講生の数にもよるが、学生による報告・発表の時間を設けたいと考えている。

科目学習の効果（資格）
旅行関係の資格に必要な観光学の素養が身につくはずである。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 オリエンテーション
【内容・方法 等】 講義の目的，進め方，評価方法などを説明する。
【事前・事後学習課題】 質問受付
第２回 【授業テーマ】 アメリカとはどんな国か？
【内容・方法 等】 広大な国土と3億人の人口等について説明したい。
【事前・事後学習課題】 事前・テキスト予習
第３回 【授業テーマ】 国際観光（ツーリズム）、国際観光客（ツーリスト）とは？
【内容・方法 等】 ツーリズムとツーリストの説明をおこなう。
【事前・事後学習課題】 事前・テキスト予習
第４回 【授業テーマ】 観光・観光産業とは？（１）
【内容・方法 等】 国際観光を支える観光産業はどのような産業から構成されているかを説明する。
【事前・事後学習課題】 事前・テキスト予習
第５回 【授業テーマ】 観光・観光産業とは？（２）
【内容・方法 等】 観光産業がアメリカ経済にしめる大きさを説明する。
【事前・事後学習課題】 事前・テキスト予習
第６回 【授業テーマ】 アメリカ観光でお金を使っている国民はどこか？
【内容・方法 等】 カナダや日本やイギリスの国民がアメリカ旅行中に沢山のお金を使っていることを明らかにする。
【事前・事後学習課題】 事前・テキスト予習
第７回 【授業テーマ】 アメリカ人が海外旅行でお金を使っている国はどこか？
【内容・方法 等】 メキシコやカナダやイギリスでアメリカ人の海外旅行者がお金を使っていることを説明する。
【事前・事後学習課題】 事前・テキスト予習
第８回 【授業テーマ】 アメリカを訪れるている国民はどこが多いか？
【内容・方法 等】 メキシコ，カナダ、イギリスそして日本の国民が多数アメリカを旅行しているとする。
【事前・事後学習課題】 事前・テキスト予習
第９回 【授業テーマ】 アメリカ人はどこの国を訪れているか？
【内容・方法 等】 メキシコをトップにカナダ、イギリス，ドミニカ共和国を訪れている。
【事前・事後学習課題】 事前・テキスト予習
第10回 【授業テーマ】 国際観光のメッカ・アメリカ，その拠点はどこか？
【内容・方法 等】 州別ではニューヨーク州，カリフォルニア州、フロリダ州，ネヴァダ州の人気が高い。
【事前・事後学習課題】 事前・テキスト予習
第11回 【授業テーマ】 国際観光のメッカ・アメリカ，その拠点はどこか？
【内容・方法 等】 都市別ではニューヨーク、ロサンゼルス，マイアミ，サンフランシスコの人気が高い。
【事前・事後学習課題】 事前・テキスト予習
第12回 【授業テーマ】 各国別のアメリカ人気の州・都市はどこか？
【内容・方法 等】 カナダ人，メキシコ人をはじめイギリス人，日本人などはどの州・都市へと向かっているか、それぞれの国民の好みを明らかにしたい。
【事前・事後学習課題】 事前・テキスト予習
第13回 【授業テーマ】 アメリカ経済の特徴？
【内容・方法 等】 工業大国から今やサーヴィス大国へと変身しているアメリカの現状を説明する。
【事前・事後学習課題】 事前・テキスト予習
第14回 【授業テーマ】 アメリカ文化の特徴？
【内容・方法 等】 アメリカ文化の特徴を大衆文化とし，その典型である映画，ジャズ、ミュージカルについて説明する。
【事前・事後学習課題】 事前・テキスト予習
第15回 【授業テーマ】 復習とまとめ
【内容・方法 等】 本講義で説明してきたことを総括する。
【事前・事後学習課題】 事前・予習

評価方法（基準）

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　57　2014/08/21　15:11:44

定期試験(90％)、授業中の発表(10％)で評価する。

教材等

教科書…浅羽良昌『アメリカの国際観光経済』世界思想社、2013年（1,900円＋税)

参考書…亀井俊介『アメリカ文化史入門』昭和堂、2006年(2,800円＋税)

学生へのメッセージ

私語はしないように。ただし、講義中の質問は大歓迎です。

関連科目

観光学入門、アジア経済・文化論、ヨーロッパ経済・文化論、観光経済論

担当者の研究室等

１号館７階　浅羽教授室(経済学部)

アジア経済・文化論
Economy and Culture of Asia

牧　野　邦　昭（マキノ　クニアキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

日本との間で密接な関係を持つアジアの経済および文化に関する基礎的な知識を学ぶ。

授業方法と留意点

板書と配布するプリントを中心に講義を行う一方、各国に関する映像を流すなどして理解の手助けにする。また地図を用いて各国の地理を学ぶ。

科目学習の効果（資格）

観光産業、貿易関係の仕事に必要な知識を身につけられるほか、公務員試験対策にもなる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　イントロダクション、アジアの自然と宗教、政治
【内容･方法　等】　自然と宗教、政治と経済との関係
【事前･事後学習課題】　事前：中学や高校で習った地理の知識を復習しておく
事後：授業の復習

第２回　**【授業テーマ】**　韓国
【内容･方法　等】　韓国の経済と文化
【事前･事後学習課題】　事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習

第３回　**【授業テーマ】**　中国
【内容･方法　等】　中国の経済と文化
【事前･事後学習課題】　事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習

第４回　**【授業テーマ】**　台湾
【内容･方法　等】　台湾の経済と文化
【事前･事後学習課題】　事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習

第５回　**【授業テーマ】**　フィリピン
【内容･方法　等】　フィリピンの経済と文化
【事前･事後学習課題】　事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習

第６回　**【授業テーマ】**　ベトナム
【内容･方法　等】　ベトナムの経済と文化
【事前･事後学習課題】　事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習

第７回　**【授業テーマ】**　タイ
【内容･方法　等】　タイの経済と文化
【事前･事後学習課題】　事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習

第８回　**【授業テーマ】**　マレーシア
【内容･方法　等】　マレーシアの経済と文化
【事前･事後学習課題】　事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習

第９回　**【授業テーマ】**　シンガポール
【内容･方法　等】　シンガポールの経済と文化
【事前･事後学習課題】　事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習

第10回　**【授業テーマ】**　インドネシア
【内容･方法　等】　インドネシアの経済と文化
【事前･事後学習課題】　事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習

第11回　**【授業テーマ】**　ミャンマー
【内容･方法　等】　ミャンマーの経済と文化
【事前･事後学習課題】　事後：授業の復習

第12回　**【授業テーマ】**　アジアの経済統合
【内容･方法　等】　ASEANの発展と課題
【事前･事後学習課題】　事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習

第13回　**【授業テーマ】**　インド
【内容･方法　等】　インドの経済と文化
【事前･事後学習課題】　事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習

第14回　**【授業テーマ】**　中東
【内容･方法　等】　中東の経済と文化
【事前･事後学習課題】　事後：授業の復習

第15回　**【授業テーマ】**　まとめ、補足
【内容･方法　等】　全体のまとめ、補足、質問への対応
【事前･事後学習課題】　事後：授業の復習

評価方法（基準）

定期試験70％、中間レポート30％

教材等

教科書…片山裕・大西裕編『アジアの政治経済・入門[新版]』有斐閣（2,500円＋税）

参考書…授業中に適宜指示する。

学生へのメッセージ

普段から新聞やテレビ等を通じて、日本国内だけでなく外国にも関心を持つようにしてください。また表面的な現象だけに目を奪われず、なぜそうなっているのかを考えるようにしてください。

関連科目

国際経済論、国際投資論、国際マーケティング論、アメリカ経済・文化論、ヨーロッパ経済・文化論

担当者の研究室等

1号館7階　牧野講師室（経済学部）

ヨーロッパ経済・文化論
Economy and Culture of Europe

岸　田　未　来（キシダ　ミキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

第二次大戦後のヨーロッパでは、ローマ条約で誕生したEECから、現在の旧東欧諸国を含む拡大EUにいたる過程において、政治経済的な統合と一体化が進展してきた。長い歴史の中ではぐくまれてきたヨーロッパ各国・地域における独自な文化は、人々のアイデンティティや社会的一体感を構成する重要な要素である。しかし他方で、今日のグローバル化する社会の中で、イスラムなど新たな異文化との摩擦もみられる。講義では、統合と多様性の観点から現代ヨーロッパ社会を明らかにすることを目標とする。

授業方法と留意点

講義形式で授業を進める。毎回プリントを配布する。

科目学習の効果（資格）

EUを軸として政治経済統合を進めるヨーロッパにおいて、多様な文化的アイデンティティがいかに存在しているのかを深く理解することができる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　ヨーロッパ社会の経済と文化
【内容･方法　等】　講義の課題、授業の進め方、ヨーロッパにおける経済統合と文化的アイデンティティについて
【事前･事後学習課題】　配布プリントでの復習

第２回　**【授業テーマ】**　EU形成を通じたヨーロッパ統合の成果
【内容･方法　等】　政治・経済面におけるヨーロッパ統合の成果
【事前･事後学習課題】　配布プリントでの復習

第３回　**【授業テーマ】**　二度の世界大戦がもたらしたヨーロッパの危機
【内容･方法　等】　第一次・第二次世界大戦とヨーロッパ
【事前･事後学習課題】　配布プリントでの復習

第４回　**【授業テーマ】**　戦後復興と欧州統合の理念
【内容･方法　等】　欧州統合へのさまざまなアプローチ
【事前･事後学習課題】　配布プリントでの復習

第５回　**【授業テーマ】**　ローマ条約と関税同盟の形成
【内容･方法　等】　ヨーロッパ統合の立て直しとローマ条約
【事前･事後学習課題】　配布プリントでの復習

第６回　**【授業テーマ】**　欧州統合の停滞と単一市場の創設
【内容･方法　等】　1970年代の経済危機とユーロ・ペシミズム
【事前･事後学習課題】　配布プリントでの復習

第７回　**【授業テーマ】**　単一通貨導入とヨーロッパの拡大
【内容･方法　等】　1986年の単一欧州議定書から単一通貨ユーロの創設まで
【事前･事後学習課題】　配布プリントでの復習

第８回　**【授業テーマ】**　EUの統合路線とその問題
【内容･方法　等】　リスボン条約以降のEUと欧州経済危機
【事前･事後学習課題】　配布プリントでの復習

第９回　**【授業テーマ】**　ヨーロッパ社会における文化の多様性

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　58　2014/08/21　15:11:44

【内容・方法　等】 ヨーロッパ諸国に共通する文化的な背景とその多様性
【事前・事後学習課題】 配布プリントでの復習
第10回 【授業テーマ】 ヨーロッパ社会と移民問題
【内容・方法　等】 ヨーロッパのアイデンティティと移民問題
【事前・事後学習課題】 配布プリントでの復習
第11回 【授業テーマ】 ドイツ社会と移民問題
【内容・方法　等】 ドイツの移民政策とイスラーム
【事前・事後学習課題】 配布プリントでの復習
第12回 【授業テーマ】 フランス社会と移民問題
【内容・方法　等】 フランスにおける「自由・平等・博愛」と移民問題
【事前・事後学習課題】 配布プリントでの復習
第13回 【授業テーマ】 小国における多文化主義
【内容・方法　等】 オランダの多文化主義と「柱状化社会」
【事前・事後学習課題】 配布プリントでの復習
第14回 【授業テーマ】 ヨーロッパ市民の誕生とシティズンシップ
【内容・方法　等】 ヨーロッパ市民の育成と文化的意識
【事前・事後学習課題】 配布プリントでの復習
第15回 【授業テーマ】 欧州統合と歴史教育
【内容・方法　等】 EUの文化・教育政策と共通歴史教科書
【事前・事後学習課題】 配布プリントでの復習

評価方法（基準）
定期試験80%、ミニレポート・授業参加度（質問、感想等）20%の割合で総合的に評価する。

教材等
教科書…なし
参考書…授業中に適宜指示する。

学生へのメッセージ
普段からニュースや新聞などを通じて、ヨーロッパでの出来事に関心を持ってもらうことが望ましい。

関連科目
アジア経済・文化論、アメリカ経済・文化論、西洋経済史

担当者の研究室等
1号館7階　岸田准教授室（経済学部）

観光資源論
Resources for Tourism

牧　野　邦　昭（マキノ　クニアキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
観光の対象や観光行動の目的となる観光資源に関して、経済学や文化人類学等を利用した学際的な視点から講義を行い、観光の対象となる資源を意識的に作り出していくことの重要性と、資源とされる側（地域の人々の生活、環境、文化など）への配慮を常に持つことの重要性を共に考えてもらうことを目的とする。

授業方法と留意点
毎回プリントを配布し講義を行う。

科目学習の効果（資格）
観光資源となりうるものには様々なものがあることを理解する。また「観光する側」「観光を企画する側」だけでなく、「観光の対象とされる側」にも配慮した行動をとることができるようになる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 イントロダクション、資源とは何か
【内容・方法　等】 なぜ観光における資源が問題になるのかを考える。
【事前・事後学習課題】 事後：授業の復習
第２回 【授業テーマ】 自然
【内容・方法　等】 観光資源として自然を扱う場合の注意点、エコツーリズムの課題について考える。
【事前・事後学習課題】 事後：授業の復習
第３回 【授業テーマ】 農業
【内容・方法　等】 グリーンツーリズムの問題点について考える。
【事前・事後学習課題】 事後：授業の復習
第４回 【授業テーマ】 食べ物
【内容・方法　等】 特産品やＢ級グルメを利用した観光開発の課題を考える。
【事前・事後学習課題】 事後：授業の復習
第５回 【授業テーマ】 民俗芸能
【内容・方法　等】 エスニックツーリズムの問題点、地域の民俗芸能・伝統が観光化されることによって生じる課題について考える。
【事前・事後学習課題】 事後：授業の復習
第６回 【授業テーマ】 歴史
【内容・方法　等】 歴史を観光資源とする際の注意点・問題点について考える。
【事前・事後学習課題】 事後：授業の復習
第７回 【授業テーマ】 世界遺産
【内容・方法　等】 世界遺産の概要について理解を深めるとともに、世界遺産に指定されることによる諸問題について考える。
【事前・事後学習課題】 事後：授業の復習
第８回 【授業テーマ】 工業
【内容・方法　等】 近年注目を浴びている産業観光についての理解を深める。
【事前・事後学習課題】 事後：授業の復習
第９回 【授業テーマ】 スポーツ
【内容・方法　等】 スポーツをすることやスポーツイベントと観光との関係について認識する。
【事前・事後学習課題】 事後：授業の復習
第10回 【授業テーマ】 医療
【内容・方法　等】 メディカルツーリズムの課題を理解する。
【事前・事後学習課題】 事後：授業の復習
第11回 【授業テーマ】 コンテンツ
【内容・方法　等】 コンテンツ（小説、映画、TVドラマ、アニメ等）の舞台を巡る観光の現状について認識を深めるとともに、抱える課題について考える。
【事前・事後学習課題】 事後：授業の復習
第12回 【授業テーマ】 スピリチュアルなもの
【内容・方法　等】 最近流行しているパワースポット巡りなどについて課題を考える。
【事前・事後学習課題】 事後：授業の復習
第13回 【授業テーマ】 交通
【内容・方法　等】 本来は移動の手段である交通が観光資源となる例を知るとともに、交通を観光資源とする場合の課題を考える。
【事前・事後学習課題】 事後：授業の復習
第14回 【授業テーマ】 お土産
【内容・方法　等】 観光と切り離せないお土産の持つ意義について考える。
【事前・事後学習課題】 事後：授業の復習
第15回 【授業テーマ】 不愉快なもの、まとめ
【内容・方法　等】 近年注目を集めているダークツーリズムについて理解を深め、まとめとして観光資源を利用した復興について考える。
【事前・事後学習課題】 事後：授業の復習

評価方法（基準）
定期試験70%、中間レポート30%で評価する。

教材等
教科書…特になし
参考書…山下晋司『観光人類学の挑戦』講談社選書メチエ（1,500円＋税）
橋本和也『観光経験の人類学』世界思想社（2,200円＋税）
その他、適宜参考文献を指示する。

学生へのメッセージ
観光について批判的に見る視点も身に付けた上で「どのような観光のあり方が望ましいのか」を考えてください。

関連科目
観光交通論、観光経済論、観光産業政策論

担当者の研究室等
1号館7階　牧野講師室（経済学部）

観光交通論
Tourism and Transportation

牧　野　邦　昭（マキノ　クニアキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
観光に欠かせない交通を経済学を用いて分析できるようになることを目標にする。

授業方法と留意点
教科書を用いて講義を行う。

科目学習の効果（資格）
交通関係企業の経営、交通政策に理解を深めることで関係する業界・公務員等の仕事に関心を持つことができる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 イントロダクション、経済学の復習
【内容・方法　等】 授業にあたって必要となる経済学の復習
【事前・事後学習課題】 事前：教科書に一通り目を通しておくこと
事後：授業の復習
第２回 【授業テーマ】 交通とは何か
【内容・方法　等】 交通サービスの特殊性
【事前・事後学習課題】 事前：教科書該当箇所の予習

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　59　2014/08/21　15:11:44

事後：授業の復習
第３回　【授業テーマ】　交通データの分析
【内容･方法　等】　交通のデータの種類、データの見方
【事前･事後学習課題】　事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習
第４回　【授業テーマ】　交通の費用
【内容･方法　等】　交通の費用の分類とそれによる交通企業の行動の違い
【事前･事後学習課題】　事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習
第５回　【授業テーマ】　交通運賃の理論１
【内容･方法　等】　どのように交通運賃は決まるのか
【事前･事後学習課題】　事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習
第６回　【授業テーマ】　交通運賃の理論２
【内容･方法　等】　混雑をなくすにはどのような運賃が望ましいか
【事前･事後学習課題】　事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習
第７回　【授業テーマ】　交通運賃の理論３
【内容･方法　等】　ピーク・ロード・プライシングとラムゼイ運賃形成
【事前･事後学習課題】　事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習
第８回　【授業テーマ】　交通運賃の政策１
【内容･方法　等】　どのように公共交通の運賃は規制されているか
【事前･事後学習課題】　事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習
第９回　【授業テーマ】　交通運賃の政策２
【内容･方法　等】　交通機関における二部料金制度の意味
【事前･事後学習課題】　事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習
第10回　【授業テーマ】　規制政策１
【内容･方法　等】　交通規制はなぜ存在するのか
【事前･事後学習課題】　事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習
第11回　【授業テーマ】　規制政策２
【内容･方法　等】　規制緩和の経済理論
【事前･事後学習課題】　事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習
第12回　【授業テーマ】　交通投資
【内容･方法　等】　交通機関を整備した結果はどのように評価されるか
【事前･事後学習課題】　事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習
第13回　【授業テーマ】　外部補助と内部補助
【内容･方法　等】　交通機関の赤字はどのように埋められるべきか
【事前･事後学習課題】　事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習
第14回　【授業テーマ】　交通ネットワーク
【内容･方法　等】　ネットワークとしての交通を考慮に入れた場合、これまでの議論はどのように修正されるか
【事前･事後学習課題】　事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習
第15回　【授業テーマ】　交通を利用した観光
【内容･方法　等】　観光の一つの要素としての交通を考える
【事前･事後学習課題】　事後：授業の復習

評価方法（基準）
定期試験70％、レポート30％で評価する。

教材等
教科書…竹内健蔵『交通経済学入門』有斐閣(2,100円＋税)
参考書…授業中に適宜指示する。

学生へのメッセージ
日頃よく使う交通について、経済学を用いて考えられるようにしましょう。

関連科目
観光経済論、観光資源論、航空産業論

担当者の研究室等
1号館7階　牧野講師室（経済学部）

宿泊産業論
Lodging Industries

持　永　政　人（モチナガ　マサヒト）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
観光産業の中核を構成する宿泊産業の今日的な動向と問題点を学ぶことを通して、観光立国日本における宿泊産業の経済的、社会的意義を理解する。

授業方法と留意点
授業はホテルの事例を多用しながら、毎回のテーマに沿った講義を中心に進めていきます。

科目学習の効果（資格）
宿泊関連産業動向の理解

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　宿泊産業とは何か
【内容･方法　等】　講義概要、授業の進め方、評価方法等の説明
宿泊産業の産業領域について理解する。
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第２回　【授業テーマ】　宿泊産業の歴史Ⅰ
【内容･方法　等】　海外（欧州、米国）における宿泊産業の発展を振り返る。
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第３回　【授業テーマ】　宿泊産業の歴史Ⅱ
【内容･方法　等】　日本における宿泊産業の発展を振り返る。
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第４回　【授業テーマ】　観光と宿泊産業
【内容･方法　等】　観光における宿泊産業の位置づけと重要性について考える。
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第５回　【授業テーマ】　宿泊産業の種類
【内容･方法　等】　宿泊産業を形成する多用な各種業態について理解する。
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第６回　【授業テーマ】　宿泊産業に関わる法律
【内容･方法　等】　旅館業法、国際観光ホテル整備法等関連法令について学ぶ。
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第７回　【授業テーマ】　宿泊施設Ⅰ
【内容･方法　等】　国際的なホテル分類とその役割・特徴について学ぶ。
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第８回　【授業テーマ】　宿泊施設Ⅱ
【内容･方法　等】　国内におけるホテル分類とその役割・特徴について学ぶ。
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第９回　【授業テーマ】　宿泊施設Ⅲ
【内容･方法　等】　その他宿泊施設（旅館等）の機能、役割とその特徴について学ぶ。
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第10回　【授業テーマ】　宿泊施設の運営管理Ⅰ
【内容･方法　等】　主にホテルを例に宿泊産業の運営について学ぶ。
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第11回　【授業テーマ】　宿泊施設の運営管理Ⅱ
【内容･方法　等】　主にホテルの経営指標について学ぶ。
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習、演習問題提出
第12回　【授業テーマ】　宿泊施設の運営管理Ⅲ
【内容･方法　等】　宿泊施設の収益性分析について学ぶ。
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習、演習問題提出
第13回　【授業テーマ】　事例研究Ⅰ
【内容･方法　等】　宿泊関連企業の事例研究（１）
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習、演習問題提出
第14回　【授業テーマ】　事例研究Ⅱ
【内容･方法　等】　宿泊関連企業の事例研究（２）
【事前･事後学習課題】　小テスト
事後：配布資料の復習
第15回　【授業テーマ】　宿泊産業の将来展望とまとめ
【内容･方法　等】　これまでの講義の補足とまとめ、質疑応答
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習

評価方法（基準）
定期試験５０％、平常点５０％（演習問題提出、小テスト、授業の参加態度等）を総合的に評価する。

教材等
教科書…使用しません。
参考書…授業の中で適宜紹介します。

学生へのメッセージ
宿泊産業は観光において重要な役割を果たすだけではなく、地域経済にも大きなインパクトを持ちます。地域経済専攻の方にも興味深いと思います。

関連科目
観光学入門、観光マーケティング論、観光人材論

担当者の研究室等
1号館7階　持永教授室（経済学部）

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　60　2014/08/21　15:11:44

航空産業論
Airline Industries

野　村　佳　子（ノムラ　ヨシコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
航空産業の発展は航空会社の戦略によるものだけでなく、国家の政策や国内外の情勢に大きく影響されますが、航空は観光にとって重要な要素であり、運賃や路線開設や撤退、便数計画などは観光客の動向に影響を及ぼします。本授業では大手航空会社の再建、LCCの台頭など、激動の真っただ中にある航空産業を概観し、理解を深めることを目的とします。

授業方法と留意点
毎回のテーマに沿った講義を中心に進めます。

科目学習の効果（資格）
観光関連産業としての航空産業についての理解を深めることを目的とします。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　**【授業テーマ】**　イントロダクション
航空輸送の歴史
【内容・方法　等】　授業の概要と進め方および航空輸送の歴史について講義を行う
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第２回　**【授業テーマ】**　国際航空輸送の制度的枠組み
【内容・方法　等】　航空航空輸送にかかわる規範および枠組みについて講義する
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第３回　**【授業テーマ】**　国際航空における規制緩和の流れ
【内容・方法　等】　アメリカ、ヨーロッパ、日本での航空政策の変遷について講義する
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第４回　**【授業テーマ】**　低コスト航空会社（LCC)
【内容・方法　等】　台頭著しいLCCについて講義する
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第５回　**【授業テーマ】**　航空会社間の連携（アライアンス）
【内容・方法　等】　航空会社間の連携について講義する
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第６回　**【授業テーマ】**　空港
【内容・方法　等】　日本の空港の現状と課題について講義する
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第７回　**【授業テーマ】**　航空安全
【内容・方法　等】　航空輸送の安全はどのように守られているのかについて講義する
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料復習
第８回　**【授業テーマ】**　地球環境
【内容・方法　等】　航空と地球環境の関わりについて講義する
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料復習
第９回　**【授業テーマ】**　航空事業の構造
【内容・方法　等】　航空事業の特性・基本構造について講義する
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料復習
第10回　**【授業テーマ】**　航空運賃とレベニュー・マネジメント
【内容・方法　等】　国内線・国際線の運賃の特性と収益の最大化について講義する
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料復習
第11回　**【授業テーマ】**　CSとブランド戦略
【内容・方法　等】　航空会社が重視するCS戦略とブランド戦略について講義する
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料復習
第12回　**【授業テーマ】**　CRSとIT戦略
【内容・方法　等】　航空会社IT戦略とインターネットの影響について講義する
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料復習
第13回　**【授業テーマ】**　マイレージとデータベースマーケティング
【内容・方法　等】　航空会社にとってのFFPの役割を講義する
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料復習
第14回　**【授業テーマ】**　航空貨物
【内容・方法　等】　物流を支える航空貨物輸送について講義する
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料復習
第15回　**【授業テーマ】**　これからの航空産業
まとめと補足
【内容・方法　等】　これからの航空産業のあり方について講義する
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料復習

評価方法（基準）
定期試験(50%)と課題提出・小テスト・受講態度等による平常点(50%)を総合的に評価します。

教材等
教科書…使用しません。
参考書…必要に応じて指示します。

学生へのメッセージ
日本発のLCCの躍進、海外のLCCの日本への乗り入れが話題にのぼることが多い現在、航空産業の動向に興味を持っている人は多いのではないでしょうか。変化の著しい航空産業について理解を深め、今後の姿を考えていきましょう。

関連科目
観光学入門

担当者の研究室等
１号館７階　野村准教授室（経済学部）

レジャー産業論
Leisure Industries

持　永　政　人（モチナガ　マサヒト）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
平均寿命の伸長に伴い、余暇活動の在り方が改めて問われています。この授業では日本人のレジャーの特徴を理解した上で、個別レジャー関連産業の動向を取り上げその意義と重要性を理解します。

授業方法と留意点
授業は毎回のテーマに沿った講義を中心に進めていきます。

科目学習の効果（資格）
レジャー関連産業動向の理解

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　**【授業テーマ】**　レジャーとは何か
【内容・方法　等】　講義概要、授業の進め方、評価方法等の説明
レジャーの定義を理解する。
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第２回　**【授業テーマ】**　レジャーの種類
【内容・方法　等】　レジャー活動にはどのようなものがあるか理解する。
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習、課題作成
第３回　**【授業テーマ】**　レジャーの規模
【内容・方法　等】　日本におけるレジャー活動の経済的な規模を理解する。
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第４回　**【授業テーマ】**　わが国のレジャーの歴史Ⅰ
【内容・方法　等】　日本人のレジャー活動の発展を振り返る。
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第５回　**【授業テーマ】**　わが国のレジャーの歴史Ⅱ
【内容・方法　等】　日本人のレジャー活動の発展を振りかえる。
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第６回　**【授業テーマ】**　レジャー関連産業とは何か
【内容・方法　等】　レジャー関連産業の領域を理解する。
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習、課題作成
第７回　**【授業テーマ】**　レジャー産業Ⅰ（スポーツ産業①）
【内容・方法　等】　スポーツ産業の特徴と動向を理解する。
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第８回　**【授業テーマ】**　レジャー産業Ⅱ（スポーツ産業②）
【内容・方法　等】　スポーツ産業の特徴と動向を理解する。
【事前・事後学習課題】　小テスト
事後：配布資料の復習
第９回　**【授業テーマ】**　レジャー産業Ⅲ（ゲーム産業）
【内容・方法　等】　ゲーム産業の特徴と動向を理解する。
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第10回　**【授業テーマ】**　レジャー産業Ⅳ（健康産業）
【内容・方法　等】　健康産業の特徴と動向を理解する。
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習、課題作成
第11回　**【授業テーマ】**　レジャー産業Ⅴ（外食産業①）
【内容・方法　等】　外食産業の特徴と動向を理解する。
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第12回　**【授業テーマ】**　レジャー産業Ⅵ（外食産業②）
【内容・方法　等】　旅行産業の特徴と動向を理解する。
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第13回　**【授業テーマ】**　レジャー産業Ⅶ（旅行業）
【内容・方法　等】　レジャー活動における旅行業の役割を考える。
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習
第14回　**【授業テーマ】**　今後のレジャー産業の展望
【内容・方法　等】　今後のレジャー産業の在り方を考える。
【事前・事後学習課題】　小テスト
事後：配布資料の復習
第15回　**【授業テーマ】**　まとめ
【内容・方法　等】　これまでの講義の補足とまとめ、質疑応答
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習

評価方法（基準）
定期試験５０％、平常点５０％（レポート提出、小テスト、授

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　61　2014/08/21　15:11:45

業参加態度等）を総合的に評価する。

教材等

教科書…使用しません。

参考書…日本生産性本部『レジャー白書』（4,762円+税）等授業の中で都度紹介します。

学生へのメッセージ

幅広い産業領域を扱うので、普段から経済関連ニュースに関心を持っておいてください。

関連科目

観光学入門

担当者の研究室等

1号館7階　持永教授室（経済学部）

観光旅行関連法規

Laws and Regulations regarding Tourism Industries

持　永　政　人（モチナガ　マサヒト）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

観光における諸活動が法律とどのように関わっているかを網羅的に学ぶことによって、観光に携わる人が問題に直面した時に何を基準に考えどう対処すべきかを理解する。

授業方法と留意点

まず、観光の諸活動に関わる法律を体系的に概観した上で、代表的な法律を個別に紹介、解説することで理解を深める。加えて旅行業務取り扱い管理者資格に必要な法律知識も解説する。

科目学習の効果（資格）

旅行業務取り扱い管理者資格の法律知識

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　観光関連法規の体系
【内容・方法　等】　講義概要、授業の進め方、評価方法等の説明
現在の観光と法律の関係を学ぶ。
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習

第２回　**【授業テーマ】**　日本の観光関連法規整備の歴史
【内容・方法　等】　観光産業の発展と法整備の歴史を学ぶ。
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習

第３回　**【授業テーマ】**　観光の基本政策と法規
【内容・方法　等】　観光法規とその背景となる政策について考える。
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習

第４回　**【授業テーマ】**　観光に関する基本法
【内容・方法　等】　観光基本法、観光立国推進基本法等国の観光政策を担う法律を学ぶ。
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習、課題作成

第５回　**【授業テーマ】**　国際観光振興に関する法律
【内容・方法　等】　外国人旅行客誘致に関連する法律（外国人観光旅客の振興に関する法律、関税法、旅券法等）について学ぶ。
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習

第６回　**【授業テーマ】**　地域観光の促進を図る法律
【内容・方法　等】　観光の促進を図る法律（観光立国推進基本法、総合保養地域整備法等）を学ぶ。
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習

第７回　**【授業テーマ】**　観光資源保護に関する法律
【内容・方法　等】　観光資源保護を図る法律（環境基本法、自然公園法、文化財保護法等）を学ぶ。
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習

第８回　**【授業テーマ】**　観光産業育成・規制に関する法律
【内容・方法　等】　観光施設営業を規制する法律について学ぶ。（建築基準法、消防法、食品衛生法、公衆浴場法、風営法等）
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習

第９回　**【授業テーマ】**　その他観光に関する法律
【内容・方法　等】　労務管理に関する法律（労働基準法、男女雇用機会均等法、パート労働法等）や休日・祝日に関する法律を学ぶ。
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習、課題作成

第10回　**【授業テーマ】**　旅行業に関する法規
【内容・方法　等】　旅行業法、標準旅行約款について学ぶ。
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習

第11回　**【授業テーマ】**　宿泊業に関する法規
【内容・方法　等】　旅館業法、モデル宿泊約款について学ぶ。
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習

第12回　**【授業テーマ】**　旅行業務管理者に必要な知識Ⅰ
【内容・方法　等】　旅行業法、旅行業約款の具体的運用について学ぶ。
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習、課題作成

第13回　**【授業テーマ】**　旅行業務管理者に必要な知識Ⅱ
【内容・方法　等】　旅行業法、旅行業約款の具体的運用等について学ぶ。
【事前・事後学習課題】　小テスト
事後：配布資料の復習、課題作成

第14回　**【授業テーマ】**　観光立国に向けての法整備の在り方
【内容・方法　等】　今後の観光振興のための法整備の在り方を考える。
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習

第15回　**【授業テーマ】**　まとめ
【内容・方法　等】　これまでの講義の補足、まとめと質疑応答
【事前・事後学習課題】　事後：配布資料の復習

評価方法（基準）

定期試験５０％、平常点５０％（レポート、演習問題、授業の参加態度等）を総合的に評価する。

教材等

教科書…使用しません。

参考書…授業の中で適宜案内します。（旅行業務取扱管理者資格取得参考書等）

学生へのメッセージ

観光業界に興味のある学生に適した内容です。

関連科目

観光学入門、観光人材論

担当者の研究室等

1号館7階　持永教授室（経済学部）

観光ビジネス英語

Business English for Tourism Industries

野　村　佳　子（ノムラ　ヨシコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

観光立国を目指す日本にとって人材育成は重要な課題です。英語でコミュニケーションができるということは観光関連産業に従事する人材の要件の一部に過ぎませんが、今後増え続けることが予想される外国人観光客に対応するために、サービスの現場では必ず求められる要素となっています。この授業では、旅行会社・航空会社・ホテルの現場での業務について理解を深めながら、実践的な英語を身につけることを目的とします。

授業方法と留意点

実務で使われているナチュラルな英語を教材として使用します。サービスの現場で使われる英語は、通常の場合、決まったパターンがあります。それらを覚えて応用することで実務に対応することができるようになりますので、授業には必ず出席して、事後は復習をするようにしてください。

科目学習の効果（資格）

観光産業で使われている英語表現が身につきます。空港やホテル、旅行先などはTOEICの場面設定としても使用されることが多いので、受講することによってTOEIC対策にもなります。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　イントロダクション
旅行会社の英語と業務　（1）
【内容・方法　等】　ゲストに情報を提供する
【事前・事後学習課題】　事後：テキストの復習

第２回　**【授業テーマ】**　旅行会社の英語と業務　（2）
【内容・方法　等】　旅行の予約を受ける
【事前・事後学習課題】　事後：テキストの復習

第３回　**【授業テーマ】**　旅行会社の英語と業務　（3）
【内容・方法　等】　グループに添乗する
【事前・事後学習課題】　事後：テキストの復習

第４回　**【授業テーマ】**　旅行会社の英語と業務　（4）
【内容・方法　等】　ゲストをガイドする
【事前・事後学習課題】　事後：テキストの復習

第５回　**【授業テーマ】**　航空会社の英語と業務　（1）
【内容・方法　等】　航空機の座席予約を受ける
【事前・事後学習課題】　事後：テキストの復習

第６回　**【授業テーマ】**　航空会社の英語と業務　（2）
【内容・方法　等】　フライトの変更をする
【事前・事後学習課題】　事後：テキストの復習

第７回　**【授業テーマ】**　航空会社の英語と業務　（3）
【内容・方法　等】　カウンターでチェックインする
【事前・事後学習課題】　事後：テキストの復習

第８回　**【授業テーマ】**　航空会社の英語と業務　（4）
【内容・方法　等】　ゲートで情報提供をする
【事前・事後学習課題】　事後：テキストの復習

第９回　**【授業テーマ】**　航空会社の英語と業務　（5）
【内容・方法　等】　機内で客室乗務員が案内する
【事前・事後学習課題】　事後：テキストの復習

第10回　**【授業テーマ】**　旅行・航空関連の英語と業務
【内容・方法　等】　CIQに必要な情報を提供する
【事前・事後学習課題】　事後：テキストの復習

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　62　2014/08/21　15:11:45

第11回　【授業テーマ】　ホテルの英語と業務　（1）
【内容・方法　等】　ホテルに問い合わせる
【事前・事後学習課題】　事後：テキストの復習
第12回　【授業テーマ】　ホテルの英語と業務　（2）
【内容・方法　等】　フロントでチェックインする
【事前・事後学習課題】　事後：テキストの復習
第13回　【授業テーマ】　ホテルの英語と業務　（3）
【内容・方法　等】　コンシェルジュが情報提供する
【事前・事後学習課題】　事後：テキストの復習
第14回　【授業テーマ】　ホテルの英語と業務　（4）
【内容・方法　等】　ゲストの苦情を処理する
【事前・事後学習課題】　事後：テキストの復習
第15回　【授業テーマ】　ホテルの英語と業務　（5）
まとめ
【内容・方法　等】　ホテルをチェックアウトする
授業のまとめ
【事前・事後学習課題】　事後：テキストの復習

評価方法（基準）
定期試験（50%）と小テスト・受講態度等の平常点（50%）を総合的に評価します。

教材等
教科書…Reiko Fujita "Travel Engligh for Tourism Industry Professionals" MACMILLAN LANGUAGEHOUSE (2,400円＋税)
参考書…必要に応じて指示します。

学生へのメッセージ
難解な内容ではありませんが、実務の英語を学ぶのが目的であるため、TOEIC400点程度の基礎力があることを前提に授業を進めて行きます。授業では、それぞれの回に関連する観光実務の知識についても取り上げます。TOEIC400点未満でも観光産業に興味のある学生、やる気のある学生は受講してください。

関連科目
観光学入門、経済キャリア入門

担当者の研究室等
1号館7階　野村准教授室（経済学部）

摂南経済ゲストレクチャー
No name

八　木　紀一郎（ヤギ　キイチロウ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		集中	選択	2

授業概要・目的・到達目標
地域経済、観光経済、現代経済、経済思想などの基本トピックにかかわって、担当教員のガイドのもとに、ゲスト講師を招いて行います。トピックとしては、「地域経済の国際化とグラスルーツ活動」「観光産業の未来」「国際金融危機と関西経済」「新しい経済思想と経済理論」などを考えています。　生きた経済の現実の課題と活動にふれて考える態度を育成することが目的です。

授業方法と留意点
それぞれのゲストのレクチャーの前に、担当教員が事前レクチャーを行い、受講者に予習をさせます。⇒ゲストによるレクチャーを受講⇒翌週、ゲストのレクチャーを聴いて考えたこと調べたことをもとに討論し、最後にレポートにまとめ提出します⇒必要な場合、補足のレクチャー、レポートの返却と講評を行います。（レポートが試験のかわりになります。必ず提出してください。）

科目学習の効果（資格）
現場における課題を知って実践的態度を身につけることができるでしょう。
簡単なレポートを書く訓練にもなります。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　４月９日（水）３時限
この授業についての全体的説明
最初のレクチャーのトピックについて
【内容・方法　等】　１．この授業の運営の仕方を説明し、昨年のゲストレクチャーの内容を紹介します。
２．次週のレクチャーのための事前勉強
【事前・事後学習課題】　授業担当者のホームページ内のこの授業のページ（http://www.setsunan.ac.jp/~k-yagi/list1007.html）を閲覧して、過去の年度の授業の様子を知る。
２．福島県飯舘村についてインターネットや書籍で調べる。
第２回　【授業テーマ】　４月16日（水）３時限
ゲスト１：　佐藤彌右衛門さん（いいたてまでいの会）
「食糧とエネルギーの自給による地域の自立」
【内容・方法　等】　佐藤さんは福島県喜多方市で造り酒屋を経営されていますが、震災前から飯舘村と関わりがあり、放射能汚染を受けた飯舘村の村民と連携するために「いいたてまでいの会」を設立して活動を続けられています。震災後3年間にわたる経験」をへて、地域の再建の方向を話されます。
【事前・事後学習課題】　千葉悦子・松野光伸『飯舘村は負けない-土と人の未来のために』岩波新書、2012年。
ホームページ（http://iitate-madei.jp）を閲覧し、までいの会の活動にについて知っておきましょう。
第３回　【授業テーマ】　４月２３日（水）３時限
第１回のゲストレクチャーについて討議
【内容・方法　等】　マイクを回し感想を述べあう。
それを取り入れて、感想レポートを完成して提出する。
【事前・事後学習課題】　事前：　佐藤さんのお話に自分の調査結果や自分の考えを加えて第１回感想レポートを準備する。
第４回　【授業テーマ】　４月３０日（水）３時限
都市の地域づくり事前レクチャー
【内容・方法　等】　豊中市その他の大阪府下の衛星都市の地域実態と都市政策について概観する。
【事前・事後学習課題】　大阪府下、各都市の市役所のホームページをのぞいて、それぞれを比較してみよう。
第５回　【授業テーマ】　５月７日（水）３時限
ゲスト２：　芦田英機さん（豊中駅前まちづくり会社取締役、元豊中市助役）
「産業政策と地域づくり－商業地でのまちづくりの試み」
【内容・方法　等】　芦田さんは豊中市の市政に助役として携わったあと、地域の金融機関（信用金庫）の理事をされながら市街地のまちづくり事業に携わっておられます。中規模都市におけるまちづくりの経験についてお話しいただきます。
【事前・事後学習課題】　豊中駅前みちづくり会社http://www.tmconet.comを閲覧し、感想レポートを準備する。
第６回　【授業テーマ】　５月１４日（水）３時限
都市のちいきづくり　事後レクチャーと討論
【内容・方法　等】　マイクを回し感想を述べあう。
それを取り入れて、感想レポートを完成して提出する。
【事前・事後学習課題】　第２回レポート提出（授業時間中に受け取る）
第７回　【授業テーマ】　５月２１日（水）３時限
事前レクチャー：エンターテイメント産業としてのプロスポーツ
【内容・方法　等】　各種のプロスポーツの産業としての規模、経済との関係について概観します。
【事前・事後学習課題】　各種のプロスポーツの一つを選び、その規模と仕組みについて知っておこう。
第８回　【授業テーマ】　５月２８日（水）３時限
ゲスト３：　三上尚弘さん　（オリックス球団）
プロスポーツによる都市の魅力の創造(仮題)
【内容・方法　等】　プロ野球は日本人がもっとも愉しんで観戦するスポーツです。選手の魅力、球団としてのカラー、球場内の雰囲気、テレビ中継など。プロ野球のエンターテイメント産業としてのありかたを論じていただきます。
【事前・事後学習課題】　プロ野球の現在の制度、球団、球場の現状について調べてください。
第９回　【授業テーマ】　６月４日（水）３時限
事後レクチャー
【内容・方法　等】　マイクを回し感想を述べあう。
それを取り入れて、感想レポートを完成して提出する。
【事前・事後学習課題】　第３回のレポート提出（授業時間中）
第10回　【授業テーマ】　６月１１日（水）３時限
事前レクチャー：　日本とアジアの経済的関係
【内容・方法　等】　日本企業のアジア・中国への進出について
【事前・事後学習課題】　アジア各国の経済状態と日本経済とのかかわりについて調べておく。
第11回　【授業テーマ】　６月１８日（水）3時限
ゲスト４:　大森經徳さん　大阪能率協会副会長「アジア・中国事業支援室」最高顧問
「親日国の多いアジアに目を向けよう」
【内容・方法　等】　大森さんは金融機関に勤めたあと、中国の大学に学生として留学して中国語をマスターし、関西圏の企業の中国進出を支援されました。今回は視野をアジア全体に広げて、世界での活躍を呼びかけられます。
【事前・事後学習課題】　第４回感想レポートの提出来週
第12回　【授業テーマ】　６月２５日（水）３時限
【内容・方法　等】　マイクを回し感想を述べあう。
それを取り入れて、感想レポートを完成して提出する。
【事前・事後学習課題】　第４回感想レポート提出
第13回　【授業テーマ】　７月２日（水）３時限
ゲスト５:　森岡孝二さん　（働き方ネット大阪会長）
「働くときに必要な基礎知識－アルバイトから社会人へ」
【内容・方法　等】　森岡さんは、株主オンブズマン代表、大阪過労死問題連絡会の会長としても活躍されています。自分を守る働き方、社会に受け入れられる企業のあり方についてお話くださいます。
【事前・事後学習課題】　森岡孝二『就職とは何か－＜まともな働き方＞の条件』岩波新書1338（2011年）
第14回　【授業テーマ】　７月９日（水）３時限

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　63　2014/08/21　15:11:45

事後レクチャーと討論
【内容・方法　等】 マイクを回し感想を述べあう。
それを取り入れて、感想レポートを完成して提出する。
【事前・事後学習課題】 第５回感想レポート提出
第15回 【授業テーマ】 ７月１６日（水）３時限
最終討論
【内容・方法　等】 もっとも印象深かったレクチャーについて、グループに分かれて討議する。
そのうえで５つのレクチャー全体から学んだことを最終レポートとして提出する。
【事前・事後学習課題】 おしまい！　期末テストはありません。

評価方法（基準）
討論への参加度４０％、レクチャーに関して提出されるレポート６０％で総合評価します。

教材等
教科書…使用しません。
参考書…ゲストレクチャーのトピックに応じて示します。

学生へのメッセージ
資料や学生レポートの講評などを担当者のホームページに掲載しますので、それを利用して予習・復習してください。
http://www.setsunan.ac.jp/~k-yagi/list1007.html

関連科目
地域経済入門、観光学入門、国際経済入門

担当者の研究室等
１号館７階　八木教授室（経済学部）

摂南経済ゲストレクチャー
Setsunan Guest Lectures

八　木　紀一郎（ヤギ　キイチロウ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		集中	選択	2

授業概要・目的・到達目標
地域経済、観光経済、現代経済、経済思想などの基本トピックにかかわって、担当教員のガイドのもとに、ゲスト講師を招いて行います。トピックとしては、「地域経済の国際化とグラスルーツ活動」「観光産業の未来」「国際金融危機と関西経済」「新しい経済思想と経済理論」などを考えています。　生きた経済の現実の課題と活動にふれて考える態度を育成することが目的です。

授業方法と留意点
それぞれのゲストのレクチャーの前に、担当教員が事前レクチャーを行い、受講者に予習をさせます。⇒ゲストによるレクチャーを受講⇒翌週、ゲストのレクチャーを聴いて考えたこと調べたことをもとに討論し、最後にレポートにまとめ提出します⇒必要な場合、補足のレクチャー、レポートの返却と講評を行います。（レポートが試験のかわりになります。必ず提出してください。）

科目学習の効果（資格）
現場における課題を知って実践的態度を身につけることができるでしょう。
簡単なレポートを書く訓練にもなります。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 ４月９日（水）３時限
この授業についての全体的説明
最初のレクチャーのトピックについて
【内容・方法　等】 １．この授業の運営の仕方を説明し、昨年のゲストレクチャーの内容を紹介します。
２．次週のレクチャーのための事前勉強
【事前・事後学習課題】 授業担当者のホームページ内のこの授業のページ（http://www.setsunan.ac.jp/~k-yagi/list1007.html）を閲覧して、過去の年度の授業の様子を知る。
２．福島県飯舘村についてインターネットや書籍で調べる。
第２回 【授業テーマ】 ４月16日（水）３時限
ゲスト１：　佐藤彌右衛門さん（いいたてまでいの会）
「食糧とエネルギーの自給による地域の自立」
【内容・方法　等】 佐藤さんは福島県喜多方市で造り酒屋を経営されていますが、震災前から飯舘村と関わりがあり、放射能汚染を受けた飯舘村の村民と連携するために「いいたてまでいの会」を設立して活動を続けられています。震災後3年間にわたる経験」をへて、地域の再建の方向を話されます。
【事前・事後学習課題】 千葉悦子・松野光伸『飯舘村は負けない-土と人の未来のために』岩波新書、2012年。
ホームページ（http://iitate-madei.jp）を閲覧し、までいの会の活動にについて知っておきましょう。
第３回 【授業テーマ】 ４月２３日（水）３時限
第１回のゲストレクチャーについて討議
【内容・方法　等】 マイクを回し感想を述べあう。
それを取り入れて、感想レポートを完成して提出する。
【事前・事後学習課題】 事前：　佐藤さんのお話に自分の調査結果や自分の考えを加えて第１回感想レポートを準備する。
第４回 【授業テーマ】 ４月３０日（水）３時限
都市の地域づくり事前レクチャー
【内容・方法　等】 豊中市その他の大阪府下の衛星都市の地域実態と都市政策について概観する。
【事前・事後学習課題】 大阪府下、各都市の市役所のホームページをのぞいて、それぞれを比較してみよう。
第５回 【授業テーマ】 ５月７日（水）３時限
ゲスト２：　芦田英機さん（豊中駅前まちづくり会社取締役、元豊中市助役）
「産業政策と地域づくり－商業地でのまちづくりの試み」
【内容・方法　等】 芦田さんは豊中市の市政に助役として携わったあと、地域の金融機関（信用金庫）の理事をされながら市街地のまちづくり事業に携わっておられます。中規模都市におけるまちづくりの経験についてお話しいただきます。
【事前・事後学習課題】 豊中駅前みちづくり会社http://www.tmconet.comを閲覧し、感想レポートを準備する。
第６回 【授業テーマ】 ５月１４日（水）３時限
都市のちいきづくり　事後レクチャーと討論
【内容・方法　等】 マイクを回し感想を述べあう。
それを取り入れて、感想レポートを完成して提出する。
【事前・事後学習課題】 第２回レポート提出（授業時間中に受け取る）
第７回 【授業テーマ】 ５月２１日（水）３時限
事前レクチャー：エンターテイメント産業としてのプロスポーツ
【内容・方法　等】 各種のプロスポーツの産業としての規模、経済との関係について概観します。
【事前・事後学習課題】 各種のプロスポーツの一つを選び、その規模と仕組みについて知っておこう。
第８回 【授業テーマ】 ５月２８日（水）３時限
ゲスト３：　三上尚弘さん　（オリックス球団）
プロスポーツによる都市の魅力の創造(仮題)
【内容・方法　等】 プロ野球は日本人がもっとも愉しんで観戦するスポーツです。選手の魅力、球団としてのカラー、球場内の雰囲気、テレビ中継など。プロ野球のエンターテイメント産業としてのありかたを論じていただきます。
【事前・事後学習課題】 プロ野球の現在の制度、球団、球場の現状について調べてください。
第９回 【授業テーマ】 ６月４日（水）３時限
事後レクチャー
【内容・方法　等】 マイクを回し感想を述べあう。
それを取り入れて、感想レポートを完成して提出する。
【事前・事後学習課題】 第３回のレポート提出（授業時間中）
第10回 【授業テーマ】 ６月１１日（水）３時限
事前レクチャー：　日本とアジアの経済的関係
【内容・方法　等】 日本企業のアジア・中国への進出について
【事前・事後学習課題】 アジア各国の経済状態と日本経済とのかかわりについて調べておく。
第11回 【授業テーマ】 ６月１８日（水）3時限
ゲスト４:　大森經徳さん　大阪能率協会副会長「アジア・中国事業支援室」最高顧問
「親日国の多いアジアに目を向けよう」
【内容・方法　等】 大森さんは金融機関に勤めたあと、中国の大学に学生として留学して中国語をマスターし、関西圏の企業の中国進出を支援されました。今回は視野をアジア全体に広げて、世界での活躍を呼びかけられます。
【事前・事後学習課題】 第４回感想レポートの提出来週
第12回 【授業テーマ】 ６月２５日（水）３時限
【内容・方法　等】 マイクを回し感想を述べあう。
それを取り入れて、感想レポートを完成して提出する。
【事前・事後学習課題】 第４回感想レポート提出
第13回 【授業テーマ】 ７月２日（水）３時限
ゲスト５:　森岡孝二さん　（働き方ネット大阪会長）
「働くときに必要な基礎知識－アルバイトから社会人へ」
【内容・方法　等】 森岡さんは、株主オンブズマン代表、大阪過労死問題連絡会の会長としても活躍されています。自分を守る働き方、社会に受け入れられる企業のあり方についてお話くださいます。
【事前・事後学習課題】 森岡孝二『就職とは何か－＜まともな働き方＞の条件』岩波新書1338（2011年）
第14回 【授業テーマ】 ７月９日（水）３時限
事後レクチャーと討論
【内容・方法　等】 マイクを回し感想を述べあう。
それを取り入れて、感想レポートを完成して提出する。
【事前・事後学習課題】 第５回感想レポート提出
第15回 【授業テーマ】 ７月１６日（水）３時限
最終討論
【内容・方法　等】 もっとも印象深かったレクチャーについて、グループに分かれて討議する。
そのうえで５つのレクチャー全体から学んだことを最終レポートとして提出する。

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　64　2014/08/21　15:11:45

【事前・事後学習課題】 おしまい！　期末テストはありません。

評価方法（基準）

討論への参加度４０％、レクチャーに関して提出されるレポート６０％で総合評価します。

教材等

教科書…使用しません。

参考書…ゲストレクチャーのトピックに応じて示します。

学生へのメッセージ

資料や学生レポートの講評などを担当者のホームページに掲載しますので、それを利用して予習・復習してください。

http://www.setsunan.ac.jp/~k-yagi/list1007.html

関連科目

地域経済入門、観光学入門、国際経済入門

担当者の研究室等

１号館７階　八木教授室（経済学部）

産業組織論
Industrial Organization

名　方　佳寿子（ナカタ　カズコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

ミクロ経済学を応用して、市場における企業の機能と構造、利潤最大化や成長を図るための企業の戦略的な行動について理論的に勉強します。また企業の経済厚生を損なう行動を抑制するための政府の役割についても理解を深めます。

授業方法と留意点

授業はスライドと板書の両方を用いて行います。ミクロ経済学とかなりテーマが重なります。

科目学習の効果（資格）

社会における企業の機能・構造や利潤拡大化のための戦略を理論的に理解することができます。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】 産業組織論とは？
【内容・方法　等】 産業組織論の考え方について説明する。
【事前・事後学習課題】 講義ノートの復習

第２回　【授業テーマ】 企業とは？
【内容・方法　等】 企業の構造や資金調達のシステムについて説明する。
【事前・事後学習課題】 講義ノートの復習

第３回　【授業テーマ】 コーポレートガバナンス
【内容・方法　等】 企業の不祥事を防ぐための方法について説明する。
【事前・事後学習課題】 講義ノートの復習

第４回　【授業テーマ】 企業行動と社会厚生
【内容・方法　等】 完全競争市場における企業の行動と社会厚生について説明する。
【事前・事後学習課題】 講義ノートの復習

第５回　【授業テーマ】 自然独占と規制
【内容・方法　等】 自然独占がおこる、あるいは政府が規制をかける理由について説明する。
【事前・事後学習課題】 講義ノートの復習

第６回　【授業テーマ】 独占企業の行動
【内容・方法　等】 独占企業の行動と経済に及ぼす影響について説明する。
【事前・事後学習課題】 講義ノートの復習

第７回　【授業テーマ】 寡占企業の行動I
【内容・方法　等】 寡占市場における企業の競争について説明する。
【事前・事後学習課題】 講義ノートの復習

第８回　【授業テーマ】 寡占企業の行動II
【内容・方法　等】 寡占市場における企業の競争について説明する。
【事前・事後学習課題】 講義ノートの復習

第９回　【授業テーマ】 垂直的統合と垂直的制限
【内容・方法　等】 企業間の統合について説明する。
【事前・事後学習課題】 講義ノートの復習

第10回　【授業テーマ】 中間試験
【内容・方法　等】 第8回までの内容
【事前・事後学習課題】 第8回までの内容復習

第11回　【授業テーマ】 参入
【内容・方法　等】 企業の参入とその経済効果について説明する。
【事前・事後学習課題】 講義ノートの復習

第12回　【授業テーマ】 カルテルと合併
【内容・方法　等】 カルテル・合併の種類やその経済的な影響について説明する。
【事前・事後学習課題】 講義ノートの復習

第13回　【授業テーマ】 情報の非対称性と企業行動
【内容・方法　等】 情報の非対称性が市場の効率性に与える影響やそれに対する企業の行動について説明する。
【事前・事後学習課題】 講義ノートの復習

第14回　【授業テーマ】 企業の戦略的行動
【内容・方法　等】 企業の戦略的な行動（参入阻止・略奪価格）について説明する。
【事前・事後学習課題】 講義ノートの復習

第15回　【授業テーマ】 総括
【内容・方法　等】 14回の講義で学んだことを復習する。
【事前・事後学習課題】 講義ノートの復習

評価方法（基準）

中間試験（30％）、定期試験（70％）で総合的に評価します。
私語をする学生には教室からの退出・減点などの処置をとります。また授業態度が著しく悪い学生・不正行為を行った学生には定期試験の受験資格を認めません。

教材等

教科書…特に指定はしません。

参考書…長岡貞男　平尾由紀子『産業組織の経済学』日本評論社（2,800円＋税）

学生へのメッセージ

疑問点・わからない点があれば授業中でもかまいませんので聞いてください。学生の積極的な取り組みを応援します。

関連科目

ミクロ経済学Iとミクロ経済学II

担当者の研究室等

１号館７階　名方講師室（経済学部）

ベースボールエコノミックス
Economic Studies of Professional Baseball Business

持　永　政　人（モチナガ　マサヒト）
西　川　浩　平（ニシカワ　コウヘイ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		集中	選択	2

授業概要・目的・到達目標

プロ野球球団社員によるレクチャーや球場でのフィールド調査の実施を通して現実の球団による生きた経済活動を実体験し、それによって経済学を実践的に理解することを目的とします。

授業方法と留意点

プロ野球球団社員による球団経営に関するレクチャーの後、実際のオリックス・バファローズの試合（9月6日予定）でグループ別にフィールド調査を行い、その結果をレポートにまとめ、球団等に対してプレゼンテーションし、その内容を評価します。講義内容の性格上、履修学生数は限定します。

科目学習の効果（資格）

プロ野球球団の現実の経済活動に直接触れることによる経済学学習への動機付けと、就業力の向上

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】 イントロダクション
【６月２４日（火）３時限目】
【内容・方法　等】 授業概要、授業のすすめ方、評価方法等を説明する
（球団社員によるレクチャー含む）
【事前・事後学習課題】 事後：プロ野球球団経営に関する質問票・自己紹介票の提出および球団イヤーブックの熟読

第２回　【授業テーマ】 プロ野球球団経営Ⅰ
【７月１日（火）３時限目】
【内容・方法　等】 プロ野球ビジネス全体、球団経営状況を把握・理解する
（球団社員によるレクチャー）
【事前・事後学習課題】 事前：球団イヤーブックの熟読

第３回　【授業テーマ】 プロ野球球団経営Ⅱ
【７月８日（火）３時限目】
【内容・方法　等】 プロ野球ビジネス全体、球団経営状況を把握・理解する
（球団社員によるレクチャー）
【事前・事後学習課題】 事前：Bs Time（試合解説書）の熟読

第４回　【授業テーマ】 フィールド調査準備
【７月１５日（火）３時限目】
【内容・方法　等】 グループに分かれてアンケート設問項目の抽出
（球団社員によるレクチャー）
【事前・事後学習課題】 事後：アンケート設問作成

第５回　【授業テーマ】 フィールド調査準備
【７月２２日（火）３時限目】
【内容・方法　等】 グループに分かれフィールド調査に使用するアンケートの完成
フィールド調査に向けての準備
【事前・事後学習課題】 事後：アンケートの完成

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　65　2014/08/21　15:11:45

第６回　【授業テーマ】　球場でのフィールド調査準備
【９月５日（金）時間未定】
【内容・方法　等】　「京セラドーム大阪」でのフィールド調査準備
フィールド調査の現地準備作業
【事前・事後学習課題】　事前：アンケートの完成
第７回　【授業テーマ】　球場でのフィールド調査実施
【９月６日（土）時間未定】
【内容・方法　等】　「京セラドーム大阪」でのアンケート調査実施
【事前・事後学習課題】　事後：アンケートの集計
第８回　【授業テーマ】　〃
【内容・方法　等】　〃
【事前・事後学習課題】　〃
第９回　【授業テーマ】　アンケート結果のチェックと集計
【９月２３日（火）３時限目】
【内容・方法　等】　全体でのアンケート結果の集計作業と整理
【事前・事後学習課題】　集計結果の分析
第10回　【授業テーマ】　アンケート結果のチェックと集計
【９月３０日（火）３時限目】
【内容・方法　等】　全体でのアンケート結果の集計作業と整理
【事前・事後学習課題】　事後：作業の完成
第11回　【授業テーマ】　グループ別アンケート結果のチェックと集計
【１０月７日（火）３時限目】
【内容・方法　等】　グループごとのアンケート結果の集計作業と整理
【事前・事後学習課題】　事後：作業の完成
第12回　【授業テーマ】　グループ別アンケート結果の分析
【１０月２１日（火）３時限目】
【内容・方法　等】　グループに分かれての分析作業
【事前・事後学習課題】　事後：作業の完成
第13回　【授業テーマ】　プレゼンテーション準備
【１０月２８日（火）３時限目】
【内容・方法　等】　グループに分かれレポート・プレゼンテーション資料作成
【事前・事後学習課題】　事後：資料完成
第14回　【授業テーマ】　プレゼンテーション準備
【１１月４日（火）３時限目】
【内容・方法　等】　グループに分かれプレゼンテーションのリハーサル
【事前・事後学習課題】　事後：資料修正
第15回　【授業テーマ】　プレゼンテーション
【１１月１１日（火）時間未定】
【内容・方法　等】　グループ別発表会
【事前・事後学習課題】　事前：発表準備

評価方法（基準）
プレゼンテーション評価５０％、授業、フィールド調査への参加態度５０％を総合的に評価する。

教材等
教科書…使用しない
参考書…球団イヤーブック他、授業の中で指示します。

学生へのメッセージ
経済学を生の事例を通して実践的に学ぶユニークな授業です。変則的な授業日程でも参加する意思があり、また、集計・分析、プレゼンテーションのためにエクセル、パワーポイントに習熟していることが望ましい。

関連科目
レジャー産業論、経済キャリア入門、経済情報論

担当者の研究室等
１号館７階　持永教授室（経済学部）
１号館７階　西川講師室（経済学部）

地球環境経済
Global Environmental Economics

野　口　義　直（ノグチ　ヨシナオ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
長い人類の歴史を通じて局地的な環境破壊はあったが、地球温暖化をはじめとする地球規模での環境問題が出現し、問題化したのは20世紀後半のことである。地球環境問題は、18世紀の産業革命より資本主義経済がもたらした巨大な生産力の発展（大量生産）と人類の消費能力の増大（大量消費）、自然界の処理能力を越える大量の廃棄物の発生（大量廃棄）に発生の根拠がある。20世紀後半より、人類は地球環境問題の存在を認識しはじめ、「持続可能な発展」(Sustainable Development) などの新たな概念も提起され、政府や国際機関による環境政策の展開、企業や研究機関による環境技術の革新が進められている。地球環境問題を克服し、持続可能な従来の資本主義経済の生産力構造と人々の生活様式をグローバルな規模で変革させることが、21世紀の大きな課題となっている。本講義では、以上のような地球環境問題と人類の経済活動との関係について講義する。

授業方法と留意点
配付資料にしたがった講義形式で行う。必要に応じてレジュメや資料を配布するので、配布物をファイリングし、板書や講義のノートをとる習慣をつけること。講義後、講義内容を自分の言葉で要約し、書きとどめておくと力がつく。

科目学習の効果（資格）
環境社会検定試験（eco検定）（http://www.kentei.org/eco/index.html）

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　講義ガイダンス
【内容・方法　等】　講義の紹介。環境問題とは何か。環境問題と経済（採取－生産－消費－廃棄）との関係。環境経済学の諸潮流。
【事前・事後学習課題】　事後・質問提出
第２回　【授業テーマ】　地球温暖化問題とその対策
【内容・方法　等】　地球温暖化問題とその対策。化石燃料の大量消費、低炭素社会、エネルギー技術革命、地球温暖化防止条約。
視聴覚教材：NHK『未来への提言　ラジェンドラ・パチャウリ―地球温暖化 IPCCからの警告』。
【事前・事後学習課題】　事後・質問提出
第３回　【授業テーマ】　原子力発電と放射性廃棄物問題
【内容・方法　等】　科学技術と人類社会。巨大テクノロジーの恩恵とリスク。
視聴覚教材：NHK BSドキュメンタリー『地下深く 永遠（とわ）に ～100,000年後の安全～』（2010年、デンマーク）。
【事前・事後学習課題】　事後・質問提出
第４回　【授業テーマ】　環境問題と人類の経済活動
【内容・方法　等】　人類の経済活動（採取－生産－消費－廃棄）と自然環境の関係を考察する。
人類史的な生産力発展の負の側面、環境破壊の可能性の増大。
資本主義のもとでの生産力の飛躍的発展。
【事前・事後学習課題】　事後・質問提出
第５回　【授業テーマ】　資本主義と環境問題(1)　大量生産の原因－なぜ資本主義のもとで生産力が飛躍的に発展するのか
【内容・方法　等】　営利企業が主体となる資本主義的生産活動の特殊性。営利＝貨幣増殖を目的とする生産の無限性。
生産性向上をめぐる個別企業間の不断の競争。
【事前・事後学習課題】　事後・質問提出
第６回　【授業テーマ】　資本主義と環境問題(2)　科学技術の飛躍的発展－なぜ資本主義のもとで生産力が飛躍的に発展するのか
【内容・方法　等】　生産力の契機としての科学技術。
科学技術の発展と利用の担い手としての資本主義的営利企業。
未熟な科学技術を営利的利用することによる環境問題の深刻化と予防原則の提唱。
環境に関する科学技術の発展は環境問題の発見と解決のための技術的条件もつくりだす。
【事前・事後学習課題】　事後・質問提出
第７回　【授業テーマ】　資本主義と環境問題(3)　大量消費の原因－なぜ資本主義のもとで消費が飛躍的に拡大するのか
【内容・方法　等】　資本主義以前：自給自足的な狭い農民的消費→資本主義以後：賃金収入で生活手段を購入する賃金労働者による個人的消費の発展。
仏レギュラシオン学派のフォーディズム概念。
営利企業によるマーケティング活動と個人的消費の拡大、計画的陳腐化。
【事前・事後学習課題】　事後・質問提出
第８回　【授業テーマ】　環境問題への対応を迫られる資本主義(1)　20世紀後半の環境保護運動・NGOの発展と環境政策の国際的展開
【内容・方法　等】　1960年代の公害や環境問題への自然科学者の警鐘、レイチェル・カーソン『沈黙の春』（1962年）のインパクト。
ローマクラブ「成長の限界」(1972年)から、国連ブルントラント報告「持続可能な発展」(1987年)へ。
国連の環境保護会議、環境保護条約。欧米各国の環境政策の展開。
【事前・事後学習課題】　事後・質問提出
第９回　【授業テーマ】　環境問題への対応を迫られる資本主義(2)　自動車産業のエコカー開発競争
【内容・方法　等】　政府の環境政策が企業の環境技術革新（イノベーション）を促進する。
アメリカの大気浄化政策と排ガス低減技術、低燃費技術の革新。
電気自動車革命。
【事前・事後学習課題】　事後・質問提出
第10回　【授業テーマ】　環境問題への対応を迫られる資本主義(3)　エネルギー産業の構造変化
【内容・方法　等】　21世紀初頭、国際的な地球温暖化対策がエ

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　66　2014/08/21　15:11:46

ネルギー産業の構造転換を促進する。
石炭、石油から天然ガスへ、様々な再生可能エネルギー（風力発電、太陽光発電、バイオ燃料等）の発展。
ET革命(エネルギー技術革命)をリードするIT産業。
【事前・事後学習課題】 事後・質問提出

第11回 【授業テーマ】 環境問題への対応を迫られる資本主義(4) アメリカの鉛公害と環境政策に対する自動車、石油、農業関連産業の対応
【内容・方法 等】 環境問題の発生、環境政策の展開、諸産業の対応を、アメリカにおけるガソリン無鉛化を例として、具体的、歴史的に分析する。
【事前・事後学習課題】 事後・質問提出

第12回 【授業テーマ】 持続可能性と経済学(1)
【内容・方法 等】 セーデルバウムの「持続可能性の経済学」。持続可能性の概念は、貨幣価値に還元できない多様な価値基準を包含する。
経済人(homo economicus)への批判。
【事前・事後学習課題】 事後・質問提出

第13回 【授業テーマ】 持続可能性と経済学(2)
【内容・方法 等】 「持続可能な発展」をめぐる多様なイデオロギー的立場と解釈。
市場主義的資本主義、エコロジー的近代化、持続可能性。
【事前・事後学習課題】 事後・質問提出

第14回 【授業テーマ】 持続可能性と経済学(3)
【内容・方法 等】 持続可能性（＝人類社会と自然の安定的再生産を求める倫理）と資本主義（＝自己目的的な永遠の経済成長を要求する経済システム）の関係。
人類社会の持続的発展と資本主義経済の持続的成長は両立するか、矛盾するか。資本主義のもとでの生産力発展は、環境問題を激化するか、解決するか。資本主義のもとで大量生産＝大量消費＝大量廃棄を克服することは可能か、不可能か。
【事前・事後学習課題】 事後・質問提出

第15回 【授業テーマ】 講義のまとめ
【内容・方法 等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――

評価方法（基準）
課題提出(30%)、定期試験(70%)の結果をふまえて、総合的に評価する。
なお出席日数が不足する者は、単位取得の資格を失う場合がある。

教材等
教科書…配付資料
参考書…大森正之他訳『持続可能性の経済学を学ぶ－経済学に多元主義を求めて』人間の科学社、2010年。
その他、授業中に提示する。

学生へのメッセージ
地球環境問題に関心をもって自ら学んで下さい。積極的な質問、授業への参加を期待します。

関連科目
国際経済論、経済地理、農業経済論、社会経済学I、II

担当者の研究室等
１号館７階　野口准教授室（経済学部）

現代ファイナンス論
Modern Finance

蛭　川　雅　之（ヒルカワ　マサユキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
本講義では、ファイナンスの基礎的な概念の理解すること、およびエクセルを利用してファイナンスに関する数値計算を実行する技術を習得することの２点をを目標とします。数学・統計学が頻出することもあり、ファイナンス理論は文系学生には一般に馴染みにくい分野です。ファイナンスの数量分析的側面を少しでも実用レベルに近づけるため、本講義ではエクセルを利用した具体的な数値計算法にも時間を割いて解説する予定です。

授業方法と留意点
毎回の講義は事前に配布される講義ノートに沿って行われます。ノートを担当教員の個人ホームページからダウンロードし、一度目を通したうえで講義時に持参してください。また、エクセル・ファイル等を保存するため、各自USBメモリを用意するとよいでしょう。なお、個々の問題に関するエクセルの操作法は講義で一通り解説する予定ですが、時間に限りがあるため、詳細については教科書を参照することを強くお勧めします。

科目学習の効果（資格）
ファイナンスの基礎知識と（やや高度な）エクセル操作法が身に付きます。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 講義内容の説明、イントロダクション
【内容・方法 等】 ファイナンスの概観
【事前・事後学習課題】 教科書序章、講義ノート１（事前）

第２回 【授業テーマ】 ファイナンスの基礎概念の計算
【内容・方法 等】 将来価値と現在価値、年金原価、均等返済
【事前・事後学習課題】 教科書第１章１～３節、講義ノート２（事前）

第３回 【授業テーマ】 投資判断
【内容・方法 等】 正味現在価値(NPV)、内部収益率(IRR)
【事前・事後学習課題】 教科書第１章４～６節、講義ノート３（事前）

第４回 【授業テーマ】 ポートフォリオ計算の基礎
【内容・方法 等】 収益率、期待値、分散、標準偏差
【事前・事後学習課題】 教科書第２章１～２節、講義ノート４（事前）

第５回 【授業テーマ】 ポートフォリオ計算の基礎（続き）
【内容・方法 等】 共分散、相関係数、ポートフォリオ収益率の期待値・分散・標準偏差
【事前・事後学習課題】 教科書第２章３～４節、講義ノート４（事前）

第６回 【授業テーマ】 効率的フロンティアと資本市場線(CML)
【内容・方法 等】 効率的フロンティア、無リスク資産、マーケット・ポートフォリオ、資本市場線(CML)
【事前・事後学習課題】 教科書第２章４節、講義ノート５（事前）

第７回 【授業テーマ】 資本資産評価モデル(CAPM)
【内容・方法 等】 ベータ、資本資産評価モデル(CAPM)、証券市場線(SML)、効率的市場仮説
【事前・事後学習課題】 教科書第２章４～５節、講義ノート６（事前）

第８回 【授業テーマ】 企業価値評価
【内容・方法 等】 加重平均資本コスト(WACC)、フリー・キャッシュ・フロー
【事前・事後学習課題】 教科書第３章１～４節、講義ノート７（事前）

第９回 【授業テーマ】 企業価値評価（続き）
【内容・方法 等】 DCF法、APV法、類似企業比較法
【事前・事後学習課題】 教科書第３章５～６節・第５章６節、講義ノート７（事前）

第10回 【授業テーマ】 最適資本構成と配当政策
【内容・方法 等】 MM（モジリアーニ＝ミラー）理論、資金調達の方法
【事前・事後学習課題】 教科書第４章１～３節、講義ノート８（事前）

第11回 【授業テーマ】 債券投資
【内容・方法 等】 債券の種類、利回り、格付、金利の期間構造
【事前・事後学習課題】 教科書第５章１～４節、講義ノート９（事前）

第12回 【授業テーマ】 株式投資
【内容・方法 等】 株式の種類、株価モデル
【事前・事後学習課題】 教科書第５章５節、講義ノート１０（事前）

第13回 【授業テーマ】 デリバティブの理論
【内容・方法 等】 先物取引、スワップ取引、通貨スワップ債
【事前・事後学習課題】 教科書第６章１～３節、講義ノート１１（事前）

第14回 【授業テーマ】 オプション取引
【内容・方法 等】 オプションの価値、プット・コール・パリティ、ブラック＝ショールズ・モデル、インプライド・ボラティリティ
【事前・事後学習課題】 教科書第６章４～５節・第７章１節、講義ノート１２（事前）

第15回 【授業テーマ】 リアル・オプション
【内容・方法 等】 リアル・オプションによるプロジェクト評価
【事前・事後学習課題】 教科書第７章３節、講義ノート１３（事前）

評価方法（基準）
宿題（３回、45%）、期末持ち帰り試験（55%）を総合的に評価します。宿題に関しては、タイプ打ちされたもののみ受け付けます（＝手書きは不可とします）のでご注意ください。なお、宿題・試験の書式等詳細については講義中に説明します。

教材等
教科書…石野雄一（2005）『道具としてのファイナンス』日本実業出版社（2,400円＋税）
参考書…特に指定しません。

学生へのメッセージ
疑問が生じたら、講義中、講義後を問わず、積極的に質問してください。疑問点を未解決のまま放置して得になることはありません。

関連科目
経済数学、ミクロ経済学Ⅰ・Ⅱ、統計学で学んだ内容を事前に復習しておいてください。

担当者の研究室等

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　67　2014/08/21　15:11:46

1号館7階　蛭川教授室（経済学部）

ファイナンシャル・プランニング
Financial Planning

植　杉　　大（ウエスギ　ダイ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
FP3級取得レベルの知識の習得

授業方法と留意点
・原則的に講義形式です。
・講義内で頻繁に問題演習を行います。
・おおよそ講義2回に1回は確認テストを行います。成績評価にも関連しますので、確認テストは必ず受けるようにしてください。

科目学習の効果（資格）
FP3級の取得、FP2級の学習への予備的学習

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　**【授業テーマ】**　ファイナンシャル・プランニングとは何か
【内容・方法　等】　ファイナンシャルプランニングおよびファイナンシャルプランナー（以下FP）に関する概要
【事前・事後学習課題】　特になし
第２回　**【授業テーマ】**　ライフプランニングと資金計画（1）
【内容・方法　等】　ライフプランニングの考え方・手法
【事前・事後学習課題】　第2回の復習
第３回　**【授業テーマ】**　ライフプランニングと資金計画（2）
【内容・方法　等】　公的年金制度
【事前・事後学習課題】　第3回の復習
第４回　**【授業テーマ】**　ライフプランニングと資金計画（3）
【内容・方法　等】　ライフプラン策定上の資金計画
【事前・事後学習課題】　第2回から第4回までの復習（第5回に確認テスト①）
第５回　**【授業テーマ】**　確認テスト①　＋　リスク管理（1）
【内容・方法　等】　生命保険
【事前・事後学習課題】　第5回の復習
第６回　**【授業テーマ】**　リスク管理（2）
【内容・方法　等】　損害保険　第三の保険
【事前・事後学習課題】　第5回から第6回までの復習（第7回に確認テスト②）
第７回　**【授業テーマ】**　確認テスト②　＋　金融資産運用（1）
【内容・方法　等】　各種経済指標　マーケット環境の理解　投資信託
【事前・事後学習課題】　第7回の復習
第８回　**【授業テーマ】**　金融資産運用（2）
【内容・方法　等】　債券・株式　その他金融商品　金融資産に係る税金　ポートフォリオ運用
【事前・事後学習課題】　第7回から第8回までの復習（第9回に確認テスト③）
第９回　**【授業テーマ】**　確認テスト③　＋　タックスプランニング（1）
【内容・方法　等】　所得税制度　各種所得①
【事前・事後学習課題】　第9回の復習
第10回　**【授業テーマ】**　タックスプランニング（2）
【内容・方法　等】　各種所得②　所得税計算
【事前・事後学習課題】　第9回から第10回までの復習（第11回に確認テスト④）
第11回　**【授業テーマ】**　確認テスト④　＋　不動産（1）
【内容・方法　等】　不動産の価格　不動産取引に係る法律　不動産登記
【事前・事後学習課題】　第11回の復習
第12回　**【授業テーマ】**　不動産（2）
【内容・方法　等】　不動産に係る関連法規（都市計画法・建築基準法など）　不動産に係る税金
【事前・事後学習課題】　第11回から第12回までの復習（第13回に確認テスト⑤）
第13回　**【授業テーマ】**　確認テスト⑤　＋　相続・事業承継（1）
【内容・方法　等】　贈与・相続制度
【事前・事後学習課題】　第13回の復習
第14回　**【授業テーマ】**　相続・事業承継（2）
【内容・方法　等】　贈与・相続に係る税金
【事前・事後学習課題】　第13回から第14回までの復習（第15回に確認テスト⑥）
第15回　**【授業テーマ】**　確認テスト⑥　＋　今後の学習について
【内容・方法　等】　期末テストについて
今後のFP学習について
【事前・事後学習課題】　特になし

評価方法（基準）
確認テスト（計6回）60%、定期試験40%

教材等
教科書…講義前にプリントを配布します。
参考書…きんざいファイナンシャルプランナーズセンター編
『パーフェクトFP技能士 3級対策問題集 学科編〈’12～’13年版〉』きんざい
1,990円(税込)
きんざいファイナンシャルプランナーズセンター 編
『パーフェクトFP技能士3級対策問題集 実技編(個人資産相続業務)〈’12～’13年版〉』きんざい
(1,200円+税)

学生へのメッセージ
FP試験の範囲は非常に広範ですが、それだけ幅広いファイナンスや経済学の学習が可能です。これまで学んだ事項を、現実の生活に応用するための基礎力を学ぶことができますので、資格取得を目指すきっかけとして積極的に参加してください。

関連科目
金融論・地域金融論など

担当者の研究室等
1号館7階　植杉准教授室(経済学部)

備考
病欠その他都合により確認テストが受けられない場合には、理由を添えて、後日受けるようにしてください（もし受けないと、その回のテストは0点扱いとします）。
FP試験は年間３回あります（5月・9月・1月）ので、積極的に受験することを勧めます。

社会保障論
Social Security

西　川　浩　平（ニシカワ　コウヘイ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
少子高齢化の進展もあり、年金、医療といった社会保障制度への関心は高まっている。本講義では、社会保障制度全般を対象に、その制度および現状を説明し、最終的に経済学視点から制度上の課題を把握できることを目標とする。

授業方法と留意点
授業は基本的に講義形式で行うが、随時講義の終わりに確認および応用の問題を出す。

科目学習の効果（資格）
経済学的思考と知識に基づき、我が国における社会保障制度の現状と課題を理解する能力を養う。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　**【授業テーマ】**　イントロダクション
【内容・方法　等】　社会保障学ぶ意義および基礎となる概念について説明する。
【事前・事後学習課題】　教科書第１、２章を予習・復習する。
第２回　**【授業テーマ】**　社会保障の行財政
【内容・方法　等】　社会保障制度財政方式および運営主体を説明する。
【事前・事後学習課題】　教科書第３章を予習・復習する。
第３回　**【授業テーマ】**　医療保険（1）
【内容・方法　等】　人の命に関わる大事な分野である医療保険の制度および現状を学ぶ。
【事前・事後学習課題】　教科書第４章を予習・復習する。
第４回　**【授業テーマ】**　医療保険（2）
【内容・方法　等】　医療制度で問題となる供給者側のモラル・ハザードについて学ぶ。
【事前・事後学習課題】　配布資料を復習する。
第５回　**【授業テーマ】**　医療保険（3）
【内容・方法　等】　供給者側のモラル・ハザードを防ぐ方策の一つである包括払い制を学ぶ。
【事前・事後学習課題】　配布資料を復習する。
第６回　**【授業テーマ】**　介護保険（1）
【内容・方法　等】　近年ますます重要度が高まる介護制度の制度を学ぶ。
【事前・事後学習課題】　教科書第６章を予習・復習する。
第７回　**【授業テーマ】**　介護保険（2）
【内容・方法　等】　近年ますます重要度が高まる介護制度の現状を学ぶ。
【事前・事後学習課題】　教科書第６章を予習・復習する。
第８回　**【授業テーマ】**　まとめと中間試験
【内容・方法　等】　講義の前半において、これまでの内容について復習する。その後、中間試験を実施する。
【事前・事後学習課題】　特になし。
第９回　**【授業テーマ】**　年金保険（1）
【内容・方法　等】　老後の生活において不可欠な年金制度の制度を学ぶ。
【事前・事後学習課題】　教科書第5章を予習・復習する。
第10回　**【授業テーマ】**　年金保険（2）
【内容・方法　等】　老後の生活において不可欠な年金制度の制度を学ぶ。

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　68　　2014/08/21　15:11:46

【事前・事後学習課題】 教科書第5章を予習・復習する。
第11回 【授業テーマ】 年金保険（3）
【内容・方法 等】 年金制度を論じる際のキータームである世代間不平等について説明する。
【事前・事後学習課題】 配布資料を復習する。
第12回 【授業テーマ】 年金保険（4）
【内容・方法 等】 世代間不平等の程度を図る各種指標を説明する。
【事前・事後学習課題】 配布資料を復習する。
第13回 【授業テーマ】 雇用保険・労災保険（1）
【内容・方法 等】 現代社会において不可避な現象ともいえる失業に関連する雇用保険の制度・現状を説明する。
【事前・事後学習課題】 教科書第７章を予習・復習する。
第14回 【授業テーマ】 雇用保険・労災保険（2）
【内容・方法 等】 どれだけ科学技術が進歩しても不可避な労働時の事故等に対応する労災保険の制度・現状を説明する。
【事前・事後学習課題】 教科書第７章を予習・復習する。
第15回 【授業テーマ】 生活保護
【内容・方法 等】 近年受給世帯の増加が指摘される生活保護制度の制度と現状を説明する。
【事前・事後学習課題】 教科書第８章を予習・復習する。

評価方法（基準）
中間試験（40%）および定期試験（60%）で評価する。

教材等
教科書…石橋敏郎編著（2010）『わかりやすい社会保障論』，法律文化社.
参考書…必要に応じて授業内で指示する。

学生へのメッセージ
経済に関する情報はテレビや新聞等あらゆるメディアで提供されています。常にアンテナを張って興味・関心のあるテーマを見つけて下さい。

関連科目
特になし。

担当者の研究室等
１号館７階　西川講師室（経済学部）

経済進化論
Evolutionary Economics

牧　野　邦　昭（マキノ　クニアキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
経済の進化の原動力と言える「模倣」と「イノベーション」に焦点を当て、それらが経済を進化させる過程を理論的に理解するとともに、実際にどのように模倣とイノベーションが起きているのかを企業等の具体例を通じて学習する。

授業方法と留意点
プリントを用いて講義を行う。

科目学習の効果（資格）
社会人として実際に社会の現場で求められる学習や創造力はどのようなものであるかを理解し、職業選択に役立てられる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 イントロダクション、経済の進化とは
【内容・方法 等】 経済の進化とは何を意味するのか
【事前・事後学習課題】 事後：授業の復習
第２回 【授業テーマ】 経済進化の思想１：シュンペーター
【内容・方法 等】 イノベーションはなぜ経済を進化させるのか
【事前・事後学習課題】 事後：授業の復習
第３回 【授業テーマ】 経済進化の思想２：ハイエク
【内容・方法 等】 知識、ルール、慣習はなぜ重要なのか
【事前・事後学習課題】 事後：授業の復習
第４回 【授業テーマ】 経済進化の思想３：タルド
【内容・方法 等】 模倣からどのように発明が生まれるのか
【事前・事後学習課題】 事後：授業の復習
第５回 【授業テーマ】 経済進化の概要
【内容・方法 等】 第2回から第4回の授業を踏まえ、模倣とイノベーションの関係を通じた経済の進化の仕組みを考える
【事前・事後学習課題】 事後：授業の復習
第６回 【授業テーマ】 事例1：運輸業
【内容・方法 等】 運輸業に見る模倣とイノベーションの関係
【事前・事後学習課題】 事後：授業の復習
第７回 【授業テーマ】 事例2：航空産業
【内容・方法 等】 航空産業に見る模倣とイノベーションの関係
【事前・事後学習課題】 事後：授業の復習
第８回 【授業テーマ】 事例3：銀行
【内容・方法 等】 銀行に見る模倣とイノベーションの関係
【事前・事後学習課題】 事後：授業の復習
第９回 【授業テーマ】 事例4：飲食店
【内容・方法 等】 飲食店に見る模倣とイノベーションの関係
【事前・事後学習課題】 事後：授業の復習
第10回 【授業テーマ】 事例5：食品産業
【内容・方法 等】 食品産業に見る模倣とイノベーションの関係
【事前・事後学習課題】 事後：授業の復習
第11回 【授業テーマ】 事例6：ゲーム産業
【内容・方法 等】 ゲーム産業に見る模倣とイノベーションの関係
【事前・事後学習課題】 事後：授業の復習
第12回 【授業テーマ】 事例7：コンピュータ産業
【内容・方法 等】 コンピュータ産業に見る模倣とイノベーションの関係
【事前・事後学習課題】 事後：授業の復習
第13回 【授業テーマ】 事例8：コンビニ
【内容・方法 等】 小売業に見る模倣とイノベーションの関係
【事前・事後学習課題】 事後：授業の復習
第14回 【授業テーマ】 事例9：自動車産業
【内容・方法 等】 自動車産業に見る模倣とイノベーションの関係
【事前・事後学習課題】 事後：授業の復習
第15回 【授業テーマ】 まとめ、補足
【内容・方法 等】 これまでの授業のまとめと補足
【事前・事後学習課題】 事後：授業の復習

評価方法（基準）
定期試験（100%）で評価する。

教材等
教科書…特になし
参考書…ガブリエル・タルド、池田祥英・村澤真保呂訳『模倣の法則』河出書房新社（5,800円＋税）
オーデッド・シェンカー、井上達彦監訳『コピーキャット　模倣者こそがイノベーションを起こす』東洋経済新報社（1,800円＋税）
井上達彦『模倣の経営学　偉大なる会社はマネから生まれる』日経BP社（1,800円＋税）

学生へのメッセージ
何か新しいことを生みだすためにはまず「学ぶ＝真似ぶ」ことが必要です。

関連科目
経済思想史、経営学

担当者の研究室等
1号館7階　牧野講師室（経済学部）

農業経済論
Agricultural Economics

野　口　義　直（ノグチ　ヨシナオ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
食糧生産を担う農業は、私たちの生活を支える基本的な産業である。伝統的に農業は地域共同体の再生産と一体の自給自足的な形態で営まれてきたが、現代の農業は商品作物の販売を目的とする商業的農業である。多国籍アグリビジネスによる途上国の農業支配は、途上国の伝統的な農村構造を解体し、単一の商品作物の生産に特化させて途上国農業を変容させた（モノカルチャー）。さらに、近年の日本農業は経済のグローバル化の影響を受けて国際競争にさらされている。また、農薬、遺伝子組み換え作物、バイオ燃料などの科学技術の発展は、農業そのもののあり方も大きく変容させるとともに、環境問題の懸念も引き起こしている。本講義では、このような現代の農業に関わる変化について概観し、現代の農業問題とその解決の処方箋を探求する。

授業方法と留意点
視聴覚教材を活用した講義形式で行う。毎回の講義後にレポート課題の提出を求める。

科目学習の効果（資格）
特になし

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 イントロダクション
【内容・方法 等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――
第２回 【授業テーマ】 グローバリゼーションと世界の農業(1)　コーヒー豆から見えるグローバル経済
【内容・方法 等】 農産物価格の低迷と農業国の貧困、フェア・トレード運動。
視聴覚教材：BS世界のドキュメンタリー「エチオピア　コーヒー生産国の悲劇」2005年、イギリス。
【事前・事後学習課題】 事後・レポート提出

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　69　2014/08/21　15:11:46

第３回　【授業テーマ】　グローバリゼーションと世界の農業(2)　穀物の国際価格の変動と途上国の飢餓問題
【内容・方法　等】　世界の貧困層の基礎的食料であるインディカ米の価格高騰と飢餓問題。
視聴覚教材：BS世界のドキュメンタリー「コメ貿易の背徳」2010年、フランス。
【事前・事後学習課題】　事後・レポート提出
第４回　【授業テーマ】　グローバリゼーションと世界の農業(3)　先進国企業による途上国の農地開発と伝統的農業の破壊
【内容・方法　等】　ランド・ラッシュ。アメリカ企業によるアフリカ・ニジェール川流域開発によって伝統的農業の基盤を奪われる住民たち
視聴覚教材：BS世界のドキュメンタリー「収穫は誰のもの?」2012年、国際共同制作。
【事前・事後学習課題】　事後・レポート提出
第５回　【授業テーマ】　持続可能な農業を目指して(1)　土地収奪型農業からの脱却　焼き畑農業
【内容・方法　等】　農業の前提条件である土壌の再生産、そのための森林の再生産
視聴覚教材：BS世界のドキュメンタリー「豆の木が森を救う～焼き畑農業からの脱却」2012年、イギリス。
【事前・事後学習課題】　事後・レポート提出
第６回　【授業テーマ】　持続可能な農業を目指して(2)　土地収奪型農業からの脱却　乾燥地における灌漑と塩害
【内容・方法　等】　オーストラリアにおける植林と土壌改良
視聴覚教材：BS世界のドキュメンタリー「食糧増産へのチャレンジ　不毛の大地がよみがえる～オーストラリア」2011年、イギリス。
【事前・事後学習課題】　事後・レポート提出
第７回　【授業テーマ】　農業の工業化(1)　アメリカのトウモロコシ農業の工業化
【内容・方法　等】　遺伝子組み換え作物。トウモロコシの工業利用。バイオ・プラスチック、バイオ燃料。
視聴覚教材：BS世界のドキュメンタリー「キング・コーン～トウモロコシの国を行く」2008年、アメリカ。
【事前・事後学習課題】　事後・レポート提出
第８回　【授業テーマ】　農業の工業化(2)　アメリカのバイオ燃料、トウモロコシは燃料か食料か
【内容・方法　等】　アメリカにおけるトウモロコシのバイオ燃料利用急増による穀物価格高騰
視聴覚教材：NHKスペシャル「ファンドマネーが食を操る～穀物高騰の裏で」2007年。
【事前・事後学習課題】　事後・レポート提出
第９回　【授業テーマ】　農業の工業化(3)　新興国におけるバイオ燃料
【内容・方法　等】　ブラジル。サトウキビ原料のバイオ燃料産業育成による貧困対策。
インドネシアとマレーシア。パームオイル（椰子油）の生産拡大と熱帯雨林破壊、温暖化促進。
視聴覚教材：NHKスペシャル「ラテンアメリカの挑戦」2006年。NHKクローズアップ現代「地球温暖化　森林破壊を食い止めろ」2007年。
【事前・事後学習課題】　事後・レポート提出
第10回　【授業テーマ】　嗜好品産業の国際マーケティングとその規制(1)　タバコ産業
【内容・方法　等】　タバコ産業の国際マーケティング。先進国の喫煙規制強化と途上国マーケティングの強化。
視聴覚教材：BS世界のドキュメンタリー「アジアをねらう国際タバコ産業」2011年、アメリカ。
【事前・事後学習課題】　事後・レポート提出
第11回　【授業テーマ】　嗜好品産業の国際マーケティングとその規制(2)　砂糖産業と清涼飲料水メーカー
【内容・方法　等】　砂糖への依存と先進国の肥満問題
視聴覚教材：BS世界のドキュメンタリー「世界を動かす砂糖産業」2005年、カナダ。
【事前・事後学習課題】　事後・レポート提出
第12回　【授業テーマ】　TPPと日本農業(1)　日本の伝統的農業と農村
【内容・方法　等】　経済のグローバル化と日本の農村
農村部の基盤産業としての農業
農産物輸入自由化と食糧自給率の低下
【事前・事後学習課題】　事後・レポート提出
第13回　【授業テーマ】　TPPと日本農業(2)　TPPをめぐる輸出製造業と国内農業の利害対立
【内容・方法　等】　視聴覚教材：NHKスペシャル「ＴＰＰ交渉　どう攻める どう守る」2013年。
【事前・事後学習課題】　事後・レポート提出
第14回　【授業テーマ】　TPPと日本農業(3)　農業保護の是非、日本農業の国際競争力強化は可能か
【内容・方法　等】　農産物の自由貿易か、保護貿易か
リカード対リストの経済理論上の対立
【事前・事後学習課題】　事後・レポート提出
第15回　【授業テーマ】　講義のまとめ
【内容・方法　等】　――――
【事前・事後学習課題】　事後・レポート提出

評価方法（基準）
学習態度（30％）、課題提出（70％）で総合的に評価する。

教材等
教科書…指定しない。
参考書…授業中に指示する。

学生へのメッセージ
農業は、私たちの生活の基礎となる食糧供給や自然環境保全に関わる重要な産業分野です。
関心の高い学生の参加を求めます。

関連科目
経済地理、地球環境経済、国際経済論

担当者の研究室等
１号館７階　野口准教授室（経済学部）

備考
テーマや視聴覚教材は、現実の情勢に応じて更新される場合がある。

世界観光事情
International Tourism

浅　羽　良　昌（アサバ　ヨシマサ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
国際観光による人間の移動が今や地球規模でおこなわれている。本講義の目的は、人々がどこからどこへ旅行しているかを各国別のデータをベースに明らかにし、その詳細や背景、さらには要因を検討することを通じ、世界の観光事情の一端を明らかにすることにある。受講生は、私が提示する資料を分析することにより、研究のやり方が分かるはずである。判断能力の向上にも役立つはずである。

授業方法と留意点
教科書やプリント利用が中心であるが、講義の内容からして映画やビデオの利用も考えたい。受講生の数にもよるが、学生による報告・発表の時間も設けたい。

科目学習の効果（資格）
旅行関係の資格に必要な観光学の素養が身に付くはずである。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　国際観光（ツーリズム）・国際観光客（ツーリスト）とは？
【内容・方法　等】　国際観光（ツーリズム）・国際観光客（ツーリスト）についての説明が基本である。
【事前・事後学習課題】　事前・テキスト予習
第２回　【授業テーマ】　国際観光時代到来の推移と理由
【内容・方法　等】　国際観光時代はいつ訪れたのか，その理由は何なのかについて説明したい。
【事前・事後学習課題】　事前・テキスト予習
第３回　【授業テーマ】　魅力的な観光国はどこか？（１）
【内容・方法　等】　フランス，アメリカ，スペインなどが人気の高い観光国になっている。
【事前・事後学習課題】　事前・テキスト予習
第４回　【授業テーマ】　魅力的な観光国はどこか？（２）
【内容・方法　等】　上記３ヵ国の魅力はどこにあるのか？
【事前・事後学習課題】　事前・テキスト予習
第５回　【授業テーマ】　海外旅行好きの国民はどこか？（１）
【内容・方法　等】　ドイツ，アメリカ，イギリスの国民の海外旅行熱が特に高いことを説明する。
【事前・事後学習課題】　事前・テキスト予習
第６回　【授業テーマ】　海外旅行好きの国民はどこか？（２）
【内容・方法　等】　上記３ヵ国の国民はどこの国を訪れているのか、その理由なども説明したい。
【事前・事後学習課題】　事前・テキスト予習
第７回　【授業テーマ】　国際観光で一番お金を稼いでいる国はどこか？（Ⅰ）
【内容・方法　等】　アメリカが断トツに国際観光収入の多いことを明らかにする。次にスペインが続いている。
【事前・事後学習課題】　事前・テキスト予習
第８回　【授業テーマ】　国際観光で一番お金を稼いでいる国はどこか？（２）
【内容・方法　等】　日本や韓国やドイツは観光でお金を稼ぎだしているか？それぞれの国の事情・背景をさぐる。
【事前・事後学習課題】　事前・テキスト予習
第９回　【授業テーマ】　観光産業のウエイトの高い国はどこか？（１）
【内容・方法　等】　スペイン，フランス，イタリアそしてアメリカなどが該当国にあたる。観光産業の経済規模にしめるしめるウエイトなどから判断したい。
【事前・事後学習課題】　事前・テキスト予習
第10回　【授業テーマ】　観光産業のウエイトの高い国はどこか？（２）
【内容・方法　等】　上記の４ヵ国の事情や背景を考える。あわせて日本や韓国やドイツなどはどうなのか，その辺の事情・背景もあわせて考えたい。

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　70　2014/08/21　15:11:46

【事前・事後学習課題】 事前・テキスト予習
第11回 【授業テーマ】 観光途上国日本のゆくえ（1）
【内容・方法 等】 観光・観光産業の発展に遅れをとった日本の事情や背景について説明したい。
【事前・事後学習課題】 事前・テキスト予習
第12回 【授業テーマ】 観光途上国日本のゆくえ（2）
【内容・方法 等】 観光大国日本への課題を検討する。
【事前・事後学習課題】 事前・テキスト予習
第13回 【授業テーマ】 国際観光の国別比較
【内容・方法 等】 国際観光の特徴を，フランス，アメリカ，スペイン，ドイツ，日本などについて比較的に説明する。
【事前・事後学習課題】 事前・テキスト予習
第14回 【授業テーマ】 国際観光のゆくえ
【内容・方法 等】 国際観光は世界経済の繁栄と世界の平和とに支えられている。世界平和の維持に向けて各国が協力する必要が今後益々大きくなってくることを説明する。
【事前・事後学習課題】 事前・テキスト予習
第15回 【授業テーマ】 復習とまとめ
【内容・方法 等】 講義で説明してきたことを総括する。
【事前・事後学習課題】 事前・テキスト予習

評価方法（基準）
定期試験（９０％）、授業中の報告（１０％）で評価する。

教材等
教科書…浅羽良昌『国際観光論』昭和堂、２０１１年（2,200円+税）
参考書…観光庁編『観光白書』２０１３年（2,095円+税）

学生へのメッセージ
私語はしないように。ただし、講義中の質問は大歓迎です。

関連科目
観光経済論　観光産業政策論　観光資源論　レジャー産業論

担当者の研究室等
１号館７階　浅羽教授室（経済学部）

国際金融論
International Finance

久　保　広　正（クボ　ヒロマサ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
国際金融に関する制度および理論を解説し、国際金融現象に対する理解力と洞察力を高めることを目的とする。

授業方法と留意点
指定した教科書を中心に講義する。授業に積極的に参加することを希望する。

科目学習の効果（資格）
国際金融に関する記事やニュースを理解し、それに関して自分自身の意見を述べることができるようにする。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 グローバル化するもの・カネ
【内容・方法 等】 グローバル化の経済学的意義について説明する。
【事前・事後学習課題】 授業の復習
第２回 【授業テーマ】 国際収支の見方
【内容・方法 等】 国際収支の作成方法と見方を解説する。
【事前・事後学習課題】 事前：教材の当該箇所の予習
事後：授業の復習
第３回 【授業テーマ】 国際資本移動はなぜ生じるか。
【内容・方法 等】 国際資本移動が生じる経済学的理由を説明する。
【事前・事後学習課題】 事前：教材の当該箇所の予習
事後：授業の復習
第４回 【授業テーマ】 外国為替の仕組み
【内容・方法 等】 外国為替市場の仕組みを説明する。
【事前・事後学習課題】 事前：教材の当該箇所の予習
事後：授業の復習
第５回 【授業テーマ】 為替レートを見る。
【内容・方法 等】 さまざまな為替レートについて説明する。
【事前・事後学習課題】 事前：教材の当該箇所の予習
事後：授業の復習
第６回 【授業テーマ】 円高・円安と貿易収支。
【内容・方法 等】 円高・円安が貿易収支におよぼす影響について説明する。
【事前・事後学習課題】 事前：教材の当該箇所の予習
事後：授業の復習
第７回 【授業テーマ】 世界の通貨制度
【内容・方法 等】 さまざまな世界の通貨制度を解説する。
【事前・事後学習課題】 事前：教材の当該箇所の予習
事後：授業の復習
第８回 【授業テーマ】 購買力平価
【内容・方法 等】 為替レート決定理論の一つである購買力平価説を
解説する。
【事前・事後学習課題】 事前：教材の当該箇所の予習
事後：授業の復習
第９回 【授業テーマ】 購買力平価は本当に成立するか。
【内容・方法 等】 購買力平価が現実の世界で成立するかどうかを検討する
【事前・事後学習課題】 事前：教材の当該箇所の予習
事後：授業の復習
第10回 【授業テーマ】 金利平価
【内容・方法 等】 為替レートの決定理論の一つである
金利平価説を解説する。
【事前・事後学習課題】 事前：教材の当該箇所の予習
事後：授業の復習
第11回 【授業テーマ】 為替レート決定理論のフローからストックへ
【内容・方法 等】 なぜ為替レート決定理論がフローからストックへと転換したかを
理論的に説明する。
【事前・事後学習課題】 事前：教材の当該箇所の予習
事後：授業の復習
第12回 【授業テーマ】 為替リスク
【内容・方法 等】 為替レート変動にともなう為替リスクについて解説する。
【事前・事後学習課題】 事前：教材の当該箇所の予習
事後：授業の復習
第13回 【授業テーマ】 為替レートの予想とニュース
【内容・方法 等】 為替レートの予想に関してニュースがどのような役割を
果たすかを解説する。
【事前・事後学習課題】 事前：教材の当該箇所の予習
事後：授業の復習
第14回 【授業テーマ】 為替介入
【内容・方法 等】 外国為替市場に政府が介入する意味と限界について
解説する。
【事前・事後学習課題】 事前：教材の当該箇所の予習
事後：授業の復習
第15回 【授業テーマ】 まとめと総括
【内容・方法 等】 まとめをし、質問があれば答える。
【事前・事後学習課題】 事前：教材全体の復習
事後：全体の講義を参考に
繰り返し復習する。

評価方法（基準）
定期試験（80％）、平常点（20％）を総合的に判定する。

教材等
教科書…秦他『国際金融のしくみ第4版』（2012）有斐閣(2,000円＋税)
参考書…必要な場合には指示する。

学生へのメッセージ
国際金融現象に関心をもつようにし、疑問点や不明点については、積極的に質問することを歓迎する。

関連科目
国際経済論

担当者の研究室等
1号館　久保教授室（経済学部）

ビジネス中国語
Business Chinese

郭　　進（カク　シン）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
この講義は、実用的な中国語コミュニケーション能力を身につけることを目的としている。この授業を履修することによって、①発音、声調など中国語の基礎知識を習得できる。②挨拶から質問の仕方・答え方などビジネス場面で必要な中国語会話を身につける。③日中文化の違いの観点から日本語と中国語の表現の違いを理解できる。

授業方法と留意点
コール教室にて、聞く能力と話す能力を重視しながら、実践的な講義を行う。

科目学習の効果（資格）
中国語検定試験

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 講義ガイダンス
【内容・方法 等】 コール教室における設備の使い方、講義の進め方を紹介する。
【事前・事後学習課題】 授業後、アンケートを実施。

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　71　2014/08/21　15:11:47

第２回　【授業テーマ】　発音(1)
【内容･方法　等】　表記の規則、単母音、声調などを紹介する。
【事前･事後学習課題】　講義中の問題を復習する。
第３回　【授業テーマ】　発音(2)
【内容･方法　等】　重母音、鼻母音、子音、声調の変化などを紹介する。
【事前･事後学習課題】　講義中の問題を復習する。
第４回　【授業テーマ】　呼称と挨拶
【内容･方法　等】　簡単な呼称とあいさつの仕方を紹介する。
【事前･事後学習課題】　講義中の問題を復習する。
第５回　【授業テーマ】　自己紹介
【内容･方法　等】　簡単な自己紹介の仕方を紹介する。
【事前･事後学習課題】　講義中の問題を復習する。
第６回　【授業テーマ】　質問の仕方
【内容･方法　等】　疑問や答えの表現を紹介する。
【事前･事後学習課題】　講義中の問題を復習する。
第７回　【授業テーマ】　買い物
【内容･方法　等】　数量や貨幣を表す語について紹介する。
【事前･事後学習課題】　講義中の問題を復習する。
第８回　【授業テーマ】　前半のまとめ、小テスト。
【内容･方法　等】　前半1-7回の内容をまとめる。後半は小テストを行う。
【事前･事後学習課題】　1-7回の内容を事前復習する。
第９回　【授業テーマ】　方位の表現
【内容･方法　等】　場所と方位を表す語について紹介する。
【事前･事後学習課題】　講義中の問題を復習する。
第10回　【授業テーマ】　時間の表現
【内容･方法　等】　時刻と時間の長を表す語について紹介する。
【事前･事後学習課題】　講義中の問題を復習する。
第11回　【授業テーマ】　ホテルのフロントにて
【内容･方法　等】　ホテルの予約と手続きの表現を紹介する。
【事前･事後学習課題】　講義中の問題を復習する。
第12回　【授業テーマ】　タクシーに乗る
【内容･方法　等】　タクシーの乗り方を紹介する。
【事前･事後学習課題】　講義中の問題を復習する。
第13回　【授業テーマ】　試着と支払
【内容･方法　等】　買い物の仕方を紹介する。
【事前･事後学習課題】　講義中の問題を復習する。
第14回　【授業テーマ】　苦情を訴える
【内容･方法　等】　苦情の訴え方を紹介する。
【事前･事後学習課題】　講義中の問題を復習する。
第15回　【授業テーマ】　紛失届を出す、総まとめ
【内容･方法　等】　紛失届の出し方を紹介し、総まとめを行う。
【事前･事後学習課題】　これまでの講義内容を復習する。

評価方法（基準）
授業での提出課題50％、授業態度50％の割合で総合的に評価する。

教材等
教科書…塚本慶一　監修／劉穎　著　新版『1年生のコミュニケーション中国語』（ＣＤ付）白水社2001(2,200＋税)
参考書…特になし。

学生へのメッセージ
学習には積み重ねが大切ですので、毎回出席してください。疑問点や不明な点は積極的に質問してください。

関連科目
特になし

担当者の研究室等
１号館７階　郭講師室　（経済学部）

民法
Civil Law

古　川　行　男（フルカワ　ユキオ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
民事とは日常生活に関することで、日常生活の主たる関心事は財産と家族である。したがって、民事法とは財産と家族に関する一連の法ということになる。民法、商法、民事訴訴訟法等が民事法にあたり、法学部生としてぜひ学んで貰いたい法律領域である。ところで、民事法の扱う領域が広範囲であること、民事法の根本となる民法が初心者が学習するには困難な体系となっている。そのため、民事法の学習には、民法の全体像、基本的概念の把握が必須である。本講義は、民事法の全体像と民事法に共通する基本的な概念を示すことによって、民法等の民事法の学習に役立つことを目的としている。学生諸君が興味を持って聴講できるように、小六法と教科書を活用して重要な財産関係である不動産と身近の問題である貸付債権を軸に進める。

授業方法と留意点
民事法の基本となる法律は民法である。民事法の全体像及び民事法の基本的概念の把握は民法の条文に基づいて説明し、くわしい内容を教科書で確認する方法で行う。したがって、小六法と教科書は必ず持参して聴講して貰いたい。知識を確実にするために確認テスト等を行う。

科目学習の効果（資格）
社会生活の基本法である民法の学習方法を知ることができ、民事法（民法、民事訴訟法、破産法等）が出題科目となっている各種資格試験の基礎となる知識を習得できる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　はじめに
【内容･方法　等】　・授業の進め方、受講上の注意
・法律の分類（公法と私法）
【事前･事後学習課題】　小六法を持参すること、民事法が対象としている市民社会の基本原理を理解すること
第２回　【授業テーマ】　民事法とは
【内容･方法　等】　・民事法の基本法としての民法
・民法の構造（財産法と家族法）
【事前･事後学習課題】　教科書第１章の１、３及び第２章の１を予復習すること（以下､教科書の章と番号のみを記載する）
第３回　【授業テーマ】　民事法の構造
【内容･方法　等】　・民事法が扱う対象
・民事法の構造（実体法と手続法）
【事前･事後学習課題】　第１章の１、２
第４回　【授業テーマ】　民法学習の意義と方法
【内容･方法　等】　・民法について
・民法学習の意義と方法
【事前･事後学習課題】　第２章の２、３及び第３章の１、２
第５回　【授業テーマ】　物権について
【内容･方法　等】　・物権の構造
・所有権について
【事前･事後学習課題】　第３章の２、第８章
第６回　【授業テーマ】　不動産について
【内容･方法　等】　・土地と建物に関する諸問題
・登記事項証明書
・法律行為の基礎
【事前･事後学習課題】　第８章
第７回　【授業テーマ】　債権について
【内容･方法　等】　・債権の意義
・債権の発生原因
・契約を原因とする債権について
【事前･事後学習課題】　第３章の２、第７章の３
第８回　【授業テーマ】　金銭債権について
【内容･方法　等】　・金銭債権の構造
・金銭債権の権利実現、担保概論
【事前･事後学習課題】　第７章の４、第１６章
第９回　【授業テーマ】　契約について
【内容･方法　等】　・契約の成立、効力
・契約内容の実現
・契約の解消について
【事前･事後学習課題】　第７章の１，２，３，５
第10回　【授業テーマ】　不法行為等
【内容･方法　等】　・不法行為
・不当利得、事務管理
【事前･事後学習課題】　第９、第10章
第11回　【授業テーマ】　民法における諸概念
【内容･方法　等】　・権利能力、行為能力、
・法律行為、代理
・時効、期日・期間、条件
【事前･事後学習課題】　第２章の４及び第４章、第５章
第12回　【授業テーマ】　権利の実現について
【内容･方法　等】　・権利実現の手順
・実体法と手続法
・無効、取消、解除の意義
【事前･事後学習課題】　第１章の３及び第16章
第13回　【授業テーマ】　家族法概説、夫婦・親子
【内容･方法　等】　・家族法の基本原則
・婚姻及び親子関係について
・家事紛争の処理
【事前･事後学習課題】　第１２，１３章
第14回　【授業テーマ】　相続について
【内容･方法　等】　・相続とは
・法定相続・遺言相続について
【事前･事後学習課題】　第１４章
第15回　【授業テーマ】　講義のまとめ
【内容･方法　等】　・民事法の全体像の再確認
・講義内容の整理
【事前･事後学習課題】　講義内容の復習

評価方法（基準）
原則として、定期試験の成績による。授業中に小テストを行うこともある。

教材等
教科書…小六法
野村豊弘『民事法入門［最新版］』（有斐閣アルマ）（1,800円＋税）
参考書…池田真朗編著「Visual Materials民法」（有斐閣、2000

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　72　2014/08/21　15:11:47

円＋税）
大村敦史著「民法改正を考える」（岩波新書、720円＋税）

学生へのメッセージ
民事法は日常生活に関する規範である。したがって、民事法を学習することは、日常生活を法的観点から検討することでもある。

関連科目
刑事法概論を受講すること（法をより全体的に捉えることができる）。

担当者の研究室等
11号館10階　古川研究室

備考
授業の進行に応じて順序や内容を変更することもある。
なお、参考書「Visual Materials民法」は今後の民法の学習に有用なので備えることが望ましい。

商法
Commercial Law

高　田　尚　彦（タカダ　ナオヒコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
商法は、一般法である民法の特別法であり、企業関係に特有な法規の総体とし、企業を商法の中心概念と考えています。企業とは、一定の計画に従い継続的意図をもって営利行為を実現する独立の経済単位のことであり、会社形態をとっていなくても、この要件を満たせば企業といえます。授業では、企業活動に関与する者にとり必要とされる商法の基本的知識を習得できるように講義を行います。

授業方法と留意点
教科書に合わせて授業を進行します。必要に応じて補足資料を配布します。

科目学習の効果（資格）
会社就職後に必要な知識を習得できるとともに、各種試験（法学検定、法科大学院、公務員、公認会計士など）の対策となる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　イントロダクション、商法の意義
【内容･方法　等】　授業内容、授業の進め方、評価方法についての説明。
商法の意義、商法の法源、隣接法との関係。
【事前･事後学習課題】　教科書第1部第1章（p.1～p.12)を読んでおくこと。

第２回　**【授業テーマ】**　商法の適用範囲を画する基本概念
【内容･方法　等】　商法の基本概念、商人の意義、商行為、商人資格。
【事前･事後学習課題】　教科書第1部第2章(p.13～p.25)を読んでおくこと。

第３回　**【授業テーマ】**　商号
【内容･方法　等】　商号の意義、商号の選定、商号の登記、商号権の保護、商号の譲渡、名板貸。
【事前･事後学習課題】　教科書第1部第3章(p.27～p.38)を読んでおくこと。

第４回　**【授業テーマ】**　商業登記
【内容･方法　等】　商業登記の意義・手続・効力、会社の登記および公告。
【事前･事後学習課題】　教科書第1部第4章(p.39～p.48)を読んでおくこと。

第５回　**【授業テーマ】**　商業帳簿
【内容･方法　等】　商業帳簿の意義・種類・保存義務。
【事前･事後学習課題】　教科書第1部第5章(p.49～p.54)を読んでおくこと。

第６回　**【授業テーマ】**　商業使用人と代理商
【内容･方法　等】　商業使用人の意義、支配人・その他の商業使用人、代理商。
【事前･事後学習課題】　教科書第1部第6章(p.55～p.65)を読んでおくこと。

第７回　**【授業テーマ】**　営業・事業の譲渡・賃貸借・経営委任
【内容･方法　等】　営業の意義、営業所、営業の譲渡、営業の賃貸借・経営委任。
【事前･事後学習課題】　教科書第1部第7章(p.67～p.76)を読んでおくこと。

第８回　**【授業テーマ】**　商行為に関する通則
【内容･方法　等】　商行為通則の意義、商行為の営利性、商事契約の成立、商事債権。
【事前･事後学習課題】　教科書第2部第1章(p.77～p.86)を読んでおくこと。

第９回　**【授業テーマ】**　商事売買取引
【内容･方法　等】　商事売買契約の成立、受領商品保管義務、商品の引き渡し、商品の受領と支払い。
【事前･事後学習課題】　教科書第2部第2章(p.87～p.91)を読んでおくこと。

第10回　**【授業テーマ】**　リース・フランチャイズ
【内容･方法　等】　リース取引、特約店・フランチャイズシステム。
【事前･事後学習課題】　教科書第2部第3章(p.93～p.96)を読んでおくこと。

第11回　**【授業テーマ】**　仲立ちと取次ぎ
【内容･方法　等】　仲立人、問屋、準問屋、運送取扱人。
【事前･事後学習課題】　教科書第2部第4章(p.97～p.106)を読んでおくこと。

第12回　**【授業テーマ】**　運送取引
【内容･方法　等】　物品運送、旅客運送。
【事前･事後学習課題】　教科書第2部第5章(p.107～p.118)を読んでおくこと。

第13回　**【授業テーマ】**　倉庫取引
【内容･方法　等】　倉庫業の意義、倉庫寄託契約、倉庫業者の権利・義務。
【事前･事後学習課題】　教科書第2部第6章(p.119～p.123)を読んでおくこと。

第14回　**【授業テーマ】**　場屋取引
【内容･方法　等】　場屋取引の意義、場屋営業者の責任。
【事前･事後学習課題】　教科書第2部第7章(p.125～p.128)を読んでおくこと。

第15回　**【授業テーマ】**　金融取引と決済
【内容･方法　等】　匿名組合、交互計算。
【事前･事後学習課題】　教科書第2部第8章(p.129～p.133)を読んでおくこと。

評価方法（基準）
原則として、定期試験の結果によって評価する。

教材等
教科書…山下眞弘『やさしい商法総則・商行為法（第三版)』（法学書院（2006年））（1,600円＋税）
参考書…授業中に適宜示します。

学生へのメッセージ
商法は、商法総則と商行為法に大別されます。授業では、民法に関する知識にも触れながら分かりやすく説明します。積極的に授業に参加し、基本的知識を習得してください。

関連科目
民法、会社法。

担当者の研究室等
11号館6階　法学部事務室

会社法
Corporate Law

高　田　尚　彦（タカダ　ナオヒコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
会社法では、各種会社のうち株式会社を中心に会社法の講義を行います。株式会社の設立、株式、株式会社の機関について、その基本的な制度および概念を理解することに主眼を置き、理解しやすいように具体例を示しながら解説します。もちろん、法律科目であるから、条文についても適宜参照し、理解を深めることができるように説明を行います。

授業方法と留意点
会社法の教科書に合わせて授業を進行します。必要に応じて補足資料を配布します。

科目学習の効果（資格）
会社就職後に必要な知識を習得できるとともに、各種試験（法学検定、法科大学院、公務員、公認会計士など）の対策となる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　イントロダクション、会社法総論
【内容･方法　等】　授業内容、授業の進め方、評価方法についての説明。
会社法の概要、会社の概念、会社の種類、会社法総則。
【事前･事後学習課題】　教科書p.1～p.18を読んでおくこと。

第２回　**【授業テーマ】**　株式会社の設立
【内容･方法　等】　株式会社の設立総説、設立手続、設立の無効。
【事前･事後学習課題】　教科書p.19～p.34を読んでおくこと。

第３回　**【授業テーマ】**　株式（１）
【内容･方法　等】　株式総説、株主名簿、株式の譲渡。
【事前･事後学習課題】　教科書p.34～p.44を読んでおくこと。

第４回　**【授業テーマ】**　株式（２）
【内容･方法　等】　自己株式、株式の併合・分割・無償割当て、単元株式数、募集株式の発行、株券。
【事前･事後学習課題】　教科書p.44～p.54を読んでおくこと。

第５回　**【授業テーマ】**　新株予約権

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　73　2014/08/21　15:11:47

【内容・方法　等】 新株予約権の意義、新株予約権原簿、新株予約権の譲渡。
【事前・事後学習課題】 教科書p.54～p.59を読んでおくこと。
第６回 【授業テーマ】 株式会社の機関（１）
【内容・方法　等】 株式会社の機関総説、株主総会、種類株主総会。
【事前・事後学習課題】 教科書p.59～p.76を読んでおくこと。
第７回 【授業テーマ】 株式会社の機関（２）
【内容・方法　等】 役員等の選任および終任、取締役、取締役会、会計参与、監査役・監査役会、会計監査人。
【事前・事後学習課題】 教科書p.76～p.104を読んでおくこと。
第８回 【授業テーマ】 株式会社の機関（３）
【内容・方法　等】 委員会設置会社、役員等の責任、株主の差止請求権、株主代表訴訟。
【事前・事後学習課題】 教科書p.104～p.132を読んでおくこと。
第９回 【授業テーマ】 計算、定款の変更、解散、清算
【内容・方法　等】 会計帳簿、計算書類、資本金と準備金、剰余金の配当、定款の変更、解散原因、解散の効果、通常清算、特別清算。
【事前・事後学習課題】 教科書p.132～p.150を読んでおくこと。
第10回 【授業テーマ】 持分会社
【内容・方法　等】 持分会社の設立、社員、計算等。
【事前・事後学習課題】 教科書p.151～p.169を読んでおくこと。
第11回 【授業テーマ】 社債
【内容・方法　等】 社債の種類、社債の発行、社債権者の権利、社債権者集会。
【事前・事後学習課題】 教科書p.170～p.180を読んでおくこと。
第12回 【授業テーマ】 組織再編（１）
【内容・方法　等】 組織再編総説、合併の手続き、簡易合併、合併無効の訴え、合併対価の柔軟化、会社分割の意義、吸収分割と新設分割、分割手続、会社分割無効の訴え。
【事前・事後学習課題】 教科書p.181～p.194を読んでおくこと。
第13回 【授業テーマ】 組織再編（２）
【内容・方法　等】 株式交換の意義、手続、株式交換の無効の訴え、株式移転の意義、手続、株式移転の無効の訴え、事業譲渡、事業の譲受け。
【事前・事後学習課題】 教科書p.194～p.202を読んでおくこと。
第14回 【授業テーマ】 外国会社・雑則
【内容・方法　等】 外国会社、会社の解散命令、公告。
【事前・事後学習課題】 教科書p.203～p.211を読んでおくこと。
第15回 【授業テーマ】 会社法まとめ
【内容・方法　等】 会社法総括。
【事前・事後学習課題】 会社法で学習したことを見直しておくこと。

評価方法（基準）
原則として、定期試験の結果によって評価する。

教材等
教科書…加藤徹・塚本和彦（編）『新会社法の基礎(第2版)』（法律文化社（2013年））（2,600円+税）
参考書…授業中に適宜示します。

学生へのメッセージ
会社法は、条文が多く複雑な印象を受けますが、理解が進むにつれて経済に深く関わる新聞記事も理解できるようになってきます。積極的に授業に参加し、基本的知識を習得してください。最新版六法を必携のこと。

関連科目
民法、商法。

担当者の研究室等
11号館6階　法学部事務室

行政法
Administrative Law

金　谷　重　樹（カナタニ　シゲキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
私人の活動がいわゆる「私的自治の原則」を基盤にしており、一定の法の柵の中であればその活動は個々人の自由な判断と責任に委ねられているのに対し、国や自治体による行政活動は必ず法に基づき、従って行われなければならないという「法治主義」ないし「法の支配」の下に置かれている。そこで、この授業では私人の活動と行政活動とが法的にどのように異なる扱いを受けているかについて、身近で具体的な事例を挙げながら、平易に解説する。

授業方法と留意点
プリントを配付します。配付したプリントは毎回、必ず、持参して下さい。
行政法という題名の法律は存在しません。そこで、授業は理論的な内容が多くなりますが、諸君においても、講義には必ず出席し、講義の内容を理解するように努力して下さい。

科目学習の効果（資格）
公務員を志望する諸君にとっては行政法は必須であり、また多くの国家試験においても行政法は必須です。また、民間企業にあっても、その営業活動が許可制の下に置かれるなど、行政法と密接な関連にあります。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 はじめに
【内容・方法　等】 行政の意味と様々な身近な行政活動
【事前・事後学習課題】 身近な行政について具体的に思い浮かべておくこと。
第２回 【授業テーマ】 法治主義・方の支配
【内容・方法　等】 私人の活動と行政主体の活動
【事前・事後学習課題】 事前にプリントを読んでおくこと。
第３回 【授業テーマ】 行政法の姿と形
【内容・方法　等】 成文法
【事前・事後学習課題】 事前にプリントを読んでおくこと。
第４回 【授業テーマ】 行政法の姿と形
【内容・方法　等】 不文法
【事前・事後学習課題】 事前にプリントを読んでおくこと。
第５回 【授業テーマ】 行政指導・行政上の契約
【内容・方法　等】 私人と同様の手法
【事前・事後学習課題】 事前にプリントを読んでおくこと。
第６回 【授業テーマ】 処分の意味と種類
【内容・方法　等】 契約との相違
【事前・事後学習課題】 事前にプリントを読んでおくこと。
第７回 【授業テーマ】 処分の効力
【内容・方法　等】 公定力、不可争力など
【事前・事後学習課題】 事前にプリントを読んでおくこと。
第８回 【授業テーマ】 拘束的計画、即時強制、強制調査
【内容・方法　等】 処分以外の公権力を行使して目的を実現する手法
【事前・事後学習課題】 事前にプリントを読んでおくこと。
第９回 【授業テーマ】 行政裁量
【内容・方法　等】 適正な行政裁量の確保
【事前・事後学習課題】 事前にプリントを読んでおくこと。
第10回 【授業テーマ】 行政上の義務違反に対する制裁
【内容・方法　等】 免許の取消処分などの説明
【事前・事後学習課題】 事前にプリントを読んでおくこと。
第11回 【授業テーマ】 行政上の強制執行
【内容・方法　等】 行政上の義務の履行を強制的に実現する手法
【事前・事後学習課題】 事前にプリントを読んでおくこと。
第12回 【授業テーマ】 国家賠償
【内容・方法　等】 行政上の損害賠償制度
【事前・事後学習課題】 事前にプリントを読んでおくこと。
第13回 【授業テーマ】 行政上の不服申立て
【内容・方法　等】 処分の取消しなどを行政機関に求める制度
【事前・事後学習課題】 事前にプリントを読んでおくこと。
第14回 【授業テーマ】 行政事件訴訟
【内容・方法　等】 処分の取消しなどを裁判所に求める制度
【事前・事後学習課題】 事前にプリントを読んでおくこと。
第15回 【授業テーマ】 まとめ
【内容・方法　等】 これまでの講義内容をまとめる
【事前・事後学習課題】 これまでの講義内容を復習しておくこと。

評価方法（基準）
学期末の定期試験の結果によって評価します。試験内容は原則として、穴埋め又は○×方式です。

教材等
教科書…プリントが教科書ですが、できれば六法（ポケット六法などの小型の六法で結構です）を持参して下さい。
参考書…講義中に適宜示します。

学生へのメッセージ
とにかく私語をしないこと。私語は授業の進行と他学生の受講を妨害する悪質な行為であるから、私語を止めない学生は退室させます。

関連科目
憲法と民法総則は、履修するだけでなく、充分に理解しておくことが望ましいです。

担当者の研究室等
11号館9階　金谷研究室

労働法
Labor Law

樫　原　義比古（カシハラ　ヨシヒコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　74　2014/08/21　15:11:47

労働法は、個別的労働法と集団的労働法に大きく分かれる。この授業では、労働法の意義、法源と体系、労働者と使用者の概念、労働契約における権利と義務、労働基準法の基本理念などの問題を取り扱う。授業の中では、近時問題になっている論争的テーマを織り込み、問題の背景、状況などの分析を通じて法的対応や紛争解決の在り方を検討する。

授業方法と留意点

教科書、判例、資料などを用いて検討する。判例や関係資料を指定するので、各自で問題点を整理するなどして、予習をしておくこと。

科目学習の効果（資格）

労働基準監督官や社会保険労務士など

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】　労働法の意義
【内容･方法　等】　・労働法の意義と概念
・労働法の性格
【事前･事後学習課題】　課題　テキストp.2-6

第２回　【授業テーマ】　労働法の法源と体系
【内容･方法　等】　・法源の種類
・個別的労働関係法、雇用保障法、団体的労働関係法、公務員労働関係法
【事前･事後学習課題】　課題　テキストp.7-14

第３回　【授業テーマ】　労働者と使用者の概念、労働基準法の適用範囲
【内容･方法　等】　・労働者と使用者の概念、法適用対象としての労働者と使用者、契約当事者としての労働者と使用者
【事前･事後学習課題】　課題　テキストp.28-36

第４回　【授業テーマ】　労働契約における権利と義務
【内容･方法　等】　・労務提供と報酬の支払い義務、職場規律の維持
・誠実義務、配慮義務
【事前･事後学習課題】　課題　テキストp.97-102

第５回　【授業テーマ】　労働基準法の基本理念
【内容･方法　等】　・労働条件の基準、労働条件の決定原則
【事前･事後学習課題】　課題　テキストp.49-51

第６回　【授業テーマ】　雇用の分野における男女の平等と就労の援助
【内容･方法　等】　・男女同一賃金の原則、男女雇用機会均等法、性差別と公序良俗、育児・介護休業法
【事前･事後学習課題】　課題　テキストp.54-66

第７回　【授業テーマ】　労働契約の成立とその展開Ⅰ
【内容･方法　等】　・募集、採用内定、試用期間、本採用
【事前･事後学習課題】　課題　テキストp.81-89

第８回　【授業テーマ】　労働契約の成立とその展開Ⅱ
【内容･方法　等】　・労働契約締結に関する法規制、契約の期間、労働条件の明示義務、賠償予定の禁止、前借相殺の禁止、強制貯金の禁止
【事前･事後学習課題】　課題　テキストp.89-96

第９回　【授業テーマ】　労働時間Ⅰ
【内容･方法　等】　・労働時間の短縮
・労基法の改正
【事前･事後学習課題】　課題　テキストp.132－134

第10回　【授業テーマ】　労働時間Ⅱ
【内容･方法　等】　・週休制、休日の振替・代休
・年休権、利用目的、時季指定権、時季変更権
【事前･事後学習課題】　課題　テキストp.160-170

第11回　【授業テーマ】　労働時間Ⅲ
【内容･方法　等】　変形労働時間制、一ヵ月以内、一年以内、非定型
【事前･事後学習課題】　課題　テキストp.140-143

第12回　【授業テーマ】　労働時間Ⅳ
【内容･方法　等】　・裁量労働制
・フレックスタイム制
【事前･事後学習課題】　課題　テキストp.137-144

第13回　【授業テーマ】　労働時間Ⅴ
【内容･方法　等】　・労働時間規制の適用除外、例外
【事前･事後学習課題】　課題　テキストp.144-148

第14回　【授業テーマ】　賃金
【内容･方法　等】　・賃金の意義、労基法上の賃金、平均賃金
【事前･事後学習課題】　課題　テキストp.113-116

第15回　【授業テーマ】　退職金
【内容･方法　等】　・退職金、退職年金
【事前･事後学習課題】　課題　テキストp.117-120

評価方法（基準）

定期試験(60％)、課題提出(20％)、授業出席時の質疑応答への積極性(20％)により総合評価する。

教材等

教科書…安枝英紳・西村健一郎著『労働法』有斐閣(2,100円＋税)
参考書…菅野和夫著『労働法』弘文堂(4,950円＋税)

学生へのメッセージ

教科書、判例その他の資料を事前に読み、疑問点については、質問あるいは自分の考えを主張し、知識の習得と同時に、各自で自分の考えを的確に表現できる能力を養うこと。

関連科目

憲法、民法

担当者の研究室等

１１号館１０階　樫原研究室

基礎演習
No name

八　木　紀一郎（ヤギ　キイチロウ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	A	通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標

大学生として経済学を学習するための基礎となる能力と知識を教授、および自らの能動的な学習によって獲得させます。

授業方法と留意点

＊「経済学入門」「経済情報論」で教えられたことが身についているかどうかを確認する。
＊英語を日本語と並べて活用できるようにする。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

前半は、First Year Study Guideにしたがって、授業の受け方、ノートの取り方、図書館やインターネットの利用法、レポートの書き方、討論の仕方、プレゼンテーションの仕方を学ぶ。
後半は。英和対訳の『Japan as it is日本タテヨコ』を用いて、各自が興味を持つ分野について国際的な視野でもって自主的に調査し、その結果を説明できるようにする。

評価方法・評価基準

レポートなどの課題の達成度５０パーセント、討議への参加度５０パーセント。

教材等

教科書…前半：　First Year Study Guide　（大学が配布）
後半：　『JAPAN AS IT IS－日本タテヨコ（改訂第４版）』学習研究社（ISBN4-05-401425-9）本体1600円＋税
参考書…進行中に指示する。

基礎演習
No name

平　野　泰　朗（ヒラノ　ヤスロウ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	B	通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標

本演習は、大学での学習に必要な基礎的能力を習得させるとともに、経済学の学習を通して後続学年での専門的な選択に備えさせることを目的とする。

授業方法と留意点

上記の目的達成のため、まず、大学から配布される『FIRST YEAR STUDY GUIDE』をもとに、大学での学習に必要とされる知識・技法を習得すると同時に、１回１０分程度の数理能力向上テストを１５回分行う。次に、経済学の基礎的な科目の学習および１年次の末に行わなければならないコース選択に備えて、それに必要な知識を得るための入門的な学習を行う。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

１）授業の聴き方、ノートの取り方、情報収集のしかた、レポートの書き方、討論のしかた、プレゼンテーションの仕方を学ぶ。
２）地域経済・観光経済・国際経済等の様々な分野で起こっている問題を取り上げ、自分（たち）でテーマを発見し、それを学期末にレポートにまとめ、プレゼンテーションをする。
３）随時、「経済学入門」や「経済情報論」で教えられる基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を少人数教育の場で確認する。
【科目学修の効果（資格）】
大学での学習を開始するにあたって必要な基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を用いて自主的学習を行うことで、第２年次から学びはじめるコース専攻科目に備えることができる。

評価方法・評価基準

課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容、課題へ取り組む姿勢、受講態度（私語・遅刻を含む）を総合的に評価する。

教材等

教科書…『FIRST YEAR STUDY GUIDE』
参考書…随時、授業中に紹介します。

備考

出席日数が不足する者は、単位取得の資格を失う場合がある。

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　75　2014/08/21　15:11:47

基礎演習
No name

浅　羽　良　昌（アサバ　ヨシマサ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	C	通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
本演習は、大学での学習開始の基礎を確保させることと、後続学年での専門的な選択に備えさせるという二つの役割を有しています。

授業方法と留意点
本演習は、ゼミ形式の少人数教育によって、課題の発見・分担、資料収集・分析，レジュメおよびレポートの作成・発表，討論・総括という学習スタイルで進めます。前期は教材を利用して勉強をはじめますが、後期は自分の生まれた故郷を、観光地として是非ゼミ生仲間に訪れて欲しいと、資料収集・分析をおこないながら紹介してもらいます。最後にはレポートにまとめ提出してもらいます。なお、大学から配布する『FIRST YEAR STUDY GUIDE』を参照して下さい。あわせて、1回１０分程度の数理能力向上テストを１５回分行います。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
大学での学習を開始するにあたって必要な基礎知識（エコノミック・リテラシーとITリテラシー）を確認するとともに、第２年次以降から学びはじめる専門基礎科目の学習を補完します

評価方法・評価基準
課題の発見・分担、資料収集・分析，レジュメおよびレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容，課題への取り組む姿勢を総合的に判断します。

教材等
教科書…浅羽良昌『日本が支える観光大国アメリカ』昭和堂、2008年(2,200円＋税)
参考書…授業中に紹介します

備考
学習面にしろ、生活面にしろ、基礎演習の担当者に何でも相談して下さい。

基礎演習
No name

内　田　勝　巳（ウチダ　カツミ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	D	通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
本演習は、大学での学習に必要な基礎的能力を習得させるとともに、経済学の学習を通して後続学年での専門的な選択に備えさせることを目的とする。

授業方法と留意点
上記の目的達成のため、まず、大学から配布される『FIRST YEAR STUDY GUIDE』をもとに、大学での学習に必要とされる知識・技法を習得すると同時に、１回１０分程度の数理能力向上テストを１５回分行う。次に、経済学の基礎的な科目の学習および１年次の末に行わなければならないコース選択に備えて、それに必要な知識を得るための入門的な学習を行う。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
１）授業の聴き方、ノートの取り方、情報収集のしかた、レポートの書き方、討論のしかた、プレゼンテーションの仕方を学ぶ。
２）地域経済・観光経済・国際経済等の様々な分野で起こっている問題を取り上げ、自分（たち）でテーマを発見し、それを学期末にレポートにまとめ、プレゼンテーションをする。
３）随時、「経済学入門」や「経済情報論」で教えられる基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を少人数教育の場で確認する。
【科目学修の効果（資格）】
大学での学習を開始するにあたって必要な基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を用いて自主的学習を行うことで、第２年次から学びはじめるコース専攻科目に備えることができる。

評価方法・評価基準
課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容、課題へ取り組む姿勢、受講態度（私語・遅刻を含む）を総合的に評価する。

教材等
教科書…『FIRST YEAR STUDY GUIDE』
参考書…授業で適宜指示。

備考
出席日数が不足する者は、単位取得の資格を失う場合がある。
【関連科目】経済学入門（エコノミックリテラシー）、経済情報論および第1年次後期の専門基礎科目
【学生へのメッセージ】学習面にせよ、生活面にせよ、基礎演習の担当者に何でも相談して下さい。

基礎演習
No name

久　保　広　正（クボ　ヒロマサ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	E	通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
グローバリゼーションが一段と進行するという環境の下、日本の産業は積極的に海外展開を図るようになっている。その際、日本の産業はどのような課題に直面し、どのように克服しようとしているのか、というテーマに関して研究することが本演習の目的であり、そのための基礎学力を養うことが到達目標である。

授業方法と留意点
まず、国際経済学に関する基礎的な文献を輪読する、さらに、論文・新聞・雑誌、さらには各種の統計を収集し、分析を行う。その際、常に経済社会の動きに興味を持ち、その背景・要因について自分で考えることに留意してもらいたい。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
グローバリゼーションと日本経済・産業が講義テーマである。基礎文献の輪読に続き、自らが問題点を抽出、その問題点を分析することが本演習の方法である。演習中に事前事後学習課題を指示する。

評価方法・評価基準
本基礎演習に取り組む姿勢、その結果について評価する。

教材等
教科書…石川他『国際経済をつかむ第2版』(2013) 有斐閣（2,200円+税）
参考書…講義中に指示する。

基礎演習
No name

後　藤　和　子（ゴトウ　カズコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	F	通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
本演習は、大学での学習に必要な基礎的能力を習得させるとともに、経済学の学習を通して後続学年での専門的な選択に備えさせることを目的とする。

授業方法と留意点
上記の目的達成のため、まず、大学から配布される『FIRST YEAR STUDY GUIDE』をもとに、大学での学習に必要とされる知識・技法を習得すると同時に、１回１０分程度の数理能力向上テストを１５回分行う。次に、経済学の基礎的な科目の学習および１年次の末に行わなければならないコース選択に備えて、それに必要な知識を得るための入門的な学習を行う。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
１）授業の聴き方、ノートの取り方、情報収集のしかた、レポートの書き方、討論のしかた、プレゼンテーションの仕方を学ぶ。
２）地域経済・観光経済・国際経済等の様々な分野で起こっている問題を取り上げ、自分（たち）でテーマを発見し、それを学期末にレポートにまとめ、プレゼンテーションをする。
３）随時、「経済学入門」や「経済情報論」で教えられる基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を少人数教育の場で確認する。
【科目学修の効果（資格）】
大学での学習を開始するにあたって必要な基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を用いて自主的学習を行うことで、第２年次から学びはじめるコース専攻科目に備えることができる。

評価方法・評価基準
課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容、課題へ取り組む姿勢、受講態度（私語・遅刻を含む）を総合的に評価する。

教材等
教科書…授業中に適宜指示する
参考書…授業中に適宜指示する

備考
出席日数が不足する者は、単位取得の資格を失う場合がある。
【関連科目】経済学入門（エコノミックリテラシー）、経済情報論および第1年次後期の専門基礎科目

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　76　2014/08/21　15:11:48

基礎演習
No name

朴　景　淑（パク　キョンシュク）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	G	通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
本演習は、大学での学習開始の基礎を確保させることと、後続学年での専門的な選択に備えさせるという２つの役割を有している。

授業方法と留意点
ゼミ形式の少人数教育によって、課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポートの作成・発表、討論・総括という学習スタイルを割り当てられた担当教員の指導のもとに修得させる。
大学から配布する『FIRST YEAR STUDY GUIDE』を参照する。あわせて、１回１０分程度の数理能力向上テストを１５回分行います。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
【科目学修の効果（資格）】
大学での学習を開始するにあたって必要な基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を確認するとともに、第１年次後期から学びはじめる専門基礎科目の学習を補完する。

評価方法・評価基準
課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容、課題へ取り組む姿勢を総合的に評価する。

教材等
教科書…学生が選んだテーマに適切な参考図書を推薦、または必要に応じて随時プリントを配る。
参考書…必要に応じて、その都度告知する。

備考
【関連科目】経済学入門（エコノミックリテラシー）、経済情報論および第１年次後期の専門基礎科目
【学生へのメッセージ】学習面にせよ、生活面にせよ、何でも相談してください。

基礎演習
No name

蛭　川　雅　之（ヒルカワ　マサユキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	H	通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
本演習は、大学での学習に必要な基礎的能力を習得させるとともに、経済学の学習を通して後続学年での専門的な選択に備えさせることを目的とします。

授業方法と留意点
上記の目的達成のため、まず、大学から配布される『FIRST YEAR STUDY GUIDE』をもとに、大学での学習に必要とされる知識・技法を習得すると同時に、１回１０分程度の数理能力向上テストを１５回分行います。次に、経済学の基礎的な科目の学習および１年次の末に行わなければならないコース選択に備えて、それに必要な知識を得るための入門的な学習を行います。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
１）授業の聴き方、ノートの取り方、情報収集のしかた、レポートの書き方、討論の仕方、プレゼンテーションの仕方を学びます。
２）地域経済・観光経済・国際経済等の様々な分野で起こっている問題を取り上げ、自分（たち）でテーマを発見し、それを学期末にレポートにまとめ、プレゼンテーションを行います。
３）随時、「経済学入門」や「経済情報論」で教えられる基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を少人数教育の場で確認します。
【科目学修の効果（資格）】
大学での学習を開始するにあたって必要な基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を用いて自主的学習を行うことで、第２年次から学びはじめるコース専攻科目の準備ができます。

評価方法・評価基準
課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容、課題へ取り組む姿勢、受講態度（私語・遅刻を含む）を総合的に評価します。

教材等
教科書…追って指示します。
参考書…北尾謙治ほか（2005）『広げる知の世界：大学でのまなびのレッスン』ひつじ書房（1,600円＋税）

備考
出席日数が不足する者は、単位取得の資格を失う場合があります。
【関連科目】経済学入門（エコノミックリテラシー）、経済情報論および第1年次後期の専門基礎科目
【学生へのメッセージ】学習面にせよ、生活面にせよ、基礎演習の担当者に何でも相談して下さい。

基礎演習
No name

持　永　政　人（モチナガ　マサヒト）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	I	通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
本演習は、大学での学習に必要な基礎的能力を習得させるとともに、経済学の学習を通して後続学年での専門的な選択に備えさせることを目的とする。

授業方法と留意点
上記の目的達成のため、まず、大学から配布される『FIRST YEAR STUDY GUIDE』をもとに、大学での学習に必要とされる知識・技法を習得すると同時に、１回１０分程度の数理能力向上テストを１５回分行う。次に、経済学の基礎的な科目の学習および１年次の末に行わなければならないコース選択に備えて、それに必要な知識を得るための入門的な学習を行う。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
【授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題】
１）授業の聴き方、ノートの取り方、情報収集のしかた、レポートの書き方、討論のしかた、プレゼンテーションの仕方を学ぶ。
２）地域経済・観光経済・国際経済等の様々な分野で起こっている問題を取り上げ、自分（たち）でテーマを発見し、それを学期末にレポートにまとめ、プレゼンテーションをする。
３）随時、「経済学入門」や「経済情報論」で教えられる基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を少人数教育の場で確認する。
【科目学修の効果（資格）】
大学での学習を開始するにあたって必要な基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を用いて自主的学習を行うことで、第２年次から学びはじめるコース専攻科目に備えることができる。

評価方法・評価基準
課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容、課題へ取り組む姿勢、受講態度（私語・遅刻を含む）を総合的に評価する。

教材等
教科書…「FIRST　YEAR　STUDY　GUIDE」
参考書…ゼミの中で適宜指示する。

備考
出席日数が不足する者は、単位取得の資格を失う場合がある。
【関連科目】
経済学入門（エコノミックリテラシー）、経済情報論および第1年次後期の専門基礎科目
【学生へのメッセージ】
学習面にせよ、生活面にせよ、基礎演習の担当者に何でも相談して下さい。

基礎演習
No name

植　杉　　大（ウエスギ　ダイ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	J	通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
本演習は、大学での学習に必要な基礎的能力を習得させるとともに、経済学の学習を通して後続学年での専門的な選択に備えさせることを目的とする。

授業方法と留意点
上記の目的達成のため、まず、大学から配布される『FIRST YEAR STUDY GUIDE』をもとに、大学での学習に必要とされる知識・技法を習得すると同時に、１回１０分程度の数理能力向上テストを１５回分行う。次に、経済学の基礎的な科目の学習および１年次の末に行わなければならないコース選択に備えて、それに必要な知識を得るための入門的な学習を行う。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
１）授業の聴き方、ノートの取り方、情報収集のしかた、レポートの書き方、討論のしかた、プレゼンテーションの仕方を学ぶ。
２）地域経済・観光経済・国際経済等の様々な分野で起こっている問題を取り上げ、自分（たち）でテーマを発見し、それを

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　77　　2014/08/21　15:11:48

学期末にレポートにまとめ、プレゼンテーションをする。
３）随時、「経済学入門」や「経済情報論」で教えられる基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を少人数教育の場で確認する。
【科目学修の効果（資格）】
大学での学習を開始するにあたって必要な基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を用いて自主的学習を行うことで、第２年次から学びはじめるコース専攻科目に備えることができる。

評価方法・評価基準
課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容、課題へ取り組む姿勢、受講態度（私語・遅刻を含む）を総合的に評価する。

教材等
教科書…大学から配布される『FIRST YEAR STUDY GUIDE』
参考書…特に指定しない

備考
出席日数が不足する者は、単位取得の資格を失う場合がある。
【関連科目】経済学入門（エコノミックリテラシー）、経済情報論および第1年次後期の専門基礎科目
【学生へのメッセージ】学習面にせよ、生活面にせよ、基礎演習の担当者に何でも相談して下さい。

基礎演習
No name

岸　田　未　来（キシダ　ミキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	K	通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
本演習は、大学での学習に必要な基礎的能力を習得させるとともに、経済学の学習を通して後続学年での専門的な選択に備えさせることを目的とする。

授業方法と留意点
上記の目的達成のため、まず、大学から配布される『FIRST YEAR STUDY GUIDE』をもとに、大学での学習に必要とされる知識・技法を習得すると同時に、１回１０分程度の数理能力向上テストを１５回分行う。次に、経済学の基礎的な科目の学習および１年次の末に行わなければならないコース選択に備えて、それに必要な知識を得るための入門的な学習を行う。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
１）授業の聴き方、ノートの取り方、情報収集のしかた、レポートの書き方、討論のしかた、プレゼンテーションの仕方を学ぶ。
２）地域経済・観光経済・国際経済等の様々な分野で起こっている問題を取り上げ、自分（たち）でテーマを発見し、それを学期末にレポートにまとめ、プレゼンテーションをする。
３）随時、「経済学入門」や「経済情報論」で教えられる基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を少人数教育の場で確認する。

評価方法・評価基準
課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容、課題へ取り組む姿勢、受講態度（私語・遅刻を含む）を総合的に評価する。

教材等
教科書…特になし。
参考書…授業中に適宜指示する。

備考
出席日数が不足する者は、単位取得の資格を失う場合がある。

基礎演習
No name

田　井　義　人（タイ　ヨシヒト）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	L	通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
本演習は、大学での学習に必要な基礎的能力を習得させるとともに、経済学の学習を通して後続学年での専門的な選択を備えさせることを目的とする。

授業方法と留意点
【前期】
・上記の目的達成のため、まず、大学から配布される『FIRST YEAR STUDY GUIDE』をもとに、大学で学習に必要とされる知識・技法を習得すると同時に、1回10分程度の数理能力向上テストを15回分行う。
・次に、経済学の基礎的な科目の学習及び１年次の末に行わなければならないコース選択に備えて、それに必要な知識をえるための入門的な学習を行う。
【後期】
・経済学の基本的な2つの流れである近代経済学とマルクス経済学の考え方を習得する。
・教科書を基本に大学で学ぶ経済学関連科目への興味を喚起させ具体的な履修計画作成への一助とする。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
【授業テーマ・内容・方法】
１）授業の聴き方、ノートの取り方、情報収集のしかた、レポートの書き方、討論のしかた、プレゼンテーションの仕方を学ぶ。
２）地域経済、観光経済、国際経済等の様々な分野で起こっている問題を取り上げ、自分（たち）でテーマを発見し、それを学期末にレポートにまとめ、プレゼンテーションをする。
３）随時、「経済学入門」や「経済情報論」で教えられる基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を少人数教育の場で確認する。
【科目学修の効果（資格）】
大学での学習を開始するにあたって必要な基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシ）を用いて自主的学習を行うことで、第2年次から学び始めるコース専攻科目に備えることができる。

評価方法・評価基準
課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメ及びレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容、課題へ取り組む姿勢、受講態度（私語・遅刻を含む）を総合的に評価する。

教材等
教科書…・山岡道男　淺野忠克著『アメリカの高校生が読んでいる経済の教科書』　アスペクト（1,600円＋税）
・的場昭弘監修『知識ゼロからのマルクス経済学入門』幻冬舎(1,300円＋税）
参考書…教科書の進捗に合わせて指示する。

備考
・出席日数が不足する者は、単位取得の資格を失う場合がある。
【関連科目】経済学入門（エコノミックリテラシー）、経済情報論および第1年次後期の専門基礎科目
【学生へのメッセージ】学習面にせよ、生活面にせよ、基礎演習の担当者になんでも相談してください。

基礎演習
No name

田　中　幹　大（タナカ　ミキヒロ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	M	通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
本演習は、大学での学習に必要な基礎的能力を習得させるとともに、経済学の学習を通して後続学年での専門的な選択に備えさせることを目的とする。

授業方法と留意点
上記の目的達成のため、まず、大学から配布される『FIRST YEAR STUDY GUIDE』をもとに、大学での学習に必要とされる知識・技法を習得すると同時に、１回１０分程度の数理能力向上テストを１５回分行う。次に、経済学の基礎的な科目の学習および１年次の末に行わなければならないコース選択に備えて、それに必要な知識を得るための入門的な学習を行う。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
１）授業の聴き方、ノートの取り方、情報収集のしかた、レポートの書き方、討論のしかた、プレゼンテーションの仕方を学ぶ。
２）地域経済・観光経済・国際経済等の様々な分野で起こっている問題を取り上げ、自分（たち）でテーマを発見し、それを学期末にレポートにまとめ、プレゼンテーションをする。
３）随時、「経済学入門」や「経済情報論」で教えられる基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を少人数教育の場で確認する。
【科目学修の効果（資格）】
大学での学習を開始するにあたって必要な基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を用いて自主的学習を行うことで、第２年次から学びはじめるコース専攻科目に備えることができる。

評価方法・評価基準
課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容、課題へ取り組む姿勢、受講態度（私語・遅刻を含む）を総合的に評価する。

教材等
教科書…演習中に指示する。
参考書…演習中に指示する。

備考
出席日数が不足する者は、単位取得の資格を失う場合がある。
【関連科目】経済学入門（エコノミックリテラシー）、経済情報

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　78　　2014/08/21　15:11:48

論および第1年次後期の専門基礎科目
【学生へのメッセージ】学習面にせよ、生活面にせよ、基礎演習の担当者に何でも相談して下さい。

基礎演習
No name

野　口　義　直（ノグチ　ヨシナオ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	N	通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
本演習は、大学での学習に必要な基礎的能力を習得させるとともに、経済学の学習を通して後続学年での専門的な選択に備えさせることを目的とする。

授業方法と留意点
上記の目的達成のため、まず、大学から配布される『FIRST YEAR STUDY GUIDE』をもとに、大学での学習に必要とされる知識・技法を習得すると同時に、１回１０分程度の数理能力向上テストを１５回分行う。次に、経済学の基礎的な科目の学習および１年次の末に行わなければならないコース選択に備えて、それに必要な知識を得るための入門的な学習を行う。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
１）授業の聴き方、ノートの取り方、情報収集のしかた、レポートの書き方、討論のしかた、プレゼンテーションの仕方を学ぶ。
２）地域経済・観光経済・国際経済等の様々な分野で起こっている問題を取り上げ、自分（たち）でテーマを発見し、それを学期末にレポートにまとめ、プレゼンテーションをする。
３）随時、「経済学入門」や「経済情報論」で教えられる基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を少人数教育の場で確認する。
【科目学修の効果（資格）】
大学での学習を開始するにあたって必要な基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を確認するとともに、第１年次後期から学びはじめる専門基礎科目の学習を補完する。

評価方法・評価基準
課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容、課題へ取り組む姿勢、受講態度（私語・遅刻を含む）を総合的に評価する。

教材等
教科書…授業の中で指示する。
参考書…授業の中で指示する。

備考
出席日数が不足する者は、単位取得の資格を失う場合がある。
【関連科目】経済学入門（エコノミックリテラシー）、経済情報論および第1年次後期の専門基礎科目
【学生へのメッセージ】学習面にせよ、生活面にせよ、基礎演習の担当者に何でも相談して下さい。

基礎演習
No name

野　村　佳　子（ノムラ　ヨシコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	O	通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
本演習は、大学での学習に必要な基礎能力を習得させるとともに、経済学の学習を通じて後続学年での専門的な選択の備えさせることを目的とする。

授業方法と留意点
上記の目的達成のため、まず、大学から配布される『FIRST YEAR STUDY GUIDE』をもとに、大学での学習に必要とされる知識・技法を習得すると同時に、1回10分程度の数理能力向上テストを15回分行う。次に、経済学の基礎的な科目の学習および1年次の末に行わなければならないコース選択に備えて、それに必要な知識を得るための入門的な学習を行う。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
【授業テーマ・内容・方法・事前事後課題】
1) 授業の聴き方、ノートの取り方、情報収集のしかた、レポートの書き方、討論のしかた、プレゼンテーションのしかたを学ぶ。
2) 地域経済・観光経済・国際経済等の様々な分野で起こっている問題を取り上げ、自分（たち）でテーマを発見し、それを学期末にレポートにまとめ、プレゼンテーションをする。
3) 随時、「経済学入門」や「経済情報論」で教えられる基礎知識（エコノミック・リテラシーとITリテラシー）を少人数教育の場で確認する。
【科目学修の効果（資格）】
大学での学習を開始するにあたって必要な基礎知識（エコノミック・リテラシーとITリテラシー）を用いて自主的学習を行うことで、第2年次から学びはじめるコース専攻科目に備えることができる。

評価方法・評価基準
課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容、課題へ取り組む姿勢、受講態度（私語・遅刻を含む）を総合的に評価する。

教材等
教科書…授業の中で適宜指示する。
参考書…授業の中で適宜指示する。

備考
出席日数が不足する者は、単位取得の資格を失う場合がある。
【関連科目】
経済学入門（エコノミック・リテラシー）、経済情報論および第1年次後期の専門基礎科目
【学生へのメッセージ】
学習面にせよ、生活面にせよ、基礎演習の担当者に何でも相談して下さい。

基礎演習
No name

郭　　進（カク　シン）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	P	通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
本演習は、大学での学習開始の基礎を確保させることと、後続学年での専門的な選択に備えさせるという２つの役割を有している。

授業方法と留意点
ゼミ形式は少人数の授業である。課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポートの作成・発表、討論・総括という学習スタイル。割り当てられた担当教員の指導のもとに修得させる。大学から配布する『FIRST YEAR STUDY GUIDE 』を参照する。あわせて、１回１０分程度の数理能力向上テストを１５回分行います。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
大学での学習を開始するにあたって必要な基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を確認するとともに、第１年次後期から学びはじめる専門基礎科目の学習を補完する。

評価方法・評価基準
課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容、課題へ取り組む姿勢を総合的に評価する。

教材等
教科書…授業の中で指示する。
参考書…北尾謙治ほか（2005）『広げる知の世界―大学でのまなびのレッスン』ひつじ書房（1,600円＋税）

備考
【学生へのメッセージ】学習面にしても、生活面にしても、基礎演習の担当者になんでも相談してください。

基礎演習
No name

田　中　鮎　夢（タナカ　アユム）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	Q	通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
本演習は、大学での学習に必要な基礎的能力を習得させるとともに、経済学の学習を通して後続学年での専門的な選択に備えさせることを目的とする。

授業方法と留意点
上記の目的達成のため、まず、大学から配布される『FIRST YEAR STUDY GUIDE』をもとに、大学での学習に必要とされる知識・技法を習得すると同時に、１回１０分程度の数理能力向上テストを１５回分行う。次に、経済学の基礎的な科目の学習および１年次の末に行わなければならないコース選択に備えて、それに必要な知識を得るための入門的な学習を行う。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
１）授業の聴き方、ノートの取り方、情報収集のしかた、レポートの書き方、討論のしかた、プレゼンテーションの仕方を学ぶ。
２）地域経済・観光経済・国際経済等の様々な分野で起こっている問題を取り上げ、自分（たち）でテーマを発見し、それを学期末にレポートにまとめ、プレゼンテーションをする。

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　79　　2014/08/21　15:11:48

３）随時、「経済学入門」や「経済情報論」で教えられる基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を少人数教育の場で確認する。
【科目学修の効果（資格）】
大学での学習を開始するにあたって必要な基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を用いて自主的学習を行うことで、第２年次から学びはじめるコース専攻科目に備えることができる。

評価方法・評価基準
課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容、課題へ取り組む姿勢、受講態度（私語・遅刻を含む）を総合的に評価する。

教材等
教科書…授業の中で指示します。
参考書…授業の中で指示します。

備考
出席日数が不足する者は、単位取得の資格を失う場合がある。
【関連科目】経済学入門（エコノミックリテラシー）、経済情報論および第1年次後期の専門基礎科目
【学生へのメッセージ】学習面にせよ、生活面にせよ、基礎演習の担当者に何でも相談して下さい。

基礎演習
No name

名　方　佳寿子（ナカタ　カズコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	R	通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
本演習は、大学での学習に必要な基礎的能力を習得させるとともに、経済学の学習を通して後続学年での専門的な選択に備えさせることを目的とする。

授業方法と留意点
上記の目的達成のため、まず、大学から配布される『FIRST YEAR STUDY GUIDE』をもとに、大学での学習に必要とされる知識・技法を習得すると同時に、１回１０分程度の数理能力向上テストを１５回分行う。次に、経済学の基礎的な科目の学習および１年次の末に行わなければならないコース選択に備えて、それに必要な知識を得るための入門的な学習を行う。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
１）授業の聴き方、ノートの取り方、情報収集のしかた、レポートの書き方、討論のしかた、プレゼンテーションの仕方を学ぶ。
２）地域経済・観光経済・国際経済等の様々な分野で起こっている問題を取り上げ、自分（たち）でテーマを発見し、それを学期末にレポートにまとめ、プレゼンテーションをする。
３）随時、「経済学入門」や「経済情報論」で教えられる基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を少人数教育の場で確認する。

評価方法・評価基準
課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容、課題へ取り組む姿勢、受講態度（私語・遅刻を含む）を総合的に評価する。

教材等
教科書…『FIRST YEAR STUDY GUIDE』
池上彰（著）『池上彰の 経済のニュースが面白いほどわかる本』　中経出版　650円
参考書…特になし

備考
出席日数が不足する者は、単位取得の資格を失う場合がある。

基礎演習
No name

西　川　浩　平（ニシカワ　コウヘイ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	S	通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
本演習は、大学での学習開始の基礎を確保させることと、後続学年での専門的な選択に備えさせるという２つの役割を有している。

授業方法と留意点
ゼミ形式の少人数教育によって、課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポートの作成・発表、討論・総括という学習スタイルを割り当てられた担当教員の指導のもとに修得させる。
大学から配付する『FIRST YEAR STUDY GUIDE』を参照のこと。あわせて、１回１０分程度の数理能力向上テストを１５回分行います。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
大学での学習を開始するにあたって必要な基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を確認するとともに、第１年次後期から学びはじめる専門基礎科目の学習を補完する

評価方法・評価基準
課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容、課題へ取り組む姿勢を総合的に評価する。

教材等
教科書…特になし。必要に応じてプリントを配布する。
参考書…特になし。

備考
【関連科目】経済学入門（エコノミックリテラシー）、経済情報論および第１年次後期の専門基礎科目
【学生へのメッセージ】学習面にせよ、生活面にせよ、基礎演習の担当者になんでも相談してください。

基礎演習
No name

牧　野　邦　昭（マキノ　クニアキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	T	通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
本演習は、大学での学習開始の基礎を確保させることと、後続学年での専門的な選択に備えさせるという2つの役割を有している。

授業方法と留意点
ゼミ形式の少人数教育によって、課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポートの作成・発表、討論・総括という学習スタイルを割り当てられた担当教員の指導のもとに修得させる。大学から配布する『ＦＩＲＳＴ　ＹＥＡＲ　ＳＴＵＤＹ　ＧＵＩＤＥ』を参照のこと。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
学生に発表の仕方、調べ方、プレゼンの仕方、議論の仕方を学んでもらいます。

評価方法・評価基準
課題の発見・分担・資料収集・分析、レジュメおよびレポート作成・発表の達成度、討論、総括内容、課題へ取り組む姿勢を総合的に評価する。

教材等
教科書…授業の中で指示します。
参考書…授業の中で指示します。

備考
学習面にせよ、生活面にせよ、基礎演習の担当者になんでも相談してください。

基礎演習
Basic Semina

八　木　紀一郎（ヤギ　キイチロウ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	A	前期	必修	2

授業概要・目的・到達目標
大学生として経済学を学習するための基礎となる能力と知識を教授、および自らの能動的な学習によって獲得させます。

授業方法と留意点
＊「経済学入門」「経済情報論」で教えられたことが身についているかどうかを確認する。
＊英語を日本語と並べて活用できるようにする。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
前半は、First Year Study Guideにしたがって、授業の受け方、ノートの取り方、図書館やインターネットの利用法、レポートの書き方、討論の仕方、プレゼンテーションの仕方を学ぶ。
後半は。英和対訳の『Japan as it is日本タテヨコ』を用いて、各自が興味を持つ分野について国際的な視野でもって自主的に調査し、その結果を説明できるようにする。

評価方法・評価基準
レポートなどの課題の達成度５０パーセント、討議への参加度５０パーセント。

教材等
教科書…前半：　First Year Study Guide　（大学が配布）
後半：　『JAPAN AS IT IS－日本タテヨコ（改訂第４版）』学習研究社（ISBN4-05-401425-9）本体1600円＋

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　80　2014/08/21　15:11:48

税
参考書…進行中に指示する。

基礎演習
Basic Semina

平　野　泰　朗（ヒラノ　ヤスロウ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	B	前期	必修	2

授業概要・目的・到達目標
本演習は、大学での学習開始の基礎を確保させることと、後続学年での専門的な選択に備えさせるという２つの役割を有している。
授業方法と留意点
ゼミ形式の少人数教育によって、課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポートの作成・発表、討論・総括という学習スタイルを割り当てられた担当教員の指導のもとに修得させる。
大学から配布する『FIRST YEAR STUDY GUIDE』を参照のこと。あわせて、１回１０分程度の数理能力向上テストを１５回分行います。
授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
【科目学修の効果（資格）】
大学での学習を開始するにあたって必要な基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を確認するとともに、第１年次後期から学びはじめる専門基礎科目の学習を補完する。
１）
評価方法・評価基準
課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容、課題へ取り組む姿勢を総合的に評価する。
教材等
教科書…自ら選んだテーマに応じて、臨機応変に資料を探す。
参考書…岩崎夏海『もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら』ダイヤモンド社（1,600円＋税）
備考
【関連科目】経済学入門（エコノミックリテラシー）、経済情報論および第１年次後期の専門基礎科目
【学生へのメッセージ】学習面にせよ、生活面にせよ、基礎演習の担当者になんでも相談してください.。

基礎演習
Basic Semina

浅　羽　良　昌（アサバ　ヨシマサ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	C	前期	必修	2

授業概要・目的・到達目標
本演習は、大学での学習開始の基礎を確保させることと、後続学年での専門的な選択に備えさせるという２つの役割を有しています。
授業方法と留意点
本演習は、ゼミ形式の小人数教育によって、課題の発見・分担，資料収集・分析、レジュメおよびレポートの作成・発表，討論・総括という学習スタイルで進めます。前期は教材を利用して勉強をはじめますが、後期は自分の生まれた故郷を、観光地として是非ゼミ生仲間に訪れて欲しい、と資料収集・分析をおこないながら紹介してもらいます。最後にはレポートにまとめ提出してもらいます。なお、大学から配布する『FIRST YEAR STUDY GUIDE 』を参照して下さい。あわせて、１回１０分程度の数理能力向上テストを１５回分行います。
授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
【科目学修の効果（資格）】
大学での学習を開始するにあたって必要な基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を確認するとともに、第１年次後期から学びはじめる専門基礎科目の学習を補完します。
評価方法・評価基準
課題の発見・分担、資料収集・分析，レジュメおよびレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容，課題への取り組む姿勢を総合的に評価します。
教材等
教科書…浅羽良昌『日本が支える観光大国アメリカ』昭和堂、2008年(2,200円＋税)
参考書…授業中に紹介します。
備考
【学生へのメッセージ】学習面にせよ、生活面にせよ、基礎演習の担当者に何でも相談して下さい。

基礎演習
Basic Semina

内　田　勝　巳（ウチダ　カツミ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	D	前期	必修	2

授業概要・目的・到達目標
本演習は、大学での学習に必要な基礎的能力を習得させるとともに、経済学の学習を通して後続学年での専門的な選択に備えさせることを目的とする。
授業方法と留意点
上記の目的達成のため、まず、大学から配布される『FIRST YEAR STUDY GUIDE』をもとに、大学での学習に必要とされる知識・技法を習得すると同時に、１回１０分程度の数理能力向上テストを１５回分行う。次に、経済学の基礎的な科目の学習および１年次の末に行わなければならないコース選択に備えて、それに必要な知識を得るための入門的な学習を行う。
授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
１）授業の聴き方、ノートの取り方、情報収集のしかた、レポートの書き方、討論のしかた、プレゼンテーションの仕方を学ぶ。
２）地域経済・観光経済・国際経済等の様々な分野で起こっている問題を取り上げ、自分（たち）でテーマを発見し、それを学期末にレポートにまとめ、プレゼンテーションをする。
３）随時、「経済学入門」や「経済情報論」で教えられる基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を少人数教育の場で確認する。
【科目学修の効果（資格）】
大学での学習を開始するにあたって必要な基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を用いて自主的学習を行うことで、第２年次から学びはじめるコース専攻科目に備えることができる。
評価方法・評価基準
課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容、課題へ取り組む姿勢、受講態度（私語・遅刻を含む）を総合的に評価する。
教材等
教科書…『FIRST YEAR STUDY GUIDE』
参考書…授業で適宜提示
備考
出席日数が不足する者は、単位取得の資格を失う場合がある。
【関連科目】経済学入門（エコノミックリテラシー）、経済情報論および第1年次後期の専門基礎科目
【学生へのメッセージ】学習面にせよ、生活面にせよ、基礎演習の担当者に何でも相談して下さい。

基礎演習
Basic Semina

朴　　景　淑（パク　キョンシュク）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	G	前期	必修	2

授業概要・目的・到達目標
本演習は、大学での学習開始の基礎を確保させることと、後続学年での専門的な選択に備えさせるという２つの役割を有している。
授業方法と留意点
ゼミ形式の少人数教育によって、課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポートの作成・発表、討論・総括という学習スタイルを割り当てられた担当教員の指導のもとに修得させる。
大学から配布する『FIRST YEAR STUDY GUIDE』を参照する。あわせて、１回１０分程度の数理能力向上テストを１５回分行います。
授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
【科目学修の効果（資格）】
大学での学習を開始するにあたって必要な基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を確認するとともに、第１年次後期から学びはじめる専門基礎科目の学習を補完する。
評価方法・評価基準
課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容、課題へ取り組む姿勢を総合的に評価する。
教材等

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　81　　2014/08/21　15:11:48

教科書…学生が選んだテーマに適切な参考図書を推薦、または必要に応じて随時プリントを配る。
参考書…必要に応じて、その都度告知する。

備考

【関連科目】経済学入門（エコノミックリテラシー）、経済情報論および第１年次後期の専門基礎科目
【学生へのメッセージ】学習面にせよ、生活面にせよ、何でも相談してください。

基礎演習
Basic Semina

蛭　川　雅　之（ヒルカワ　マサユキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	H	前期	必修	2

授業概要・目的・到達目標

本演習は、大学での学習開始の基礎を確保させることと、後続学年での専門的な選択に備えさせるという２つの役割を有しています。

授業方法と留意点

ゼミ形式の少人数教育によって、課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポートの作成・発表、討論・総括という学習スタイルを割り当てられた担当教員の指導のもとに修得します。詳細は、大学から配布する『FIRST YEAR STUDY GUIDE』を参照してください。あわせて、１回１０分程度の数理能力向上テストを１５回分行います。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

【科目学修の効果（資格）】
大学での学習を開始するにあたって必要な基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を確認するとともに、第１年次後期から学びはじめる専門基礎科目の学習を補完します。

評価方法・評価基準

課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容、課題へ取り組む姿勢を総合的に評価します。

教材等

教科書…小塩隆士（2002）『高校生のための経済学入門』ちくま新書（720円＋税）
参考書…北尾謙治ほか（2005）『広げる知の世界：大学でのまなびのレッスン』ひつじ書房（1,600円＋税）

備考

【関連科目】経済学入門（エコノミックリテラシー）、経済情報論および第１年次後期の専門基礎科目
【学生へのメッセージ】学習面にせよ、生活面にせよ、基礎演習の担当者になんでも相談してください。

基礎演習
Basic Semina

持　永　政　人（モチナガ　マサヒト）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	I	前期	必修	2

授業概要・目的・到達目標

本演習は、大学での学習に必要な基礎的能力を習得させるとともに、経済学の学習を通して後続学年での専門的な選択に備えさせることを目的とする。

授業方法と留意点

上記の目的達成のため、まず、大学から配布される『FIRST YEAR STUDY GUIDE』をもとに、大学での学習に必要とされる知識・技法を習得すると同時に、１回１０分程度の数理能力向上テストを１５回分行う。次に、経済学の基礎的な科目の学習および１年次の末に行わなければならないコース選択に備えて、それに必要な知識を得るための入門的な学習を行う。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

【授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題】
１）授業の聴き方、ノートの取り方、情報収集のしかた、レポートの書き方、討論のしかた、プレゼンテーションの仕方を学ぶ。
２）地域経済・観光経済・国際経済等の様々な分野で起こっている問題を取り上げ、自分（たち）でテーマを発見し、それを学期末にレポートにまとめ、プレゼンテーションをする。
３）随時、「経済学入門」や「経済情報論」で教えられる基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を少人数教育の場で確認する。
【科目学修の効果（資格）】
大学での学習を開始するにあたって必要な基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を用いて自主的学習を行うことで、第２年次から学びはじめるコース専攻科目に備えることができる。

評価方法・評価基準

課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容、課題へ取り組む姿勢、受講態度（私語・遅刻を含む）を総合的に評価する。

教材等

教科書…「FIRST　YEAR　STUDY　GUIDE」
参考書…ゼミの中で適宜指示する。

備考

出席日数が不足する者は、単位取得の資格を失う場合がある。
【関連科目】
経済学入門（エコノミックリテラシー）、経済情報論および第1年次後期の専門基礎科目
【学生へのメッセージ】
学習面にせよ、生活面にせよ、基礎演習の担当者に何でも相談して下さい。

基礎演習
Basic Semina

植　杉　　大（ウエスギ　ダイ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	J	前期	必修	2

授業概要・目的・到達目標

本演習は、大学での学習開始の基礎を確保させることと、後続学年での専門的な選択に備えさせるという２つの役割を有している。

授業方法と留意点

ゼミ形式の少人数教育によって、課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポートの作成・発表、討論・総括という学習スタイルを割り当てられた担当教員の指導のもとに修得させる。大学から配布する『FIRST YEAR STUDY GUIDE』を参照のこと。あわせて、１回１０分程度の数理能力向上テストを１５回分行います。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

【科目学修の効果（資格）】
大学での学習を開始するにあたって必要な基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を確認するとともに、第１年次後期から学びはじめる専門基礎科目の学習を補完する。

評価方法・評価基準

課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容、課題へ取り組む姿勢を総合的に評価する。

教材等

教科書…配布プリント
参考書…特に指定しない

備考

【関連科目】経済学入門（エコノミックリテラシー）、経済情報論および第１年次後期の専門基礎科目
【学生へのメッセージ】学習面にせよ、生活面にせよ、基礎演習の担当者に何でも相談してください。

基礎演習
Basic Semina

岸　田　未　来（キシダ　ミキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	K	前期	必修	2

授業概要・目的・到達目標

本演習は、大学での学習に必要な基礎的能力を習得させるとともに、経済学の学習を通して後続学年での専門的な選択に備えさせることを目的とする。

授業方法と留意点

上記の目的達成のため、まず、大学から配布される『FIRST YEAR STUDY GUIDE』をもとに、大学での学習に必要とされる知識・技法を習得すると同時に、１回１０分程度の数理能力向上テストを１５回分行う。次に、経済学の基礎的な科目の学習および１年次の末に行わなければならないコース選択に備えて、それに必要な知識を得るための入門的な学習を行う。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

１）授業の聴き方、ノートの取り方、情報収集のしかた、レポートの書き方、討論のしかた、プレゼンテーションの仕方を学ぶ。
２）地域経済・観光経済・国際経済等の様々な分野で起こっている問題を取り上げ、自分（たち）でテーマを発見し、それを学期末にレポートにまとめ、プレゼンテーションをする。

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　82　　2014/08/21　15:11:49

３）随時、「経済学入門」や「経済情報論」で教えられる基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を少人数教育の場で確認する。

評価方法・評価基準

課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容、課題へ取り組む姿勢、受講態度（私語・遅刻を含む）を総合的に評価する。

教材等

教科書…特になし。
参考書…授業中に適宜指示する。

備考

出席日数が不足する者は、単位取得の資格を失う場合がある。

基礎演習
Basic Semina

田　井　義　人（タイ　ヨシヒト）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	L	前期	必修	2

授業概要・目的・到達目標

本演習は、大学での学習に必要な基礎的能力を習得させるとともに、経済学の学習を通して後続学年での専門的な選択を備えさせることを目的とする。

授業方法と留意点

【前期】
・上記の目的達成のため、まず、大学から配布される『FIRST YEAR STUDY GUIDE』をもとに、大学で学習に必要とされる知識・技法を習得すると同時に、1回10分程度の数理能力向上テストを15回分行う。
・次に、経済学の基礎的な科目の学習及び１年次の末に行わなければならないコース選択に備えて、それに必要な知識をえるための入門的な学習を行う。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

【授業テーマ・内容・方法】
１）授業の聴き方、ノートの取り方、情報収集のしかた、レポートの書き方、討論のしかた、プレゼンテーションの仕方を学ぶ。
２）地域経済、観光経済、国際経済等の様々な分野で起こっている問題を取り上げ、自分（たち）でテーマを発見し、それを学期末にレポートにまとめ、プレゼンテーションをする。
３）随時、「経済学入門」や「経済情報論」で教えられる基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を少人数教育の場で確認する。
【科目学修の効果（資格）】
大学での学習を開始するにあたって必要な基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を用いて自主的学習を行うことで、第2年次から学び始めるコース専攻科目に備えることができる。

評価方法・評価基準

課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメ及びレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容、課題へ取り組む姿勢、受講態度（私語・遅刻を含む）を総合的に評価する。

教材等

教科書…・山岡道男　淺野忠克著『アメリカの高校生が読んでいる経済の教科書』　アスペクト（1,600円＋税）
・的場昭弘監修『知識ゼロからのマルクス経済学入門』幻冬舎(1,300円＋税）
参考書…教科書の進捗に合わせて指示する。

備考

・出席日数が不足する者は、単位取得の資格を失う場合がある。
【関連科目】経済学入門（エコノミックリテラシー）、経済情報論および第1年次後期の専門基礎科目
【学生へのメッセージ】学習面にせよ、生活面にせよ、基礎演習の担当者になんでも相談してください。

基礎演習
Basic Semina

田　中　幹　大（タナカ　ミキヒロ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	M	前期	必修	2

授業概要・目的・到達目標

本演習は、大学での学習に必要な基礎的能力を習得させるとともに、経済学の学習を通して後続学年での専門的な選択に備えさせることを目的とする。

授業方法と留意点

上記の目的達成のため、まず、大学から配布される『FIRST YEAR STUDY GUIDE』をもとに、大学での学習に必要とされる知識・技法を習得すると同時に、１回１０分程度の数理能力向上テストを１５回分行う。次に、経済学の基礎的な科目の学習および１年次の末に行わなければならないコース選択に備えて、それに必要な知識を得るための入門的な学習を行う。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

１）授業の聴き方、ノートの取り方、情報収集のしかた、レポートの書き方、討論のしかた、プレゼンテーションの仕方を学ぶ。
２）地域経済・観光経済・国際経済等の様々な分野で起こっている問題を取り上げ、自分（たち）でテーマを発見し、それを学期末にレポートにまとめ、プレゼンテーションをする。
３）随時、「経済学入門」や「経済情報論」で教えられる基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を少人数教育の場で確認する。
【科目学修の効果（資格）】
大学での学習を開始するにあたって必要な基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を用いて自主的学習を行うことで、第２年次から学びはじめるコース専攻科目に備えることができる。

評価方法・評価基準

課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容、課題へ取り組む姿勢、受講態度（私語・遅刻を含む）を総合的に評価する。

教材等

教科書…演習中に指示する。
参考書…演習中に指示する。

備考

出席日数が不足する者は、単位取得の資格を失う場合がある。
【関連科目】経済学入門（エコノミックリテラシー）、経済情報論および第1年次後期の専門基礎科目
【学生へのメッセージ】学習面にせよ、生活面にせよ、基礎演習の担当者に何でも相談して下さい。

基礎演習
Basic Semina

野　口　義　直（ノグチ　ヨシナオ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	N	前期	必修	2

授業概要・目的・到達目標

本演習は、大学での学習に必要な基礎的能力を習得させるとともに、経済学の学習を通して後続学年での専門的な選択に備えさせることを目的とする。

授業方法と留意点

上記の目的達成のため、まず、大学から配布される『FIRST YEAR STUDY GUIDE』をもとに、大学での学習に必要とされる知識・技法を習得すると同時に、１回１０分程度の数理能力向上テストを１５回分行う。次に、経済学の基礎的な科目の学習および１年次の末に行わなければならないコース選択に備えて、それに必要な知識を得るための入門的な学習を行う。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

１）授業の聴き方、ノートの取り方、情報収集のしかた、レポートの書き方、討論のしかた、プレゼンテーションの仕方を学ぶ。
２）地域経済・観光経済・国際経済等の様々な分野で起こっている問題を取り上げ、自分（たち）でテーマを発見し、それを学期末にレポートにまとめ、プレゼンテーションをする。
３）随時、「経済学入門」や「経済情報論」で教えられる基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を少人数教育の場で確認する。
【科目学修の効果（資格）】
大学での学習を開始するにあたって必要な基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を確認するとともに、第１年次後期から学びはじめる専門基礎科目の学習を補完する。

評価方法・評価基準

課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容、課題へ取り組む姿勢、受講態度（私語・遅刻を含む）を総合的に評価する。

教材等

教科書…授業の中で指示する。
参考書…授業の中で指示する。

備考

出席日数が不足する者は、単位取得の資格を失う場合がある。
【関連科目】経済学入門（エコノミックリテラシー）、経済情報論および第1年次後期の専門基礎科目
【学生へのメッセージ】学習面にせよ、生活面にせよ、基礎演習の担当者に何でも相談して下さい。

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　83　2014/08/21　15:11:49

基礎演習
Basic Semina

野　村　佳　子（ノムラ　ヨシコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	O	前期	必修	2

授業概要・目的・到達目標
本演習は、大学での学習に必要な基礎能力を習得させるとともに、経済学の学習を通じて後続学年での専門的な選択の備えさせることを目的とする。

授業方法と留意点
上記の目的達成のため、まず、大学から配布される『FIRST YEAR STUDY GUIDE』をもとに、大学での学習に必要とされる知識・技法を習得すると同時に、1回10分程度の数理能力向上テストを15回分行う。次に、経済学の基礎的な科目の学習および1年次の末に行わなければならないコース選択に備えて、それに必要な知識を得るための入門的な学習を行う。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
【授業テーマ・内容・方法・事前事後課題】
1) 授業の聴き方、ノートの取り方、情報収集のしかた、レポートの書き方、討論のしかた、プレゼンテーションのしかたを学ぶ。
2) 地域経済・観光経済・国際経済等の様々な分野で起こっている問題を取り上げ、自分（たち）でテーマを発見し、それを学期末にレポートにまとめ、プレゼンテーションをする。
3) 随時、「経済学入門」や「経済情報論」で教えられる基礎知識（エコノミック・リテラシーとITリテラシー）を少人数教育の場で確認する。
【科目学修の効果（資格）】
大学での学習を開始するにあたって必要な基礎知識（エコノミック・リテラシーとITリテラシー）を用いて自主的学習を行うことで、第2年次から学びはじめるコース専攻科目に備えることができる。

評価方法・評価基準
課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容、課題へ取り組む姿勢、受講態度（私語・遅刻を含む）を総合的に評価する。

教材等
教科書…授業の中で適宜指示する。
参考書…授業の中で適宜指示する。

備考
出席日数が不足する者は、単位取得の資格を失う場合がある。
【関連科目】
経済学入門（エコノミック・リテラシー）、経済情報論および第1年次後期の専門基礎科目
【学生へのメッセージ】
学習面にせよ、生活面にせよ、基礎演習の担当者に何でも相談して下さい。

基礎演習
Basic Semina

郭　　進（カク　シン）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	P	前期	必修	2

授業概要・目的・到達目標
本演習は、大学での学習開始の基礎を確保させることと、後続学年での専門的な選択に備えさせるという２つの役割を有している。

授業方法と留意点
ゼミ形式は少人数の授業である。課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポートの作成・発表、討論・総括という学習スタイル。割り当てられた担当教員の指導のもとに修得させる。大学から配布する『FIRST YEAR STUDY GUIDE 』を参照する。あわせて、１回１０分程度の数理能力向上テストを１５回分行います。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
大学での学習を開始するにあたって必要な基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を確認するとともに、第１年次後期から学びはじめる専門基礎科目の学習を補完する。

評価方法・評価基準
課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容、課題へ取り組む姿勢を総合的に評価する。

教材等
教科書…授業の中で指示する。
参考書…北尾謙治ほか（2005）『広げる知の世界―大学でのまなびのレッスン』ひつじ書房（1,600円＋税）

備考
【学生へのメッセージ】学習面にしても、生活面にしても、基礎演習の担当者になんでも相談してください。

基礎演習
Basic Semina

田　中　鮎　夢（タナカ　アユム）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	Q	前期	必修	2

授業概要・目的・到達目標
本演習は、大学での学習に必要な基礎的能力を習得させるとともに、経済学の学習を通して後続学年での専門的な選択に備えさせることを目的とする。

授業方法と留意点
上記の目的達成のため、まず、大学から配布される『FIRST YEAR STUDY GUIDE』をもとに、大学での学習に必要とされる知識・技法を習得すると同時に、１回１０分程度の数理能力向上テストを１５回分行う。次に、経済学の基礎的な科目の学習および１年次の末に行わなければならないコース選択に備えて、それに必要な知識を得るための入門的な学習を行う。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
１）授業の聴き方、ノートの取り方、情報収集のしかた、レポートの書き方、討論のしかた、プレゼンテーションの仕方を学ぶ。
２）地域経済・観光経済・国際経済等の様々な分野で起こっている問題を取り上げ、自分（たち）でテーマを発見し、それを学期末にレポートにまとめ、プレゼンテーションをする。
３）随時、「経済学入門」や「経済情報論」で教えられる基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を少人数教育の場で確認する。
【科目学修の効果（資格）】
大学での学習を開始するにあたって必要な基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を用いて自主的学習を行うことで、第２年次から学びはじめるコース専攻科目に備えることができる。

評価方法・評価基準
課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容、課題へ取り組む姿勢、受講態度（私語・遅刻を含む）を総合的に評価する。

教材等
教科書…授業の中で指示します。
参考書…授業の中で指示します。

備考
出席日数が不足する者は、単位取得の資格を失う場合がある。
【関連科目】経済学入門（エコノミックリテラシー）、経済情報論および第1年次後期の専門基礎科目
【学生へのメッセージ】学習面にせよ、生活面にせよ、基礎演習の担当者に何でも相談して下さい。

基礎演習
Basic Semina

西　川　浩　平（ニシカワ　コウヘイ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	S	前期	必修	2

授業概要・目的・到達目標
本演習は、大学での学習開始の基礎を確保させることと、後続学年での専門的な選択に備えさせるという２つの役割を有している。

授業方法と留意点
ゼミ形式の少人数教育によって、課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポートの作成・発表、討論・総括という学習スタイルを割り当てられた担当教員の指導のもとに修得させる。
大学から配付する『FIRST YEAR STUDY GUIDE』を参照のこと。あわせて、１回１０分程度の数理能力向上テストを１５回分行います。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
【科目学修の効果（資格）】
大学での学習を開始するにあたって必要な基礎知識（エコノミック・リテラシーとＩＴリテラシー）を確認するとともに、第１年次後期から学びはじめる専門基礎科目の学習を補完する。

評価方法・評価基準
課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容、課題へ取り組む姿勢を総合的に評価する。

教材等

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　84　　2014/08/21　15:11:49

教科書…特になし。必要に応じてプリントを配布する。
参考書…特になし。

備考

【関連科目】経済学入門（エコノミックリテラシー）、経済情報論および第１年次後期の専門基礎科目
【学生へのメッセージ】学習面にせよ、生活面にせよ、基礎演習の担当者になんでも相談してください。

基礎演習
Basic Semina

牧　野　邦　昭（マキノ　クニアキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	T	前期	必修	2

授業概要・目的・到達目標

本演習は、大学での学習開始の基礎を確保させることと、後続学年での専門的な選択に備えさせるという2つの役割を有している。

授業方法と留意点

ゼミ形式の少人数教育によって、課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポートの作成・発表、討論・総括という学習スタイルを割り当てられた担当教員の指導のもとに修得させる。大学から配布する『ＦＩＲＳＴ　ＹＥＡＲ　ＳＴＵＤＹ　ＧＵＩＤＥ』を参照のこと。あわせて、１回１０分程度の数理能力向上テストを１５回分行います。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

学生に発表の仕方、調べ方、プレゼンの仕方、議論の仕方を学んでもらいます。

評価方法・評価基準

課題の発見・分担・資料収集・分析、レジュメおよびレポート作成・発表の達成度、討論、総括内容、課題へ取り組む姿勢を総合的に評価する。

教材等

教科書…授業の中で指示します。
参考書…授業の中で指示します。

備考

学習面にせよ、生活面にせよ、基礎演習の担当者になんでも相談してください。

基礎演習
Basic Semina

名　方　佳寿子（ナカタ　カズコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	R	前期	必修	2

授業概要・目的・到達目標

この授業では経済全般を取り上げた本を輪読し、それを学生にPower Pointを用いて発表してもらうことにより、文章をまとめる能力とプレゼン能力をつけてもらう。また適宜新聞記事で取り上げられているテーマを使って学生同士で議論してもらい、ディスカッション能力をつけてもらう。

授業方法と留意点

基本的には学生によるプレゼン、質疑応答、ディスカッションをメインにして行います。学生同士での結束を高めるために、できるだけグループでの活動を行います。あわせて、数理能力向上テストを行います。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

授業は以下の内容から構成される。第1に、First Year Study Guideを皆で読んでいく。第2にテキストを輪読し学生にプレゼンしてもらう。第3に、新聞における時事的なテーマを取り上げ、学生にディスカッションしてもらう。その他は、第1回目の自己紹介、オリエンテーション、図書館見物等を考慮している。

評価方法・評価基準

プレゼン（50%）、ディスカッション（30%）、レポート（20%）で総合評価する。

教材等

教科書…池上彰『池上彰の 経済のニュースが面白いほどわかる本』中経出版（650円/税込）
参考書…特になし。

専門演習I
Seminar I

八　木　紀一郎（ヤギ　キイチロウ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標

テーマは「制度の経済学と地域・観光政策」で、成熟した経済社会のもとで持続的な発展を可能にする制度・政策と地域経済のあり方を探求する。その際、制度経済学の新しい理論と現場の創造的な実践に注目する。

授業方法と留意点

前期のおわり（７月）に今年度ゼミ論の作成計画書を提出、後期に商店街調査を全員で実施します。後期のおわり（１月）にゼミ論を提出しプレゼンテーションを行う。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

１．地域経済・観光経済研究の基礎として制度経済学および経済地理学の基本的な考え方を学ぶ。
２．欧州・北米・アジア地域における地域統合の進展とそのもとでの地域政策・観光政策の実態を学ぶ。
３．過疎地域および都市地域における地域政策・観光資源開発を現地で考える予備的なフィールド調査を経験する。夏休み終わりにすさみ町の現地観光資源体験調査、秋に商店街調査を実施する。

評価方法・評価基準

演習での分担レポートや学習成果＋学外フィールド調査への参加＋年度末のゼミ論とプレゼンテーション

教材等

教科書…安藤明之『初めてでもできる社会調査・アンケート調査とデータ解析（第２版）』日本評論社（2,500円＋税）
参考書…なし

専門演習I
Seminar I

平　野　泰　朗（ヒラノ　ヤスロウ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標

労働経済の制度分析を行います。
学習の最終目標は、働くときに役立つ力を身につけることです。その力は、１）自分の考えを伝える力、２）他人とともに働く力、３）目の前の課題を発見し解決策を考える力、４）先を見通す力です。これらの力を身につけるため、個人学習と集団学習（グループワーク）を同時に行います。

授業方法と留意点

上記の学習の最終目標を達成するため、２年次は、自らのキャリアデザインを描けることを目標とします。そのため、次のことを行います。
１）履歴書のいろいろな項目を書いてみる、２）共通のテキスト（時にビデオ教材）を読み、内容の要約、提起されている問題についての集団討論（グループワーク）を行う、３）そして何より、聞く力、伝える力、意見をまとめる力をつけるため、皆で話し合い、議論することを重視します。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

１．まず、直接付き合っている人間関係以外の世界で何が起こっているかを知ることから学習を始めます。そのために、共通の入門的な教材（小説、新聞・雑誌記事、大学生のレポート等）を使い、様々な分野（経営、仕事、就職活動、IT技術の社会・経済への影響、海外事情等）での課題が何かを学びます。
２．次に、将来の仕事を考える上で不可欠な知識を、入門的な共通教材を使用して学びます。すなわち、今の日本ではどのような産業が、どのような財・サービスを社会に供給しているか、また、それに関連して、どういう仕事がどのような条件（給料、労働時間等）で行われているかを学びます。

評価方法・評価基準

事前学習の度合い、個人学習の成果（プレゼンテーション、レジュメのまとめ方など）、集団学習への貢献度（質問、提案、議論のまとめなど）をもとに評価します。
なお、出席日数が不足する者は、単位取得の資格を失う場合がある。

教材等

教科書…岸健二『業界と職種がわかる本（16年版）』成美堂出版（1,100円＋税）
参考書…授業中に適宜、紹介します。

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　85　2014/08/21　15:11:49

専門演習I
Seminar I

浅　羽　良　昌（アサバ　ヨシマサ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
第２次世界大戦後の世界的な社会現象の一つに、国際観光による人間の移動が世界的規模でスタートしたことがあげられます。豊かになった人々が自由に世界の各地に旅行する国際観光時代の幕開けと言ったところです。本演習では、世界で一番国際観光客を受け入れている国はどこか、海外旅行に出かけている国はどこか、訪問外国人観光客から最も多くの観光収入を受け取っている国はどこか、これら国際観光に関する諸問題について調査・研究をおこないます。提示した資料等を各自が理解・分析できるようになり、判断能力も高まるはずです。

授業方法と留意点
まずはテキストを輪読することからはじめます。国際観光の基礎的・初歩的素養を身につけた後、各自がそれぞれテーマを見つけ、そのテーマにそって資料を集め、調査・分析をおこないます．その成果を報告・発表し、議論を進めながら、さらに密度の濃い内容に仕上げていきます。学年末にはレポートを提出してもらいます。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
国際観光に関する国際比較
テキストの事前・予習は必要不可欠です.

評価方法・評価基準
レポートの内容　報告内容　授業態度　この3点を総合的に評価して判断します。

教材等
教科書…浅羽良昌『国際観光論－図表で読みとく日本の現状と課題』昭和堂、2011年（2,200円＋税）
参考書…観光庁『観光白書』日経印刷株式会社、2013年(2,095円＋税)

備考
積極的にゼミに参加されることを望みます。

専門演習I
Seminar I

内　田　勝　巳（ウチダ　カツミ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
テーマは「国際開発協力」で、開発途上国の持続的な発展を可能にする地域・観光開発のあり方を探求する。その際、経済開発理論と援助機関の現場での実践に注目する。

授業方法と留意点
前期のおわり（７月）に今年度ゼミ論の作成計画書を提出、後期のおわり（１月）にゼミ論を提出しプレゼンテーションを行う。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
1)経済開発理論と国際開発協力の歴史的変遷を学び、今後の開発途上国の地域・観光開発のあり方について考える。
2)特定の開発途上国とその関心分野の具体的な研究計画を立て、当該国の経済社会開発を考えるための予備的なフィールド調査を企画・経験する。

評価方法・評価基準
ディスカッション、プレゼンテーション、レポート（ゼミ論）等で総合的に評価する。

教材等
教科書…必要に応じ適宜指示。
参考書…必要に応じ資料配布。

専門演習I
Seminar I

朴　　景　淑（パク　キョンシュク）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
３年・４年時の上級研究のための基礎知識と研究レポートの作成・ディスカッション・プレゼンのための基礎を習得させる。
到達目標：①会計学の基礎の演習、②研究レポートの書き方、ディスカッションによる研究の調整・発展テクニックの習得、③プレゼンのスキルを身につける

授業方法と留意点
①必ず授業へ参加し、またディスカッションに参加すること
②本授業は講義タイプではなく、学生参加型のゼミですので積極的に参加すること。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
毎週のテーマに合わせて、レポート・演習・発表準備などを告知する

評価方法・評価基準
テストは無し
毎回のゼミ参加・演習・レポート・発表等を総合的に評価する。

教材等
教科書…特に指定はない。
毎週必要な記事・論文・テキスト・プリントを指示する。
参考書…必要に応じて告知する

備考
積極さが必要

専門演習I
Seminar I

蛭　川　雅　之（ヒルカワ　マサユキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
「興味のある話題や疑問に関してデータを収集し、統計学・計量経済学の手法を応用してその疑問に自分なりの答えを出す」ことをテーマにしています。疑問は広く経済学・ファイナンスに関連のあることであれば何でも構いません（地域・観光経済に直接関連するのであればなお結構です）。この「自分なりの答え」を卒業論文としてまとめることを最終目標とします。

授業方法と留意点
レジュメおよびレポートの作成・発表、討論・総括という学習スタイルをとります。授業中は積極的に発言するよう心がけてください。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
計量経済学の基礎となる統計学を学習します。具体的には、基礎科目「統計学」で使用されるものより少々高度な教科書の輪読を行います。また、卒業研究のテーマ選びやコンピュータを使ったデータ解析も開始したいと思います。

評価方法・評価基準
課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容、課題へ取り組む姿勢を総合的に評価します。

教材等
教科書…追って指示します。
参考書…特に指定しません。

備考
【学生へのメッセージ】何事にも前向きな姿勢を持ち続けてください。

専門演習I
Seminar I

持　永　政　人（モチナガ　マサヒト）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
参考文献購読、学外視察、業界関係者のレクチャー等により地域・観光産業の概要を理解する。同時に社会人としての一般常識（英語力含む）を習得する。

授業方法と留意点
授業の一環として、学外の施設を訪問したり、学外の方を招いたりすることが多いので、摂大生として節度ある行動と変則的なゼミ運営に留意すること。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
前期：文献購読、レクチャー等、　後期：学外視察、学外活動を行い、３年次専門演習Ⅱで行うインターンシップに必要な基礎的な知識や素養を習得する。

評価方法・評価基準
課題の発見・資料収集・分析、レジュメおよびレポート・発表の内容、ゼミ活動・課題解決への取り組み姿勢等を総合的に評価する。

教材等
教科書…近藤隆雄『サービスマネジメント入門』生産性出版（１，８００円＋税）

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　86　2014/08/21　15:11:49

参考書…必要に応じ授業の中で指示する。

専門演習Ⅰ
Seminar Ⅰ

植　杉　　大（ウエスギ　ダイ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
地域経済を円滑に運営するために地域金融機関に求められる役割とは何か、地域の利便性・収益性等が地域不動産価格にどのように反映されるかなど、地域の発展にはこれらを総合的に勘案する思考が必要である。本専門演習では、これらを分析するために必要な技術について、演習やフィールド調査等を通じて学習する。

授業方法と留意点
原則的に各回のテーマとそれに関するPCを用いた演習を行う。グループディスカッションやプレゼンテーションも適宜行ってもらう。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
1. 基礎的なファイナンス理論と計量経済学の学習を通じて、経済・金融に関する各種トピックスへの理解を深める。
2. 予備的なフィールド調査等として、地域金融機関へのヒアリング調査や、外部の実務家の方々を講師に招いての特別講義を行う。

評価方法・評価基準
出席、ゼミ参加の積極性、レポート提出などを総合的に勘案して決定します。

教材等
教科書…必要となる際に適宜指示します。
参考書…必要となる際に適宜指示します。

備考
原則PC持参でのゼミ参加が望ましい。
また、FP取得、日経TESTにかかる集中講義等については、本ゼミではなくサブゼミとして行う(サブゼミは任意参加で、日程は相談後決定)。

専門演習Ⅰ
Seminar Ⅰ

岸　田　未　来（キシダ　ミキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
企業経営のありかたは国によって異なるが、その違いを生み出す社会の制度的・文化的要因とは何であろうか。またその差異は、企業にとって競争優位を生み出しうるのか。これらの点を主に日本企業と欧米企業との比較検討を通じて考える。

授業方法と留意点
文献や資料の輪読・検討を行う。工場見学や企業訪問を行う。後期の終りに一年間の学習内容をレポートとしてまとめる。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
1. 企業経営のイメージを得るための基礎的な学習を行う。
2. 自分で選んだ対象企業について、資料を収集し、さまざまな角度から分析を行う。
3. 各自の学習成果を報告・検討する。

評価方法・評価基準
授業への参加状況（発表、発言、調査への取り組みなど）で評価する。

教材等
教科書…特になし。
参考書…授業中に適宜指示する。

専門演習Ⅰ
Seminar Ⅰ

後　藤　和　子（ゴトウ　カズコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
テーマは、文化経済をキーワードとして地域や観光への理解を深めることである。初年度は、文化経済学の基礎理論や、文化産業・クリエイティブ産業の理論と現実を学び、文化と地域経済との関わりについて、探求することを目指す。

授業方法と留意点
前期終了時に、今年度ゼミ論文の作成計画を提出、後期に、文化産業の現場を視察する。1月にはゼミ論文を提出し、プレゼンテーションを行う。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
1、文化経済や文化市場の基礎的な理論を学ぶ
2、文化産業やクリエイティブ産業の理論と実態を学ぶ
3、文化産業の集積と地域、文化による都市や地域の再生など、文化と地域の関わりや可能性を学生自らが探求するアクティブ・ラーニングを目指す。

評価方法・評価基準
演習への出席状況、演習での分担レポートや学習成果、フィールドワークへの参加、ゼミ論文とプレゼンテーションを総合的に評価する。

教材等
教科書…授業中に適宜指示する。
参考書…授業中に適宜指示する。

備考
演習の主体は学生です。積極的な参加を求めます。また、演習を通して将来の仕事への展望が持て、社会人としての基本的なスキルを身につけられるように頑張りましょう。
他のゼミとの合同ゼミや、工場見学等も行う予定です。

専門演習Ⅰ
Seminar Ⅰ

田　井　義　人（タイ　ヨシヒト）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
・基礎演習内容を踏まえて地域経済分析の理解を深める。
・地域における経済活性化の取り組みとして情報化、地域コミュニティ醸成の必要性及び地域保健医療の環境整備の必要性について考察する。
・また、地域の特色を活かした地域振興や地域資源、施設の活用について視察や訪問によって学ぶ。
・少子高齢化や社会保障の社会情勢への対応の視点から保健福祉医療関係等の施設見学や地域振興の視点から現地調査等についてもゼミ生が主体的に実施することを奨励する。
・これらの施設見学や現地調査の経験から専門演習Ⅱで研究する内容への理解を深めることを到達目標とする。

授業方法と留意点
・基礎演習で理解を深めた近代経済学とマルクス経済学の考え方を踏まえ地域経済活性化の手段としての保健福祉医療関係や地域振興の役割について習得する。
・また、これらの事業について視察や配布資料によって議論を行う。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
・地域経済活性化への保健福祉医療と地域振興等の重要性を考える。
・中央集権的な経済構造によって高度成長期を経て、現在は地域を中心に経済が沈静化しつつある。
・地域は地域振興の活性化や保健福祉医療事業の活性化によって事業展開がローカルからグローバル化することが可能であることを配布資料の輪読や議論によって学ぶ。
・フィールドワークや日経ビジネス等の雑誌から現状の課題への対応策について、検証し、まとめ、プレゼンテーション等の手法により報告・議論する。

評価方法・評価基準
課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメ及びレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容、課題へ取り組む姿勢を総合的に評価する。

教材等
教科書…・教科書は、ゼミ開始時に指定する。
・議論関連資料を配付する。
（地域保健福祉医療関係、地域振興、地域資源関係および日経ビジネス、日経新聞等の記事からの資料）
参考書…教科書や配布資料に関連した参考書を適宜指定する。

備考
地域の経済活動を支える保健福祉医療事業だけでなく地域振興の事業への関心を持ち、ゼミ生自ら地域の事業への調査を通じての研究・発表を期待する。

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　87　　2014/08/21　15:11:49

専門演習I
Seminar I

田　中　幹　大（タナカ　ミキヒロ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
地域中小企業（製造業を中心に）の歴史と現状を理解し、今後の中小企業の展開を展望する。

授業方法と留意点
文献、論文、資料などを輪読・検討するとともに、工場・企業の訪問調査を行う。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
グループに分かれ、それぞれテーマを設定して調査を行っていく。調査に必要な資料等はあらかじめ収集・検討行っておくこと。

評価方法・評価基準
参加態度等（議論での発言、調査へのかかわり方）で評価します。

教材等
教科書…逐次、指示します。
参考書…なし。

専門演習I
Seminar I

野　口　義　直（ノグチ　ヨシナオ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
ゼミのテーマ　：　環境問題と現代社会
21世紀は環境の世紀であり、企業の活動も資源・環境の制約や諸制度からは逃れられない。本ゼミでは、政府の環境政策、企業の環境戦略、産業再編の相互関係について分析し、日本経済についての認識を深める。

授業方法と留意点
ゼミ活動を通じた自発的な学び、大学らしい学びがスタートする。大学のゼミ活動、最終的には卒論執筆に必要となる、研究を遂行するための基礎的能力について学び、これが学士力、社会人基礎力と共通することを理解しよう。
「ビブリオ・バトル」（書評会）を適宜開催し、プレゼン能力の向上をはかる。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
ゼミの仲間との知的で人間的な交流を深め、議論しあえる人間関係の形成を目指す。
前期には、入門的なテキストを輪読して、レジュメ作成と発表の基本的な技術を習得する。
後期には、各自が興味のある業界を決定し、情報収集とレポート発表をおこなう。

評価方法・評価基準
演習への参加状況（出席、レポート提出、発表など）

教材等
教科書…山田剛史、林創『大学生のためのリサーチリテラシー入門－研究のための８つの力』（ミネルヴァ書房、2400円＋税）
参考書…演習中に指示する。

備考
【学生へのメッセージ】ゼミの仲間は一生の財産。切磋琢磨しながら知的にも人間的にも成長しあえるような関係を築いてほしいと思います。ゼミ参加者は、「地球環境経済」の講義に出席すること。

専門演習I
Seminar I

野　村　佳　子（ノムラ　ヨシコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
サービス化経済下においては、サービスの特徴を知り、提供のプロセスを適切にマネジメントすることは、サービス産業だけの課題ではありません。本演習ではサービス・マネジメントの理論研究とサービスの現場などでの学外研修を行うことにより、理論と実践の統合を目指します。また、実務で必要とされる英語についても基礎力を涵養するよう工夫していきます。

授業方法と留意点
文献購読や事例研究の他、ゲストによるレクチャーや学外研修なども行いますので、マナーを守り、大学生としての自覚を持って授業に臨んでください。ゼミの運営においても、各自責任感を持って積極的に協力すること。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
サービス・マネジメントの理論と実践をテーマに研究を進めます。具体的には、文献による理論の研究とサービス産業の事例研究・学外研修等により授業を進めていきます。

評価方法・評価基準
レポート・課題提出、発表内容、参加態度等を総合的に評価します。

教材等
教科書…近藤隆雄『サービス・マネジメント入門　第3版』生産性出版（1,800円＋税）
参考書…必要に応じて指示します。

専門演習I
Seminar I

郭　　進（カク　シン）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
本演習では、経済理論（マクロ・ミクロ）の基礎知識を学習すると同時に、経済理論が地域経済や観光経済への応用について学習する。

授業方法と留意点
経済学のテキストを定めて輪読すると同時に、ゼミ生が自ら興味を持つ課題を選び、プレゼンテーションを行う。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
地域経済学・観光経済学の基礎として、マクロ経済学及びミクロ経済学の基礎理論を学ぶ。経済学の入門テキストを定めて輪読する。応用として、様々な社会問題を経済学の視点から分析する。これらを通じて，学生が自分で経済問題を考え，分析する能力を高めて行きたい。さらに、地域経済学・観光経済学における様々な課題の中から、ゼミ生が自ら興味を持つ課題を選び、プレゼンテーションを実施する。プレゼンテーションの後、学生によるディスカッションも行う。

評価方法・評価基準
課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容、課題へ取り組む姿勢を総合的に評価する。

教材等
教科書…授業中に指定する。
参考書…家森 信善『基礎からわかるミクロ経済学』（第2版）中央経済社（2,100円＋税）

専門演習I
Seminar I

田　中　鮎　夢（タナカ　アユム）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
各自の研究の報告を行っていく。
同時に卒業研究に必要な知識・技術の習得を目指す。

授業方法と留意点
受講生各位に報告を求める。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
故郷の産業と観光や国際経済学等に関連するテーマについて、受講生各位が研究報告を行い、現状と課題を分析する。

評価方法・評価基準
平常点（受講態度等）に加えて、報告・レポートによって、評価を行う。

教材等
教科書…適宜指示する。
参考書…適宜指示する。

備考
出席日数が不足する者は、単位取得の資格を失う場合がある。
他のゼミと連携して、学習する。

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　88　　2014/08/21　15:11:50

専門演習I
Seminar I

西　川　浩　平（ニシカワ　コウヘイ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
観光産業は近年注目を集めている分野であるが、その制度・政策の妥当性・有効性について、経済学的な観点から十分に検討されているとはいえない。本ゼミの目的は、観光産業における制度・政策を評価する統計的手法の理解に不可欠な数学の知識を養うことにある。

授業方法と留意点
ゼミ形式の少人数教育によって、課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポートの作成・発表、討論・総括という学習スタイルを割り当てられた担当教員の指導のもとに修得する。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
観光政策を含む経済政策全般について、その実施が正当化される理由等について、経済学的な視点から学ぶ。その上で、観光政策を評価するために必要となる、費用対効果分析や計量経済学の基本的な考え方を理解する。最終的には、国土交通省、日本旅行業協会などから公表されているデータを用いて、日本における観光産業の現状および課題を探求し、その成果をグループごとに発表する。

評価方法・評価基準
課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容、課題へ取り組む姿勢を総合的に評価する。

教材等
教科書…必要に応じて授業内で指示する。
参考書…必要に応じて授業内で指示する。

専門演習I
Seminar I

牧　野　邦　昭（マキノ　クニアキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
３年次以降のゼミでの学習・研究に必要な「読解力」「要約力」「プレゼンテーション能力」「ディスカッション能力」を身につける。また知識としては経済の歴史的な発展過程を知る。

授業方法と留意点
前期では個人で、後期ではゼミ全体で一つのテーマについてまとめる。
また、必要に応じて時事問題について議論したり数理能力テストも行う。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
授業全体を通じて3年次以降で必要となる技術と知識を習得していく。

評価方法・評価基準
発表内容及びそれを基にした質問や意見の表明の内容、議論への参加の態度などを総合的に評価する。無断欠席が多い場合単位が与えられない場合があるので注意すること。

教材等
教科書…演習中に指示する。
参考書…演習中に指示する。

専門演習I
Seminar I

名　方　佳寿子（ナカタ　カズコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
この授業では4つのことを目標とする。第1に経済政策に関するテキストを輪読し、学生にPower Pointを用いて発表してもらい、文章をまとめる能力とプレゼン能力をつけてもらう。第2に、SPI対策として練習問題を行う。第3に、新聞記事で取り上げられているテーマについて学生同士で議論してもらい、ディスカッション能力をつけてもらう。第4に、データの分析の仕方、グラフの作成の仕方について学ぶ。

授業方法と留意点
基本的には学生によるプレゼン、ディスカッション、データ分析をメインにして行います。学生同士での結束を高めるために、できるだけグループでの活動を行います。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
前期は2つの内容から構成される。１．財政や経済政策に関するテキストを皆で読みます。学生にはグループでPowerPointを使って発表してもらいます。２．新聞記事などから身近な問題を取り上げ、それについて調べてきてもらい、グループでディスカッションをしてもらいます。
後期はテキストを使ってデータ分析の仕方を学びます。具体的にはパソコン室でExcelを使い、データの分布、相関関係、回帰分析を学習します。また毎回SPIの試験対策を行います。

評価方法・評価基準
プレゼン（30%）、ディスカッション（20%）、データ分析（50%）で総合評価する。

教材等
教科書…松浦寿幸『独習！ビジネス統計　経済データによる回帰分析入門』東京図書（1,890円税込）
参考書…特になし。

専門演習I
Seminar I

久　保　広　正（クボ　ヒロマサ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
まず、国際経済学の基礎的文献を輪読する。その後、日本の産業、サービス業、さらには観光業がどのように国際展開を図ろうとしているのか、国際社会にどのように日本をアピールしようとしているのかについて情報収集する。観光業の未来を考えるうえで基礎的な学力を養成することを到達目標とする。

授業方法と留意点
基礎的な文献を輪読した後、最近の観光業に関する論文、雑誌、さらには観光業に属する各社のHPなどにより情報収集を行う。また、こうした情報に基づき、経済学・経営学の手法を用いて、わが国観光業の将来について考える。常に、業界動向について興味を持ち、情報収集に心がけてもらいたい。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
わが国観光業の将来をテーマとする。本演習中には、国際経済学・経営学の基礎理論を学び、得られた情報について分析を行い、わが国観光業の将来を考える分析力を養成する。演習中に事前事後の学習課題を指示する。

評価方法・評価基準
本演習に取り組む姿勢、さらには分析結果について評価する。

教材等
教科書…高橋他『１からの観光』（2010）碩学舎（2,520円税込）
参考書…本演習中に指示する。

専門演習II（フィールド調査）
Seminar II (Field Research)

八　木　紀一郎（ヤギ　キイチロウ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		通年	選必	4

授業概要・目的・到達目標
＊都市と地方という対照的な場で、地域政策と観光政策がどのような可能性をもつかをフィールド調査によって学ぶ。
＊クラスでは、下記教科書を輪読し、日本人のほんの昨日までの生活の仕方について知識を得る。
＊到達目標は、地域経済・観光経済について自主的に探求・企画・行動する力を身につけることである。

授業方法と留意点
＊クラスでの教科書輪読、参加者のプレゼンテーションと討論、学外でのフィールド調査。
＊フィールド調査はグループでの実施を推奨する。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
＊年度はじめ：フィールド調査のテーマをたてて、教員と討論し、調査計画をたてる。
＊５－７月：　フィールドを予備調査
＊夏休み：　フィールドの本格調査、地方でのゼミ合宿
＊１０－１１月：　商店街フィールド調査への参加、個人別のフィールド調査結果の発表、レポート執筆開始
＊１２－１月：　レポートの発表および提出（卒業研究に結びつくものになるか）

評価方法・評価基準

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　89　2014/08/21　15:11:50

教科書輪読の分担を含む演習での発表（30%）、ゼミでの協働したフィールド調査への参加（３０%）、個人レポート（40%）

教材等

教科書…柳田國男『明治大正史　世相篇』講談社学術文庫（1,350円＋税）

参考書…安藤朋之『社会調査・アンケート調査とデータ解析』日本評論社（2,500円＋税）

備考

観光経済や地域経済の授業もしっかりとって、その領域での専門性を身につけてください。

専門演習II（フィールド調査）
Seminar II (Field Research)

植　杉　　大（ウエスギ　ダイ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		通年	選必	4

授業概要・目的・到達目標

地域経済を円滑に運営するために地域金融機関に求められる役割とは何か、地域の利便性・収益性等が地域不動産価格にどのように反映されるかなど、地域の発展にはこれらを総合的に勘案する思考が必要である。本専門演習では、これらを分析するために必要な技術について、演習やフィールド調査等を通じて学習する。

授業方法と留意点

原則的に各回のテーマとそれに関するPCを用いた演習を行う。グループディスカッションやプレゼンテーションも適宜行ってもらう。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

1. 基礎的なファイナンス理論と計量経済学の学習を通じて、経済・金融に関する各種トピックスへの理解を深める。
2. ゼミ生の関心に応じての外部へのヒアリング調査や、実務家の方々を講師に招いての特別講義を行う。

評価方法・評価基準

出席、ゼミ参加の積極性、レポート提出などを総合的に勘案して決定します。

教材等

教科書…必要となる際に適宜指示します。

参考書…必要となる際に適宜指示します。

備考

原則PC持参でのゼミ参加が望ましい。

また、FP取得、TOEIC対策、日経TESTにかかる集中講義等については、本ゼミではなくサブゼミとして行う(サブゼミは任意参加で、日程は相談後決定)。

専門演習II（フィールド調査）
Seminar II (Field Research)

岸　田　未　来（キシダ　ミキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		通年	選必	4

授業概要・目的・到達目標

テーマ　企業経営の国際比較

企業経営のありかたは国によって異なるが、その違いを生み出す社会の制度的・文化的要因とは何であろうか。またその差異は、企業にとって競争優位を生み出しうるのか。これらの点を主に日本企業と欧米企業との比較検討を通じて考える。

授業方法と留意点

自分の関心がある特定の国・地域の企業を取り上げるか、経営の比較を行う分野を設定し、レポートを作成する。可能な形でフィールド調査を行う。

個人あるいは集団で、作成したレポートを発表・報告する。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

1. 経営の国際比較に関する文献を検討する。
2. フィールド調査の計画・準備・実行・事後調査を行う。
3. 各自の学習成果を報告・検討する。

評価方法・評価基準

授業への参加状況（発表、発言、調査への取り組みなど）で評価する。

教材等

教科書…特になし。

参考書…授業中に適宜指示する。

専門演習II（フィールド調査）
Seminar II (Field Research)

田　井　義　人（タイ　ヨシヒト）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		通年	選必	4

授業概要・目的・到達目標

・専門演習Ｉの内容を踏まえて地域経済分析の理解を深める。

・地域経済における地域保健福祉医療だけでなく地域振興の活性化についても考察する。

・それら通じて、卒業論文をまとめるための文章力の養成を行う。

・また教科書及び資料によってアイデア創出のスキルを醸成する。

・長期化する就職活動に対して、学生相互が議論できる課題と環境を構築して学生が、自立した意見表明が出来ることを到達目標とする。

授業方法と留意点

・専門演習Ｉで理解を深めた経済学的視点を踏まえ地域経済活性化の手段としての施策について考察する。

・教科書・参考資料の輪読を行う。さらに課題認識と課題対策の具体化を支援するフィールドワークからの考察、演習・発表を中心に行う。

・前半は学生が選択した冊子を輪読し、分担した内容について意見表明による議論を行い、自立した意見発表の演習を行う。

・演習後半には、4年次に本格化する就職活動に向けて、学生個々の進路に合わせた課題演習も実施していきたい。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

地域経済活性化策について考察する。フィールドワークを実施する目的と課題に対して事前に学習し、レジメ作成またはプレゼンテーション資料を作成し、まとめ方を演習する。卒業論文のテーマに関わるフィールドワークをゼミ生に提案させ実施する。

評価方法・評価基準

課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメ及びレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容、課題へ取り組む姿勢を総合的に評価する。

教材等

教科書…輪読を希望する教科書をゼミで選定する。適宜、課題資料を配付し議論を行う。

参考書…教科書または配布資料に関連する参考書を適宜紹介する。

備考

学生の積極的な参加意欲によるゼミ参加を奨励する。無断欠席は、厳重に対処する。

専門演習II（フィールド調査）
Seminar II (Field Research)

田　中　幹　大（タナカ　ミキヒロ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		通年	選必	4

授業概要・目的・到達目標

中小企業に関わって卒業論文テーマにつながるような課題を見出すために、文献、資料の検討と工場・企業の訪問調査を行う。

授業方法と留意点

文献、資料の検討と工場・企業の訪問調査

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

グループに分かれて文献、資料の検討と工場・企業の訪問調査を行い、その内容について発表する。

評価方法・評価基準

参加態度等（議論での発言、調査へのかかわり方）で評価します。

教材等

教科書…講義中に指示します。

参考書…特になし。

専門演習II（フィールド調査）
Seminar II (Field Research)

野　口　義　直（ノグチ　ヨシナオ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		通年	選必	4

授業概要・目的・到達目標

テーマ　環境問題と産業・企業

さまざまな環境問題への対応を迫られる産業・企業の実態について研究する。

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　90　　2014/08/21　15:11:50

授業方法と留意点
自分の関心がある環境問題と産業・企業の関わりについてテーマ設定し、調査レポートを作成する。フィールド調査を企画・実行する。
個人あるいは集団で、作成したレポートを発表・報告する。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
各自の主体的な問題意識による調査・研究を軸とする。

評価方法・評価基準
授業への参加状況（発表、発言、調査への取り組みなど）で評価する。

教材等
教科書…授業中に指示する。
参考書…特になし。

専門演習II（フィールド調査）
Seminar II (Field Research)

西　川　浩　平（ニシカワ　コウヘイ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		通年	選必	4

授業概要・目的・到達目標
観光産業は近年注目を集めている分野であるが、その制度・政策の妥当性・有効性について、経済学的な観点から十分に検討されているとはいえない。本ゼミの目的は、観光産業を含む経済政策全般を対象に、各産業における制度・政策を評価する手法を学び、その効果を定量的に示す能力を養うことにある。

授業方法と留意点
ゼミ形式の少人数教育によって、課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポートの作成・発表、討論・総括という学習スタイルを割り当てられた担当教員の指導のもとに修得する。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
観光政策を含む経済政策全般について、関心のある対象を各自が選定し、その産業特性等を調査する。この調査を踏まえ、仮説を立て、費用対効果分析や計量経済学の基本的な手法を用いて、仮説の妥当性を検証し、その成果を個人単位で発表する。仮説の提示、分析データの収集の過程で、必要に応じて企業へのインタビュー、アンケート調査等を実施する。

評価方法・評価基準
課題の発見、資料収集、分析、レジュメおよびレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容、課題へ取り組む姿勢を総合的に評価する。

教材等
教科書…必要に応じて授業内で指示する。
参考書…必要に応じて授業内で指示する。

専門演習II（インターンシップ）
Internship Activities

持　永　政　人（モチナガ　マサヒト）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		通年	選必	4

授業概要・目的・到達目標
就業体験と前後の業界・企業研究を通して、観光および地域における諸課題を実践的に探り、理解する。さらにその過程で社会人基礎力、就業力の強化も目的とする。

授業方法と留意点
８月から９月にかけ観光関連企業、地方自治体等へ長期就業体験を実施。その後就業体験で得た課題や解決策についてのレポートを作成し、発表する。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
就業体験に必要な一般常識を習得するため、企業人によるレクチャーや企業訪問、マナー講座等を行った後就業体験を実施する。レポートについては必要に応じ派遣先企業へフィードバックする。

評価方法・評価基準
レポート、ゼミ活動への参加態度、インターンシップ先からのフィードバック等を総合的に評価する。

教材等
教科書…使用しない。
参考書…ゼミの中で適宜指示する。

専門演習II（インターンシップ）
Internship Activities

野　村　佳　子（ノムラ　ヨシコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		通年	選必	4

授業概要・目的・到達目標
インターンシップ実習の他、派遣前教育・派遣後教育を行います。派遣前教育としては、社会人として必要な常識やマナーを身につけるほか、実習先の業界・企業の研究を行います。夏期の約１ケ月の実習期間中は、設定した課題に対して、自分なりの解決法を見つけることを念頭に就業体験を行います。実習終了後は実習内容と問題意識などをまとめ、成果をプレゼンテーションします。また専門演習Iおよびインターンシップ実習で学んだことを卒業研究につなげていくように指導します。

授業方法と留意点
インターンシップ実習を充実したものにするため、必要に応じて実習先のゲストによるレクチャーなども取り入れていきます。社会人として求められる常識やマナーを身につけると同時に、ゼミ運営にも積極的に協力してください。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
インターンシップ派遣前教育・実習・派遣後教育を行います。特に前期の派遣前教育は実際に企業で実習を行うために必要なことを学びますので、授業で学んだことはしっかり復習して確実に身につけるようにしてください。

評価方法・評価基準
レポート・課題提出、発表内容、参加態度、インターンシップ実習先からの評価・フィードバック等を総合的に評価します。

教材等
教科書…使用しません。
参考書…必要に応じて指示します。

専門演習II（上級ゼミ）
Seminar II (Advanced Course)

浅　羽　良　昌（アサバ　ヨシマサ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		通年	選必	4

授業概要・目的・到達目標
観光立国を目指して出発した日本ですが、前途多難な日々が続いています。本演習では、観光庁の提示している「宿泊旅行調査報告」のデータ等を分析しながら、都道府県別で一番多く旅行者を受け入れているところはどこか、少ないところはどこか、外国人旅行者を最も多く受け入れているところはどこか、少ないところはどこか、これら日本観光に関わることについて調査・研究をおこないます。さらに近畿地方における主要都市別の受け入れ旅行者数の比較についても検討します。提示した資料等を各自が理解・分析出来るようになり、判断能力が高まるはずです。

授業方法と留意点
まずはテキストを輪読することからはじめます。日本観光の基礎的素養を身につけた後、各自がそれぞれ卒論のテーマを見つけ、そのテーマにそって資料を集め、調査・分析をおこないます。その成果を報告・発表し、議論を進めながら、さらに密度の濃い内容に仕上げていきます。学年末にはレポート（卒論の一部）を提出してもらいます。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
日本観光に関する都道府県別比較　近畿地方の主要都市別比較
テキストの事前・予習は必要不可欠です。

評価方法・評価基準
レポート（卒論の一部）の内容、報告内容、授業態度の３点を総合的に評価します。

教材等
教科書…額賀信『地域観光戦略』日刊工業新聞社、2008年（2,200円＋税）
参考書…観光庁『観光白書』日経印刷株式会社、2013年（2,095円＋税）

備考
積極的にゼミに参加することを臨みます。

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　91　2014/08/21　15:11:50

専門演習II（上級ゼミ）
Seminar II (Advanced Course)

朴　景　淑（パク　キョンシュク）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		通年	選必	4

授業概要・目的・到達目標
上級研究のための基礎知識と研究レポートの作成・ディスカッション・プレゼンのための基礎を習得させる。
到達目標：①会計学の基礎を演習、②研究レポートの書き方、ディスカッションによる研究の調整・発展テクニックの習得、③プレゼンのスキルを身につける

授業方法と留意点
①必ず授業へ参加し、またディスカッションに参加すること
②本授業は講義タイプではなく、学生参加方のゼミですので積極的に参加すること

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
毎週のテーマに合わせて、レポート・演習・発表準備などを告知する

評価方法・評価基準
テストは無し
毎回のゼミ参加・演習・レポート・発表等を総合的に評価する。

教材等
教科書…特に指定はない。
毎週必要な記事・論文・テキスト・プリントを指示する。
参考書…必要に応じて告知する。

備考
積極さが必要

専門演習II（上級ゼミ）
Seminar II (Advanced Course)

平　野　泰　朗（ヒラノ　ヤスロウ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		通年	選必	4

授業概要・目的・到達目標
労働経済の制度分析を行います。
学習の最終目標は、働くときに役立つ力を身につけることです。その力は、1）自分の考えを伝える力、2）他人とともに働く力、3）目の前の課題を発見し解決策を考える力、4）先を見通す力です。これらの力を身につけるため、個人学習と集団学習（グループワーク）を同時に行います。

授業方法と留意点
上記の学習の最終目標を達成するため、3年次は、基本的に卒業研究の準備をします。そのため、前半は、様々なテーマに関する資料（雑誌記事、統計、視聴覚教材等）を教員が紹介し、それぞれのテーマにおける現状と課題を共同で学習します。後半は、前半期の学習をもとに、各自の研究テーマを暫定的であっても確定し、それに関する個人または個別グループごとの中間報告を定期的に行います。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
1．前半は、個人（グループも可）研究の領域を決めるため、広い視野から様々な社会・経済問題を学習します。テキストは、2年次よりは専門性の高いものを使用します。
2．後半は、各人が卒業研究につながるテーマを選び、それを調べ、その成果を報告・討論しながら、研究を進めていきます。

評価方法・評価基準
事前学習の度合い、個人学習の成果（プレゼンテーション、レジュメのまとめ方など）、集団学習への貢献度（質問、提案、議論のまとめなど）をもとに評価します。
なお、出席日数が不足する者は、単位取得の資格を失う場合がある。

教材等
教科書…使用しません。
参考書…授業中に適宜、紹介します。

専門演習II（上級ゼミ）
Seminar II (Advanced Course)

蛭　川　雅　之（ヒルカワ　マサユキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		通年	選必	4

授業概要・目的・到達目標
「興味のある話題や疑問に関してデータを収集し、統計学・計量経済学の手法を応用してその疑問に自分なりの答えを出す」ことをテーマにしています。疑問は広く経済学・ファイナンスに関連のあることであれば何でも構いません（地域・観光経済に直接関連するのであればなお結構です）。この「自分なりの答え」を卒業論文としてまとめることを最終目標とします。

授業方法と留意点
レジュメおよびレポートの作成・発表、討論・総括という学習スタイルをとります。授業中は積極的に発言するよう心がけてください。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
計量経済学の初歩として回帰分析を中心に学習します。また、様々な分野での実証分析をテーマとする論文を討議し、計量分析の手法が実際のデータ分析にどのように応用されているのかを理解します。さらに、卒業研究のテーマ選びを本格化させ、必要なデータの入手方法など研究方法の詳細をつめるよう指導していく予定です。

評価方法・評価基準
課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容、課題へ取り組む姿勢を総合的に評価します。

教材等
教科書…山本拓・竹内明香（2013）『入門計量経済学：Excelによる実証分析へのガイド』新世社（2,500円＋税）
（※その後の教材については、学生の興味も考慮して、授業の中で指示します。）
参考書…特に指定しません。

備考
【学生へのメッセージ】何事にも前向きな姿勢を持ち続けてください。

専門演習II（上級ゼミ）
Seminar II (Advanced Course)

郭　進（カク　シン）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		通年	選必	4

授業概要・目的・到達目標
本演習は、計量経済学の手法を用いて、実際の経済現象を観察し分析する力を養うことを目的とする。演習では、経済理論（マクロ・ミクロ）の基礎知識を学習すると同時に、経済データの収集方法や処理方法などについても勉強する。さらに、地域経済や観光経済の実証分析を挑戦する。

授業方法と留意点
統計学のテキストを定めて、統計学の理論を勉強すると同時に、コンピュータによる経済データの収集方法と処理方法についても学習する。さらに、ゼミ生が自ら興味を持つ課題を選び、プレゼンテーションを行う。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
2年次で学んだマクロ経済学とミクロ経済学の基礎理論をより深く理解するために、現実のデータを用いた実証分析を行う。そのために、統計学や計量経済学の基礎を学んだ上で、コンピューターによる実習を行う。特に、産業連関分析や回帰分析などの分析手法を用いて地域経済・観光経済における経済現象を計量化して分析する。

評価方法・評価基準
課題の発見・分担、資料収集・分析、レジュメおよびレポート作成・発表の達成度、討論・総括内容、課題へ取り組む姿勢を総合的に評価する。

教材等
教科書…授業中に指定する。
参考書…白砂堤津耶『例題で学ぶ 初歩からの計量経済学』（第2版）日本評論社（2,800円＋税）

専門演習II（上級ゼミ）
Seminar II (Advanced Course)

牧　野　邦　昭（マキノ　クニアキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		通年	選必	4

授業概要・目的・到達目標
専門的な知識を身につけるとともに、時事問題への関心、社会人として必要な基礎的能力を身に付けてもらう。

授業方法と留意点
グループによる発表・議論に慣れてもらう。また時事問題や計算問題などに触れることで就職への対策も行う。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　92　2014/08/21　15:11:50

商品や産業の歴史をグループ学習・見学によって学ぶ。グループ発表およびレポート提出をしてもらう。

評価方法・評価基準

発表内容及びそれを基にした質問や意見の表明の内容、議論への参加の態度などを総合的に評価する。無断欠席が多い場合単位が与えられない場合がある。

教材等

教科書…適宜指示する。
参考書…適宜指示する。

専門演習II（上級ゼミ）
Seminar II (Advanced Course)

名　方　佳寿子（ナカタ　カズコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		通年	選必	4

授業概要・目的・到達目標

この授業では2つのことを目標とする。第1に前期においては学生をテーマごとにグループに分け論文を書いてもらう。後期にはそれを参考に自分の卒業論文のテーマを選び準備をしてもらう。第2に就職活動の準備をおこない、3年の後期から始まる就職活動に備えてもらう。

授業方法と留意点

学生同士での結束を高めるために、できるだけグループでの活動を行います。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

授業は2つの内容から構成される。前期においてはまず学生をテーマごとにグループに分け、各グループで論文を書いてもらう。後期においては、前期の論文作成をもとに卒業論文のテーマを選び、大まかな流れ、筋道をみつけ4年の卒業論文の作成につなげてもらう。就職活動に関しては自己分析・面接の練習を授業の中で行い、論理的な思考・発表能力を身につけてもらう。その他に学生によるスピーチ、SPIの試験問題の勉強も行う。

評価方法・評価基準

前期のグループでの論文の内容（50％）と後期の卒業論文への準備（50％）で総合評価する。

教材等

教科書…松浦寿幸『独習！ビジネス統計　経済データによる回帰分析入門』東京図書（1,800円+税）
参考書…特になし

専門演習II（上級ゼミ）
SeminarII(Advanced Course)

田　中　鮎　夢（タナカ　アユム）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		通年	選必	4

授業概要・目的・到達目標

卒業論文に向けて、各自の研究の報告を行っていく。
同時に卒業研究に必要な知識・技術の習得を目指す。

授業方法と留意点

受講生各位に報告を求める。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

故郷の産業と観光や国際経済学等に関連するテーマについて、受講生各位が研究報告を行い、現状と課題を分析する。

評価方法・評価基準

平常点（受講態度等）に加えて、報告・レポートによって、評価を行う。

教材等

教科書…適宜指示する。
参考書…適宜指示する。

備考

出席日数が不足する者は、単位取得の資格を失う場合がある。

専門演習II（フィールド調査）
Seminar II (Field Research)

内　田　勝　巳（ウチダ　カツミ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標

途上国に対する国際協力という切り口から、フィールド調査を通じて途上国の地域開発・観光開発のあり方を考えることを目的とする。日本と途上国の地域開発・観光開発の比較分析等、自ら設定したテーマの調査分析及び論文執筆作法を身につけることを到達目標とする。

授業方法と留意点

文献サーベイ及びフィールド調査によるファインディングを卒業論文ドラフト（リサーチペーパー）として取りまとめ、プレゼンテーションと討論を行う。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

＊4月：2年次に作成したゼミ論をベースに、フィールド調査計画の立案
＊5－7月：文献サーベイ及びフィールド予備調査
＊8－9月：モンゴルでの現地調査あるいは国内でのフィールド本格調査
＊10－11月：フィールド調査結果に基づき卒業論文執筆開始
＊12－1月：リサーチペーパーの提出とプレゼンテーション

評価方法・評価基準

出席受講態度（30％）、リサーチペーパー （50％）、プレゼンテーション(20％)

教材等

教科書…必要に応じ適宜指示。
参考書…必要に応じ資料を配布。

備考

ステューデントアワー等を利用し、ゼミ以外の時間帯に個別／グループ指導を行います。

卒業研究
Graduation Research

田　中　鮎　夢（タナカ　アユム）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標

卒業論文に向けて、各自の研究の報告を行っていく。
同時に卒業研究に必要な知識・技術の習得を目指す。

授業方法と留意点

受講生各位に報告を求める。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

国際経済学に関連するテーマについて、受講生各位が研究報告を行い、現状と課題を分析する。

評価方法・評価基準

平常点（受講態度等）に加えて、報告・レポートによって、評価を行う。

教材等

教科書…適宜指示する。
参考書…適宜指示する。

備考

出席日数が不足する者は、単位取得の資格を失う場合がある。

卒業研究
Graduation Research

八　木　紀一郎（ヤギ　キイチロウ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標

ゼミ参加者の卒業研究を指導して、一定水準以上のものを作成させる。

授業方法と留意点

個人あるいは複数での卒業研究を、夏休み前の第一次発表と夏休み後の第二回発表を集団で検討する。自分でフィールドをえらび、実際に現場における調査をすることが望ましい。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

学年はじめ：卒業研究計画の確認
　週の時間としては、月曜第３時限および水曜第２時限に研究室でおこなう。
４－６月：第１次発表。７月末、第１次提出。
９－１１月：第２次発表。１２月　ゼミ討論大会

評価方法・評価基準

卒業研究の成果（５０％）、卒業研究のゼミ討論（２０％）、独自調査（３０％）

教材等

教科書…安藤明之『初めてでもできる社会調査・アンケート調査とデータ解析（第２版）』日本評論社、2009年(2,500円＋税)
参考書…個々に指示する。

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　93　　2014/08/21　15:11:50

卒業研究
Graduation Research

平　野　泰　朗（ヒラノ　ヤスロウ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
各人が選んだテーマに沿って、問題設定、論理展開（仮説、検証を含む）、結論からなる論文を書き上げることを到達目標とする。
また、そのことを通して、課題発見、課題解決能力を高めることを目的とする。

授業方法と留意点
週２回の授業の内、１回を全員参加の報告・質疑応答を中心に行い、他の１回を、個別指導に当てる。
全員参加の馬では、各人あるいは各グループの中間報告を何度も行い、プレゼンテーションや質疑応答の技術を学びながら、継続的な研究態度を身につける。
また、各人ごとの研究テーマが異なるので、テーマに応じた個別指導を行う。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
各人が自ら選んだ研究テーマをもとに、学生と教員が相談・検討しながら授業計画を立てる。

評価方法・評価基準
演習への参加姿勢、準備状況、報告論文の完成度等を勘案して評価する。
なお、出席日数が不足する者は、単位取得の資格を失う場合がある。

教材等
教科書…使用しない。
参考書…随時、指示する。

卒業研究
Graduation Research

浅　羽　良　昌（アサバ　ヨシマサ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
３年次末に提出したレポートをベースに、各人の研究発表・議論を進めます。ゼミ生同志からの意見を参考にしながら、卒業論文の完成に向けてさらに研究を進めてもらいます。満足出来たと思える卒論を是非書いて頂きたい。

授業方法と留意点
卒業論文の中間報告と最終報告をへて卒業論文をまとめてもらいます。その間、構成や内容について指導をおこないます。参照すべき書物の紹介も各ゼミ生にアドバイスします。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
ゼミ生の卒論への取り組みや進展具合に応じて適切な指導をおこなう予定です。最終的には卒論としてまとめてもらえるように、工夫を重ねたいと考えます。

評価方法・評価基準
完成した卒論の中身で評価します。

教材等
教科書…使用しない。
参考書…必要に応じて紹介します。

卒業研究
Graduation Research

朴　　景　淑（パク　キョンシュク）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
専門演習で習得した基礎知識と分析方法に基づき、上級ゼミで決めてきたゼミ生各自の卒業研究テーマについて、より深く調査・分析・考察を行いながら、ゼミでプレゼン・ディスカッションすることで研究を深めて卒業研究論文を作成する。
到達目標：ゼミ生各自のテーマに関する研究結果を卒業研究論文としてまとめて発表する。

授業方法と留意点
まず、ゼミは15回必ず参加し、ディスカッションに参加することで、自分の卒業研究テーマのみではなく、ゼミ生全員のテーマについても一緒に勉強できるようにする。授業は講義タイプではなく、学生参加方のゼミであるため積極的に参加すること。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
毎週のテーマに合わせて、レポート・演習・発表準備などを告知する。

評価方法・評価基準
テストは無し
毎回のゼミ参加・演習・レポート・発表等を総合的に評価する。

教材等
教科書…特に指定はない。
毎週必要な記事・論文・テキスト・プリントを指示する。
参考書…必要に応じて告知する

備考
積極さが必要。

卒業研究
Graduation Research

蛭　川　雅　之（ヒルカワ　マサユキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
専門演習Ⅰ・Ⅱでの学修成果を踏まえ、各自が設定した課題について調査・研究を進め、卒業論文として完成させることを最終目標とします。

授業方法と留意点
授業の中で指示します。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
教員の指示に従ってください。

評価方法・評価基準
調査・研究へ取り組む態度、卒業論文の内容等を総合的に評価します。

教材等
教科書…特に指定しません。
参考書…特に指定しません。

卒業研究
Graduation Research

持　永　政　人（モチナガ　マサヒト）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
これまでの大学生活で学んだ知識や経験（インターンシップ等を含む）を生かし、卒業研究を行い、卒業研究レポートを作成する。

授業方法と留意点
適宜、研究の進捗に応じた個別指導を行う。またゼミでの中間報告や全員参加の議論により研究内容の充実を図ること。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
各自の興味と問題意識に応じて、地域または観光に関わるテーマを設定し、各自調査・研究を進める。またゼミでの議論を通して研究の質の向上を図る。

評価方法・評価基準
卒業研究レポートの内容及びゼミ活動への参加態度等を総合的に評価する。

教材等
教科書…使用しない。
参考書…ゼミの中で適宜指示する。

卒業研究
Graduation Research

植　杉　　大（ウエスギ　ダイ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
地域経済を円滑に運営するために地域金融機関に求められる役割とは何か、地域の利便性・収益性等が地域不動産価格にどのように反映されるかなど、地域の発展にはこれらを総合的に勘案する思考が必要である。本専門演習では、これらを分析するために必要な技術について、演習やフィールド調査等を通じて学習し、その成果を卒業研究レポートとしてまとめることを目

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　94　　2014/08/21　15:11:51

標とする。

授業方法と留意点

原則的に各回のテーマとそれに関するPCを用いた演習を行う。
グループディスカッションやプレゼンテーションも適宜行ってもらう。
最終的には各グループ学習の成果を卒業研究レポートとしてまとめる。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

1. 基礎的なファイナンス理論と計量経済学の学習を通じて、経済・金融に関する各種トピックスへの理解を深める。
2. ゼミ生の関心に応じての外部へのヒアリング調査や、実務家の方々を講師に招いての特別講義を行う。

評価方法・評価基準

出席、ゼミ参加の積極性、卒業研究レポートなどを総合的に勘案して決定します。

教材等

教科書…必要となる際に適宜指示します。
参考書…必要となる際に適宜指示します。

備考

原則PC持参でのゼミ参加が望ましい。

卒業研究
Graduation Research

岸　田　未　来（キシダ　ミキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標

テーマ　企業経営の国際比較
企業経営のありかたは国によって異なるが、その違いを生み出す社会の制度的・文化的要因とは何であろうか。またその差異は、企業にとって競争優位を生み出しうるのか。これらの点を主に日本企業と欧米企業との比較検討を通じて考える。

授業方法と留意点

これまでのフィールド調査を踏まえて、卒業論文作成に向けて各自でテーマを設定し、資料収集や文献調査を行う。必要に応じて補足的なフィールド調査を行う。
個人あるいは集団で卒業論文を作成し、発表する。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

1. 卒業論文に関連する文献を検討する。
2. 補足的なフィールド調査を行う。
3. 各自の卒業論文の内容を報告・検討する。

評価方法・評価基準

授業への参加状況（発表、発言、調査への取り組みなど）で評価する

教材等

教科書…特になし。
参考書…授業中に適宜指示する。

卒業研究
Graduation Research

田　井　義　人（タイ　ヨシヒト）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標

・専門演習Ⅱの内容を踏まえてフィールドワークによって得た知識や自ら選択した専門書籍からの知見及びインターンシップ等での体験、実地調査等によって卒業研究をまとめる。
・その作成支援を行う。

授業方法と留意点

・週2回の卒業研究作成支援を行う。そのうち1回は、全員参加のゼミとし、ゼミ生相互の意見交換を行う。他の1回は、ゼミ生個別に卒業研究の作成指導を行う。
・全員参加ゼミでは、教科書の輪読、意見交換を通じて卒業研究作成の共通スキルを養成する。個別ゼミでは、学生毎のテーマに沿った卒業研究作成指導を行う。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

・地域経済活性化策について考察する。フィールドワークを実施する目的と課題に対して事前に学習し、レジメ作成またはプレゼンテーション資料を作成し、まとめ方を演習する。
・卒業論文のテーマに関わるフィールドワークをゼミ生に提案させ実施する。

評価方法・評価基準

・ゼミへの参加状況、卒業研究作成内容等によって総合的に評価する。
・就職活動と大学での勉学の学生生活とを両立する姿勢を評価する。
・課題提出、発表の活動の評価を重視する。

教材等

教科書…川崎剛『社会科学系のための優秀論文作成術』勁草書房（1,900円+税）
参考書…久垣啓一『図で考える人は仕事ができる』日本経済新聞社（1,500円+税）

備考

・就職活動対策と勉学を両立させ、大学生活の成果としての卒業研究をまとめることが社会人になるための第1段階であることを認識させる。
・真摯に研究に取り組む姿勢を評価する。

卒業研究
Graduation Research

田　中　幹　大（タナカ　ミキヒロ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標

個人、あるいはグループで設定した課題についてフィールド調査、文献調査を行い、卒業研究を完成させる。

授業方法と留意点

卒業研究を進めるうえで必要な調査を設定して実行してもらう。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

①テーマ、課題の発表
②調査の設定、実行
③中間発表
④補足調査の設定、実行
⑤卒業研究の作成

評価方法・評価基準

課題設定の妥当性、調査への取組み、発表内容、卒業研究の水準から評価する。

教材等

教科書…授業中に指示する。
参考書…なし。

備考

特になし。

卒業研究
Graduation Research

野　口　義　直（ノグチ　ヨシナオ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標

各人が選んだテーマに沿って、問題設定、論理展開（仮説、検証を含む）、結論からなる論文を書き上げることを到達目標とする。
また、そのことを通して、課題発見、課題解決能力を高めることを目的とする。

授業方法と留意点

各人あるいは各グループの中間報告を何度も行い、継続的な研究態度を身につける。
各人ごとの研究テーマが異なるので、テーマに応じた個別指導を行う。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

各人が自ら選んだ研究テーマをもとに、学生と教員が相談・検討しながら授業計画を立てる。

評価方法・評価基準

演習への参加姿勢、準備状況、報告論文の完成度等を勘案して評価する。

教材等

教科書…使用しない。
参考書…随時、指示する。

卒業研究
Graduation Research

野　村　佳　子（ノムラ　ヨシコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		通年	必修	4

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　95　　2014/08/21　15:11:51

授業概要・目的・到達目標
これまでの学びの集大成として、各人が選んだテーマに沿って、課題を設定、論理展開して、結論に至る卒業研究レポートを作成する。
授業方法と留意点
中間報告を何度も行い、全員で討議する。執筆段階に応じた個別指導も行う。
授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
各人の問題意識に基づき、観光または地域に関わるテーマを設定して研究を進める。経過報告での議論を重視し、それを研究の質の向上につなげていくこと。
評価方法・評価基準
経過報告の内容および参加姿勢と卒業研究レポートの内容により評価する。
教材等
教科書…なし。
参考書…研究テーマに応じて指示する。

卒業研究
Graduation Research

郭　　進（カク　シン）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
ゼミ生が選んだ卒論テーマに沿って、問題設定、論理展開（実証分析を含む）、結論からなる論文を書き上げることを到達目標とする。
授業方法と留意点
毎回の演習で、数名のゼミ生による論文作成の進度に関する報告を行い、論文の内容についてゼミ内で討論する。
各人ごとの研究テーマが異なるので、テーマに応じた個別指導を行う。
授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
前期では各自の卒業論文のテーマを選定し、それに沿って調査や研究を行い、卒業論文を作成する準備を行う。後期では４年間の勉強の集大成としてこれまで学んだ経済理論、経済データの処理方法、実証分析の方法などをもとに、卒業論文を作成する。
評価方法・評価基準
演習への授業態度、発表状況、論文の完成度等を考慮して評価する。
教材等
教科書…使用しない。
参考書…講義時、指示する。

卒業研究
Graduation Research

西　川　浩　平（ニシカワ　コウヘイ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
専門演習Ⅰ・Ⅱの学習を通じて関心をもったテーマについて、自身の見解を客観的に評価することを目的に、統計的手法を用いた卒業研究を執筆する。
授業方法と留意点
ゼミ形式の少人数教育によって、課題の発見、資料収集・分析、卒業研究の作成・発表を割り当てられた担当教員の指導のもとに修得する。
授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
観光政策を含む経済政策全般について、関心のある対象を各自が選定し、その産業特性等を調査し、調査結果を踏まえた仮説を立てる。この仮説の妥当性を統計的手法を用いて定量的に評価し、その成果を個人単位で卒業研究としてまとめる。
評価方法・評価基準
執筆した卒業研究の内容で評価する。評価は、テーマの面白さ、データの特殊性、用いた手法の妥当性、結果の解釈の４つの視点から行う。
教材等
教科書…必要に応じて授業内で指示する。
参考書…必要に応じて授業内で指示する。

卒業研究
Graduation Research

牧　野　邦　昭（マキノ　クニアキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
これまで大学で学んできたことを基に個々の関心のある事柄について研究を行い、それを論文としてまとめる。
授業方法と留意点
卒業研究論文を仕上げるための個別指導を中心とする。
授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
前期終了までに研究計画を策定し、後期に実際の論文の執筆を指導する。
評価方法・評価基準
卒業研究論文の水準により合否を判定する。
教材等
教科書…適宜指示する。
参考書…工藤順一『文書術』中公新書（720円＋税）
石黒圭『文章は接続詞で決まる』光文社新書（760円＋税）
石黒圭『この1冊できちんと書ける！論文・レポートの基本』日本実業出版社（1,400円＋税）
澁谷恵宜『卒論応援団2013』クラブハウス（1,600円＋税）

卒業研究
Graduation Research

名　方　佳寿子（ナカタ　カズコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		通年	必修	4

授業概要・目的・到達目標
前期においては卒業論文の先行研究の読解、問題意識、現状分析についてプレゼン・文章の作成をしてもらいます。後期にはデータを集めて回帰分析をしてもらい、卒業研究を作成してもらいます。
授業方法と留意点
就職活動で忙しいと思いますが、学生への出欠管理は厳格に行い、欠席の多い学生にはレポートなどのペナルティーをかします。
授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
前期においては卒業論文の先行研究を数本読んでもらい、学生にPowerpointを用いて発表してもらう。その先行研究をもとに自分が具体的にどのような内容について研究するのかも発表してもらう。後期には自分の選んだテーマについて必要なデータを探してもらい回帰分析を行ってもらう。その分析結果をもとに卒業論文を書いてもらう。また随時学生同士就職活動の状態について相談し、いいフィードバックをお互い得られるように取り計らう。
評価方法・評価基準
普段の授業態度（出席、発言）、プレゼンの内容、回帰分析、卒業論文の内容から総合的に評価します。
教材等
教科書…松浦寿幸『独習！ビジネス統計　経済データによる回帰分析入門』東京図書（1,890円税込）
参考書…特になし

経済情報論
Economics of Information

岸　田　未　来（キシダ　ミキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	A～G	前期	必修	2

授業概要・目的・到達目標
経済学を学習する上で不可欠な、パソコンによる情報処理の基礎を学び、経済学の学習や経済分析に役立つ情報リテラシーおよび実践的なデータ処理方法を身につけることを目標とする。
より具体的には、①電子メール・ウェブサイトの利用法、②Microsoft Wordによる文書・レポート作成、③Microsoft Excelによる表作成・基礎的データ分析、④Microsoft PowerPointによるプレゼンテーション法、⑤ネットを活用した経済情報の収集と分析について学ぶ。
授業方法と留意点
各自パソコンを実際に操作しながら授業を行う（実習形式）。
科目学習の効果（資格）

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　96　　2014/08/21　15:11:51

パソコンによる情報収集、レポート作成やプレゼンを通して、自分の考えを正確かつ効果的に他者に伝えることができるようになる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　イントロダクション
【内容・方法　等】　大学の情報環境について。Windowsの基礎
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出

第２回　**【授業テーマ】**　パソコンの基礎を学ぶ①
【内容・方法　等】　電子メールの使い方
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出

第３回　**【授業テーマ】**　パソコンの基礎を学ぶ②
【内容・方法　等】　インターネットでの情報検索、パソコンの仕組みとファイル操作
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出

第４回　**【授業テーマ】**　Microsoft Word①
【内容・方法　等】　Wordによる文書作成
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出

第５回　**【授業テーマ】**　Microsoft Word②
【内容・方法　等】　数式の入力と表作成
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出

第６回　**【授業テーマ】**　Microsoft Excel①
【内容・方法　等】　Excelの概要とデータの作成
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出

第７回　**【授業テーマ】**　Microsoft Excel②
【内容・方法　等】　表・グラフの作成とデータベース機能
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出

第８回　**【授業テーマ】**　Microsoft Excel③
【内容・方法　等】　関数の利用とデータ分析
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出

第９回　**【授業テーマ】**　Microsoft PowerPoint①
【内容・方法　等】　PowerPointの概要とスライド作成
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出

第10回　**【授業テーマ】**　Microsoft PowerPoint②
【内容・方法　等】　プレゼンテーションの要領と資料作成
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出

第11回　**【授業テーマ】**　経済統計情報の利用
【内容・方法　等】　インターネット上から得たデータを使い、初歩的な統計データの加工を行う
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出

第12回　**【授業テーマ】**　論文・資料の検索
【内容・方法　等】　インターネット上で閲覧できる論文・資料の検索方法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出

第13回　**【授業テーマ】**　日本の経済政策を学ぶ
【内容・方法　等】　政府のホームページから、経済政策に関する情報を得る
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出

第14回　**【授業テーマ】**　経済情報にアクセスする
【内容・方法　等】　インターネット上でさまざまな経済情報を取得する
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出

第15回　**【授業テーマ】**　レポートの作成
【内容・方法　等】　これまで得た情報から、レポートを作成する
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出

評価方法（基準）
期末レポート50%、授業内での課題50%を総合的に評価する

教材等
教科書…杉本くみ子・大澤栄子『30時間アカデミック　情報リテラシー　Office2013』実教出版（1,300円＋税）
参考書…特になし。

学生へのメッセージ
分からない点などは、遠慮なく積極的に質問するようにしてください。

関連科目
特になし。

担当者の研究室等
１号館７階　岸田准教授室（経済学部）

経済情報論
Economics of Information

田　中　幹　大（タナカ　ミキヒロ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	H～N	前期	必修	2

授業概要・目的・到達目標
経済学を学習する上で不可欠なパソコンによる情報処理の基礎を学び、経済学の学習や経済分析に役立つ情報リテラシーおよび実践的なデータ処理方法を身につけることを目標とする。より具体的には、電子メール・ウェブサイトの利用法、Microsoft Wordによる文書・レポート作成、Microsoft Excelによる表作成・基礎的データ分析、Microsoft PowerPointによるプレゼンテーション法、ネットを活用した経済情報の収集と分析について学ぶ。

授業方法と留意点
各自パソコンを実際に操作しながら授業を行う（実習形式）。

科目学習の効果（資格）
パソコンによる情報収集、レポート作成やプレゼンを通して、自分の考えを正確かつ効果的に他者に伝えることができるようになる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　イントロダクション
【内容・方法　等】　大学の情報環境について
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出

第２回　**【授業テーマ】**　パソコンの基礎を学ぶ①
【内容・方法　等】　電子メールの使い方
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出

第３回　**【授業テーマ】**　パソコンの基礎を学ぶ②
【内容・方法　等】　インターネットでの情報検索、パソコンの仕組みとファイル操作
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出

第４回　**【授業テーマ】**　Microsoft Word①
【内容・方法　等】　Wordによる文書作成
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出

第５回　**【授業テーマ】**　Microsoft Word②
【内容・方法　等】　数式の入力と表作成
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出

第６回　**【授業テーマ】**　Microsoft Excel①
【内容・方法　等】　Excelの概要とデータの作成
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出

第７回　**【授業テーマ】**　Microsoft Excel②
【内容・方法　等】　表・グラフの作成とデータベース機能
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出

第８回　**【授業テーマ】**　Microsoft Excel③
【内容・方法　等】　関数の利用とデータ分析
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出

第９回　**【授業テーマ】**　Microsoft PowerPoint①
【内容・方法　等】　PowerPointの概要とスライド作成
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出

第10回　**【授業テーマ】**　Microsoft PowerPoint②
【内容・方法　等】　プレゼンテーションの要領と資料作成
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出

第11回　**【授業テーマ】**　経済統計情報の利用
【内容・方法　等】　インターネット上から得たデータを使い、初歩的な統計データの加工を行う
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出

第12回　**【授業テーマ】**　論文・資料の検索
【内容・方法　等】　インターネット上で閲覧できる論文・資料の検索方法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出

第13回　**【授業テーマ】**　日本の経済政策を学ぶ
【内容・方法　等】　政府のホームページから、経済政策に関する情報を得る
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出

第14回　**【授業テーマ】**　経済情報にアクセスする
【内容・方法　等】　インターネット上でさまざまな経済情報を取得する
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出

第15回　**【授業テーマ】**　まとめ、プレゼンテーション
【内容・方法　等】　プレゼンテーション
【事前・事後学習課題】　授業後、課題の提出

評価方法（基準）
期末レポート50%、授業内での課題50%を総合的に評価する。

教材等
教科書…特になし。適宜、レジュメを配布する。
参考書…特になし。

学生へのメッセージ
分からない点などは、遠慮なく積極的に質問するようにしてください。

関連科目
特になし

担当者の研究室等
１号館７階　田中准教授室（経済学部）

経済情報論
Economics of Information

郭　　進（カク　シン）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	O～T	前期	必修	2

授業概要・目的・到達目標

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　97　　2014/08/21　15:11:51

この授業の目的は，経済学の学習に役立つ情報処理の方法を身につけること。この授業を履修することによって、次のスキルを習得できる。①電子メールやインターネットの利用方法。とりわけ、経済に関連するデータや情報をネットワークで検索・収集する能力を習得する。② Microsoft Wordを学習することによって、レポートや卒業論文などを作成に必要なスキルを身につける。③ Microsoft Excelを学習することによって、表の作成とデータ分析の基礎をマスターする。④ Microsoft PowerPointを学習することによって簡単なプレゼンテーションができる。

授業方法と留意点

各種の応用ソフトウェアを使った演習を行う。

科目学習の効果（資格）

この授業で習得した情報処理のスキルは、大学生活だけではなく社会人として働くときにも役に立つ。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　イントロダクション
【内容･方法　等】　大学の情報環境（解説）；Windowsの操作など（演習）
【事前･事後学習課題】　授業後、アンケートを実施。

第２回　**【授業テーマ】**　コンピューターのしくみと文書入力
【内容･方法　等】　コンピューターのしくみや二進数と十進数など（解説）；ファイル操作、日本語テキスト入力（演習）
【事前･事後学習課題】　授業後、課題の提出

第３回　**【授業テーマ】**　電子メールの利用とインターネットの基礎
【内容･方法　等】　インターネットの利用とネチケット（解説）；電子メールの使い方（演習）
【事前･事後学習課題】　授業後、課題の提出

第４回　**【授業テーマ】**　情報セキュリティと情報検索
【内容･方法　等】　情報セキュリティと著作権（解説）；インターネットで図書、文献、経済データなどの検索方法（演習）
【事前･事後学習課題】　授業後、課題の提出

第５回　**【授業テーマ】**　Microsoft Word（Ⅰ）
【内容･方法　等】　Wordの概要と書式の設定（解説）；Wordによる文書作成（演習）
【事前･事後学習課題】　授業後、課題の提出

第６回　**【授業テーマ】**　Microsoft Word（Ⅱ）
【内容･方法　等】　図表の作成、文章の表現力アップの方法（解説）；Wordによる文書作成（演習）
【事前･事後学習課題】　授業後、課題の提出

第７回　**【授業テーマ】**　Microsoft Word（Ⅲ）
【内容･方法　等】　大学レポートの作成方法（解説）；Wordによる課題の提出（演習）
【事前･事後学習課題】　授業後、課題の提出

第８回　**【授業テーマ】**　Microsoft Excel（Ⅰ）
【内容･方法　等】　Excelの概要とデータの作成（解説）；Excelによるデータの作成（演習）
【事前･事後学習課題】　授業後、課題の提出

第９回　**【授業テーマ】**　Microsoft Excel（Ⅱ）
【内容･方法　等】　表とグラフの作成とデータベース機能（解説）；Excelによる表とグラフの作成（演習）
【事前･事後学習課題】　授業後、課題の提出

第10回　**【授業テーマ】**　Microsoft Excel（Ⅲ）
【内容･方法　等】　様々な関数の利用（解説）；Excelによるデータ処理（演習）
【事前･事後学習課題】　授業後、課題の提出

第11回　**【授業テーマ】**　Microsoft Excel（Ⅳ）
【内容･方法　等】　簡単な統計分析の方法（解説）；データに基づく初歩的な統計分析を行う（演習）
【事前･事後学習課題】　授業後、課題の提出

第12回　**【授業テーマ】**　Microsoft PowerPoint（Ⅰ）
【内容･方法　等】　PowerPointの概要とスライド作成（解説）；PowerPointによるスライド作成（演習）
【事前･事後学習課題】　授業後、課題の提出

第13回　**【授業テーマ】**　Microsoft PowerPoint（Ⅱ）
【内容･方法　等】　プレゼンテーションの要領とポイント（解説）；PowerPointによるプレゼンテーション作成（演習）
【事前･事後学習課題】　授業後、課題の提出

第14回　**【授業テーマ】**　経済統計情報の利用とWord、Excel、Powerpointの連携
【内容･方法　等】　経済学の勉強に必要な経済データの収集方法（解説）；Word、Excel、Powerpointの連携（演習）
【事前･事後学習課題】　授業後、課題の提出

第15回　**【授業テーマ】**　総まとめとプレゼンテーション
【内容･方法　等】　全体の総括（解説）；これまでに学んだ知識に基づき、簡単なプレゼンテーションを行う（演習）
【事前･事後学習課題】　授業後、課題の提出

評価方法（基準）

授業での提出課題50％、期末レポート50%の割合で総合的に評価する。ただし、無断欠席が3回以上ある場合には、成績評価できない。

教材等

教科書…杉本くみ子・吉田栄子　『30時間アカデミック　情報リテラシー　Office2010』　実教出版　（1,238円＋税）
参考書…特になし

学生へのメッセージ

経済学を学習するには情報処理の能力が不可欠である。毎回出席してください。疑問点や不明な点は積極的に質問してください。

関連科目

特になし

担当者の研究室等

1号館7階　郭講師室（経済学部）

011-098_160_経済学部-1610_経済学科-01_専門科目_本文.indd　98　2014/08/21　15:11:51

英語Ⅰa
English Ia

近　藤　未　奈（コンドウ　ミナ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	5・6	前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標

近年、企業のグローバル化が進む中、TOEIC（国際コミュニケーション英語能力テスト）の注目度は増しつつあります。この授業では、前期に引き続き、TOEIC Bridgeに対応できる英語力を養成し、将来的なTOEIC受験を視野に入れた総合的な英語の聞き取り力・語彙力・文法力を身につけることを目指します。また、自律的な英語学習習慣を身につけることも目的とします。

授業方法と留意点

教科書を使用し、演習形式で行います。問題を解き、指名して解答を発表してもらいます。発音の練習もおこないます。適宜プリント教材も配布します。（授業計画は若干変更する場合があります）

毎回の小テストは、TOEIC BridgeやTOEIC Test受験に向けての対策も兼ねています。毎週決まった分量の単語・語句を覚え、テストで達成度を確認することにより、全般的な英語力のアップにもつながります。真剣に取り組みましょう。

授業では英和辞書（電子辞書可／高校英語以上に対応できるレベルのもの）も使用するので、教科書と併せて毎回必ず持参すること。教科書と辞書は1回目の授業から使用する予定です。教科書の販売期間中に早めに購入してください。

科目学習の効果（資格）

日常生活やビジネスの場面における、英語を使ったコミュニケーション能力の向上

TOEICや英検などの英語資格試験の得点につながる基礎英語力の向上

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　受講にあたってのオリエンテーション
【内容・方法　等】　受講上の諸注意・授業の進め方や各種テストについての説明
【事前・事後学習課題】　単語小テスト(1)勉強：範囲 0001-0045

第２回　**【授業テーマ】**　天気に関する表現
【内容・方法　等】　リスニング演習・発音練習
【事前・事後学習課題】　授業内容の予習復習
単語小テスト(2)勉強：範囲 0046-0090

第３回　**【授業テーマ】**　天気に関する表現
【内容・方法　等】　文法学習（現在時制・過去時制）・リーディング演習
【事前・事後学習課題】　授業内容の予習復習　単語小テスト(3)勉強：範囲 0091-0135

第４回　**【授業テーマ】**　ミーティング・メッセージに関する表現
【内容・方法　等】　リスニング演習・発音練習
【事前・事後学習課題】　授業内容の予習復習
単語小テスト(4)勉強：範囲 0136-0180

第５回　**【授業テーマ】**　ミーティング・メッセージに関する表現
【内容・方法　等】　文法学習（冠詞・代名詞）・リーディング演習
【事前・事後学習課題】　授業内容の予習復習
単語小テスト(5)勉強：範囲 0181-0225

第６回　**【授業テーマ】**　健康に関する表現
【内容・方法　等】　リスニング演習・発音練習
【事前・事後学習課題】　授業内容の予習復習
単語小テスト(6)勉強：範囲 0226-0270

第７回　**【授業テーマ】**　健康に関する表現
【内容・方法　等】　文法学習（進行形）・リーディング演習
【事前・事後学習課題】　授業内容の予習復習
単語小テスト(7)勉強：範囲 0271-0315

第８回　**【授業テーマ】**　第1回復習テスト（予定）
広告・セールに関する表現
【内容・方法　等】　リスニング演習・発音練習
【事前・事後学習課題】　授業内容の予習復習
単語小テスト(8)勉強：範囲 0316-0360

第９回　**【授業テーマ】**　広告・セールに関する表現
【内容・方法　等】　文法学習（名詞・数詞）・リーディング演習
【事前・事後学習課題】　授業内容の予習復習
単語小テスト(9)勉強：範囲 0361-0405

第10回　**【授業テーマ】**　投資・オフィスの備品に関する表現
【内容・方法　等】　リスニング演習・発音練習
【事前・事後学習課題】　授業内容の予習復習
単語小テスト(10)勉強：範囲 0406-0450

第11回　**【授業テーマ】**　投資・オフィスの備品に関する表現
【内容・方法　等】　文法学習（形容詞・副詞）・リーディング演習
【事前・事後学習課題】　授業内容の予習復習
単語小テスト(11)勉強：範囲 0451-0495

第12回　**【授業テーマ】**　電話メッセージに関する表現
【内容・方法　等】　リスニング演習・発音練習
【事前・事後学習課題】　授業内容の予習復習
単語小テスト(12)勉強：範囲 0496-0523

第13回　**【授業テーマ】**　電話メッセージに関する表現
【内容・方法　等】　文法学習（接続詞・前置詞）・リーディング演習
【事前・事後学習課題】　授業内容の予習復習
統一英語単語テストに向けての勉強

第14回　**【授業テーマ】**　仕事・昇進に関する表現
【内容・方法　等】　リスニング演習・発音練習
【事前・事後学習課題】　授業内容の予習復習
統一英語単語テストに向けての勉強

第15回　**【授業テーマ】**　第2回復習テスト（予定）
仕事・昇進に関する表現
【内容・方法　等】　文法学習（使役動詞・感覚動詞）・リーディング演習
【事前・事後学習課題】　前期学習内容の総復習

評価方法（基準）

・授業への取り組み（発表・予習や復習）… 20%
・小テスト（※ 12回実施予定）… 20%
・復習テスト（※ 2回実施予定）… 30%
・TOEIC Bridge… 20%
・統一英語単語テスト… 10%

以上の達成度を総合評価します。

原則として、4回以上休んだ場合（正式な証明が可能な公休および大学指定の伝染病による欠席は除く）単位が取得できる見込みはありません。

テキスト（教科書）を忘れた場合、また私語などの授業妨害行為、許可のない途中退室などの行為があった場合は、当該の授業を欠席したものとして扱います。

その他の詳細は、第1回目の授業で詳しく説明します。受講予定者は必ず出席してください。

教材等

教科書…『TOEIC Bridgeで学ぶ役立つ英語 (*TOEIC Bridge Lounge*)』　南雲堂（1800円＋税）
【共通テキスト】『学校語彙で学ぶTOEICテスト 単語集 (*The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test*)』成美堂（1700円＋税）

参考書…授業中、適宜紹介します。

学生へのメッセージ

外国語は自分から学ぶ姿勢が重要です。毎回の予習・復習をしっかりおこなってください。また、授業外の場面でも色々な分野での情報収集・知識習得に励んで下さい。間違えることを恐れず、積極的に授業に参加してくれることを期待しています。

関連科目

英語Ib、基礎英語会話aおよび

担当者の研究室等

7号館2階 非常勤講師室

英語Ⅰa
English Ia

岩　永　道　子（イワナガ　ミチコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	3・4	前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標

高校までに学習した英単語と英文法の基本を復習しながら、ユニットごとにTOEICテスト頻出のテーマを学習し、無理なくTOEICテストに慣れ親しむ。副教材の「The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test; WORD BOOK」を併用することでより確実な語彙力を身につけることができる。

授業方法と留意点

毎回初めに単語集からの単語を１０個板書し、小テストを行う。その後テキストの一つの章の前半（リスニングパート）あるいは後半（リーディングパート）の問題演習を行う。リスニングのときは、１回目は各自の答えを記入し、２回目に聞く前にはスクリプトを配布するので、答え合わせも兼ねながら解説をする。

科目学習の効果（資格）

授業に真剣に取り組めば、TOEICや英検など資格試験の得点アップにつながる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　オリエンテーション
【内容・方法　等】　授業内容、授業の進め方、成績評価の説明
テキスト Unit 1 前半
【事前・事後学習課題】　Unit 1 Warm-up & Vocabulary Build-up

第２回　**【授業テーマ】**　Unit 1 後半
【内容・方法　等】　リーディング　と　文法説明
Unit 1 の単語小テスト
【事前・事後学習課題】　Unit 1 Vocabulary Build-up

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 101　14.10.17 2:09:43 PM

単語集の指定された単語
第３回 **【授業テーマ】** Unit 2 前半
【内容・方法　等】 Unit 2　リスニングパート
【事前・事後学習課題】 Unit 2 Warm-up & Vocabulary Build-up
単語集の指定された単語
第４回 **【授業テーマ】** Unit 2 後半
【内容・方法　等】 リーディングと文法説明
Unit 2 の単語小テスト
【事前・事後学習課題】 Unit 2 の　Vocabulary Build-up
単語集の指定された単語
第５回 **【授業テーマ】** （前回に）別途配布したプリントによる、リーディング（1）
【内容・方法　等】 自然科学の内容の英文のパッセージを読む。
【事前・事後学習課題】 プリントは１週前に配布するので、その本文を予習として読んでおくこと。
単語集の指定された単語
第６回 **【授業テーマ】** Unit 3　前半
【内容・方法　等】 リスニング
【事前・事後学習課題】 Unit 3 Warm-up & Vocabulary Build-up
単語集の指定された単語
第７回 **【授業テーマ】** Unit 3 後半
【内容・方法　等】 リーディングと文法説明
Unit 3 の単語小テスト
【事前・事後学習課題】 Unit 3 Vocabulary Buildup
単語集の指定された単語
第８回 **【授業テーマ】** Unit 4 前半
【内容・方法　等】 リスニング
【事前・事後学習課題】 Unit 4 Warm-up & Vocabulary Buil-up
単語集の指定された単語
第９回 **【授業テーマ】** Unit 4 後半
【内容・方法　等】 リーディングと文法説明
Unit 4 の単語小テスト
【事前・事後学習課題】 Unit 4　Vocabulary Build-up
単語集の指定された単語
第10回 **【授業テーマ】** （前回に配布した）プリント教材による、リーディング（2）
【内容・方法　等】 自然科学の内容の英文パッセージを読む。
【事前・事後学習課題】 自然科学の内容の英文パッセージを読む。
単語集の指定された単語
第11回 **【授業テーマ】** Unit 5　前半
【内容・方法　等】 リスニング
【事前・事後学習課題】 Unit 5 Warm-up & Vocabulary Build-up
単語集の指定された単語
第12回 **【授業テーマ】** Unit 5 後半
【内容・方法　等】 リーディングと文法説明
Unit 5 の単語の小テスト
【事前・事後学習課題】 Unit 5 Vocabulary Build-up
単語集の指定された単語
第13回 **【授業テーマ】** Unit 6 前半
【内容・方法　等】 リスニング
【事前・事後学習課題】 Unit 6 Warm-up & Vocabulary Build-up
単語集の指定された単語
第14回 **【授業テーマ】** Unit 6 後半
【内容・方法　等】 リーディングと文法説明
Unit 6 の単語小テスト
【事前・事後学習課題】 Unit 6 Vocabulary Build-up
単語集の指定された単語
第15回 **【授業テーマ】** 前期の総括
【内容・方法　等】 前期末まとめテストと解説
【事前・事後学習課題】 前期学習事項

評価方法（基準）
前期末まとめテスト50%、小テスト20%、共通試験30%（TOEIC Bridge20%、統一英語単語テスト10%）で、総合的に評価します。

教材等
教科書…"Welcome to the TOEIC Test" 北原良夫著、朝日出版、（￥1800プラス税）
"西谷恒志著　『The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test; Word Book（学校語彙で学ぶTOEICテスト【単語集】）』成美堂（￥1,700＋税）"
参考書…英和辞書

学生へのメッセージ
単語集の単語は毎回、テキストの章のはじめ（リーディング、リスニングとも）の
単語は1章が終わったら小テストする。語彙力の強化はＴＯＥＩＣの得点アップにつながる。

関連科目
TOEIC関連科目

担当者の研究室等
７号館２階　非常勤講師室

備考
積極的に授業に参加して下さい。

英語Ⅰa
English Ia

岡　　あゆみ（オカ　アユミ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	1・2	前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
この授業では、英語基礎力の修得を目標とし、特に、単語、熟語、構文、文法に関する知識、読解力、聴解力を養う。また、分量が多いTOEIC Testをできるだけストレスを感じずに受験できるような（もしくは長時間英語に触れる状況においてもストレスレスでいれるような）英語に対する耐性も身につける。

授業方法と留意点
教科書は2冊あり、1冊はTOEICテストを受験する学生を対象に作られたもの（「TOEICテストへのファーストステップ」）を、もう1冊は単語集（「学校語彙で学ぶTOEICテスト［単語集］」）を使用する。また、補助プリントも使用する。
基本的に2回の授業で「TOEICテストへのファーストステップ」の1課分を進む。各回の授業の冒頭では、「学校語彙で学ぶTOEICテスト［単語集］」を使用した単語テストも行う。また、授業の間や終了前には質疑応答時間を設けるので積極的に質問をしてほしい。
授業計画に沿った円滑な進行を実現するため，必ず予習した上で授業に臨んでほしい。具体的な復習・予習の内容については毎回の授業時に通知する。
授業には辞書も持参すること。

科目学習の効果（資格）
TOEICテストでのスコアアップ。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 **【授業テーマ】** オリエンテーション、Ｕｎｉｔ１ 交通と情報案内
【内容・方法　等】 オリエンテーション、単語・熟語と構文の練習、リスニング
【事前・事後学習課題】 事後学習・・・Unit1の復習
第２回 **【授業テーマ】** 単語テスト、Unit1 交通と情報案内
【内容・方法　等】 単語テスト（番号1-38）、リスニング
【事前・事後学習課題】 事前学習・・・単語集の番号1-38を覚える。Unit1の予習。
事後学習・・・Unit1の復習
第３回 **【授業テーマ】** 単語テスト、Unit1　交通と情報案内
【内容・方法　等】 単語テスト（番号39-76）、文法解説、リーディング
【事前・事後学習課題】 事前学習・・・単語集の番号39-76を覚える。Unit1の予習。
事後学習・・・Unit1の復習
第４回 **【授業テーマ】** 単語テスト、Unit2 指示と説明
【内容・方法　等】 単語テスト（番号77-114）、単語・熟語と構文の練習、リスニング
【事前・事後学習課題】 事前学習・・・単語集の番号77-114を覚える。Unit2の予習。
事後学習・・・Unit2の復習
第５回 **【授業テーマ】** 単語テスト、Unit2 指示と説明
【内容・方法　等】 単語テスト（番号115-152, 153-190）、文法解説、リーディング
【事前・事後学習課題】 事前学習・・・単語集の番号115-152, 153-190)を覚える。Unit2の予習。
事後学習・・・Unit2の復習
第６回 **【授業テーマ】** 単語テスト、Unit3 飲食
【内容・方法　等】 単語テスト（番号191-228）、単語・熟語と構文の練習、リスニング
【事前・事後学習課題】 事前学習・・・単語集の番号191-228を覚える。Unit3の予習。
事後学習・・・Unit3の復習
第７回 **【授業テーマ】** 単語テスト、Unit3 飲食
【内容・方法　等】 単語テスト（番号229-266）、文法解説、リーディング
【事前・事後学習課題】 事前学習・・・単語集の番号229-266を覚える。Unit3の予習。
事後学習・・・Unit3の復習
第８回 **【授業テーマ】** 中間試験、総括
【内容・方法　等】 試験と振り返り
【事前・事後学習課題】 事前学習・・・Unit1～3の復習。
事後学習・・・Unit1～3の復習
第９回 **【授業テーマ】** 単語テスト、Unit4 ビジネス
【内容・方法　等】 単語テスト（番号267-304, 305-342）、単語・

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　102　14.10.17　2:09:43 PM

熟語と構文の練習、リスニング
【事前・事後学習課題】 事前学習・・・単語集の番号267-304, 305-342を覚える。Unit4の予習。
事後学習・・・Unit4の復習
第10回 【授業テーマ】 単語テスト、Unit4 ビジネス
【内容・方法 等】 単語テスト（番号343-380, 381-418）、文法解説、リーディング
【事前・事後学習課題】 事前学習・・・単語集の番号343-380, 381-418を覚える。Unit4の予習。
事後学習・・・Unit4の復習
第11回 【授業テーマ】 単語テスト、Unit5 通信・コミュニケーション
【内容・方法 等】 単語テスト（番号419-456, 457-494）、単語・熟語と構文の練習、リスニング
【事前・事後学習課題】 事前学習・・・単語集の番号419-456, 457-494を覚える。Unit5の予習。
事後学習・・・Unit5の復習
第12回 【授業テーマ】 単語テスト、Unit5 通信・コミュニケーション
【内容・方法 等】 単語テスト（番号495-523）、文法解説、リーディング
【事前・事後学習課題】 事前学習・・・単語集の番号495-523を覚える。Unit5の予習。
事後学習・・・Unit5の復習
第13回 【授業テーマ】 Unit6 社交
【内容・方法 等】 単語・熟語と構文の練習、リスニング
【事前・事後学習課題】 事前学習・・・Unit6の予習。
事後学習・・・Unit6の復習
第14回 【授業テーマ】 Unit6 社交
【内容・方法 等】 文法解説、リーディング
【事前・事後学習課題】 事前学習・・・Unit6の予習。
事後学習・・・Unit6の復習
第15回 【授業テーマ】 総括
【内容・方法 等】 試験と振返り
【事前・事後学習課題】 事前学習・・・Ｕｎｉｔ４～6の復習

評価方法（基準）
下記の評価項目を総合して最終的な成績を算出する。
TOEIC bridge・・・20点
統一英語単語テスト・・・10点
単語テスト・・・20点
中間試験・・・25点
期末試験・・・25点
成績評価に関するその他の詳細については第1回の授業で解説する。

教材等
教科書…北山長貴、Bill Benfield「TOEICテストへのファーストステップ」(2000円+税)、西谷恒志「学校語彙で学ぶTOEICテスト［単語集］」(1700円+税)
参考書…特になし

学生へのメッセージ
積極的な授業態度を期待します。
効率的な単語学習のためにe ラーニング教材「リンガポルタ」や単語帳の音声データを使用することをお薦めします。

関連科目
他の英語科目

担当者の研究室等
7号館2階（非常勤講師室）

英語Ⅰa
English Ia

ジェーン　パーメンター

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	１３・１４	前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
将来、英語を用いたコミュニケーションの場面で対処出来るように、総合的な英語力を向上させることを目的とします。そのために、ビジネス界で英語力を測る物差しとされるTOEICテスト問題をとおして、英語の語彙、表現の知識を増やし、英語の音声に慣れることを目指します。

授業方法と留意点
教科書を使用し、演習形式で行います。出来るだけ、毎回全員を指名するので、予習をしておくことが必要です。またTOEICテスト等の受験対策のため、毎回の単語テスト、小テストを実施します。

科目学習の効果（資格）
ＴＯＥＩＣテスト等のスコアアップ

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 オリエンテーション
【内容・方法 等】 授業・評価方法等の説明
【事前・事後学習課題】 教科書全体に目を通しておくこと
第２回 【授業テーマ】 Unit 1 Events
【内容・方法 等】 単語テスト
教科書の練習問題
【事前・事後学習課題】 単語学習範囲：1-30
教科書の予習、復習
第３回 【授業テーマ】 Unit 1 Events
【内容・方法 等】 単語テスト
教科書の練習問題
【事前・事後学習課題】 単語学習範囲：31-60
教科書の予習、復習
第４回 【授業テーマ】 Unit 2 Eating Out
【内容・方法 等】 単語テスト
テキストの練習問題
【事前・事後学習課題】 単語学習範囲：61-90
教科書の復習
第５回 【授業テーマ】 Unit 2 Eating Out
【内容・方法 等】 単語テスト
教科書の練習問題
【事前・事後学習課題】 単語学習範囲：91-120
教科書の予習、復習
第６回 【授業テーマ】 Unit 3 Shopping
【内容・方法 等】 単語テスト
教科書の練習問題
【事前・事後学習課題】 単語学習範囲：121-150
教科書の予習、復習
第７回 【授業テーマ】 Unit 3 Shopping
【内容・方法 等】 単語テスト
教科書の練習問題
【事前・事後学習課題】 単語学習範囲：151-180
教科書の予習、復習
第８回 【授業テーマ】 Unit 4 Housing
【内容・方法 等】 単語テスト
教科書の練習問題
【事前・事後学習課題】 単語学習範囲：181-210
教科書の復習
第９回 【授業テーマ】 Unit 4 Housing
【内容・方法 等】 単語テスト
教科書の練習問題
【事前・事後学習課題】 単語学習範囲：211-240
教科書の予習、復習
第10回 【授業テーマ】 Unit 5 Employment
【内容・方法 等】 単語テスト
教科書の練習問題
【事前・事後学習課題】 単語学習範囲：241-270
教科書の予習、復習
第11回 【授業テーマ】 Unit 5 Employment
【内容・方法 等】 単語テスト
教科書の練習問題
【事前・事後学習課題】 単語学習範囲：271-300
教科書の予習、復習
第12回 【授業テーマ】 Unit 6 Personnel
【内容・方法 等】 単語テスト
教科書の練習問題
【事前・事後学習課題】 単語学習範囲：1-300
教科書の予習、復習
第13回 【授業テーマ】 Unit 6 Personnel
【内容・方法 等】 単語テスト
教科書の練習問題
【事前・事後学習課題】 指示された単語学習
教科書の予習、復習
第14回 【授業テーマ】 Unit 7 Office
【内容・方法 等】 単語テスト
教科書の練習問題
【事前・事後学習課題】 指示された単語学習
教科書の予習、復習
第15回 【授業テーマ】 Unit 7 Office
【内容・方法 等】 単語テスト
教科書の練習問題
【事前・事後学習課題】 指示された単語学習
教科書の予習、復習

評価方法（基準）
TOEIC Bridge テスト20%, 統一英語単語テスト10%, 平常点（授業態度、小テスト、課題等）35%, 定期試験35% とし、総合的に判断します。

教材等
教科書…「Get Real 1 New Ed. Student Book」マクミラン・ランゲージハウス ISBN-10: 4777361519 (予価 2500円 + 税)
「The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test」成美堂 (1700円 + 税)
参考書…「Get Real 1 New Ed. Work Book」マクミラン・ランゲージハウス ISBN-10: 4777361551

学生へのメッセージ

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 103 14.10.17 2:09:43 PM

単位取得のためには4/5の出席が必要。（遅刻は2回で欠席扱いとする）
辞書を持参すること
英語は毎日の積み重ねが大切です。あきらめないで、取り組みましょう。

関連科目
他の英語科目全般

担当者の研究室等
７号館２階　非常勤講師室

英語Ⅰa
English Ia

松木園　久　子（マツキゾノ　ヒサコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	１５・１６	前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
高校までに学習した内容を復習すると同時に、さらなる基礎英語力の修得を行う。教科書はTOEICテストに準じた形式の問題を含んでいるので、TOEIC bridge、TOEICテストに慣れ親しむことができるだろう。技能面では、特に読解力、聴解力の向上に力を入れる。加えて、語彙力については補助テキストを用い、授業時間内に学習、単語小テストを行う。

授業方法と留意点
１回の授業で、教科書の１課分を学習する。予習を指示した箇所は、必ず辞書を引いて、問題を解いておくこと。授業では、文法の解説、重要な単語・熟語の指摘、間違えやすいパターンを解説する。各自で自分の苦手な箇所を見つけ出し、ノートを取るなど、積極的に弱点克服に努めること。必要に応じてプリント等（教員から配布）も使用する。毎回の授業時間内(終了前)に質問時間をとるので、積極的に活用してほしい。授業の前後には、必ず予習、復習することが必要である。
理解度を確認するために、学期中に小テストを2回行う。ほぼ毎回授業の冒頭で、単語小テストも行う。授業にはできるだけ辞書を持参すること。

科目学習の効果（資格）
文章を明確に読む読解力と、短い文を聞き取る聴解力を向上させる。
TOEIC bridge、TOEICテストに慣れ親しむ。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　ガイダンス
【内容・方法　等】　授業の進め方、予習・復習の内容、成績の基準、受講にあたっての心構えまた教科書の構成などについて説明する。簡単なTOEICの模擬テストを行う。
【事前・事後学習課題】　教科書Unit 1の予習。

第２回　**【授業テーマ】**　Unit 1
【内容・方法　等】　リスニング：写真問題(人物＋物・場所)の解き方①
文法：代名詞
【事前・事後学習課題】　教科書Unit 1の復習およびUnit 2の予習。

第３回　**【授業テーマ】**　Unit 2
【内容・方法　等】　リスニング：写真問題(人物＋物・場所)の解き方②
文法：時制、動詞の語法
【事前・事後学習課題】　教科書Unit 2の復習およびUnit 3の予習。

第４回　**【授業テーマ】**　Unit 3
【内容・方法　等】　リスニング：写真問題(物・風景)の解き方
文法：前置詞、数量形容詞
【事前・事後学習課題】　教科書Unit 3の復習およびUnit 4の予習。

第５回　**【授業テーマ】**　Unit 4
【内容・方法　等】　リスニング：応答問題(提案、依頼)の解き方
文法：接尾辞と品詞、分詞
【事前・事後学習課題】　教科書Unit 4の復習およびUnit 5の予習。

第６回　**【授業テーマ】**　Unit 5
【内容・方法　等】　リスニング：応答問題(時間、頻度、数量)の解き方
語彙：ビジネス関連、人／国・物の呼称
【事前・事後学習課題】　教科書Unit 5の復習およびUnit 6の予習。

第７回　**【授業テーマ】**　Unit 6
【内容・方法　等】　リスニング：応答問題(判断／評価、予定)の解き方
語彙：日常的な経済活動、数量、基準
【事前・事後学習課題】　教科書Unit 1～6までの復習。

第８回　**【授業テーマ】**　小テストおよび短いリーディング
【内容・方法　等】　Unit 1～6までの内容について小テストを行う。その後短い読み物(教員からプリントを配布)を用いて、リーディングの練習を行う。
【事前・事後学習課題】　教科書Unit7の予習。

第９回　**【授業テーマ】**　Unit 7
【内容・方法　等】　リスニング：応答問題(経験／完了)の解き方
語彙：意志／考え、行動／移動
【事前・事後学習課題】　教科書Unit 7の復習およびUnit 8の予習。

第10回　**【授業テーマ】**　Unit 8
【内容・方法　等】　リスニング：応答問題(位置、方法、原因)の解き方
語彙：賛成／反対、知覚／表現
【事前・事後学習課題】　教科書Unit 8の復習およびUnit 9の予習。

第11回　**【授業テーマ】**　Unit 9
【内容・方法　等】　リスニング：応答問題(確認、情報)の解き方
語彙：意志／予定、移動／変化、所有／出現
【事前・事後学習課題】　教科書Unit 9の復習およびUnit 10の予習。

第12回　**【授業テーマ】**　Unit 10
【内容・方法　等】　リスニング：会話問題(話者の職業・職場／所属)の解き方
語彙：形容詞、副詞
【事前・事後学習課題】　教科書Unit 10の復習およびUnit 11の予習。

第13回　**【授業テーマ】**　Unit 11
【内容・方法　等】　リスニング：会話問題(原因／理由、目的)の解き方
語彙：動詞
【事前・事後学習課題】　教科書Unit 11の復習およびUnit 12の予習。

第14回　**【授業テーマ】**　Unit 12
【内容・方法　等】　リスニング：会話問題(時、場所)の解き方
語彙：名詞
【事前・事後学習課題】　教科書Unit 7～12までの復習。

第15回　**【授業テーマ】**　小テストおよび短いリーディング
【内容・方法　等】　Unit 7～12までの内容について小テストを行う。その後短い読み物(教員からプリントを配布)を用いて、リーディングの練習を行う。
【事前・事後学習課題】　前期で学んだ文法事項、TOEICのポイントを復習。

評価方法（基準）
出席は毎回とり、4回以上欠席した場合は単位を認定しない。教科書に関して各学期中に合計2回の小テストを行い、定期試験は実施しない。成績は、TOEIC bridge (20％)、統一英語単語テスト(10％)、予習状況を含む平常点(30％)、小テスト(40％)、で評価する。

教材等
教科書…教科書：吉塚弘、「The TOEIC Test Practice with Core Vocabulary BOOK 1　学校語彙で学ぶTOEICテストBOOK1」(￥2,000+税)
補助テキスト：「The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test; Word Book」（￥1,700+税）
参考書…特になし

学生へのメッセージ
この授業はTOEIC形式の問題を中心に行いますが、あくまで基礎力の修得を重視します。それは、新聞・雑誌・論文・文学などすべての英語の基礎となるものです。しっかり身につけましょう。受け身ではなく、各自が積極的に取り組んでくれることを期待しています。

関連科目
英語I

担当者の研究室等
7号館2階 非常勤講師室

備考
なし

英語Ⅰa
English Ia

近　藤　未　奈（コンドウ　ミナ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	7・8	前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
近年、企業のグローバル化が進む中、TOEIC（国際コミュニケーション英語能力テスト）の注目度は増しつつあります。この授業では、TOEIC Bridgeに対応できる英語力を養成し、将来的

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　104　14.10.17　2:09:43 PM

なTOEIC受験を視野に入れた総合的な英語の聞き取り力・語彙力・文法力を身につけることを目指します。また、自律的な英語学習習慣を身につけることも目的とします。

授業方法と留意点

教科書を使用し、演習形式で行います。問題を解き、指名して解答を発表してもらいます。発音の練習もおこないます。適宜プリント教材も配布します。(授業計画は若干変更する場合があります)

毎回の小テストは、TOEIC BridgeやTOEIC Test受験に向けての対策も兼ねています。毎週決まった分量の単語・語句を覚え、テストで達成度を確認することにより、全般的な英語力のアップにもつながります。真剣に取り組みましょう。

授業では英和辞書(電子辞書可/高校英語以上に対応できるレベルのもの)も使用するので、教科書と併せて毎回必ず持参すること。教科書と辞書は1回目の授業から使用する予定です。教科書の販売期間中に早めに購入してください。

科目学習の効果(資格)

日常生活やビジネスの場面における、英語を使ったコミュニケーション能力の向上

TOEICや英検などの英語資格試験の得点につながる基礎英語力の向上

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第1回 **【授業テーマ】** 受講にあたってのオリエンテーション
【内容・方法 等】 受講上の諸注意・授業の進め方や各種テストについての説明
【事前・事後学習課題】 単語小テスト(1)勉強:範囲 0001-0045

第2回 **【授業テーマ】** 身の回りの物・場所の名称
【内容・方法 等】 リスニング演習・発音練習
【事前・事後学習課題】 授業内容の予習復習
単語小テスト(2)勉強:範囲 0046-0090

第3回 **【授業テーマ】** 同一品詞の語彙問題(動詞)
【内容・方法 等】 文法項目の確認・リーディング演習
【事前・事後学習課題】 授業内容の予習復習
単語小テスト(3)勉強:範囲 0091-0135

第4回 **【授業テーマ】** wh疑問文への応答
【内容・方法 等】 リスニング演習・発音練習
【事前・事後学習課題】 授業内容の予習復習
単語小テスト(4)勉強:範囲 0136-0180

第5回 **【授業テーマ】** トピック(話題)の類推
【内容・方法 等】 文法項目の確認・リーディング演習
【事前・事後学習課題】 授業内容の予習復習
単語小テスト(5)勉強:範囲 0181-0225

第6回 **【授業テーマ】** 語句からの状況判断 (1)
【内容・方法 等】 リスニング演習・発音練習
【事前・事後学習課題】 授業内容の予習復習
単語小テスト(6)勉強:範囲 0226-0270

第7回 **【授業テーマ】** 派生語(動詞・形容詞・名詞)
【内容・方法 等】 文法項目の確認・リーディング演習
【事前・事後学習課題】 授業内容の予習復習
単語小テスト(7)勉強:範囲 0271-0315

第8回 **【授業テーマ】** 第1回復習テスト(予定)
yes/no疑問文への応答
【内容・方法 等】 リスニング演習・発音練習
【事前・事後学習課題】 授業内容の予習復習
単語小テスト(8)勉強:範囲 0316-0360

第9回 **【授業テーマ】** 同一品詞の語彙問題(名詞)
【内容・方法 等】 文法項目の確認・リーディング演習
【事前・事後学習課題】 授業内容の予習復習
単語小テスト(9)勉強:範囲 0361-0405

第10回 **【授業テーマ】** 人物の動作表現
【内容・方法 等】 リスニング演習・発音練習
【事前・事後学習課題】 授業内容の予習復習
単語小テスト(10)勉強:範囲 0406-0450

第11回 **【授業テーマ】** スキャニング (1)
【内容・方法 等】 文法項目の確認・リーディング演習
【事前・事後学習課題】 授業内容の予習復習
単語小テスト(11)勉強:範囲 0451-0495

第12回 **【授業テーマ】** 会話表現からの状況判断 (1)
【内容・方法 等】 リスニング演習・発音練習
【事前・事後学習課題】 授業内容の予習復習
単語小テスト(12)勉強:範囲 0496-0523

第13回 **【授業テーマ】** 正しい語形の選択(動詞)
【内容・方法 等】 文法項目の確認・リーディング演習
【事前・事後学習課題】 授業内容の予習復習
統一英語単語テストに向けての勉強

第14回 **【授業テーマ】** 選択・付加疑問文への応答
【内容・方法 等】 リスニング演習・発音練習
【事前・事後学習課題】 授業内容の予習復習
統一英語単語テストに向けての勉強

第15回 **【授業テーマ】** 第2回復習テスト(予定)
同一品詞の語彙問題(形容詞・副詞)
【内容・方法 等】 文法項目の確認・リーディング演習
【事前・事後学習課題】 前期学習内容の総復習

評価方法(基準)

・授業への取り組み(発表・予習や復習)… 20%
・小テスト(※ 12回実施予定)… 20%
・復習テスト(※ 2回実施予定)… 30%
・TOEIC Bridge… 20%
・統一英語単語テスト… 10%

以上の達成度を総合評価します。

原則として、4回以上休んだ場合(正式な証明が可能な公休および大学指定の伝染病による欠席は除く)単位が取得できる見込みはありません。

テキスト(教科書)を忘れた場合、また私語などの授業妨害行為、許可のない途中退室などの行為があった場合は、当該の授業を欠席したものとして扱います。

その他の詳細は、第1回目の授業で詳しく説明します。受講予定者は必ず出席してください。

教材等

教科書…『TOEIC Bridgeで学ぶ大学基礎英語 (*TOEIC Bridge: Training Tips*)』南雲堂(1700円+税)
【共通テキスト】『学校語彙で学ぶTOEICテスト 単語集 (*The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test*)』成美堂(1700円+税)

参考書…授業中、適宜紹介します。

学生へのメッセージ

外国語は自分から学ぶ姿勢が重要です。毎回の予習・復習をしっかりおこなってください。また、授業外の場面でも色々な分野での情報収集・知識習得に励んで下さい。間違えることを恐れず、積極的に授業に参加してくれることを期待しています。

関連科目

英語Ib、基礎英語会話aおよび

担当者の研究室等

7号館2階 非常勤講師室

英語Ⅰa
English Ia

齋 藤 安以子(サイトウ アイコ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	11・12	前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標

本クラスは、TOEIC Bridge 及び TOEIC の受験を念頭に置き、そのために必要な語彙力の強化と基本文法事項の定着を柱に、リスニング・リーディングの基礎を養うことを目標とする。授業では、TOEIC Bridge やTOEIC 形式の問題に取り組みながら、ディクテーションなどの方法も利用して英語力の向上を図り、基本的な設問に関しては確実に得点できるようになることを目指す。

授業方法と留意点

授業は、小テスト(単語を書く・前回の教材を暗唱する・読むなど)と、教科書の問題演習、その週のニュースなどを扱う。

毎回の授業には、教科書と英和辞典(電子辞書可)を必ず持って来ること。

科目学習の効果(資格)

・TOEIC Bridge 及び TOEIC スコアアップのための基礎学習
・実際に基礎的な構文を駆使して、自分が伝えたい内容を英語で伝えられるようになる授業は、小テスト、教科書の問題演習(リスニング→文法・リーディング)という順序で進める。毎回の授業には、教科書と英和辞典(電子辞書可)を必ず持って来ること。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第1回 **【授業テーマ】** オリエンテーション
【内容・方法 等】 授業の進め方、評価方法などの説明
【事前・事後学習課題】 -------

第2回 **【授業テーマ】** 写真描写問題のしくみ(1)
【内容・方法 等】 小テスト、リスニング・文法の基本学習
【事前・事後学習課題】 指定された箇所の予習、小テストの準備 単語集:0001-0030

第3回 **【授業テーマ】** 写真描写問題のしくみ(2)
【内容・方法 等】 小テスト、リスニング・文法の TOEIC Bridge 実践学習
【事前・事後学習課題】 指定された箇所の予習、小テストの準備 単語集:0031-0060

第4回 **【授業テーマ】** Yes/No 疑問文と WH 疑問文
【内容・方法 等】 小テスト、リスニング・リーディングの基本学習
【事前・事後学習課題】 指定された箇所の予習、小テストの準備 単語集:0061-0090

第5回 **【授業テーマ】** 否定疑問文と付加疑問文
【内容・方法 等】 小テスト、リスニング・リーディングの TOEIC Bridge 実践学習
【事前・事後学習課題】 指定された箇所の予習、小テストの準備 単語集:0091-0120

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 105 14.10.17 2:09:43 PM

第６回　【授業テーマ】 会話文の実際
【内容・方法　等】 小テスト、リスニング・文法の基本学習
【事前・事後学習課題】 指定された箇所の予習、小テストの準備　単語集：0121-0150
第７回　【授業テーマ】 映画の中からフィクションの会話を聞き取る
【内容・方法　等】 小テスト、リスニング・文法の TOEIC Bridge 実践学習
【事前・事後学習課題】 指定された箇所の予習、小テストの準備　単語集：0151-0180
第８回　【授業テーマ】 TOEIC　Bridge　形式の模擬テスト
【内容・方法　等】 模擬テストと答え合わせ。問題のしくみを考える。
【事前・事後学習課題】 指定された箇所の予習、小テストの準備　単語集：0181-0210
第９回　【授業テーマ】 英語の名詞句のしくみ
【内容・方法　等】 小テスト、リスニング・文法の TOEIC Bridge 実践学習
【事前・事後学習課題】 指定された箇所の予習、小テストの準備　単語集：0211-240
第10回　【授業テーマ】 時制のいろいろ
【内容・方法　等】 小テスト、リスニング・リーディングの基本学習
【事前・事後学習課題】 指定された箇所の予習、小テストの準備　単語集：0241-0270
第11回　【授業テーマ】 この英文アナウンス・告知の目的は何か
【内容・方法　等】 小テスト、リスニング・リーディングの TOEIC Bridge 実践学習
【事前・事後学習課題】 指定された箇所の予習、小テストの準備　単語集：0271-0300
第12回　【授業テーマ】 英語の手紙・メールの形式
【内容・方法　等】 リスニング・文法の基本学習
【事前・事後学習課題】 指定された箇所の予習
第13回　【授業テーマ】 日本語になくて英語にある文法要素とは
【内容・方法　等】 リスニング・文法の TOEIC Bridge 実践学習
【事前・事後学習課題】 指定された箇所の予習
第14回　【授業テーマ】 自分でTOEIC　Bridge形式の問題を作ってみよう
【内容・方法　等】 作文・音読
【事前・事後学習課題】 指定された箇所の予習
第15回　【授業テーマ】 第2回から第14回のまとめ
【内容・方法　等】 前期授業の総合復習、補充教材による TOEIC Bridge & TOEIC 問題演習
【事前・事後学習課題】 指定された箇所の予習

評価方法（基準）
共通試験　３０％（TOEIC Bridge：20％、統一英語単語テスト：10％）、
授業中の課題　２０％
定期試験　５０％

教材等
教科書…・『TOEICBridge　公式ワークブック』ISBN: 978-4-906033-39-3
・クラスの進度に合わせたプリント教材を配布
・西谷恒志『The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test: Word Book（学校語彙で学ぶTOEICテスト【単語集】）』成美堂（1,700円＋税）
参考書…英和辞典を毎回使います。

学生へのメッセージ
毎日の食事が明日の身体をつくるように、
毎日の学習が明日の頭脳をつくります。
おもしろい情報を英語で取り入れて、自分からもニュースや発見を伝えられるようになりましょう。

関連科目
英語Ib及びその他英語科目全般

担当者の研究室等
７号館４階（齋藤研究室）

英語Ⅰa
English Ia

曽　我　直　隆（ソガ　ナオタカ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	９・１０	前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
・　英語を「勘で」理解するのではなく、構文を把握して理解できるようになろう
・　大学生にふさわしい教養を身につけよう

授業方法と留意点
授業方法
・　CALL教室でのパソコンを使った授業
留意点
・　辞書を持ってくること。
・　毎回の授業初めにQuiz（小テスト）を実施する。遅刻すると受けられなくなるので、注意すること。

科目学習の効果（資格）
・　英語の構文をとらえられるようになる
・　TOEICの問題形式に慣れる
・　メディアリテラシーを身につけ、ものごとを多角的に見られるようになる

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】 オリエンテーション
【内容・方法　等】 授業の概要説明
【事前・事後学習課題】 授業内で指示
第２回　【授業テーマ】 多読学習法
【内容・方法　等】 Quiz01
Graded Readersを使った多読学習法を体験
【事前・事後学習課題】 授業内で指示
第３回　【授業テーマ】 Unit 1 part I
【内容・方法　等】 Quiz02
基礎演習
カタカナ英語でも通じる発音方法
【事前・事後学習課題】 授業内で指示
第４回　【授業テーマ】 Unit 1 part II
【内容・方法　等】 Quiz03
応用演習
【事前・事後学習課題】 授業内で指示
第５回　【授業テーマ】 Unit 2 part I
【内容・方法　等】 Quiz04
基礎演習
【事前・事後学習課題】 授業内で指示
第６回　【授業テーマ】 Unit 2 part II
【内容・方法　等】 Quiz05
応用演習
【事前・事後学習課題】 授業内で指示
第７回　【授業テーマ】 Unit 3 part I
【内容・方法　等】 Quiz06
基礎演習
【事前・事後学習課題】 授業内で指示
第８回　【授業テーマ】 Unit 3 part II
【内容・方法　等】 Quiz07
応用演習
【事前・事後学習課題】 授業内で指示
第９回　【授業テーマ】 Unit 4 part I
【内容・方法　等】 Quiz08
基礎演習
【事前・事後学習課題】 授業内で指示
第10回　【授業テーマ】 Unit 4 part II
【内容・方法　等】 Quiz09
応用演習
【事前・事後学習課題】 授業内で指示
第11回　【授業テーマ】 Unit 5 part I
【内容・方法　等】 Quiz10
基礎演習
【事前・事後学習課題】 授業内で指示
第12回　【授業テーマ】 Unit 5 part II
【内容・方法　等】 Quiz11
応用演習
【事前・事後学習課題】 授業内で指示
第13回　【授業テーマ】 Unit 6 part I
【内容・方法　等】 Quiz12
基礎演習
【事前・事後学習課題】 授業内で指示
第14回　【授業テーマ】 Unit 6 part II
【内容・方法　等】 Quiz13
応用演習
【事前・事後学習課題】 授業内で指示
第15回　【授業テーマ】 総復習
【内容・方法　等】 実力チェック
【事前・事後学習課題】 授業内で指示

評価方法（基準）
・　Quiz（毎回の小テスト）：　30％
・　課題提出：　10％
・　実力チェック：　30％
なお、多読マラソンへの参加（任意）をボーナス点とし、実力チェックの得点に加算する（詳細は初回授業で）。
・　TOEIC Bridge：　20％
・　統一英語単語テスト：　10％

教材等
教科書…・『Network Starter Student Book（ISBN: 978-0-19-467157-6）』オックスフォード大学出版局（通常価格2300円程度）
・『学校語彙で学ぶTOEICテスト（単語集）』成美堂（1,700円＋税）

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　106　14.10.17　2:09:44 PM

参考書…授業内で指示

学生へのメッセージ

皆さんには、在学中にひとりで外国を旅してくることを勧めます。旅行会社のツアーではなく、すべて自分で計画して手配する個人旅行です。
若者の旅行者が集まる安宿が、どこの国に行ってもあります。そこに泊まって、いろいろな国の人と英語でコミュニケーションしてみましょう。
今のあなたの英語力でも大丈夫。
インド英語、中国英語、ヒスパニック英語… いろいろな英語に触れれば、自分のジャパニーズ イングリッシュでも臆せず使えるようになります。
海外一人旅は、自分のことや日本のことを見つめ直す機会にもなるでしょう。
帰国する頃には、ひとまわり大きくなった自分に気づくかもしれません。
時間と体力と柔軟な心のある学生時代こそ、旅をする絶好のチャンスです。
お金もそんなに要りません。バイトで十分貯められます。
英語もなんとかなるでしょう。大学での授業を、ぜひ役立ててください。

関連科目

特になし

担当者の研究室等

７号館２階　非常勤講師室

備考

・辞書について
中級（TOEIC750～850点程度）になるまでは、紙の辞書を薦める。電子辞書を使うなら、ディスプレイの大きなもの（＝表示される情報量の多いもの）を。携帯端末の辞書アプリ等は、上級者以外には薦めない。
・資格試験（TOEICなど）について
資格試験は語学習得のための手段であり、目的ではない。目的は「英語が使えるようになる」こと。小手先の受験テクニックに走らず、力をつけるための本道を進もう。

英語Ⅰb
English I

近　藤　未　奈（コンドウ　ミナ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	5・6	後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標

近年、企業のグローバル化が進む中、TOEIC（国際コミュニケーション英語能力テスト）の注目度は増しつつあります。この授業では、前期に引き続き、TOEIC Bridgeに対応できる英語力を養成し、将来的なTOEIC受験を視野に入れた総合的な英語の聞き取り力・語彙力・文法力を身につけることを目指します。また、自律的な英語学習習慣を身につけることも目的とします。

授業方法と留意点

教科書を使用し、演習形式で行います。問題を解き、指名して解答を発表してもらいます。発音の練習もおこないます。適宜プリント教材も配布します。（授業計画は若干変更する場合があります）
毎回の小テストは、TOEIC受験に向けての対策も兼ねています。毎週決まった分量の単語・語句を覚え、テストで達成度を確認することにより、全般的な英語力のアップにもつながります。真剣に取り組みましょう。
授業では英和辞書（電子辞書可／高校英語以上に対応できるレベルのもの）も使用するので、教科書と併せて毎回必ず持参すること。前期で使用した教科書を引き続き使います。

科目学習の効果（資格）

日常生活やビジネスの場面における、英語を使ったコミュニケーション能力の向上
TOEICや英検などの英語資格試験の得点につながる基礎英語力の向上

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　受講にあたってのオリエンテーション
【内容・方法　等】　受講上の諸注意・授業の進め方や各種テストについての説明
【事前・事後学習課題】　単語小テスト(1)勉強：範囲 0524-0555

第２回　**【授業テーマ】**　フライト・旅行に関する表現
【内容・方法　等】　リスニング演習・発音練習
【事前・事後学習課題】　授業内容の予習復習
単語小テスト(2)勉強：　範囲 0556-0590

第３回　**【授業テーマ】**　フライト・旅行に関する表現
【内容・方法　等】　文法学習（未来時制）・リーディング演習
【事前・事後学習課題】　授業内容の予習復習
単語小テスト(3)勉強：　範囲 0591-0625

第４回　**【授業テーマ】**　住居に関する表現
【内容・方法　等】　リスニング演習・発音練習
【事前・事後学習課題】　授業内容の予習復習
単語小テスト(4)勉強：範囲 0626-0660

第５回　**【授業テーマ】**　住居に関する表現
【内容・方法　等】　文法学習（比較）・リーディング演習
【事前・事後学習課題】　授業内容の予習復習
単語小テスト(5)勉強：範囲 0661-0695

第６回　**【授業テーマ】**　新製品・電化製品に関する表現
【内容・方法　等】　リスニング演習・発音練習
【事前・事後学習課題】　授業内容の予習復習
単語小テスト(6)勉強：範囲 0696-0730

第７回　**【授業テーマ】**　新製品・電化製品に関する表現
【内容・方法　等】　文法学習（不定詞・動名詞）・リーディング演習
【事前・事後学習課題】　授業内容の予習復習
単語小テスト(7)勉強：範囲 0731-0765

第８回　**【授業テーマ】**　第1回復習テスト（予定）
メディアに関する表現
【内容・方法　等】　リスニング演習・発音練習
【事前・事後学習課題】　授業内容の予習復習
単語小テスト(8)勉強：範囲 0766-0800

第９回　**【授業テーマ】**　メディアに関する表現
【内容・方法　等】　文法学習（完了時制）・リーディング演習
【事前・事後学習課題】　授業内容の予習復習
単語小テスト(9)勉強：範囲 0801-0835

第10回　**【授業テーマ】**　注文・発送に関する表現
【内容・方法　等】　リスニング演習・発音練習
【事前・事後学習課題】　授業内容の予習復習
単語小テスト(10)勉強：範囲 0836-0870

第11回　**【授業テーマ】**　注文・発送に関する表現
【内容・方法　等】　文法学習（受動態）・リーディング演習
【事前・事後学習課題】　授業内容の予習復習
単語小テスト(11)勉強：範囲 0871-0895

第12回　**【授業テーマ】**　顧客サービスに関する表現
【内容・方法　等】　リスニング演習・発音練習
【事前・事後学習課題】　授業内容の予習復習
単語小テスト(12)勉強：範囲 0896-0916

第13回　**【授業テーマ】**　顧客サービスに関する表現
【内容・方法　等】　文法学習（関係詞）・リーディング演習
【事前・事後学習課題】　授業内容の予習復習
統一英語単語テストに向けての勉強

第14回　**【授業テーマ】**　環境に関する表現
【内容・方法　等】　リスニング演習・発音練習
【事前・事後学習課題】　授業内容の予習復習
統一英語単語テストに向けての勉強

第15回　**【授業テーマ】**　第2回復習テスト（予定）
環境に関する表現
【内容・方法　等】　文法学習（仮定法）・リーディング演習
【事前・事後学習課題】　後期学習内容の総復習

評価方法（基準）

・授業への取り組み（発表・予習や復習）… 20%
・小テスト（※ 12回実施予定）… 20%
・復習テスト（※ 2回実施予定）… 40%
・統一英語単語テスト… 20%
以上の達成度を総合評価します。
原則として、4回以上休んだ場合（正式な証明が可能な公休および大学指定の伝染病による欠席は除く）単位が取得できる見込みはありません。
テキスト（教科書）を忘れた場合、また私語などの授業妨害行為、許可のない途中退室などの行為があった場合は、当該の授業を欠席したものとして扱います。
その他の詳細は、第1回目の授業で詳しく説明します。受講予定者は必ず出席してください。

教材等

教科書…『TOEIC Bridgeで学ぶ役立つ英語 (*TOEIC Bridge Lounge*)』　南雲堂（1800円＋税）
【共通テキスト】『学校語彙で学ぶTOEICテスト 単語集 (*The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test*)』成美堂（1700円＋税）
参考書…授業中、適宜紹介します。

学生へのメッセージ

外国語は自分から学ぶ姿勢が重要です。毎回の予習・復習をしっかりおこなってください。また、授業外の場面でも色々な分野での情報収集・知識習得に励んで下さい。間違えることを恐れず、積極的に授業に参加してくれることを期待しています。

関連科目

英語Ia、基礎英語会話aおよび

担当者の研究室等

7号館2階 非常勤講師室

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 107　14.10.17 2:09:44 PM

英語Ⅰb
English I

岩　永　道　子（イワナガ　ミチコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	3・4	後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標

高校までに学習した英単語と英文法の基本を復習しながら、ユニットごとにTOEICテスト頻出のテーマを学習し、無理なくTOEICテストに慣れ親しむ。副教材の「The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test; WORD BOOK」を併用することでより確実な語彙力を身につけることができる。

授業方法と留意点

毎回初めに単語集からの単語を１０個板書し、小テストを行う。その後テキストの一つの章の前半（リスニングパート）あるいは後半（リーディングパート）の問題演習を行う。リスニングのときは、１回目は各自の答えを記入し、２回目に聞く前にはスクリプトを配布するので、答え合わせも兼ねながら解説をする。

科目学習の効果（資格）

授業に真剣に取り組めば、TOEICや英検など資格試験の得点アップにつながる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】** Unit 7　前半
【内容・方法　等】 テキスト Unit 7 前半
【事前・事後学習課題】 Unit 7　Warm-up & Vocabulary Build-up

第２回　**【授業テーマ】** Unit 7　後半
【内容・方法　等】 リーディング　と　文法説明
Unit 7 の単語小テスト
【事前・事後学習課題】 Unit 7　Vocabulary Build-up
単語集の指定された単語

第３回　**【授業テーマ】** Unit 8　前半
【内容・方法　等】 リスニング
【事前・事後学習課題】 Unit 8　Warm-up & Vocabulary Build-up
単語集の指定された単語

第４回　**【授業テーマ】** Unit 8　後半
【内容・方法　等】 リーディングと文法説明
Unit 8　の単語小テスト
【事前・事後学習課題】 Unit 8　の　Vocabulary Build-up
単語集の指定された単語

第５回　**【授業テーマ】** （前回に）別途配布したプリントによる、リーディング（1）
【内容・方法　等】 自然科学の内容の英文のパッセージを読む。
【事前・事後学習課題】 プリントは１週前に配布するので、その本文を予習として読んでおくこと。
単語集の指定された単語

第６回　**【授業テーマ】** Unit 9　前半
【内容・方法　等】 リスニング
【事前・事後学習課題】 Unit 9　Warm-up & Vocabulary Build-up
単語集の指定された単語

第７回　**【授業テーマ】** Unit 9　後半
【内容・方法　等】 リーディングと文法説明
Unit 10　の単語小テスト
【事前・事後学習課題】 Unit 10　Vocabulary Buildup
単語集の指定された単語

第８回　**【授業テーマ】** Unit 11　前半
【内容・方法　等】 リスニング
【事前・事後学習課題】 Unit 11　Warm-up & Vocabulary Buil-up
単語集の指定された単語

第９回　**【授業テーマ】** Unit 11　後半
【内容・方法　等】 リーディングと文法説明
Unit 11　の単語小テスト
【事前・事後学習課題】 Unit 11　Vocabulary Build-up
単語集の指定された単語

第10回　**【授業テーマ】** （前回に配布した）プリント教材による、リーディング（2）
【内容・方法　等】 自然科学の内容の英文パッセージを読む。
【事前・事後学習課題】 自然科学の内容の英文パッセージを読む。
単語集の指定された単語

第11回　**【授業テーマ】** Unit 12　前半
【内容・方法　等】 リスニング
【事前・事後学習課題】 Unit 12　Warm-up & Vocabulary Build-up
単語集の指定された単語

第12回　**【授業テーマ】** Unit 12　後半
【内容・方法　等】 リーディングと文法説明
Unit 12　の単語の小テスト
【事前・事後学習課題】 Unit 12　Vocabulary Build-up
単語集の指定された単語

第13回　**【授業テーマ】** Unit 12　前半
【内容・方法　等】 リスニング
【事前・事後学習課題】 Unit 12　Warm-up & Vocabulary Build-up
単語集の指定された単語

第14回　**【授業テーマ】** Unit 12　後半
【内容・方法　等】 リーディングと文法説明
Unit 12　の単語小テスト
【事前・事後学習課題】 Unit 12　Vocabulary Build-up
単語集の指定された単語

第15回　**【授業テーマ】** 後期の総括
【内容・方法　等】 後期末まとめテストと解説
【事前・事後学習課題】 後期学習事項

評価方法（基準）

後期末まとめテスト50%、小テスト30%、共通試験20%（統一英語単語テスト20%）で、総合的に評価する。

教材等

教科書…"Welcome to the TOEIC Test" 北原良夫著　朝日出版　￥１８００
"西谷恒志著　『The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test; Word Book（学校語彙で学ぶTOEICテスト【単語集】)』成美堂（1,700円＋税）"

参考書…英和辞書

学生へのメッセージ

単語集の単語は毎回、テキストのユニットが１つ終わるごとにウォームアップの単語の小テストを行う。語彙力のアップはTOEICの得点アップにつながる。

関連科目

TOEIC関連科目

担当者の研究室等

７号館２階　非常勤講師室

備考

積極的に授業に参加して下さい。

英語Ⅰb
English I

岡　　あゆみ（オカ　アユミ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	1・2	後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標

この授業では、英語基礎力の修得を目標とし、特に、単語、熟語、構文、文法に関する知識、読解力、聴解力を養う。また、分量が多いTOEIC Testをできるだけストレスを感じずに受験できるような（もしくは長時間英語に触れる状況においてもストレスレスでいれるような）英語に対する耐性も身につける。

授業方法と留意点

教科書は2冊あり、1冊はTOEICテストを受験する学生を対象に作られたもの（「TOEICテストへのファーストステップ」）を、もう1冊は単語集（「学校語彙で学ぶTOEICテスト［単語集］」）を使用する。また、補助プリントも使用する。
基本的に2回の授業で「TOEICテストへのファーストステップ」の1課分を進む。各回の授業の冒頭では、「学校語彙で学ぶTOEICテスト［単語集］」を使用した単語テストも行う。また、授業の間や終了前には質疑応答時間を設けるので積極的に質問をしてほしい。
授業計画に沿った円滑な進行を実現するため，必ず予習した上で授業に臨んでほしい。具体的な復習・予習の内容については毎回の授業時に通知する。
授業には辞書も持参すること。

科目学習の効果（資格）

TOEICテストでのスコアアップ。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】** オリエンテーション、振り返り
【内容・方法　等】 オリエンテーション、Ｕｎｉｔ1～6の振返り
【事前・事後学習課題】 事後学習・・・Ｕｎｉt1～6の復習

第２回　**【授業テーマ】** 単語テスト、Unit7 招待・案内
【内容・方法　等】 単語テスト（番号524-563）、単語・熟語と構文の練習、リスニング
【事前・事後学習課題】 事前学習・・・単語集の番号524-563を覚える。Unit7の予習。
事後学習・・・Unit7の復習

第３回　**【授業テーマ】** 単語テスト、Unit7 招待・案内
【内容・方法　等】 単語テスト（番号564-602）、文法解説・リーディング
【事前・事後学習課題】 事前学習・・・単語集の番号564-602を覚える。Unit7の予習。

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　108　14.10.17　2:09:44 PM

事後学習・・・Unit7の復習
第４回　【授業テーマ】　単語テスト、Unit8 医療・保険
【内容･方法　等】　単語テスト（番号603-641）、単語・熟語と構文の練習、リスニング
【事前･事後学習課題】　事前学習・・・単語集の番号603-641を覚える。Unit8の予習。
事後学習・・・Unit8の復習
第５回　【授業テーマ】　単語テスト、Unit8 医療・保険
【内容･方法　等】　単語テスト（番号642-680）、文法解説・リーディング
【事前･事後学習課題】　事前学習・・・単語集の番号642-680を覚える。Unit8の予習。
事後学習・・・Unit8の復習
第６回　【授業テーマ】　単語テスト、Unit9 文化・娯楽
【内容･方法　等】　単語テスト（番号681-713）、単語・熟語と構文の練習、リスニング
【事前･事後学習課題】　事前学習・・・単語集の番号681-713を覚える。Unit9の予習。
事後学習・・・Unit9の復習
第７回　【授業テーマ】　単語テスト、Unit9 文化・娯楽
【内容･方法　等】　単語テスト（番号714-753）、文法解説・リーディング
【事前･事後学習課題】　事前学習・・・単語集の番号714-753を覚える。Unit9の予習。
事後学習・・・Unit9の復習
第８回　【授業テーマ】　中間試験、総括
【内容･方法　等】　試験と振返り
【事前･事後学習課題】　事前学習・・・Unit7～9の復習。
事後学習・・・Unit7～9の復習
第９回　【授業テーマ】　単語テスト、Unit10 買い物
【内容･方法　等】　単語テスト（番号754-793）、単語・熟語と構文の練習、リスニング
【事前･事後学習課題】　事前学習・・・単語集の番号754-793を覚える。Unit10の予習。
事後学習・・・Unit10の復習
第10回　【授業テーマ】　単語テスト、Unit10 買い物
【内容･方法　等】　単語テスト（番号794-833）、文法解説・リーディング
【事前･事後学習課題】　事前学習・・・単語集の番号794-833を覚える。Unit10の予習。
事後学習・・・Unit10の復習
第11回　【授業テーマ】　単語テスト、Unit11 運動・フィットネス
【内容･方法　等】　単語テスト（番号834-874）、単語・熟語と構文の練習、リスニング
【事前･事後学習課題】　事前学習・・・単語集の番号834-874を覚える。Unit11の予習。
事後学習・・・Unit11の復習
第12回　【授業テーマ】　単語テスト、Unit11 運動・フィットネス
【内容･方法　等】　単語テスト（番号875-916）、文法解説・リーディング
【事前･事後学習課題】　事前学習・・・単語集の番号875-916を覚える。Unit11の予習。
事後学習・・・Unit11の復習
第13回　【授業テーマ】　Unit12 トラブル・申請
【内容･方法　等】　単語・熟語と構文の練習、リスニング
【事前･事後学習課題】　事前学習・・・Unit12の予習。
事後学習・・・Unit12の復習
第14回　【授業テーマ】　Unit12 トラブル・申請
【内容･方法　等】　リーディング
【事前･事後学習課題】　事前学習・・・Unit12の予習。
事後学習・・・Unit12の復習
第15回　【授業テーマ】　総括
【内容･方法　等】　試験と振返り
【事前･事後学習課題】　事前学習・・・Ｕｎｉｔ10～12の復習

評価方法（基準）
下記の評価項目を総合して最終的な成績を算出する。
統一英語単語テスト・・・20点
単語テスト・・・20点
中間試験・・・30点
期末試験・・・30点
成績評価に関するその他の詳細については第1回の授業で解説する。

教材等
教科書…北山長貴、Bill Benfield「TOEICテストへのファーストステップ」(2000円+税)、西谷恒志「学校語彙で学ぶTOEICテスト［単語集］」(1700円+税)
参考書…特になし

学生へのメッセージ
積極的な授業態度を期待します。
効率的な単語学習のためにe ラーニング教材「リンガポルタ」や単語帳の音声データを使用することをお薦めします。

関連科目
他の英語科目

担当者の研究室等
7号館2階（非常勤講師室）

英語Ⅰb
English I

ジェーン　パーメンター

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	１３･１４	後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
将来、英語を用いたコミュニケーションの場面で対処出来るように、総合的な英語力を向上させることを目的とします。そのために、ビジネス界で英語力を測る物差しとされるTOEICテスト問題をとおして、英語の語彙、表現の知識を増やし、英語の音声に慣れることを目指します。

授業方法と留意点
教科書を使用し、演習形式で行います。出来るだけ、毎回全員を指名するので、予習をしておくことが必要です。またTOEICテスト等の受験対策のため、毎回の単語テスト、小テストを実施します。

科目学習の効果（資格）
ＴＯＥＩＣテスト等のスコアアップ

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　オリエンテーション
【内容･方法　等】　授業・評価方法等の説明
【事前･事後学習課題】　教科書全体に目を通しておくこと
第２回　【授業テーマ】　Unit 8 Finance and Banking
【内容･方法　等】　単語テスト
教科書の練習問題
【事前･事後学習課題】　単語学習範囲：301-330
教科書の予習、復習
第３回　【授業テーマ】　Unit 8 Finance and Banking
【内容･方法　等】　単語テスト
教科書の練習問題
【事前･事後学習課題】　単語学習範囲：331-360
教科書の予習、復習
第４回　【授業テーマ】　Unit 9 Management
【内容･方法　等】　単語テスト
テキストの練習問題
【事前･事後学習課題】　単語学習範囲：361-390
教科書の復習
第５回　【授業テーマ】　Unit 9 Management
【内容･方法　等】　単語テスト
教科書の練習問題
【事前･事後学習課題】　単語学習範囲：391-420
教科書の予習、復習
第６回　【授業テーマ】　Unit 10 Transactions
【内容･方法　等】　単語テスト
教科書の練習問題
【事前･事後学習課題】　単語学習範囲：421-450
教科書の予習、復習
第７回　【授業テーマ】　Unit 10 Transactions
【内容･方法　等】　単語テスト
教科書の練習問題
【事前･事後学習課題】　単語学習範囲：451-480
教科書の予習、復習
第８回　【授業テーマ】　Unit 11 Documents
【内容･方法　等】　単語テスト
教科書の練習問題
【事前･事後学習課題】　単語学習範囲：481-510
教科書の復習
第９回　【授業テーマ】　Unit 11 Documents
【内容･方法　等】　単語テスト
教科書の練習問題
【事前･事後学習課題】　単語学習範囲：511-540
教科書の予習、復習
第10回　【授業テーマ】　Unit 12 Public Announcements
【内容･方法　等】　単語テスト
教科書の練習問題
【事前･事後学習課題】　単語学習範囲：541-570
教科書の予習、復習
第11回　【授業テーマ】　Unit 12 Public Announcements
【内容･方法　等】　単語テスト
教科書の練習問題
【事前･事後学習課題】　単語学習範囲：571-600
教科書の予習、復習
第12回　【授業テーマ】　Unit 13 Commuting
【内容･方法　等】　単語テスト
教科書の練習問題
【事前･事後学習課題】　単語学習範囲：301-600
教科書の予習、復習

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 109　14.10.17 2:09:44 PM

第13回　【授業テーマ】 Unit 13 Commuting
【内容・方法　等】 単語テスト
教科書の練習問題
【事前・事後学習課題】 指示された単語学習
教科書の予習、復習
第14回　【授業テーマ】 Unit 14 Travel
【内容・方法　等】 単語テスト
教科書の練習問題
【事前・事後学習課題】 指示された単語学習
教科書の予習、復習
第15回　【授業テーマ】 Unit 15 News
【内容・方法　等】 単語テスト
教科書の練習問題
【事前・事後学習課題】 指示された単語学習
教科書の予習、復習

評価方法（基準）
統一英語単語テスト20%, 平常点（授業態度、小テスト、課題等）40%, 定期試験40% とし、総合的に判断します。

教材等
教科書…「Get Real 1 New Ed. Student Book」マクミラン・ランゲージハウス ISBN-10: 4777361519 (予価 2500円 + 税)
「The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test」成美堂 (1700円 + 税)
参考書…「Get Real 1 New Ed. Work Book」マクミラン・ランゲージハウス ISBN-10: 4777361551

学生へのメッセージ
単位取得のためには4/5の出席が必要。（遅刻は2回で欠席扱いとする）
辞書を持参すること
英語は毎日の積み重ねが大切です。あきらめないで、取り組みましょう。

関連科目
他の英語科目全般

担当者の研究室等
７号館２階　非常勤講師室

英語Ⅰb
English I

松木園　久　子（マツキゾノ　ヒサコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	１５・１６	後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
高校までに学習した内容を復習すると同時に、さらなる基礎英語力の修得を行う。教科書はTOEICテストに準じた形式の問題を含んでいるので、TOEIC bridge、TOEICテストに慣れ親しむことができるだろう。技能面では、特に読解力、聴解力の向上に力を入れる。加えて、語彙力については補助テキストを用い、授業時間内に学習、単語小テストを行う。

授業方法と留意点
１回の授業で、教科書の１課分を学習する。予習を指示した箇所は、必ず辞書を引いて、問題を解いておくこと。授業では、文法の解説、重要な単語・熟語の指摘、間違えやすいパターンを解説する。各自で自分の苦手な箇所を見つけ出し、ノートを取るなど、積極的に弱点克服に努めること。必要に応じてプリント等（教員から配布）も使用する。毎回の授業時間内(終了前)に質問時間をとるので、積極的に活用してほしい。授業の前後には、必ず予習、復習することが必要である。
理解度を確認するために、学期中に小テストを2回行う。ほぼ毎回授業の冒頭で、単語小テストも行う。授業にはできるだけ辞書を持参すること。

科目学習の効果（資格）
文章を明確に読む読解力と、短い文を聞き取る聴解力を向上させる。
TOEIC bridge、TOEICテストに慣れ親しむ。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】 TOEIC模擬テスト
【内容・方法　等】 TOEICテストを1/2サイズにした模擬テストを行う。
【事前・事後学習課題】 教科書Unit 13の予習。
第２回　【授業テーマ】 Unit 13
【内容・方法　等】 リスニング：会話問題(トピック)の解き方
語彙：形容詞
【事前・事後学習課題】 教科書Unit 13の復習およびUnit 14の予習。
第３回　【授業テーマ】 Unit 14
【内容・方法　等】 リスニング：会話問題(問題)の解き方
文法：語法、文法
【事前・事後学習課題】 教科書Unit 14の復習およびUnit 15の予習。
第４回　【授業テーマ】 Unit 15
【内容・方法　等】 リスニング：会話問題(提案、依頼)の解き方
リーディング：読解問題(通知)の解き方
【事前・事後学習課題】 教科書Unit 15の復習およびUnit 16の予習。
第５回　【授業テーマ】 Unit 16
【内容・方法　等】 リスニング：会話問題(話者の意向・感想)の解き方
リーディング：読解問題(告知、案内)の解き方
【事前・事後学習課題】 教科書Unit 16の復習およびUnit 17の予習。
第６回　【授業テーマ】 Unit 17
【内容・方法　等】 リスニング：会話問題(出来事、行動)の解き方
リーディング：読解問題(広告)の解き方
【事前・事後学習課題】 教科書Unit 17の復習およびUnit 18の予習。
第７回　【授業テーマ】 Unit 18
【内容・方法　等】 リスニング：説明文問題(主題)の解き方
リーディング：読解問題(求人、求職)の解き方
【事前・事後学習課題】 教科書Unit 13～18までの復習。
第８回　【授業テーマ】 小テストおよび短いリーディング
【内容・方法　等】 Unit 13～18までの内容について小テストを行う。その後短い読み物(教員からプリントを配布)を用いて、リーディングの練習を行う。
【事前・事後学習課題】 教科書Unit 19の予習。
第９回　【授業テーマ】 Unit 19
【内容・方法　等】 リスニング：説明文問題(目的)の解き方
リーディング：読解問題(記事)の解き方
【事前・事後学習課題】 教科書Unit 19の復習およびUnit 20の予習。
第10回　【授業テーマ】 Unit 20
【内容・方法　等】 リスニング：説明文問題(場所)の解き方
リーディング：読解問題(フォーム、表)の解き方
【事前・事後学習課題】 教科書Unit 20の復習およびUnit 21の予習。
第11回　【授業テーマ】 Unit 21
【内容・方法　等】 リスニング：説明文問題(話者の職業・職場・所属)の解き方
リーディング：読解問題(グラフ)の解き方
【事前・事後学習課題】 教科書Unit 21の復習およびUnit 22の予習。
第12回　【授業テーマ】 Unit 22
【内容・方法　等】 リスニング：説明文問題(話者の意見・意向)の解き方
リーディング：読解問題(手紙／メール＆メール／手紙)の解き方
【事前・事後学習課題】 教科書Unit 22の復習およびUnit 23の予習。
第13回　【授業テーマ】 Unit 23
【内容・方法　等】 リスニング：説明文問題(聞き手)の解き方
リーディング：読解問題(記事＆メール／手紙)の解き方
【事前・事後学習課題】 教科書Unit 23の復習およびUnit 24の予習。
第14回　【授業テーマ】 Unit 24
【内容・方法　等】 リスニング：説明文問題(予測)の解き方
リーディング：読解問題(広告／告知＆手紙／メール)の解き方
【事前・事後学習課題】 教科書Unit 19～24までの復習。
第15回　【授業テーマ】 小テストおよび短いリーディング
【内容・方法　等】 Unit 19～24までの内容について小テストを行う。その後短い読み物(教員からプリントを配布)を用いて、リーディングの練習を行う。
【事前・事後学習課題】 後期で学んだ文法事項、TOEICのポイントを復習。

評価方法（基準）
出席は毎回とり、4回以上欠席した場合は単位を認定しない。教科書に関して各学期中に合計2回の小テストを行い、定期試験は実施しない。成績は、統一英語単語テスト(20%)、予習状況を含む平常点(30%)、小テスト(50%)、で評価する。

教材等
教科書…教科書：吉塚弘、「The TOEIC Test Practice with Core Vocabulary BOOK 1　学校語彙で学ぶTOEICテストBOOK1」(￥2,000+税)
補助テキスト：「The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test; Word Book」（￥1,700+税）
参考書…特になし

学生へのメッセージ
この授業はTOEIC形式の問題を中心に行いますが、あくまで基礎力の修得を重視します。それは、新聞・雑誌・論文・文学などすべての英語の基礎となるものです。しっかり身につけましょう。受け身ではなく、各自が積極的に取り組んでくれること

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 110　14.10.17 2:09:44 PM

を期待しています。

関連科目

英語Ia

担当者の研究室等

7号館2階 非常勤講師室

備考

なし

英語Ⅰb
English I

近　藤　未　奈（コンドウ　ミナ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	7・8	後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標

近年、企業のグローバル化が進む中、TOEIC（国際コミュニケーション英語能力テスト）の注目度は増しつつあります。この授業では、前期に引き続き、TOEIC Bridgeに対応できる英語力を養成し、将来的なTOEIC受験を視野に入れた総合的な英語の聞き取り力・語彙力・文法力を身につけることを目指します。また、自律的な英語学習習慣を身につけることも目的とします。

授業方法と留意点

教科書を使用し、演習形式で行います。問題を解き、指名して解答を発表してもらいます。発音の練習もおこないます。適宜プリント教材も配布します。（授業計画は若干変更する場合があります）

毎回の小テストは、TOEIC BridgeやTOEIC Test受験に向けての対策も兼ねています。毎週決まった分量の単語・語句を覚え、テストで達成度を確認することにより、全般的な英語力のアップにもつながります。真剣に取り組みましょう。

授業では英和辞書（電子辞書可／高校英語以上に対応できるレベルのもの）も使用するので、教科書と併せて毎回必ず持参すること。前期で使用した教科書を引き続き使用します。

科目学習の効果（資格）

日常生活やビジネスの場面における、英語を使ったコミュニケーション能力の向上

TOEICや英検などの英語資格試験の得点につながる基礎英語力の向上

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　受講にあたってのオリエンテーション
【内容・方法　等】　受講上の諸注意・授業の進め方や各種テストについての説明
【事前・事後学習課題】　単語小テスト(1)勉強：範囲 0524-0555

第２回　**【授業テーマ】**　日時・数量の聞き取り
【内容・方法　等】　リスニング演習・発音練習
【事前・事後学習課題】　授業内容の予習復習
単語小テスト(2)勉強：範囲 0556-0590

第３回　**【授業テーマ】**　スキミング (1)
【内容・方法　等】　文法項目の確認・リーディング演習
【事前・事後学習課題】　授業内容の予習復習
単語小テスト(3)勉強：範囲 0591-0625

第４回　**【授業テーマ】**　人物や物の状態表現
【内容・方法　等】　リスニング演習・発音練習
【事前・事後学習課題】　授業内容の予習復習
単語小テスト(4)勉強：範囲 0626-0660

第５回　**【授業テーマ】**　正しい語形の選択（形容詞・副詞）
【内容・方法　等】　文法項目の確認・リーディング演習
【事前・事後学習課題】　授業内容の予習復習
単語小テスト(5)勉強：範囲 0661-0695

第６回　**【授業テーマ】**　発言に対する自然な応答
【内容・方法　等】　リスニング演習・発音練習
【事前・事後学習課題】　授業内容の予習復習
単語小テスト(6)勉強：範囲 0696-0730

第７回　**【授業テーマ】**　同一品詞の語彙問題（前置詞）
【内容・方法　等】　文法項目の確認・リーディング演習
【事前・事後学習課題】　授業内容の予習復習
単語小テスト(7)勉強：範囲 0731-0765

第８回　**【授業テーマ】**　第1回復習テスト（予定）
語句からの状況判断 (2)
会話表現からの状況判断 (2)
【内容・方法　等】　リスニング演習・発音練習
【事前・事後学習課題】　授業内容の予習復習
単語小テスト(8)勉強：範囲 0766-0800

第９回　**【授業テーマ】**　英語の語順での読解
【内容・方法　等】　文法項目の確認・リーディング演習
【事前・事後学習課題】　授業内容の予習復習
単語小テスト(9)勉強：範囲 0801-0835

第10回　**【授業テーマ】**　否定疑問文に対する応答 (1)
【内容・方法　等】　リスニング演習・発音練習
【事前・事後学習課題】　授業内容の予習復習
単語小テスト(10)勉強：範囲 0836-0870

第11回　**【授業テーマ】**　正しい語形の選択（不定詞・動名詞・分詞）
【内容・方法　等】　文法項目の確認・リーディング演習
【事前・事後学習課題】　授業内容の予習復習
単語小テスト(11)勉強：範囲 0871-0895

第12回　**【授業テーマ】**　位置関係を表す表現
【内容・方法　等】　リスニング演習・発音練習
【事前・事後学習課題】　授業内容の予習復習
単語小テスト(12)勉強：範囲 0896-0916

第13回　**【授業テーマ】**　スキャニング (2)
【内容・方法　等】　文法項目の確認・リーディング演習
【事前・事後学習課題】　授業内容の予習復習
統一英語単語テストに向けての勉強

第14回　**【授業テーマ】**　英語の語順での聴解
【内容・方法　等】　リスニング演習・発音練習
【事前・事後学習課題】　授業内容の予習復習　統一英語単語テストに向けての勉強

第15回　**【授業テーマ】**　第2回復習テスト（予定）
同一品詞の語彙問題（疑問詞・関係詞・接続詞）
【内容・方法　等】　文法項目の確認・リーディング演習
【事前・事後学習課題】　後期学習内容の総復習

評価方法（基準）

・授業中の発表… 20%
・小テスト（※ 12回実施予定）… 20%
・復習テスト（※ 2回実施予定）… 40%
・統一英語単語テスト… 20%

以上の達成度を総合評価します。

原則として、4回以上休んだ場合（正式な証明が可能な公休および大学指定の伝染病による欠席は除く）単位が取得できる見込みはありません。

テキスト（教科書）を忘れた場合、また私語などの授業妨害行為、許可のない途中退室などの行為があった場合は、当該の授業を欠席したものとして扱います。

その他の詳細は、第1回目の授業で詳しく説明します。受講予定者は必ず出席してください。

教材等

教科書…『TOEIC Bridgeで学ぶ大学基礎英語 (*TOEIC Bridge: Training Tips*)』南雲堂（1700円＋税）
【共通テキスト】『学校語彙で学ぶTOEICテスト 単語集 (*The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test*)』成美堂（1700円＋税）

参考書…授業中、適宜紹介します。

学生へのメッセージ

外国語は自分から学ぶ姿勢が重要です。毎回の予習・復習をしっかりおこなってください。また、授業外の場面でも色々な分野での情報収集・知識習得に励んで下さい。間違えることを恐れず、積極的に授業に参加してくれることを期待しています。

関連科目

英語Ia、基礎英語会話aおよび

担当者の研究室等

7号館2階 非常勤講師室

英語Ⅰb
English I

齋　藤　安以子（サイトウ　アイコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	１１・１２	後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標

本クラスは、TOEIC Bridge 及び TOEIC の受験を念頭に置き、そのために必要な語彙力の強化と基本文法事項の定着を柱に、リスニング・リーディングの基礎を養うことを目標とする。授業では、TOEIC Bridge やTOEIC 形式の問題に取り組みながら、ディクテーションなどの方法も利用して英語力の向上を図り、基本的な設問に関しては確実に得点できるようになることを目指す。

授業方法と留意点

授業は、小テスト（単語を書く・前回の教材を暗唱する・読むなど）と、教科書の問題演習、その週のニュースなどを扱う。

毎回の授業には、教科書と英和辞典（電子辞書可）を必ず持って来ること。

科目学習の効果（資格）

・TOEIC Bridge 及び TOEIC スコアアップのための基礎学習
・実際に基礎的な構文を駆使して、自分が伝えたい内容を英語で伝えられるようになる

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　オリエンテーション
英語で夏休み中のニュースを聴く・話す・読む・書く
【内容・方法　等】　授業の進め方、評価方法などの説明
【事前・事後学習課題】　------

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 111　14.10.17 2:09:44 PM

第２回　【授業テーマ】　見えるものを描写する（１）：数と大きさ・量
【内容・方法　等】　小テスト、リスニング・リーディング
【事前・事後学習課題】　指定された箇所の予習、小テストの準備　単語集：0301-0325
第３回　【授業テーマ】　見えるものを描写する（２）：形と材質
【内容・方法　等】　小テスト、リスニング・リーディング
【事前・事後学習課題】　指定された箇所の予習、小テストの準備　単語集：0326-0350
第４回　【授業テーマ】　見えるものを描写する（３）：動作
【内容・方法　等】　小テスト、リスニング・文法
【事前・事後学習課題】　指定された箇所の予習、小テストの準備　単語集：0351-0375
第５回　【授業テーマ】　現在進行形とその発音
【内容・方法　等】　小テスト、リスニング・文法
【事前・事後学習課題】　指定された箇所の予習、小テストの準備　単語集：0376-0400
第６回　【授業テーマ】　接頭辞と意味のかたまり
【内容・方法　等】　小テスト、リスニング・文法
【事前・事後学習課題】　指定された箇所の予習、小テストの準備　単語集：0401-0425
第７回　【授業テーマ】　前置詞とその発音
【内容・方法　等】　小テスト、リスニング・文法の TOEIC Bridge 実践学習
【事前・事後学習課題】　指定された箇所の予習、小テストの準備　単語集：0426-0450
第８回　【授業テーマ】　TOEIC　Bridge　形式の模擬試験
【内容・方法　等】　リスニング・文法の復習を兼ねて、模擬試験とその答え合わせ
【事前・事後学習課題】　指定された箇所の予習、小テストの準備　単語集：0451-0475
第９回　【授業テーマ】　英語の語順
【内容・方法　等】　小テスト、リスニング・リーディング
【事前・事後学習課題】　指定された箇所の予習、小テストの準備　単語集：0476-0500
第10回　【授業テーマ】　いろいろな疑問文の形と、応答のバリエーション（１）
【内容・方法　等】　小テスト、リスニング・文法
【事前・事後学習課題】　指定された箇所の予習、小テストの準備　単語集：0501-0525
第11回　【授業テーマ】　いろいろな疑問文の形と、応答のバリエーション（２）
【内容・方法　等】　小テスト、リスニング・文法
【事前・事後学習課題】　指定された箇所の予習、小テストの準備　単語集：0526-0550
第12回　【授業テーマ】　接続詞で展開を先読みする
【内容・方法　等】　小テスト、リスニング・リーディング
【事前・事後学習課題】　指定された箇所の予習、小テストの準備　単語集：0551-0575
第13回　【授業テーマ】　長い英文アナウンスを聞き取るには
【内容・方法　等】　小テスト、リスニング・リーディング
【事前・事後学習課題】　指定された箇所の予習、小テストの準備　単語集：0576-0600
第14回　【授業テーマ】　長い英文のお知らせを素早く読み取るには
【内容・方法　等】　リスニング・文法・キーワードを追って読む
【事前・事後学習課題】　指定された箇所の予習
第15回　【授業テーマ】　第2回から第14回のまとめ
【内容・方法　等】　後期授業の総合復習、補充教材による TOEIC Bridge & TOEIC 問題演習
【事前・事後学習課題】　指定された箇所の予習

評価方法（基準）
統一英語単語テスト　２０％
授業中の課題　２０％
定期試験　６０％

教材等
教科書…・（前期の英語Iaテキスト）

・クラスの進度に合わせたプリント教材を配布
・西谷恒志『The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test: Word Book（学校語彙で学ぶTOEICテスト【単語集】）』成美堂（1,700円＋税）

参考書…英和辞典を毎回使います。

学生へのメッセージ
毎日の食事が明日の身体をつくるように、
毎日の学習が明日の頭脳をつくります。
おもしろい情報を英語で取り入れて、自分からもニュースや発見を伝えられるようになりましょう。

関連科目
英語Ia及びその他英語科目全般

担当者の研究室等
７号館４階（齋藤研究室）

英語Ⅰb
English I

曽　我　直　隆（ソガ　ナオタカ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	９・１０	後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
・　英語を「勘で」理解するのではなく、構文を把握して理解できるようになろう
・　大学生にふさわしい教養を身につけよう

授業方法と留意点
授業方法
・　CALL教室でのパソコンを使った授業
留意点
・　辞書を持ってくること。
・　毎回の授業初めにQuiz（小テスト）を実施する。遅刻すると受けられなくなるので、注意すること。

科目学習の効果（資格）
・　英語の構文をとらえられるようになる
・　TOEICの問題形式に慣れる
・　メディアリテラシーを身につけ、ものごとを多角的に見られるようになる

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　オリエンテーション
【内容・方法　等】　授業の概要説明
【事前・事後学習課題】　授業内で指示
第２回　【授業テーマ】　Unit 7 Part I
【内容・方法　等】　Quiz01
基礎演習
【事前・事後学習課題】　授業内で指示
第３回　【授業テーマ】　Unit 7 Part II
【内容・方法　等】　Quiz02
応用演習
【事前・事後学習課題】　授業内で指示
第４回　【授業テーマ】　Unit 8 part I
【内容・方法　等】　Quiz03
基礎演習
【事前・事後学習課題】　授業内で指示
第５回　【授業テーマ】　Unit 8 part II
【内容・方法　等】　Quiz04
応用演習
【事前・事後学習課題】　授業内で指示
第６回　【授業テーマ】　Unit 9 part I
【内容・方法　等】　Quiz05
基礎演習
【事前・事後学習課題】　授業内で指示
第７回　【授業テーマ】　Unit 9 part II
【内容・方法　等】　Quiz06
応用演習
【事前・事後学習課題】　授業内で指示
第８回　【授業テーマ】　Unit 10 part I
【内容・方法　等】　Quiz07
基礎演習
【事前・事後学習課題】　授業内で指示
第９回　【授業テーマ】　Unit 10 part II
【内容・方法　等】　Quiz08
応用演習
【事前・事後学習課題】　授業内で指示
第10回　【授業テーマ】　Unit 11 part I
【内容・方法　等】　Quiz09
基礎演習
【事前・事後学習課題】　授業内で指示
第11回　【授業テーマ】　Unit 11 part II
【内容・方法　等】　Quiz10
応用演習
【事前・事後学習課題】　授業内で指示
第12回　【授業テーマ】　Unit 12 part I
【内容・方法　等】　Quiz11
基礎演習
【事前・事後学習課題】　授業内で指示
第13回　【授業テーマ】　Unit 12 part II
【内容・方法　等】　Quiz12
応用演習
【事前・事後学習課題】　授業内で指示
第14回　【授業テーマ】　Unit 13
【内容・方法　等】　Quiz13
総合演習
【事前・事後学習課題】　授業内で指示
第15回　【授業テーマ】　総復習
【内容・方法　等】　実力チェック
【事前・事後学習課題】　授業内で指示

評価方法（基準）

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　112　　14.10.17　2:09:45 PM

・　Quiz（毎回の小テスト）：　30％
・　課題提出：　20％
・　実力チェック：　30％
なお、多読マラソンへの参加（任意）をボーナス点とし、実力チェックの得点に加算する（詳細は初回授業で）。
・　統一英語単語テスト：　20％

教材等

教科書…・『Network Starter Student Book（ISBN: 978-0-19-467157-6）』オックスフォード大学出版局（通常価格2300円程度）
・『学校語彙で学ぶTOEICテスト（単語集）』成美堂（1,700円＋税）

参考書…授業内で指示

学生へのメッセージ

皆さんには、在学中にひとりで外国を旅してくることを勧めます。旅行会社のツアーではなく、すべて自分で計画して手配する個人旅行です。
若者の旅行者が集まる安宿が、どこの国に行ってもあります。
そこに泊まって、いろいろな国の人と英語でコミュニケーションしてみましょう。
今のあなたの英語力でも大丈夫。
インド英語、中国英語、ヒスパニック英語…　いろいろな英語に触れれば、自分のジャパニーズ イングリッシュでも臆せず使えるようになります。
海外一人旅は、自分のことや日本のことを見つめ直す機会にもなるでしょう。
帰国する頃には、ひとまわり大きくなった自分に気づくかもしれません。
時間と体力と柔軟な心のある学生時代こそ、旅をする絶好のチャンスです。
お金もそんなに要りません。バイトで十分貯められます。
英語もなんとかなるでしょう。大学での授業を、ぜひ役立ててください。

関連科目

特になし

担当者の研究室等

７号館２階　非常勤講師室

備考

・辞書について
中級（TOEIC750～850点程度）になるまでは、紙の辞書を薦める。電子辞書を使うなら、ディスプレイの大きなもの（＝表示される情報量の多いもの）を。携帯端末の辞書アプリ等は、上級者以外には薦めない。
・資格試験（TOEICなど）について
資格試験は語学習得のための手段であり、目的ではない。目的は「英語が使えるようになる」こと。小手先の受験テクニックに走らず、力をつけるための本道を進もう。

英語IIａ
English IIa

谷　脇　康　子（タニワキ　ヤスコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	6	前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標

高校までに学習した文法の確認と、語彙・聞き取り・読解の各技能をさらに向上させ、バランスのとれた英語の総合力をアップさせる。
TOEICの問題形式とレベルに慣れる。

授業方法と留意点

授業開始時に単語テスト実施。
授業は、テキストに則した作業用紙による演習形式で行う。毎時授業の理解度をはかる小テストを課す。授業中は作業・演習に集中することが求められる。授業には辞書必携。

科目学習の効果（資格）

TOEIC

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　動詞の現在形　確認と発展
【内容・方法　等】　作業用紙による聞き取り・文法・読解演習
【事前・事後学習課題】　関連問題英作文提出
授業確認テスト

第２回　**【授業テーマ】**　代名詞　確認と発展
【内容・方法　等】　作業用紙による聞き取り・文法・読解演習
単語テスト(1)　NO601-633
【事前・事後学習課題】　単語テスト(1)の準備
関連問題英作文提出
授業確認テスト

第３回　**【授業テーマ】**　進度調整　(第１回・２回)
TOEIC対策　聞き取り編(1)
【内容・方法　等】　第１回・２回の授業で網羅できなかった点の確認
単語テスト(2)　NO634-659
TOEIC過去問題演習
【事前・事後学習課題】　単語テスト(2)の準備
授業確認テスト

第４回　**【授業テーマ】**　時を表す前置詞　確認と発展
【内容・方法　等】　作業用紙による聞き取り・文法・読解演習
単語テスト(3)　NO660-684
【事前・事後学習課題】　単語テスト(3)の準備
関連問題英作文提出
授業確認テスト

第５回　**【授業テーマ】**　基本５文型　確認と発展
【内容・方法　等】　作業用紙による聞き取り・文法・読解演習
単語テスト(4)　NO685-710
【事前・事後学習課題】　単語テスト(4)の準備
関連問題英作文提出
授業確認テスト

第６回　**【授業テーマ】**　進度調整(第４回・５回)
TOEIC対策　読解編(1)
【内容・方法　等】　第４回・５回の授業で網羅できなかった点の確認
単語テスト(5)　NO711-734
TOEIC過去問題演習
【事前・事後学習課題】　単語テスト(5)の準備
授業確認テスト

第７回　**【授業テーマ】**　前半期(第１回～６回）授業の復習
【内容・方法　等】　補助プリントによる復習と確認
単語テスト(6)　NO735-760
【事前・事後学習課題】　単語テスト(6)の準備
次回中間考査に向けた試験勉強
前半期の授業でわからなかった点をまとめておく。

第８回　**【授業テーマ】**　前半期（第１回～７回）授業内容についての質問・回答
中間考査
【内容・方法　等】　前半期(第１回～７回）の授業内容の理解度をはかるテスト
【事前・事後学習課題】　中間考査に向けた試験勉強の徹底

第９回　**【授業テーマ】**　中間考査返却と解答
動詞の過去形　確認と発展
【内容・方法　等】　作業用紙による聞き取り・文法・読解演習
単語テスト(7)　NO761-783
【事前・事後学習課題】　単語テスト(7)の準備
中間考査における自分の誤りを確認・訂正
関連英作文提出
授業確認テスト

第10回　**【授業テーマ】**　進行形　確認と発展
【内容・方法　等】　作業用紙による聞き取り・文法・読解演習
単語テスト(8)　NO784-808
【事前・事後学習課題】　単語テスト(8)の準備
関連英作文提出
授業確認テスト

第11回　**【授業テーマ】**　進度調整(第９回・１０回)
TOEIC対策　聞き取り編(2)
【内容・方法　等】　第９回・１０回の授業で網羅できなかった点の確認
単語テスト(9)　NO809-831
TOEIC過去問題演習
【事前・事後学習課題】　単語テスト(9)の準備

第12回　**【授業テーマ】**　未来形　確認と発展
【内容・方法　等】　作業用紙による聞き取り・文法・読解演習
単語テスト(10)　NO832-853
【事前・事後学習課題】　単語テスト(10)の準備
関連英作文提出
授業確認テスト

第13回　**【授業テーマ】**　助動詞　確認と発展
【内容・方法　等】　作業用紙による聞き取り・文法・読解演習
単語テスト(11)　NO854-877
【事前・事後学習課題】　単語テスト(11)の準備
関連英作文提出
授業確認テスト

第14回　**【授業テーマ】**　後半期(第９回～１３回）授業の復習
TOEIC対策　読解編(2)
【内容・方法　等】　補助プリントによる復習と確認
単語テスト(12)　NO878-900
TOEIC過去問題演習
【事前・事後学習課題】　単語テスト(12)の準備
次回「まとめのテスト」に向けた試験勉強
後半期の授業でわからなかった点をまとめておく。

第15回　**【授業テーマ】**　後半期（第９回～１４回）授業内容についての質問・回答
まとめのテスト
【内容・方法　等】　後半期（第９回～１４回）の授業の内容の理解度をはかるテスト
【事前・事後学習課題】　まとめのテストに向けた試験勉強の徹

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　113　14.10.17　2:09:45 PM

底

評価方法（基準）

学部統一英語単語テスト　20%
平常点　30%　（授業内単語テスト　10%　確認テスト・提出物　20%）
考査点　50%　（中間テスト＋まとめのテスト／２）
以上による総合評価

教材等

教科書…西谷恒志(著)「学校語彙で学ぶTOEICテスト[単語集]」成美堂(1,700円＋税)
Robert Hickling, 臼倉美里(著)　English First Basic 金星堂(1,900円＋税)

参考書…なし

学生へのメッセージ

授業はリズミカルにテンポよく進行します。一生懸命ついてきてください。

関連科目

英語全般

担当者の研究室等

７号館２階　非常勤講師控室

英語IIａ
English IIa

平　山　喜　恵（ヒラヤマ　ヒエ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	3	前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標

英文を効率的に読むための基本的な方法（事前読み、飛ばし読み、拾い読みなど）について理解する
TOEIC形式の問題を実践的に解きながら、文法・読解・語彙など広く英語力の底上げをして、最終的にTOEIC400点以上取得することを目指す。

授業方法と留意点

・毎回、語彙や文法に関する小テストを実施する
・毎回、宿題を出す。宿題が行われていることを前提として、授業は進め　ら れる
・TOEIC形式の問題を解くとともに、英語力の底上げをするために、
ディクテーションや音読なども実施する

科目学習の効果（資格）

TOEICテストのスコアアップ

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　授業に関する説明と英語力テスト
【内容・方法　等】　講義内容、授業の進め方、成績評価の説明
英語力判断の小テストなど
【事前・事後学習課題】　Unit１予習
単語(p.１０２～p.１０７)・例文暗記

第２回　**【授業テーマ】**　Unit１　Step1
テニスの歴史
【内容・方法　等】　単語小テスト・例文暗唱
イントロ・ボディ・結び
【事前・事後学習課題】　単語(p.１０８～p.１１３)・例文暗記

第３回　**【授業テーマ】**　Unit１　Step２
TOEIC 問題
【内容・方法　等】　単語小テスト・例文暗唱
TOEIC形式問題の解答・解説
【事前・事後学習課題】　単語(p.１１４～p.１１９)・例文暗記

第４回　**【授業テーマ】**　Unit ２　Step1
発展途上の日本サッカー
【内容・方法　等】　単語小テスト・例文暗唱
英語のパッセージの基本構造
【事前・事後学習課題】　単語(p.１２０～p.１２５)・例文暗記

第５回　**【授業テーマ】**　Unit ２　Step２
TOEIC 問題
【内容・方法　等】　単語小テスト・例文暗唱
TOEIC形式問題の解答・解説
【事前・事後学習課題】　単語(p.１２６～p.１３０)・例文暗記

第６回　**【授業テーマ】**　Unit ３　Step１
フォーマルな食卓におけるマナー
【内容・方法　等】　単語小テスト・例文暗唱
パッセージ主題文とトピックセンテンス
【事前・事後学習課題】　単語(p.１３１～p.１３６)・例文暗記

第７回　**【授業テーマ】**　Unit ３　Step２
TOEIC 問題
【内容・方法　等】　単語小テスト・例文暗唱
TOEIC形式問題の解答・解説
【事前・事後学習課題】　単語(p.１３７～p.１４２)・例文暗記

第８回　**【授業テーマ】**　Review and Midterm Exam（復習と中間試験）
【内容・方法　等】　単語小テスト・例文暗唱
中間試験
【事前・事後学習課題】　単語(p.１４３～p.１５０)・例文暗記

第９回　**【授業テーマ】**　Unit ４　Step１
日本の成人式
【内容・方法　等】　単語小テスト・例文暗唱
詳細情報を伝える
サポーティングセンテンス
【事前・事後学習課題】　単語(p.１０２～p.１１２)・例文暗記

第10回　**【授業テーマ】**　Unit ４　Step２
TOEIC 問題
【内容・方法　等】　単語小テスト・例文暗唱
TOEIC形式問題の解答・解説
【事前・事後学習課題】　単語(p.１１３～p.１２４)・例文暗記

第11回　**【授業テーマ】**　Unit ５　Step１
大学で身につけるべきスキルとは
【内容・方法　等】　単語小テスト・例文暗唱
文やパラグラフをつなぐ
【事前・事後学習課題】　単語(p.１２５～p.１３５)・例文暗記

第12回　**【授業テーマ】**　Unit ５　Step２
TOEIC 問題
【内容・方法　等】　単語小テスト・例文暗唱
TOEIC形式問題の解答・解説
【事前・事後学習課題】　単語(p.１３６～p.１５０)・例文暗記

第13回　**【授業テーマ】**　Unit ６　Step１
大学図書館が支える学問
【内容・方法　等】　単語小テスト
シグナルワード
【事前・事後学習課題】　単語(p.１０２～p.１２５)・例文暗記

第14回　**【授業テーマ】**　Unit ６　Step２
TOEIC 問題
【内容・方法　等】　単語小テスト・例文暗唱
TOEIC形式問題の解答・解説
【事前・事後学習課題】　単語(p.１２６～p.１５０)・例文暗記

第15回　**【授業テーマ】**　Mini TOEIC Test
（ミニTOEICテスト）
【内容・方法　等】　単語小テスト・例文暗唱
ミニTOEICテスト
【事前・事後学習課題】　定期試験に向けての勉強

評価方法（基準）

統一英語単語テスト　20%
定期試験　５0%
小テスト　１0%
宿題　２0%

教材等

教科書…The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test Word Book（成美堂）
リーディングで学ぶ総合英語　（アルク）

参考書…授業中に指示します

学生へのメッセージ

文章の目的を分析し、また組み立てや展開を理解する訓練を行ない、効率的な読みのできる読解力を養いましょう。
英語を毎日学習する習慣を身につけてください。そのために毎回、宿題をしたうえで、授業に参加してください

関連科目

なし

担当者の研究室等

７号館２階　非常勤講師室

英語IIａ
English IIa

國　友　万　裕（クニトモ　カズヒロ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	5	前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標

TOEICBridge、TOEIC受験を目標とした英語のクラスを行います。TOEICの問題演習をしながら、英語のボキャブラリーを増やし、文法の知識も習得します。

授業方法と留意点

テキストの演習を中心に、単語テストを行います。また異文化理解やビジネスの社会の理解なども深める解説をしたいと思います。

科目学習の効果（資格）

TOEIC対策だけではなく、国際人としての教養を身につけることができるようになることが目標です。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　Introduction
【内容・方法　等】　授業の進め方などのガイダンス
【事前・事後学習課題】　Unit１のリスニングの予習

第２回　**【授業テーマ】**　Unit１　人物ひとりの動作や状態

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　114　14.10.17　2:09:45 PM

【内容・方法　等】 単語テスト
Unit１のリスニングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit１のリスニングの復習、Unit１のリーディングの予習
第３回 【授業テーマ】 Unit１ 代名詞の形と使い方
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit１のリーディングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit１のリーディングの復習、Unit２のリスニングの予習
第４回 【授業テーマ】 Unit2　Ｙｅｓ/Ｎｏ疑問文
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit２のリスニングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit２のリスニングの復習、Unit２のリーディングの予習
第５回 【授業テーマ】 Unit２　広告文
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit２のリーディングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit２のリーディングの復習、Unit３のリスニングの予習
第６回 【授業テーマ】 Unit３ 話している人について
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit３のリスニングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit３のリスニングの復習、Unit３のリーディングの予習
第７回 【授業テーマ】 Unit３　動詞の変化形
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit３のリーディングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit３のリーディングの復習、Unit４のリスニングの予習
第８回 【授業テーマ】 Unit４ 2人以上の動作や状態
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit４のリスニングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit４のリスニングの復習、Unit４のリーディングの予習
第９回 【授業テーマ】 Unit４　請求書・領収書
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit４のリーディングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit４のリーディングの復習、Unit５のリスニングの予習
第10回 【授業テーマ】 Unit５　疑問詞を使う疑問文
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit５のリスニングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit５のリスニングの復習、Unit５のリーディングの予習
第11回 【授業テーマ】 Unit５　同じ単語の変化形
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit５のリーディングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit５のリーディングの復習、Unit６のリスニングの予習
第12回 【授業テーマ】 Unit６　話題を問う
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit６のリスニングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit６のリスニングの復習、Unit６のリーディングの予習
第13回 【授業テーマ】 Unit６　図表・一覧表
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit６のリーディングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit６のリーディングの復習、Unit７のリスニングの予習
第14回 【授業テーマ】 Unit７　物の名前と位置
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit７のリスニングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit７のリスニングの復習、Unit７のリーディングの予習
第15回 【授業テーマ】 Unit７　前置詞の基本
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit７のリーディングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit７のリーディングの復習

評価方法（基準）
授業態度・授業参加度（20％）
定期試験・小テストなど（60％）
共通試験（統一英語単語テスト＝20％）

教材等
教科書…"『The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test Word Book（学校語彙で学ぶTOEICテスト 単語集）』成美堂（1,700円＋税）"
『TOEIC Bridge: First Steps to Success』南雲堂（1,900円）
参考書…授業中に指示します。

学生へのメッセージ
わからないところは躊躇なくどんどん質問してください。英語だけでなく、さまざまなことを語り合って、知識を広げる授業にしたいと思っています。
リラックスして、楽しく、授業をしていきましょう。

関連科目
英語Ⅱa

担当者の研究室等
７号館２階　非常勤講師室

備考
授業の進度などは、状況に応じて変わっていくので、その点は留意しておいてください。

教養科目

英語Ⅱa
English IIa

木　村　理恵子（キムラ　リエコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	7	前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
この授業では、TOEIC500点レベルの基礎的な英語力を養うことを目標に、テキストに沿って練習問題をこなしていく。TOEIC関連の基本的な語彙や表現を覚え、E-mail、ビジネス文書などを取り上げた簡単な読解問題に親しんでもらう。また、各ユニットで説明されている英語表現を習得する。テキストに沿って聞き取りを行い、リスニング力も養成する。練習問題をたくさんこなしてTOEICの点数アップを狙う。

授業方法と留意点
毎週、単語の副読本から単語テストを行う。
（単語小テスト予定は授業中に配布します）
また、テキストに沿って、TOEICのリスニング、リーディング対策を行っていく。

科目学習の効果（資格）
語彙力の強化及びTOEICのスコアアップ。リスニング、リーディング力の向上。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 Unit 1:Daily Life
文法：品詞の違いを復習
【内容・方法　等】 授業の目的、流れを説明する。
Vocabulary/ Listening/ Readingを中心に授業を行う。
【事前・事後学習課題】 授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳
第２回 【授業テーマ】 Unit 1: Daily Life
文法：品詞の違いの応用
【内容・方法　等】 Vocabulary/ Listening/ Readingを中心に授業を行う。
【事前・事後学習課題】 授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳
第３回 【授業テーマ】 Unit 2: Places
読解：カード・広告
【内容・方法　等】 Vocabulary/ Listening/ Readingを中心に授業を行う。
【事前・事後学習課題】 授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳
第４回 【授業テーマ】 Unit2：Places
１～３回目の授業の発展
【内容・方法　等】 Vocabulary/ Listening/ Readingを中心に授業を行う。
【事前・事後学習課題】 授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳
第５回 【授業テーマ】 Review Test (1)
【内容・方法　等】 クラスの進度、レベルに合わせて復習をかね、実力を含めたTOEIC形式のテストを行う。
【事前・事後学習課題】 授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳
第６回 【授業テーマ】 Unit 3: People
文法：代名詞の復習
【内容・方法　等】 Vocabulary/ Listening/ Readingを中心に授業を行う。
【事前・事後学習課題】 授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳
第７回 【授業テーマ】 Unit 3: People
文法：代名詞を応用
【内容・方法　等】 Vocabulary/ Listening/ Readingを中心に授業を行う。
【事前・事後学習課題】 授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳
第８回 【授業テーマ】 Unit 4: Travel

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 115　14.10.17 2:09:45 PM

読解：案内を読む
【内容・方法　等】 Vocabulary/ Listening/ Readingを中心に授業を行う。
【事前・事後学習課題】 授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

第９回 【授業テーマ】 Unit 5: Travel
６～８回目の授業の発展
【内容・方法　等】 Vocabulary/ Listening/ Readingを中心に授業を行う。
【事前・事後学習課題】 授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

第10回 【授業テーマ】 Review Test (2)
【内容・方法　等】 クラスの進度、レベルに合わせて復習をかねたTOEIC形式のテストを行う。
【事前・事後学習課題】 授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

第11回 【授業テーマ】 Unit 5: Business
文法：動詞の形の復習
【内容・方法　等】 Vocabulary/ Listening/ Readingを中心に授業を行う。
【事前・事後学習課題】 授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

第12回 【授業テーマ】 Unit 5: Business
文法：動詞の形の応用
【内容・方法　等】 Vocabulary/ Listening/ Readingを中心に授業を行う。
【事前・事後学習課題】 授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

第13回 【授業テーマ】 Unit 6: Office
読解：手紙を読む
【内容・方法　等】 Vocabulary/ Listening/ Readingを中心に授業を行う。
【事前・事後学習課題】 授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

第14回 【授業テーマ】 Unit 6: Office
１１～１３回の授業の発展
【内容・方法　等】 Vocabulary/ Listening/ Readingを中心に授業を行う。
【事前・事後学習課題】 授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

第15回 【授業テーマ】 Review Test (3)
【内容・方法　等】 クラスの進度、レベルに合わせて復習をかねたTOEIC形式のテストを行う。
【事前・事後学習課題】 授業で指示した箇所を予習・復習しておく。

評価方法（基準）
統一英語単語テスト(20%)
Review Test　(40%)、平常点(40%)

教材等
教科書…Successful Key To The TOEIC Test　1　水本篤他著 PEARSON Longman 桐原書店　(1,800円＋税)
The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test 成美堂(1,700円＋税)
（後者は１年次に購入済）
参考書…必要な場合は授業中に指示する。

学生へのメッセージ
毎回の授業に必ず出席し、授業内容を復習すること。

関連科目
他の英語科目

担当者の研究室等
７号館２階　非常勤講師室

英語II a
English IIa

平　尾　秀　実（ヒラオ　ヒデミ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	2	前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
本クラスは、英文法問題、リーディング問題、リスニング、英文読解を行うことによって英語運用能力を習得することを目標とする。TOEIC600レベルをめざす。

授業方法と留意点
小テスト、TOEIC対策テキスト、主教科書という順序で授業を行う。

科目学習の効果（資格）
TOEIC600点突破のための基礎学習となります。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回 【授業テーマ】 オリエンテーション、　小テストと解説
【内容・方法　等】 授業の説明
【事前・事後学習課題】 Ｕｎｉｔ　１　のＴｒａｉｎｉｎｇ１，２のＶｏｃａｂｕｌａｒｙの辞書調べ

第２回 【授業テーマ】 TOEIC対策
英文読解、　Ｌｉｓｔｅｎｉｎｇ練習
【内容・方法　等】 小テスト＋リスニング・英文法・読解学習
【事前・事後学習課題】 予習・小テストの準備

第３回 【授業テーマ】 TOEIC対策
文法：動詞
【内容・方法　等】 小テスト＋リスニング・英文法・読解学習
【事前・事後学習課題】 予習・小テストの準備

第４回 【授業テーマ】 TOEIC対策
英文読解、　Ｌｉｓｔｅｎｉｎｇ練習
【内容・方法　等】 小テスト＋リスニング・英文法・読解学習
【事前・事後学習課題】 予習・小テストの準備

第５回 【授業テーマ】 TOEIC対策
トッピクの類推
【内容・方法　等】 小テスト＋リスニング・英文法・読解学習
【事前・事後学習課題】 予習・小テストの準備

第６回 【授業テーマ】 TOEIC対策
Ｌｉｓｔｎｉｎｇ練習
【内容・方法　等】 小テスト＋リスニング・英文法・読解学習
【事前・事後学習課題】 予習・小テストの準備

第７回 【授業テーマ】 TOEIC対策
文法：派生語[動詞・形容詞・名詞）
【内容・方法　等】 小テスト＋リスニング・英文法・読解学習
【事前・事後学習課題】 予習・小テストの準備
課題テストの準備

第８回 【授業テーマ】 課題テストと解説
【内容・方法　等】 ペーパーテスト、と解説
【事前・事後学習課題】 予習・小テストの準備

第９回 【授業テーマ】 TOEIC対策
英文読解、　Ｌｉｓｔｅｎｉｎｇ練習
【内容・方法　等】 小テスト＋リスニング・英文法・読解学習
【事前・事後学習課題】 予習・小テストの準備

第10回 【授業テーマ】 TOEIC対策
文法：同一品詞の語彙問題（名詞）
【内容・方法　等】 小テスト＋リスニング・英文法・読解学習
【事前・事後学習課題】 予習・小テストの準備

第11回 【授業テーマ】 TOEIC対策
英文読解、Ｌｉｓｔｅｎｉｎｇ練習
【内容・方法　等】 小テスト＋リスニング・英文法・読解学習
【事前・事後学習課題】 予習・小テストの準備

第12回 【授業テーマ】 TOEIC対策
英文読解[スキャニングの練習）
【内容・方法　等】 小テスト＋リスニング・英文法・読解学習
【事前・事後学習課題】 予習・小テストの準備

第13回 【授業テーマ】 TOEIC対策
英文読解、Ｌｉｓｔｅｎｉｎｇの練習
【内容・方法　等】 小テスト＋リスニング・英文法・読解学習
【事前・事後学習課題】 予習・小テストの準備

第14回 【授業テーマ】 TOEIC対策
英文読解、　文法：正しい語形の選択[動詞）
【内容・方法　等】 小テスト＋リスニング・英文法・読解学習
【事前・事後学習課題】 予習・小テストの準備

第15回 【授業テーマ】 総復習
【内容・方法　等】 小テスト
総復習：プリント
【事前・事後学習課題】 復習と定期試験の準備

評価方法（基準）
定期試験４０％、小テスト２０％、レポート２０％、共通試験（統一英語単語テスト）＝２０％

教材等
教科書…『The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test Word Book（学校語彙で学ぶTOEICテスト 単語集)』成美堂(1,700円＋税)
ＴＯＥＩＣ　Ｂｒｉｄｇｅ：Ｔｒａｉｎｉｎｇ　Ｔｉｐｓ　（成美堂）1,700円＋税
参考書…英語辞書を持参すること

学生へのメッセージ
社会に出て働き始めたら英語の必要性を実感することでしょう。学生のうちに英語運用能力を高めておきましょう。

関連科目
他の英語科目全般

担当者の研究室等
７号館２階　非常勤講師室

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 116　14.10.17 2:09:45 PM

英語Ⅱａ
English IIa

西　　美都子（ニシ　ミツコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	1	前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
TOEICのテキストを使い、得点向上を目指します。得点を上げるために、これまで習った英語の知識を総復習し、「わかる」から「できる」に変えていくことを目指します。
学科の学習・教育目標との対応：[F]

授業方法と留意点
単語集の中から毎週、単語テストを行う。
リスニングができるようになるためには、音と意味が一致しなければならない。そのため、毎回音読活動を取り入れる。

科目学習の効果（資格）
英検・TOEICテストのスコアアップなど。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】 ガイダンス
【内容･方法　等】 講義の進め方、評価方法などを説明。
【事前･事後学習課題】 単語範囲:：６０１－６５０
第２回　【授業テーマ】 可算名詞と不可算名詞、人物の動作や状態を的確にとらえる、よく出る設問をおさえる
【内容･方法　等】 単語テスト、文法、リスニング演習、音読、予習内容の確認
【事前･事後学習課題】 単語範囲:：６５１－７００、復習
第３回　【授業テーマ】 可算名詞と不可算名詞、問題文の冒頭を聞き取る、トピックや目的を理解する
【内容･方法　等】 単語テスト、文法、リスニング演習、音読、予習内容の確認
【事前･事後学習課題】 単語範囲:：７０１－７５０、復習
第４回　【授業テーマ】 名詞の数え方、人物の動作と周りの物の状態を的確にとらえる、会話のトピックや会話が行われている場所を推測する
【内容･方法　等】 単語テスト、文法、リスニング演習、音読、予習内容の確認
【事前･事後学習課題】 単語範囲:：７５１－８００、復習
第５回　【授業テーマ】 名詞の数え方、問題の冒頭部分と時制、よくでる設問を理解する
【内容･方法　等】 単語テスト、文法、リスニング演習、音読、予習内容の確認
【事前･事後学習課題】 単語範囲:：８０１－８５０、復習
第６回　【授業テーマ】 動詞（1）、写真に写っている人物以外の動作もとらえる、５W1Hの疑問文に対する多様な答え方を知る
【内容･方法　等】 単語テスト、文法、リスニング演習、音読、予習内容の確認
【事前･事後学習課題】 単語範囲:：８５１－９００、復習
第７回　【授業テーマ】 動詞（1）、アナウンスのトピックやアナウンスが行われている場所をおさえる、文章のトピックや目的をとらえる
【内容･方法　等】 単語テスト、文法、リスニング演習、音読、予習内容の確認
【事前･事後学習課題】 単語範囲:：６０１－９００、復習
第８回　【授業テーマ】 動詞（2）、写真に写っている人物以外の動作もとらえる、５W1Hの疑問文に対する多様な答え方を知る
【内容･方法　等】 単語テスト、文法、リスニング演習、音読、予習内容の確認
【事前･事後学習課題】 単語範囲:：６０１－６６０、復習
第９回　【授業テーマ】 動詞（2）、話し手と聞き手が誰かを推測する、書き手と読み手を推測する
【内容･方法　等】 単語テスト、文法、リスニング演習、音読、予習内容の確認
【事前･事後学習課題】 単語範囲:：６６１－７２０、復習
第10回　【授業テーマ】 接頭辞、複数の人物の動作に注目する、質問文の主語や動詞にあった適切な答えを選ぶ
【内容･方法　等】 単語テスト、文法、リスニング演習、音読、予習内容の確認
【事前･事後学習課題】 単語範囲:：７２１－７８０、復習
第11回　【授業テーマ】 接頭辞、話し手と聞き手を推測する、書き手と読み手を推測する
【内容･方法　等】 単語テスト、文法、リスニング演習、音読、予習内容の確認
【事前･事後学習課題】 単語範囲:：７８１－８４０、復習
第12回　【授業テーマ】 名詞を作る接尾辞、Yes/No疑問文に対する適切な答え方を知る
【内容･方法　等】 単語テスト、文法、リスニング演習、音読、予習内容の確認
【事前･事後学習課題】 単語範囲:：８４１－９００、復習
第13回　【授業テーマ】 名詞を作る接尾辞、話し手や聞き手の次の行動を推測する、読み手の次の行動を推測する
【内容･方法　等】 単語テスト、文法、リスニング演習、音読、予習内容の確認
【事前･事後学習課題】 単語範囲:：６０１－９００、復習
第14回　【授業テーマ】 ミニ模試演習
【内容･方法　等】 単語テスト、文法、リスニング演習
【事前･事後学習課題】 復習
第15回　【授業テーマ】 まとめ
【内容･方法　等】 これまでの復習や質問など
【事前･事後学習課題】 定期試験に向けて勉強

評価方法（基準）
統一英語単語試験（２０％）
平常点、単語テスト、定期試験を総合的に評価する（８０％）

教材等
教科書…「Practical Tips for the TOEIC Test」（成　美　堂）２０００円＋税、プリント
「The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test」（成美堂）１７００円＋税
参考書…――――

学生へのメッセージ
e-learning 教材を使用し、音声機器を使った学習してください。
ＴＯＥIC受験を勧めます。

関連科目
その他英語科目全般

担当者の研究室等
7号館2階(非常勤講師室)

備考
――――

英語Ⅱａ
English IIa

中　本　明　子（ナカモト　アキコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	4	前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
ユニットごとにTOEICテスト頻出の Vocabulary や文法を学習し、無理なくTOEICテストに慣れ親しみます。単なる得点獲得のテクニックではなく、文法の基礎を確認しながらしっかりとした読解力とコミュニケーション能力を身につけていきます。
学科の学習・教育目標との対応：「A」

授業方法と留意点
最初にTOEIC形式のBefore Testを解いた後に、核問題のトッピク、文法、語彙などを分析します。
次にもう一度Before Testを前提としたAfter Testに挑戦して再度分析を行い、知識の定着を図ります。
さらに小テストとして、単語集またはテキストの指定された単語の書き取りテストを毎回行います。

科目学習の効果（資格）
TOEICや英検など資格試験の得点アップにつながります。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】 Orientation
【内容･方法　等】 講義内容、授業の進め方、成績評価の説明、英文の基本構造と品詞
【事前･事後学習課題】 教科書全体に目を通しておくこと
第２回　【授業テーマ】 Unit 1
【内容･方法　等】 オフィスにて
Listening Section (Before Test)
Part 1～4
【事前･事後学習課題】 単語集の指定された単語（601～633）
テキストの指定された単語
第３回　【授業テーマ】 Unit 1
【内容･方法　等】 オフィスにて
Listening Section (After Test)
Part 1～4
【事前･事後学習課題】 単語集の指定された単語（634～671）
テキストの指定された単語
第４回　【授業テーマ】 Unit 2
【内容･方法　等】 現在完了形
Reading Section (Before Test)
Part 5～7
【事前･事後学習課題】 単語集の指定された単語（672～710）
テキストの指定された単語
第５回　【授業テーマ】 Unit 2
【内容･方法　等】 現在完了形
Reading Section (After Test)
Part 5～7
【事前･事後学習課題】 単語集の指定された単語（711～747）
テキストの指定された単語
第６回　【授業テーマ】 Unit 3
【内容･方法　等】 スーパーマーケットにて
Listening Section (Before Test)
Part 1～4

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 117　14.10.17 2:09:45 PM

【事前・事後学習課題】 単語集の指定された単語（748～783）
テキストの指定された単語
第７回 【授業テーマ】 Unit 3
【内容・方法 等】 スーパーマーケットにて
Listening Section (After Test)
Part 1～4
【事前・事後学習課題】 単語集の指定された単語（784～819）
テキストの指定された単語
第８回 【授業テーマ】 Unit 4
【内容・方法 等】 分詞形容詞
Reading Section (Before Test)
Part 5～7
【事前・事後学習課題】 単語集の指定された単語（820～853）
テキストの指定された単語
第９回 【授業テーマ】 Unit 4
【内容・方法 等】 分詞形容詞
Reading Section (After Test)
Part 5～7
【事前・事後学習課題】 単語集の指定された単語（854～877）
テキストの指定された単語
第10回 【授業テーマ】 Unit 5
【内容・方法 等】 楽器演奏者
Listening Section (Before Test)
Part 1～4
【事前・事後学習課題】 単語集の指定された単語（878～900）
テキストの指定された単語
第11回 【授業テーマ】 Unit 5
【内容・方法 等】 楽器演奏者
Listening Section (After Test)
Part 1～4
【事前・事後学習課題】 テキストの指定された単語
第12回 【授業テーマ】 Unit 6
【内容・方法 等】 形容詞と副詞
Reading Section (Before Test)
Part 5～7
【事前・事後学習課題】 テキストの指定された単語
第13回 【授業テーマ】 Unit 6
【内容・方法 等】 形容詞と副詞
Reading Section (After Test)
Part 5～7
【事前・事後学習課題】 テキストの指定された単語
第14回 【授業テーマ】 Unit 7
【内容・方法 等】 手荷物類
Listening Section (Before & After Test)
Part 1～4
【事前・事後学習課題】 テキストの指定された単語
第15回 【授業テーマ】 前期の総括
【内容・方法 等】 前期まとめテストと解説
【事前・事後学習課題】 テストの復習

評価方法（基準）
統一英語単語テスト20%、小テスト30%及び前期まとめテスト50%で、授業態度は減点方式とし、総合的に評価します。

教材等
教科書…Jonathan Lynch、山本厚子、渡辺香名子著 「Before-After Practice for the TOEIC Test」 センゲージラーニング （2000円＋税）
西谷恒志著 「The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test: WORD BOOK」 成美堂 （1700円＋税）
参考書…英和辞書

学生へのメッセージ
単語集の単語だけでなく、テキストの各ユニットにおける語彙は、英和辞書を使って予習しておいて下さい。語彙力が英語の上達に大きく影響します。

関連科目
英語Ⅰa/b、英語Ⅱb/d、英語Ⅲa/b、TOEIC関連科目

担当者の研究室等
7号館2階 非常勤講師室

備考
休まず積極的に授業に参加して下さい。努力は実ります。

英語Ⅱb
English II

栢木敦子（カヤキ アツコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	7	前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
基礎的な文法力の養成。

授業方法と留意点
大学生として習得しておくべき基礎的な文法事項を解説し、繰り返し練習問題を行うことによって理解を深める。
また共通テキストにより語彙力の強化を図る。

科目学習の効果（資格）
TOEICのスコアの向上。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 イントロダクション
【内容・方法 等】 授業の進め方、評価の仕方、予習の仕方など
【事前・事後学習課題】 Unit 1の予習
第２回 【授業テーマ】 Unit 1 be動詞
【内容・方法 等】 Unit 1 be動詞
e動詞の活用と意味
否定文と疑問文
There is 構文
【事前・事後学習課題】 Unit 1の復習
Unit 2の予習
第３回 【授業テーマ】 Unit 2 一般動詞 (現在)
【内容・方法 等】 Unit 2 一般動詞 (現在)
現在形の否定文
現在形の疑問文
【事前・事後学習課題】 Unit 2の復習
Unit 3 の予習
第４回 【授業テーマ】 Unit 3 一般動詞(過去)
【内容・方法 等】 Unit 3 一般動詞(過去)
過去形の否定文
過去形の疑問文
【事前・事後学習課題】 Unit 3の復習
Unit 4の予習
第５回 【授業テーマ】 Unit 4 進行形
【内容・方法 等】 Unit 4 進行形
現在進行形と過去進行形の否定文
現在進行形と過去進行形の疑問文
【事前・事後学習課題】 Unit 4の復習
Unit 5の予習
第６回 【授業テーマ】 Unit 5 未来形
【内容・方法 等】 Unit 5 未来形
未来形の文
未来形の疑問文
e going to
【事前・事後学習課題】 Unit 5の復習
Unit 6の予習
第７回 【授業テーマ】 Unit 6 助動詞
【内容・方法 等】 Unit 6 助動詞
can
must
may
【事前・事後学習課題】 中間テスト準備
第８回 【授業テーマ】 中間テストと解説
【内容・方法 等】 中間テストおよび解答と解説
【事前・事後学習課題】 Unit 7の予習
第９回 【授業テーマ】 Unit 7 名詞・冠詞
【内容・方法 等】 Unit 7 名詞・冠詞
可算名詞
不可算名詞
冠詞
【事前・事後学習課題】 Unit 7の復習
Unit 8の予習
第10回 【授業テーマ】 Unit 8 代名詞
【内容・方法 等】 Unit 8 代名詞
人称代名詞と指示代名詞
所有代名詞、再帰代名詞、疑問代名詞
不定代名詞
【事前・事後学習課題】 Unit 8の復習
Unit 9の予習
第11回 【授業テーマ】 Unit 9 前置詞
【内容・方法 等】 Unit 9 前置詞
時を表す前置詞
場所・移動方向を表す前置詞
その他の前置詞
【事前・事後学習課題】 Unit 9 の復習
Unit 10の予習
第12回 【授業テーマ】 Unit 10 形容詞・副詞
【内容・方法 等】 Unit 10 形容詞・副詞
形容詞の用法
数量を表す形容詞
副詞の用法
【事前・事後学習課題】 Unit 10の復習
Unit 11の予習
第13回 【授業テーマ】 Unit 11 比較
【内容・方法 等】 Unit 11 比較
原級を用いた文
比較級を用いた文
最上級を用いた文
【事前・事後学習課題】 Unit 11復習

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 118 14.10.17 2:09:45 PM

Unit 12予習
第14回 **【授業テーマ】** Unit 12 命令文・感嘆文
【内容・方法　等】 Unit 12 命令文・感嘆文
命令文
Whatで始まる感嘆文
Howで始まる感嘆文
【事前・事後学習課題】 テスト準備
第15回 **【授業テーマ】** 平常テストと解説
【内容・方法　等】 平常テストおよび解答と解説
【事前・事後学習課題】 テスト復習

評価方法（基準）
中間テスト＋平常テスト 60%, 平常点（小テスト、発表など）20%, 統一英語単語テスト 20%

教材等
教科書…English Primer Revised Edition　佐藤哲三、愛甲ゆかり著　南雲堂（1,900円＋税）
The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test; Word Book　西谷恒志　成美堂（1,700円＋税）
参考書…基礎的な文法書

学生へのメッセージ
必ず予習をし、毎回テキストと辞書を持参すること。
テキストと辞書を忘れた場合、また私語など授業を妨害するような行為や許可なく途中退席をする場合は欠席とみなす。

関連科目
他の英語に関連する科目

担当者の研究室等
７号館2階　非常勤講師室

英語II b
English II

本　多　　善（ホンダ　タクミ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	4	前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
英語ができれば欧米諸国に限らず、あらゆる地域の人々と交流することができます。この授業ではコミュニケーションスキルに念頭を置いたTOEICのスコア向上が期待されます。繰り返しの聞き取りや、読解、語彙力、発声練習をすることで、生きた英語の習得を目指します。

授業方法と留意点
教科書を使用し演習形式で行います。
毎回の小テストは、TOEIC受験に向けての対策も兼ねています。1週間で決まった分量の単語・語句を覚え、テストで達成度を確認することにより、全般的な英語力のアップにもつながります。真剣に取り組みましょう。
授業では英和辞書を使用するので、毎回必ず持参すること。

科目学習の効果（資格）
日常生活やビジネスの場面における、英語を使ったコミュニケーションを理解することができる。
またTOEICの得点につながる英語運用能力の向上が期待できる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 **【授業テーマ】** ガイダンス（受講にあたっての諸注意など）
Chapter 1: A Presentation at a Meeting
【内容・方法　等】 ・授業の進め方、自己紹介、各学生の目標
・TOEICテスト形式演習
【事前・事後学習課題】 ・次回単語小テスト（1）の対策
第２回 **【授業テーマ】** Chapter 1: A Presentation at a Meeting
【内容・方法　等】 ・単語小テスト (1)
・TOEICテスト形式演習（Part 1～7）
【事前・事後学習課題】 ・教科書の予習、復習
・次回単語小テスト（2）の対策
第３回 **【授業テーマ】** Chapter 2: Net Auction
【内容・方法　等】 ・単語小テスト (2)
・TOEICテスト形式演習（Part 1～7）
【事前・事後学習課題】 ・教科書の予習、復習
・次回単語小テスト（3）の対策
第４回 **【授業テーマ】** Chapter 2: Net Auction
【内容・方法　等】 ・単語小テスト (3)
・TOEICテスト形式演習（Part 1～7）
【事前・事後学習課題】 ・教科書の予習、復習
・次回単語小テスト（4）の対策
第５回 **【授業テーマ】** Chapter 3: Advent of a Rival
【内容・方法　等】 ・単語小テスト (4)
・TOEICテスト形式演習（Part 1～7）
【事前・事後学習課題】 ・教科書の予習、復習
・次回単語小テスト（5）の対策
第６回 **【授業テーマ】** Chapter 3: Advent of a Rival
【内容・方法　等】 ・単語小テスト (5)
・TOEICテスト形式演習（Part 1～7）
【事前・事後学習課題】 ・教科書の予習、復習
・次回単語小テスト（6）の対策
第７回 **【授業テーマ】** Chapter 4: A Party at a Clu
【内容・方法　等】 ・単語小テスト (6)
・TOEICテスト形式演習（Part 1～7）
【事前・事後学習課題】 ・教科書の予習、復習
・次回単語小テスト（7）の対策
第８回 **【授業テーマ】** 第1回復習テスト
Chapter 4: A Party at a Clu
【内容・方法　等】 ・単語小テスト (7)
・TOEICテスト形式演習（Part 1～7）
【事前・事後学習課題】 ・教科書の予習、復習
・次回単語小テスト（8）の対策
第９回 **【授業テーマ】** Chapter 5: Business Trip
【内容・方法　等】 ・単語小テスト (8)
・TOEICテスト形式演習（Part 1～7）
【事前・事後学習課題】 ・教科書の予習、復習
・次回単語小テスト（9）の対策
第10回 **【授業テーマ】** Chapter 5: Business Trip
【内容・方法　等】 ・単語小テスト (9)
・TOEICテスト形式演習（Part 1～7）
【事前・事後学習課題】 ・教科書の予習、復習
・次回単語小テスト（10）の対策
第11回 **【授業テーマ】** Chapter 6: Physical Exercise
【内容・方法　等】 ・単語小テスト (10)
・TOEICテスト形式演習（Part 1～7）
【事前・事後学習課題】 ・教科書の予習、復習
・次回単語小テスト（11）の対策
第12回 **【授業テーマ】** Chapter 7: Takeover of a Company
【内容・方法　等】 ・単語小テスト (11)
・TOEICテスト形式演習（Part 1～7）
【事前・事後学習課題】 ・教科書の予習、復習
・次回単語小テスト（12）の対策
第13回 **【授業テーマ】** Chapter 8: Childbirth
【内容・方法　等】 ・単語小テスト (12)
・TOEICテスト形式演習（Part 1～7）
【事前・事後学習課題】 教科書の予習、復習
第14回 **【授業テーマ】** Chapter 9: Entertainment of a Guest
【内容・方法　等】 ・TOEICテスト形式演習（Part 1～7）
【事前・事後学習課題】 復習テスト対策勉強
第15回 **【授業テーマ】** 復習テスト
Chapter10 : Shopping with a Friend
【内容・方法　等】 ・TOEICテスト形式演習（Part 1～7）
【事前・事後学習課題】 これまでの復習

評価方法（基準）
・授業中の発表・予習… 20%
・単語小テスト（全12回）… 20%
・復習テスト（全2回）… 40%
・統一英語単語テスト（共通試験）… 20%
以上の達成度を総合評価します。
原則として、4回以上休んだ場合（正式な証明が可能な公休および大学指定の伝染病による欠席は除く）単位取得の見込みはありません。
遅刻2回を欠席1回とみなします。
その他詳細は、第1回目の授業で詳しく説明します。受講予定者は必ず出席してください。

教材等
教科書…石井隆之、中川昭、Thomas Koch "Enjoy Studying the TOEIC Test/ ビジネス・ストーリーで学ぶTOEIC Test" 三修社（1,８00円＋税）
西谷恒志『学校語彙で学ぶTOEICテスト 単語集（The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test Word Book）』成美堂（1,700円＋税）
参考書…辞書

学生へのメッセージ
英語と触れる機会をできるだけ持ってください。日本で英語を学ぶためには、語彙力と繰り返しの読解、英語を聞くことも効果的です。
また、本授業での成果を確認する意味で、教務課主催のTOEIC団体テスト（春・秋実施）をぜひ受験してみてください。繰り返し受験し、その都度勉強することでスコアは向上するものです。

関連科目
英語IId

担当者の研究室等
７号館2階　非常勤講師室

備考
教科書と英和辞書を毎回必ず持参すること。

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 119　14.10.17 2:09:46 PM

英語IIｂ
English II

小　林　雄一郎(コバヤシ　ユウイチロウ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	6	前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
基本的な英文法を理解し、リーディングとライティングの能力を向上させる。

授業方法と留意点
教科書の内容を教員が説明したあと、ランダムに受講生を指名し、様々な課題を与えるため、必ず予習をしてくること。また、音読や板書をしてもらう場合もある。

科目学習の効果（資格）
文法と語彙を中心とした英語力の向上

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　**【授業テーマ】**　イントロダクション
【内容・方法　等】　授業方法、評価方法などの説明
【事前・事後学習課題】　次回の予習
第２回　**【授業テーマ】**　文の成り立ち
【内容・方法　等】　Unit 1
【事前・事後学習課題】　今回の復習、次回の予習
第３回　**【授業テーマ】**　句・節・文
【内容・方法　等】　Unit 2
【事前・事後学習課題】　今回の復習、次回の予習
第４回　**【授業テーマ】**　動詞
【内容・方法　等】　Unit 3
【事前・事後学習課題】　今回の復習、次回の予習
第５回　**【授業テーマ】**　現在時制・過去時制
【内容・方法　等】　Unit 4
【事前・事後学習課題】　今回の復習、次回の予習
第６回　**【授業テーマ】**　未来時制
【内容・方法　等】　Unit 5
【事前・事後学習課題】　今回の復習、次回の予習
第７回　**【授業テーマ】**　中間テスト
【内容・方法　等】　授業内で指示
【事前・事後学習課題】　今回の復習、次回の予習
第８回　**【授業テーマ】**　中間テストの復習
【内容・方法　等】　授業内で指示
【事前・事後学習課題】　今回の復習、次回の予習
第９回　**【授業テーマ】**　名詞・冠詞
【内容・方法　等】　Unit 6
【事前・事後学習課題】　今回の復習、次回の予習
第10回　**【授業テーマ】**　代名詞
【内容・方法　等】　Unit 7
【事前・事後学習課題】　今回の復習、次回の予習
第11回　**【授業テーマ】**　進行形
【内容・方法　等】　Unit 8
【事前・事後学習課題】　今回の復習、次回の予習
第12回　**【授業テーマ】**　完了形
【内容・方法　等】　Unit 9
【事前・事後学習課題】　今回の復習、次回の予習
第13回　**【授業テーマ】**　助動詞
【内容・方法　等】　Unit 10
【事前・事後学習課題】　今回の復習、次回の予習
第14回　**【授業テーマ】**　まとめテストと解説
【内容・方法　等】　授業内で指示
【事前・事後学習課題】　今回の復習、次回の予習
第15回　**【授業テーマ】**　まとめテストの復習
【内容・方法　等】　授業内で指示
【事前・事後学習課題】　今回の復習

評価方法（基準）
平常点（20%）、授業内の内容確認テスト (60%)、共通試験（20%）。いかなる理由（大学による正式な証明が可能な運動部の公欠、伝染病による登校不許可を除く）であったとしても、3回以上欠席した者には単位を与えない。また、遅刻2回で欠席1回とみなす。予習をしてきていない者、授業中に私語、居眠り、途中退室、その他の授業に関係のない作業をした者は、欠席扱いとする。

教材等
教科書…『English Upgrade ベーシック・グラマーからリーディングへ』成美堂（1,800円＋税）
『The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test Word Book（学校語彙で学ぶTOEICテスト 単語集）』成美堂（1,700円＋税）
参考書…必要に応じて、授業内で紹介する。

学生へのメッセージ
授業に出席しても、ただ座っているだけでは、英語力はつかない。予習・復習を欠かさず、積極的な授業参加を心がけること。また、毎回の授業には、英和辞典と和英辞典（紙の辞書でも電子辞書でも構わないが、携帯の辞書機能および単語帳は不可）を持参すること。

関連科目
英語IId

担当者の研究室等
７号館２階　非常勤講師室

英語IIｂ
English II

平　尾　秀　実（ヒラオ　ヒデミ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	5	前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
英語の３技能（Listening,, Reading, Writing)の基礎力をつけることを目標に、テキストに沿って練習問題をこなしていく。毎回、問題に出た文のうち４～５文を暗記して、小テストします。

授業方法と留意点
テキストに沿って読み進むとともに練習問題に取り組んでいく。予習・復習をしっかり行うこと。

科目学習の効果（資格）
英語語彙力の増強、ＴOEICのスコアアップ、英検におけるレベルアップ。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　**【授業テーマ】**　英文読解：Never Give Up
【内容・方法　等】　リーディング、練習問題
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習、復習しておく。
第２回　**【授業テーマ】**　文法：助動詞・動詞
【内容・方法　等】　リーディング、練習問題
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習、復習しておく。
第３回　**【授業テーマ】**　英文読解：Communicating with Your Cell Phone
【内容・方法　等】　リーディング、練習問題
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習、復習しておく。
第４回　**【授業テーマ】**　文法：態・不定詞
【内容・方法　等】　リーディング、練習問題
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習、復習しておく。
第５回　**【授業テーマ】**　英文読解：Different Cultures, Different Superstitions
【内容・方法　等】　リーディング、練習問題
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習、復習しておく。
第６回　**【授業テーマ】**　文法：時制の一致・分詞
【内容・方法　等】　リーディング、練習問題
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習、復習しておく。
課題テストの準備
第７回　**【授業テーマ】**　まとめと課題テストと解説
【内容・方法　等】　これまでのまとめとペーパーテスト
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習、復習しておく。
第８回　**【授業テーマ】**　英文読解：The Story of Amazing Grace
【内容・方法　等】　リーディング、練習問題
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習、復習しておく。
第９回　**【授業テーマ】**　英文読解：Communicating with People You Don’t Like
【内容・方法　等】　リーディング、練習問題
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習、復習しておく。
第10回　**【授業テーマ】**　英文読解：A Story of Eternal Love
【内容・方法　等】　リーディング、練習問題
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習、復習しておく。
第11回　**【授業テーマ】**　文法：仮定法
【内容・方法　等】　リーディング、練習問題
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習、復習しておく。
第12回　**【授業テーマ】**　英文読解:Cool Japan
【内容・方法　等】　リーディング、練習問題
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習、復習しておく。
第13回　**【授業テーマ】**　平叙文・関係詞
【内容・方法　等】　リーディング、練習問題
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習、復習しておく。
第14回　**【授業テーマ】**　英文読解：Words That Change Your Life
【内容・方法　等】　Reading練習問題
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習、復習して

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　120　　14.10.17　2:09:46 PM

おく。
第15回　【授業テーマ】 まとめ
【内容・方法　等】 まとめ
【事前・事後学習課題】 授業で指示したところを復習しておくこと。

評価方法（基準）
定期試験を実施４０％、小テスト２０％、レポート２０％、共通試験（統一英語単語テスト２０％

教材等
教科書…Speed Reading with the TOEIC Vocabulary　成美堂（1,900円＋税）、
副読本：『The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test Word Book（学校語彙で学ぶTOEICテスト 単語集）』成美堂（1,700円＋税）
参考書…特になし

学生へのメッセージ
毎回の授業に必ず出席するとともに、復習を必ず行って下さい。

関連科目
他の英語科目

担当者の研究室等
７号館２階　非常勤講師室

英語Ⅱｂ
English II

國　友　万　裕（クニトモ　カズヒロ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	1	前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
TOEICBridge、TOEIC受験を目標とした英語のクラスを行います。TOEICの問題演習をしながら、英語のボキャブラリーを増やし、文法の知識も習得します。

授業方法と留意点
テキストの演習を中心に、単語テストを行います。また異文化理解やビジネスの社会の理解なども深める解説をしたいと思います。

科目学習の効果（資格）
TOEIC対策だけではなく、国際人としての教養を身につけることができるようになることが目標です。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】 Introduction
【内容・方法　等】 授業の方法などについてのガイダンス
【事前・事後学習課題】 Unit1のボキャブラリーとリスニングの予習
第２回　【授業テーマ】 Unit１　Restaurant
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit1のボキャブラリーとリスニングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit1のボキャブラリーとリスニングの復習、Unit1のリーディングの予習
第３回　【授業テーマ】 Unit1 Restaurant
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit1のリーディングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit1のリーディングの復習、Unit2のボキャブラリーとリスニングの予習
第４回　【授業テーマ】 Unit2 Hotel
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit2のボキャブラリーとリスニングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit2のボキャブラリーとリスニングの復習、Unit2のリーディングの予習
第５回　【授業テーマ】 Unit2 Hotel
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit２のリーディングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit2のリーディングの復習、Unit3のボキャブラリーとリスニングの予習
第６回　【授業テーマ】 Unit3 Shopping
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit3のボキャブラリーとリスニングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit3のボキャブラリーとリスニングの復習、Unit3のリーディングの予習
第７回　【授業テーマ】 Unit3 Shopping
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit3のリーディングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit3のリーディングの復習、Unit4のボキャブラリーとリスニングの予習
第８回　【授業テーマ】 Unit4 Financing
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit4のボキャブラリーとリスニングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit4のボキャブラリーとリスニングの復習、Unit4のリーディングの予習
第９回　【授業テーマ】 Unit4 Ｆｉｎａｎｃｉｎｇ
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit4のリーディングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit4のリーディングの復習、Unit5のボキャブラリーとリスニングの予習
第10回　【授業テーマ】 Unit5 Hospital
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit5のボキャブラリーとリスニングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit5のボキャブラリーとリスニングの復習、Unit5のリーディングの予習
第11回　【授業テーマ】 Unit5 Hospital
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit5のリーディングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit5のリーディングの復習、Unit6のリスニングとボキャブラリーの予習
第12回　【授業テーマ】 Unit6 Airport
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit6のボキャブラリーとリスニングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit6のボキャブラリーとリスニングの復習、Unit6のリーディングの予習
第13回　【授業テーマ】 Unit6 Airport
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit6のリーディングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit6のリーディングの復習、Unit7のボキャブラリーとリスニングの予習
第14回　【授業テーマ】 Unit7 Transportation
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit7のボキャブラリーとリスニングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit7のボキャブラリーとリスニングの復習、Unit7のリーディングの予習
第15回　【授業テーマ】 Unit7 Transportation
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit7のリーディングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit7のリーディングの復習

評価方法（基準）
共通試験（統一英語単語テスト＝20％）
単語テスト　10％
授業参加態度　20％
定期試験　50％

教材等
教科書…"『The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test Word Book（学校語彙で学ぶTOEICテスト 単語集）』成美堂（1,700円＋税）"
『Overall Skills for the TOEIC Test』成美堂（2,200円）
参考書…授業中に指示します。

学生へのメッセージ
わからないところは躊躇なくどんどん質問してください。英語だけでなく、さまざまなことを語り合って、知識を広げる授業にしたいと思っています。
リラックスして、楽しく、授業をしていきましょう。

関連科目
英語Ⅱｄ

担当者の研究室等
７号館２階　非常勤講師室

備考
授業の進度などは、状況に応じて変わっていくので、その点は留意しておいてください。

英語Ⅱｂ
English II

金　原　真由美（カネハラ　マユミ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	3	前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
この授業では単語帳を含めて３冊の教科書を使用する。１冊目ではTOEICのリスニングに頻出する日常の動作表現を学ぶことで英語の感覚を養うことが目的である。２冊目では、現在 社会で起きているさまざまな出来事や話題を読む。読解力を付けると同時に一般常識や専門的な知識を増やすことを目的とする。
単語帳を使い語彙力の向上を図る。

授業方法と留意点
毎回授業の始めにTOEICブリッジのための単語テストを行う。
動作表現の教科書は、日常表現に慣れるだけでなく英文構成の力を養うことも目指している。予習として、表現に一通り目を通しexercise（並べ替え、括弧埋め）をしてくること。
リーディングの教科書は、ノート作りをきちんとすることを心がけてください。単語を引き、自分なりに日本語に訳してくること。

科目学習の効果（資格）
知識を広げ読解力を向上させる

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　121　14.10.17　2:09:46 PM

TOEICテストに有効な単語力と動作表現の習得

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】 ガイダンス、　自己紹介
文法確認テスト
教科書のノート作りの説明
【内容・方法　等】 授業方針、評価方法、出欠の扱いなどの説明
簡単な確認テスト
ノート作りを始める
【事前・事後学習課題】 ・要点の整理・次回の予習（単熟語調べ、英文和訳）

第２回　【授業テーマ】 座席を決める。
単語テスト
動作表現１　居間・寝室
Chapter 1 リーディングスピード（WPM)を計る
【内容・方法　等】 Chapter 1 教科書ノートのチェック、読解、exercise
【事前・事後学習課題】 ・要点の整理　・次回の予習（単熟語調べ、英文和訳）

第３回　【授業テーマ】 単語テスト
動作表現２　キッチン
Chapter 1 リーディングスピード（WPM)を計る
【内容・方法　等】 教科書ノートのチェック、読解、exercise
【事前・事後学習課題】 ・要点の整理　・次回の予習（単熟語調べ、英文和訳）

第４回　【授業テーマ】 単語テスト
動作表現３　洗面所・バス・トイレ
Chapter 2 トピックを理解する
【内容・方法　等】 教科書ノートのチェック、読解、exercise
【事前・事後学習課題】 ・要点の整理　・次回の予習（単熟語調べ、英文和訳）

第５回　【授業テーマ】 単語テスト
動作表現４　家事
Chapter 2 トピックを理解する
【内容・方法　等】 教科書ノートのチェック、読解、exercise
【事前・事後学習課題】 ・要点の整理　・次回の予習（単熟語調べ、英文和訳）

第６回　【授業テーマ】 単語テスト
動作表現５　職業（１）
Chapter 3　全体像を拾い読みする
【内容・方法　等】 教科書ノートのチェック、読解、exercise
【事前・事後学習課題】 ・要点の整理　・次回の予習（単熟語調べ、英文和訳）

第７回　【授業テーマ】 単語テスト
動作表現６　公共交通機関
Chapter 3　全体像を拾い読みする
【内容・方法　等】 教科書ノートのチェック、読解、exercise
【事前・事後学習課題】 ・要点の整理　・次回の中間テストに備えた勉強

第８回　【授業テーマ】 単語テスト
学習到達度確認
【内容・方法　等】 前半のまとめ
【事前・事後学習課題】 ・要点の整理　・次回の予習（単熟語調べ、英文和訳）

第９回　【授業テーマ】 単語テスト
動作表現７　車
Chapter 4 代名詞を理解する
【内容・方法　等】 教科書ノートのチェック、読解、exercise
【事前・事後学習課題】 ・要点の整理　・次回の予習（単熟語調べ、英文和訳）

第10回　【授業テーマ】 単語テスト
動作表現８　学校
Chapter 4 代名詞を理解する
【内容・方法　等】 教科書ノートのチェック、読解、exercise
【事前・事後学習課題】 ・要点の整理　・次回の予習（単熟語調べ、英文和訳）

第11回　【授業テーマ】 単語テスト
動作表現９　病院
Chapter 5 単語をスキャンする
【内容・方法　等】 教科書ノートのチェック、読解、exercise
【事前・事後学習課題】 ・要点の整理　・次回の予習（単熟語調べ、英文和訳）

第12回　【授業テーマ】 単語テスト
動作表現１０　オフィス
Chapter 5 単語をスキャンする
【内容・方法　等】 教科書ノートのチェック、読解、exercise
【事前・事後学習課題】 ・要点の整理　・次回の予習（単熟語調べ、英文和訳）

第13回　【授業テーマ】 単語テスト
動作表現復習１－５
Chapter 6　ヒントから予測する
【内容・方法　等】 教科書ノートのチェック、読解、exercise
【事前・事後学習課題】 ・要点の整理　・次回の予習（単熟語調べ、英文和訳）

第14回　【授業テーマ】 単語テスト
動作表現復習６－１０
Chapter 6　ヒントから予測する
【内容・方法　等】 教科書ノートのチェック、読解、exercise
【事前・事後学習課題】 ・要点の整理　・次回期末テストに備えた勉強

第15回　【授業テーマ】 学習到達度確認および復習
【内容・方法　等】 後半のまとめ
【事前・事後学習課題】 ーーー

評価方法（基準）
共通単語試験２0%、学習到達度の確認２回６0%、平常点（発表、小テスト、授業態度）20%とし総合的に評価する。

教材等
教科書…・A Shorter Course in Expressions for Everyday Action(「５分間日常動作を表す英語表現」）小中秀彦著　南雲堂(700円＋税）
・Supreme Reading 2　宍戸真、他２名　成美堂（1900円＋税）
・「学校語彙で学ぶTOEICテスト【単語集】The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test; Word Book」西谷恒志著　成美堂 (1700円＋税)
参考書…授業で指示する。

学生へのメッセージ
・英文を効率的に読む前の段階として、ノート作りを習慣化することから始めます。
・単語や熟語の下調べをしてノートを作ることが大変重要です。毎回ノート作りができているかをチェックします。
・授業ではできるだけ多くの受講生に当たるようにする。
・授業態度も評価の対象とします。

関連科目
他の英語関連科目

担当者の研究室等
7号館2階（非常勤講師室）

英語II b
English II

田　村　康　子（タムラ　ヤスコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	2	前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
この授業では、TOEIC500点レベルの基礎的な英語力を養うことを目標に、テキストに沿って練習問題をこなしていく。TOEIC関連の基本的な語彙や表現を覚え、E-mail、ビジネス文書などを取り上げた簡単な読解問題に親しんでもらう。また、各ユニットで説明されている英語表現を習得する。テキストに沿って聞き取りを行い、リスニング力も養成する。練習問題をたくさんこなしてTOEICの点数アップを狙う。

授業方法と留意点
毎週、単語の副読本から単語テストを行う。また、テキストに沿って、TOEICのリスニング、リーディング対策を行っていく。

科目学習の効果（資格）
語彙力の強化及びTOEICのスコアアップ。リスニング、リーディング力の向上。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】 Unit 1: 旅行
【内容・方法　等】 リスニング
【事前・事後学習課題】 授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

第２回　【授業テーマ】 Unit 1: 旅行
【内容・方法　等】 リーディング
【事前・事後学習課題】 授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

第３回　【授業テーマ】 Unit 2: オフィス①
【内容・方法　等】 リスニング
【事前・事後学習課題】 授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

第４回　【授業テーマ】 Unit2：オフィス①
【内容・方法　等】 リーディング
【事前・事後学習課題】 授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

第５回　【授業テーマ】 Unit 3: レストラン
【内容・方法　等】 リスニング
【事前・事後学習課題】 授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 122　14.10.17 2:09:46 PM

第６回　【授業テーマ】　Unit 3: レストラン
【内容・方法　等】　リーディング
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳
第７回　【授業テーマ】　臨時テスト
Unit 4: 新聞・雑誌
【内容・方法　等】　臨時テスト
リスニング
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳
第８回　【授業テーマ】　Unit 4: 新聞・雑誌
【内容・方法　等】　リーディング
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳
第９回　【授業テーマ】　Unit 5: 広告
【内容・方法　等】　リスニング
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳
第10回　【授業テーマ】　Unit 5: 広告
いろいろな英語の発音に慣れよう①
【内容・方法　等】　リーディング
リスニング
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳
第11回　【授業テーマ】　Unit 6: 就職活動
【内容・方法　等】　リスニング
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳
第12回　【授業テーマ】　Unit 6: 就職活動
【内容・方法　等】　リーディング
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳
第13回　【授業テーマ】　Unit 7: 休暇
【内容・方法　等】　リスニング
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳
第14回　【授業テーマ】　Unit 7: 休暇
【内容・方法　等】　リーディング
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳
第15回　【授業テーマ】　まとめ
【内容・方法　等】　まとめ
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。

評価方法（基準）
統一英語単語テスト(20%)
臨時テスト(40%)、平常点(40%)

教材等
教科書…Get Your Best Marks for the TOEIC Test「シチュエーションごとに解くTOEIC完全対策問題集」鶴岡公幸、Gary Malmgren著（松柏社）(1,980円＋税)
副 読 本:：The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test 成美堂(1,700円＋税)
参考書…なし

学生へのメッセージ
毎回の授業に必ず出席し、授業内容を復習すること。

関連科目
他の英語科目

担当者の研究室等
７号館２階　非常勤講師室

備考
毎回授業開始時に、副読本の単語テストを行います。
テストのスケジュールは初日に配布します。
単語帳#900-601

英語IIｃ
English IIc

谷　脇　康　子（タニワキ　ヤスコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	6	後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
高校までに学習した文法の確認と、語彙・聞き取り・読解の各技能をさらに向上させ、バランスのとれた英語の総合力をアップさせる。
ＴＯＥＩＣの問題形式とレベルに慣れる。

授業方法と留意点
授業開始時に単語テスト実施。
授業は、テキストに則した作業用紙による演習形式で行う。毎時授業の理解度をはかる小テストを課す。授業中は作業・演習に集中することが求められる。授業には辞書必携。

科目学習の効果（資格）
TOEIC

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　授業ガイダンス
腕試し　文法・語彙診断テスト
【内容・方法　等】　担当者作成の初回クイズ
解答と解説
【事前・事後学習課題】　初回クイズ、自分の解答の誤り訂正と確認
第２回　【授業テーマ】　不定詞と動名詞　確認と発展
【内容・方法　等】　作業用紙による聞き取り・文法・読解演習
単語テスト(1)　NO901-927
【事前・事後学習課題】　単語テスト(1)の準備
関連問題英作文提出
授業確認テスト
第３回　【授業テーマ】　現在完了　確認と発展
【内容・方法　等】　作業用紙による聞き取り・文法・読解演習
単語テスト(2)　NO928-953
【事前・事後学習課題】　単語テスト(2)の準備
関連問題英作文提出
授業確認テスト
第４回　【授業テーマ】　進度調整　(第２回・３回)
ＴＯＥＩＣ対策　聞き取り編(1)
【内容・方法　等】　第２回・３回の授業で網羅できなかった点の確認
単語テスト(3)　NO954-979
ＴＯＥＩＣ過去問題演習
【事前・事後学習課題】　単語テスト(3)の準備
授業確認テスト
第５回　【授業テーマ】　接続詞　確認と発展
【内容・方法　等】　作業用紙による聞き取り・文法・読解演習
単語テスト(4)　NO980-1004
【事前・事後学習課題】　単語テスト(4)の準備
関連問題英作文提出
授業確認テスト
第６回　【授業テーマ】　比較　確認と発展
【内容・方法　等】　作業用紙による聞き取り・文法・読解演習
単語テスト(5)　NO1005-1028
【事前・事後学習課題】　単語テスト(5)の準備
関連問題英作文提出
授業確認テスト
第７回　【授業テーマ】　進度調整(第５回・６回)
ＴＯＥＩＣ対策　読解編(1)
【内容・方法　等】　第５回・６回の授業で網羅できなかった点の確認
単語テスト(6)　NO1029-1051
ＴＯＥＩＣ過去問題演習
【事前・事後学習課題】　単語テスト(6)の準備
授業確認テスト
第８回　【授業テーマ】　前半期(第２回～７回）授業の復習
【内容・方法　等】　補助プリントによる復習と確認
単語テスト(7)　NO1052-1076
【事前・事後学習課題】　単語テスト(7)の準備
次回中間考査に向けた試験勉強
前半期（第２回～７回）の授業でわからなかった点をまとめておく。
第９回　【授業テーマ】　前半期（第２回～８回）授業内容についての質問・回答
中間考査
【内容・方法　等】　前半期(第２回～８回）の授業内容の理解度をはかるテスト
【事前・事後学習課題】　中間考査に向けた試験勉強の徹底
第10回　【授業テーマ】　中間考査返却と解答
受動態　確認と発展
【内容・方法　等】　作業用紙による聞き取り・文法・読解演習
単語テスト(8)　NO1077-1101
【事前・事後学習課題】　単語テスト(8)の準備
中間考査における自分の誤りを確認・訂正
関連問題英作文提出
授業確認テスト
第11回　【授業テーマ】　現在分詞・過去分詞　確認と発展
【内容・方法　等】　作業用紙による聞き取り・文法・読解演習
単語テスト(9)　NO1102-1124
【事前・事後学習課題】　単語テスト(9)の準備

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　123　14.10.17　2:09:46 PM

関連問題英作文提出
授業確認テスト
第12回 **【授業テーマ】** 進度調整(第１０回・１１回)
ＴＯＥＩＣ対策　聞き取り編(2)
【内容・方法　等】 第１０回・１１回の授業で網羅できなかった点の確認
単語テスト(10)　NO1125-1149
ＴＯＥＩＣ過去問題演習
【事前・事後学習課題】 単語テスト(10)の準備
授業確認テスト
第13回 **【授業テーマ】** 関係詞　確認と発展
【内容・方法　等】 作業用紙による聞き取り・文法・読解演習
単語テスト(11)　NO1150-1174
【事前・事後学習課題】 単語テスト(11)の準備
関連英作文提出
授業確認テスト
第14回 **【授業テーマ】** 第１３回授業の補充
ＴＯＥＩＣ対策　読解編(2)
【内容・方法　等】 第１３回の授業で網羅できなかった点の確認
補助プリントによる復習と確認
単語テスト(12)　NO1175-1200
ＴＯＥＩＣ過去問題演習
【事前・事後学習課題】 単語テスト(12)の準備
次回「まとめのテスト」に向けた試験勉強
後半期（第１０回～１３回）の授業でわからなかった点をまとめておく。
第15回 **【授業テーマ】** 後半期(第１０回～１４回）授業の復習、授業内容についての質問と回答
まとめのテスト
【内容・方法　等】 後半期（第１０回～１５回）の授業の内容の理解度をはかるテスト
【事前・事後学習課題】 まとめのテストに向けた試験勉強の徹底

評価方法（基準）
学部統一英語単語テスト　20%
平常点　30%　（授業内単語テスト10%　確認テスト・提出物20%)
考査点　50%　(中間考査＋まとめのテスト／２)
以上による総合評価

教材等
教科書…西谷恒志(著)「学校語彙で学ぶTOEICテスト[単語集]」成美堂(1,700円＋税)
Robert Hickling, 臼倉美里(著) English First Basic 金星堂(1,900円＋税)
参考書…なし

学生へのメッセージ
授業はリズミカルにテンポよく進行します。一生懸命ついてきてください。

関連科目
英語全般

担当者の研究室等
７号館２階　非常勤講師控室

英語IIc
English IIc

國　友　万　裕（クニトモ　カズヒロ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	5	後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
TOEICBridge、TOEIC受験を目標とした英語のクラスを行います。TOEICの問題演習をしながら、英語のボキャブラリーを増やし、文法の知識も習得します。

授業方法と留意点
テキストの演習を中心に、単語テストを行います。また異文化理解やビジネスの社会の理解なども深める解説をしたいと思います。

科目学習の効果（資格）
TOEIC対策だけではなく、国際人としての教養を身につけることができるようになることが目標です。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 **【授業テーマ】** Introduction
【内容・方法　等】 授業の進め方などのガイダンス
【事前・事後学習課題】 Unit8リスニングの予習
第２回 **【授業テーマ】** Unit8 勧誘と依頼などの表現
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit8のりすにんぐの演習
【事前・事後学習課題】 Unit8のリスニングの復習、Unit8のリーディングの予習
第３回 **【授業テーマ】** Unit8　お知らせ文
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit8のリーディングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit8のリーディングの復習、Unit9のリスニングの予習
第４回 **【授業テーマ】** Unit9 場所を問う
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit9のリスニングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit9のリスニングの復習、Unit9のリーディングの予習
第５回 **【授業テーマ】** Unit9 ２つのＳＶをつなぐ接続詞
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit9のリーディングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit9のリーディングの復習、Unit10のリスニングの予習
第６回 **【授業テーマ】** Unit10　物や場所の状態
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit10のリスニングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit10のリスニングの復習、Unit10のリーディングの予習
第７回 **【授業テーマ】** Unit10　商品の説明書
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit10のリーディングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit10のリーディングの復習、Unit11のリスニングの予習
第８回 **【授業テーマ】** Unit11 Ｈｏｗ+aの疑問文
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit11のリスニングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit11のリスニングの復習、Unit11のリーディングの予習
第９回 **【授業テーマ】** Unit11　表現を広げる間投詞
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit11のリーディングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit11のリーディングの復習、Unit12のボキャブラリーとリスニングの予習
第10回 **【授業テーマ】** Unit12 具体的な事柄を問う
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit12のリスニングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit12のリスニングの復習、Unit12のリーディングの予習
第11回 **【授業テーマ】** Unit12 Ｅメールの形式
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit12のリーディングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit12のリーディングの復習、Unit13のリスニングの予習
第12回 **【授業テーマ】** Unit13　ふぞろいな描写
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit13のリスニングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit13のリスニングの復習、Unit13のリーディングの予習
第13回 **【授業テーマ】** Unit13 比較・最上級の形と意味
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit13のリーディングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit13のリーディングの復習、Unit14のリスニングの予習
第14回 **【授業テーマ】** Unit14 さまざまな問いかけ
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit14のリスニングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit14のリスニングの復習、Unit14のリーディングの予習
第15回 **【授業テーマ】** Unit14 ビジネスレターの基本
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit14のリーディングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit14のリーディングの復習

評価方法（基準）
授業態度・授業参加度（20%）
定期試験・小テストなど（60%）
共通試験（統一英語単語テスト＝20%）

教材等
教科書…"『The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test Word Book（学校語彙で学ぶTOEICテスト 単語集)』成美堂（1,700円＋税）"
『TOEIC Bridge: First Steps to Success』南雲堂（1,900円）
参考書…授業中に指示します。

学生へのメッセージ
わからないところは躊躇なくどんどん質問してください。英語だけでなく、さまざまなことを語り合って、知識を広げる授業にしたいと思っています。
リラックスして、楽しく、授業をしていきましょう。

関連科目
英語Ⅱa

担当者の研究室等
７号館２階　非常勤講師室

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 124　14.10.17 2:09:46 PM

備考

授業の進度などは、状況に応じて変わっていくので、その点は留意しておいてください。

英語Ⅱc
English IIc

木　村　理恵子（キムラ　リエコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	7	後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標

この授業では、TOEIC500点レベルの基礎的な英語力を養うことを目標に、テキストに沿って練習問題をこなしていく。TOEIC関連の基本的な語彙や表現を覚え、E-mail、ビジネス文書などを取り上げた簡単な読解問題に親しんでもらう。また、各ユニットで説明されている英語表現を習得する。テキストに沿って聞き取りを行い、リスニング力も養成する。練習問題をたくさんこなしてTOEICの点数アップを狙う。

授業方法と留意点

毎週、単語の副読本から単語テストを行う。また、テキストに沿って、TOEICのリスニング、リーディング対策を行っていく。

科目学習の効果（資格）

語彙力の強化及びTOEICのスコアアップ。リスニング、リーディング力の向上。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　Unit 7: Technology
文法：語彙関連の復習
【内容・方法　等】　授業の目的、流れを説明する。
Vocabulary/ Listening/ Readingを中心に授業を行う。
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

第２回　**【授業テーマ】**　Unit 7: Technology
文法：語彙関連の応用
【内容・方法　等】　Vocabulary/ Listening/ Readingを中心に授業を行う。
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

第３回　**【授業テーマ】**　Unit 8: Personnel
読解：記事
【内容・方法　等】　Vocabulary/ Listening/ Readingを中心に授業を行う。
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

第４回　**【授業テーマ】**　Unit 8: Personnel
１～３回目の授業の発展
【内容・方法　等】　Vocabulary/ Listening/ Readingを中心に授業を行う。
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

第５回　**【授業テーマ】**　Review Test (1)
【内容・方法　等】　クラスの進度、レベルに合わせて復習をかね、実力を含めたTOEIC形式のテストを行う。
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

第６回　**【授業テーマ】**　Unit 9: Management
文法：接続詞の復習
読解：通知を読む
【内容・方法　等】　Vocabulary/ Listening/ Readingを中心に授業を行う。
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

第７回　**【授業テーマ】**　Unit 9: Management
文法：接続詞を応用
【内容・方法　等】　Vocabulary/ Listening/ Readingを中心に授業を行う。
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

第８回　**【授業テーマ】**　Unit 10: Perchasing
読解：出紙とレシートを読む
【内容・方法　等】　Vocabulary/ Listening/ Readingを中心に授業を行う。
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

第９回　**【授業テーマ】**　Unit 11: Finances
文法：時制の復習
読解：レシピを読む
【内容・方法　等】　Vocabulary/ Listening/ Readingを中心に授業を行う。
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

第10回　**【授業テーマ】**　Review Test (2)
【内容・方法　等】　クラスの進度、レベルに合わせて復習をかねたTOEIC形式のテストを行う。
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

第11回　**【授業テーマ】**　Unit 12: Media
読解：記事
【内容・方法　等】　Vocabulary/ Listening/ Readingを中心に授業を行う。
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

第12回　**【授業テーマ】**　Unit 13: Entertainment
文法：前置詞の復習
読解：Eメールを読む
【内容・方法　等】　Vocabulary/ Listening/ Readingを中心に授業を行う。
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

第13回　**【授業テーマ】**　Unit 14: Health
読解：FAXを読む
【内容・方法　等】　Vocabulary/ Listening/ Readingを中心に授業を行う。
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

第14回　**【授業テーマ】**　Unit 15: Restaurants
文法：熟語の復習
読解：アンケート・申込用紙を読む
【内容・方法　等】　Vocabulary/ Listening/ Readingを中心に授業を行う。
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

第15回　**【授業テーマ】**　Review Test (3)
【内容・方法　等】　クラスの進度、レベルに合わせて復習をかねたTOEIC形式のテストを行う。
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。

評価方法（基準）

統一英単語テスト(20%)
Review Test　(40%)、
平常点(40%)

教材等

教科書…Successful Key To The TOEIC Test　1　水本篤他著　PEARSON Longman 桐原書店　(1,800円＋税)
The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test 成美堂(1,700円＋税)
（後者は１年次に購入済）

参考書…必要な場合は授業中に指示する。

学生へのメッセージ

毎回の授業に必ず出席し、授業内容を復習すること。

関連科目

他の英語科目

担当者の研究室等

７号館２階　非常勤講師室

英語Ⅱc
English IIc

平　山　喜　恵（ヒラヤマ　ヒエ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	3	後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標

英語Ⅱaで修得した読解スキルを活用しながら、さらに読解力を高めていくとともに語彙や文法を強化していきます。
TOEIC形式の問題を実践的に解きながら、文法・読解・語彙など広く英語力の底上げをして、最終的にTOEIC400点以上取得することを目指す。

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　125　14.10.17　2:09:46 PM

授業方法と留意点
・毎回、語彙や文法に関する小テストを実施する
・毎回、宿題を出す。宿題が行われていることを前提として、授業は進められる
・TOEIC形式の問題を解くとともに、英語力の底上げをするために、
ディクテーションや音読なども実施する

科目学習の効果（資格）
TOEICテストのスコアアップ

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回 **【授業テーマ】** 授業に関する説明と英語力テスト
【内容・方法　等】 講義内容、授業の進め方、成績評価の説明
英語力判断の小テストなど
【事前・事後学習課題】 Unit ７ 予習
単語(p.１５０～p.１５５)・例文暗記

第２回 **【授業テーマ】** Unit ７　Step1
ヘルスケア関連の広告
【内容・方法　等】 単語小テスト・例文暗唱
指示語が表す　「つながり」
【事前・事後学習課題】 Unit ７ 予習
単語(p.１５６～p.１６１)・例文暗記

第３回 **【授業テーマ】** Unit ７　Step２
TOEIC 問題
【内容・方法　等】 単語小テスト・例文暗唱
TOEIC形式問題の解答・解説
【事前・事後学習課題】 Unit ８ 予習
単語(p.１６２～p.１６７)・例文暗記

第４回 **【授業テーマ】** Unit ８　Step1
マスメディア広告の現状
【内容・方法　等】 単語小テスト・例文暗唱
論理の展開法①　分類と列挙
【事前・事後学習課題】 Unit ８ 予習
単語(p.１６８～p.１７３)・例文暗記

第５回 **【授業テーマ】** Unit ８　Step２
TOEIC 問題
【内容・方法　等】 単語小テスト・例文暗唱
TOEIC形式問題の解答・解説
【事前・事後学習課題】 Unit ９　予習
単語(p.１７４～p.１７９)・例文暗記

第６回 **【授業テーマ】** Unit ９　Step１
鉄鋼業界における変化
【内容・方法　等】 単語小テスト・例文暗唱
論理の展開法②　原因と結果
【事前・事後学習課題】 Unit ９　予習
単語(p.１８０～p.１８５)・例文暗記

第７回 **【授業テーマ】** Unit ９　Step２
TOEIC 問題
【内容・方法　等】 単語小テスト・例文暗唱
TOEIC形式問題の解答・解説
【事前・事後学習課題】 まとめのテスト①　対策
単語(p.１８６～p.１９１)・例文暗記

第８回 **【授業テーマ】** Review（復習とまとめのテスト①）
【内容・方法　等】 単語小テスト・例文暗唱
まとめのテスト①
【事前・事後学習課題】 単語(p.１９２～p.１９７)・例文暗記

第９回 **【授業テーマ】** Unit １０　Step１
日本のバブル経済
【内容・方法　等】 単語小テスト・例文暗唱
論理の展開法③　時系列に沿った説明
【事前・事後学習課題】 Unit １０　予習
単語(p.１９８～p.２０３)・例文暗記

第10回 **【授業テーマ】** Unit １０　Step２
TOEIC 問題
【内容・方法　等】 単語小テスト・例文暗唱
TOEIC形式問題の解答・解説
【事前・事後学習課題】 Unit １１　予習
単語(p.２０４～p.２０６)・例文暗記

第11回 **【授業テーマ】** Unit １１　Step１
消費者が作るエコ製品
【内容・方法　等】 単語小テスト・例文暗唱
論理の展開法④　異論の提示と検証
【事前・事後学習課題】 Unit １１　予習
単語(p.１５０～p.１６２)・例文暗記

第12回 **【授業テーマ】** Unit １１　Step２
TOEIC 問題
【内容・方法　等】 単語小テスト・例文暗唱
TOEIC形式問題の解答・解説
【事前・事後学習課題】 Unit １２　予習
単語(p.１６３～p.１７５)・例文暗記

第13回 **【授業テーマ】** Unit １２　Step１
電気自動車の開発
【内容・方法　等】 単語小テスト
事実と意見の識別
【事前・事後学習課題】 Unit １２　予習
単語(p.１７６～p.１８８)・例文暗記

第14回 **【授業テーマ】** Unit １２　Step２
TOEIC 問題
【内容・方法　等】 単語小テスト・例文暗唱
TOEIC形式問題の解答・解説
【事前・事後学習課題】 単語(p.１８９～p.２０６)
まとめのテスト②　対策

第15回 **【授業テーマ】** まとめのテスト②
【内容・方法　等】 単語小テスト・例文暗唱
まとめのテスト②
【事前・事後学習課題】 後期学習内容の総復習

評価方法（基準）
統一英語単語テスト　20%
まとめのテスト（２回）　５０%
小テスト １0%
宿題　２０%

教材等
教科書…The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test Word Book（成美堂）
リーディングで学ぶ総合英語　（アルク）
参考書…授業中に指示します

学生へのメッセージ
文章の目的を分析し、また組み立てや展開を理解する訓練を行ない、効率的な読みのできる読解力を養いましょう。
英語を毎日学習する習慣を身につけてください。そのために毎回、宿題をしたうえで、授業に参加してください

関連科目
なし

担当者の研究室等
７号館２階　非常勤講師室

英語IIc
English IIc

平　尾　秀　実（ヒラオ　ヒデミ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	2	後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
本クラスは、英文法問題、リーディング問題、リスニング、英文読解を行うことによって英語運用能力を習得することを目標とする。TOEIC４５０レベルをめざす。

授業方法と留意点
小テスト、TOEIC対策テキスト、主教科書という順序で授業を行う。

科目学習の効果（資格）
TOEIC４５０点突破のための基礎学習となります。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回 **【授業テーマ】** ＴＯＥＩＣ　対策：英文読解、Ｌｉｓｔｅｎｉｎｇ練習
【内容・方法　等】 小テスト、英文法、読解練習、Ｌｉｓｔｅｎｉｎｇ練習
【事前・事後学習課題】 復習と予習

第２回 **【授業テーマ】** TOEIC対策
文法：前置詞、　読解練習
【内容・方法　等】 小テスト・英文法・読解
【事前・事後学習課題】 予習・小テストの準備

第３回 **【授業テーマ】** TOEIC対策：Ｌｉｓｔｅｎｉｎｇ練習
読解練習、文法：同一品詞の語彙問題(形容詞・副詞)
【内容・方法　等】 小テスト・英文法・読解学習、Ｌｉｓｔｅｎｉｎｇ練習
【事前・事後学習課題】 予習・小テストの準備

第４回 **【授業テーマ】** TOEIC対策
Ｌｉｓｔｅｎｉｎｇ(日時・数量の聞き取り）中心
【内容・方法　等】 小テスト＋・英文法・読解学習、Ｌｉｓｔｅｎｉｎｇ
【事前・事後学習課題】 予習・小テストの準備

第５回 **【授業テーマ】** TOEIC対策：
英文読解練習(スキミング練習）
【内容・方法　等】 小テスト・英文法・読解学習
【事前・事後学習課題】 予習・小テストの準備

第６回 **【授業テーマ】** TOEIC対策
Ｌｉｓｔｅｎｉｎｇ　（人物や物の状態表現）中心
【内容・方法　等】 小テスト・英文法・読解学習、Ｌｉｓｔｅｎｉｎｇ
【事前・事後学習課題】 予習・小テストの準備

第７回 **【授業テーマ】** TOEIC対策：文法（正しい語形の選択）
英文読解練習
【内容・方法　等】 小テスト・英文法・読解学習
【事前・事後学習課題】 予習・小テストの準備
課題テストの準備

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 126　14.10.17 2:09:47 PM

第８回　【授業テーマ】　まとめと課題テストと解説
【内容・方法　等】　これまでのまとめとペーパーテストと解説
【事前・事後学習課題】　予習と復習
第９回　【授業テーマ】　TOEIC対策
Ｌｉｓｔｅｎｉｎｇ(発言に対する自然な応答)中心
読解練習
【内容・方法　等】　小テスト・英文法・読解学習、Ｌｉｓｔｅｎｉｎｇ
【事前・事後学習課題】　予習・小テストの準備
第10回　【授業テーマ】　TOEIC対策：文法(同一品詞の語彙問題)
英文読解
【内容・方法　等】　小テスト・英文法・読解学習
【事前・事後学習課題】　予習・小テストの準備
第11回　【授業テーマ】　TOEIC対策
Ｌｉｓｔｅｎｉｎｇ（語句からの状況判断）
読解練習
【内容・方法　等】　小テスト・英文法・読解学習
【事前・事後学習課題】　予習・小テストの準備
第12回　【授業テーマ】　TOEIC対策：Ｌｉｓｔｅｎｉｎｇ(否定疑問に対する応答)
読解練習
【内容・方法　等】　小テスト・英文法・読解学習、Ｌｉｓｔｅｎｉｎｇ
【事前・事後学習課題】　予習・小テストの準備
第13回　【授業テーマ】　TOEIC対策
文法：正しい語形の選択(不定詞・動名詞・分詞)
【内容・方法　等】　小テスト・英文法・読解学習
【事前・事後学習課題】　予習・小テストの準備
単語本テスト：1176-1200
第14回　【授業テーマ】　TOEIC対策：Ｌｉｓｔｅｎｉｎｇ（位置関係を表す表現）
英文読解練習
【内容・方法　等】　小テスト・英文法・読解学習、Ｌｉｓｔｅｎｉｎｇ
【事前・事後学習課題】　予習・小テストの準備
第15回　【授業テーマ】　読解練習(スキャニングー２）
【内容・方法　等】　小テスト、読解学習
総復習
【事前・事後学習課題】　定期試験の準備

評価方法（基準）
定期試験を実施４０％　小テスト２０％、レポート２０％、共通試験（統一英語単語テスト＝２０％）

教材等
教科書…『The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test Word Book（学校語彙で学ぶTOEICテスト 単語集)』成美堂（1,700円＋税)、ＴＯＥＩＣ　Ｂｒｉｄｇｅ：Ｔｒａｉｎｉｎｇ　Ｔｉｐｓ　（成美堂）1,700円＋税
参考書…Genius等の学習者用英和辞典

学生へのメッセージ
社会に出て働き始めたら英語の必要性を実感することでしょう。学生のうちに英語運用能力を高めておきましょう。

関連科目
他の英語科目全般

担当者の研究室等
７号館２階　非常勤講師室

英語II c
English IIc

西　　美都子（ニシ　ミツコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	1	後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
前期から引き続き、TOEICのテキストを使い、得点向上を目指します。得点を上げるために、これまで習った英語の知識を総復習し、「わかる」から「できる」に変えていくことを目指します。

授業方法と留意点
単語集の中から毎週、単語テストを行う。
リスニングができるようになるためには、音と意味が一致しなければならない。そのため、毎回音読活動を取り入れる。

科目学習の効果（資格）
英検・TOEICテストのスコアアップなど。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　ガイダンス
【内容・方法　等】　講義の進め方、評価方法などを説明。
【事前・事後学習課題】　単語範囲:：９０１－９５０
第２回　【授業テーマ】　名詞を作る接尾辞、Yes/No疑問文に対する適切な答え方を知る
【内容・方法　等】　単語テスト、文法、リスニング演習、音読、予習内容の確認
【事前・事後学習課題】　単語範囲:：９５１－１０００、復習
第３回　【授業テーマ】　名詞を作る接尾辞、話し手や聞き手の次の行動を推測する、読み手の次の行動を推測する
【内容・方法　等】　単語テスト、文法、リスニング演習、音読、予習内容の確認
【事前・事後学習課題】　単語範囲:：１００１－１０５０、復習
第４回　【授業テーマ】　形容詞や副詞を作る接尾辞、周囲の状況や複数の人物の動作をとらえる
【内容・方法　等】　単語テスト、文法、リスニング演習、音読、予習内容の確認
【事前・事後学習課題】　単語範囲:：１０５１－１１００、復習
第５回　【授業テーマ】　形容詞や副詞を作る接尾辞、パラフレーズに注目する
【内容・方法　等】　単語テスト、文法、リスニング演習、音読、予習内容の確認
【事前・事後学習課題】　単語範囲:：１１０１－１１５０、復習
第６回　【授業テーマ】　動名詞・不定詞、風景写真の細部に注目する
【内容・方法　等】　単語テスト、文法、リスニング演習、音読、予習内容の確認
【事前・事後学習課題】　単語範囲:：１１５１－１２００、復習
第７回　【授業テーマ】　動名詞・不定詞、依頼の文に対する適切な答えを選ぶ、パラフレーズに注目する
【内容・方法　等】　単語テスト、文法、リスニング演習、音読、予習内容の確認
【事前・事後学習課題】　単語範囲:：９０１－１２００
第８回　【授業テーマ】　分詞、依頼や誘いの文に対する適切な答えを知る
【内容・方法　等】　単語テスト、文法、リスニング演習、音読、予習内容の確認
【事前・事後学習課題】　単語範囲:：９０１－９６０、復習
第９回　【授業テーマ】　分詞、風景写真の細部に注目する、パラフレーズに注目する
【内容・方法　等】　単語テスト、文法、リスニング演習、音読、予習内容の確認
【事前・事後学習課題】　単語範囲:：９６１－１０２０、復習
第10回　【授業テーマ】　仮定法、写真の細部に注目する、パラフレーズに注意する
【内容・方法　等】　単語テスト、文法、リスニング演習、音読、予習内容の確認
【事前・事後学習課題】　単語範囲:：１０２１－１０８０、復習
第11回　【授業テーマ】　仮定法、依頼の文に対する適切な答えを選ぶ、パラフレーズに注意する
【内容・方法　等】　単語テスト、文法、リスニング演習、音読、予習内容の確認
【事前・事後学習課題】　単語範囲:：１０８１－１１４０、復習
第12回　【授業テーマ】　助動詞、風景写真の細部に注目する
【内容・方法　等】　単語テスト、文法、リスニング演習、音読、予習内容の確認
【事前・事後学習課題】　単語範囲:：１１４１－１２００、復習
第13回　【授業テーマ】　助動詞、誘いの文に対する適切な答えを知る、パラフレーズに注意する
【内容・方法　等】　単語テスト、文法、リスニング演習、音読、予習内容の確認
【事前・事後学習課題】　単語範囲:：９０１－１２００、復習
第14回　【授業テーマ】　ミニ模擬試験
【内容・方法　等】　単語テスト、文法、リスニング演習
【事前・事後学習課題】　復習
第15回　【授業テーマ】　まとめ
【内容・方法　等】　これまでの復習や質問など
【事前・事後学習課題】　定期試験に向けて勉強

評価方法（基準）
統一英語単語テスト（２０％）
平常点、単語テスト、定期試験を総合的に評価する（８０％）

教材等
教科書…「Practical Tips for the TOEIC Test」（成　美　堂）２０００円＋税、プリント
「The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test」（成美堂）１７００円＋税
参考書…――――

学生へのメッセージ
e-learning 教材を使用し、音声機器を使った学習してください。ＴＯＥIC受験を勧めます。

関連科目
その他英語科目全般

担当者の研究室等
7号館2階(非常勤講師室)

備考

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 127　14.10.17 2:09:47 PM

英語Ⅱc
English IIc

中　本　明　子（ナカモト　アキコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	4	後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
ユニットごとにTOEICテスト頻出の Vocabulary や文法を学習し、無理なくTOEICテストに慣れ親しみます。単なる得点獲得のテクニックではなく、文法の基礎を確認しながらしっかりとした読解力とコミュニケーション能力を身につけていきます。
学科の学習・教育目標との対応：「A」

授業方法と留意点
最初にTOEIC形式のBefore Testを解いた後に、核問題のトッピク、文法、語彙などを分析します。
次にもう一度Before Testを前提としたAfter Testに挑戦して再度分析を行い、知識の定着を図ります。
さらに小テストとして、単語集またはテキストの指定された単語の書き取りテストを毎回行います。

科目学習の効果（資格）
TOEICや英検など資格試験の得点アップにつながります。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】** Orientation
【内容・方法　等】 講義内容、授業の進め方、成績評価の説明、英文の基本構造と品詞 、前期学習事項の確認
【事前・事後学習課題】 教科書全体に目を通しておくこと

第２回　**【授業テーマ】** Unit 8
【内容・方法　等】 受動態
Reading Section (Before Test)
Part 5～7
【事前・事後学習課題】 単語集の指定された単語（901～927）
テキストの指定された単語

第３回　**【授業テーマ】** Unit 8
【内容・方法　等】 受動態
Reading Section (After Test)
Part 5～7
【事前・事後学習課題】 単語集の指定された単語（928～966）
テキストの指定された単語

第４回　**【授業テーマ】** Unit 9
【内容・方法　等】 都会の風景
Listening Section (Before Test)
Part 1～4
【事前・事後学習課題】 単語集の指定された単語（967～1004）
テキストの指定された単語

第５回　**【授業テーマ】** Unit 9
【内容・方法　等】 都会の風景
Listening Section (After Test)
Part 1～4
【事前・事後学習課題】 単語集の指定された単語（1005～1039）
テキストの指定された単語

第６回　**【授業テーマ】** Unit 10
【内容・方法　等】 前置詞
Reading Section (Before Test)
Part 5～7
【事前・事後学習課題】 単語集の指定された単語（1040～1076）
テキストの指定された単語

第７回　**【授業テーマ】** Unit 10
【内容・方法　等】 前置詞
Reading Section (After Test)
Part 5～7
【事前・事後学習課題】 単語集の指定された単語（1077～1112）
テキストの指定された単語

第８回　**【授業テーマ】** Unit 11
【内容・方法　等】 屋外労働者
Listening Section (Before Test)
Part 1～4
【事前・事後学習課題】 単語集の指定された単語（1113～1149）
テキストの指定された単語

第９回　**【授業テーマ】** Unit 11
【内容・方法　等】 屋外労働者
Listening Section (After Test)
Part 1～4
【事前・事後学習課題】 単語集の指定された単語（1150～1174）
テキストの指定された単語

第10回　**【授業テーマ】** Unit 12
【内容・方法　等】 自動詞と他動詞
Reading Section (Before Test)
Part 5～7
【事前・事後学習課題】 単語集の指定された単語（1175～1200）
テキストの指定された単語

第11回　**【授業テーマ】** Unit 12
【内容・方法　等】 自動詞と他動詞
Reading Section (After Test)
Part 5～7
【事前・事後学習課題】 テキストの指定された単語

第12回　**【授業テーマ】** Unit 13
【内容・方法　等】 屋外にて
Listening Section (Before Test)
Part 1～4
【事前・事後学習課題】 テキストの指定された単語

第13回　**【授業テーマ】** Unit 13
【内容・方法　等】 屋外にて
Listening Section (After Test)
Part 1～4
【事前・事後学習課題】 テキストの指定された単語

第14回　**【授業テーマ】** Unit 14
【内容・方法　等】 仮定法
Reading Section (Beforer & AfterTest)
Part 5～7
【事前・事後学習課題】 テキストの指定された単語

第15回　**【授業テーマ】** 後期の総括
【内容・方法　等】 後期まとめテストと解説
【事前・事後学習課題】 テストの復習

評価方法（基準）
統一英語単語テスト20%、小テスト30%及び前期まとめテスト50%で、授業態度は減点方式とし、総合的に評価します。

教材等
教科書…Jonathan Lynch、山本厚子、渡辺香名子著　「Before-After Practice for the TOEIC Test」　センゲージラーニング　（2000円＋税）
西 谷 恒 志 著　「The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test: WORD BOOK」　成美堂　（1700円＋税）
参考書…英和辞書

学生へのメッセージ
単語集の単語だけでなく、テキストの各ユニットにおける語彙は、英和辞書を使って予習しておいて下さい。語彙力が英語の上達に大きく影響します。

関連科目
英語Ⅰa/b、英語Ⅱb/d、英語Ⅲa/b、TOEIC関連科目

担当者の研究室等
7号館2階　非常勤講師室

備考
休まず積極的に授業に参加して下さい。努力は実ります。

英語Ⅱd
English IId

栢　木　敦　子（カヤキ　アツコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	7	後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
基礎的な文法力の養成。

授業方法と留意点
大学生として習得しておくべき基礎的な文法事項を解説し、繰り返し練習問題を行うことによって理解を深める。
また共通テキストにより語彙力の強化を図る。

科目学習の効果（資格）
TOEICのスコアの向上。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】** Unit 13　接続詞（１）
【内容・方法　等】 Ｕｎｉｔ 13　接続詞（１）
等位接続詞　and, but, or, for
時を表す接続詞
理由・条件を表す接続詞
【事前・事後学習課題】 Unit 13　復習

第２回　**【授業テーマ】** Unit 14　不定詞（１）　・　動名詞（１）
【内容・方法　等】 Unit 14　不定詞（１）・動名詞（１）
不定詞の名詞的用法
不定詞の形容詞的用法と副詞的用法
動詞の目的語になる動名詞
【事前・事後学習課題】 Unit 14の復習
Unit 15の予習

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　128　14.10.17　2:09:47 PM

第３回　【授業テーマ】 Unit 15 受動態
【内容・方法　等】 Unit 15 受動態
能動態と受動態
受動態の否定文と疑問文
注意すべき受動
【事前・事後学習課題】 Unit 15の復習
Unit 16の予習
第４回　【授業テーマ】 Unit 16 完了形
【内容・方法　等】 Unit 16 完了形
現在完了
過去完了
【事前・事後学習課題】 Unit 16の復習
Unit 17の予習
第５回　【授業テーマ】 Unit 17 接続詞（2）
【内容・方法　等】 Unit 17 接続詞（2）
接続詞 that の用法
時制の一致
so that の構文
【事前・事後学習課題】 Unit 17の復習
Unit 18の予習
第６回　【授業テーマ】 Unit 18　5つの基本文型
【内容・方法　等】 Unit 18　5つの基本文型
１．第1文型と第2文型
２．第3文型と第4文型
３．第５文型
【事前・事後学習課題】 Unit 18の復習
Unit 19の予習
第７回　【授業テーマ】 Unit 19　各種疑問文
【内容・方法　等】 Unit 19　各種疑問文
付加疑問文（ｂｅ動詞・助動詞）
付加疑問文（一般動詞）
間接疑問文
【事前・事後学習課題】 中間テスト準備
第８回　【授業テーマ】 中間テストと解説
【内容・方法　等】 中間テストおよび解答と解説
【事前・事後学習課題】 Unit 20の予習
第９回　【授業テーマ】 Unit 20　不定詞（2）
【内容・方法　等】 Unit 20　不定詞（2）
動詞（ask, tell など）＋人＋to ～の構文
疑問詞（how, what など）＋to 動詞の原形
too～to などの構文
【事前・事後学習課題】 Unit 20の復習
Unit 21の予習
第10回　【授業テーマ】 Unit 21 Ｉｔ の特別用法
【内容・方法　等】 Unit 21 Ｉｔ の特別用法
天候・距離・明暗などを表すｉｔ
時刻・月日・季節などを表すｉｔ
形式主語のｉｔ
【事前・事後学習課題】 Unit 21の復習
Unit 22の予習
第11回　【授業テーマ】 Unit 22　分詞・動名詞（2）
【内容・方法　等】 Unit 22　分詞・動名詞（2）
現在分詞の用法
過去分詞の用法
主語・補語・前置詞の目的語になる動名詞
【事前・事後学習課題】 Unit 22の復習
Unit 23の予習
第12回　【授業テーマ】 Unit 23　関係代名詞
【内容・方法　等】 Unit 23　関係代名詞
主格の関係代名詞
所有格の関係代名詞
目的格の関係代名詞
【事前・事後学習課題】 Unit 23の復習
Unit 24の予習
第13回　【授業テーマ】 Unit 24　仮定法
【内容・方法　等】 Unit 24　仮定法
仮定法過去
仮定法過去完了
その他の仮定法
【事前・事後学習課題】 Unit 24の復習
第14回　【授業テーマ】 総括
【内容・方法　等】 今期の総括
Unit 13 から Unit 24 までの復習
【事前・事後学習課題】 テスト準備
第15回　【授業テーマ】 平常テストと解説
【内容・方法　等】 平常テストおよび解答と解説
【事前・事後学習課題】 テスト復習

評価方法（基準）
中間テスト＋平常テスト 60%, 平常点（発表、課題など）20%, 統一英語単語テスト 20%

教材等
教科書…English Primer Revised Edition　佐藤哲三、愛甲ゆかり著　南雲堂（1,900円＋税）
The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test; Word Book　西谷恒志　成美堂（1,700円＋税）
参考書…基礎的な文法書

学生へのメッセージ
必ず予習をし、毎回テキストと辞書を持参すること。
テキストと辞書を忘れた場合、また私語など授業を妨害するような行為や
許可なく途中退席をする場合は欠席とみなす。

関連科目
他の英語に関連する科目

担当者の研究室等
７号館2階　非常勤講師室

教養科目

英語IIｄ
English IId

本　多　　善（ホンダ　タクミ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	4	後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
英語ができれば欧米諸国に限らず、あらゆる地域の人々と交流することができます。この授業ではコミュニケーションスキルに念頭を置いたTOEICのスコア向上が期待されます。繰り返しの聞き取りや、読解、語彙力、発声練習をすることで、生きた英語の習得を目指します。

授業方法と留意点
教科書を使用し演習形式で行います。
毎回の小テストは、TOEIC受験に向けての対策も兼ねています。
1週間で決まった分量の単語・語句を覚え、テストで達成度を確認することにより、全般的な英語力のアップにもつながります。
真剣に取り組みましょう。
授業では英和辞書を使用するので、毎回必ず持参すること。

科目学習の効果（資格）
日常生活やビジネスの場面における、英語を使ったコミュニケーションを理解することができる。
またTOEICの得点につながる英語運用能力の向上が期待できる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】 ガイダンス（受講にあたっての諸注意など）
Chapter 11: Workaholics
【内容・方法　等】 ・授業の進め方、各学生の目標
・TOEICテスト形式演習
【事前・事後学習課題】 ・次回単語小テスト（1）の対策
第２回　【授業テーマ】 Chapter 11: Workaholics
【内容・方法　等】 ・単語小テスト (1)
・TOEICテスト形式演習（Part 1～7）
【事前・事後学習課題】 ・教科書の予習、復習
・次回単語小テスト（2）の対策
第３回　【授業テーマ】 Chapter 12: Arguments
【内容・方法　等】 ・単語小テスト (2)
・TOEICテスト形式演習（Part 1～7）
【事前・事後学習課題】 ・教科書の予習、復習
・次回単語小テスト（3）の対策
第４回　【授業テーマ】 Chapter 12: Arguments
【内容・方法　等】 ・単語小テスト (3)
・TOEICテスト形式演習（Part 1～7）
【事前・事後学習課題】 ・教科書の予習、復習
・次回単語小テスト（4）の対策
第５回　【授業テーマ】 Chapter 13: Success in Winning a Contract
【内容・方法　等】 ・単語小テスト (4)
・TOEICテスト形式演習（Part 1～7）
【事前・事後学習課題】 ・教科書の予習、復習
・次回単語小テスト（5）の対策
第６回　【授業テーマ】 Chapter 13: Success in Winning a Contract
【内容・方法　等】 ・単語小テスト (5)
・TOEICテスト形式演習（Part 1～7）
【事前・事後学習課題】 ・教科書の予習、復習
・次回単語小テスト（6）の対策
第７回　【授業テーマ】 Chapter 14: Wedding Party
【内容・方法　等】 ・単語小テスト (6)
・TOEICテスト形式演習（Part 1～7）
【事前・事後学習課題】 ・教科書の予習、復習
・次回単語小テスト（7）の対策
第８回　【授業テーマ】 第1回復習テスト
Chapter 14: Wedding Party
【内容・方法　等】 ・単語小テスト (7)
・TOEICテスト形式演習（Part 1～7）
【事前・事後学習課題】 ・教科書の予習、復習
・次回単語小テスト（8）の対策
第９回　【授業テーマ】 Chapter 15: A Failure in Business
【内容・方法　等】 ・単語小テスト (8)
・TOEICテスト形式演習（Part 1～7）

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 129　14.10.17 2:09:47 PM

【事前・事後学習課題】 ・教科書の予習、復習
・次回単語小テスト（9）の対策
第10回 【授業テーマ】 Chapter 15: A Failure in Business
【内容・方法 等】 ・単語小テスト (9)
・TOEICテスト形式演習（Part 1～7）
【事前・事後学習課題】 ・教科書の予習、復習
・次回単語小テスト（10）の対策
第11回 【授業テーマ】 Chapter 16: A Traffic Accident
【内容・方法 等】 ・単語小テスト (10)
・TOEICテスト形式演習（Part 1～7）
【事前・事後学習課題】 ・教科書の予習、復習
・次回単語小テスト（11）の対策
第12回 【授業テーマ】 Chapter 17: Business Negotiation
【内容・方法 等】 ・単語小テスト (11)
・TOEICテスト形式演習（Part 1～7）
【事前・事後学習課題】 ・教科書の予習、復習
・次回単語小テスト（12）の対策
第13回 【授業テーマ】 Chapter 18: At a Hospital
【内容・方法 等】 ・単語小テスト (12)
・TOEICテスト形式演習（Part 1～7）
【事前・事後学習課題】 教科書の予習、復習
第14回 【授業テーマ】 Chapter 19: Getting a Promotion
【内容・方法 等】 ・TOEICテスト形式演習（Part 1～7）
【事前・事後学習課題】 復習テスト対策勉強
第15回 【授業テーマ】 復習テスト
Chapter20 : Enjoying Sightseeing
【内容・方法 等】 ・TOEICテスト形式演習（Part 1～7）
【事前・事後学習課題】 これまでの復習

評価方法（基準）
・授業中の発表・予習… 20%
・単語小テスト（全12回）… 20%
・復習テスト（全2回）… 40%
・統一英語単語テスト（共通試験）… 20%
以上の達成度を総合評価します。
原則として、4回以上休んだ場合（正式な証明が可能な公休および大学指定の伝染病による欠席は除く）単位取得の見込みはありません。
遅刻2回を欠席1回とみなします。
その他詳細は、第1回目の授業で詳しく説明します。受講予定者は必ず出席してください。

教材等
教科書…石井隆之、中川昭、Thomas Koch "Enjoy Studying the TOEIC Test/ ビジネス・ストーリーで学ぶTOEIC Test" 三修社（1,8 00円＋税）
西谷恒志『学校語彙で学ぶTOEICテスト 単語集（The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test Word Book)』成美堂（1,700円＋税）
参考書…辞書

学生へのメッセージ
英語と触れる機会をできるだけ持ってください。日本で英語を学ぶためには、語彙力と繰り返しの読解、英語を聞くことも効果的です。
また、本授業での成果を確認する意味で、教務課主催のTOEIC団体テスト（春・秋実施）をぜひ受験してみてください。繰り返し受験し、その都度勉強することでスコアは向上するものです。

関連科目
英語II

担当者の研究室等
７号館2階 非常勤講師室

備考
教科書と英和辞書を毎回必ず持参すること。

英語II d
English IId

小 林 雄一郎(コバヤシ ユウイチロウ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	6	後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
基本的な英文法を理解し、リーディングとライティングの能力を向上させる。

授業方法と留意点
教科書の内容を教員が説明したあと、ランダムに受講生を指名し、様々な課題を与えるため、必ず予習をしてくること。また、音読や板書をしてもらう場合もある。

科目学習の効果（資格）
文法と語彙を中心とした英語力の向上

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 イントロダクション
【内容・方法 等】 授業方法、評価方法などの説明
【事前・事後学習課題】 次回の予習
第２回 【授業テーマ】 受動態
【内容・方法 等】 Unit 11
【事前・事後学習課題】 今回の復習、次回の予習
第３回 【授業テーマ】 不定詞
【内容・方法 等】 Unit 12
【事前・事後学習課題】 今回の復習、次回の予習
第４回 【授業テーマ】 動名詞
【内容・方法 等】 Unit 13
【事前・事後学習課題】 今回の復習、次回の予習
第５回 【授業テーマ】 分詞
【内容・方法 等】 Unit 14
【事前・事後学習課題】 今回の復習、次回の予習
第６回 【授業テーマ】 形容詞
【内容・方法 等】 Unit 15
【事前・事後学習課題】 今回の復習、次回の予習
第７回 【授業テーマ】 中間テスト
【内容・方法 等】 授業内で指示
【事前・事後学習課題】 今回の復習、次回の予習
第８回 【授業テーマ】 中間テストの復習
【内容・方法 等】 授業内で指示
【事前・事後学習課題】 今回の復習、次回の予習
第９回 【授業テーマ】 副詞
【内容・方法 等】 Unit 16
【事前・事後学習課題】 今回の復習、次回の予習
第10回 【授業テーマ】 前置詞・接続詞
【内容・方法 等】 Unit 17
【事前・事後学習課題】 今回の復習、次回の予習
第11回 【授業テーマ】 関係詞
【内容・方法 等】 Unit 18
【事前・事後学習課題】 今回の復習、次回の予習
第12回 【授業テーマ】 比較・否定
【内容・方法 等】 Unit 19
【事前・事後学習課題】 今回の復習、次回の予習
第13回 【授業テーマ】 仮定法
【内容・方法 等】 Unit 20
【事前・事後学習課題】 今回の復習、次回の予習
第14回 【授業テーマ】 まとめテストと解説
【内容・方法 等】 授業内で指示
【事前・事後学習課題】 今回の復習、次回の予習
第15回 【授業テーマ】 まとめテストの復習
【内容・方法 等】 授業内で指示
【事前・事後学習課題】 今回の復習

評価方法（基準）
平常点（20%）、授業内の内容確認テスト (60%)、共通試験（20%）。いかなる理由（大学による正式な証明が可能な運動部の公欠、伝染病による登校不許可を除く）であったとしても、3回以上欠席した者には単位を与えない。また、遅刻2回で欠席1回とみなす。予習をしてきていない者、授業中に私語、居眠り、途中退室、その他の授業に関係のない作業をした者は、欠席扱いとする。

教材等
教科書…『English Upgrade ベーシック・グラマーからリーディングへ』成美堂（1,800円＋税）
『The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test Word Book（学校語彙で学ぶTOEICテスト 単語集)』成美堂（1,700円＋税）
参考書…必要に応じて、授業内で紹介する。

学生へのメッセージ
授業に出席しても、ただ座っているだけでは、英語力はつかない。予習・復習を欠かさず、積極的な授業参加を心がけること。また、毎回の授業には、英和辞典と和英辞典（紙の辞書でも電子辞書でも構わないが、携帯の辞書機能および単語帳は不可）を持参すること。

関連科目
英語II

担当者の研究室等
７号館２階 非常勤講師室

英語II d
English IId

平 尾 秀 実（ヒラオ ヒデミ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	5	後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
英語の３技能（Listening, Reading, Writing)の基礎力をつけることを目標に、テキストに沿って練習問題をこなしていく。毎回、問題に出た文のうち４～５文を暗記して、小テストします。

授業方法と留意点
テキストに沿って読み進むとともに練習問題に取り組んでいく。

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 130 14.10.17 2:09:47 PM

予習・復習をしっかり行うこと。

科目学習の効果（資格）

英語語彙力の増強、TOEICのスコアアップ、英検におけるレベルアップ。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】 文法：品詞、　読解練習
【内容･方法　等】 小テスト、英文法、読解練習
【事前･事後学習課題】 復習と予習

第２回　【授業テーマ】 TOEIC対策
文法：前置詞、　読解練習
【内容･方法　等】 小テスト・英文法・読解
【事前･事後学習課題】 予習・小テストの準備
単語本テスト：901-925

第３回　【授業テーマ】 TOEIC対策：文法(接続詞)
読解練習
【内容･方法　等】 小テスト・英文法・読解学習
【事前･事後学習課題】 予習・小テストの準備

第４回　【授業テーマ】 TOEIC対策
文法：時制の一致
【内容･方法　等】 小テスト＋・英文法・読解学習
【事前･事後学習課題】 予習・小テストの準備

第５回　【授業テーマ】 TOEIC対策：文法(代名詞)
英文読解練習
【内容･方法　等】 小テスト・英文法・読解学習
【事前･事後学習課題】 予習・小テストの準備

第６回　【授業テーマ】 TOEIC対策
文法：呼応、動名詞
【内容･方法　等】 小テスト・英文法・読解学習
【事前･事後学習課題】 予習・小テストの準備

第７回　【授業テーマ】 TOEIC対策：文法（Ｉｆ，不定詞）
英文読解練習
【内容･方法　等】 小テスト・英文法・読解学習
【事前･事後学習課題】 予習・小テストの準備
課題テストの準備

第８回　【授業テーマ】 まとめと課題テストと解説
【内容･方法　等】 これまでのまとめとペーパーテスト
【事前･事後学習課題】 予習と復習

第９回　【授業テーマ】 TOEIC対策
文法(受動態)
読解練習
【内容･方法　等】 小テスト・英文法・読解学習
【事前･事後学習課題】 予習・小テストの準備

第10回　【授業テーマ】 TOEIC対策：文法(比較)
英文読解
【内容･方法　等】 小テスト・英文法・読解学習
【事前･事後学習課題】 予習・小テストの準備

第11回　【授業テーマ】 TOEIC対策
文法(時制)
読解練習
【内容･方法　等】 小テスト・英文法・読解学習
【事前･事後学習課題】 予習・小テストの準備

第12回　【授業テーマ】 TOEIC対策：文法(動名詞)
読解練習
【内容･方法　等】 小テスト・英文法・読解学習
【事前･事後学習課題】 予習・小テストの準備

第13回　【授業テーマ】 TOEIC対策
文法：命令文
【内容･方法　等】 小テスト・英文法・読解学習
【事前･事後学習課題】 予習・小テストの準備
単語本テスト：1176-1200

第14回　【授業テーマ】 TOEIC対策：文法(比較)
英文読解練習
【内容･方法　等】 小テスト・英文法・読解学習
【事前･事後学習課題】 予習・小テストの準備

第15回　【授業テーマ】 文法(関係代名詞)
【内容･方法　等】 小テスト
総復習
【事前･事後学習課題】 定期試験の準備

評価方法（基準）

定期試験４０％、小テスト２０％、　レポート２０％、共通試験（統一英語単語テスト＝２０％）

教材等

教科書…Speed Reading with the TOEC Test Vocabulary　成美堂(1,900円＋税)
、『The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test Word Book（学校語彙で学ぶTOEICテスト 単語集)』成美堂（1,700円＋税）

参考書…特になし

学生へのメッセージ

毎回の授業に必ず出席するとともに、復習を必ず行って下さい。

関連科目

他の英語科目

担当者の研究室等

７号館２階　非常勤講師室

英語IIｄ
English IId

國　友　万　裕（クニトモ　カズヒロ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	1	後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標

TOEICBridge、TOEIC受験を目標とした英語のクラスを行います。TOEICの問題演習をしながら、英語のボキャブラリーを増やし、文法の知識も習得します。

授業方法と留意点

テキストの演習を中心に、単語テストを行います。また異文化理解やビジネスの社会の理解なども深める解説をしたいと思います。

科目学習の効果（資格）

TOEIC対策だけではなく、国際人としての教養を身につけることができるようになることが目標です。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】 Introduction
【内容･方法　等】 授業の進め方などのガイダンス
【事前･事後学習課題】 Unit8のボキャブラリーとリスニングの予習

第２回　【授業テーマ】 Unit8 Sightseeing
【内容･方法　等】 単語テスト
Unit8のボキャブラリーとリスニングの演習
【事前･事後学習課題】 Unit8のボキャブラリーとリスニングの復習、Unit8のリーディングの予習

第３回　【授業テーマ】 Unit8 Sightseeing
【内容･方法　等】 単語テスト
Unit8のリーディングの演習
【事前･事後学習課題】 Unit8のリーディングの復習、Unit9のボキャブラリーとリスニングの予習

第４回　【授業テーマ】 Unit9 Office Issues
【内容･方法　等】 単語テスト
Unit9のボキャブラリーとリスニングの演習
【事前･事後学習課題】 Unit9のボキャブラリーとリスニングの復習、Unit9のリーディングの予習

第５回　【授業テーマ】 Unit9 Office Issues
【内容･方法　等】 単語テスト
Unit9のリーディングの演習
【事前･事後学習課題】 Unit9のリーディングの復習、Unit10のボキャブラリーとリスニングの予習

第６回　【授業テーマ】 Unit10 Business
【内容･方法　等】 単語テスト
Unit10のボキャブラリーとリスニングの演習
【事前･事後学習課題】 Unit10のボキャブラリーとリスニングの復習、Unit10のリーディングの予習

第７回　【授業テーマ】 Unit10 Business
【内容･方法　等】 単語テスト
Unit10のリーディングの演習
【事前･事後学習課題】 Unit10のリーディングの復習、Unit11のボキャブラリーとリスニングの予習

第８回　【授業テーマ】 Unit11 Sports Events
【内容･方法　等】 単語テスト
Unit11のボキャブラリーとリスニングの演習
【事前･事後学習課題】 Unit11のボキャブラリーとリスニングの復習、Unit11のリーディングの予習

第９回　【授業テーマ】 Unit11　Sports Events
【内容･方法　等】 単語テスト
Unit11のリーディングの演習
【事前･事後学習課題】 Unit11のリーディングの復習、Unit12のボキャブラリーとリスニングの予習

第10回　【授業テーマ】 Unit12 Computers
【内容･方法　等】 単語テスト
Unit12のボキャブラリーとリスニングの演習
【事前･事後学習課題】 Unit12のボキャブラリーとリスニングの復習、Unit12のリーディングの予習

第11回　【授業テーマ】 Unit12 Computers
【内容･方法　等】 単語テスト
Unit12のリーディングの演習
【事前･事後学習課題】 Unit12のリーディングの復習、Unit13のボキャブラリーとリスニングの予習

第12回　【授業テーマ】 Unit13 Personnel
【内容･方法　等】 単語テスト
Unit13のボキャブラリーとリスニングの演習
【事前･事後学習課題】 Unit13のボキャブラリーとリスニングの復習、Unit13のリーディングの予習

第13回　【授業テーマ】 Unit13 Personnel
【内容･方法　等】 単語テスト
Unit13のリーディングの演習
【事前･事後学習課題】 Unit13のリーディングの復習、Unit14のボキャブラリーとリスニングの予習

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　131　14.10.17　2:09:47 PM

第14回　【授業テーマ】 Unit14 Hiring and Training
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit14のボキャブラリーとリスニングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit14のボキャブラリーとリスニングの復習、Unit14のリーディングの予習

第15回　【授業テーマ】 Unit14 Hiring and Training
【内容・方法　等】 単語テスト
Unit14のリーディングの演習
【事前・事後学習課題】 Unit14のリーディングの復習

評価方法（基準）
授業態度・授業参加度（20%）
定期試験・小テストなど（60%）
共通試験（統一英語単語テスト＝20%）

教材等
教科書…"『The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test Word Book（学校語彙で学ぶTOEICテスト 単語集）』成美堂（1,700円＋税）"
『Overall skills for the TOEIC Test』成美堂（2,000円）
参考書…授業中に指示します。

学生へのメッセージ
わからないところは躊躇なくどんどん質問してください。英語だけでなく、さまざまなことを語り合って、知識を広げる授業にしたいと思っています。
リラックスして、楽しく、授業をしていきましょう。

関連科目
英語Ⅱ

担当者の研究室等
７号館２階　非常勤講師室

備考
授業の進度などは、状況に応じて変わっていくので、その点は留意しておいてください。

英語Ⅱｄ
English IId

金　原　真由美（カネハラ　マユミ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	3	後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
この授業では単語帳を含めて３冊の教科書を使用する。１冊目はTOEICのリスニングに頻出する日常の動作表現を学ぶことで英語の感覚を養うことが目的である。２冊目では、現在 社会で起きているさまざまな出来事や話題を読む。読解力を付けると同時に一般常識や専門的な知識を増やすことを目的とする。
単語帳を使い語彙力の強化を図る。

授業方法と留意点
毎回授業の始めにTOEICのための単語テストを行う。
動作表現の教科書は、日常表現に慣れるだけでなく英文構成の力を養うことも目指している。予習として、表現に一通り目を通しexercise（並べ替え、括弧埋め）をしてくること。リーディングの教科書は、ノート作りをきちんとすることを心がけてください。 単語を引き、自分なりに日本語に訳してくること。

科目学習の効果（資格）
知識を広げ読解力を向上させる
TOEICテストに有効な単語力と動作表現の習得

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】 動作表現１１　スポーツ
Chapter 8 リーディングスピードを向上させる
【内容・方法　等】 教科書ノートのチェック、読解、exercise
【事前・事後学習課題】 要点の整理　・次回の予習（単熟語調べ、英文和訳）

第２回　【授業テーマ】 単語テスト
動作表現１２　レジャー
Chapter 8 リーディングスピードを向上させる
【内容・方法　等】 教科書ノートのチェック、読解、exercise
【事前・事後学習課題】 要点の整理　・次回の予習（単熟語調べ、英文和訳）

第３回　【授業テーマ】 単語テスト
動作表現１３　買い物
Chapter 9　内容を推測する
【内容・方法　等】 教科書ノートのチェック、読解、exercise
【事前・事後学習課題】 要点の整理　・次回の予習（単熟語調べ、英文和訳）

第４回　【授業テーマ】 単語テスト
動作表現１４　レストラン
Chapter 10　主題を探す
【内容・方法　等】 教科書ノートのチェック、読解、exercise
【事前・事後学習課題】 要点の整理　・次回の予習（単熟語調べ、英文和訳）

第５回　【授業テーマ】 単語テスト
動作表現１５　職業（２）
Chapter 10　主題を探す
【内容・方法　等】 教科書ノートのチェック、読解、exercise
【事前・事後学習課題】 要点の整理　・次回の予習（単熟語調べ、英文和訳）

第６回　【授業テーマ】 単語テスト
動作表現１６　路上
Chapter 11　情報をスキャンする
【内容・方法　等】 教科書ノートのチェック、読解、exercise
【事前・事後学習課題】 要点の整理　・次回の予習（単熟語調べ、英文和訳）

第７回　【授業テーマ】 単語テスト
動作表現１７　犯罪・事故
Chapter 11　情報をスキャンする
【内容・方法　等】 教科書ノートのチェック、読解、exercise
【事前・事後学習課題】 要点の整理　・次回中間テストに備えた勉強

第８回　【授業テーマ】 単語テスト
学習到達度確認
【内容・方法　等】 前半の復習
【事前・事後学習課題】 要点の整理　・次回の予習（単熟語調べ、英文和訳）

第９回　【授業テーマ】 単語テスト
動作表現１８　パーティー
Chapter 12　同意語を理解する
【内容・方法　等】 教科書ノートのチェック、読解、exercise
【事前・事後学習課題】 要点の整理　・次回の予習（単熟語調べ、英文和訳）

第10回　【授業テーマ】 単語テスト
動作表現１９　空港
Chapter 12　同意語を理解する
【内容・方法　等】 教科書ノートのチェック、読解、exercise
【事前・事後学習課題】 要点の整理　・次回の予習（単熟語調べ、英文和訳）

第11回　【授業テーマ】 単語テスト
動作表現２０　遊び場
Chapter 13　拾い読みして論旨をつかむ
【内容・方法　等】 教科書ノートのチェック、読解、exercise
【事前・事後学習課題】 要点の整理　・次回の予習（単熟語調べ、英文和訳）

第12回　【授業テーマ】 単語テスト
動作表現復習１１－１５
Chapter 13　拾い読みして論旨をつかむ
【内容・方法　等】 教科書ノートのチェック、読解、exercise
【事前・事後学習課題】 要点の整理　・次回の予習（単熟語調べ、英文和訳）

第13回　【授業テーマ】 単語テスト
動作表現復習１６－２０
Chapter 14　接頭辞と接尾辞
【内容・方法　等】 教科書ノートのチェック、読解、exercise
【事前・事後学習課題】 要点の整理　・次回の予習（単熟語調べ、英文和訳）

第14回　【授業テーマ】 単語テスト
Chapter 14　接頭辞と接尾辞
【内容・方法　等】 教科書ノートのチェック、読解、exercise
【事前・事後学習課題】 要点の整理　・次回期末テストに備えた勉強

第15回　【授業テーマ】 学習到達度確認および復習
【内容・方法　等】 後半の復習
【事前・事後学習課題】 ーーー

評価方法（基準）
共通単語試験２0%、学習到達度２回６0%、平常点（発表、小テスト、授業態度）20%とし総合的に評価する。

教材等
教科書…・A Shorter Course in Expressions for Everyday Action(「５分間日常動作を表す英語表現」）小中秀彦著　南雲堂(700円 + 税)
・Supreme Reading 2　宍戸真、他２名　成美堂（1900円 + 税）
・「学校語彙で学ぶTOEICテスト【単語集】The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test; Word Book」西谷恒志著　成美堂 (1700円 + 税)
参考書…特になし

学生へのメッセージ
・後期は英文の効率的な読み方を意識して進めていきます。
・単語や熟語の下調べをしてノートを作ることが大変重要です。毎回ノート作りができているかをチェックします。
・長文の下調べができたら一度以上音読するようにしましょう。
・授業態度も評価の対象とします。

関連科目
他の英語関連科目

担当者の研究室等
7号館2階(非常勤講師室)

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 132　14.10.17 2:09:48 PM

英語IIｄ
English IId

田　村　康　子（タムラ　ヤスコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2	2	後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標

この授業では、TOEIC500点レベルの基礎的な英語力を養うことを目標に、テキストに沿って練習問題をこなしていく。TOEIC関連の基本的な語彙や表現を覚え、E-mail、ビジネス文書などを取り上げた簡単な読解問題に親しんでもらう。また、各ユニットで説明されている英語表現を習得する。テキストに沿って聞き取りを行い、リスニング力も養成する。練習問題をたくさんこなしてTOEICの点数アップを狙う。

授業方法と留意点

毎週、単語の副読本から単語テストを行う。また、テキストに沿って、TOEICのリスニング、リーディング対策を行っていく。

科目学習の効果（資格）

語彙力の強化及びTOEICのスコアアップ。リスニング、リーディング力の向上。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　Unit 8：オフィス②
【内容・方法　等】　リスニング
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

第２回　**【授業テーマ】**　Unit 8：オフィス②
【内容・方法　等】　リーディング
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

第３回　**【授業テーマ】**　Unit 9：ショッピング
【内容・方法　等】　リスニング
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

第４回　**【授業テーマ】**　Unit9：ショッピング
【内容・方法　等】　リーディング
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

第５回　**【授業テーマ】**　Unit 10：国際会議
【内容・方法　等】　リスニング
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

第６回　**【授業テーマ】**　Unit 10：国際会議
【内容・方法　等】　リーディング
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

第７回　**【授業テーマ】**　臨時テスト
いろいろな英語の発音に慣れよう②
【内容・方法　等】　臨時テスト
リスニング
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

第８回　**【授業テーマ】**　Unit 11:娯楽
【内容・方法　等】　リスニング
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

第９回　**【授業テーマ】**　Unit 11：娯楽
【内容・方法　等】　リーディング
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

第10回　**【授業テーマ】**　Unit 12：マーケティング
【内容・方法　等】　リスニング
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

第11回　**【授業テーマ】**　Unit 12：マーケティング
【内容・方法　等】　リーディング
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

第12回　**【授業テーマ】**　Unit 13：オフィス③
【内容・方法　等】　リスニング
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

第13回　**【授業テーマ】**　Unit 13：オフィス③
【内容・方法　等】　リーディング
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

第14回　**【授業テーマ】**　Unit 14：金融
【内容・方法　等】　リスニング
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。
単語帳

第15回　**【授業テーマ】**　まとめ
【内容・方法　等】　まとめ
【事前・事後学習課題】　授業で指示した箇所を予習・復習しておく。

評価方法（基準）

統一英語単語テスト(20%)
臨時テスト(40%)、平常点(40%)

教材等

教科書…Get Your Best Marks for the TOEIC Test「シチュエーションごとに解くTOEIC完全対策問題集」鶴岡公幸、Gary Malmgren著（松柏社）(1,980円＋税)
副 読 本:：The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test 成美堂(1,700円＋税)

参考書…なし

学生へのメッセージ

毎回の授業に必ず出席し、授業内容を復習すること。

関連科目

他の英語科目

担当者の研究室等

７号館２階　非常勤講師室

備考

毎回授業開始時に、副読本の単語テストを行います。
テストのスケジュールは初日に配布します。
単語帳#1200-901

英語IIIａ
English IIIa

トニ　サトラー

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3	5・6・7・8	前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標

This course focuses on developing students business vocabulary, grammar and language skills at the pre-intermediate level. Students will also study TOEIC vocabulary.
このコースではビジネスの様々な場において使える英語を学んでいきます。学生はこれらのシーンで具体的に自分自身を表現する為の小中級レベルの英語を学びます。そしてもちろんTOEICの語彙を増やす勉強を行う。

授業方法と留意点

In addition to listening, reading, and writing practice, students will do pair work, small group work, role play and dialogue practice,
ペアになっての会話の練習、小さなグループに分かれての討論、対話練習等が中心となります。

科目学習の効果（資格）

Students will learn and practice using a wide variety of useful language to express themselves in business situations at the pre-intermediate level.
学生はビジネスのシーンにおいて、自分自身を表現する為の小中級レベルの英語を学ぶことができます。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　Welcome and class orientation
【内容・方法　等】　Introduction, explaining the class, overview
【事前・事後学習課題】　Buy the textbook, no other preparation required

第２回　**【授業テーマ】**　Unit 1
【内容・方法　等】　Pair work, practice. 対話、反復練習.
【事前・事後学習課題】　Preview and learn the vocabulary for the next lesson.

第３回　**【授業テーマ】**　Unit 1 continue
【内容・方法　等】　Pair work, practice. 対話、反復練習.
【事前・事後学習課題】　Preview and learn the vocabulary for the next lesson.

第４回　**【授業テーマ】**　Unit 2
【内容・方法　等】　Pair work, practice. 対話、反復練習.
【事前・事後学習課題】　Preview and learn the vocabulary for the next lesson.

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 133　14.10.17 2:09:48 PM

第５回　【授業テーマ】 Unit 2 continue
【内容・方法　等】 Pair work, practice. 対話、反復練習.
【事前・事後学習課題】 Preview and learn the vocabulary for the next lesson.
第６回　【授業テーマ】 Unit 3
【内容・方法　等】 Pair work, practice. 対話、反復練習.
【事前・事後学習課題】 Preview and learn vocabulary for next lesson.
第７回　【授業テーマ】 Unit 3 continue and review Units 1-3 for mid-semester test next week 対話、反復練習, 中間テストのための復習
【内容・方法　等】 Pair work, practice, review 対話、反復練習.
【事前・事後学習課題】 Review Units 1-3 for test next week 中間テストのための復習
第８回　【授業テーマ】 Mid-semester test (Units 1-3)
【内容・方法　等】 Mid-semester test (Units 1-3)
【事前・事後学習課題】 Preview and learn the vocabulary for the next lesson.
第９回　【授業テーマ】 Discuss test results, begin Unit 4
【内容・方法　等】 Pair work, practice. 対話、反復練習.
【事前・事後学習課題】 Preview and learn the vocabulary for the next lesson.
第10回　【授業テーマ】 Unit 4 continue
【内容・方法　等】 Pair work, practice. 対話、反復練習.
【事前・事後学習課題】 Preview and learn the vocabulary for the next lesson.
第11回　【授業テーマ】 Unit 5
【内容・方法　等】 Pair work, practice. 対話、反復練習.
【事前・事後学習課題】 Preview and learn the vocabulary for the next lesson.
第12回　【授業テーマ】 Unit 5 continue
【内容・方法　等】 Pair work, practice. 対話、反復練習.
【事前・事後学習課題】 Preview and learn the vocabulary for the next lesson.
第13回　【授業テーマ】 Unit 6
【内容・方法　等】 Pair work, practice. 対話、反復練習.
【事前・事後学習課題】 Preview and learn the vocabulary for the next lesson
第14回　【授業テーマ】 Unit 6 continue and review Units 4-6 for end of semester test next week 対話、反復練習, 期末テストのための復習
【内容・方法　等】 Unit 6 continue and review of Units 4-6. Pair work, practice, review for test next week. 対話、反復練習.
【事前・事後学習課題】 Review Units 4-6 vocabulary and grammar for the end of semester test next week. 来週のまとめの確認テストの復習
第15回　【授業テーマ】 Review and End of semester test (Units 4-6) 復習とまとめの確認テスト。
【内容・方法　等】 Unit 4-6 の復習を行い、その後End of semester test (Units 4-6)　まとめの確認テストを行う。
【事前・事後学習課題】 None

評価方法（基準）
Grades are based on attendance, attitude/effort (30%), Mid-semester test (15%), End of semester test (30%), TOEIC Quizzes and English Vocabulary Standardized Test (25%)
（貢献度/努力) 30%, 中間テスト 15%, 学期末テスト 30%、TOEICクイズと統一英語単語テスト 25%)

教材等
教科書…Business Start-Up 1　（予価 3600円 + 税)
Cambridge University Press
ISBN 978-0-521-53465-9
The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test. Nishiya Koji. Seibido. ISBN: 978-4-7919-4636-5. (1700円 + 税)
参考書…Dictionary (辞書)

学生へのメッセージ
This is a communication course so students should try to use English as much as possible. Grades will depend on attendance, attitude, effort, and results on tests. Habitual lateness, failure to do assigned homework, habitually forgetting to bring the textbook, sleeping during the lesson, using cell phones other than as a study aid, and other kinds of inconsiderate behavior will result in a lower grade.
良い成績を取るためには、授業に参加することと、学びたいという姿勢、態度が大切です。もちろん出席することが重要です。

関連科目
なし

担当者の研究室等
7号館2階　非常勤講師室

英語III a
English IIIa

松　井　智　子（マツイ　トモコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3	1・2・3・4	前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
世界を舞台に英語を使って働く日本人とその職業について紹介するテキストを用い、英文読解力を強化することを目的とする。TOEIC形式の文法とリスニング練習を行い、スコアアップを目指す。

授業方法と留意点
テキストの練習問題を解き、文法・語彙を確認する。
長文読解をしながら、センテンスを素早く正確に読む訓練を行う。
授業時間内に、単語テスト（指定範囲）を行う。

科目学習の効果（資格）
TOEICテストのスコアアップ
英語基礎力の向上

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】 オリエンテーション
【内容・方法　等】 授業の進め方・評価方法・注意点について説明する
【事前・事後学習課題】 次回の単語テストの範囲を暗記しておく
次回Unitの本文を読み、わからない単語は調べておく
練習問題を解いておく
第２回　【授業テーマ】 Unit 1 Travel Agent
【内容・方法　等】 単語テスト（1201-1230）
リスニング、本文の読解・解説、内容把握、語彙・文法問題、ペアワーク
【事前・事後学習課題】 次回の単語テストの範囲を暗記しておく
次回Unitの本文を読み、わからない単語は調べておく
練習問題を解いておく
第３回　【授業テーマ】 Unit 2 Freelance Journalist
【内容・方法　等】 単語テスト（1231-1260）
リスニング、本文の読解・解説、内容把握、語彙・文法問題、ペアワーク
【事前・事後学習課題】 次回の単語テストの範囲を暗記しておく
次回Unitの本文を読み、わからない単語は調べておく
練習問題を解いておく
第４回　【授業テーマ】 Unit 3 Creative Directo
【内容・方法　等】 単語テスト（1261-1290）
リスニング、本文の読解・解説、内容把握、語彙・文法問題、ペアワーク
【事前・事後学習課題】 次回の単語テストの範囲を暗記しておく
次回Unitの本文を読み、わからない単語は調べておく
練習問題を解いておく
第５回　【授業テーマ】 Unit 4 Flight Attendant
【内容・方法　等】 単語テスト（1291-1320）
リスニング、本文の読解・解説、内容把握、語彙・文法問題、ペアワーク
【事前・事後学習課題】 次回の単語テストの範囲を暗記しておく
次回Unitの本文を読み、わからない単語は調べておく
練習問題を解いておく
第６回　【授業テーマ】 Unit 5 Olympic・MLB・WBC Interprete
【内容・方法　等】 単語テスト（1321-1350）
リスニング、本文の読解・解説、内容把握、語彙・文法問題、ペアワーク
【事前・事後学習課題】 次回の単語テストの範囲を暗記しておく
次回Unitの本文を読み、わからない単語は調べておく
練習問題を解いておく
第７回　【授業テーマ】 Unit 6 Music Therapist
【内容・方法　等】 単語テスト（1351-1380）
リスニング、本文の読解・解説、内容把握、語彙・文法問題、ペアワーク
【事前・事後学習課題】 次回の単語テストの範囲を暗記しておく
次回Unitの本文を読み、わからない単語は調べておく
練習問題を解いておく
第８回　【授業テーマ】 Unit 7 Businessman
【内容・方法　等】 単語テスト（1381-1410）
リスニング、本文の読解・解説、内容把握、語彙・文法問題、ペアワーク
【事前・事後学習課題】 中間テストに向けてこれまでの復習をする
第９回　【授業テーマ】 これまでのまとめと中間テスト
【内容・方法　等】 これまでの復習と中間テスト

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 134　14.10.17 2:09:48 PM

【事前・事後学習課題】 次回の単語テストの範囲を暗記しておく
次回Unitの本文を読み、わからない単語は調べておく
練習問題を解いておく

第10回 【授業テーマ】 Unit 8 English Language School Owner・Teache
【内容・方法 等】 単語テスト（1411-1440）
リスニング、本文の読解・解説、内容把握、語彙・文法問題、ペアワーク
【事前・事後学習課題】 次回の単語テストの範囲を暗記しておく
次回Unitの本文を読み、わからない単語は調べておく
練習問題を解いておく

第11回 【授業テーマ】 Unit 9 Hotel Clerk
【内容・方法 等】 単語テスト（1441-1470）
リスニング、本文の読解・解説、内容把握、語彙・文法問題、ペアワーク
【事前・事後学習課題】 次回の単語テストの範囲を暗記しておく
次回Unitの本文を読み、わからない単語は調べておく
練習問題を解いておく

第12回 【授業テーマ】 Unit 10 Cheerleade
【内容・方法 等】 単語テスト（1471-1500）
リスニング、本文の読解・解説、内容把握、語彙・文法問題、ペアワーク
【事前・事後学習課題】 次回の単語テストの範囲を暗記しておく
次回Unitの本文を読み、わからない単語は調べておく
練習問題を解いておく

第13回 【授業テーマ】 Unit 11 Fashion Designe
【内容・方法 等】 単語テスト（1201-1300）
リスニング、本文の読解・解説、内容把握、語彙・文法問題、ペアワーク
【事前・事後学習課題】 次回の単語テストの範囲を暗記しておく
次回Unitの本文を読み、わからない単語は調べておく
練習問題を解いておく

第14回 【授業テーマ】 Unit 12 Executive Search Consultant
【内容・方法 等】 単語テスト（1301-1400）
リスニング、本文の読解・解説、内容把握、語彙・文法問題、ペアワーク
【事前・事後学習課題】 次回の単語テストの範囲を暗記しておく
定期試験に向けて総復習を行う

第15回 【授業テーマ】 前期のまとめ
【内容・方法 等】 単語テスト（1401-1500）
前期の総復習
【事前・事後学習課題】 定期試験に向けて総復習を行う

評価方法（基準）
統一英語単語テスト20％、定期試験40％、中間テスト30％、授業態度（単語テスト、授業参加度、課題提出など）10％の割合で総合的に評価する。

教材等
教科書…塩見佳代子、Richard Silver、Chandra M. Durning著「English Career Paths to Success」成美堂（1,900円＋税）
西谷恒志著「The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test; Word Book」成美堂（1,700円＋税）
参考書…ジーニアスなど学習者用英和辞書

学生へのメッセージ
英語を使った様々な職業についての知識や関連する英語表現を身につけながら、自分自身の将来のキャリア形成について考え、可能性を広げましょう。

関連科目
その他の英語科目

担当者の研究室等
7号館2階（非常勤講師室）

備考
・5回以上欠席すると、試験などの成績にかかわらず失格とする。
・授業を妨げる行為（私語、許可無く途中退席する、テキストを持参しない、スマホや携帯の使用、居眠り等）は減点の対象とする。
・授業の進み具合により、授業内容を変更する場合がある。

英語Ⅲａ
English IIIa

谷脇康子（タニワキ ヤスコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3	9・10・11・12	前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
経済に関するトピックについての文章を訳読し、内容を正しく理解すること。トピックについて批判的、かつ建設的な意見を持つこと。
ＴＯＥＩＣの問題形式とレベルに慣れること。

授業方法と留意点
授業開始直後に単語テスト実施。
授業は、教科書に則した作業用紙に基づき、聞き取り、訳読、簡単な英作の演習形式で進める。作業・演習に集中して取り組むことが求められる。授業に辞書必携。

科目学習の効果（資格）
TOEIC

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回 【授業テーマ】 お金の定義
【内容・方法 等】 作業用紙による聞き取り・読解・英作演習
【事前・事後学習課題】 内容確認テスト

第２回 【授業テーマ】 フリーター
【内容・方法 等】 単語テスト(1) NO1201-1236
作業用紙による聞き取り・読解・英作演習
【事前・事後学習課題】 単語テスト(1)の準備
内容確認テスト

第３回 【授業テーマ】 就業のタイプ
【内容・方法 等】 単語テスト(2) NO1237-1272
作業用紙による聞き取り・読解・英作演習
【事前・事後学習課題】 単語テスト(2)の準備
内容確認テスト

第４回 【授業テーマ】 初任給
【内容・方法 等】 単語テスト(3) NO1273-1309
作業用紙による聞き取り・読解・英作演習
【事前・事後学習課題】 単語テスト(3)の準備
内容確認テスト

第５回 【授業テーマ】 手数料
【内容・方法 等】 単語テスト(4) NO1310-1347
作業用紙による聞き取り・読解・英作演習
【事前・事後学習課題】 単語テスト(4)の準備
内容確認テスト

第６回 【授業テーマ】 退職計画
【内容・方法 等】 単語テスト(5) NO1348-1384
作業用紙による聞き取り・読解・英作演習
【事前・事後学習課題】 単語テスト(5)の準備
内容確認テスト

第７回 【授業テーマ】 ＴＯＥＩＣ対策 その(1)
第１回～６回の授業内容確認
【内容・方法 等】 単語テスト(6) NO1385-1418
ＴＯＥＩＣ過去問題演習
第１回～６回の授業内容の復習プリント
【事前・事後学習課題】 単語テスト(6)の準備
第１回～６回の授業でわからなかった点をまとめておく。

第８回 【授業テーマ】 第１回～７回の授業内容についての質問・回答
中間テスト
【内容・方法 等】 前半期授業（第１回～７回）の理解度をはかるテスト
【事前・事後学習課題】 中間テストに向けた試験勉強を徹底しておく。

第９回 【授業テーマ】 中間テスト返却・解答
円高と円安
【内容・方法 等】 単語テスト(7) NO1419-1453
作業用紙による聞き取り・読解・英作演習
【事前・事後学習課題】 単語テスト(7)の準備
内容確認テスト

第10回 【授業テーマ】 消費者心理
【内容・方法 等】 単語テスト(8) NO1454-1478
作業用紙による聞き取り・読解・英作演習
【事前・事後学習課題】 単語テスト(8)の準備
内容確認テスト

第11回 【授業テーマ】 消費税
【内容・方法 等】 単語テスト(9) NO1479-1500
作業用紙による聞き取り・読解・英作演習
【事前・事後学習課題】 単語テスト(9)の準備
内容確認テスト

第12回 【授業テーマ】 パラサイトシングル
【内容・方法 等】 作業用紙による聞き取り・読解・英作演習
【事前・事後学習課題】 内容確認テスト

第13回 【授業テーマ】 自己破産
【内容・方法 等】 作業用紙による聞き取り・読解・英作演習
【事前・事後学習課題】 内容確認テスト

第14回 【授業テーマ】 ＴＯＥＩＣ対策 その(2)
第９回～13回の授業内容確認
【内容・方法 等】 ＴＯＥＩＣ過去問題演習
第９回～13回の授業内容の復習プリント
【事前・事後学習課題】 第９回～13回の授業でわからなかった点をまとめておく。

第15回 【授業テーマ】 第９回～14回の授業内容についての質問・回

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 135 14.10.17 2:09:48 PM

答
まとめのテスト
【内容・方法　等】 後半期授業（第９回～14回）の理解度をはかるテスト
【事前・事後学習課題】 まとめのテストに向けた試験勉強を徹底しておく。

評価方法（基準）
統一英語単語テスト … 20%
平常点 (授業内単語テスト　10%　確認テスト・提出課題　20%) … 30%
試験(中間テスト＋まとめのテスト／２) … 50%

教材等
教科書…(1)中山千佐子、Scott Berlin(著)『英語で学ぶやさしい経済』金星堂 (1,700円＋税)
(2) 西谷恒志(著)『The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test Word Book (学校語彙で学ぶTOEICテスト 単語集)』成美堂 (1,700円＋税)
参考書…授業中に随時紹介する。

学生へのメッセージ
授業はテンポよくリズミカルに進めます。一生懸命ついてきてください。

関連科目
なし

担当者の研究室等
7号館2階　非常勤講師控え室

英語III b
English III

トニ　サトラー

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3	７・８・９・１０・１１・１２	後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
This course focuses on developing students business vocabulary, grammar and language skills at the pre-intermediate level. Students will also study TOEIC vocabulary.
このコースではビジネスの様々な場において使える英語を学んでいきます。学生はこれらのシーンで具体的に自分自身を表現する為の小中級レベルの英語を学びます。そしてもちろんTOEICの語彙を増やす勉強もします。

授業方法と留意点
In addition to listening, reading, and writing practice, students will do pair work, small group work, role play and dialogue practice,
ペアになっての会話の練習、小さなグループに分かれての討論、対話練習等が重点的になっていきます。

科目学習の効果（資格）
Students will learn and practice using a wide variety of useful language to express themselves in business situations at the pre-intermediate level.
学生はビジネスのシーンにおいて、自分自身を表現する為の小中級レベルの英語を学ぶことができます。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】 Orientation for new students, begin Unit 7
【内容・方法　等】 Pair work, practice 対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 Preview and learn the vocabulary for the next lesson.
第２回　【授業テーマ】 Unit 7 continued.
【内容・方法　等】 Pair work, practice. 対話、反復練習.
【事前・事後学習課題】 Preview and learn the vocabulary for the next lesson.
第３回　【授業テーマ】 Unit 8
【内容・方法　等】 Pair work, practice. 対話、反復練習.
【事前・事後学習課題】 Preview and learn the vocabulary for the next lesson.
第４回　【授業テーマ】 Unit 8 continued.
【内容・方法　等】 Pair work, practice. 対話、反復練習.
【事前・事後学習課題】 Preview and learn the vocabulary for the next lesson.
第５回　【授業テーマ】 Unit 9
【内容・方法　等】 Pair work, practice. 対話、反復練習.
【事前・事後学習課題】 Preview and learn the vocabulary for the next lesson.
第６回　【授業テーマ】 Unit 9 continued and review Units 7-9 for test next week
【内容・方法　等】 Pair work, practice and review Units 7-9 for test next week. 対話、反復練習、中間テスト復習
【事前・事後学習課題】 Study for Unit 7-9 Mid-semester test next week.
第７回　【授業テーマ】 Mid-semester test (Units 7-9)
【内容・方法　等】 Mid-semester test (Units 7-9)
【事前・事後学習課題】 Preview and learn the vocabulary for the next lesson.
第８回　【授業テーマ】 Discuss test results, begin Unit 10
【内容・方法　等】 Pair work, practice. 対話、反復練習.
【事前・事後学習課題】 Preview and learn the vocabulary for the next lesson.
第９回　【授業テーマ】 Unit 10 continued.
【内容・方法　等】 Pair work, practice. 対話、反復練習.
【事前・事後学習課題】 Preview and learn the vocabulary for the next lesson.
第10回　【授業テーマ】 Unit 11
【内容・方法　等】 Pair work, practice. 対話、反復練習.
【事前・事後学習課題】 Preview and learn the vocabulary for the next lesson.
第11回　【授業テーマ】 Unit 11 continued.
【内容・方法　等】 Pair work, practice. 対話、反復練習.
【事前・事後学習課題】 Preview and learn the vocabulary for the next lesson.
第12回　【授業テーマ】 Unit 12
【内容・方法　等】 Pair work, practice. 対話、反復練習.
【事前・事後学習課題】 Preview and learn the vocabulary for the next lesson.
第13回　【授業テーマ】 Unit 12 continued.
【内容・方法　等】 Pair work, practice. 対話、反復練習.
【事前・事後学習課題】 Review for the unit 10-12 Quiz next week
第14回　【授業テーマ】 Review Units 10-12 for end of semester test next week
【内容・方法　等】 Review Units 10-12. Pair work, practice. 対話、反復練習.
【事前・事後学習課題】 Review Units 10-12 vocabulary and grammar for the end of semester test next week. 来週のまとめテストのための復習
第15回　【授業テーマ】 Review and End of semester test (Units 10-12)　復習とまとめの確認テスト。
【内容・方法　等】 Unit 10-12の復習を行い、その後 End of semester test (Units 10-12) まとめの確認テストを行う。
【事前・事後学習課題】 None

評価方法（基準）
Grades are based on attitude/effort (30%), Mid-semester test (15%), End of semester test 30%, TOEIC Quizzes and English Vocabulary Standardized Test (25%)
貢献度/努力(30%), 中間テスト(15%), まとめの確認テスト(30%)、TOEICクイズと統一英語単語テスト(25%)

教材等
教科書…Business Start-Up 1 (予価 3600円 + 税)
Cambridge University Press
ISBN 978-0-521-53465-9
The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test. Nishiya Koji. Seibido. ISBN: 978-4-7919-4636-5. (1700円 + 税)
参考書…Dictionary (辞書)

学生へのメッセージ
This is a communication course so students should try to use English as much as possible. Grades will depend on attendance, attitude, effort, and results on tests. Habitual lateness, failure to do assigned homework, habitually forgetting to bring the textbook, sleeping during the lesson, using cell phones other than as a study aid, and other kinds of inconsiderate behavior will result in a lower grade.
良い成績を取るためには、授業に参加することと、学びたいという姿勢、態度が大切です。もちろん出席することが重要です。

関連科目
なし

担当者の研究室等
7号館2階　非常勤講師室

英語III b
English III

谷　脇　康　子（タニワキ　ヤスコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3	１・２・３・４・５・６	後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
経済に関するトピックについての文章を訳読し、内容を正しく理解すること。トピックについて批判的、かつ建設的な意見を

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 136　14.10.17 2:09:48 PM

持つこと。
ＴＯＥＩＣの問題形式とレベルに慣れること。

授業方法と留意点

授業開始直後に単語テスト実施。
授業は、教科書に則した作業用紙に基づき、聞き取り、訳読、簡単な英作の演習形式で進める。作業・演習に集中して取り組むことが求められる。授業に辞書必携。

科目学習の効果（資格）

TOEIC

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回 **【授業テーマ】** 転換期にある日本の労働市場
【内容・方法　等】 作業用紙による聞き取り・読解・英作演習
【事前・事後学習課題】 内容確認テスト

第２回 **【授業テーマ】** ビジネスの世界で活躍する女性達
【内容・方法　等】 単語テスト(1)　NO301-338
作業用紙による聞き取り・読解・英作演習
【事前・事後学習課題】 単語テスト(1)の準備
内容確認テスト

第３回 **【授業テーマ】** 進む高齢化と少子化
【内容・方法　等】 単語テスト(2)　NO339-376
作業用紙による聞き取り・読解・英作演習
【事前・事後学習課題】 単語テスト(2)の準備
内容確認テスト

第４回 **【授業テーマ】** 日本企業のグローバル戦略
【内容・方法　等】 単語テスト(3)　NO377-414
作業用紙による聞き取り・読解・英作演習
【事前・事後学習課題】 単語テスト(3)の準備
内容確認テスト

第５回 **【授業テーマ】** 金融制度改革
【内容・方法　等】 単語テスト(4)　NO415-452
作業用紙による聞き取り・読解・英作演習
【事前・事後学習課題】 単語テスト(4)の準備
内容確認テスト

第６回 **【授業テーマ】** 失われた20年
【内容・方法　等】 単語テスト(5)　NO453-489
作業用紙による聞き取り・読解・英作演習
【事前・事後学習課題】 単語テスト(5)の準備
内容確認テスト

第７回 **【授業テーマ】** ＴＯＥＩＣ対策　その(1)
第１回～６回の授業内容確認
【内容・方法　等】 単語テスト(6)　NO490-523
ＴＯＥＩＣ過去問題演習
第１回～６回の授業内容の復習プリント
【事前・事後学習課題】 単語テスト(6)の準備
第１回～６回の授業でわからなかった点をまとめておく。

第８回 **【授業テーマ】** 第１回～７回の授業内容についての質問・回答
中間テスト
【内容・方法　等】 前半期授業（第１回～７回）の理解度をはかるテスト
【事前・事後学習課題】 中間テストに向けた試験勉強を徹底しておく。

第９回 **【授業テーマ】** 中間テスト返却・解答
新興市場・エマージングマーケット
【内容・方法　等】 単語テスト(7)　NO524-558
作業用紙による聞き取り・読解・英作演習
【事前・事後学習課題】 単語テスト(7)の準備
内容確認テスト

第10回 **【授業テーマ】** 環境経営
【内容・方法　等】 単語テスト(8)　NO559-580
作業用紙による聞き取り・読解・英作演習
【事前・事後学習課題】 単語テスト(8)の準備
内容確認テスト

第11回 **【授業テーマ】** 新しい仕事のスタイル
【内容・方法　等】 単語テスト(9)　NO591-600
作業用紙による聞き取り・読解・英作演習
【事前・事後学習課題】 単語テスト(9)の準備
内容確認テスト

第12回 **【授業テーマ】** 株式と株式相互持ち合い
【内容・方法　等】 作業用紙による聞き取り・読解・英作演習
【事前・事後学習課題】 内容確認テスト

第13回 **【授業テーマ】** 円ドル為替レート
【内容・方法　等】 作業用紙による聞き取り・読解・英作演習
【事前・事後学習課題】 内容確認テスト

第14回 **【授業テーマ】** ＴＯＥＩＣ対策　その(2)
第９回～13回の授業内容確認
【内容・方法　等】 ＴＯＥＩＣ過去問題演習
第９回～13回の授業内容の復習プリント
【事前・事後学習課題】 第９回～13回の授業でわからなかった点をまとめておく。

第15回 **【授業テーマ】** 第９回～14回の授業内容についての質問・回答
まとめのテスト
【内容・方法　等】 後半期授業（第９回～14回）の理解度をはかるテスト
【事前・事後学習課題】 まとめのテストに向けた試験勉強を徹底しておく。

評価方法（基準）

統一英語単語テスト … 20%
平常点 (授業内単語テスト　10%　確認テスト・提出課題　20%) … 30%
試験(中間テスト＋まとめのテスト／２) … 50%

教材等

教科書…(1)Mark Chang、堀口和久(著)『英語で学ぶ日本の経済とビジネス』三修社 (1,800円＋税)
(2) 西谷恒志(著)『The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test Word Book (学校語彙で学ぶTOEICテスト 単語集)』成美堂 (1,700円＋税)
参考書…授業中に随時紹介する。

学生へのメッセージ

授業はテンポよくリズミカルに進めます。一生懸命ついてきてください。

関連科目

なし

担当者の研究室等

7号館2階　非常勤講師控え室

ビジネスイングリッシュI
Business English I

ベティ　ラウ

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3	4・5・6	前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

The main educational objective will be for the students to learn and become familiar with business and office practices using English as the primary language.
主たる目的は、学生がビジネス現場で使用される英語を学習し、慣れること。

授業方法と留意点

Students will experience many varied writing, listening and speaking tasks in pairs and small groups, using the English language.
学生は、英語を使用し、ペアや小グループで、ライティング、リスニング、スピーキングなどの様々なタスクを行う。

科目学習の効果（資格）

The students will study some basic business and office practices with associated skills in English, with the objective of learning how an business office functions using English.
学生はビジネス現場でどのように英語が機能しているかを学習するという目的のもと、ビジネス英語に関する基本的なスキルを勉強する。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回 **【授業テーマ】** Orientation and self introduction
【内容・方法　等】 Exchanging personal information and pair work.
【事前・事後学習課題】 Review class and study TOEIC

第２回 **【授業テーマ】** Introduction of course information, TOEIC test
【内容・方法　等】 Read unit and pair work, TOEIC test
【事前・事後学習課題】 Review class and study TOEIC

第３回 **【授業テーマ】** Clarifying and confirming meanings, TOEIC test
【内容・方法　等】 Listening and pairwork
【事前・事後学習課題】 Review class and study TOEIC

第４回 **【授業テーマ】** Comparing jobs, TOEIC test
【内容・方法　等】 Listening and pair work
【事前・事後学習課題】 Review class and study TOEIC

第５回 **【授業テーマ】** Asking about abilities, TOEIC test
【内容・方法　等】 Listening and pair work
【事前・事後学習課題】 Review class and study TOEIC

第６回 **【授業テーマ】** Hotel check in, TOEIC test
【内容・方法　等】 Listening and pair work
【事前・事後学習課題】 Review class and study TOEIC

第７回 **【授業テーマ】** Mid term review and test, TOEIC test
【内容・方法　等】 Read, listen, write and pair work
【事前・事後学習課題】 Review class and study TOEIC

第８回 **【授業テーマ】** Office Routines, TOEIC test
【内容・方法　等】 Listening and pair work
【事前・事後学習課題】 Review class and study TOEIC

第９回 **【授業テーマ】** Office routines (part 2), TOEIC test
【内容・方法　等】 Listening and pair work
【事前・事後学習課題】 Review class and study TOEIC

第10回 **【授業テーマ】** Making appointments, TOEIC test

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　137　14.10.17　2:09:48 PM

【内容・方法　等】 Listening and pair work
【事前・事後学習課題】 Review class and study TOEIC
第11回 【授業テーマ】 Making appointments (Part 2), TOEIC test
【内容・方法　等】 Listening and pair work
【事前・事後学習課題】 Review class and study TOEIC
第12回 【授業テーマ】 Recent experiences, TOEIC test
【内容・方法　等】 Listening and pair work
【事前・事後学習課題】 Review class and study TOEIC
第13回 【授業テーマ】 Locations, TOEIC test
【内容・方法　等】 Listen, write and pair work
【事前・事後学習課題】 Review class and study TOEIC and semester test
第14回 【授業テーマ】 Locations,
eview for final exam
【内容・方法　等】 Listen, write and pair work
【事前・事後学習課題】 Review class and study TOEIC
第15回 【授業テーマ】 Review and achievement check
【内容・方法　等】 Written and listening exercises
復習と学習到達度確認を行う。
【事前・事後学習課題】 review class

評価方法（基準）
Short quizzes 30%,　Achievement check 60%
In class participation (pair-work activity) & Efforts　10%
小テスト　３０％、　学期末試験　６０％
授業中の学習態度や努力　１０％

教材等
教科書…"『The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test Word Book（学校語彙で学ぶTOEICテスト 単語集）』成美堂（1,700円＋税）"
Workplace English Office File, Helgesen and Adams, Longman & Pearson, 2012 ed. ISBN 0-582-27666-7 (予価 3000円 + 税)
参考書…Not required

学生へのメッセージ
Plan for your future, study English now.
Business English will be VERY USEFUL when you go JOB HUNTING in the near future !
(1)　講義中にきちんとノートをとり、問題意識を持って講義に臨むこと。
(2)　講義に積極的に参加すること。

関連科目
Not requried.

担当者の研究室等
７号館２階　非常勤講師室

ビジネスイングリッシュI
Business English I

村　上　幸大郎(ムラカミ　コウタロウ)

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3	１０・１１・１２	前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
この授業では、ビジネス英語の基本をわかりやすく学ぶ。内容としては、来客および電話対応、ビジネス・レターの書き方など、実用的かつ基本的な事項をあつかう。この授業を通して、基礎的な英語力を復習すると同時に、ビジネス・シーンにふさわしい表現を身につけることができる。

授業方法と留意点
テキストに沿って解説を聞いた上で、実際のビジネス・シーンを想定した会話や文書作成をおこなう。
また、毎回、単語テストを行う。単語テストの範囲はすでに２回生時に学習したものではあるが、これらはビジネス英語においても非常に重要な基礎単語なので、しっかり復習してもらいたい。
（留意点）
・テキスト・英和辞書（電子型も可）を毎回必ず持参してください。
・授業態度が悪く、講師の注意に従わない場合は、欠席扱いとします。

科目学習の効果（資格）
TOEICテスト得点アップ、ビジネス英語の基本の習得。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 オリエンテーション
【内容・方法　等】 授業の内容・評価方法などの説明
【事前・事後学習課題】 なし
第２回 【授業テーマ】 手紙の形式
【内容・方法　等】 単語集901-15のテスト、テキストの解説、練習問題、小テスト
【事前・事後学習課題】 単語テストのための暗記、授業の復習
第３回 【授業テーマ】 ファックスの形式
【内容・方法　等】 単語集916-30のテスト、テキストの解説、練習問題、小テスト
【事前・事後学習課題】 単語テストのための暗記、授業の復習
第４回 【授業テーマ】 電話の応対
【内容・方法　等】 単語集931-45のテスト、テキストの解説、練習問題、小テスト
【事前・事後学習課題】 単語テストのための暗記、授業の復習
第５回 【授業テーマ】 面会の申し入れ
【内容・方法　等】 単語集946-60のテスト、テキストの解説、練習問題、小テスト
【事前・事後学習課題】 単語テストのための暗記、授業の復習
第６回 【授業テーマ】 ホテルの予約
【内容・方法　等】 単語集961-75のテスト、テキストの解説、練習問題、小テスト
【事前・事後学習課題】 単語テストのための暗記、授業の復習
第７回 【授業テーマ】 これまでの授業の復習、中間テスト
【内容・方法　等】 単語集976-90のテスト、中間テスト、これまでの授業の解説
【事前・事後学習課題】 単語テストのための暗記、これまでの授業の復習
第８回 【授業テーマ】 オフィスの移転通知・支店の開設案内
【内容・方法　等】 単語集991-1005のテスト、テキストの解説、練習問題、小テスト
【事前・事後学習課題】 単語テストのための暗記、授業の復習
第９回 【授業テーマ】 レセプションへの招待
【内容・方法　等】 単語集1006-20のテスト、テキストの解説、練習問題、小テスト
【事前・事後学習課題】 単語テストのための暗記、授業の復習
第10回 【授業テーマ】 アンケートの回答依頼
【内容・方法　等】 単語集1021-35のテスト、テキストの解説、練習問題、小テスト
【事前・事後学習課題】 単語テストのための暗記、授業の復習
第11回 【授業テーマ】 資料の送付依頼
【内容・方法　等】 単語集1036-50のテスト、テキストの解説、練習問題、小テスト
【事前・事後学習課題】 単語テストのための暗記、授業の復習
第12回 【授業テーマ】 慶弔
【内容・方法　等】 単語集1051-65のテスト、テキストの解説、練習問題、小テスト
【事前・事後学習課題】 単語テストのための暗記、授業の復習
第13回 【授業テーマ】 会議の通知
【内容・方法　等】 単語集1066-80のテスト、テキストの解説、練習問題、小テスト
【事前・事後学習課題】 単語テストのための暗記、授業の復習
第14回 【授業テーマ】 議事録
【内容・方法　等】 単語集1081-95のテスト、テキストの解説、練習問題、小テスト
【事前・事後学習課題】 単語テストのための暗記、授業の復習
第15回 【授業テーマ】 総復習
【内容・方法　等】 単語集1096-1110のテスト、これまでのまとめ
【事前・事後学習課題】 期末試験に向けた勉強

評価方法（基準）
授業への貢献度、単語テスト、中間テスト、定期試験などを総合的に評価する。

教材等
教科書…豊田暁『ビジネス英語エッセンシャルズ』南雲堂（2,000円＋税）
西谷恒志『学校語彙で学ぶTOEICテスト』成美堂、2008年（1,700円＋税）
参考書…特に指定しませんが、TOEICを受験したいなどの希望があれば随時参考書や勉強法など相談に乗ります。

学生へのメッセージ
ビジネスの現場では、決まった言い回しや書き方があります。これらを修得することによって、様々なシーンで自信をもって英語で交流することができるようになるでしょう。
単語テストのために、指定単語集の自習ソフト「Web英語学習システムLINGUAPORTA」を利用して自習をしましょう。
https://www.seibido.co.jp/linguaporta/index.htm

関連科目
ビジネスイングリッシュII

担当者の研究室等
7号館2階　非常勤講師室

ビジネスイングリッシュI
Business English I

玉　木　晋　太（タマキ　シンタ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3	7・8・9	前期	選択	2

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 138　14.10.17 2:09:48 PM

授業概要・目的・到達目標
ビジネスに関するさまざまな場面と文章を想定した英語を学ぶ。特殊な英語ではなく一般的に用いられる英語であるから、応用が十分期待できる。
授業方法と留意点
毎回、クラスのほぼ全員に答えてもらうので、予習を欠かさないこと。
科目学習の効果（資格）
ビジネスの場で必要とされる読解力、語彙力をつける。
毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　**【授業テーマ】**　ガイダンス
【内容･方法　等】　講義の進め方、評価方法などを説明
【事前･事後学習課題】　予習
第２回　**【授業テーマ】**　Unit 1
【内容･方法　等】　The Lobby
【事前･事後学習課題】　復習
第３回　**【授業テーマ】**　Unit 2
【内容･方法　等】　The Chamber of Commerce
【事前･事後学習課題】　復習
第４回　**【授業テーマ】**　Unit 3
【内容･方法　等】　Suzuki's Answering Service
【事前･事後学習課題】　復習
第５回　**【授業テーマ】**　Unit 4
【内容･方法　等】　Get A Job Employment Agency
【事前･事後学習課題】　復習
第６回　**【授業テーマ】**　Unit 5
【内容･方法　等】　Real Estate, Inc.
【事前･事後学習課題】　復習
第７回　**【授業テーマ】**　Unit 6
【内容･方法　等】　Brown, White & Green, Attorneys at Law
【事前･事後学習課題】　復習.
第８回　**【授業テーマ】**　Unit 7
【内容･方法　等】　Watanabe's Computer Sales & Service
【事前･事後学習課題】　復習
第９回　**【授業テーマ】**　Unit 8
【内容･方法　等】　Have A Care Electronic Service
【事前･事後学習課題】　復習
第10回　**【授業テーマ】**　Unit 9
【内容･方法　等】　Ace Trading Company Importers
【事前･事後学習課題】　復習
第11回　**【授業テーマ】**　Unit 10
【内容･方法　等】　Nagano Transportation
【事前･事後学習課題】　復習
第12回　**【授業テーマ】**　Unit 11
【内容･方法　等】　Copy It, Open It, and Print It
【事前･事後学習課題】　復習
第13回　**【授業テーマ】**　Unit 12
【内容･方法　等】　Helpful Hints on Letter Writing for Business
【事前･事後学習課題】　復習
第14回　**【授業テーマ】**　Unit 13
【内容･方法　等】　Cut and Paste It
【事前･事後学習課題】　復習
第15回　**【授業テーマ】**　Unit 14
【内容･方法　等】　Scheduling
【事前･事後学習課題】　復習
評価方法（基準）
授業態度（貢献度、予習をしているかどうかなどを含む）【50%】、定期試験【50%】
教材等
教科書…ヴァーチャルで学べるビジネス英語入門 (松柏社) (1995円 + 税)
Access to Simple English（成美堂）(1995円 + 税)
参考書…和英辞書（電子辞書）
学生へのメッセージ
辞書を使って必ず予習をしてきてください。
関連科目
ビジネスイングリッシュI
担当者の研究室等
7号館非常勤講師室

ビジネスイングリッシュI
Business English I

谷　脇　康　子（タニワキ　ヤスコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3	1・2・3	前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
実社会で役立つビジネス英語の総合力を向上させる。
到達目標：各種ビジネス文書の必要な情報がつかめる読解力が身に付くこと。簡単なビジネス文書が作成できること。
授業方法と留意点
毎時リスニング演習を通して、ビジネス文書の情報をつかむ訓練をする。
モデル文書を倣い、各自で文書を作成する訓練をする。
授業中は集中して作業・演習に臨むことが求められる。授業に辞書必携。
科目学習の効果（資格）
TOEIC
商業英語検定
毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　**【授業テーマ】**　就職活動(1)　履歴書を書く
【内容･方法　等】　リスニング演習
モデル文書読解
履歴書作成
【事前･事後学習課題】　英語の履歴書提出
第２回　**【授業テーマ】**　就職活動(2)　応募書を書く
【内容･方法　等】　リスニング演習
モデル文書読解
応募書作成
【事前･事後学習課題】　英語の応募書提出
第３回　**【授業テーマ】**　就職活動(3)　面接通知を受ける
【内容･方法　等】　リスニング演習
面接準備のためのQ&A
【事前･事後学習課題】　授業内容確認テスト
第４回　**【授業テーマ】**　就職活動(4)　面接を受ける
【内容･方法　等】　リスニング演習
面接場面のQ&A
【事前･事後学習課題】　授業内容確認テスト
第５回　**【授業テーマ】**　採用通知・雇用条件
【内容･方法　等】　リスニング演習
採用通知のモデル文書読解
雇用条件のモデル文書作成
【事前･事後学習課題】　英語の雇用条件文書提出
第６回　**【授業テーマ】**　入社式
【内容･方法　等】　リスニング演習
ビジネスメモ読解
ビジネスメモ作成
【事前･事後学習課題】　英語のビジネスメモ提出
第７回　**【授業テーマ】**　第１回～６回　授業内容の復習
【内容･方法　等】　補充プリントによる内容確認
【事前･事後学習課題】　第１回～６回の授業でわからなかった点をまとめておく。
次回中間テストに向けての試験勉強
第８回　**【授業テーマ】**　第１回～７回授業内容についての質問と回答
中間テスト
【内容･方法　等】　前半期(第１回～７回)の理解度を確認するためのテスト
【事前･事後学習課題】　中間テストに向けた試験勉強を徹底しておく。
第９回　**【授業テーマ】**　中間テスト返却・解答・解説
仕事準備
【内容･方法　等】　リスニング演習
メール文書作成
【事前･事後学習課題】　中間テストの間違い確認
英語のメール文書提出
第10回　**【授業テーマ】**　ビジネス電話応対(1)　社外電話を受ける
【内容･方法　等】　リスニング演習
伝言読解(1)
伝言作成(1)
【事前･事後学習課題】　英語の伝言作成文書(1)提出
第11回　**【授業テーマ】**　ビジネス電話応対(2)　伝言を受ける
【内容･方法　等】　リスニング演習
伝言読解(2)
伝言作成(2)
【事前･事後学習課題】　英語の伝言作成文書(2)提出
第12回　**【授業テーマ】**　ビジネス電話応対(3)　アポイントメントを取る
【内容･方法　等】　リスニング演習
スケジュール表読解と作成
【事前･事後学習課題】　英語のスケジュール表(1)提出
第13回　**【授業テーマ】**　顧客に会う
【内容･方法　等】　リスニング演習
注文メールの読解
注文メールの作成
【事前･事後学習課題】　英語の注文メール提出
第14回　**【授業テーマ】**　第９回～１３回　授業内容の復習
【内容･方法　等】　補充プリントによる内容確認
【事前･事後学習課題】　第９回～１３回の授業内容についてわからない点をまとめておく。
次回まとめのテストに向けた試験勉強
第15回　**【授業テーマ】**　第９回～１４回授業内容についての質問と回答
まとめのテスト

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 139　14.10.17 2:09:49 PM

【内容・方法　等】　後半期(第９回～１４回)の理解度を確認するためのテスト
【事前・事後学習課題】　まとめのテストに向けての試験勉強を徹底しておく。

評価方法（基準）
平常点(小テスト・確認テスト・提出物など)　40%
考査点(中間テスト・まとめのテスト)　60%
以上による総合評価

教材等
教科書…『The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test Word Book（学校語彙で学ぶTOEICテスト 単語集)』成美堂（1,700円＋税）
城由紀子・島田拓司・Edward J. Schaefer(著)「やさしいオフィス英語」成美堂　(1,800円＋税)
参考書…なし

学生へのメッセージ
授業はリズミカルにテンポよく進行します。集中力を切らさず一生懸命ついてきてください。

関連科目
英語全般

担当者の研究室等
７号館２階　非常勤講師室

ビジネスイングリッシュII
Business English II

ベティ　ラウ

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3	1・2・3・4・5・6	後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
The main educational objective will be for the students to learn and become familiar with business and office practices using English as the primary language.
主たる目的は、学生がビジネス現場で使用される英語を学習し、慣れること。

授業方法と留意点
Students will experience many varied writing, listening and speaking tasks in pairs and small groups, using the English language.
学生は、英語を使用し、ペアや小グループで、ライティング、リスニング、スピーキングなどの様々なタスクを行う。

科目学習の効果（資格）
The students will study some basic business and office practices with associated skills in English, with the objective of learning how an business office functions using English.
学生はビジネス現場でどのように英語が機能しているかを学習するという目的のもと、ビジネス英語に関する基本的なスキルを勉強する。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　Orientation, self-introduction, Directions, TOEIC test
【内容・方法　等】　pair work and listening
【事前・事後学習課題】　Review class and study TOEIC
第２回　【授業テーマ】　Describing process, TOEIC test
【内容・方法　等】　Read unit and pair work, TOEIC test
【事前・事後学習課題】　Review class and study TOEIC
第３回　【授業テーマ】　Stating preferences, TOEIC test
【内容・方法　等】　Listening and pairwork
【事前・事後学習課題】　Review class and study TOEIC
第４回　【授業テーマ】　Current activities, TOEIC test
【内容・方法　等】　Listening and pair work
【事前・事後学習課題】　Review class and study TOEIC
第５回　【授業テーマ】　Using the telephone, TOEIC test
【内容・方法　等】　Listening and pair work
【事前・事後学習課題】　Review class and study TOEIC
第６回　【授業テーマ】　Using the telephone (2) , TOEIC test
【内容・方法　等】　Listening and pair work
【事前・事後学習課題】　Review class and study TOEIC
第７回　【授業テーマ】　Mid term review and test, TOEIC test
【内容・方法　等】　Read, listen, write and pair work
【事前・事後学習課題】　Review class and study TOEIC
第８回　【授業テーマ】　Complaints, TOEIC test
【内容・方法　等】　Listening and pair work
【事前・事後学習課題】　Review class and study TOEIC
第９回　【授業テーマ】　Complaints (part 2), TOEIC test
【内容・方法　等】　Listening and pair work
【事前・事後学習課題】　Review class and study TOEIC
第10回　【授業テーマ】　Advice, TOEIC test
【内容・方法　等】　Listening and pair work
【事前・事後学習課題】　Review class and study TOEIC
第11回　【授業テーマ】　Asking permission, TOEIC test
【内容・方法　等】　Listening and pair work
【事前・事後学習課題】　Review class and study TOEIC
第12回　【授業テーマ】　Asking permission (2), TOEIC test
【内容・方法　等】　Listening and pair work
【事前・事後学習課題】　Review class and study TOEIC
第13回　【授業テーマ】　Future plans TOEIC test
【内容・方法　等】　Listen, write and pair work
【事前・事後学習課題】　Review class and study TOEIC and semester test
第14回　【授業テーマ】　Future plans, eview for final exam
【内容・方法　等】　Listen, write and pair work
【事前・事後学習課題】　Review class and study TOEIC
第15回　【授業テーマ】　Review and achievement check
【内容・方法　等】　復習と学習到達度確認テストを行う。
【事前・事後学習課題】　review class

評価方法（基準）
Short quizzes 30%, Achievement　check　60%
In class participation (pair-work activity) & Efforts 10%
小テスト　３０％、学習到達確認のテスト ６０％
授業中の学習態度や努力　１０％

教材等
教科書…"『The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test Word Book（学校語彙で学ぶTOEICテスト 単語集)』成美堂（1,700円＋税）"
Workplace English Office File, Helgesen and Adams, Longman & Pearson, 2012 ed. ISBN 0-582-27666-7 (予価 3000円 + 税)
参考書…Not required

学生へのメッセージ
Plan for your future, study English now.
Business English will be VERY USEFUL when you go JOB HUNTING in the near future !
(1)　講義中にきちんとノートをとり、問題意識を持って講義に臨むこと。
(2)　講義に積極的に参加すること。

関連科目
Not requried.

担当者の研究室等
７号館２階　非常勤講師室

ビジネスイングリッシュII
Business English II

谷　脇　康　子（タニワキ　ヤスコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3	7・8・9・10・11・12	後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
実社会で役立つビジネス英語の総合力を向上させる。
到達目標：各種ビジネス文書の必要な情報がつかめる読解力が身に付くこと。簡単なビジネス文書が作成できること。

授業方法と留意点
毎時リスニング演習を通して、ビジネス文書の情報をつかむ訓練をする。
モデル文書を倣い、各自で文書を作成する訓練をする。
授業中は集中して作業・演習に臨むことが求められる。授業に辞書必携。

科目学習の効果（資格）
TOEIC
商業英語検定

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　訪問客の受け入れ(1)　準備
【内容・方法　等】　リスニング演習
モデル文書読解
英語の旅程表作成
【事前・事後学習課題】　英語の旅程表提出
第２回　【授業テーマ】　訪問客の受け入れ(2)　空港の出迎え
【内容・方法　等】　リスニング演習
モデル文書読解
英語のファックス文書作成
【事前・事後学習課題】　英語のファックス文書提出
第３回　【授業テーマ】　訪問客の受け入れ(3)　昼食会
【内容・方法　等】　リスニング演習
モデル文書読解
英語のメニュー作成
【事前・事後学習課題】　英語のメニュー提出

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　140　14.10.17　2:09:49 PM

第４回　【授業テーマ】　訪問客の受け入れ(4)　工場見学
【内容・方法　等】　リスニング演習
モデル文書読解
英語のファックス文書作成
【事前・事後学習課題】　英語のファックス文書提出
第５回　【授業テーマ】　訪問客の受け入れ(5)　京都観光
【内容・方法　等】　リスニング演習
モデル文書読解
英語のスケジュール文書作成
【事前・事後学習課題】　英語のスケジュール文書提出
第６回　【授業テーマ】　国際博覧会
【内容・方法　等】　リスニング演習
モデル文書読解
英語のアンケート作成
【事前・事後学習課題】　英語のアンケート提出
第７回　【授業テーマ】　第１回～６回　授業内容の復習
【内容・方法　等】　補充プリントによる内容確認
【事前・事後学習課題】　第１回～６回の授業でわからなかった点をまとめておく。
次回中間テストに向けての試験勉強
第８回　【授業テーマ】　第１回～７回授業内容についての質問と回答
中間テスト
【内容・方法　等】　前半期(第１回～７回)の理解度を確認するためのテスト
【事前・事後学習課題】　中間テストに向けた試験勉強を徹底しておく。
第９回　【授業テーマ】　中間テスト返却・解答・解説
海外出張の準備
【内容・方法　等】　リスニング演習
モデル文書読解
英語のメール文書作成
【事前・事後学習課題】　中間テストの間違い確認
英語のメール文書提出
第10回　【授業テーマ】　海外出張(1)　空港着
【内容・方法　等】　リスニング演習
モデル文書読解
英語のスケジュール表作成
【事前・事後学習課題】　英語のスケジュール表提出
第11回　【授業テーマ】　海外出張(2)　歓迎会
【内容・方法　等】　リスニング演習
モデル文書読解
英語の招待状作成
【事前・事後学習課題】　英語の招待状提出
第12回　【授業テーマ】　海外出張(3)　プレゼン
【内容・方法　等】　リスニング演習
モデル文書読解
プレゼン原稿英語版の作成
【事前・事後学習課題】　プレゼン原稿英語版の提出
第13回　【授業テーマ】　礼状作成
【内容・方法　等】　リスニング演習
モデル文書読解
英語の礼状作成
【事前・事後学習課題】　英語の礼状提出
第14回　【授業テーマ】　第９回～１３回　授業内容の復習
【内容・方法　等】　補充プリントによる内容確認
【事前・事後学習課題】　第９回～１３回の授業内容についてわからない点をまとめておく。
次回まとめのテストに向けた試験勉強
第15回　【授業テーマ】　第９回～１４回授業内容についての質問と回答
まとめのテスト
【内容・方法　等】　後半期(第９回～１４回)の理解度を確認するためのテスト
【事前・事後学習課題】　まとめのテストに向けての試験勉強を徹底しておく。

評価方法（基準）
平常点(小テスト・確認テスト・提出物など)　40%
考査点(中間テスト・まとめのテスト)　60%
以上による総合評価

教材等
教科書…『The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test Word Book（学校語彙で学ぶTOEICテスト 単語集)』成美堂（1,700円＋税）
城由紀子・島田拓司・Edward J. Schaefer(著)「やさしいオフィス英語」成美堂　(1,800円＋税)
参考書…なし

学生へのメッセージ
授業はリズミカルにテンポよく進行します。集中力を切らさず一生懸命ついてきてください。

関連科目
英語全般

担当者の研究室等
７号館２階　非常勤講師室

英語基礎会話 a
Basic English Conversation a

ジョン　カール

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	4	前期	必修	1

授業概要・目的・到達目標
このコースにおいて、日常会話のスキルを身につけることがゴールです。基本的な語彙の会話における使用や、その他のアクティビティを学習します。また英語圏の文化、価値観、ライフスタイルなどについての知識を養います。

授業方法と留意点
学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。

科目学習の効果（資格）
英会話スキル

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　Classroom Procedures, Topic Interview: Family
【内容・方法　等】　家族についてのインタビュー
【事前・事後学習課題】　学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。
第２回　【授業テーマ】　Unit 0 & 1:Essential English / Nice to meet you!
【内容・方法　等】　自己紹介、他己紹介
【事前・事後学習課題】　学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。
第３回　【授業テーマ】　Unit 1: Nice to meet you!
【内容・方法　等】　自己紹介、他己紹介
【事前・事後学習課題】　学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。
第４回　【授業テーマ】　Topic Interview: House and Home
【内容・方法　等】　自宅についてのインタビュー
【事前・事後学習課題】　学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。
第５回　【授業テーマ】　Unit 2: What do you do?
【内容・方法　等】　個人情報の共有
【事前・事後学習課題】　学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。
第６回　【授業テーマ】　Unit 2: What do you do?
【内容・方法　等】　個人情報の共有
【事前・事後学習課題】　学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。
第７回　【授業テーマ】　Conversation Test Practice
【内容・方法　等】　会話テストの練習
【事前・事後学習課題】　学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。
第８回　【授業テーマ】　Conversation Test
【内容・方法　等】　会話テスト
【事前・事後学習課題】　学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。
第９回　【授業テーマ】　Unit 3: Do you like noodles?
【内容・方法　等】　好みについて語る
【事前・事後学習課題】　学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。
第10回　【授業テーマ】　Unit 3: Do you like noodles?
【内容・方法　等】　好みについて語る
【事前・事後学習課題】　学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。
第11回　【授業テーマ】　Topic Interview: Movies
【内容・方法　等】　映画についてインタビュー
【事前・事後学習課題】　学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。
第12回　【授業テーマ】　Speech Preparation and Practice
【内容・方法　等】　スピーチについて準備、練習
課題、ノートチェック
【事前・事後学習課題】　学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。
第13回　【授業テーマ】　Speech Preparation and Practice
【内容・方法　等】　スピーチについて準備、練習
【事前・事後学習課題】　学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。
第14回　【授業テーマ】　Speech: Self Introduction
【内容・方法　等】　３分スピーチ、自己紹介
【事前・事後学習課題】　学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。
第15回　【授業テーマ】　Achievement Test, Units 1-3
【内容・方法　等】　学習到達確認
【事前・事後学習課題】　学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。

評価方法（基準）
20%会話テスト

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　141　14.10.17　2:09:49 PM

20%スピーチ評価
10%課題、ノートチェック
15%授業への取り組み
20%ペーパーテスト
15%小テスト

教材等

教科書…Smart Choice 2nd Edition, Student Book 1A (by Ken Wilson, Oxford University Press)　(1,900円+税)
ISBN 978-0-19-440713-7

参考書…The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test: Word Book　成美堂（1,700円+税）

学生へのメッセージ

皆さん、英語を話すことを楽しんでください。Good Ｌｕｃｋ!

関連科目

英語基礎会話ｂ

担当者の研究室等

７号館２階　非常勤講師室

英語基礎会話ａ
Basic English Conversation a

ジョセフ　シウンシ

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	5	前期	必修	1

授業概要・目的・到達目標

授業は全て英語で行います。
ロールプレイやスピーチ、テキスト演習によって、会話力とＴＯＥＩＣの単語力やテクニックを身に付けます。

授業方法と留意点

ＴＯＥＩＣ単語クイズ、テキスト演習、ロールプレイ、スピーチ
ノートをとること

科目学習の効果（資格）

ＴＯＥＩＣ

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　自己紹介
【内容・方法　等】　自己紹介
授業の説明
【事前・事後学習課題】　なし

第２回　**【授業テーマ】**　自己紹介
【内容・方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前・事後学習課題】　スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習

第３回　**【授業テーマ】**　尋ね方
【内容・方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前・事後学習課題】　スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習

第４回　**【授業テーマ】**　尋ね方
【内容・方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前・事後学習課題】　スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習

第５回　**【授業テーマ】**　電話応対
【内容・方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前・事後学習課題】　スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習

第６回　**【授業テーマ】**　電話応対
【内容・方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前・事後学習課題】　スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習

第７回　**【授業テーマ】**　電話応対
【内容・方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前・事後学習課題】　スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習

第８回　**【授業テーマ】**　電話応対
【内容・方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前・事後学習課題】　スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習

第９回　**【授業テーマ】**　体調表現
【内容・方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前・事後学習課題】　スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習

第10回　**【授業テーマ】**　体調表現
【内容・方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前・事後学習課題】　スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習

第11回　**【授業テーマ】**　予約
【内容・方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前・事後学習課題】　スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習

第12回　**【授業テーマ】**　予約
【内容・方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前・事後学習課題】　スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習

第13回　**【授業テーマ】**　接客応対
【内容・方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前・事後学習課題】　スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習

第14回　**【授業テーマ】**　接客応対
【内容・方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
スピーチ
【事前・事後学習課題】　なし

第15回　**【授業テーマ】**　総まとめ
【内容・方法　等】　スピーチ
【事前・事後学習課題】　なし

評価方法（基準）

授業への参加（ロールプレイ、テキスト演習、単語クイズ）
80%
（※欠席、遅刻、授業中の私語や居眠りなど受講態度は成績に反映します）
スピーチ評価（1分間の自己紹介、作文と暗記）　20%

教材等

教科書…Tae Kudo「First Steps to Office English」Cenage Learning（2,100円＋税）
副教材
西谷恒志「The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC TEST: Word Book」成美堂(1,700円+税)

参考書…なし

学生へのメッセージ

頑張ってください。質問があれば、いつでも来てください。

関連科目

なし

担当者の研究室等

7号館２階　非常勤講師室

英語基礎会話ａ
Basic English Conversation a

ブライアン　トーマス　スレーター

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	3	前期	必修	1

授業概要・目的・到達目標

The aim of this course will be to provide an opportunity for students to practice and improve their everyday basic English communication skills. The class will cover speaking and listening skills. Students will work in pair and small groups practicing realistic everyday and complex English conversation.
基本的な英会話力の向上をめざす。ペアワークやグループワークなどを通じて、よりリアルな英会話ができるように毎回の授業で練習する。

授業方法と留意点

Students will be encouraged to use and practice their newly acquired English speaking listening and comprehension skills in pairs or small groups.

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　142　14.10.17　2:09:49 PM

毎回覚えたことを積極的に使用していくことが望まれる。

科目学習の効果（資格）

TOEIC などのスコアアップ

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】 Introduction and review of semester I
【内容･方法　等】 Students will all skills studied in the first semester.
【事前･事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson

第２回　【授業テーマ】 Review of summer holiday
【内容･方法　等】 Discussion of summer holiday activities.
【事前･事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson

第３回　【授業テーマ】 Likes
【内容･方法　等】 Expressing preferences.
【事前･事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson

第４回　【授業テーマ】 Dislikes
【内容･方法　等】 Expressing preferences.
【事前･事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson

第５回　【授業テーマ】 The future
【内容･方法　等】 Discussing future jobs, lifestyles and dreams.
【事前･事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson

第６回　【授業テーマ】 The Past
【内容･方法　等】 Discussing past experiences and leisure activities.
【事前･事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson

第７回　【授業テーマ】 Mid semester review and test
【内容･方法　等】 Review and consolidation of all skills studied and a short test.
【事前･事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson

第８回　【授業テーマ】 Describing people
【内容･方法　等】 Giving and receiving personal descriptions.
【事前･事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson

第９回　【授業テーマ】 Eating out and food
【内容･方法　等】 Discussing skills used in eating out and food types.
【事前･事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson

第10回　【授業テーマ】 Restaurant role play
【内容･方法　等】 Students practicing eating out in a restaurant situation.
【事前･事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson

第11回　【授業テーマ】 Review
【内容･方法　等】 Review and consolidation of all skills studied in the semester.
【事前･事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson

第12回　【授業テーマ】 What's that?
【内容･方法　等】 Review and consolidation of all skills studied in the semester.
【事前･事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson

第13回　【授業テーマ】 Dreams
【内容･方法　等】 Students will have an oral written and listening test.
【事前･事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson

第14回　【授業テーマ】 Review
【内容･方法　等】 Review
【事前･事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson

第15回　【授業テーマ】 Summer Holiday Plans
【内容･方法　等】 Discussing summer holiday plans
【事前･事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson

評価方法（基準）

スピーチ練習・・・20%
毎回の授業で行う小テスト・・・20%
宿題・・・40%
学習到達確認テスト・・・20%

教材等

教科書…English Firsthand 'Success' - The NEW English Firsthand Series (textbook) 978-988-00-3058-1 (予　価 3000円 + 税)
参考書…辞書(英和・和英)を必ず持参すること
Dictionary - book or electronic

学生へのメッセージ

Prepare for your future by studying today.

関連科目

英語基礎会話

担当者の研究室等

7号館2階(非常勤講師室)

英語基礎会話 a
Basic English Conversation a

ウイリアム　アイビス

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	2	前期	必修	1

授業概要・目的・到達目標

The goal of this course is to encourage students to converse using the English they already know while also building vocabulary and learning more complex sentence structures.
このコースの目標は、学生が既に知っている英語を使って、単語を組み立て、より複雑な文章構造を学びながら会話するよう促すことです。

授業方法と留意点

Participation is a major component of this course. Please come to class ready to think and speak in English for 90 minutes.
出席はこのコースの主要な構成要素です。授業の９０分間に英語で考え話す準備をしてクラスに出席して下さい。

科目学習の効果（資格）

英会話スキル

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】 Course Introduction
コースの紹介
【内容･方法　等】 Thinking about learning, getting to know your teacher
学び方について考え、担当教員について知ってもらう。
【事前･事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第２回　【授業テーマ】 Unit 1 Getting to Know you
【内容･方法　等】 Tasks, pair work, practice
【事前･事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第３回　【授業テーマ】 Unit 1 Getting to know you
【内容･方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前･事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第４回　【授業テーマ】 Unit 2 Work and leisure
【内容･方法　等】 Pair work, practice
対話、反復練習
【事前･事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第５回　【授業テーマ】 Unit 2 Work and leisure
【内容･方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前･事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第６回　【授業テーマ】 Unit 3 Your free time
【内容･方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前･事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第７回　【授業テーマ】 Unit 3 Your free time
【内容･方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前･事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第８回　【授業テーマ】 Unit 4 Food
【内容･方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前･事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第９回　【授業テーマ】 Unit 4 Food
【内容･方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前･事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第10回　【授業テーマ】 Unit 1-4 Test
【内容･方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前･事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 143　14.10.17 2:09:49 PM

第11回　【授業テーマ】 Unit 5 Around the house
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。
第12回　【授業テーマ】 Unit 5 Around the house
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。
第13回　【授業テーマ】 Unit 6 Around town
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。
第14回　【授業テーマ】 Unit 6 Around town
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。
第15回　【授業テーマ】 Unit 5-6 Test
【内容・方法　等】 Test
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

評価方法（基準）
Grades will be based on participation, pair work, unit tests, class speech project.

教材等
教科書…English in Common, Maria Victoria Saumell, Sarah Louisa Birchley, ISBN 9780132627252
参考書…Please bring a good electronic or paper dictionary

学生へのメッセージ
Please come to class ready to participate and don't be shy!
予習してクラスに出席して下さい、そして、恥ずかしがらないで！

関連科目
他の英語科目

担当者の研究室等
７号館２階　非常勤講師室

備考
.
In the first semester students will write a script to make a 3 minute speech introducing themselves.

英語基礎会話 a
Basic English Conversation a

ウイリアム　アイビス

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	9	前期	必修	1

授業概要・目的・到達目標
日常生活の基本的なコミュニケーション能力の伸長を目標にする。対話やグループ学習を通じて日常英会話を正確に聞き取り的確に対応できる会話力の習得を目指す。

授業方法と留意点
会話を楽しく続けるための補足的な質問や長い興味深い答えが言えるような訓練をする。

科目学習の効果（資格）
The goal of this course is to encourage students to converse using the English they already know while also building vocabulary and learning more complex sentence

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】 Introduction
コースの紹介
【内容・方法　等】 Orientation and self introduction
学び方の指導と自己紹介
【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson before they come to class.
レッスンの予習（単語、文法）
第２回　【授業テーマ】 Unit 1 Getting to know you
【内容・方法　等】 Tasks, pair work, practice
【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson before they come to class.
レッスンの予習（単語、文法）
第３回　【授業テーマ】 Unit 1 Getting to know you
【内容・方法　等】 Tasks, pair work, practice
【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson before they come to class.
レッスンの予習（単語、文法）
第４回　【授業テーマ】 Unit 2 Work and leisure
【内容・方法　等】 Tasks, pair work, practice
【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson before they come to class.
レッスンの予習（単語、文法）
第５回　【授業テーマ】 Unit 2 Work and leisure
【内容・方法　等】 Tasks, pair work, practice
【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson before they come to class.
レッスンの予習（単語、文法）
第６回　【授業テーマ】 Unit 3 Your free time
【内容・方法　等】 Tasks, pair work, practice
【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson before they come to class.
レッスンの予習（単語、文法）
第７回　【授業テーマ】 Unit 3 Your free time
【内容・方法　等】 Tasks, pair work, practice
【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson before they come to class.
レッスンの予習（単語、文法）
第８回　【授業テーマ】 Unit 4 Food
【内容・方法　等】 Tasks, pair work, practice
【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson before they come to class.
レッスンの予習（単語、文法）
第９回　【授業テーマ】 Unit 4 Food
【内容・方法　等】 Tasks, pair work, practice
【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson before they come to class.
レッスンの予習（単語、文法）
第10回　【授業テーマ】 Unit 1-4 Test
【内容・方法　等】 Test
【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson before they come to class.
レッスンの予習（単語、文法）
第11回　【授業テーマ】 Unit 5 Around the house
【内容・方法　等】 Tasks, pair work, practice
【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson before they come to class.
レッスンの予習（単語、文法）
第12回　【授業テーマ】 Unit 5 Around the house
【内容・方法　等】 Tasks, pair work, practice
【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson before they come to class.
レッスンの予習（単語、文法）
第13回　【授業テーマ】 Unit 6 Around town
【内容・方法　等】 Tasks, pair work, practice
【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson before they come to class.
レッスンの予習（単語、文法）
第14回　【授業テーマ】 Unit 6 Around town
【内容・方法　等】 Tasks, pair work, practice
【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson before they come to class.
レッスンの予習（単語、文法）
第15回　【授業テーマ】 Unit 5-6 Test
【内容・方法　等】 Test
【事前・事後学習課題】 ――――

評価方法（基準）
Grades will be based on participation, pair work, unit tests, class speech project.

教材等
教科書…English in Common, Maria Victoria Saumell, Sarah Louisa Birchley, ISBN 9780132627252
参考書…Please bring a good electronic or paper dictionary

学生へのメッセージ
間違いを恐れず、沢山発話するようにしましょう

関連科目
他の英語科目

担当者の研究室等
7号館2階　非常勤講師室

英語基礎会話 a
Basic English Conversation a

ロナルド　K．メイソン

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	1	前期	必修	1

授業概要・目的・到達目標
This course is designed to develop basic skills in conversational English through graduated/interactive grammar-based

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 144　14.10.17 2:09:49 PM

practice. Students will use English to describe, explain and express their opinions about various topics, as well as daily activities and experiences.
このコースは、累進的に文法の構成をベースにした対話を練習しながら、基礎英会話のスキルを作るように構成されています。

授業方法と留意点

The course objectives will be met through extensive speaking practice, listening, ＴＯＥＩＣ vocabulary preparation, reading, pairwork, groupwork, and varried coversational topics and activities.
このコースは、多くの会話の練習とＴＯＥＩＣ対策のための単語、リスニング、リーディング、対話、グループワーク、様々な話題と活動を通じて目標を達成します。

科目学習の効果（資格）

Improved English speaking ability and confidence for all cross-cultural situations.
英語で話す能力の向上と異文化間の状況での自信につながる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回 **【授業テーマ】** Introduction
紹介
【内容・方法　等】 Orientation, Introductions, and question formation review.
オリエンテーション、紹介、質問構成復習
【事前・事後学習課題】 ――――

第２回 **【授業テーマ】** Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容・方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第３回 **【授業テーマ】** Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容・方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第４回 **【授業テーマ】** Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容・方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第５回 **【授業テーマ】** Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容・方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第６回 **【授業テーマ】** Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容・方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第７回 **【授業テーマ】** Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容・方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第８回 **【授業テーマ】** Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容・方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第９回 **【授業テーマ】** Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容・方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第10回 **【授業テーマ】** Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容・方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第11回 **【授業テーマ】** Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容・方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第12回 **【授業テーマ】** Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容・方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第13回 **【授業テーマ】** Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容・方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第14回 **【授業テーマ】** Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容・方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第15回 **【授業テーマ】** Review
復習
【内容・方法　等】 Review
復習
【事前・事後学習課題】 ――――

評価方法（基準）

Class participation and attitude (80%) and two speech presentations (20%). Details on "the presentations" will be provided in class.
2回のスピーチプレゼンテーション（20%）の評価を含む授業参加・態度 (80%)

教材等

教科書…*English First Hand 1*, (M. Helgesen, S. Brown, J. Wiltshie) ; ISBN 978-988-00-3059-8 (ピアソンエジュケーション), ￥2,790 + 税;
English First Hand Workbook (M. Helgesen, et al.) , ISBN 978-988-00-3071-0 (ピアソンエジュケーション), ￥1,400 + 税

参考書…・

学生へのメッセージ

Come to class, participate, and give a good effort inside and outside of class, and you will see your English improve naturally.
授業への出席と参加、それ以外でも努力することで自然と英語が上達していくのがわかるでしょう。

関連科目

English speaking, reading, writing, listening, and cross-cultural studies related to all professional careers.
英会話、リーディング、ライティング、リスニング、異文化間スタディ

担当者の研究室等

７号館５階メイソン研究室

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 145 14.10.17 2:09:49 PM

英語基礎会話ａ
Basic English Conversation a

ロナルド　Ｋ．メイソン

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	１０	前期	必修	1

教養科目

授業概要・目的・到達目標

This course is designed to develop basic skills in conversational English through graduated/interactive grammar-based practice. Students will use English to describe, explain and express their opinions about various topics, as well as daily activities and experiences.
このコースは、累進的に文法の構成をベースにした対話を練習しながら、基礎英会話のスキルを作るように構成されています。

授業方法と留意点

The course objectives will be met through extensive speaking practice, listening, ＴＯＥＩＣ vocabulary preparation, reading, pairwork, groupwork, and varried coversational topics and activities.
このコースは、多くの会話の練習とＴＯＥＩＣ対策のための単語、リスニング、リーディング、対話、グループワーク、様々な話題と活動を通じて目標を達成します。

科目学習の効果（資格）

Improved English speaking ability and confidence for all cross-cultural situations.
英語で話す能力の向上と異文化間の状況での自信につながる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】** Introduction
紹介
【内容･方法　等】 Orientation, Introductions, and question formation review.
オリエンテーション、紹介、質問構成復習
【事前･事後学習課題】 ――――

第２回　**【授業テーマ】** Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容･方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前･事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第３回　**【授業テーマ】** Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容･方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前･事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第４回　**【授業テーマ】** Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容･方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前･事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第５回　**【授業テーマ】** Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容･方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前･事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第６回　**【授業テーマ】** Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容･方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前･事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第７回　**【授業テーマ】** Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容･方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前･事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第８回　**【授業テーマ】** Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容･方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前･事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第９回　**【授業テーマ】** Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容･方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前･事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第10回　**【授業テーマ】** Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容･方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前･事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第11回　**【授業テーマ】** Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容･方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前･事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第12回　**【授業テーマ】** Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容･方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前･事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第13回　**【授業テーマ】** Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容･方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前･事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第14回　**【授業テーマ】** Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容･方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前･事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第15回　**【授業テーマ】** Review
復習
【内容･方法　等】 Review
復習
【事前･事後学習課題】 ――――

評価方法（基準）

Class participation and attitude (80%) and two speech presentations (20%). Details on "the presentations" will be provided in class.
2回のスピーチプレゼンテーション（20%）の評価を含む授業参加・態度 (80%)

教材等

教科書…*English First Hand 1*, (M. Helgesen, S. Brown, J. Wiltshie) ; ISBN 978-988-00-3059-8 (ピアソンエジュケーション), ￥2,790 + 税;
English First Hand Workbook (M. Helgesen, et al.) , ISBN 978-988-00-3071-0 (ピアソンエジュケーション), ￥1,400 + 税

参考書…・

学生へのメッセージ

Come to class, participate, and give a good effort inside and outside of class, and you will see your English improve naturally.
授業への出席と参加、それ以外でも努力することで自然と英語が上達していくのがわかるでしょう。

関連科目

English speaking, reading, writing, listening, and cross-cultural studies related to all professional careers.

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 146　14.10.17 2:09:50 PM

英会話、リーディング、ライティング、リスニング、異文化間スタディ

担当者の研究室等

７号館５階メイソン研究室

英語基礎会話ａ
Basic English Conversation a

ジョセフ　シウンシ

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	１４	前期	必修	1

授業概要・目的・到達目標

授業は全て英語で行います。

ロールプレイやスピーチ、テキスト演習によって、会話力とＴＯＥＩＣの単語力やテクニックを身に付けます。

授業方法と留意点

ＴＯＥＩＣ単語クイズ、テキスト演習、ロールプレイ、スピーチ

ノートをとること

科目学習の効果（資格）

ＴＯＥＩＣ

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　自己紹介
【内容･方法　等】　自己紹介
授業の説明
【事前･事後学習課題】　なし

第２回　**【授業テーマ】**　自己紹介
【内容･方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前･事後学習課題】　スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習

第３回　**【授業テーマ】**　尋ね方
【内容･方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前･事後学習課題】　スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習

第４回　**【授業テーマ】**　尋ね方
【内容･方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前･事後学習課題】　スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習

第５回　**【授業テーマ】**　電話応対
【内容･方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前･事後学習課題】　スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習

第６回　**【授業テーマ】**　電話応対
【内容･方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前･事後学習課題】　スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習

第７回　**【授業テーマ】**　電話応対
【内容･方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前･事後学習課題】　スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習

第８回　**【授業テーマ】**　電話応対
【内容･方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前･事後学習課題】　スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習

第９回　**【授業テーマ】**　体調表現
【内容･方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前･事後学習課題】　スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習

第10回　**【授業テーマ】**　体調表現
【内容･方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前･事後学習課題】　スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習

第11回　**【授業テーマ】**　予約
【内容･方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前･事後学習課題】　スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習

第12回　**【授業テーマ】**　予約
【内容･方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前･事後学習課題】　スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習

第13回　**【授業テーマ】**　接客応対
【内容･方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前･事後学習課題】　スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習

第14回　**【授業テーマ】**　接客応対
【内容･方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
スピーチ
【事前･事後学習課題】　なし

第15回　**【授業テーマ】**　総まとめ
【内容･方法　等】　スピーチ
【事前･事後学習課題】　なし

評価方法（基準）

授業への参加（ロールプレイ、テキスト演習、単語クイズ）　80％

（※欠席、遅刻、授業中の私語や居眠りなど受講態度は成績に反映します）

スピーチ評価（1分間の自己紹介、作文と暗記）　20％

教材等

教科書…Tae Kudo「First Steps to Office English」Cenage Learning（2,100円＋税）
副教材
西谷恒志「The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC TEST: Word Book」成美堂(1,700円+税)

参考書…なし

学生へのメッセージ

頑張ってください。質問があれば、いつでも来てください。

関連科目

なし

担当者の研究室等

7号館２階　非常勤講師室

英語基礎会話ａ
Basic English Conversation a

アレン　ニール

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	１１	前期	必修	1

授業概要・目的・到達目標

Students will develop basic skills in conversational English. Students will use teacher worksheets. Pair and team work will be used.

配布されるワークシートを使用しながら、ペアワークなどを通じて、基本的な英会話のスキルの向上を目指す。

授業方法と留意点

Attendance and active work are the basic requirements. All class activities will be conducted in English.

授業は英語で行われる。積極的な態度で英語を話すことが望まれる。

科目学習の効果（資格）

TOEIC, 英検

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　Student Bio, Team Memory, ask questions, family, locations. Teacher worksheet, reading, listening, speaking.
【内容･方法　等】　Student Bio, Team Memory, ask questions, family, locations. Teacher worksheet, reading, listening, speaking.
【事前･事後学習課題】　To be assigned
課題を出します。

第２回　**【授業テーマ】**　History of Flight, giving instructions, pronunciation correction. Teacher worksheet, reading, listening, speaking.
【内容･方法　等】　Introducing yourself, greeting people, exchanging information

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　147　14.10.17　2:09:50 PM

【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第３回 【授業テーマ】 Drinking Water, lecture and team talk problem solving. Teacher worksheet, reading, listening, speaking.
【内容・方法　等】 pair work, practice
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第４回 【授業テーマ】 Telling About the Past, acting out new vocabulary. Teacher worksheet, reading, listening, speaking.
【内容・方法　等】 pair work, practice
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第５回 【授業テーマ】 Eiga Shosetsu, I-Robot, reading, pronunciation correction. Teacher worksheet, reading, listening, speaking.
【内容・方法　等】 pair work, practice
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第６回 【授業テーマ】 Eiga Shosetsu, I-Robot, movie viewing, listening, note taking. Teacher worksheet, reading, listening, speaking.
【内容・方法　等】 pair work, practice
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第７回 【授業テーマ】 Graffiti, Pro and Con Debate, expressing feelings. Teacher worksheet, reading, listening, speaking.
【内容・方法　等】 pair work, practice
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第８回 【授業テーマ】 Have You Ever, listening to student pairs, past tense. Teacher worksheet, reading, listening, speaking.
【内容・方法　等】 pair work, practice
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第９回 【授業テーマ】 Who Am I, jobs, professions, asking answering questions. Teacher worksheet, reading, listening, speaking.
【内容・方法　等】 pair work, practice
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第10回 【授業テーマ】 Review of Studen Clear Files Teacher worksheet, reading, listening, speaking.
【内容・方法　等】 pair work, practice
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第11回 【授業テーマ】 Great Teacher Onizuka, future tense, memorizing sentences. Teacher worksheet, reading, listening, speaking.
【内容・方法　等】 pair work, practice
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第12回 【授業テーマ】 Summer Plans Part 1, What will you do, presenting. Teacher worksheet, reading, listening, speaking.
【内容・方法　等】 pair work, practice
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第13回 【授業テーマ】 Summer Plans Part 2, What will you do, presenting. Teacher worksheet, reading, listening, speaking.
【内容・方法　等】 pair work, practice
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第14回 【授業テーマ】 Final Projects pair work, practice review
【内容・方法　等】 pair work, practice
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第15回 【授業テーマ】 Final Projects pair work, practice review
【内容・方法　等】 pair work, practice
【事前・事後学習課題】 none

評価方法（基準）

Grades will be based on participation, pair work, weekly TOEIC vocabulary quiz, class speech project.
単位は、受講態度、対話、毎週のTOEIC単語テスト（８０％）、スピーチ評価（20％）の結果を基に評価する。

教材等

教科書…Teacher worksheepts, powerpoint presentations, images and text given by the teacher.
参考書・・西谷恒志『学校語彙で学ぶTOEICテスト』（単語集）成美堂（1,700円＋税）

参考書…None

学生へのメッセージ

Please come to class ready to participate and don't be shy!

関連科目

None

担当者の研究室等

Building 7, 2nd. floor teacher's room

備考

In the first semester students will write a script to make a 3 minute speech introducing themselves.

英語基礎会話 a
Basic English Conversation a

ジェーン　パーメンター

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	8	前期	必修	1

授業概要・目的・到達目標

The goal of this course is to encourage students to converse using the English they already know while also building vocabulary and learning more complex sentence structures.
このコースの目標は、学生が既に知っている英語を使って、単語を組み立て、より複雑な文章構造を学びながら会話するよう促すことです。

授業方法と留意点

Participation is a major component of this course. Please come to class ready to think and speak in English for 90 minutes.
出席はこのコースの主要な構成要素です。授業の９０分間に英語で考え話す準備をしてクラスに出席して下さい。

科目学習の効果（資格）

英会話スキル

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回 【授業テーマ】 Course Introduction
コースの紹介
【内容・方法　等】 Thinking about learning, getting to know your teacher
学び方について考え、担当教員について知ってもらう。
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第２回 【授業テーマ】 Get Real 1 Unit 1
TOEIC Quiz 1
Speech preparation 1
GET REAL １、ユニット１。TOEICクイズ１。スピーチ練習１。
【内容・方法　等】 Introducing yourself, greeting people, exchanging information
自己紹介、挨拶、情報交換
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第３回 【授業テーマ】 Unit 1 Part 2 People's jobs
TOEIC Quiz 2
Speech preparation 2
ユニット１、パート２、人々の仕事。TOEICクイズ２。スピーチ練習２
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第４回 【授業テーマ】 Unit 2 Daily Routines
TOEIC Quiz 3
Speech preparation 3
ユニット２、日課。TOEICクイズ３。スピーチ練習３。
【内容・方法　等】 Pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第５回 【授業テーマ】 Unit 2 Free time activities
TOEIC Quiz 4
Speech preparation 4
ユニット２、自由時間の活動。TOEICクイズ４。スピーチ練習４。
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第６回 【授業テーマ】 Unit 3 job interviews
TOEIC Quiz 5
Speech preparation 5
ユニット３、業務面談。TOEICクイズ５。スピーチ練習５。
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 148　14.10.17 2:09:50 PM

【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第７回 【授業テーマ】 Unit 3 Sports
TOEIC Quiz 6
Speech preparation 6
ユニット３、スポーツ。TOEICクイズ６。スピーチ練習６。
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第８回 【授業テーマ】 Unit 4 Hobbies and Interests
TOEIC Quiz 7
Speech preparation 7
ユニット４、趣味と興味。TOEICクイズ７。スピーチ練習７。
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第９回 【授業テーマ】 Unit 4 Personalities and Dating
TOEIC Quiz 8
Speech preparation 8
ユニット４、人柄とデート。TOEICクイズ８。スピーチ練習８。
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第10回 【授業テーマ】 Unit 5 Telephone talk
TOEIC Quiz 9
Speech preparation 9
ユニット５、電話での会話。TOEICクイズ９。スピーチ練習９。
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第11回 【授業テーマ】 Unit 5 Weather
TOEIC Quiz 10
Speech preparation 10
ユニット５、天候。TOEICクイズ１０。スピーチ練習１０。
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第12回 【授業テーマ】 Unit 6 Directions
TOEIC review 6 - 10
Speech preparation review and consolidation
ユニット６、指示。TOEIC復習６－１０。スピーチ練習の復習とまとめ。
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第13回 【授業テーマ】 Unit 6 At the station
TOEIC review 1 - 5
Speeches 1
ユニット６、駅で。TOEIC復習１－５。スピーチ１。
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第14回 【授業テーマ】 Unit 7 making appointments
Speeches 2
ユニット７、約束を取り付ける。スピーチ２。
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第15回 【授業テーマ】 Get Real review
Speeches 3
GET REAL 復習。スピーチ３。
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

評価方法（基準）
Grades will be based on participation, pair work, weekly TOEIC vocabulary quiz, class speech project.
単位は、受講態度、対話、毎週のTOEIC単語テスト（80%）、スピーチ評価（20%）の結果を基に評価する。

教材等
教科書…「Get Real 1 New Ed. Student Book」マクミラン・ランゲージハウス ISBN-10: 4777361519
参考書…The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test成美堂（1,700円＋税）
「Get Real 1 New Ed. Work Book」マクミラン・ランゲージハウス ISBN-10: 4777361551 (予価 2500円 + 税)

学生へのメッセージ
Please come to class ready to participate and don't be shy!
予習してクラスに出席して下さい、そして、恥ずかしがらないで！

関連科目
他の英語科目

担当者の研究室等
７号館２階　非常勤講師室

備考
There will be a weekly TOEIC quiz.
In the first semester students will write a script to make a 3 minute speech introducing themselves.
毎週TOEIC単語テストを行います。前期では３分程度の自己紹介文を作成し、それをスピーチしていただきます。

英語基礎会話 a
Basic English Conversation a

ジョン　カール

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	7	前期	必修	1

授業概要・目的・到達目標
このコースにおいて、日常会話のスキルを身につけることがゴールです。基本的な語彙の会話における使用や、その他のアクティビティを学習します。また英語圏の文化、価値観、ライフスタイルなどについての知識を養います。

授業方法と留意点
学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。

科目学習の効果（資格）
英会話スキル

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 Classroom Procedures, Topic Interview: Family
【内容・方法　等】 家族についてのインタビュー
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。

第２回 【授業テーマ】 Unit 0 & 1:Essential English / Nice to meet you!
【内容・方法　等】 自己紹介、他己紹介
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。

第３回 【授業テーマ】 Unit 1: Nice to meet you!
【内容・方法　等】 自己紹介、他己紹介
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。

第４回 【授業テーマ】 Topic Interview: House and Home
【内容・方法　等】 自宅についてのインタビュー
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。

第５回 【授業テーマ】 Unit 2: What do you do?
【内容・方法　等】 個人情報の共有
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。

第６回 【授業テーマ】 Unit 2: What do you do?
【内容・方法　等】 個人情報の共有
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。

第７回 【授業テーマ】 Conversation Test Practice
【内容・方法　等】 会話テストの練習
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。

第８回 【授業テーマ】 Conversation Test
【内容・方法　等】 会話テスト
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。

第９回 【授業テーマ】 Unit 3: Do you like noodles?
【内容・方法　等】 好みについて語る
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。

第10回 【授業テーマ】 Unit 3: Do you like noodles?
【内容・方法　等】 好みについて語る
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。

第11回 【授業テーマ】 Topic Interview: Movies
【内容・方法　等】 映画についてインタビュー
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワーク

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 149　14.10.17 2:09:50 PM

ブック、ノートを持参すること。
第12回 【授業テーマ】 Speech Preparation and Practice
【内容・方法 等】 スピーチについて準備、練習
課題、ノートチェック
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。
第13回 【授業テーマ】 Speech Preparation and Practice
【内容・方法 等】 スピーチについて準備、練習
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。
第14回 【授業テーマ】 Speech: Self Introduction
【内容・方法 等】 ３分スピーチ、自己紹介
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。
第15回 【授業テーマ】 Achievement Test, Units 1-3
【内容・方法 等】 学習到達確認
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。

評価方法（基準）
20％会話テスト
20％スピーチ評価
10％課題、ノートチェック
15％授業への取り組み
20%ペーパーテスト
15％小テスト

教材等
教科書…Smart Choice 2nd Edition, Student Book 1A (by Ken Wilson, Oxford University Press) (1,900円+税)
ISBN 978-0-19-440713-7
参考書…The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test: Word Book 成美堂（1,700円+税）

学生へのメッセージ
皆さん、英語を話すことを楽しんでください。Good Ｌｕｃｋ!

関連科目
英語基礎会話ｂ

担当者の研究室等
７号館２階 非常勤講師室

英語基礎会話ａ
Basic English Conversation a

ブライアン トーマス スレーター

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	必修	1

授業概要・目的・到達目標
The aim of this course will be to provide an opportunity for students to practice and improve their everyday basic English communication skills. The class will cover speaking and listening skills. Students will work in pair and small groups practicing realistic everyday and complex English conversation.
基本的な英会話力の向上をめざす。ペアワークやグループワークなどを通じて、よりリアルな英会話ができるように毎回の授業で練習する。

授業方法と留意点
Students will be encouraged to use and practice their newly acquired English speaking listening and comprehension skills in pairs or small groups.
毎回覚えたことを積極的に使用していくことが望まれる。

科目学習の効果（資格）
TOEIC などのスコアアップ

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 Introduction and review of semester I
【内容・方法 等】 Students will all skills studied in the first semester.
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson
第２回 【授業テーマ】 Review of summer holiday
【内容・方法 等】 Discussion of summer holiday activities.
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson
第３回 【授業テーマ】 Likes
【内容・方法 等】 Expressing preferences.
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson
第４回 【授業テーマ】 Dislikes
【内容・方法 等】 Expressing preferences.
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson
第５回 【授業テーマ】 The future
【内容・方法 等】 Discussing future jobs, lifestyles and dreams.
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson
第６回 【授業テーマ】 The Past
【内容・方法 等】 Discussing past experiences and leisure activities.
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson
第７回 【授業テーマ】 Mid semester review and test
【内容・方法 等】 Review and consolidation of all skills studied and a short test.
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson
第８回 【授業テーマ】 Describing people
【内容・方法 等】 Giving and receiving personal descriptions.
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson
第９回 【授業テーマ】 Eating out and food
【内容・方法 等】 Discussing skills used in eating out and food types.
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson
第10回 【授業テーマ】 Restaurant role play
【内容・方法 等】 Students practicing eating out in a restaurant situation.
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson
第11回 【授業テーマ】 Review
【内容・方法 等】 Review and consolidation of all skills studied in the semester.
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson
第12回 【授業テーマ】 What's that?
【内容・方法 等】 Review and consolidation of all skills studied in the semester.
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson
第13回 【授業テーマ】 Dreams
【内容・方法 等】 Students will have an oral written and listening test.
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson
第14回 【授業テーマ】 Review
【内容・方法 等】 Review
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson
第15回 【授業テーマ】 Summer Holiday Plans
【内容・方法 等】 Discussing summer holiday plans
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson

評価方法（基準）
スピーチ練習・・・20％
毎回の授業で行う小テスト・・・20％
宿題・・・40％
学習到達確認テスト・・・20％

教材等
教科書…English Firsthand 'Success' - The NEW English Firsthand Series (textbook) 978-988-00-3058-1 (予 価 3000円 + 税)
参考書…辞書(英和・和英)を必ず持参すること
Dictionary - book or electronic

学生へのメッセージ
Prepare for your future by studying today.

関連科目
英語基礎会話

担当者の研究室等
7号館2階(非常勤講師室)

英語基礎会話ａ
Basic English Conversation a

西 美都子（ニシ ミツコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	１２	前期	必修	1

授業概要・目的・到達目標
本講義では、英会話能力向上に必要な「語彙力」・「文法理解」・「実際にコミュニケーションをとること」の３点を伸ばすことに重点を置く。「英語を知っている」ことと、「英語が使える」

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 150 14.10.17 2:09:50 PM

ことは別物です。今まで習った中高レベルの復習を行いながら、使える英語の習得を目指します。
最初の授業で次回の予習や単語テスト範囲、授業の進め方を説明するので履修を考えている人は出席すること

授業方法と留意点
教科書の他にプリントを用いながら英語の定着を図っていきます。
リスニングができるようになるためには、音と意味が一致しなければなりません。そのため、毎回音読活動を取り入れます。

科目学習の効果（資格）
基本的な文法や語彙や言い回しを学習することによって、英会話への苦手意識の改善やコミュニケーションスキルの向上が望まれる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　**【授業テーマ】**　本講義に関するガイダンス
【内容･方法　等】　注意事項、授業に関する説明。
【事前･事後学習課題】　指定のテキストを購入しておくこと
第２回　**【授業テーマ】**　人を出迎える時の表現について
自己紹介文を作る
【内容･方法　等】　文法、リスニング演習、音読
いくつかの例文を元に、自己紹介文を完成させる。
【事前･事後学習課題】　辞書（和英）を必ず持参すること
自己紹介文を完成させる
人を出迎える時の表現についての復習
第３回　**【授業テーマ】**　人を紹介するときの表現について
【内容･方法　等】　文法、リスニング演習、音読、自己紹介文の訂正
【事前･事後学習課題】　自己紹介文を訂正し、完成させる
人を紹介するときの表現についての復習
第４回　**【授業テーマ】**　仕事を尋ねる表現について
【内容･方法　等】　文法、リスニング演習、音読、自己紹介文を練習する
【事前･事後学習課題】　仕事を尋ねる表現についての復習
第５回　**【授業テーマ】**　説明する表現について
【内容･方法　等】　文法、リスニング演習、音読、自己紹介文を練習する
【事前･事後学習課題】　説明する表現についての復習
第６回　**【授業テーマ】**　謝罪する表現について
【内容･方法　等】　文法、リスニング演習、音読、自己紹介文を練習する
【事前･事後学習課題】　謝罪する表現についての復習
第７回　**【授業テーマ】**　意向を尋ねる表現について
【内容･方法　等】　文法、リスニング演習、音読、自己紹介文を練習する
【事前･事後学習課題】　意向を尋ねる表現についての復習
第８回　**【授業テーマ】**　自己紹介の中間発表
【内容･方法　等】　第２回で作った自己紹介文の発表を行い、各自の発表について意見交換を行う。
【事前･事後学習課題】　自己紹介の訂正、暗記
第９回　**【授業テーマ】**　場所や時間を尋ねる表現について
【内容･方法　等】　文法、リスニング演習、音読、自己紹介文を練習する
【事前･事後学習課題】　場所や時間を尋ねる表現についての復習
第10回　**【授業テーマ】**　依頼する表現について
【内容･方法　等】　文法、リスニング演習、音読、自己紹介文を練習する
【事前･事後学習課題】　依頼する表現についての復習
第11回　**【授業テーマ】**　使い方を説明する表現について
【内容･方法　等】　文法、リスニング演習、音読、自己紹介文を練習する
【事前･事後学習課題】　使い方を説明する表現についての復習
第12回　**【授業テーマ】**　相談する表現について
【内容･方法　等】　文法、リスニング演習、音読、自己紹介文を練習する
【事前･事後学習課題】　相談する表現についての復習
第13回　**【授業テーマ】**　励ます表現について
【内容･方法　等】　文法、リスニング演習、音読、自己紹介文を練習する
【事前･事後学習課題】　励ます表現についての復習
第14回　**【授業テーマ】**　電話で聞き返す／確認する表現について
【内容･方法　等】　文法、リスニング演習、音読、自己紹介文を練習する
【事前･事後学習課題】　電話で聞き返す／確認する表現についての復習
スピーチの暗記
第15回　**【授業テーマ】**　スピーチ発表
【内容･方法　等】　各自自己紹介を全員の前で行う。
【事前･事後学習課題】　定期試験に向けての勉強

評価方法（基準）
小テスト、予習、授業参加度、提出物で総合的に評価（80％）
スピーチ評価　（20％）

教材等
教科書…「Let's Read Aloud & Learn English」（成　美　堂）
２２００円＋税、プリント
参考書…参考書・・英和辞典あるいは電子辞書持参が望ましい。

学生へのメッセージ
何事も日々の努力の積み重ねによって成せるものです。全ての授業が終わって、何を得られるのかは、個人個人の努力量によって異なります。できる限り多くのものが得られるようにしましょう。

関連科目
すべての英語科目

担当者の研究室等
７号館２階　非常勤講師室

教養科目

英語基礎会話ａ
Basic English Conversation a

スコット　ライリー

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	必修	1

授業概要・目的・到達目標
授業は全て英語で行います。
ロールプレイやテキスト演習の中で、日常やビジネスに役立つ英語を発音やイントネーションなどを含めた基礎から学び、会話力を身に付けます。

授業方法と留意点
テキスト演習、ロールプレイなど

科目学習の効果（資格）
英会話能力の向上、TOEICのスコアアップ

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　**【授業テーマ】**　自己紹介
【内容･方法　等】　自己紹介
授業の説明
テキスト演習
ロールプレイ
【事前･事後学習課題】　テキスト
第２回　**【授業テーマ】**　尋ね方
【内容･方法　等】　テキスト演習
ロールプレイ
【事前･事後学習課題】　テキスト
第３回　**【授業テーマ】**　電話応対
【内容･方法　等】　テキスト演習
ロールプレイ
【事前･事後学習課題】　テキスト
第４回　**【授業テーマ】**　電話応対
【内容･方法　等】　テキスト演習
ロールプレイ
【事前･事後学習課題】　テキスト
第５回　**【授業テーマ】**　体調表現
【内容･方法　等】　テキスト演習
ロールプレイ
【事前･事後学習課題】　テキスト
第６回　**【授業テーマ】**　予約
【内容･方法　等】　テキスト演習
ロールプレイ
【事前･事後学習課題】　テキスト
第７回　**【授業テーマ】**　接客応対
【内容･方法　等】　テキスト演習
ロールプレイ
【事前･事後学習課題】　テキスト
第８回　**【授業テーマ】**　中間テスト
【内容･方法　等】　Test
【事前･事後学習課題】　…
第９回　**【授業テーマ】**　スモールトーク
【内容･方法　等】　テキスト演習
ロールプレイ
【事前･事後学習課題】　テキスト
第10回　**【授業テーマ】**　場所の尋ね方
【内容･方法　等】　テキスト演習
ロールプレイ
【事前･事後学習課題】　テキスト
第11回　**【授業テーマ】**　道案内
【内容･方法　等】　テキスト演習
ロールプレイ
【事前･事後学習課題】　テキスト
第12回　**【授業テーマ】**　使い方の説明
【内容･方法　等】　テキスト演習
ロールプレイ
【事前･事後学習課題】　テキスト
第13回　**【授業テーマ】**　ホテルでのチェックイン
【内容･方法　等】　テキスト演習
ロールプレイ

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　151　14.10.17　2:09:51 PM

【事前・事後学習課題】 テキスト
第14回 【授業テーマ】 買い物
【内容・方法 等】 テキスト演習
ロールプレイ
【事前・事後学習課題】 テキスト
第15回 【授業テーマ】 復習と学習到達度の確認
【内容・方法 等】 これまで学習した表現などを使用しながら復習を行い、同時に学習到達度のチェックを行う
【事前・事後学習課題】 なし

評価方法（基準）
出席は単位取得の必要条件とする。最終的な成績は、単語テスト20%，スピーチ評価20%，授業への貢献度及び宿題20%，学習到達度のチェック 40%を目安に評価する。

教材等
教科書…『The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test Word Book（学校語彙で学ぶTOEICテスト 単語集）』成美堂（1,700円＋税）
Smart Choice 1 2nd Edition. Wilson, K. Oxford. ISBN 978-0-19-440737-3 (予価 3500円 + 税)
参考書…中辞典程度の辞書（電子辞書でも可）

学生へのメッセージ
「使える英語」に向けての「トレーニング」をやっていこうと思います。繰り返し練習し「考えなくてもできる」レベルまで身につけていくことが大切です。

関連科目
なし

担当者の研究室等
7号館２階　非常勤講師室

英語基礎会話ｂ
Basic English Conversation

ジョン　カール

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	4	後期	必修	1

授業概要・目的・到達目標
このコースにおいて，’英語基礎会話a’に引き続き、日常会話のスキルを身につけることがゴールです。基本的な語彙の会話における使用や、その他のアクティビティを学習します。また英語圏の文化、価値観、ライフスタイルなどについての知識を養います。

授業方法と留意点
学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。

科目学習の効果（資格）
英会話スキル

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 Essential English Review, Classroom Procedures, Summer Vacation
【内容・方法 等】 夏休みについて語る
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。
第２回 【授業テーマ】 Unit 4: How often do you do yoga?
【内容・方法 等】 習慣について語る
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。
第３回 【授業テーマ】 Unit 4: How often do you do yoga?
【内容・方法 等】 習慣について語る
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。
第４回 【授業テーマ】 Topic Interview: School
【内容・方法 等】 大学についてのインタビュー
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。
第５回 【授業テーマ】 Unit 5: What are you watching?
【内容・方法 等】 現在進行形の表現
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。
第６回 【授業テーマ】 Unit 5: What are you watching?
【内容・方法 等】 現在進行形の表現
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。
第７回 【授業テーマ】 Conversation Test Practice
【内容・方法 等】 会話テストの練習
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。
第８回 【授業テーマ】 Conversation Test, Review
【内容・方法 等】 会話テスト、まとめ
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。
第９回 【授業テーマ】 Unit 6: Where were you yesterday?
【内容・方法 等】 過去の出来事について語る
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。
第10回 【授業テーマ】 Unit 6: Where were you yesterday?
【内容・方法 等】 過去の出来事について語る
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。
第11回 【授業テーマ】 Topic Interview: Work
【内容・方法 等】 仕事についてインタビュー
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。
第12回 【授業テーマ】 Speech Preparation and Practice
【内容・方法 等】 スピーチについて準備、練習
課題、ノートチェック
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。
第13回 【授業テーマ】 Speech Preparation and Practice
【内容・方法 等】 スピーチについて準備、練習
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。
第14回 【授業テーマ】 Speech: My Dream
【内容・方法 等】 ３分スピーチ、私の夢
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。
第15回 【授業テーマ】 Achievemet Check, Units 4-6,Review
【内容・方法 等】 学習到達度確認、まとめ
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。

評価方法（基準）
20％会話テスト
20％スピーチ
10％課題、ノートチェック
15％授業への取り組み
20%ペーパーテスト
15％小テスト

教材等
教科書…Smart Choice 2nd Edition, Student Book 1A (by Ken Wilson, Oxford University Press) (1,910円+税)
ISBN 978-0-19-440713-7
参考書…The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test: Word Book 成美堂(1,700円+税)

学生へのメッセージ
皆さん、英語を話すことを楽しんでください。Good Ｌｕｃｋ!

関連科目
英語基礎会話 a

担当者の研究室等
７号館２階　非常勤講師室

英語基礎会話ｂ
Basic English Conversation

ジョセフ　シウンシ

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	5	後期	必修	1

授業概要・目的・到達目標
授業は全て英語で行います。
ロールプレイやスピーチ、テキスト演習によって、会話力とＴＯＥＩＣの単語力やテクニックを身に付けます。

授業方法と留意点
ＴＯＥＩＣ単語クイズ、テキスト演習、ロールプレイ、スピーチ
ノートをとること

科目学習の効果（資格）
ＴＯＥＩＣ

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 誘い方
【内容・方法 等】 クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前・事後学習課題】 なし
第２回 【授業テーマ】 誘い方
【内容・方法 等】 クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前・事後学習課題】 スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習
第３回 【授業テーマ】 スモールトーク
【内容・方法 等】 クイズ
テキスト演習

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 152　14.10.17 2:09:51 PM

ロールプレイ
【事前・事後学習課題】 スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習
第４回 【授業テーマ】 スモールトーク
【内容・方法 等】 クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前・事後学習課題】 スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習
第５回 【授業テーマ】 場所の尋ね方
【内容・方法 等】 クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前・事後学習課題】 スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習
第６回 【授業テーマ】 道案内
【内容・方法 等】 クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前・事後学習課題】 スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習
第７回 【授業テーマ】 道案内
【内容・方法 等】 クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前・事後学習課題】 スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習
第８回 【授業テーマ】 使い方の説明
【内容・方法 等】 クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前・事後学習課題】 スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習
第９回 【授業テーマ】 ホテルでのチェックイン
【内容・方法 等】 クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前・事後学習課題】 スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習
第10回 【授業テーマ】 ホテルでのチェックイン
【内容・方法 等】 クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前・事後学習課題】 スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習
第11回 【授業テーマ】 買い物
【内容・方法 等】 クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前・事後学習課題】 スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習
第12回 【授業テーマ】 買い物
【内容・方法 等】 クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前・事後学習課題】 スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習
第13回 【授業テーマ】 レストランでの注文
【内容・方法 等】 クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前・事後学習課題】 スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習
第14回 【授業テーマ】 レストランでの注文
【内容・方法 等】 クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
スピーチ
【事前・事後学習課題】 なし
第15回 【授業テーマ】 総まとめ
【内容・方法 等】 スピーチ
【事前・事後学習課題】 なし

評価方法（基準）
授業への参加（ロールプレイ、テキスト演習、単語クイズ）80％
（※欠席、遅刻、授業中の私語や居眠りなど受講態度は成績に反映します）
スピーチ（日本の経済や産業、文化などについて2分間、作文と暗記） 20％

教材等
教科書…Tae Kudo「First Steps to Office English」Cenage Learning（2,100+税）
副教材
西谷恒志「The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC TEST: Word Book」 成美堂（1,700円+税）
参考書…なし

学生へのメッセージ
頑張ってください。質問があれば、いつでも来てください。

関連科目
なし

担当者の研究室等
7号館2階 非常勤講師室

教養科目

英語基礎会話ｂ
Basic English Conversation

ジェーン パーメンター

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	8	後期	必修	1

授業概要・目的・到達目標
The goal of this course is to encourage students to converse using the English they already know while also building vocabulary and learning more complex sentence structures.
このコースの目標は、学生が既に知っている英語を使って、単語を組み立て、より複雑な文章構造を学びながら会話するよう促すことです。

授業方法と留意点
Participation is a major component of this course. Please come to class ready to think and speak in English for 90 minutes.
出席は大変重要です。授業の９０分間に英語で考え話す準備をしてクラスに出席して下さい。

科目学習の効果（資格）
英会話スキル

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 Talking about the vacation
休暇について話します。
【内容・方法 等】 Quiz and conversation practice based on summer vacation
夏休みに関するクイズと会話練習
【事前・事後学習課題】 to be assigned
課題を出します。
第２回 【授業テーマ】 Get Real 1 Unit 8 Money
TOEIC Quiz 1
Speech preparation 1
GET REAL １、ユニット８、お金。TOEICクイズ１。スピーチ練習１。
【内容・方法 等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 to be assigned
課題を出します。
第３回 【授業テーマ】 Unit 8 Shopping
TOEIC Quiz 2
Speech preparation 2
ユニット８、買い物。TOEICクイズ２。スピーチ練習２。
【内容・方法 等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 to be assigned
課題を出します。
第４回 【授業テーマ】 Unit 9 Future plans and predictions
TOEIC Quiz 3
Speech preparation 3
ユニット９、今後の計画と予測。TOEICクイズ３。スピーチ練習３。
【内容・方法 等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 to be assigned
課題を出します。
第５回 【授業テーマ】 Unit 9 Vacation plans
TOEIC Quiz 4
Speech preparation 4
ユニット９、休暇プラン。TOEICクイズ４。スピーチ練習４。
【内容・方法 等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 to be assigned
課題を出します。
第６回 【授業テーマ】 Unit 8 and 9 consolidation
TOEIC Quiz 5
Speech preparation 5
ユニット８と９、まとめ。TOEICクイズ５。スピーチ練習５。
【内容・方法 等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 to be assigned
課題を出します。
第７回 【授業テーマ】 Unit 10 Rules

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 153 14.10.17 2:09:51 PM

TOEIC Quiz 6
Speech preparation 6
ユニット１０、規則。TOEICクイズ６。スピーチ練習６。
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 to be assigned
課題を出します。

第８回 **【授業テーマ】** Unit 10 Cooking
TOEIC Quiz 7
Speech preparation 7
ユニット１０、料理。TOEICクイズ７。スピーチ練習７。
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 to be assigned
課題を出します。

第９回 **【授業テーマ】** Unit 11 Simple past tense
TOEIC Quiz 8
Speech preparation 8
ユニット１１、単純過去形。TOEICクイズ８。スピーチ練習８。
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 to be assigned
課題を出します。

第10回 **【授業テーマ】** Unit 11 Health - common health problems
TOEIC Quiz 9
Speech preparation 9
ユニット１１、健康－共通の健康問題。TOEICクイズ９。スピーチ練習９。
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 to be assigned
課題を出します。

第11回 **【授業テーマ】** Unit 11 at the doctors
TOEIC Quiz 10
Speech preparation 10
ユニット１１、医者で。TOEICクイズ１０。スピーチ練習１０。
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 to be assigned
課題を出します。

第12回 **【授業テーマ】** Unit 12 life changes
TOEIC review 6 - 10
Speech preparation review and consolidation
ユニット１２、生活の変化。TOEIC復習６－１０。スピーチ練習 復習とまとめ。
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 to be assigned
課題を出します。

第13回 **【授業テーマ】** Unit 12 using adjectives correctly
TOEIC review 1 - 5
Speeches 1
ユニット１２、正しく形容詞を使うこと。TOEIC復習１－５。スピーチ１。
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 to be assigned
課題を出します。

第14回 **【授業テーマ】** Get Real final consolidation
Speeches 2
GET REAL 最終まとめ。スピーチ２。
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 to be assigned
課題を出します。

第15回 **【授業テーマ】** TOEIC total review
Speeches 3
class wrap up
TOEIC総合復習。スピーチ３。クラス内容の要約。
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 to be assigned
課題を出します。

評価方法（基準）
単位は、受講態度と対話（８０％）、クラスでのスピーチ（２０％）の結果を基に評価する。

教材等
教科書…「Get Real 1 New Ed. Student Book」マクミラン・ランゲージハウス ISBN-10: 4777361519
参考書…The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test:Word Book 成美堂（1,700円＋税）
「Get Real 1 New Ed. Work Book」マクミラン・ランゲージハウス ISBN-10: 4777361551 (予価 2500円 + 税)

学生へのメッセージ
Please come to class ready to participate and don't be shy!
予習してクラスに出席して下さい、そして、恥ずかしがらないで！

関連科目
関連の英語科目

担当者の研究室等
７号館２階　非常勤講師室

備考
There will be a weekly TOEIC quiz.
In the second semester students make a 3 minute speech on either 1)'my dream for the future' 2) 'Japan's economy or industry' 3) 'current issues in Japan.
毎週TOEIC単語テストを行います。後期では３分程度のテーマ「未来の私の夢」、「日本の経済や産業事情」、または「日本の今日的話題」について英作文し、それをスピーチしていただきます。

英語基礎会話ｂ
Basic English Conversation

ブライアン　トーマス　スレーター

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	3	後期	必修	1

授業概要・目的・到達目標
The aim of this course will be to provide an opportunity for students to practice and improve their everyday basic English communication skills. The class will cover speaking and listening skills. Students will work in pair and small groups practicing realistic everyday and complex English conversation.
基本的な英会話力の向上をめざす。ペアワークやグループワークをしながらよりリアルな状況で英会話ができるようにする。

授業方法と留意点
Students will be encouraged to use and practice their newly acquired English speaking listening and comprehension skills in pairs or small groups.
毎回修得した英語の表現などを積極的に使用することが望まれる。

科目学習の効果（資格）
TOEICのスコアアップ

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 **【授業テーマ】** Introduction and review of semester I
【内容・方法　等】 Students will all skills studied in the first semester.
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson

第２回 **【授業テーマ】** Review of summer holiday
【内容・方法　等】 Discussion of summer holiday activities.
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson

第３回 **【授業テーマ】** Likes
【内容・方法　等】 Expressing preferences.
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson

第４回 **【授業テーマ】** Dislikes
【内容・方法　等】 Expressing preferences.
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson

第５回 **【授業テーマ】** The future
【内容・方法　等】 Discussing future jobs, lifestyles and dreams.
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson

第６回 **【授業テーマ】** The Past
【内容・方法　等】 Discussing past experiences and leisure activities.
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson

第７回 **【授業テーマ】** Mid semester review and test
【内容・方法　等】 Review and consolidation of all skills studied and a short test.
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson

第８回 **【授業テーマ】** Describing people
【内容・方法　等】 Giving and receiving personal descriptions.
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson

第９回 **【授業テーマ】** Eating out and food

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 154　14.10.17 2:09:51 PM

【内容・方法　等】 Discussing skills used in eating out and food types.
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson

第10回 【授業テーマ】 Restaurant role play
【内容・方法　等】 Students practicing eating out in a restaurant situation.
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson

第11回 【授業テーマ】 Review
【内容・方法　等】 Review and consolidation of all skills studied in the semester.
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson

第12回 【授業テーマ】 What's that?
【内容・方法　等】 Review and consolidation of all skills studied in the semester.
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson

第13回 【授業テーマ】 Dreams
【内容・方法　等】 Students will have an oral written and listening test.
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson

第14回 【授業テーマ】 Review
【内容・方法　等】 Review
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson

第15回 【授業テーマ】 Spring Holiday Plans
【内容・方法　等】 Discussing Spring holiday plans
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson

評価方法（基準）
スピーチ練習・・・20%
毎回の授業で行う小テスト・・・20%
宿題・・・40%
学習到達度確認テスト・・・20%

教材等
教科書…English Firsthand 'Success' - The NEW English Firsthand Series (textbook) 978-988-00-3058-1 (予価3000円 + 税)
参考書…辞書(英和・和英)を必ず持参すること
Dictionary - book or electronic

学生へのメッセージ
Prepare for your future by studying today.

関連科目
英語基礎会話

担当者の研究室等
7号館2階(非常勤講師室)

英語基礎会話 b
Basic English Conversation

ウイリアム　アイビス

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	9	後期	必修	1

授業概要・目的・到達目標
The goal of this course it to encourage students to converse using the English they already know while also building vocabulary and learning more complex sentence structures.
このコースの目標は、学生が既に知っている英語を使って、単語を組み立て、より複雑な文章構造を学びながら会話するよう促すことです。

授業方法と留意点
Participation is a major component of this course. Please come to class ready to think and speak in English for 90 minutes.
出席は大変重要です。授業の９０分間に英語で考え話す準備をしてクラスに出席して下さい。

科目学習の効果（資格）
英会話スキル

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回 【授業テーマ】 Talking about the vacation
休暇について話します。
【内容・方法　等】 Conversation practice based on summer vacation.
【事前・事後学習課題】 to be assigned
課題を出します。

第２回 【授業テーマ】 Unit 7 Describing people
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第３回 【授業テーマ】 Unit 7 Describing people
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第４回 【授業テーマ】 Unit 8 Dressing right
【内容・方法　等】 Pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第５回 【授業テーマ】 Unit 8 Dressing right
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第６回 【授業テーマ】 Unit 7-8 Test
【内容・方法　等】 Test
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第７回 【授業テーマ】 Unit 9 Entertainment
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第８回 【授業テーマ】 Unit 9 Entertainment
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第９回 【授業テーマ】 Unit 10 Going places
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第10回 【授業テーマ】 Unit 10 Going places
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第11回 【授業テーマ】 Unit 9-10 Test
【内容・方法　等】 Test
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第12回 【授業テーマ】 Unit 11 Education
【内容・方法　等】 Pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第13回 【授業テーマ】 Unit 11 Education
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第14回 【授業テーマ】 Unit 12 Your Goals
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第15回 【授業テーマ】 Unit 11-12 Test
【内容・方法　等】 Test
Class speech
Wrap up
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

評価方法（基準）
Grades will be based on participation, pair work, unit tests, class speech project.

教材等
教科書…English in Common, Maria Victoria Saumell, Sarah Louisa Birchley, ISBN 9780132627252
参考書…Please bring a good electronic or paper dictionary.

学生へのメッセージ
Please come to class ready to participate and don't be shy!
予習してクラスに出席して下さい、そして、恥ずかしがらないで！

関連科目
関連の英語科目

担当者の研究室等
７号館２階　非常勤講師室

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 155　14.10.17 2:09:51 PM

英語基礎会話ｂ
Basic English Conversation

ロナルド　K．メイソン

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	1	後期	必修	1

教養科目

授業概要・目的・到達目標

This course is designed to develop basic skills in conversational English through graduated/interactive grammar-based practice. Students will use English to describe, explain and express their opinions about various topics, as well as daily activities and experiences.

このコースは、累進的に文法の構成をベースにした対話を練習しながら、基礎英会話のスキルを作るように構成されています。

授業方法と留意点

The course objectives will be met through extensive speaking practice, listening, ＴＯＥＩＣ vocabulary preparation, reading, pairwork, groupwork, and varried coversational topics and activities.

このコースは、多くの会話の練習とＴＯＥＩＣ対策のための単語、リスニング、リーディング、対話、グループワーク、様々な話題と活動を通じて目標を達成します。

科目学習の効果（資格）

Improved English speaking ability and confidence for all cross-cultural situations.

英語で話す能力の向上と異文化間の状況での自信につながる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】** Introduction
紹介
【内容･方法　等】 Orientation, Introductions, and question formation review.
オリエンテーション、紹介、質問構成復習
【事前･事後学習課題】 ――――

第２回　**【授業テーマ】** Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容･方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前･事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第３回　**【授業テーマ】** Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容･方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前･事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第４回　**【授業テーマ】** Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容･方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前･事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第５回　**【授業テーマ】** Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容･方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前･事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第６回　**【授業テーマ】** Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容･方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前･事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第７回　**【授業テーマ】** Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容･方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前･事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第８回　**【授業テーマ】** Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容･方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前･事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第９回　**【授業テーマ】** Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容･方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前･事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第10回　**【授業テーマ】** Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容･方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前･事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第11回　**【授業テーマ】** Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容･方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前･事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第12回　**【授業テーマ】** Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容･方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前･事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第13回　**【授業テーマ】** Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容･方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前･事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第14回　**【授業テーマ】** Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容･方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前･事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第15回　**【授業テーマ】** Review
復習
【内容･方法　等】 Review
復習
【事前･事後学習課題】 ――――

評価方法（基準）

Class participation and attitude (80%) and two speech presentations (20%). Details on "the presentations" will be provided in class.

2回のスピーチプレゼンテーション（20％）の評価を含む授業参加・態度 (80%)

教材等

教科書…*English First Hand 1*, (M. Helgesen, S. Brown, J. Wiltshie) ; ISBN 978-988-00-3059-8 (ピアソンエジュケーション), ￥2,790 + 税;
English First Hand Workbook (M. Helgesen, et al.) , ISBN 978-988-00-3071-0 (ピアソンエジュケーション), ￥1,400 + 税

参考書…・

学生へのメッセージ

Come to class, participate, and give a good effort inside and outside of class, and you will see your English improve naturally.

授業への出席と参加、それ以外でも努力することで自然と英語が上達していくのがわかるでしょう。

関連科目

English speaking, reading, writing, listening, and cross-cultural studies related to all professional careers.

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 156　14.10.17 2:09:51 PM

英会話、リーディング、ライティング、リスニング、異文化間スタディ

担当者の研究室等

７号館５階メイソン研究室

英語基礎会話ｂ
Basic English Conversation

ジョセフ　シウンシ

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	１４	後期	必修	1

授業概要・目的・到達目標

授業は全て英語で行います。
ロールプレイやスピーチ、テキスト演習によって、会話力とＴＯＥＩＣの単語力やテクニックを身に付けます。

授業方法と留意点

ＴＯＥＩＣ単語クイズ、テキスト演習、ロールプレイ、スピーチ
ノートをとること

科目学習の効果（資格）

ＴＯＥＩＣ

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　誘い方
【内容・方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前・事後学習課題】　なし

第２回　**【授業テーマ】**　誘い方
【内容・方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前・事後学習課題】　スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習

第３回　**【授業テーマ】**　スモールトーク
【内容・方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前・事後学習課題】　スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習

第４回　**【授業テーマ】**　スモールトーク
【内容・方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前・事後学習課題】　スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習

第５回　**【授業テーマ】**　場所の尋ね方
【内容・方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前・事後学習課題】　スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習

第６回　**【授業テーマ】**　道案内
【内容・方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前・事後学習課題】　スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習

第７回　**【授業テーマ】**　道案内
【内容・方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前・事後学習課題】　スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習

第８回　**【授業テーマ】**　使い方の説明
【内容・方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前・事後学習課題】　スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習

第９回　**【授業テーマ】**　ホテルでのチェックイン
【内容・方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前・事後学習課題】　スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習

第10回　**【授業テーマ】**　ホテルでのチェックイン
【内容・方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前・事後学習課題】　スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習

第11回　**【授業テーマ】**　買い物
【内容・方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前・事後学習課題】　スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習

第12回　**【授業テーマ】**　買い物
【内容・方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前・事後学習課題】　スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習

第13回　**【授業テーマ】**　レストランでの注文
【内容・方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
【事前・事後学習課題】　スピーチの準備
ＴＯＥＩＣの単語練習

第14回　**【授業テーマ】**　レストランでの注文
【内容・方法　等】　クイズ
テキスト演習
ロールプレイ
スピーチ
【事前・事後学習課題】　なし

第15回　**【授業テーマ】**　総まとめ
【内容・方法　等】　スピーチ
【事前・事後学習課題】　なし

評価方法（基準）

授業への参加（ロールプレイ、テキスト演習、単語クイズ）
80％
（※欠席、遅刻、授業中の私語や居眠りなど受講態度は成績に反映します）
スピーチ（日本の経済や産業、文化などについて2分間、作文と暗記）　20％

教材等

教科書…Tae Kudo「First Steps to Office English」Cenage Learning（2,100+税）
副教材
西谷恒志「The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC TEST: Word Book」　成美堂（1,700円+税）

参考書…なし

学生へのメッセージ

頑張ってください。質問があれば、いつでも来てください。

関連科目

なし

担当者の研究室等

7号館2階　非常勤講師室

英語基礎会話ｂ
Basic English Conversation

アレン　ニール

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	１１	後期	必修	1

授業概要・目的・到達目標

Students will develop basic skills in conversational English. Students will use teacher worksheets. Pair and team work will be used.
配布されるワークシートを使用しながら、ペアワークなどを通じて、基本的な英会話のスキルの向上を目指す。

授業方法と留意点

Attendance and active work are the basic requirements. All class activities will be conducted in English.
授業は英語で行われる。積極的な態度で英語を話すことが望まれる。

科目学習の効果（資格）

TOEIC, 英検

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　Student Bio, Team Memory, ask questions, family, locations. Teacher worksheet, reading, listening, speaking.
【内容・方法　等】　Student Bio, Team Memory, ask questions, family, locations. Teacher worksheet, reading, listening, speaking.
【事前・事後学習課題】　To be assigned
課題を出します。

第２回　**【授業テーマ】**　History of Flight, giving instructions, pronunciation correction. Teacher worksheet, reading, listening, speaking.

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　157　14.10.17　2:09:51 PM

【内容・方法　等】 Introducing yourself, greeting people, exchanging information
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第３回 【授業テーマ】 Drinking Water, lecture and team talk problem solving. Teacher worksheet, reading, listening, speaking.
【内容・方法　等】 pair work, practice
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第４回 【授業テーマ】 Telling About the Past, acting out new vocabulary. Teacher worksheet, reading, listening, speaking.
【内容・方法　等】 pair work, practice
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第５回 【授業テーマ】 Eiga Shosetsu, I-Robot, reading, pronunciation correction. Teacher worksheet, reading, listening, speaking.
【内容・方法　等】 pair work, practice
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第６回 【授業テーマ】 Eiga Shosetsu, I-Robot, movie viewing, listening, note taking. Teacher worksheet, reading, listening, speaking.
【内容・方法　等】 pair work, practice
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第７回 【授業テーマ】 Graffiti, Pro and Con Debate, expressing feelings. Teacher worksheet, reading, listening, speaking.
【内容・方法　等】 pair work, practice
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第８回 【授業テーマ】 Have You Ever, listening to student pairs, past tense. Teacher worksheet, reading, listening, speaking.
【内容・方法　等】 pair work, practice
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第９回 【授業テーマ】 Who Am I, jobs, professions, asking answering questions. Teacher worksheet, reading, listening, speaking.
【内容・方法　等】 pair work, practice
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第10回 【授業テーマ】 Review of Studen Clear Files Teacher worksheet, reading, listening, speaking.
【内容・方法　等】 pair work, practice
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第11回 【授業テーマ】 Great Teacher Onizuka, future tense, memorizing sentences. Teacher worksheet, reading, listening, speaking.
【内容・方法　等】 pair work, practice
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第12回 【授業テーマ】 Summer Plans Part 1, What will you do, presenting. Teacher worksheet, reading, listening, speaking.
【内容・方法　等】 pair work, practice
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第13回 【授業テーマ】 Summer Plans Part 2, What will you do, presenting. Teacher worksheet, reading, listening, speaking.
【内容・方法　等】 pair work, practice
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第14回 【授業テーマ】 Final Projects pair work, practice review
【内容・方法　等】 pair work, practice
【事前・事後学習課題】 To be assigned
課題を出します。

第15回 【授業テーマ】 Final Projects pair work, practice review
【内容・方法　等】 pair work, practice
【事前・事後学習課題】 none

評価方法（基準）

Grades will be based on participation, pair work, weekly TOEIC vocabulary quiz, class speech project.
単位は、受講態度、対話、毎週のTOEIC単語テスト（８０％）、スピーチ評価（20％）の結果を基に評価する。

教材等

教科書…Teacher worksheepts, powerpoint presentations, images and text given by the teacher.
参考書・・西谷恒志『学校語彙で学ぶTOEICテスト』（単語集）成美堂（1,700円＋税）

参考書…None

学生へのメッセージ

Please come to class ready to participate and don't be shy!

関連科目

None

担当者の研究室等

Building 7, 2nd. floor teacher's room

備考

In the first semester students will write a script to make a 3 minute speech introducing themselves.

英語基礎会話ｂ
Basic English Conversation

ウイリアム　アイビス

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	2	後期	必修	1

授業概要・目的・到達目標

The goal of this course is to encourage students to converse using the English they already know while also building vocabulary and learning more complex sentence structures.
このコースの目標は、学生が既に知っている英語を使って、単語を組み立て、より複雑な文章構造を学びながら会話するよう促すことです。

授業方法と留意点

Participation is a major component of this course. Please come to class ready to think and speak in English for 90 minutes.
出席は大変重要です。授業の９０分間に英語で考え話す準備をしてクラスに出席して下さい。

科目学習の効果（資格）

英会話スキル

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回 【授業テーマ】 Talking about the vacation
休暇について話します。
【内容・方法　等】 Conversation practice based on summer vacation
【事前・事後学習課題】 to be assigned
課題を出します。

第２回 【授業テーマ】 Unit 7 Describing people
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 to be assigned
課題を出します。

第３回 【授業テーマ】 Unit 7 Describing people
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 to be assigned
課題を出します。

第４回 【授業テーマ】 Unit 8 Dressing right
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 to be assigned
課題を出します。

第５回 【授業テーマ】 Unit 8 Dressing right
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 to be assigned
課題を出します。

第６回 【授業テーマ】 Unit 7-8 Test
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 to be assigned
課題を出します。

第７回 【授業テーマ】 Unit 9 Entertainment
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 to be assigned
課題を出します。

第８回 【授業テーマ】 Unit 9 Entertainment
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 to be assigned
課題を出します。

第９回 【授業テーマ】 Unit 10 Going places
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 to be assigned
課題を出します。

第10回 【授業テーマ】 Unit 10 Going places

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 158　14.10.17 2:09:52 PM

【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 to be assigned
課題を出します。
第11回 【授業テーマ】 Unit 9-10 Test
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 to be assigned
課題を出します。
第12回 【授業テーマ】 Unit 11 Education
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 to be assigned
課題を出します。
第13回 【授業テーマ】 Unit 11 Education
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 to be assigned
課題を出します。
第14回 【授業テーマ】 Unit 12 Your goals
【内容・方法　等】 pair work, practice
対話、反復練習
【事前・事後学習課題】 to be assigned
課題を出します。
第15回 【授業テーマ】 Unit 11-12 Test
【内容・方法　等】 Test
speech
class wrap up
【事前・事後学習課題】 to be assigned
課題を出します。

評価方法（基準）
Grades will be based on participation, pair work, unit tests, class speech project.

教材等
教科書…English in Common, Maria Victoria Saumell, Sarah Louisa Birchley, ISBN 9780132627252
参考書…Please bring a good electronic or paper dictionary.

学生へのメッセージ
Please come to class ready to participate and don't be shy!
予習してクラスに出席して下さい、そして、恥ずかしがらないで！

関連科目
関連の英語科目

担当者の研究室等
７号館２階　非常勤講師室

英語基礎会話ｂ
Basic English Conversation
ロナルド　Ｋ．メイソン

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	１０	後期	必修	1

授業概要・目的・到達目標
This course is designed to develop basic skills in conversational English through graduated/interactive grammar-based practice. Students will use English to describe, explain and express their opinions about various topics, as well as daily activities and experiences.
このコースは、累進的に文法の構成をベースにした対話を練習しながら、基礎英会話のスキルを作るように構成されています。

授業方法と留意点
The course objectives will be met through extensive speaking practice, listening, ＴＯＥＩＣ vocabulary preparation, reading, pairwork, groupwork, and varried coversational topics and activities.
このコースは、多くの会話の練習とＴＯＥＩＣ対策のための単語、リスニング、リーディング、対話、グループワーク、様々な話題と活動を通じて目標を達成します。

科目学習の効果（資格）
Improved English speaking ability and confidence for all cross-cultural situations.
英語で話す能力の向上と異文化間の状況での自信につながる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 Introduction
紹介
【内容・方法　等】 Orientation, Introductions, and question formation review.
オリエンテーション、紹介、質問構成復習
【事前・事後学習課題】 ――――
第２回 【授業テーマ】 Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容・方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）
第３回 【授業テーマ】 Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容・方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）
第４回 【授業テーマ】 Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容・方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）
第５回 【授業テーマ】 Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容・方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）
第６回 【授業テーマ】 Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容・方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）
第７回 【授業テーマ】 Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容・方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）
第８回 【授業テーマ】 Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容・方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）
第９回 【授業テーマ】 Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容・方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）
第10回 【授業テーマ】 Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容・方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）
第11回 【授業テーマ】 Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容・方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）
第12回 【授業テーマ】 Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容・方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 159　14.10.17 2:09:52 PM

【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第13回 【授業テーマ】 Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容・方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第14回 【授業テーマ】 Exercises, lesson sequence, review.
練習、一連のレッスン、復習
【内容・方法　等】 Warm-up, drills, pair work, group work, conversation practice.
準備、ドリル、対話、グループワーク、会話練習
【事前・事後学習課題】 Students should study the vocabulary and grammar for the lesson.
レッスンの予習（単語、文法）

第15回 【授業テーマ】 Review
復習
【内容・方法　等】 Review
復習
【事前・事後学習課題】 ――――

評価方法（基準）
Class participation and attitude (80%) and two speech presentations (20%). Details on "the presentations" will be provided in class.
2回のスピーチプレゼンテーション（20%）の評価を含む授業参加・態度 (80%)

教材等
教科書…*English First Hand 1*, (M. Helgesen, S. Brown, J. Wiltshie) ; ISBN 978-988-00-3059-8 (ピアソンエジュケーション), ￥2,790 + 税;
English First Hand Workbook (M. Helgesen, et al.) , ISBN 978-988-00-3071-0 (ピアソンエジュケーション), ￥1,400 + 税
参考書…・

学生へのメッセージ
Come to class, participate, and give a good effort inside and outside of class, and you will see your English improve naturally.
授業への出席と参加、それ以外でも努力することで自然と英語が上達していくのがわかるでしょう。

関連科目
English speaking, reading, writing, listening, and cross-cultural studies related to all professional careers.
英会話、リーディング、ライティング、リスニング、異文化間スタディ

担当者の研究室等
７号館５階メイソン研究室

英語基礎会話ｂ
Basic English Conversation

ジョン　カール

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	7	後期	必修	1

授業概要・目的・到達目標
このコースにおいて、’英語基礎会話a’に引き続き、日常会話のスキルを身につけることがゴールです。基本的な語彙の会話における使用や、その他のアクティビティを学習します。また英語圏の文化、価値観、ライフスタイルなどについての知識を養います。

授業方法と留意点
学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。

科目学習の効果（資格）
英会話スキル

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回 【授業テーマ】 Essential English Review, Classroom Procedures, Summer Vacation
【内容・方法　等】 夏休みについて語る
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。

第２回 【授業テーマ】 Unit 4: How often do you do yoga?
【内容・方法　等】 習慣について語る
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。

第３回 【授業テーマ】 Unit 4: How often do you do yoga?
【内容・方法　等】 習慣について語る
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。

第４回 【授業テーマ】 Topic Interview: School
【内容・方法　等】 大学についてのインタビュー
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。

第５回 【授業テーマ】 Unit 5: What are you watching?
【内容・方法　等】 現在進行形の表現
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。

第６回 【授業テーマ】 Unit 5: What are you watching?
【内容・方法　等】 現在進行形の表現
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。

第７回 【授業テーマ】 Conversation Test Practice
【内容・方法　等】 会話テストの練習
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。

第８回 【授業テーマ】 Conversation Test, Review
【内容・方法　等】 会話テスト、まとめ
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。

第９回 【授業テーマ】 Unit 6: Where were you yesterday?
【内容・方法　等】 過去の出来事について語る
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。

第10回 【授業テーマ】 Unit 6: Where were you yesterday?
【内容・方法　等】 過去の出来事について語る
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。

第11回 【授業テーマ】 Topic Interview: Work
【内容・方法　等】 仕事についてインタビュー
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。

第12回 【授業テーマ】 Speech Preparation and Practice
【内容・方法　等】 スピーチについて準備、練習
課題、ノートチェック
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。

第13回 【授業テーマ】 Speech Preparation and Practice
【内容・方法　等】 スピーチについて準備、練習
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。

第14回 【授業テーマ】 Speech: My Dream
【内容・方法　等】 ３分スピーチ、私の夢
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。

第15回 【授業テーマ】 Achievemet Check, Units 4-6,Review
【内容・方法　等】 学習到達度確認、まとめ
【事前・事後学習課題】 学生は毎回の授業にテキスト、ワークブック、ノートを持参すること。

評価方法（基準）
20%会話テスト
20%スピーチ
10%課題、ノートチェック
15%授業への取り組み
20%ペーパーテスト
15%小テスト

教材等
教科書…Smart Choice 2nd Edition, Student Book 1A (by Ken Wilson, Oxford University Press) (1,910円+税)
ISBN 978-0-19-440713-7
参考書…The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test: Word Book 成美堂(1,700円+税)

学生へのメッセージ
皆さん、英語を話すことを楽しんでください。Good Ｌｕｃｋ!

関連科目
英語基礎会話 a

担当者の研究室等
７号館２階　非常勤講師室

英語基礎会話ｂ
Basic English Conversation

スコット　ライリー

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	6	後期	必修	1

授業概要・目的・到達目標

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 160　14.10.17 2:09:52 PM

・　英語を聞き・話す力をバランスよく伸ばす
・　150語程度で経済に関するスピーチができるようになる

授業方法と留意点

授業方法
・　ソロ／ペア／グループでのトレーニングが中心

留意点
・　辞書を必ず持ってくること。
・　毎回の授業初めにQuiz（小テスト）を実施する。遅刻すると受けられなくなるので、注意すること。

科目学習の効果（資格）

・　複雑な内容でも、簡単な語句の組み合わせで表現できるようになる
・　TOEICの問題形式に慣れ、受験に備える

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　オリエンテーション
【内容・方法　等】　授業の概要説明
【事前・事後学習課題】　授業内に指示

第２回　**【授業テーマ】**　Unit 7 part I
【内容・方法　等】　Quiz01
基礎演習
【事前・事後学習課題】　授業内に指示

第３回　**【授業テーマ】**　Unit 7 part II
【内容・方法　等】　Quiz02
応用演習
【事前・事後学習課題】　授業内に指示

第４回　**【授業テーマ】**　Unit 8 part I
【内容・方法　等】　Quiz03
基礎演習
【事前・事後学習課題】　授業内に指示

第５回　**【授業テーマ】**　Unit 8 part II
【内容・方法　等】　Quiz04
応用演習
【事前・事後学習課題】　授業内に指示

第６回　**【授業テーマ】**　Unit 9 part I
【内容・方法　等】　Quiz05
基礎演習
【事前・事後学習課題】　授業内に指示

第７回　**【授業テーマ】**　Unit 9 part II
【内容・方法　等】　Quiz06
応用演習
【事前・事後学習課題】　授業内に指示

第８回　**【授業テーマ】**　中間テスト
【内容・方法　等】　…
【事前・事後学習課題】　…

第９回　**【授業テーマ】**　Unit 10 part I
【内容・方法　等】　Quiz 07
応用演習
スピーチ準備　1
【事前・事後学習課題】　授業内に指示

第10回　**【授業テーマ】**　Unit 10 part 2
【内容・方法　等】　Quiz08
基礎演習
スピーチ準備　2
【事前・事後学習課題】　授業内に指示

第11回　**【授業テーマ】**　Unit 11 part I
【内容・方法　等】　Quiz9
応用演習
スピーチ準備　3
【事前・事後学習課題】　授業内に指示

第12回　**【授業テーマ】**　Unit 11 part II
【内容・方法　等】　Quiz10
基礎演習
スピーチ準備　4
【事前・事後学習課題】　授業内に指示

第13回　**【授業テーマ】**　スピーチ発表１日
【内容・方法　等】　…
【事前・事後学習課題】　授業内に指示

第14回　**【授業テーマ】**　スピーチ　第2日
【内容・方法　等】　…
【事前・事後学習課題】　授業内に指示

第15回　**【授業テーマ】**　復習と学習到達確認のチェック
【内容・方法　等】　.これまで修得した表現を復習し、学習到達度のチェックを行う。
【事前・事後学習課題】　…

評価方法（基準）

出席は単位取得の必要条件とする。最終的な成績は、単語テスト20%，スピーチ評価20%，授業への貢献度及び宿題20%、学習到達度チェック 40%を目安に評価する。

教材等

教科書…『The 1500 Core Vocabulary for the TOEIC Test Word Book（学校語彙で学ぶTOEICテスト 単語集）』成美堂（1,700円＋税）
Smart Choice 1 2nd Edition. Wilson, K. Oxford. ISBN 978-0-19-440737-3 (予価 3500円 + 税)

参考書…授業内に指示

学生へのメッセージ

資格試験（TOEICなど）について
資格試験は語学習得のための手段に過ぎず、目的ではない。目的はあくまでも「英語が使えるようになる」こと。小手先の受験テクニックに走るのではなく、英語の力をつけるための本道を進もう。

関連科目

特になし

担当者の研究室等

７号館２階　非常勤講師室

教養科目

英語基礎会話ｂ
Basic English Conversation

西　　美都子（ニシ　ミツコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	１２	後期	必修	1

授業概要・目的・到達目標

前期に引き続いて英会話能力向上に必要な「語彙力」・「文法理解」・「実際にコミュニケーションをとること」の３点を伸ばすことに重点を置く。「英語を知っている」ことと、「英語が使える」ことは別物です。今まで習った中高レベルの復習を行いながら、使える英語の習得を目指します。
最初の授業で次回の予習や単語テスト範囲、授業の進め方を説明するので履修を考えている人は出席すること

授業方法と留意点

教科書の他にプリントを用いながら英語の定着を図っていきます。
リスニングができるようになるためには、音と意味が一致しなければなりません。そのため、毎回音読活動を取り入れます。

科目学習の効果（資格）

基本的な文法や語彙や言い回しを学習することによって、英会話への苦手意識の改善やコミュニケーションスキルの向上が望まれる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　本講義に関するガイダンス
【内容・方法　等】　注意事項、授業に関する説明。
【事前・事後学習課題】　指定のテキストを購入しておくこと

第２回　**【授業テーマ】**　指示する表現について
経済事情などの解説文を作る
【内容・方法　等】　文法、リスニング演習、音読
いくつかの例文を元に、経済事情などの解説文を完成させる。
【事前・事後学習課題】　辞書（和英）を必ず持参すること
経済事情などの解説文を完成させる、復習

第３回　**【授業テーマ】**　確認するときの表現について
【内容・方法　等】　文法、リスニング演習、音読、経済事情などの解説文の訂正
【事前・事後学習課題】　経済事情などの解説文を訂正し、完成させる、復習

第４回　**【授業テーマ】**　場所を説明する表現について
【内容・方法　等】　文法、リスニング演習、音読、経済事情などの解説文を練習する
【事前・事後学習課題】　復習

第５回　**【授業テーマ】**　感謝する表現について
【内容・方法　等】　文法、リスニング演習、音読、経済事情などの解説文を練習する
【事前・事後学習課題】　復習

第６回　**【授業テーマ】**　比較する表現について
【内容・方法　等】　文法、リスニング演習、音読、経済事情などの解説文を練習する
【事前・事後学習課題】　復習

第７回　**【授業テーマ】**　詳細を尋ねる表現について
【内容・方法　等】　文法、リスニング演習、音読、経済事情などの解説文を練習する
【事前・事後学習課題】　復習

第８回　**【授業テーマ】**　経済事情などの解説文の中間発表
【内容・方法　等】　第２回で作った経済事情などの解説文の発表を行い、各自の発表について意見交換を行う。
【事前・事後学習課題】　経済事情などの解説文の訂正、暗記

第９回　**【授業テーマ】**　依頼する表現について
【内容・方法　等】　文法、リスニング演習、音読、経済事情などの解説文を練習する
【事前・事後学習課題】　復習

第10回　**【授業テーマ】**　希望を述べる表現について
【内容・方法　等】　文法、リスニング演習、音読、経済事情などの解説文を練習する
【事前・事後学習課題】　復習

第11回　**【授業テーマ】**　人を誘う表現について

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　161　　14.10.17　2:09:52 PM

【内容・方法　等】 文法、リスニング演習、音読、経済事情などの解説文を練習する
【事前・事後学習課題】 復習
第12回 【授業テーマ】 頻度を尋ねる表現について
【内容・方法　等】 文法、リスニング演習、音読、経済事情などの解説文を練習する
【事前・事後学習課題】 復習
第13回 【授業テーマ】 経験・予定を尋ねる表現について
【内容・方法　等】 文法、リスニング演習、音読、経済事情などの解説文を練習する
【事前・事後学習課題】 復習
第14回 【授業テーマ】 計画・理由を尋ねる表現について
【内容・方法　等】 文法、リスニング演習、音読、経済事情などの解説文を練習する
【事前・事後学習課題】 スピーチの暗記、復習
第15回 【授業テーマ】 スピーチ発表
【内容・方法　等】 各自自己紹介を全員の前で行う。
【事前・事後学習課題】 定期試験に向けて勉強

評価方法（基準）
小テスト、予習、授業参加度、提出物で総合的に評価（80%）
スピーチ評価　（20%）

教材等
教科書…「Let's Read Aloud & Learn English」（成　美　堂）２２００円＋税
「The Core Vocabulary for the TOEIC Test」（成美堂）1700円、プリント
参考書…参考書・・英和辞典あるいは電子辞書持参が望ましい。

学生へのメッセージ
何事も日々の努力の積み重ねによって成せるものです。全ての授業が終わって、何を得られるのかは、個人個人の努力量によって異なります。できる限り多くのものが得られるようにしましょう。

関連科目
すべての英語科目

担当者の研究室等
７号館２階　非常勤講師室

英語基礎会話ｂ
Basic English Conversation

ブライアン　トーマス　スレーター

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	１３	後期	必修	1

授業概要・目的・到達目標
The aim of this course will be to provide an opportunity for students to practice and improve their everyday basic English communication skills. The class will cover speaking and listening skills. Students will work in pair and small groups practicing realistic everyday and complex English conversation.
基本的な英会話力の向上をめざす。ペアワークやグループワークをしながらよりリアルな状況で英会話ができるようにする。

授業方法と留意点
Students will be encouraged to use and practice their newly acquired English speaking listening and comprehension skills in pairs or small groups.
毎回修得した英語の表現などを積極的に使用することが望まれる。

科目学習の効果（資格）
TOEICのスコアアップ

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 Introduction and review of semester I
【内容・方法　等】 Students will all skills studied in the first semester.
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson
第２回 【授業テーマ】 Review of summer holiday
【内容・方法　等】 Discussion of summer holiday activities.
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson
第３回 【授業テーマ】 Likes
【内容・方法　等】 Expressing preferences.
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson
第４回 【授業テーマ】 Dislikes
【内容・方法　等】 Expressing preferences.
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson
第５回 【授業テーマ】 The future
【内容・方法　等】 Discussing future jobs, lifestyles and dreams.
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson
第６回 【授業テーマ】 The Past
【内容・方法　等】 Discussing past experiences and leisure activities.
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson
第７回 【授業テーマ】 Mid semester review and test
【内容・方法　等】 Review and consolidation of all skills studied and a short test.
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson
第８回 【授業テーマ】 Describing people
【内容・方法　等】 Giving and receiving personal descriptions.
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson
第９回 【授業テーマ】 Eating out and food
【内容・方法　等】 Discussing skills used in eating out and food types.
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson
第10回 【授業テーマ】 Restaurant role play
【内容・方法　等】 Students practicing eating out in a restaurant situation.
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson
第11回 【授業テーマ】 Review
【内容・方法　等】 Review and consolidation of all skills studied in the semester.
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson
第12回 【授業テーマ】 What's that?
【内容・方法　等】 Review and consolidation of all skills studied in the semester.
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson
第13回 【授業テーマ】 Dreams
【内容・方法　等】 Students will have an oral written and listening test.
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson
第14回 【授業テーマ】 Review
【内容・方法　等】 Review
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson
第15回 【授業テーマ】 Spring Holiday Plans
【内容・方法　等】 Discussing Spring holiday plans
【事前・事後学習課題】 Students should study the content of the days lesson

評価方法（基準）
スピーチ練習・・・20%
毎回の授業で行う小テスト・・・20%
宿題・・・40%
学習到達度確認テスト・・・20%

教材等
教科書…English Firsthand 'Success' - The NEW English Firsthand Series (textbook) 978-988-00-3058-1 (予価3000円 + 税)
参考書…辞書(英和・和英)を必ず持参すること
Dictionary - book or electronic

学生へのメッセージ
Prepare for your future by studying today.

関連科目
英語基礎会話

担当者の研究室等
7号館2階(非常勤講師室)

海外語学研修
Overseas Language Training

齋　藤　安以子（サイトウ　アイコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		集中	選択	2

授業概要・目的・到達目標
この研修は、語学力（英語力）の向上と研修地の歴史・文化およびそこで生活する人々に触れ、国際的な知識と理解を深め、広範囲な国の人々と協力し合える国際感覚を身につけることを目的とする。 研修先での授業は、月曜日から金曜日に実施し、

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 162　14.10.17 2:09:52 PM

語学力別に分けたクラス内で行われる。宿泊はホームステイ形式である。費用は40万円前後を予定（為替レートにより変動の可能性あり）。
＊詳細は、３月～４月の募集ガイダンスで周知する。

授業方法と留意点

・研修前に３回の事前ガイダンスを行う（６月～８月）
・研修先では、語学学習を中心とした授業を受講する。授業を担当する先生やホームステイ先の家族を含め、授業内外を問わず現地の人と交流する積極的な行動が求められる。２週間、３週間という短い滞在期間を有意義に過ごすためにも、研修計画を前もって立て、事前学習を怠らないことが大切である。
・研修後に他の参加者と共に成果報告会で研修成果をプレゼンテーションする。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

３月上旬～４月下旬
募集ガイダンス（日時等の詳細はポータルおよび掲示で連絡する）、事前学習としては事前のガイダンス出席が義務づけられている。また、事後には成果報告およびレポート提出を要請されている。
５月
申込書の提出
５月下旬
派遣学生の決定および履修申請
６月～８月
事前ガイダンスを実施（全３回）
８月上旬
結団式
研修スケジュール＞
[２週間コース]
８月中旬～８月下旬（予定）
[３週間コース]
８月中旬～９月上旬（予定）
９月
成果報告書の提出
９月中旬
成果報告会

評価方法・評価基準

帰国後に提出する成果報告書（２０％）および研修先での成績（８０％）を基に評価する。

教材等

教科書…事前ガイダンスでは、その都度プリントを配布。研修先では受入大学が指定するもの。
参考書…・研修先の国、地域の観光局等のホームページ
・そのほか、ガイダンスや事前研修授業で紹介されるもの

備考

・参加学生は事前ガイダンスに必ず出席すること。欠席の場合は、事前に国際交流センターへ連絡をしてください。
・事前に参加申込みをし、参加許可を得た者に限り履修申請をすることができる。通常の履修申請とは方法が異なるので注意。
・各学部の期末試験等のスケジュールを確認の上、履修を検討すること。学部・学年によっては、今年度は受講できない場合もあります。

日本語表現Ⅰ
Japanese Expression Ⅰ

丹　下　暖　子（タンゲ　アツコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	ア	前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標

文章表現の基礎を学び、大学でのレポート・論文の作成、社会に出てからの文書の作成に必要な「事実を客観的に説明し、意見を論理的に記述する」力を養う。
敬語表現や手紙の書き方など、大学生として知っておきたい日本語に関する知識を身につける。

授業方法と留意点

配布プリントにより授業を進める。授業テーマに応じたミニレポートや課題を作成し、提出する。
毎回、授業の冒頭で、語彙力を養う小テストを行う。
なお、授業には辞書を携帯することが望ましい。

科目学習の効果（資格）

大学生活で必要となるレポートやフォーマルな文章（ビジネス文書の基礎にもなる）の書き方の習得。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　ガイダンス
【内容･方法　等】　授業の目的、進め方
【事前･事後学習課題】　―――
第２回　**【授業テーマ】**　文章の書き方①
【内容･方法　等】　話し言葉と書き言葉の違いを認識する
【事前･事後学習課題】　前回の復習
第３回　**【授業テーマ】**　文章の書き方②
【内容･方法　等】　文の構造について確認する
【事前･事後学習課題】　前回の復習
第４回　**【授業テーマ】**　事実文と意見文
【内容･方法　等】　事実を述べる文章と意見を述べる文章の違いを学ぶ
【事前･事後学習課題】　前回の復習
第５回　**【授業テーマ】**　文章の構成
【内容･方法　等】　段落分けについて学ぶ
【事前･事後学習課題】　前回の復習
第６回　**【授業テーマ】**　課題①
【内容･方法　等】　ある事物について、論理的に説明する文章を書く
【事前･事後学習課題】　課題①の準備
第７回　**【授業テーマ】**　課題①フィードバック
グループディスカッション①
【内容･方法　等】　課題①の返却・講評
グループディスカッションの目的、方法を学ぶ
【事前･事後学習課題】　これまでの授業の復習
第８回　**【授業テーマ】**　グループディスカッション②
【内容･方法　等】　あるテーマについて、グループごとにディスカッションを行う
【事前･事後学習課題】　課題①を見直す
第９回　**【授業テーマ】**　敬語表現①
【内容･方法　等】　敬語表現の基本を確認する
【事前･事後学習課題】　前回の復習
第10回　**【授業テーマ】**　敬語表現②
【内容･方法　等】　尊敬語と謙譲語の使い分けを身につける
【事前･事後学習課題】　前回の復習
第11回　**【授業テーマ】**　手紙の書き方
【内容･方法　等】　フォーマルな手紙の様式を学ぶ
【事前･事後学習課題】　前回の復習
第12回　**【授業テーマ】**　課題②
【内容･方法　等】　フォーマルな手紙を作成する
【事前･事後学習課題】　課題②の準備
第13回　**【授業テーマ】**　課題②フィードバック
レポート①
【内容･方法　等】　課題②の返却・講評
レポートを書く際の文章表現を実践的に確認する
【事前･事後学習課題】　これまでの授業の復習
第14回　**【授業テーマ】**　復習テスト
レポート②
【内容･方法　等】　小テストの復習テスト
レポートを書く際の文章表現の注意点を確認する
【事前･事後学習課題】　課題②を見直す
小テストの復習
第15回　**【授業テーマ】**　メールの書き方
【内容･方法　等】　メールの基本とマナーを学ぶ
【事前･事後学習課題】　前回の復習

評価方法（基準）

課題（50％）、授業への取り組み・復習テストなど（50％）により、総合的に評価する。
課題の提出は必須。場合によっては再提出を求める。

教材等

教科書…プリントを配布する。
参考書…授業中に適宜指示する。

学生へのメッセージ

私たちが普段、当たり前のように使っている「日本語」と、あらためてじっくりと向き合ってみましょう。

関連科目

日本語表現Ⅱ

担当者の研究室等

７号館２階　非常勤講師室

日本語表現Ⅰ
Japanese Expression Ⅰ

松　繁　弘　之（マツシゲ　ヒロユキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	イ	前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標

授業内容は批判的読解です。論証の仕組みを基礎から学ぶとともに、実際の文章で論証を理解して分析できるよう練習します。それによって、学術論文を批判的に検討することができるようになることが目標です。また、常用漢字の練習も行います。

授業方法と留意点

講義と演習によって授業を行います。

科目学習の効果（資格）

学術論文の読解やレポートの作成において、批判的な思考がで

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 163　14.10.17 2:09:52 PM

きるようになります。また、漢字検定２級の漢字が習得できます。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】　導入
【内容・方法　等】　授業についての説明をします。
【事前・事後学習課題】　教科書の目次を読む

第２回　【授業テーマ】　推論の仕組み（１）
【内容・方法　等】　推論を見分ける
【事前・事後学習課題】　漢字の復習

第３回　【授業テーマ】　推論の仕組み（２）
【内容・方法　等】　理由を見定める
【事前・事後学習課題】　漢字の復習

第４回　【授業テーマ】　推論の仕組み（３）
【内容・方法　等】　仮定を見定める
【事前・事後学習課題】　漢字の復習

第５回　【授業テーマ】　推論の評価（１）
【内容・方法　等】　仮定と理由を評価する
【事前・事後学習課題】　漢字の復習

第６回　【授業テーマ】　推論の評価（２）
【内容・方法　等】　結論の支持を評価する
【事前・事後学習課題】　漢字の復習

第７回　【授業テーマ】　推論の評価（３）
【内容・方法　等】　証拠を評価する
【事前・事後学習課題】　漢字の復習

第８回　【授業テーマ】　推論の評価（４）
【内容・方法　等】　説明に疑問をもつ
【事前・事後学習課題】　漢字の復習

第９回　【授業テーマ】　推論の評価（５）
【内容・方法　等】　評価のスキル
【事前・事後学習課題】　漢字の復習

第10回　【授業テーマ】　含意（１）
【内容・方法　等】　結論を引き出す
【事前・事後学習課題】　漢字の復習

第11回　【授業テーマ】　含意（２）
【内容・方法　等】　論証の含意を理解する
【事前・事後学習課題】　漢字の復習

第12回　【授業テーマ】　推論における言語（１）
【内容・方法　等】　明晰さと厳密さ
【事前・事後学習課題】　漢字の復習

第13回　【授業テーマ】　推論における言語（２）
【内容・方法　等】　論証の要約
【事前・事後学習課題】　漢字の復習

第14回　【授業テーマ】　推論を提示する長い文章
【内容・方法　等】　推論のスキル
【事前・事後学習課題】　漢字の復習

第15回　【授業テーマ】　総括
【内容・方法　等】　復習と確認
【事前・事後学習課題】　漢字の復習

評価方法（基準）

漢字練習(40%)、提出課題(50%)、授業態度(10%)

教材等

教科書…アン・トムソン『論理のスキルアップ』春秋社（2,300円＋税）

参考書…必要に応じて授業中に紹介します。

学生へのメッセージ

何事も練習しなければ上達しません。

関連科目

日本語表現Ⅱ

担当者の研究室等

７号館２階　非常勤講師室

日本語表現I
Japanese Expression I

丹　下　暖　子（タンゲ　アツコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	ウ	前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標

文章表現の基礎を学び、大学でのレポート・論文の作成、社会に出てからの文書の作成に必要な「事実を客観的に説明し、意見を論理的に記述する」力を養う。

敬語表現や手紙の書き方など、大学生として知っておきたい日本語に関する知識を身につける。

授業方法と留意点

配布プリントにより授業を進める。授業テーマに応じたミニレポートや課題を作成し、提出する。

毎回、授業の冒頭で、語彙力を養う小テストを行う。

なお、授業には辞書を携帯することが望ましい。

科目学習の効果（資格）

大学生活で必要となるレポートやフォーマルな文章（ビジネス文書の基礎にもなる）の書き方の習得。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】　ガイダンス
【内容・方法　等】　授業の目的、進め方
【事前・事後学習課題】　―――

第２回　【授業テーマ】　文章の書き方①
【内容・方法　等】　話し言葉と書き言葉の違いを認識する
【事前・事後学習課題】　前回の復習

第３回　【授業テーマ】　文章の書き方②
【内容・方法　等】　文の構造について確認する
【事前・事後学習課題】　前回の復習

第４回　【授業テーマ】　事実文と意見文
【内容・方法　等】　事実を述べる文章と意見を述べる文章の違いを学ぶ
【事前・事後学習課題】　前回の復習

第５回　【授業テーマ】　文章の構成
【内容・方法　等】　段落分けについて学ぶ
【事前・事後学習課題】　前回の復習

第６回　【授業テーマ】　課題①
【内容・方法　等】　ある事物について、論理的に説明する文章を書く
【事前・事後学習課題】　課題①の準備

第７回　【授業テーマ】　課題①フィードバック
グループディスカッション①
【内容・方法　等】　課題①の返却・講評
グループディスカッションの目的、方法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　これまでの授業の復習

第８回　【授業テーマ】　グループディスカッション②
【内容・方法　等】　あるテーマについて、グループごとにディスカッションを行う
【事前・事後学習課題】　課題①を見直す

第９回　【授業テーマ】　敬語表現①
【内容・方法　等】　敬語表現の基本を確認する
【事前・事後学習課題】　前回の復習

第10回　【授業テーマ】　敬語表現②
【内容・方法　等】　尊敬語と謙譲語の使い分けを身につける
【事前・事後学習課題】　前回の復習

第11回　【授業テーマ】　手紙の書き方
【内容・方法　等】　フォーマルな手紙の様式を学ぶ
【事前・事後学習課題】　前回の復習

第12回　【授業テーマ】　課題②
【内容・方法　等】　フォーマルな手紙を作成する
【事前・事後学習課題】　課題②の準備

第13回　【授業テーマ】　課題②フィードバック
レポート①
【内容・方法　等】　課題②の返却・講評
レポートを書く際の文章表現を実践的に確認する
【事前・事後学習課題】　これまでの授業の復習

第14回　【授業テーマ】　復習テスト
レポート②
【内容・方法　等】　小テストの復習テスト
レポートを書く際の文章表現の注意点を確認する
【事前・事後学習課題】　課題②を見直す
小テストの復習

第15回　【授業テーマ】　メールの書き方
【内容・方法　等】　メールの基本とマナーを学ぶ
【事前・事後学習課題】　前回の復習

評価方法（基準）

課題（50%）、授業への取り組み・復習テストなど（50%）により、総合的に評価する。

課題の提出は必須。場合によっては再提出を求める。

教材等

教科書…プリントを配布する。

参考書…授業中に適宜指示する。

学生へのメッセージ

私たちが普段、当たり前のように使っている「日本語」と、あらためてじっくりと向き合ってみましょう。

関連科目

日本語表現Ⅱ

担当者の研究室等

７号館２階　非常勤講師室

日本語表現I
Japanese Expression I

松　繁　弘　之（マツシゲ　ヒロユキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	エ	前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標

授業内容は批判的読解です。論証の仕組みを基礎から学ぶとともに、実際の文章で論証を理解して分析できるよう練習します。

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　164　14.10.17　2:09:52 PM

それによって、学術論文を批判的に検討することができるようになることが目標です。また、常用漢字の練習も行います。

授業方法と留意点

講義と演習によって授業を行います。

科目学習の効果（資格）

学術論文の読解やレポートの作成において、批判的な思考ができるようになります。また、漢字検定２級の漢字が習得できます。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　導入
【内容･方法　等】　授業についての説明をします。
【事前･事後学習課題】　教科書の目次を読む

第２回　**【授業テーマ】**　推論の仕組み（１）
【内容･方法　等】　推論を見分ける
【事前･事後学習課題】　漢字の復習

第３回　**【授業テーマ】**　推論の仕組み（２）
【内容･方法　等】　理由を見定める
【事前･事後学習課題】　漢字の復習

第４回　**【授業テーマ】**　推論の仕組み（３）
【内容･方法　等】　仮定を見定める
【事前･事後学習課題】　漢字の復習

第５回　**【授業テーマ】**　推論の評価（１）
【内容･方法　等】　仮定と理由を評価する
【事前･事後学習課題】　漢字の復習

第６回　**【授業テーマ】**　推論の評価（２）
【内容･方法　等】　結論の支持を評価する
【事前･事後学習課題】　漢字の復習

第７回　**【授業テーマ】**　推論の評価（３）
【内容･方法　等】　証拠を評価する
【事前･事後学習課題】　漢字の復習

第８回　**【授業テーマ】**　推論の評価（４）
【内容･方法　等】　説明に疑問をもつ
【事前･事後学習課題】　漢字の復習

第９回　**【授業テーマ】**　推論の評価（５）
【内容･方法　等】　評価のスキル
【事前･事後学習課題】　漢字の復習

第10回　**【授業テーマ】**　含意（１）
【内容･方法　等】　結論を引き出す
【事前･事後学習課題】　漢字の復習

第11回　**【授業テーマ】**　含意（２）
【内容･方法　等】　論証の含意を理解する
【事前･事後学習課題】　漢字の復習

第12回　**【授業テーマ】**　推論における言語（１）
【内容･方法　等】　明晰さと厳密さ
【事前･事後学習課題】　漢字の復習

第13回　**【授業テーマ】**　推論における言語（２）
【内容･方法　等】　論証の要約
【事前･事後学習課題】　漢字の復習

第14回　**【授業テーマ】**　推論を提示する長い文章
【内容･方法　等】　推論のスキル
【事前･事後学習課題】　漢字の復習

第15回　**【授業テーマ】**　総括
【内容･方法　等】　復習と確認
【事前･事後学習課題】　漢字の復習

評価方法（基準）

漢字練習(40%)、提出課題(50%)、授業態度(10%)

教材等

教科書…アン・トムソン『論理のスキルアップ』春秋社（2,300円＋税）
参考書…必要に応じて授業中に紹介します。

学生へのメッセージ

何事も練習しなければ上達しません。

関連科目

日本語表現Ⅱ

担当者の研究室等

７号館２階　非常勤講師室

日本語表現II
Japanese Expression II

丹　下　暖　子（タンゲ　アツコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	ア	後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標

大学生活で必要となるレポートや論文を書く際の文章表現やルールを学ぶ。
敬語表現やエントリーシートの書き方、スピーチの方法など、社会人のたしなみとして知っておきたい日本語に関する知識を身につける。

授業方法と留意点

配布プリントにより授業を進める。授業テーマに応じたミニレポートや課題を作成し、提出する。
毎回、授業の冒頭で、語彙力を養う小テストを行う。
なお、授業には辞書を携帯することが望ましい。

科目学習の効果（資格）

大学生活で必要となるレポートやフォーマルな文章（ビジネス文書の基礎にもなる）の書き方の習得。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　ガイダンス
【内容･方法　等】　授業の目的、進め方
【事前･事後学習課題】　――――

第２回　**【授業テーマ】**　資料の要約
【内容･方法　等】　文章を要約する方法を学ぶ
【事前･事後学習課題】　前回の復習

第３回　**【授業テーマ】**　資料の引用
【内容･方法　等】　資料を引用する際のルールを学ぶ
【事前･事後学習課題】　前回の復習

第４回　**【授業テーマ】**　資料の読解と説明
【内容･方法　等】　グラフ・図表を分析し、説明する方法を学ぶ
【事前･事後学習課題】　前回の復習

第５回　**【授業テーマ】**　レポート・論文の構成
【内容･方法　等】　レポートや論文などの文章構成を学ぶ
【事前･事後学習課題】　前回の復習

第６回　**【授業テーマ】**　課題①
【内容･方法　等】　資料を引用し、意見を述べる文章を書く
【事前･事後学習課題】　課題①の準備

第７回　**【授業テーマ】**　課題①フィードバック
敬語表現①
【内容･方法　等】　課題①の返却・講評
敬語表現の基本を復習する
【事前･事後学習課題】　これまでの授業の復習

第８回　**【授業テーマ】**　敬語表現②
【内容･方法　等】　ビジネスの場でも通用する敬語表現を身につける
【事前･事後学習課題】　課題①を見直す

第９回　**【授業テーマ】**　スピーチをする①
【内容･方法　等】　スピーチの目的、方法を学ぶ
【事前･事後学習課題】　前回の復習

第10回　**【授業テーマ】**　スピーチをする②
【内容･方法　等】　あるテーマについて、スピーチをする
【事前･事後学習課題】　スピーチの準備

第11回　**【授業テーマ】**　レポート・論文を書く
【内容･方法　等】　レポートや論文を書く際の注意点を確認する
【事前･事後学習課題】　前回の復習

第12回　**【授業テーマ】**　課題②
【内容･方法　等】　ある社会問題について、資料を引用しながら意見を述べる文章を書く
【事前･事後学習課題】　課題②の準備

第13回　**【授業テーマ】**　課題②フィードバック
エントリーシートを書く①
【内容･方法　等】　課題②の返却・講評
企業に就職する際の第一関門であるエントリーシートを書いてみる
【事前･事後学習課題】　これまでの授業の復習

第14回　**【授業テーマ】**　復習テスト
エントリーシートを書く②
【内容･方法　等】　小テストの復習テスト
エントリーシートを書く際のポイントを確認する
【事前･事後学習課題】　課題②を見直す
小テストの復習

第15回　**【授業テーマ】**　まとめ
【内容･方法　等】　これまでの授業内容の再確認
【事前･事後学習課題】　これまでの授業の復習

評価方法（基準）

課題（50%）、授業への取り組み・復習テストなど（50%）により、総合的に評価する。
課題の提出は必須。場合によっては再提出を求める。

教材等

教科書…プリントを配布する。
参考書…授業中に適宜指示する。

学生へのメッセージ

私たちが普段、当たり前のように使っている「日本語」と、あらためてじっくりと向き合ってみましょう。

関連科目

日本語表現Ⅰ

担当者の研究室等

7号館2階　非常勤講師室

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 165　14.10.17 2:09:53 PM

日本語表現II
Japanese Expression II

松　繁　弘　之（マツシゲ　ヒロユキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	イ	後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
授業の内容は要約文および小論文の作成です。文章の構成法を学びながら、要約文と小論文を作成する練習をします。それによって的確な文章を作成することができるようになることが目標です。また、常用漢字の練習も行います。

授業方法と留意点
講義と演習によって行います。

科目学習の効果（資格）
レポートでの文章表現や就職活動での小論文に不安がなくなります。また、漢字検定２級の漢字が習得できます。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　導入
【内容･方法　等】　授業についての説明
【事前･事後学習課題】　教科書の前書きと目次を読む
第２回　【授業テーマ】　パラグラフの構造（1）
【内容･方法　等】　中心文と支持文（1）
【事前･事後学習課題】　漢字の復習
第３回　【授業テーマ】　パラグラフの構造（2）
【内容･方法　等】　中心文と支持文（2）
【事前･事後学習課題】　漢字の復習
第４回　【授業テーマ】　パラグラフの構造（3）
【内容･方法　等】　中心文と支持文（3）
【事前･事後学習課題】　漢字の復習
第５回　【授業テーマ】　文章の構成（1）
【内容･方法　等】　意見文（1）
【事前･事後学習課題】　漢字の復習
第６回　【授業テーマ】　文章の構成（2）
【内容･方法　等】　意見文（2）
【事前･事後学習課題】　漢字の復習
第７回　【授業テーマ】　文章の構成（3）
【内容･方法　等】　意見文（3）
【事前･事後学習課題】　漢字の復習
第８回　【授業テーマ】　表記法
【内容･方法　等】　文字と記号のルール
【事前･事後学習課題】　漢字の復習
第９回　【授業テーマ】　小論文によく使う表現
【内容･方法　等】　助詞と接続詞
【事前･事後学習課題】　漢字の復習
第10回　【授業テーマ】　文体（1）
【内容･方法　等】　常体と敬体（1）
【事前･事後学習課題】　漢字の復習
第11回　【授業テーマ】　文体（2）
【内容･方法　等】　常体と敬体（2）
【事前･事後学習課題】　漢字の復習
第12回　【授業テーマ】　引用（1）
【内容･方法　等】　引用のルール（1）
【事前･事後学習課題】　漢字の復習
第13回　【授業テーマ】　引用（2）
【内容･方法　等】　引用のルール（2）
【事前･事後学習課題】　漢字の復習
第14回　【授業テーマ】　引用（3）
【内容･方法　等】　引用のルール（3）
【事前･事後学習課題】　漢字の復習
第15回　【授業テーマ】　総括
【内容･方法　等】　復習と確認
【事前･事後学習課題】　漢字の復習

評価方法（基準）
漢字練習(40%)、提出課題(50%)、授業態度(10%)

教材等
教科書…吉岡友治『論文試験の頻出テーマのまとめ方』実務教育出版社（1,400円＋税）
参考書…必要に応じて授業で紹介します。

学生へのメッセージ
何事も練習しなければ上達しません。

関連科目
日本語表現Ｉ

担当者の研究室等
7号館2階　非常勤講師室

日本語表現II
Japanese Expression II

丹　下　暖　子（タンゲ　アツコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	ウ	後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
大学生活で必要となるレポートや論文を書く際の文章表現やルールを学ぶ。
敬語表現やエントリーシートの書き方、スピーチの方法など、社会人のたしなみとして知っておきたい日本語に関する知識を身につける。

授業方法と留意点
配布プリントにより授業を進める。授業テーマに応じたミニレポートや課題を作成し、提出する。
毎回、授業の冒頭で、語彙力を養う小テストを行う。
なお、授業には辞書を携帯することが望ましい。

科目学習の効果（資格）
大学生活で必要となるレポートやフォーマルな文章（ビジネス文書の基礎にもなる）の書き方の習得。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　ガイダンス
【内容･方法　等】　授業の目的、進め方
【事前･事後学習課題】　――――
第２回　【授業テーマ】　資料の要約
【内容･方法　等】　文章を要約する方法を学ぶ
【事前･事後学習課題】　前回の復習
第３回　【授業テーマ】　資料の引用
【内容･方法　等】　資料を引用する際のルールを学ぶ
【事前･事後学習課題】　前回の復習
第４回　【授業テーマ】　資料の読解と説明
【内容･方法　等】　グラフ・図表を分析し、説明する方法を学ぶ
【事前･事後学習課題】　前回の復習
第５回　【授業テーマ】　レポート・論文の構成
【内容･方法　等】　レポートや論文などの文章構成を学ぶ
【事前･事後学習課題】　前回の復習
第６回　【授業テーマ】　課題①
【内容･方法　等】　資料を引用し、意見を述べる文章を書く
【事前･事後学習課題】　課題①の準備
第７回　【授業テーマ】　課題①フィードバック
敬語表現①
【内容･方法　等】　課題①の返却・講評
敬語表現の基本を復習する
【事前･事後学習課題】　これまでの授業の復習
第８回　【授業テーマ】　敬語表現②
【内容･方法　等】　ビジネスの場でも通用する敬語表現を身につける
【事前･事後学習課題】　課題①を見直す
第９回　【授業テーマ】　スピーチをする①
【内容･方法　等】　スピーチの目的、方法を学ぶ
【事前･事後学習課題】　前回の復習
第10回　【授業テーマ】　スピーチをする②
【内容･方法　等】　あるテーマについて、スピーチをする
【事前･事後学習課題】　スピーチの準備
第11回　【授業テーマ】　レポート・論文を書く
【内容･方法　等】　レポートや論文を書く際の注意点を確認する
【事前･事後学習課題】　前回の復習
第12回　【授業テーマ】　課題②
【内容･方法　等】　ある社会問題について、資料を引用しながら意見を述べる文章を書く
【事前･事後学習課題】　課題②の準備
第13回　【授業テーマ】　課題②フィードバック
エントリーシートを書く①
【内容･方法　等】　課題②の返却・講評
企業に就職する際の第一関門であるエントリーシートを書いてみる
【事前･事後学習課題】　これまでの授業の復習
第14回　【授業テーマ】　復習テスト
エントリーシートを書く②
【内容･方法　等】　小テストの復習テスト
エントリーシートを書く際のポイントを確認する
【事前･事後学習課題】　課題②を見直す
小テストの復習
第15回　【授業テーマ】　まとめ
【内容･方法　等】　これまでの授業内容の再確認
【事前･事後学習課題】　これまでの授業の復習

評価方法（基準）
課題（50%）、授業への取り組み・復習テストなど（50%）により、総合的に評価する。
課題の提出は必須。場合によっては再提出を求める。

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　166　　14.10.17　2:09:53 PM

教材等
教科書…プリントを配布する。
参考書…授業中に適宜指示する。
学生へのメッセージ
私たちが普段、当たり前のように使っている「日本語」と、あらためてじっくりと向き合ってみましょう。
関連科目
日本語表現Ⅰ
担当者の研究室等
7号館2階　非常勤講師室

日本語表現II
Japanese Expression II

松　繁　弘　之（マツシゲ　ヒロユキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	エ	後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
授業の内容は要約文および小論文の作成です。文章の構成法を学びながら、要約文と小論文を作成する練習をします。それによって的確な文章を作成することができるようになることが目標です。また、常用漢字の練習も行います。
授業方法と留意点
講義と演習によって行います。
科目学習の効果（資格）
レポートでの文章表現や就職活動での小論文に不安がなくなります。また、漢字検定２級の漢字が習得できます。
毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　**【授業テーマ】**　導入
【内容･方法　等】　授業についての説明
【事前･事後学習課題】　教科書の前書きと目次を読む
第２回　**【授業テーマ】**　パラグラフの構造（１）
【内容･方法　等】　中心文と支持文（１）
【事前･事後学習課題】　漢字の復習
第３回　**【授業テーマ】**　パラグラフの構造（２）
【内容･方法　等】　中心文と支持文（２）
【事前･事後学習課題】　漢字の復習
第４回　**【授業テーマ】**　パラグラフの構造（３）
【内容･方法　等】　中心文と支持文（３）
【事前･事後学習課題】　漢字の復習
第５回　**【授業テーマ】**　文章の構成（１）
【内容･方法　等】　意見文（１）
【事前･事後学習課題】　漢字の復習
第６回　**【授業テーマ】**　文章の構成（２）
【内容･方法　等】　意見文（２）
【事前･事後学習課題】　漢字の復習
第７回　**【授業テーマ】**　文章の構成（３）
【内容･方法　等】　意見文（３）
【事前･事後学習課題】　漢字の復習
第８回　**【授業テーマ】**　表記法
【内容･方法　等】　文字と記号のルール
【事前･事後学習課題】　漢字の復習
第９回　**【授業テーマ】**　小論文によく使う表現
【内容･方法　等】　助詞と接続詞
【事前･事後学習課題】　漢字の復習
第10回　**【授業テーマ】**　文体（１）
【内容･方法　等】　常体と敬体（１）
【事前･事後学習課題】　漢字の復習
第11回　**【授業テーマ】**　文体（２）
【内容･方法　等】　常体と敬体（２）
【事前･事後学習課題】　漢字の復習
第12回　**【授業テーマ】**　引用（１）
【内容･方法　等】　引用のルール（１）
【事前･事後学習課題】　漢字の復習
第13回　**【授業テーマ】**　引用（２）
【内容･方法　等】　引用のルール（２）
【事前･事後学習課題】　漢字の復習
第14回　**【授業テーマ】**　引用（３）
【内容･方法　等】　引用のルール（３）
【事前･事後学習課題】　漢字の復習
第15回　**【授業テーマ】**　総括
【内容･方法　等】　復習と確認
【事前･事後学習課題】　漢字の復習
評価方法（基準）
漢字練習(40%)、提出課題(50%)、授業態度(10%)
教材等
教科書…吉岡友治『論文試験の頻出テーマのまとめ方』実務教育出版社（1,400円＋税）
参考書…必要に応じて授業で紹介します。
学生へのメッセージ
何事も練習しなければ上達しません。
関連科目
日本語表現Ⅰ
担当者の研究室等
7号館2階　非常勤講師室

数学基礎I
Basic Mathematics I

黒　木　和　雄（クロキ　カズオ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	ア	前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
高校でのカリキュラムの多岐化、大学入学以前の教育課程の多面化，さらに入学選抜試験も様々にわたることから、入学時点での数学習熟度にはかなりのバラツキが認められる。一方で経営・経済系科目、情報系科目の多くでは，かなりの数学的知識、力量を前提にして授業が進められる。この間隙を埋めるため、最低限必要な数学的素養を大学初年度前期で確実に身につけることをこの授業の目標とする。
授業方法と留意点
テキストに基づいた講義が中心。理解の促進と達成の度合いをみるため演習を適時行う。
科目学習の効果（資格）
問題を定式化すること、定式化できれば論理的に解けることを体得する。
毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　**【授業テーマ】**　整式の計算(1)
【内容･方法　等】　・計算の法則
・因数分解
【事前･事後学習課題】　第1章の問　課題レポート
第２回　**【授業テーマ】**　整式の計算(2)
【内容･方法　等】　・整式の割り算
・剰余，因数の定理
【事前･事後学習課題】　第1章の問　課題レポート
第３回　**【授業テーマ】**　分数式・無理式(1)
【内容･方法　等】　・通分の規則
【事前･事後学習課題】　第2章の問　課題レポート
第４回　**【授業テーマ】**　分数式・無理式(2)
【内容･方法　等】　・平方根、立方根
・有理化の計算
【事前･事後学習課題】　第2章の問　課題レポート
第５回　**【授業テーマ】**　1次方程式(1)
【内容･方法　等】　・等式の基本法則
【事前･事後学習課題】　第3章の問　課題レポート
第６回　**【授業テーマ】**　1次方程式(2)
【内容･方法　等】　・方程式の導き方
・解き方
【事前･事後学習課題】　第3章の問　課題レポート
第７回　**【授業テーマ】**　1次不等式(1)
【内容･方法　等】　・不等式の基本法則
【事前･事後学習課題】　第3章の問　課題レポート
第８回　**【授業テーマ】**　1次不等式(2)
【内容･方法　等】　・不等式の導き方
・解き方
【事前･事後学習課題】　第3章の問　課題レポート
第９回　**【授業テーマ】**　連立1次方程式(1)
【内容･方法　等】　・連立方程式の導き方
【事前･事後学習課題】　第4章の問　課題レポート
第10回　**【授業テーマ】**　連立1次方程式(2)
【内容･方法　等】　・解き方
・基本法則
【事前･事後学習課題】　第4章の問　課題レポート
第11回　**【授業テーマ】**　連立1次方程式(3)
【内容･方法　等】　・消去法
【事前･事後学習課題】　第4章の問　課題レポート
第12回　**【授業テーマ】**　場合の数(1)
【内容･方法　等】　・数え上げの原則
【事前･事後学習課題】　第5章の問　課題レポート
第13回　**【授業テーマ】**　場合の数(2)
【内容･方法　等】　・並べ方、選び方
・順列、組み合わせ
【事前･事後学習課題】　第5章の問　課題レポート
第14回　**【授業テーマ】**　確率(1)
【内容･方法　等】　・確率の計算
【事前･事後学習課題】　第6章の問　課題レポート
第15回　**【授業テーマ】**　確率(2)
【内容･方法　等】　・くりかえす試行の確率
【事前･事後学習課題】　第6章の問　課題レポート
評価方法（基準）

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　167　14.10.17　2:09:53 PM

演習、小テスト及び定期試験等により総合的に判断、評価する。

教材等

教科書…数学研究室編　数学基礎（1,400円）

参考書…項目ごとに適時挙げる

学生へのメッセージ

数学については各自様々な思いを持っているでしょうが、あらためて出発する新鮮な気分で授業に参加して下さい。どのような些細なことでもかまいませんか、遠慮することなくいつでも質問してください。

関連科目

数学基礎Ⅰ、統計学、経済学関連科目

担当者の研究室等

3号館3階　数学準備室

数学基礎I
Basic Mathematics I

早　味　俊　夫（ハヤミ　トシオ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	イ	前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

高校でのカリキュラムの多岐化、大学入学以前の教育課程の多面化、さらに入学選抜試験も様々にわたることから、　入学時点での数学習熟度にはかなりのバラツキが認められる。 一方で経営・経済系科目、情報系科目の多くでは，かなりの数学的知識、力量を前提にして授業が進められる。この間隙を埋めるため、最低限必要な数学的素養を大学初年度前期で確実に身につけることをこの授業の目標とする。

授業方法と留意点

テキストに基づいた講義が中心。理解の促進と達成の度合いをみるため演習を適時行う。

科目学習の効果（資格）

問題を定式化すること，定式化できれば論理的に解けることを体得する。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　整式の計算(1)
【内容・方法　等】　・計算の法則
・因数分解
【事前・事後学習課題】　第1章の問　課題レポート

第２回　**【授業テーマ】**　整式の計算(2)
【内容・方法　等】　・整式の割り算
・剰余、因数の定理
【事前・事後学習課題】　第1章の問　課題レポート

第３回　**【授業テーマ】**　分数式・無理式(1)
【内容・方法　等】　・通分の規則
【事前・事後学習課題】　第2章の問　課題レポート

第４回　**【授業テーマ】**　分数式・無理式(2)
【内容・方法　等】　・平方根，立方根
・有理化の計算
【事前・事後学習課題】　第2章の問　課題レポート

第５回　**【授業テーマ】**　1次方程式(1)
【内容・方法　等】　・等式の基本法則
【事前・事後学習課題】　第3章の問　課題レポート

第６回　**【授業テーマ】**　1次方程式(2)
【内容・方法　等】　・方程式の導き方
・解き方
【事前・事後学習課題】　第3章の問　課題レポート

第７回　**【授業テーマ】**　1次不等式(1)
【内容・方法　等】　・不等式の基本法則
【事前・事後学習課題】　第3章の問　課題レポート

第８回　**【授業テーマ】**　1次不等式(2)
【内容・方法　等】　・不等式の導き方
・解き方
【事前・事後学習課題】　第3章の問　課題レポート

第９回　**【授業テーマ】**　連立1次方程式(1)
【内容・方法　等】　・連立方程式の導き方
【事前・事後学習課題】　第4章の問　課題レポート

第10回　**【授業テーマ】**　連立1次方程式(2)
【内容・方法　等】　・解き方
・基本法則
【事前・事後学習課題】　第4章の問　課題レポート

第11回　**【授業テーマ】**　連立1次方程式(3)
【内容・方法　等】　・消去法
【事前・事後学習課題】　第4章の問　課題レポート

第12回　**【授業テーマ】**　場合の数(1)
【内容・方法　等】　・数え上げの原則
【事前・事後学習課題】　第5章の問　課題レポート

第13回　**【授業テーマ】**　場合の数(2)
【内容・方法　等】　・並べ方，選び方
・順列、組み合わせ
【事前・事後学習課題】　第5章の問　課題レポート

第14回　**【授業テーマ】**　確率(1)
【内容・方法　等】　・確率の計算
【事前・事後学習課題】　第6章の問　課題レポート

第15回　**【授業テーマ】**　確率(2)
【内容・方法　等】　・くりかえす試行の確率
【事前・事後学習課題】　第6章の問　課題レポート

評価方法（基準）

演習、小テスト及び定期試験等により総合的に判断、評価する。

教材等

教科書…数学研究室編　数学基礎（1,400円）

参考書…項目ごとに適時挙げる

学生へのメッセージ

数学については各自様々な思いを持っているでしょうが，あらためて出発する新鮮な気分で授業に参加して下さい。どのような些細なことでもかまいませんから，遠慮することなくいつでも質問してください。

関連科目

数学基礎Ⅱ、統計学、経済学関連科目

担当者の研究室等

3号館3階　数学準備室

数学基礎I
Basic Mathematics I

黒　木　和　雄（クロキ　カズオ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	ウ	前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

高校でのカリキュラムの多岐化、　大学入学以前の教育課程の多面化、さらに入学選抜試験も様々にわたることから、　入学時点での数学習熟度にはかなりのバラツキが認められる。 一方で経営・経済系科目、情報系科目の多くでは、かなりの数学的知識、力量を前提にして授業が進められる。この間隙を埋めるため、最低限必要な数学的素養を大学初年度前期で確実に身につけることをこの授業の目標とする。

授業方法と留意点

テキストに基づいた講義が中心。理解の促進と達成の度合いをみるため演習を適時行う。

科目学習の効果（資格）

問題を定式化すること，定式化できれば論理的に解けることを体得する。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　整式の計算(1)
【内容・方法　等】　・計算の法則
・因数分解
【事前・事後学習課題】　第1章の問　課題レポート

第２回　**【授業テーマ】**　整式の計算(2)
【内容・方法　等】　・整式の割り算
・剰余，因数の定理
【事前・事後学習課題】　第1章の問　課題レポート

第３回　**【授業テーマ】**　分数式・無理式(1)
【内容・方法　等】　・通分の規則
【事前・事後学習課題】　第2章の問　課題レポート

第４回　**【授業テーマ】**　分数式・無理式(2)
【内容・方法　等】　・平方根，立方根
・有理化の計算
【事前・事後学習課題】　第2章の問　課題レポート

第５回　**【授業テーマ】**　1次方程式(1)
【内容・方法　等】　・等式の基本法則
【事前・事後学習課題】　第3章の問　課題レポート

第６回　**【授業テーマ】**　1次方程式(2)
【内容・方法　等】　・方程式の導き方
・解き方
【事前・事後学習課題】　第3章の問　課題レポート

第７回　**【授業テーマ】**　1次不等式(1)
【内容・方法　等】　・不等式の基本法則
【事前・事後学習課題】　第3章の問　課題レポート

第８回　**【授業テーマ】**　1次不等式(2)
【内容・方法　等】　・不等式の導き方
・解き方
【事前・事後学習課題】　第3章の問　課題レポート

第９回　**【授業テーマ】**　連立1次方程式(1)
【内容・方法　等】　・連立方程式の導き方
【事前・事後学習課題】　第4章の問　課題レポート

第10回　**【授業テーマ】**　連立1次方程式(2)
【内容・方法　等】　・解き方
・基本法則
【事前・事後学習課題】　第4章の問　課題レポート

第11回　**【授業テーマ】**　連立1次方程式(3)

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　168　14.10.17　2:09:53 PM

【内容・方法　等】　・消去法
【事前・事後学習課題】　第4章の問　課題レポート
第12回　【授業テーマ】　場合の数(1)
【内容・方法　等】　・数え上げの原則
【事前・事後学習課題】　第5章の問　課題レポート
第13回　【授業テーマ】　場合の数(2)
【内容・方法　等】　・並べ方，選び方
・順列，組み合わせ
【事前・事後学習課題】　第5章の問　課題レポート
第14回　【授業テーマ】　確率(1)
【内容・方法　等】　・確率の計算
【事前・事後学習課題】　第6章の問　課題レポート
第15回　【授業テーマ】　確率(2)
【内容・方法　等】　・くりかえす試行の確率
【事前・事後学習課題】　第6章の問　課題レポート

評価方法（基準）
演習、小テスト及び定期試験等により総合的に判断、評価する。

教材等
教科書…数学研究室編　数学基礎（1,400円）
参考書…項目ごとに適時挙げる

学生へのメッセージ
数学については各自様々な思いを持っているでしょうが、あらためて出発する新鮮な気分で授業に参加して下さい。どのような些細なことでもかまいませんから、遠慮することなくいつでも質問してください。

関連科目
数学基礎Ⅱ、統計学、経済学関連科目

担当者の研究室等
3号館3階　数学準備室

数学基礎I
Basic Mathematics I

早　味　俊　夫（ハヤミ　トシオ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	エ	前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
高校でのカリキュラムの多岐化、　大学入学以前の教育課程の多面化、さらに入学選抜試験も様々にわたることから，入学時点での数学習熟度にはかなりのバラツキが認められる。一方で経営・経済系科目、情報系科目の多くでは，かなりの数学的知識、力量を前提にして授業が進められる。この間隙を埋めるため、最低限必要な数学的素養を大学初年度前期で確実に身につけることをこの授業の目標とする。

授業方法と留意点
テキストに基づいた講義が中心。理解の促進と達成の度合いをみるため演習を適時行う。

科目学習の効果（資格）
問題を定式化すること，定式化できれば論理的に解けることを体得する。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　整式の計算(1)
【内容・方法　等】　・計算の法則
・因数分解
【事前・事後学習課題】　第1章の問　課題レポート
第２回　【授業テーマ】　整式の計算(2)
【内容・方法　等】　・整式の割り算
・剰余，因数の定理
【事前・事後学習課題】　第1章の問　課題レポート
第３回　【授業テーマ】　分数式・無理式(1)
【内容・方法　等】　・通分の規則
【事前・事後学習課題】　第2章の問　課題レポート
第４回　【授業テーマ】　分数式・無理式(2)
【内容・方法　等】　・平方根，立方根
・有理化の計算
【事前・事後学習課題】　第2章の問　課題レポート
第５回　【授業テーマ】　1次方程式(1)
【内容・方法　等】　・等式の基本法則
【事前・事後学習課題】　第3章の問　課題レポート
第６回　【授業テーマ】　1次方程式(2)
【内容・方法　等】　・方程式の導き方
・解き方
【事前・事後学習課題】　第3章の問　課題レポート
第７回　【授業テーマ】　1次不等式(1)
【内容・方法　等】　・不等式の基本法則
【事前・事後学習課題】　第3章の問　課題レポート
第８回　【授業テーマ】　1次不等式(2)
【内容・方法　等】　・不等式の導き方
・解き方
【事前・事後学習課題】　第3章の問　課題レポート
第９回　【授業テーマ】　連立1次方程式(1)
【内容・方法　等】　・連立方程式の導き方
【事前・事後学習課題】　第4章の問　課題レポート
第10回　【授業テーマ】　連立1次方程式(2)
【内容・方法　等】　・解き方
・基本法則
【事前・事後学習課題】　第4章の問　課題レポート
第11回　【授業テーマ】　連立1次方程式(3)
【内容・方法　等】　・消去法
【事前・事後学習課題】　第4章の問　課題レポート
第12回　【授業テーマ】　場合の数(1)
【内容・方法　等】　・数え上げの原則
【事前・事後学習課題】　第5章の問　課題レポート
第13回　【授業テーマ】　場合の数(2)
【内容・方法　等】　・並べ方，選び方
・順列，組み合わせ
【事前・事後学習課題】　第5章の問　課題レポート
第14回　【授業テーマ】　確率(1)
【内容・方法　等】　・確率の計算
【事前・事後学習課題】　第6章の問　課題レポート
第15回　【授業テーマ】　確率(2)
【内容・方法　等】　・くりかえす試行の確率
【事前・事後学習課題】　第6章の問　課題レポート

評価方法（基準）
演習、小テスト及び定期試験等により総合的に判断、評価する。

教材等
教科書…数学研究室編　数学基礎（1,400円）
参考書…項目ごとに適時挙げる

学生へのメッセージ
数学については各自様々な思いを持っているでしょうが，あらためて出発する新鮮な気分で授業に参加して下さい。どのような些細なことでもかまいませんから，遠慮することなくいつでも質問してください。

関連科目
数学基礎Ⅱ、統計学、経済学関連科目

担当者の研究室等
3号館3階　数学準備室

数学基礎II
Basic Mathematics II

黒　木　和　雄（クロキ　カズオ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	ア	後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
この授業では、１次関数、2次関数のグラフの復習を出発点として、様々な関数の変化の様子をとらえられることを目標にする。

授業方法と留意点
テキストに基づいた講義が中心。理解の促進と達成の度合いをみるため演習を適時行う。

科目学習の効果（資格）
数学基礎Ⅰに引き続き、　筋道をたてた論理的思考と計算技量を習得する。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　関数とグラフ
【内容・方法　等】　・座標平面　・点の表し方
【事前・事後学習課題】　第7章の問　課題レポート
第２回　【授業テーマ】　1次関数
【内容・方法　等】　・グラフの書き方
・傾き，切片
【事前・事後学習課題】　第7章の問　課題レポート
第３回　【授業テーマ】　2次関数(1)
【内容・方法　等】　・グラフの書き方
・頂点，対称軸
【事前・事後学習課題】　第7章の問　課題レポート
第４回　【授業テーマ】　2次関数(2)
【内容・方法　等】　・最大値，最小値
・応用例
【事前・事後学習課題】　第7章の問　課題レポート
第５回　【授業テーマ】　無理関数
【内容・方法　等】　・逆関数
・定義域
【事前・事後学習課題】　第7章の問　課題レポート
第６回　【授業テーマ】　数列(1)
【内容・方法　等】　・等差数列
・和の公式
【事前・事後学習課題】　第8章の問　課題レポート
第７回　【授業テーマ】　数列(2)
【内容・方法　等】　・等比数列
・和の公式

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　169　14.10.17　2:09:53 PM

【事前・事後学習課題】 第8章の問　課題レポート
第８回 【授業テーマ】 整関数の微分(1)
【内容・方法　等】 ・変化率
・微分係数，接線
【事前・事後学習課題】 第9章の問　課題レポート
第９回 【授業テーマ】 整関数の微分(2)
【内容・方法　等】 ・導関数
・極大値，極小値
【事前・事後学習課題】 第9章の問　課題レポート
第10回 【授業テーマ】 整関数の微分(3)
【内容・方法　等】 ・関数の増加，減少
・関数のグラフ
【事前・事後学習課題】 第9章の問　課題レポート
第11回 【授業テーマ】 整関数の微分(4)
【内容・方法　等】 ・最大値，最小値
・応用問題
【事前・事後学習課題】 第9章の問　課題レポート
第12回 【授業テーマ】 積分(1)
【内容・方法　等】 ・不定積分
・原始関数
【事前・事後学習課題】 第10章の問　課題レポート
第13回 【授業テーマ】 積分(2)
【内容・方法　等】 ・区分求積法
・定積分
【事前・事後学習課題】 第10章の問　課題レポート
第14回 【授業テーマ】 積分(3)
【内容・方法　等】 ・微積分の基本定理
・定積分の計算
【事前・事後学習課題】 第10章の問　課題レポート
第15回 【授業テーマ】 積分(4)
【内容・方法　等】 ・面積，体積
・応用問題
【事前・事後学習課題】 第10章の問　課題レポート

評価方法（基準）
演習、小テスト及び定期試験等により総合的に判断、評価する。

教材等
教科書…数学研究室編　数学基礎（1,400円）
参考書…項目ごとに適時挙げる

学生へのメッセージ
どのような些細なことでもかまいませんから、遠慮することなくいつでも質問してください。数学の学習は積み重ねである一方で、後になって以前不明だったことが理解できることもよくあります。続けることで充実した初年度にしましょう。

関連科目
数学基礎Ⅰ、統計学、経済学関連科目

担当者の研究室等
3号館3階　数学準備室

数学基礎II
Basic Mathematics II

早　味　俊　夫（ハヤミ　トシオ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	イ	後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
この授業では，１次関数，2次関数のグラフの復習を出発点として，様々な関数の変化の様子をとらえられることを目標にする。

授業方法と留意点
テキストに基づいた講義が中心。理解の促進と達成の度合いをみるため演習を適時行う。

科目学習の効果（資格）
数学基礎Ⅰに引き続き，筋道をたてた論理的思考と計算技量を習得する。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 関数とグラフ
【内容・方法　等】 ・座標平面　・点の表し方
【事前・事後学習課題】 第7章の問　課題レポート
第２回 【授業テーマ】 1次関数
【内容・方法　等】 ・グラフの書き方
・傾き，切片
【事前・事後学習課題】 第7章の問　課題レポート
第３回 【授業テーマ】 2次関数(1)
【内容・方法　等】 ・グラフの書き方
・頂点，対称軸
【事前・事後学習課題】 第7章の問　課題レポート
第４回 【授業テーマ】 2次関数(2)
【内容・方法　等】 ・最大値，最小値
・応用例
【事前・事後学習課題】 第7章の問　課題レポート
第５回 【授業テーマ】 無理関数
【内容・方法　等】 ・逆関数
・定義域
【事前・事後学習課題】 第7章の問　課題レポート
第６回 【授業テーマ】 数列(1)
【内容・方法　等】 ・等差数列
・和の公式
【事前・事後学習課題】 第8章の問　課題レポート
第７回 【授業テーマ】 数列(2)
【内容・方法　等】 ・等比数列
・和の公式
【事前・事後学習課題】 第8章の問　課題レポート
第８回 【授業テーマ】 整関数の微分(1)
【内容・方法　等】 ・変化率
・微分係数，接線
【事前・事後学習課題】 第9章の問　課題レポート
第９回 【授業テーマ】 整関数の微分(2)
【内容・方法　等】 ・導関数
・極大値，極小値
【事前・事後学習課題】 第9章の問　課題レポート
第10回 【授業テーマ】 整関数の微分(3)
【内容・方法　等】 ・関数の増加，減少
・関数のグラフ
【事前・事後学習課題】 第9章の問　課題レポート
第11回 【授業テーマ】 整関数の微分(4)
【内容・方法　等】 ・最大値，最小値
・応用問題
【事前・事後学習課題】 第9章の問　課題レポート
第12回 【授業テーマ】 積分(1)
【内容・方法　等】 ・不定積分
・原始関数
【事前・事後学習課題】 第10章の問　課題レポート
第13回 【授業テーマ】 積分(2)
【内容・方法　等】 ・区分求積法
・定積分
【事前・事後学習課題】 第10章の問　課題レポート
第14回 【授業テーマ】 積分(3)
【内容・方法　等】 ・微積分の基本定理
・定積分の計算
【事前・事後学習課題】 第10章の問　課題レポート
第15回 【授業テーマ】 積分(4)
【内容・方法　等】 ・面積，体積
・応用問題
【事前・事後学習課題】 第10章の問　課題レポート

評価方法（基準）
演習、小テスト及び定期試験等により総合的に判断、評価する。

教材等
教科書…数学研究室編　数学基礎　1,400円
参考書…項目ごとに適時挙げる

学生へのメッセージ
どのような些細なことでもかまいませんから，遠慮することなくいつでも質問してください。数学の学習は積み重ねである一方で，後になって以前不明だったことが理解できることもよくあります。続けることで充実した初年度にしましょう。

関連科目
数学基礎Ⅰ、統計学、経済学関連科目

担当者の研究室等
3号館3階(数学準備室)

数学基礎II
Basic Mathematics II

黒　木　和　雄（クロキ　カズオ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	ウ	後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
この授業では、１次関数、2次関数のグラフの復習を出発点として、様々な関数の変化の様子をとらえられることを目標にする。

授業方法と留意点
テキストに基づいた講義が中心。理解の促進と達成の度合いをみるため演習を適時行う。

科目学習の効果（資格）
数学基礎Ⅰに引き続き、　筋道をたてた論理的思考と計算技量を習得する。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 関数とグラフ
【内容・方法　等】 ・座標平面　・点の表し方
【事前・事後学習課題】 第7章の問　課題レポート
第２回 【授業テーマ】 1次関数
【内容・方法　等】 ・グラフの書き方
・傾き、切片

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 170　14.10.17 2:09:53 PM

【事前・事後学習課題】 第7章の問　課題レポート
第３回 【授業テーマ】 2次関数(1)
【内容・方法　等】 ・グラフの書き方
・頂点、対称軸
【事前・事後学習課題】 第7章の問　課題レポート
第４回 【授業テーマ】 2次関数(2)
【内容・方法　等】 ・最大値、最小値
・応用例
【事前・事後学習課題】 第7章の問　課題レポート
第５回 【授業テーマ】 無理関数
【内容・方法　等】 ・逆関数
・定義域
【事前・事後学習課題】 第7章の問　課題レポート
第６回 【授業テーマ】 数列(1)
【内容・方法　等】 ・等差数列
・和の公式
【事前・事後学習課題】 第8章の問　課題レポート
第７回 【授業テーマ】 数列(2)
【内容・方法　等】 ・等比数列
・和の公式
【事前・事後学習課題】 第8章の問　課題レポート
第８回 【授業テーマ】 整関数の微分(1)
【内容・方法　等】 ・変化率
・微分係数、接線
【事前・事後学習課題】 第9章の問　課題レポート
第９回 【授業テーマ】 整関数の微分(2)
【内容・方法　等】 ・導関数
・極大値、極小値
【事前・事後学習課題】 第9章の問　課題レポート
第10回 【授業テーマ】 整関数の微分(3)
【内容・方法　等】 ・関数の増加、減少
・関数のグラフ
【事前・事後学習課題】 第9章の問　課題レポート
第11回 【授業テーマ】 整関数の微分(4)
【内容・方法　等】 ・最大値、最小値
・応用問題
【事前・事後学習課題】 第9章の問　課題レポート
第12回 【授業テーマ】 積分(1)
【内容・方法　等】 ・不定積分
・原始関数
【事前・事後学習課題】 第10章の問　課題レポート
第13回 【授業テーマ】 積分(2)
【内容・方法　等】 ・区分求積法
・定積分
【事前・事後学習課題】 第10章の問　課題レポート
第14回 【授業テーマ】 積分(3)
【内容・方法　等】 ・微積分の基本定理
・定積分の計算
【事前・事後学習課題】 第10章の問　課題レポート
第15回 【授業テーマ】 積分(4)
【内容・方法　等】 ・面積、体積
・応用問題
【事前・事後学習課題】 第10章の問　課題レポート

評価方法（基準）
演習、小テスト及び定期試験等により総合的に判断、評価する。

教材等
教科書…数学研究室編　数学基礎（1,400円）
参考書…項目ごとに適時挙げる

学生へのメッセージ
どのような些細なことでもかまいませんから、遠慮することなくいつでも質問してください。数学の学習は積み重ねである一方で、後になって以前不明だったことが理解できることもよくあります。続けることで充実した初年度にしましょう。

関連科目
数学基礎Ⅰ、統計学、経済学関連科目

担当者の研究室等
3号館3階　数学準備室

数学基礎II
Basic Mathematics II

早　味　俊　夫（ハヤミ　トシオ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	エ	後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
この授業では、１次関数、2次関数のグラフの復習を出発点として、様々な関数の変化の様子をとらえられることを目標にする。

授業方法と留意点
テキストに基づいた講義が中心。理解の促進と達成の度合いをみるため演習を適時行う。

科目学習の効果（資格）
数学基礎Ⅰに引き続き、　筋道をたてた論理的思考と計算技量を習得する。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 関数とグラフ
【内容・方法　等】 ・座標平面　・点の表し方
【事前・事後学習課題】 第7章の問　課題レポート
第２回 【授業テーマ】 1次関数
【内容・方法　等】 ・グラフの書き方
・傾き、切片
【事前・事後学習課題】 第7章の問　課題レポート
第３回 【授業テーマ】 2次関数(1)
【内容・方法　等】 ・グラフの書き方
・頂点、対称軸
【事前・事後学習課題】 第7章の問　課題レポート
第４回 【授業テーマ】 2次関数(2)
【内容・方法　等】 ・最大値、最小値
・応用例
【事前・事後学習課題】 第7章の問　課題レポート
第５回 【授業テーマ】 無理関数
【内容・方法　等】 ・逆関数
・定義域
【事前・事後学習課題】 第7章の問　課題レポート
第６回 【授業テーマ】 数列(1)
【内容・方法　等】 ・等差数列
・和の公式
【事前・事後学習課題】 第8章の問　課題レポート
第７回 【授業テーマ】 数列(2)
【内容・方法　等】 ・等比数列
・和の公式
【事前・事後学習課題】 第8章の問　課題レポート
第８回 【授業テーマ】 整関数の微分(1)
【内容・方法　等】 ・変化率
・微分係数、接線
【事前・事後学習課題】 第9章の問　課題レポート
第９回 【授業テーマ】 整関数の微分(2)
【内容・方法　等】 ・導関数
・極大値、極小値
【事前・事後学習課題】 第9章の問　課題レポート
第10回 【授業テーマ】 整関数の微分(3)
【内容・方法　等】 ・関数の増加、減少
・関数のグラフ
【事前・事後学習課題】 第9章の問　課題レポート
第11回 【授業テーマ】 整関数の微分(4)
【内容・方法　等】 ・最大値、最小値
・応用問題
【事前・事後学習課題】 第9章の問　課題レポート
第12回 【授業テーマ】 積分(1)
【内容・方法　等】 ・不定積分
・原始関数
【事前・事後学習課題】 第10章の問　課題レポート
第13回 【授業テーマ】 積分(2)
【内容・方法　等】 ・区分求積法
・定積分
【事前・事後学習課題】 第10章の問　課題レポート
第14回 【授業テーマ】 積分(3)
【内容・方法　等】 ・微積分の基本定理
・定積分の計算
【事前・事後学習課題】 第10章の問　課題レポート
第15回 【授業テーマ】 積分(4)
【内容・方法　等】 ・面積、体積
・応用問題
【事前・事後学習課題】 第10章の問　課題レポート

評価方法（基準）
演習、小テスト及び定期試験等により総合的に判断、評価する。

教材等
教科書…数学研究室編　数学基礎（1,400円）
参考書…項目ごとに適時挙げる

学生へのメッセージ
どのような些細なことでもかまいませんから、遠慮することなくいつでも質問してください。数学の学習は積み重ねである一方で、後になって以前不明だったことが理解できることもよくあります。続けることで充実した初年度にしましょう。

関連科目
数学基礎Ⅰ、統計学、経済学関連科目

担当者の研究室等
3号館3階　数学準備室

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 171　14.10.17 2:09:54 PM

スポーツ科学実習Ⅰ
Practice of Sports Science Ⅰ

近　藤　　潤（コンドウ　ジュン）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標

スポーツ科学実習Ⅰはスポーツ活動を通じて知的水準に応じた健康・体力観を育成し、身体能力の獲得およびスポーツをする楽しさを理解する。また、自らの生活習慣の中にスポーツ・身体運動を実践する能力を育成することを目的とする。

～テニスコース～

テニスはもともと手のひらでボールを打ち合うという人間の本能にも根ざした遊びの中から発展してきたスポーツであり、長い歴史と伝統を持っている。見る楽しみもさることながら、どちらかといえば自分で実践するスポーツであり、老若男女を問わず幅広く楽しめるものである。

本授業では、テニスの基本的な技術はもちろんのこと、テニスを通じて人間関係を築く事を目的とする。また、テニスをする事によって生涯を通じて楽しめるスポーツへと発展させる。

授業方法と留意点

実技形式で行う。（雨天の場合、講義形式を行う場合がある。）

１回目のガイダンスで種目選択をします。

※ただし、各種目の人数が多すぎる場合は、少ない種目に移動してもらうことがあります。また、少なすぎる場合も移動、もしくは開講しないことがあります。

科目学習の効果（資格）

生活していくうえでの個人における基礎体力の養成、健康の保持・増進および運動技術の獲得である。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】　ガイダンス
【内容･方法　等】　各履修コースを決定
【事前･事後学習課題】　選択種目の確認

第２回　【授業テーマ】　体力測定①
【内容･方法　等】　屋外種目
【事前･事後学習課題】　体力測定評価

第３回　【授業テーマ】　体力測定②
【内容･方法　等】　屋内種目
【事前･事後学習課題】　体力測定評価

第４回　【授業テーマ】　テニス
【内容･方法　等】　基本技術（ストローク）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第５回　【授業テーマ】　テニス
【内容･方法　等】　基本技術（ストローク・サーブ）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第６回　【授業テーマ】　テニス
【内容･方法　等】　基本技術（ストローク・サーブ・ボレー）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第７回　【授業テーマ】　テニス
【内容･方法　等】　基本技術（ストローク・サーブ・ボレー）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第８回　【授業テーマ】　テニス
【内容･方法　等】　応用練習（ミニゲーム・形式練習）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第９回　【授業テーマ】　テニス
【内容･方法　等】　応用練習（ミニゲーム・形式練習）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第10回　【授業テーマ】　テニス
【内容･方法　等】　ゲーム（グルーピンク・成績記録）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第11回　【授業テーマ】　テニス
【内容･方法　等】　ゲーム（グルーピンク・成績記録）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第12回　【授業テーマ】　テニス
【内容･方法　等】　ゲーム（グルーピンク・成績記録）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第13回　【授業テーマ】　テニス
【内容･方法　等】　ゲーム（グルーピンク・成績記録）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第14回　【授業テーマ】　テニス
【内容･方法　等】　ゲーム（グルーピンク・成績記録）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第15回　【授業テーマ】　テニス
【内容･方法　等】　ゲーム（グルーピンク・成績記録）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

評価方法（基準）

単位取得条件は技能および平常態度、知的理解度などを総合して評価する。

教材等

教科書…使用しない
参考書…使用しない

学生へのメッセージ

授業への質問などは授業前後の休憩時間または昼休みに総合体育館１Ｆスポーツ振興センター事務室にきてください。

実施場所は、テニスコートで行う。服装はスポーツウェア及びテニスシューズを準備すること。（ラケットは授業で用意しますが、自分で持っている学生は自分のラケットのほうが良いでしょう）

関連科目

生涯スポーツ実習

担当者の研究室等

体育館１Ｆ　近藤研究室

スポーツ科学実習Ⅰ
Practice of Sports Science Ⅰ

内　部　昭　彦（ウチベ　アキヒコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標

タグラグビーを通じて、体力や運動能力の維持、増進を図ることで、健康についての知識を深める。タグラグビーは、通常のラグビーと違いタックルなどの身体接触がなく、複雑なルールや高度な技術を必要としない為、運動能力の個人差や男女差が顕在化しない特徴をもっている。また、鬼遊びの要素を持ったゲームで、スポーツの楽しさと、チームプレーによるコミュニケーション能力を養うことができ、学生間の交流や、社会での適応力を高める。

授業方法と留意点

実技形式で行う。（雨天の場合、講義形式を行う場合がある）

※ただし、各種目の人数が多すぎる場合は、少ない種目に移動してもらうことがあります。また、少なすぎる場合も移動、もしくは開講しないことがあります。

原則として、スポーツ科学実習ⅠとⅡで同じ種目を履修することはできない。

科目学習の効果（資格）

個人としての基礎体力の養成、健康の保持・増進および運動技術の獲得、及び団体競技における協調性を養う。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】　ガイダンス
【内容･方法　等】　ガイダンス（履修上の注意やコース種目分け）
【事前･事後学習課題】　ルールの理解

第２回　【授業テーマ】　体力測定①
【内容･方法　等】　屋外種目
【事前･事後学習課題】　体力測定評価

第３回　【授業テーマ】　体力測定②
【内容･方法　等】　屋内種目
【事前･事後学習課題】　体力測定評価

第４回　【授業テーマ】　タグラグビー
【内容･方法　等】　競技説明（ルールの説明）及び基本技術（ランニング・パス）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第５回　【授業テーマ】　タグラグビー
【内容･方法　等】　基本技術（タグを使用して、基本的なアタック＆ディフェンス練習）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第６回　【授業テーマ】　タグラグビー
【内容･方法　等】　基本技術（タグを使用して、基本的なアタック＆ディフェンス練習）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第７回　【授業テーマ】　タグラグビー
【内容･方法　等】　基本技術、応用練習（タグを使った簡易ゲーム）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第８回　【授業テーマ】　タグラグビー
【内容･方法　等】　基本技術、応用練習（タグを使った簡易ゲーム）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第９回　【授業テーマ】　タグラグビー
【内容･方法　等】　基本技術、応用練習（タグを使った簡易ゲーム）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第10回　【授業テーマ】　タグラグビー
【内容･方法　等】　基本技術、応用練習、ミニゲーム（実際の試合のルールに慣れる）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第11回　【授業テーマ】　タグラグビー
【内容･方法　等】　基本技術、応用練習、ミニゲーム（実際の試合のルールに慣れる）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第12回　【授業テーマ】　タグラグビー

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　172　　14.10.17　2:09:54 PM

【内容・方法　等】　試合（成績記録）
【事前・事後学習課題】　授業内容のまとめ
第13回　【授業テーマ】　タグラグビー
【内容・方法　等】　試合（成績記録）
【事前・事後学習課題】　授業内容のまとめ
第14回　【授業テーマ】　タグラグビー
【内容・方法　等】　試合（成績記録）
【事前・事後学習課題】　授業内容のまとめ
第15回　【授業テーマ】　タグラグビー
【内容・方法　等】　試合（成績記録）
【事前・事後学習課題】　授業内容のまとめ

評価方法（基準）
単位取得条件は技能および平常態度、知的理解度などを総合して評価する

教材等
教科書…特になし
参考書…特になし

学生へのメッセージ
授業への質問などは授業前後の休憩時間または昼休みに総合体育館１Fスポーツ振興センター事務室に来ること。
実施場所は、第１グランド（人工芝）で行う。
服装はスポーツウェア及びスポーツシューズを準備すること。

関連科目
スポーツ指導者論・生涯スポーツ実習

担当者の研究室等
体育館１F　内部助教室
セミナー室

スポーツ科学実習I
Practice of Sports Science I

河　瀬　泰　治（カワセ　ヤスハル）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
スポーツ科学実習はスポーツ活動を通じて知的水準に応じた健康・体力観を育成し、身体能力の獲得およびスポーツをする楽しさを理解する。また、自らの生活習慣の中にスポーツ・身体運動を実践する能力を育成することを目的とする。
《到達目標》
①運動技術の向上
②競技ルールの理解
③学生相互のコミュニケーション能力の向上
ソフトボールは運動競技としては継続的に走り続けるような競技ではないことから、運動強度はあまり強くなく、各年齢層に広く愛好されるスポーツである。本授業では基本技術練習と試合を組みあわせて授業を進めていくなかで、各人の健康・体力の維持増進を図るとともに、各種技術の習得、仲間づくりの機会となることをねらいとする。《到達目標》①運動技術の向上、②競技ルールの理解、③学生相互のコミュニケーション能力の向上

授業方法と留意点
スポーツ科学実習Ⅰでは第１回目の授業時に種目選択を実施し授業を進める。特にスポーツ科学実習では実習科目としての性格上、出席を重視する。
※ただし、各種目の人数が多すぎる場合は、少ない種目に移動してもらうことがあります。また、少なすぎる場合も移動、もしくは開講しないことがあります。
原則として、スポーツ科学実習ⅠとⅡで同じ種目を履修することはできない。

科目学習の効果（資格）
生活していくうえでの個人における基礎体力の養成、健康の保持・増進および運動技術の獲得である。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　ガイダンス
【内容・方法　等】　履修上の注意事項の説明とコース種目分け
【事前・事後学習課題】　ルールの理解
第２回　【授業テーマ】　体力測定①
【内容・方法　等】　屋外種目
【事前・事後学習課題】　体力測定評価
第３回　【授業テーマ】　体力測定②
【内容・方法　等】　屋外種目
【事前・事後学習課題】　体力測定評価
第４回　【授業テーマ】　ソフトボール
【内容・方法　等】　基礎技術練習（キャッチボール・トスバッティング）
【事前・事後学習課題】　授業内容のまとめ
第５回　【授業テーマ】　ソフトボール
【内容・方法　等】　基礎技術練習（キャッチボール・トスバッティング）
【事前・事後学習課題】　授業内容のまとめ
第６回　【授業テーマ】　ソフトボール
【内容・方法　等】　基礎技術練習と試合を行う。
【事前・事後学習課題】　授業内容のまとめ
第７回　【授業テーマ】　ソフトボール
【内容・方法　等】　基礎技術練習と試合を行う。
【事前・事後学習課題】　授業内容のまとめ
第８回　【授業テーマ】　ソフトボール
【内容・方法　等】　基礎技術練習と試合を行う。
【事前・事後学習課題】　授業内容のまとめ
第９回　【授業テーマ】　ソフトボール
【内容・方法　等】　リーグ戦（成績記録）
【事前・事後学習課題】　授業内容のまとめ
第10回　【授業テーマ】　ソフトボール
【内容・方法　等】　リーグ戦（成績記録）
【事前・事後学習課題】　授業内容のまとめ
第11回　【授業テーマ】　ソフトボール
【内容・方法　等】　リーグ戦（成績記録）
【事前・事後学習課題】　授業内容のまとめ
第12回　【授業テーマ】　ソフトボール
【内容・方法　等】　リーグ戦（成績記録）
【事前・事後学習課題】　授業内容のまとめ
第13回　【授業テーマ】　ソフトボール
【内容・方法　等】　リーグ戦（成績記録）
【事前・事後学習課題】　授業内容のまとめ
第14回　【授業テーマ】　ソフトボール
【内容・方法　等】　リーグ戦（成績記録）
【事前・事後学習課題】　授業内容のまとめ
第15回　【授業テーマ】　ソフトボール
【内容・方法　等】　リーグ戦（成績記録）
【事前・事後学習課題】　授業内容のまとめ

評価方法（基準）
単位取得条件は運動技能および平常態度・知的理解度などを総合して評価する。

教材等
教科書…使用しない
参考書…使用しない

学生へのメッセージ
実施場所は多目的グランド（野球場）で行う。服装はスポーツウェア及びトレーニングシューズを準備すること。

関連科目
生涯スポーツ実習・健康論

担当者の研究室等
総合体育館1階　河瀬研究室

スポーツ科学実習I
Practice of Sports Science I

木　梨　雅　子（キナシ　マサコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
スポーツ科学実習Ⅰはスポーツ活動を通じて知的水準に応じた健康・体力観を育成し、身体能力の獲得およびスポーツをする楽しさを理解する。また、自らの生活習慣の中にスポーツ・身体運動を実践する能力を育成することを目的とする。
《到達目標》
①運動技術の向上
②競技ルールの理解
③学生相互のコミュニケーション能力の向上
～バドミントンコース～
バドミントンは老若男女を問わず手軽に出来るスポーツであり、レクレーション種目として気軽に楽しむことが出来る。しかし、技術の向上に伴って非常に高度な技術や体力を必要とし、運動強度の高いスポーツ種目である。本授業では基本技術練習と試合を組みあわせて授業を進めていくなかで、各人の健康・体力の維持増進を図るとともに、各種技術の習得、仲間づくりの機会となることをねらいとする。

授業方法と留意点
【授業内容】
スポーツ科学実習Ⅰでは、第１回目の授業時に種目選択を実施し授業を進める。
※ただし、各種目の人数が多すぎる場合は、少ない種目に移動してもらうことがあります。また、少なすぎる場合も移動、もしくは開講しないことがあります。
原則として、スポーツ科学実習ⅠとⅡで同じ種目を履修することはできない。

科目学習の効果（資格）
生活していくうえでの個人における基礎体力の養成、健康の保持・増進および運動技術の獲得である。

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　173　14.10.17　2:09:54 PM

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　ガイダンス
【内容･方法　等】　ガイダンス（履修上の注意やコース種目分け）
【事前･事後学習課題】　選択種目の確認

第２回　**【授業テーマ】**　体力測定①
【内容･方法　等】　50m走、立ち幅跳、ハンドボール投げ
【事前･事後学習課題】　体力測定評価

第３回　**【授業テーマ】**　体力測定②
【内容･方法　等】　20mシャトルラン、上体起こし、長座体前屈、反復横跳
【事前･事後学習課題】　体力測定評価

第４回　**【授業テーマ】**　バドミントン
【内容･方法　等】　競技概要説明・基礎技術練習（グリップ・フライト・ストローク）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第５回　**【授業テーマ】**　バドミントン
【内容･方法　等】　基礎技術練習（ストローク・ハイクリア・スマッシュ・ドロップ・ヘアピン・ドライブ）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第６回　**【授業テーマ】**　バドミントン
【内容･方法　等】　基礎技術練習・簡易練習
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第７回　**【授業テーマ】**　バドミントン
【内容･方法　等】　シングルスゲームの解説とゲーム
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第８回　**【授業テーマ】**　バドミントン
【内容･方法　等】　シングスルゲーム
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第９回　**【授業テーマ】**　バドミントン
【内容･方法　等】　シングスルゲーム
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第10回　**【授業テーマ】**　バドミントン
【内容･方法　等】　シングスルゲーム
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第11回　**【授業テーマ】**　バドミントン
【内容･方法　等】　ダブルスゲームの解説とゲーム
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第12回　**【授業テーマ】**　バドミントン
【内容･方法　等】　ダブルスゲーム
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第13回　**【授業テーマ】**　バドミントン
【内容･方法　等】　ダブルスゲーム
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第14回　**【授業テーマ】**　バドミントン
【内容･方法　等】　ダブルスゲーム
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第15回　**【授業テーマ】**　バドミントン
【内容･方法　等】　ダブルスゲーム
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

評価方法（基準）
単位取得条件は技能および平常態度、知的理解度などを総合して評価する。

教材等
教科書…使用しない
参考書…使用しない

学生へのメッセージ
授業への質問などは授業前後の休憩時間または昼休みに総合体育館１Fスポーツ振興センター事務室に来ること。
実施場所は総合体育館アリーナで行う。
服装はスポーツウェア及び体育館シューズを準備すること。

関連科目
生涯スポーツ実習

担当者の研究室等
体育館１Ｆ　体育館事務室

スポーツ科学実習II
Practice of Sports Science II

木　梨　雅　子（キナシ　マサコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
スポーツ科学実習Ⅱはスポーツ活動を通じて知的水準に応じた健康・体力観を育成し、身体能力の獲得およびスポーツをする楽しさを理解する。また、自らの生活習慣の中にスポーツ・身体運動を実践する能力を育成することを目的とする。
《到達目標》
①運動技術の向上
②競技ルールの理解
③学生相互のコミュニケーション能力の向上
～バレーボールコース～
バレーボールは運動競技としては継続的に走り続けるような競技ではないことから、運動強度はあまり強くなく、各年齢層に広く愛好されるスポーツである。
本授業では基本技術練習と試合を組みあわせて授業を進めていくなかで、各人の健康・体力の維持増進を図るとともに、各種技術の習得、仲間づくりの機会となることをねらいとする。

授業方法と留意点
【授業内容】
スポーツ科学実習Ⅱでは、第１回目の授業時に種目選択を実施し授業を進める。
※ただし、各種目の人数が多すぎる場合は、少ない種目に移動してもらうことがあります。また、少なすぎる場合も移動、もしくは開講しないことがあります。
原則として、スポーツ科学実習ⅠとⅡで同じ種目を履修することはできない。

科目学習の効果（資格）
生活していくうえでの個人における基礎体力の養成、健康の保持・増進および運動技術の獲得である

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　ガイダンス
【内容･方法　等】　ガイダンス（履修上の注意やコース種目分け）
【事前･事後学習課題】　選択種目の確認

第２回　**【授業テーマ】**　バレーボール
【内容･方法　等】　基礎技術練習（パス・レシーブ）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第３回　**【授業テーマ】**　バレーボール
【内容･方法　等】　基礎技術練習（パス・レシーブ・アタック・サーブ）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第４回　**【授業テーマ】**　バレーボール
【内容･方法　等】　基礎技術練習（パス・レシーブ・アタック・サーブ）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第５回　**【授業テーマ】**　バレーボール
【内容･方法　等】　基礎技術練習と試合を行う。
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第６回　**【授業テーマ】**　バレーボール
【内容･方法　等】　基礎技術練習と試合を行う。
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第７回　**【授業テーマ】**　バレーボール
【内容･方法　等】　基礎技術練習と試合を行う。
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第８回　**【授業テーマ】**　バレーボール
【内容･方法　等】　基礎技術練習と試合を行う。
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第９回　**【授業テーマ】**　バレーボール
【内容･方法　等】　基礎技術練習と試合を行う。
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第10回　**【授業テーマ】**　バレーボール
【内容･方法　等】　基礎技術練習と試合を行う。
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第11回　**【授業テーマ】**　バレーボール
【内容･方法　等】　基礎技術練習と試合を行う。
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第12回　**【授業テーマ】**　バレーボール
【内容･方法　等】　基礎技術練習と試合を行う。
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第13回　**【授業テーマ】**　バレーボール
【内容･方法　等】　基礎技術練習と試合を行う。
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第14回　**【授業テーマ】**　バレーボール
【内容･方法　等】　基礎技術練習と試合を行う。
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第15回　**【授業テーマ】**　バレーボール
【内容･方法　等】　実技テストを行う
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

評価方法（基準）
単位取得条件は技能および平常態度、知的理解度などを総合して評価する。

教材等
教科書…使用しない
参考書…使用しない

学生へのメッセージ
授業への質問などは授業前後の休憩時間または昼休みに総合体育館１Fスポーツ振興センター事務室に来ること。
実施場所は総合体育館アリーナで行う。
服装はスポーツウェア及び体育館シューズを準備すること。

関連科目
生涯スポーツ実習

担当者の研究室等
体育館１Ｆ　体育館事務室

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 174　14.10.17 2:09:54 PM

スポーツ科学実習II
Practice of Sports Science II

内　部　昭　彦（ウチベ　アキヒコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標

タグラグビーを通じて、体力や運動能力の維持、増進を図ることで、健康についての知識を深める。タグラグビーは、通常のラグビーと違いタックルなどの身体接触がなく、複雑なルールや高度な技術を必要としない為、運動能力の個人差や男女差が顕在化しない特徴をもっている。また、鬼遊びの要素を持ったゲームで、スポーツの楽しさと、チームプレーによるコミュニケーション能力を養うことができ、学生間の交流や、社会での適応力を高める。

授業方法と留意点

実技形式で行う。（雨天の場合、講義形式を行う場合がある）
※ただし、各種目の人数が多すぎる場合は、少ない種目に移動してもらうことがあります。また、少なすぎる場合も移動、もしくは開講しないことがあります。
原則として、スポーツ科学実習ⅠとⅡで同じ種目を履修することはできない。

科目学習の効果（資格）

個人としての基礎体力の養成、健康の保持・増進および運動技術の獲得、及び団体競技における協調性を養う。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】　ガイダンス
【内容･方法　等】　ガイダンス（履修上の注意やコース種目分け）
【事前･事後学習課題】　ルールの理解
第２回　【授業テーマ】　タグラグビー
【内容･方法　等】　競技説明（ルールの説明）及び基本技術（ランニング・パス）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ
第３回　【授業テーマ】　タグラグビー
【内容･方法　等】　基本技術（タグを使用して、基本的なアタック＆ディフェンス練習）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ
第４回　【授業テーマ】　タグラグビー
【内容･方法　等】　基本技術（タグを使用して、基本的なアタック＆ディフェンス練習）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ
第５回　【授業テーマ】　タグラグビー
【内容･方法　等】　基本技術、応用練習（タグを使った簡易ゲーム）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ
第６回　【授業テーマ】　タグラグビー
【内容･方法　等】　基本技術、応用練習（タグを使った簡易ゲーム）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ
第７回　【授業テーマ】　タグラグビー
【内容･方法　等】　基本技術、応用練習（タグを使った簡易ゲーム）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ
第８回　【授業テーマ】　タグラグビー
【内容･方法　等】　基本技術、応用練習、ミニゲーム（実際の試合のルールに慣れる）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ
第９回　【授業テーマ】　タグラグビー
【内容･方法　等】　基本技術、応用練習、ミニゲーム（実際の試合のルールに慣れる）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ
第10回　【授業テーマ】　タグラグビー
【内容･方法　等】　基本技術、応用練習、ミニゲーム（実際の試合のルールに慣れる）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ
第11回　【授業テーマ】　タグラグビー
【内容･方法　等】　試合（成績記録）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ
第12回　【授業テーマ】　タグラグビー
【内容･方法　等】　試合（成績記録）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ
第13回　【授業テーマ】　タグラグビー
【内容･方法　等】　試合（成績記録）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ
第14回　【授業テーマ】　タグラグビー
【内容･方法　等】　試合（成績記録）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ
第15回　【授業テーマ】　タグラグビー
【内容･方法　等】　試合（成績記録）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

評価方法（基準）

単位取得条件は技能および平常態度、知的理解度などを総合して評価する

教材等

教科書…特になし
参考書…特になし

学生へのメッセージ

授業への質問などは授業前後の休憩時間または昼休みに総合体育館１Fスポーツ振興センター事務室に来ること。
実施場所は、第１グランド（人工芝）で行う。
服装はスポーツウェア及びスポーツシューズを準備すること。

関連科目

生涯スポーツ実習

担当者の研究室等

体育館１F　内部助教室
セミナー室

スポーツ科学実習II
Practice of Sports Science II

河　瀬　泰　治（カワセ　ヤスハル）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標

スポーツ科学実習はスポーツ活動を通じて知的水準に応じた健康・体力観を育成し、身体能力の獲得およびスポーツをする楽しさを理解する。また、自らの生活習慣の中にスポーツ・身体運動を実践する能力を育成することを目的とする。
《到達目標》
①運動技術の向上
②競技ルールの理解
③学生相互のコミュニケーション能力の向上
ソフトボールは運動競技としては継続的に走り続けるような競技ではないことから、運動強度はあまり強くなく、各年齢層に広く愛好されるスポーツである。本授業では基本技術練習と試合を組みあわせて授業を進めていくなかで、各人の健康・体力の維持増進を図るとともに、各種技術の習得、仲間づくりの機会となることをねらいとする。《到達目標》①運動技術の向上、②競技ルールの理解、③学生相互のコミュニケーション能力の向上

授業方法と留意点

スポーツ科学実習Ⅱでは第１回目の授業時に種目選択を実施し授業を進める。特にスポーツ科学実習では実習科目としての性格上、出席を重視する。
※ただし、各種目の人数が多すぎる場合は、少ない種目に移動してもらうことがあります。また、少なすぎる場合も移動、もしくは開講しないことがあります。
原則として、スポーツ科学実習ⅠとⅡで同じ種目を履修することはできない。

科目学習の効果（資格）

生活していくうえでの個人における基礎体力の養成、健康の保持・増進および運動技術の獲得である。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】　ガイダンス
【内容･方法　等】　履修上の注意事項の説明とコース種目分け
【事前･事後学習課題】　ルールの理解
第２回　【授業テーマ】　ソフトボール
【内容･方法　等】　基礎技術練習（キャッチボール・トスバッティング）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ
第３回　【授業テーマ】　ソフトボール
【内容･方法　等】　基礎技術練習（キャッチボール・トスバッティング）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ
第４回　【授業テーマ】　ソフトボール
【内容･方法　等】　基礎技術練習と試合を行う。
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ
第５回　【授業テーマ】　ソフトボール
【内容･方法　等】　基礎技術練習と試合を行う。
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ
第６回　【授業テーマ】　ソフトボール
【内容･方法　等】　基礎技術練習と試合を行う。
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ
第７回　【授業テーマ】　ソフトボール
【内容･方法　等】　リーグ戦（成績記録）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ
第８回　【授業テーマ】　ソフトボール
【内容･方法　等】　リーグ戦（成績記録）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ
第９回　【授業テーマ】　ソフトボール
【内容･方法　等】　リーグ戦（成績記録）

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　175　14.10.17　2:09:54 PM

【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
第10回 【授業テーマ】 ソフトボール
【内容・方法 等】 リーグ戦（成績記録）
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
第11回 【授業テーマ】 ソフトボール
【内容・方法 等】 リーグ戦（成績記録）
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
第12回 【授業テーマ】 ソフトボール
【内容・方法 等】 リーグ戦（成績記録）
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
第13回 【授業テーマ】 ソフトボール
【内容・方法 等】 リーグ戦（成績記録）
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
第14回 【授業テーマ】 ソフトボール
【内容・方法 等】 リーグ戦（成績記録）
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
第15回 【授業テーマ】 ソフトボール
【内容・方法 等】 リーグ戦（成績記録）
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ

評価方法（基準）
単位取得条件は運動技能および平常態度・知的理解度などを総合して評価する。

教材等
教科書…使用しない
参考書…使用しない

学生へのメッセージ
実施場所は多目的グランド（野球場）で行う。服装はスポーツウェア及びトレーニングシューズを準備すること。

関連科目
生涯スポーツ実習・健康論

担当者の研究室等
総合体育館1階　河瀬研究室

スポーツ科学実習II
Practice of Sports Science II

近　藤　　潤（コンドウ　ジュン）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
スポーツ科学実習Ⅰはスポーツ活動を通じて知的水準に応じた健康・体力観を育成し、身体能力の獲得およびスポーツをする楽しさを理解する。また、自らの生活習慣の中にスポーツ・身体運動を実践する能力を育成することを目的とする。
～テニスコース～
テニスはもともと手のひらでボールを打ち合うという人間の本能にも根ざした遊びの中から発展してきたスポーツであり、長い歴史と伝統を持っている。見る楽しみもさることながら、どちらかといえば自分で実践するスポーツであり、老若男女を問わず幅広く楽しめるものである。
本授業では、テニスの基本的な技術はもちろんのこと、テニスを通じて人間関係を築く事を目的とする。また、テニスをする事によって生涯を通じて楽しめるスポーツへと発展させる。

授業方法と留意点
実技形式で行う。（雨天の場合、講義形式を行う場合がある。）
１回目のガイダンスで種目選択をします。
※ただし、各種目の人数が多すぎる場合は、少ない種目に移動してもらうことがあります。また、少なすぎる場合も移動、もしくは開講しないことがあります。

科目学習の効果（資格）
生活していくうえでの個人における基礎体力の養成、健康の保持・増進および運動技術の獲得である。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 ガイダンス
【内容・方法 等】 各履修コースを決定
【事前・事後学習課題】 選択種目の確認
第２回 【授業テーマ】 テニス
【内容・方法 等】 基本技術
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
第３回 【授業テーマ】 テニス
【内容・方法 等】 基本技術
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
第４回 【授業テーマ】 テニス
【内容・方法 等】 基本技術（ストローク）
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
第５回 【授業テーマ】 テニス
【内容・方法 等】 基本技術（ストローク・サーブ）
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
第６回 【授業テーマ】 テニス
【内容・方法 等】 基本技術（ストローク・サーブ・ボレー）
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
第７回 【授業テーマ】 テニス
【内容・方法 等】 基本技術（ストローク・サーブ・ボレー）
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
第８回 【授業テーマ】 テニス
【内容・方法 等】 応用練習（ミニゲーム・形式練習）
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
第９回 【授業テーマ】 テニス
【内容・方法 等】 応用練習（ミニゲーム・形式練習）
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
第10回 【授業テーマ】 テニス
【内容・方法 等】 ゲーム（グルーピンク・成績記録）
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
第11回 【授業テーマ】 テニス
【内容・方法 等】 ゲーム（グルーピンク・成績記録）
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
第12回 【授業テーマ】 テニス
【内容・方法 等】 ゲーム（グルーピンク・成績記録）
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
第13回 【授業テーマ】 テニス
【内容・方法 等】 ゲーム（グルーピンク・成績記録）
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
第14回 【授業テーマ】 テニス
【内容・方法 等】 ゲーム（グルーピンク・成績記録）
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ
第15回 【授業テーマ】 テニス
【内容・方法 等】 ゲーム（グルーピンク・成績記録）
【事前・事後学習課題】 授業内容のまとめ

評価方法（基準）
単位取得条件は技能および平常態度、知的理解度などを総合して評価する。

教材等
教科書…使用しない
参考書…使用しない

学生へのメッセージ
授業への質問などは授業前後の休憩時間または昼休みに総合体育館１Fスポーツ振興センター事務室にきてください。
実施場所は、テニスコートで行う。服装はスポーツウェア及びテニスシューズを準備すること。（ラケットは授業で用意しますが、自分で持っている学生は自分のラケットのほうが良いでしょう）

関連科目
生涯スポーツ実習

担当者の研究室等
体育館１Ｆ　近藤研究室

日本事情RI
Japanese Culture & Society RI

門　脇　　薫（カドワキ　カオル）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
日本文化・社会について、日本映画を視聴して観察したり考察したりします。また、映画の台詞や使われている場面から日本語の文法や表現についても学びます。日本文化・社会について観察し、自国の文化・社会及び他の受講生の国の文化・社会と比較考察し、様々なテーマについて日本語で自分の考えが表現できることを目標とします。

授業方法と留意点
各映画について次のように進めます。（１）映画についての情報・その他背景知識について説明　（２）映画の場面をいくつか視聴：内容理解・練習問題・その他の各種タスク問題　（３）テーマについてディスカッション　（４）「書く」練習

科目学習の効果（資格）
自然な日本語の表現・文法事項の習得、異文化理解、異文化に対する見方・態度

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 ガイダンス・日本語レベルのチェック
【内容・方法 等】 授業の概要・進め方について・スピーチ
【事前・事後学習課題】 テキスト予習
第２回 【授業テーマ】 映画１：テーマ「教育」
【内容・方法 等】 映画についての情報・背景解説、内容理解
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題
第３回 【授業テーマ】 映画１：テーマ「教育」
【内容・方法 等】 内容理解、タスク
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題
第４回 【授業テーマ】 映画１：テーマ「教育」
【内容・方法 等】 タスク、ディスカッション
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題、テー

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 176　14.10.17 2:09:54 PM

マについてレポート
第５回　【授業テーマ】　映画２：テーマ「家族」
【内容・方法　等】　映画についての情報・背景解説、内容理解
【事前・事後学習課題】　テキスト予習、プリントの課題、　発表準備
第６回　【授業テーマ】　映画２：テーマ「家族」
【内容・方法　等】　内容理解、タスク
【事前・事後学習課題】　テキスト予習、プリントの課題、　発表準備
第７回　【授業テーマ】　映画２：テーマ「家族」
【内容・方法　等】　タスク、ディスカッション
【事前・事後学習課題】　プリントの課題、発表準備
第８回　【授業テーマ】　テーマ１・２に関する発表
【内容・方法　等】　発表、質疑応答、ディスカッション
【事前・事後学習課題】　テーマについてレポート
第９回　【授業テーマ】　映画３：テーマ「言葉」
【内容・方法　等】　映画についての情報・背景解説、内容理解
【事前・事後学習課題】　テキスト予習、プリントの課題
第10回　【授業テーマ】　映画３：テーマ「言葉」
【内容・方法　等】　内容理解、タスク
【事前・事後学習課題】　テキスト予習、プリントの課題
第11回　【授業テーマ】　映画３：テーマ「言葉」
【内容・方法　等】　タスク、ディスカッション
【事前・事後学習課題】　テキスト予習、プリントの課題、テーマについてレポート
第12回　【授業テーマ】　映画４：「民族」
【内容・方法　等】　映画についての情報・背景解説、内容理解
【事前・事後学習課題】　テキスト予習、プリントの課題、　発表準備
第13回　【授業テーマ】　映画４：「民族」
【内容・方法　等】　内容理解、タスク
【事前・事後学習課題】　テキスト予習、プリントの課題、　発表準備
第14回　【授業テーマ】　映画４：「民族」
【内容・方法　等】　タスク、ディスカッション
【事前・事後学習課題】　プリントの課題、発表準備
第15回　【授業テーマ】　テーマ３・４に関する発表
【内容・方法　等】　発表、質疑応答、ディスカッション
【事前・事後学習課題】　テーマについてレポート

評価方法（基準）
各課題、授業への参加度、レポート等により総合的に評価します。

教材等
教科書…"『映画で日本文化を学ぶ人のために』世界思想社（2,415円）"
参考書…授業時に指示します。

学生へのメッセージ
映画を見ながら楽しく日本語・日本文化について学びましょう！

関連科目
日本語読解、日本語文法、日本語表現作文

担当者の研究室等
７号館４階(門脇研究室)

日本事情ＲII
Japanese Culture & Society RII

門　脇　　薫（カドワキ　カオル）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
日本文化・社会について、日本映画を視聴して観察したり考察したりします。また、映画の台詞や使われている場面から日本語の文法や表現についても学びます。日本文化・社会について観察し、自国の文化・社会及び他の受講生の国の文化・社会と比較考察し、様々なテーマについて日本語で自分の考えが表現できることを目標とします。

授業方法と留意点
各映画について次のように進めます。（１）映画についての情報・その他背景知識について説明　（２）映画の場面をいくつか視聴：内容理解・練習問題・その他の各種タスク問題　（３）テーマについてディスカッション　（４）「書く」練習

科目学習の効果（資格）
自然な日本語の表現・文法事項の習得、異文化についての理解、異文化に対する見方・態度

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　ガイダンス・日本語レベルチェック
【内容・方法　等】　授業の概要・進め方について・スピーチ
【事前・事後学習課題】　テキスト予習
第２回　【授業テーマ】　映画１：テーマ「職業」
【内容・方法　等】　映画についての情報・背景解説、内容理解
【事前・事後学習課題】　テキスト予習、プリントの課題
第３回　【授業テーマ】　映画１：テーマ「職業」
【内容・方法　等】　内容理解、タスク
【事前・事後学習課題】　テキスト予習、プリントの課題
第４回　【授業テーマ】　映画１：テーマ「職業」
【内容・方法　等】　タスク、ディスカッション
【事前・事後学習課題】　テキスト予習、プリントの課題、テーマについてレポート
第５回　【授業テーマ】　映画２：テーマ「高齢化社会」
【内容・方法　等】　映画についての情報・背景解説、内容理解
【事前・事後学習課題】　テキスト予習、プリントの課題、　発表準備
第６回　【授業テーマ】　映画２：テーマ「高齢化社会」
【内容・方法　等】　内容理解、タスク
【事前・事後学習課題】　テキスト予習、プリントの課題、　発表準備
第７回　【授業テーマ】　映画２：テーマ「高齢化社会」
【内容・方法　等】　タスク、ディスカッション
【事前・事後学習課題】　プリントの課題、発表準備
第８回　【授業テーマ】　テーマ１・２に関する発表
【内容・方法　等】　発表、質疑応答、ディスカッション
【事前・事後学習課題】　テーマについてレポート
第９回　【授業テーマ】　映画３：テーマ「大学生活」
【内容・方法　等】　映画についての情報・背景解説、内容理解
【事前・事後学習課題】　テキスト予習、プリントの課題
第10回　【授業テーマ】　映画３：「大学生活」
【内容・方法　等】　内容理解、タスク
【事前・事後学習課題】　テキスト予習、プリントの課題
第11回　【授業テーマ】　映画３：テーマ「大学生活」
【内容・方法　等】　タスク、ディスカッション
【事前・事後学習課題】　テキスト予習、プリントの課題、テーマについてレポート
第12回　【授業テーマ】　映画４：「ジェンダー」
【内容・方法　等】　映画についての情報・背景解説、内容理解
【事前・事後学習課題】　テキスト予習、プリントの課題、　発表準備
第13回　【授業テーマ】　映画４：「ジェンダー」
【内容・方法　等】　内容理解、タスク
【事前・事後学習課題】　テキスト予習、プリントの課題、　発表準備
第14回　【授業テーマ】　映画４：「ジェンダー」
【内容・方法　等】　タスク、ディスカッション
【事前・事後学習課題】　プリントの課題、発表準備
第15回　【授業テーマ】　テーマ３・４に関する発表
【内容・方法　等】　発表、質疑応答、ディスカッション
【事前・事後学習課題】　テーマについてレポート

評価方法（基準）
各課題、授業への参加度、レポート等により総合的に評価します。

教材等
教科書…"『映画で日本文化を学ぶ人のために』世界思想社（2,415円）"
参考書…授業時に指示します。

学生へのメッセージ
映画を見ながら楽しく日本語・日本文化について学びましょう！

関連科目
日本語読解、日本語文法、日本語表現作文

担当者の研究室等
７号館４階(門脇研究室)

日本語読解Ｒ
Japanese Reading R

赤　城　永里子（アカギ　エリコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
この授業では、日本人向けに書かれた一般書を読みます。知識や教養を深めるための文章を読み、自分なりに理解して文章にまとめ、口頭で説明できるようになることを目指します。
また、調査の結果を分析する練習、グラフを用いた調査結果を口頭で説明できるようになることを目指します。

授業方法と留意点
授業では、まず受講者が各自で文章を読み、ワークシートを完成させます。その後、教員による解説を行います。授業の最後に、受講者の理解度を確認するため、ミニレポートを書いてもらうこともあります。また、授業中に復習の小テストも行います。

科目学習の効果（資格）
大学の授業に必要な読解能力、データの分析能力

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　177　　14.10.17　2:09:55 PM

第１回　【授業テーマ】　オリエンテーション
【内容・方法　等】　授業の進め方の説明
【事前・事後学習課題】　シラバスをよく読んで理解する
第２回　【授業テーマ】　現代の若者のマナー１
【内容・方法　等】　読解，内容理解
【事前・事後学習課題】　復習
第３回　【授業テーマ】　現代の若者のマナー２
【内容・方法　等】　単語テスト、タスク、書く
【事前・事後学習課題】　復習
第４回　【授業テーマ】　言語と文化１
【内容・方法　等】　読解，内容理解
【事前・事後学習課題】　復習
第５回　【授業テーマ】　言語と文化２
【内容・方法　等】　単語テスト、タスク、書く
【事前・事後学習課題】　復習
第６回　【授業テーマ】　割り勘文化１
【内容・方法　等】　読解，内容理解
【事前・事後学習課題】　復習
第７回　【授業テーマ】　割り勘文化２
【内容・方法　等】　単語テスト、タスク、書く
【事前・事後学習課題】　復習
第８回　【授業テーマ】　ゲーム依存症（上）１
【内容・方法　等】　書く、口頭練習する
【事前・事後学習課題】　復習
第９回　【授業テーマ】　ゲーム依存症（上）２
【内容・方法　等】　書く、口頭発表
【事前・事後学習課題】　復習
第10回　【授業テーマ】　ゲーム依存症（下）１
【内容・方法　等】　読解，内容理解
【事前・事後学習課題】　復習
第11回　【授業テーマ】　ゲーム依存症（下）２
【内容・方法　等】　単語テスト、タスク、書く
【事前・事後学習課題】　復習
第12回　【授業テーマ】　調査結果の説明と分析１
【内容・方法　等】　調査結果の説明とその分析を説明する
【事前・事後学習課題】　復習
第13回　【授業テーマ】　調査結果の説明と分析２
【内容・方法　等】　調査結果の説明とその分析を説明する
【事前・事後学習課題】　復習
第14回　【授業テーマ】　総復習
【内容・方法　等】　今学期に読んだ内容と関連する新聞記事を読む
【事前・事後学習課題】　復習
第15回　【授業テーマ】　確認テスト
【内容・方法　等】　確認テスト
【事前・事後学習課題】　復習

評価方法（基準）
単語テスト、ミニレポート、確認テスト、授業への参加態度を総合的に評価します。

教材等
教科書…プリントを配布します。
参考書…授業中に提示します。

学生へのメッセージ
さまざまな分野の文章を読み、クラスで意見を共有しましょう。

関連科目
日本語文法Ⅰ

担当者の研究室等
７号館２階（非常勤講師室）

日本語文法Ｒ
Japanese Grammar R

赤　城　永里子（アカギ　エリコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
この授業では、専門書を読む際に必要になる文法や表現を勉強し、専門書を読むための文法を学習します。

授業方法と留意点
授業では、練習問題と教員による解説を繰り返します。

科目学習の効果（資格）
高度な日本語運用能力

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　オリエンテーション
【内容・方法　等】　授業の進め方の説明
【事前・事後学習課題】　シラバスをよく読んで理解する
第２回　【授業テーマ】　ストレス
【内容・方法　等】　読解の中に出てくる文法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第３回　【授業テーマ】　発達の要因
【内容・方法　等】　読解の中に出てくる文法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第４回　【授業テーマ】　実数の定義
【内容・方法　等】　読解の中に出てくる文法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第５回　【授業テーマ】　文章構成方法
【内容・方法　等】　文章を構成する上で必要な言い回しや文法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第６回　【授業テーマ】　理性と衝動
【内容・方法　等】　読解の中に出てくる文法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第７回　【授業テーマ】　意味論
【内容・方法　等】　読解の中に出てくる文法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第８回　【授業テーマ】　態度とは何か
【内容・方法　等】　読解の中に出てくる文法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第９回　【授業テーマ】　情報化社会
【内容・方法　等】　読解の中に出てくる文法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第10回　【授業テーマ】　大衆社会の経済レベルからの分析
【内容・方法　等】　読解の中に出てくる文法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第11回　【授業テーマ】　社会化
【内容・方法　等】　読解の中に出てくる文法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第12回　【授業テーマ】　現代社会の特質
【内容・方法　等】　読解の中に出てくる文法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第13回　【授業テーマ】　職場の精神衛生
【内容・方法　等】　読解の中に出てくる文法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第14回　【授業テーマ】　国際収支
【内容・方法　等】　読解の中に出てくる文法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第15回　【授業テーマ】　確認テスト
【内容・方法　等】　確認テスト
【事前・事後学習課題】　-------

評価方法（基準）
確認テスト、授業への参加態度を総合的に評価します。

教材等
教科書…プリントを配布します。
参考書…授業中に提示します。

学生へのメッセージ
専門書が読めるようになるために、必要な文法を勉強しましょう。

関連科目
日本語読解Ⅱ

担当者の研究室等
７号館２階（非常勤講師室）

日本語表現作文Ｒ
Japanese Reading and Writing R

赤　城　永里子（アカギ　エリコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
この授業は、授業でレポートや論文を書くための基礎を学びます。レポートや論文の構成、適した表現、書き方のルールを身につけることを目指します。

授業方法と留意点
授業では、他者のかいたレポートを用いて、各部分（序論、本論、結論等）の説明と実践を行います。

科目学習の効果（資格）
大学で求められるレポートや論文を書く力の基礎を築く

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　オリエンテーション
【内容・方法　等】　授業についての説明
【事前・事後学習課題】　――――――
第２回　【授業テーマ】　基礎編１　レポートとは
【内容・方法　等】　レポートと作文の違いを理解する
【事前・事後学習課題】　復習
第３回　【授業テーマ】　基礎編２　レポートの構成
【内容・方法　等】　レポートの構成を理解する
【事前・事後学習課題】　復習
第４回　【授業テーマ】　基礎編３　よく使われる文の形
【内容・方法　等】　レポート、論文で使われる文の形について学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　178　　14.10.17　2:09:55 PM

第５回　【授業テーマ】　基礎編４　序論の書き方１
【内容・方法　等】　序論に書く内容、序論でよく使われる語と表現を学び序論を書く
【事前・事後学習課題】　復習
第６回　【授業テーマ】　基礎編５　序論の書き方２
【内容・方法　等】　序論を書く
【事前・事後学習課題】　復習
第７回　【授業テーマ】　基礎編６　結論の書き方１
【内容・方法　等】　結論に書く内容と結論でよく使われる語と表現を学び、結論を書く
【事前・事後学習課題】　復習
第８回　【授業テーマ】　基本編７　結論の書き方２
【内容・方法　等】　結論を書く
【事前・事後学習課題】　復習
第９回　【授業テーマ】　基本編８　データの説明１
【内容・方法　等】　データの概要を書く
【事前・事後学習課題】　復習
第10回　【授業テーマ】　基本編９　データの説明２
【内容・方法　等】　データの効果的な見せ方、レポート内への取り込み方を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第11回　【授業テーマ】　基本編１０　データの説明３
【内容・方法　等】　データの説明に必要な表現を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第12回　【授業テーマ】　基本編１１　データの説明４
【内容・方法　等】　結果の説明を書く
【事前・事後学習課題】　復習
第13回　【授業テーマ】　基本編１２　考察１
【内容・方法　等】　考察に関する表現を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第14回　【授業テーマ】　基本編１３　考察２
【内容・方法　等】　考察を書く
【事前・事後学習課題】　復習
第15回　【授業テーマ】　総復習
【内容・方法　等】　確認テスト
【事前・事後学習課題】　確認テスト

評価方法（基準）
課題、レポート、授業への参加態度を総合的に評価します。

教材等
教科書…毎回プリントを配付します。
参考書…授業で指示します。

学生へのメッセージ
レポートや論文の書き方を一緒に勉強しましょう。

関連科目
他の日本語関連の科目

担当者の研究室等
７号館２階（非常勤講師室）

日本語上級読解Ｒ
Advanced Japanese Reading R

古　川　由理子（フルカワ　ユリコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
この授業では次の３点を目標にします。
①まとまった内容の文章から必要な情報を読み取る
②まとまった内容の文章の大意を把握する
③できるだけ速く①と②をできるようにする
なお、JLPTのN1に合格していない学習者が多い場合、その対策も行ないます。

授業方法と留意点
この授業では、実際に日本社会で使用されている生教材を使って、速読を行ないます。テキストを一字一句、正確にていねいに読むのではなく、できるだけ速く、自分に必要な情報を読み取る練習をします。そのため、次のような手順で授業を進めます。
１．キーワード・キーセンテンスを探す
２．接続詞に注意する
３．テキストの流れに注意する
４．予測して読む
５．テキストをまとめる

科目学習の効果（資格）
・日常あふれている数々の日本語の文章の中から、自分に必要な情報をより早く取り入れることができる。
・必要ではない情報を捨て、ポイントはどこかを把握できるようにする。
・その成果を専門の文章の読解に応用する。
（・JPT　N1を持っていないものは取得を目指す。）

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　ガイダンス
【内容・方法　等】　授業の概要説明
プレースメントテスト
【事前・事後学習課題】　復習
第２回　【授業テーマ】　指示語に注意する
【内容・方法　等】　練習問題をこなす
【事前・事後学習課題】　授業内容を復習する
第３回　【授業テーマ】　キーワードに注意する
【内容・方法　等】　穴埋め問題をこなす
【事前・事後学習課題】　授業内容を復習する
第４回　【授業テーマ】　文章の内容を予測する
【内容・方法　等】　並べ替えの問題
【事前・事後学習課題】　授業内容を復習する
第５回　【授業テーマ】　キーセンテンスを探す（1）
【内容・方法　等】　練習問題をこなす
【事前・事後学習課題】　授業内容を復習する
第６回　【授業テーマ】　キーセンテンスを探す（2）
【内容・方法　等】　練習問題をこなす
【事前・事後学習課題】　授業内容を復習する
第７回　【授業テーマ】　要約をする
【内容・方法　等】　全体を問う問題をこなす
【事前・事後学習課題】　授業内容を復習する
第８回　【授業テーマ】　説明文を読む（1）
【内容・方法　等】　2～3の説明文を読み、問題を解く
【事前・事後学習課題】　授業内容を復習する
第９回　【授業テーマ】　説明文を読む（2）
【内容・方法　等】　2～3の説明文を読み、問題を解く
【事前・事後学習課題】　授業内容を復習する
第10回　【授業テーマ】　論説文を読む（1）
【内容・方法　等】　2～3の論説文を読み、問題を解く
【事前・事後学習課題】　授業内容を復習する
第11回　【授業テーマ】　論説文を読む（2）
【内容・方法　等】　2～3の論説文を読み、問題を解く
【事前・事後学習課題】　授業内容を復習する
第12回　【授業テーマ】　随筆を読む
【内容・方法　等】　2～3の随筆を読み、問題を解く
【事前・事後学習課題】　授業内容を復習する
第13回　【授業テーマ】　小説を読む（1）
【内容・方法　等】　2～3の小説を読み、問題を解く
【事前・事後学習課題】　授業内容を復習する
第14回　【授業テーマ】　小説を読む（2）
【内容・方法　等】　2～3の小説を読み、問題を解く
【事前・事後学習課題】　授業内容を復習する
第15回　【授業テーマ】　期末テスト
【内容・方法　等】　授業中に指示する
【事前・事後学習課題】　授業内容を復習する

評価方法（基準）
定期試験を実施（試験の形式については授業中に説明する）
出席・授業態度　＋　期末テスト　＝　100％
50％　50％

教材等
教科書…授業中プリントを配布する
参考書…授業中に指示する

学生へのメッセージ
受講者のニーズにより、授業内容を大幅に変更することがあります。
出席を重視します。できるだけ欠席をしないようにしてください。

関連科目
日本語表現作文

担当者の研究室等
外国語学部非常勤講師室（7号館2階）

備考
受講者が少人数である場合は、受講者のリクエストを優先します。

日本語上級作文Ｒ
Advanced Japanese Writing R

赤　城　永里子（アカギ　エリコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
相手との関係や文を書く目的を考慮し、媒体に応じて適切な文が書けるようになる。

授業方法と留意点
授業は、説明と実践が中心である。

科目学習の効果（資格）
媒体、内容、読み手との関係を考慮した、適切な文章が書けるようになる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　オリエンテーション
【内容・方法　等】　授業の説明、相手や媒体による書き方の違

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　179　14.10.17　2:09:55 PM

いを学習する
【事前・事後学習課題】 ――――
第２回 【授業テーマ】 Ｅメールの基本１
【内容・方法　等】 Ｅメールの流れを学習する
【事前・事後学習課題】 復習
第３回 【授業テーマ】 Ｅメールの基本２
【内容・方法　等】 Ｅメールの流れを学習する
【事前・事後学習課題】 復習
第４回 【授業テーマ】 Ｅメール１
【内容・方法　等】 近況を知らせるメール
【事前・事後学習課題】 復習
第５回 【授業テーマ】 Ｅメール２
【内容・方法　等】 ゼミ会のお誘いメール１
【事前・事後学習課題】 復習
第６回 【授業テーマ】 Ｅメール３
【内容・方法　等】 ゼミ会のお誘いメール２
【事前・事後学習課題】 復習
第７回 【授業テーマ】 Ｅメール４
【内容・方法　等】 アポイントをとるメール
【事前・事後学習課題】 復習
第８回 【授業テーマ】 Ｅメール５
【内容・方法　等】 リマインドメール
【事前・事後学習課題】 復習
第９回 【授業テーマ】 Ｅメール６
【内容・方法　等】 問い合わせメール
【事前・事後学習課題】 復習
第10回 【授業テーマ】 Ｅメール７
【内容・方法　等】 依頼のメール
【事前・事後学習課題】 復習
第11回 【授業テーマ】 Ｅメール８
【内容・方法　等】 クレームのメール
【事前・事後学習課題】 復習
第12回 【授業テーマ】 手紙１
【内容・方法　等】 お礼の手紙を書く
【事前・事後学習課題】 復習
第13回 【授業テーマ】 手紙２
【内容・方法　等】 近況を知らせる
【事前・事後学習課題】 復習
第14回 【授業テーマ】 掲示物
【内容・方法　等】 外国語学習者募集の貼り紙を作る
【事前・事後学習課題】 復習
第15回 【授業テーマ】 確認テスト
【内容・方法　等】 確認テスト
【事前・事後学習課題】 復習

評価方法（基準）
課題や授業への参加態度などを総合的に評価する。

教材等
教科書…授業中にプリントを配布する
参考書…授業中に指示する

学生へのメッセージ
媒体、相手や内容に応じて、効果的に相手に伝える書き方を勉強しましょう。

関連科目
日本語上級読解、日本語上級会話

担当者の研究室等
7号館2階（非常勤講師室）

備考
授業の実践で宿題として教員にメールを送ってもらいます。宿題は適宜指示します。

日本語上級会話Ｒ
Advanced Japanese Speaking R

高　井　美　穂（タカイ　ミホ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
複雑で抽象的な話題について会話や発表、議論ができるようになることを目指す。

授業方法と留意点
幅広い話題に関する短い記事を読み、語彙の増強を図る。また、記事の内容を口頭で要約する練習や、記事の内容に関連したロールプレイ、ディスカッションを行う。適宜単語テストも実施する。

科目学習の効果（資格）
２年次以降の勉学や就職後に役立つ口頭表現能力が身につく。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 記事について話す①
【内容・方法　等】 読解・会話練習
【事前・事後学習課題】 復習
第２回 【授業テーマ】 記事について話す②
【内容・方法　等】 読解・会話練習
【事前・事後学習課題】 復習
第３回 【授業テーマ】 記事について話す③
【内容・方法　等】 読解・会話練習
【事前・事後学習課題】 復習
第４回 【授業テーマ】 記事について話す④
【内容・方法　等】 読解・会話練習
【事前・事後学習課題】 復習
第５回 【授業テーマ】 記事について話す⑤
【内容・方法　等】 読解・会話練習
【事前・事後学習課題】 復習
第６回 【授業テーマ】 記事について話す⑥
【内容・方法　等】 読解・会話練習
【事前・事後学習課題】 復習
第７回 【授業テーマ】 記事について話す⑦
【内容・方法　等】 読解・会話練習
【事前・事後学習課題】 復習
第８回 【授業テーマ】 記事について話す⑧
【内容・方法　等】 読解・会話練習
【事前・事後学習課題】 復習
第９回 【授業テーマ】 記事について話す⑨
【内容・方法　等】 読解・会話練習
【事前・事後学習課題】 復習
第10回 【授業テーマ】 記事について話す⑩
【内容・方法　等】 読解・会話練習
【事前・事後学習課題】 復習
第11回 【授業テーマ】 記事について話す⑪
【内容・方法　等】 読解・会話練習
【事前・事後学習課題】 復習
第12回 【授業テーマ】 記事について話す⑫
【内容・方法　等】 読解・会話練習
【事前・事後学習課題】 復習
第13回 【授業テーマ】 記事について話す⑬
【内容・方法　等】 読解・会話練習
【事前・事後学習課題】 復習
第14回 【授業テーマ】 記事について話す⑭
【内容・方法　等】 読解・会話練習
【事前・事後学習課題】 復習
第15回 【授業テーマ】 まとめ
【内容・方法　等】 確認テスト
【事前・事後学習課題】 復習

評価方法（基準）
授業への取り組み、語彙テスト、確認テストから総合的に判断する。

教材等
教科書…適宜プリントを配布する。
参考書…特になし

学生へのメッセージ
２年生だけでなく、３年生以降の学生の受講も歓迎します。話す力をさらに伸ばしたい留学生はぜひ受講してください。

関連科目
日本語上級作文、日本語上級読解

担当者の研究室等
国際交流センター（３号館４階）

日本事情ＦＩ
Japanese Culture & Society FI

門　脇　　薫（カドワキ　カオル）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
日本文化・社会について、日本映画を視聴して観察したり考察したりします。また、映画の台詞や使われている場面から日本語の文法や表現についても学びます。日本文化・社会について観察し、自国の文化・社会及び他の受講生の国の文化・社会と比較考察し、様々なテーマについて日本語で自分の考えが表現できることを目標とします。

授業方法と留意点
各映画について次のように進めます。（１）映画についての情報・その他背景知識について説明　（２）映画の場面をいくつか視聴：内容理解・練習問題・その他の各種タスク問題　（３）テーマについてディスカッション　（４）「書く」練習

科目学習の効果（資格）
自然な日本語の表現・文法事項の習得、異文化理解、異文化に対する見方・態度

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 ガイダンス・日本語レベルのチェック
【内容・方法　等】 授業の概要・進め方について・スピーチ

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 180　14.10.17 2:09:55 PM

【事前・事後学習課題】 テキスト予習
第２回 【授業テーマ】 映画１：テーマ「教育」
【内容・方法 等】 映画についての情報・背景解説、内容理解
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題
第３回 【授業テーマ】 映画１：テーマ「教育」
【内容・方法 等】 内容理解、タスク
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題
第４回 【授業テーマ】 映画１：テーマ「教育」
【内容・方法 等】 タスク、ディスカッション
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題、テーマについてレポート
第５回 【授業テーマ】 映画２：テーマ「家族」
【内容・方法 等】 映画についての情報・背景解説、内容理解
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題、 発表準備
第６回 【授業テーマ】 映画２：テーマ「家族」
【内容・方法 等】 内容理解、タスク
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題、 発表準備
第７回 【授業テーマ】 映画２：テーマ「家族」
【内容・方法 等】 タスク、ディスカッション
【事前・事後学習課題】 プリントの課題、発表準備
第８回 【授業テーマ】 テーマ１・２に関する発表
【内容・方法 等】 発表、質疑応答、ディスカッション
【事前・事後学習課題】 テーマについてレポート
第９回 【授業テーマ】 映画３：テーマ「言葉」
【内容・方法 等】 映画についての情報・背景解説、内容理解
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題
第10回 【授業テーマ】 映画３：テーマ「言葉」
【内容・方法 等】 内容理解、タスク
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題
第11回 【授業テーマ】 映画３：テーマ「言葉」
【内容・方法 等】 タスク、ディスカッション
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題、テーマについてレポート
第12回 【授業テーマ】 映画４：「民族」
【内容・方法 等】 映画についての情報・背景解説、内容理解
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題、 発表準備
第13回 【授業テーマ】 映画４：「民族」
【内容・方法 等】 内容理解、タスク
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題、 発表準備
第14回 【授業テーマ】 映画４：「民族」
【内容・方法 等】 タスク、ディスカッション
【事前・事後学習課題】 プリントの課題、発表準備
第15回 【授業テーマ】 テーマ３・４に関する発表
【内容・方法 等】 発表、質疑応答、ディスカッション
【事前・事後学習課題】 テーマについてレポート

評価方法（基準）
各課題、授業への参加度、レポート等により総合的に評価します。

教材等
教科書…"『映画で日本文化を学ぶ人のために』世界思想社（2,415円）"
参考書…授業時に指示します。

学生へのメッセージ
映画を見ながら楽しく日本語・日本文化について学びましょう！

関連科目
日本語読解、日本語文法、日本語表現作文

担当者の研究室等
７号館４階(門脇研究室)

日本事情ＦII
Japanese Culture & Society FII

門 脇 薫（カドワキ カオル）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
日本文化・社会について、日本映画を視聴して観察したり考察したりします。また、映画の台詞や使われている場面から日本語の文法や表現についても学びます。日本文化・社会について観察し、自国の文化・社会及び他の受講生の国の文化・社会と比較考察し、様々なテーマについて日本語で自分の考えが表現できることを目標とします。

授業方法と留意点
各映画について次のように進めます。（１）映画についての情報・その他背景知識について説明 （２）映画の場面をいくつか視聴：内容理解・練習問題・その他の各種タスク問題 （３）テーマについてディスカッション （４）「書く」練習

科目学習の効果（資格）
自然な日本語の表現・文法事項の習得、異文化についての理解、異文化に対する見方・態度

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 ガイダンス・日本語レベルチェック
【内容・方法 等】 授業の概要・進め方について・スピーチ
【事前・事後学習課題】 テキスト予習
第２回 【授業テーマ】 映画１：テーマ「職業」
【内容・方法 等】 映画についての情報・背景解説、内容理解
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題
第３回 【授業テーマ】 映画１：テーマ「職業」
【内容・方法 等】 内容理解、タスク
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題
第４回 【授業テーマ】 映画１：テーマ「職業」
【内容・方法 等】 タスク、ディスカッション
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題、テーマについてレポート
第５回 【授業テーマ】 映画２：テーマ「高齢化社会」
【内容・方法 等】 映画についての情報・背景解説、内容理解
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題、 発表準備
第６回 【授業テーマ】 映画２：テーマ「高齢化社会」
【内容・方法 等】 内容理解、タスク
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題、 発表準備
第７回 【授業テーマ】 映画２：テーマ「高齢化社会」
【内容・方法 等】 タスク、ディスカッション
【事前・事後学習課題】 プリントの課題、発表準備
第８回 【授業テーマ】 テーマ１・２に関する発表
【内容・方法 等】 発表、質疑応答、ディスカッション
【事前・事後学習課題】 テーマについてレポート
第９回 【授業テーマ】 映画３：テーマ「大学生活」
【内容・方法 等】 映画についての情報・背景解説、内容理解
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題
第10回 【授業テーマ】 映画３：「大学生活」
【内容・方法 等】 内容理解、タスク
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題
第11回 【授業テーマ】 映画３：テーマ「大学生活」
【内容・方法 等】 タスク、ディスカッション
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題、テーマについてレポート
第12回 【授業テーマ】 映画４：「ジェンダー」
【内容・方法 等】 映画についての情報・背景解説、内容理解
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題、 発表準備
第13回 【授業テーマ】 映画４：「ジェンダー」
【内容・方法 等】 内容理解、タスク
【事前・事後学習課題】 テキスト予習、プリントの課題、 発表準備
第14回 【授業テーマ】 映画４：「ジェンダー」
【内容・方法 等】 タスク、ディスカッション
【事前・事後学習課題】 プリントの課題、発表準備
第15回 【授業テーマ】 テーマ３・４に関する発表
【内容・方法 等】 発表、質疑応答、ディスカッション
【事前・事後学習課題】 テーマについてレポート

評価方法（基準）
各課題、授業への参加度、レポート等により総合的に評価します。

教材等
教科書…"『映画で日本文化を学ぶ人のために』世界思想社（2,415円）"
参考書…授業時に指示します。

学生へのメッセージ
映画を見ながら楽しく日本語・日本文化について学びましょう！

関連科目
日本語読解、日本語文法、日本語表現作文

担当者の研究室等
７号館４階(門脇研究室)

日本語読解ＦI
Japanese Reading FI

赤 城 永里子（アカギ エリコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
この授業では、日本人向けに書かれた一般書を読みます。知識や教養を深めるための文章を読み、自分なりに理解して文章にまとめ、口頭で説明できるようになることを目指します。

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 181 14.10.17 2:09:55 PM

また、調査の結果を分析する練習、グラフを用いた調査結果を口頭で説明できるようになることを目指します。

授業方法と留意点

授業では、まず受講者が各自で文章を読み、ワークシートを完成させます。その後、教員による解説を行います。授業の最後に、受講者の理解度を確認するため、ミニレポートを書いてもらうこともあります。また、授業中に復習の小テストも行います。

科目学習の効果（資格）

大学の授業に必要な読解能力、データの分析能力

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】 オリエンテーション
【内容・方法　等】 授業の進め方の説明
【事前・事後学習課題】 シラバスをよく読んで理解する

第２回　【授業テーマ】 現代の若者のマナー１
【内容・方法　等】 読解，内容理解
【事前・事後学習課題】 復習

第３回　【授業テーマ】 現代の若者のマナー２
【内容・方法　等】 単語テスト、タスク、書く
【事前・事後学習課題】 復習

第４回　【授業テーマ】 言語と文化１
【内容・方法　等】 読解，内容理解
【事前・事後学習課題】 復習

第５回　【授業テーマ】 言語と文化２
【内容・方法　等】 単語テスト、タスク、書く
【事前・事後学習課題】 復習

第６回　【授業テーマ】 割り勘文化１
【内容・方法　等】 読解，内容理解
【事前・事後学習課題】 復習

第７回　【授業テーマ】 割り勘文化２
【内容・方法　等】 単語テスト、タスク、書く
【事前・事後学習課題】 復習

第８回　【授業テーマ】 ゲーム依存症（上）１
【内容・方法　等】 書く、口頭練習する
【事前・事後学習課題】 復習

第９回　【授業テーマ】 ゲーム依存症（上）２
【内容・方法　等】 書く、口頭発表
【事前・事後学習課題】 復習

第10回　【授業テーマ】 ゲーム依存症（下）１
【内容・方法　等】 読解，内容理解
【事前・事後学習課題】 復習

第11回　【授業テーマ】 ゲーム依存症（下）２
【内容・方法　等】 単語テスト、タスク、書く
【事前・事後学習課題】 復習

第12回　【授業テーマ】 調査結果の説明と分析１
【内容・方法　等】 調査結果の説明とその分析を説明する
【事前・事後学習課題】 復習

第13回　【授業テーマ】 調査結果の説明と分析２
【内容・方法　等】 調査結果の説明とその分析を説明する
【事前・事後学習課題】 復習

第14回　【授業テーマ】 総復習
【内容・方法　等】 今学期に読んだ内容と関連する新聞記事を読む
【事前・事後学習課題】 復習

第15回　【授業テーマ】 確認テスト
【内容・方法　等】 確認テスト
【事前・事後学習課題】 復習

評価方法（基準）

単語テスト、ミニレポート、確認テスト、授業への参加態度を総合的に評価します。

教材等

教科書…プリントを配布します。
参考書…授業中に提示します。

学生へのメッセージ

さまざまな分野の文章を読み、クラスで意見を共有しましょう。

関連科目

日本語文法Ⅰ

担当者の研究室等

７号館２階（非常勤講師室）

日本語読解ＦII
Japanese Reading FII

赤　城　永里子（アカギ　エリコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標

この授業では、専門書を読むために必要な表現を学習し、抽象的な文章を読むための練習をします。

授業方法と留意点

授業では、まず受講者が各自で文章を読み、ワークシートを完成させます。その後、教員 による解説を行います。授業の最後に、受講者の理解度を確認するため、ミニレポートを書いてもらうこともあります。また、授業中、単語テストも行います。

科目学習の効果（資格）

大学の授業に必要な読解能力

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】 オリエンテーション
【内容・方法　等】 授業の進め方の説明
【事前・事後学習課題】 シラバスをよく読んで理解する

第２回　【授業テーマ】 ストレス
【内容・方法　等】 読解，内容理解
【事前・事後学習課題】 復習

第３回　【授業テーマ】 発達の要因
【内容・方法　等】 読解，内容理解
【事前・事後学習課題】 復習

第４回　【授業テーマ】 実数の定義
【内容・方法　等】 読解，内容理解
【事前・事後学習課題】 復習

第５回　【授業テーマ】 文章の構成方法
【内容・方法　等】 文章の構成方法の違いを理解し、構成に沿って文を書く
【事前・事後学習課題】 復習

第６回　【授業テーマ】 理性と衝動
【内容・方法　等】 読解，内容理解
【事前・事後学習課題】 復習

第７回　【授業テーマ】 意味論
【内容・方法　等】 読解，内容理解
【事前・事後学習課題】 復習

第８回　【授業テーマ】 態度とは何か
【内容・方法　等】 読解，内容理解
【事前・事後学習課題】 復習

第９回　【授業テーマ】 情報化社会
【内容・方法　等】 読解，内容理解
【事前・事後学習課題】 復習

第10回　【授業テーマ】 大衆社会の経済レベルからの分析
【内容・方法　等】 読解，内容理解
【事前・事後学習課題】 復習

第11回　【授業テーマ】 社会化
【内容・方法　等】 読解，内容理解
【事前・事後学習課題】 復習

第12回　【授業テーマ】 現代社会の特質
【内容・方法　等】 読解，内容理解
【事前・事後学習課題】 復習

第13回　【授業テーマ】 職場の精神衛生
【内容・方法　等】 読解，内容理解
【事前・事後学習課題】 復習

第14回　【授業テーマ】 国際収支
【内容・方法　等】 読解，内容理解
【事前・事後学習課題】 復習

第15回　【授業テーマ】 確認テスト
【内容・方法　等】 確認テスト
【事前・事後学習課題】 復習

評価方法（基準）

単語テスト、ミニレポート、確認テスト、授業への参加態度を総合的に評価します。

教材等

教科書…プリントを配布します。
参考書…授業中に提示します。

学生へのメッセージ

さまざまな専門分野の文章を少しずつ読み、専門書の読み方を勉強しましょう。

関連科目

日本語文法Ⅱ

担当者の研究室等

７号館２階（非常勤講師室）

日本語文法ＦI
Japanese Grammar FI

赤　城　永里子（アカギ　エリコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標

この授業では、中上級の文法項目を取り上げ、用法を確認し、実際にその文法項目が使われている会話を聞いたり、その文法項目を使って会話することを通して、適切な場面で使えるようになることを目指します。また、必要に応じて日本語能力試験の文法対策も行います。

授業方法と留意点

授業では、練習問題と教員による解説を繰り返します。

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 182　14.10.17 2:09:55 PM

科目学習の効果（資格）
高度な日本語運用能力
毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　オリエンテーション
【内容・方法　等】　授業の進め方の説明
【事前・事後学習課題】　シラバスをよく読んで理解する
第２回　【授業テーマ】　現代の若者のマナー１
【内容・方法　等】　読解の中に出てくる文法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第３回　【授業テーマ】　現代の若者のマナー２
【内容・方法　等】　読解の中に出てくる文法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第４回　【授業テーマ】　言語と文化１
【内容・方法　等】　読解の中に出てくる文法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第５回　【授業テーマ】　言語と文化２
【内容・方法　等】　読解の中に出てくる文法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第６回　【授業テーマ】　割り勘文化１
【内容・方法　等】　読解の中に出てくる文法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第７回　【授業テーマ】　割り勘文化２
【内容・方法　等】　読解の中に出てくる文法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第８回　【授業テーマ】　ゲーム依存症（上）１
【内容・方法　等】　読解の中に出てくる文法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第９回　【授業テーマ】　ゲーム依存症（上）２
【内容・方法　等】　読解の中に出てくる文法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第10回　【授業テーマ】　ゲーム依存症（下）１
【内容・方法　等】　読解の中に出てくる文法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第11回　【授業テーマ】　ゲーム依存症（下）２
【内容・方法　等】　読解の中に出てくる文法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第12回　【授業テーマ】　調査結果の説明と分析
【内容・方法　等】　調査結果の説明と分析に必要な文法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第13回　【授業テーマ】　新聞記事の文法１
【内容・方法　等】　今学期読んだ内容に関連する新聞記事の中に出てくる文法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第14回　【授業テーマ】　新聞記事の文法２
【内容・方法　等】　今学期読んだ内容に関連する新聞記事の中に出てくる文法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第15回　【授業テーマ】　確認テスト
【内容・方法　等】　確認テスト
【事前・事後学習課題】　--------
評価方法（基準）
確認テスト、授業への参加態度を総合的に評価します。
教材等
教科書…プリントを配布します。
参考書…授業中に提示します。
学生へのメッセージ
場面やタスクに合わせて、適切な文法項目が確実に使えるように練習しましょう。
関連科目
日本語読解Ⅰ
担当者の研究室等
７号館２階（非常勤講師室）

日本語文法ＦII
Japanese Grammar FII
赤　城　永里子（アカギ　エリコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
この授業では、専門書を読む際に必要になる文法や表現を勉強し、専門書を読むための文法を学習します。
授業方法と留意点
授業では、練習問題と教員による解説を繰り返します。
科目学習の効果（資格）
高度な日本語運用能力
毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　オリエンテーション
【内容・方法　等】　授業の進め方の説明
【事前・事後学習課題】　シラバスをよく読んで理解する
第２回　【授業テーマ】　ストレス
【内容・方法　等】　読解の中に出てくる文法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第３回　【授業テーマ】　発達の要因
【内容・方法　等】　読解の中に出てくる文法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第４回　【授業テーマ】　実数の定義
【内容・方法　等】　読解の中に出てくる文法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第５回　【授業テーマ】　文章構成方法
【内容・方法　等】　文章を構成する上で必要な言い回しや文法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第６回　【授業テーマ】　理性と衝動
【内容・方法　等】　読解の中に出てくる文法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第７回　【授業テーマ】　意味論
【内容・方法　等】　読解の中に出てくる文法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第８回　【授業テーマ】　態度とは何か
【内容・方法　等】　読解の中に出てくる文法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第９回　【授業テーマ】　情報化社会
【内容・方法　等】　読解の中に出てくる文法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第10回　【授業テーマ】　大衆社会の経済レベルからの分析
【内容・方法　等】　読解の中に出てくる文法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第11回　【授業テーマ】　社会化
【内容・方法　等】　読解の中に出てくる文法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第12回　【授業テーマ】　現代社会の特質
【内容・方法　等】　読解の中に出てくる文法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第13回　【授業テーマ】　職場の精神衛生
【内容・方法　等】　読解の中に出てくる文法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第14回　【授業テーマ】　国際収支
【内容・方法　等】　読解の中に出てくる文法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第15回　【授業テーマ】　確認テスト
【内容・方法　等】　確認テスト
【事前・事後学習課題】　------
評価方法（基準）
確認テスト、授業への参加態度を総合的に評価します。
教材等
教科書…プリントを配布します。
参考書…授業中に提示します。
学生へのメッセージ
専門書が読めるようになるために、必要な文法を勉強しましょう。
関連科目
日本語読解Ⅱ
担当者の研究室等
７号館２階（非常勤講師室）

日本語表現作文ＦI
Japanese Reading and Writing FI
赤　城　永里子（アカギ　エリコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
この授業は、授業でレポートや論文を書くための基礎を学びます。レポートや論文の構成、適した表現、書き方のルールを身につけることを目指します。
授業方法と留意点
授業では、他者のかいたレポートを用いて、各部分（序論、本論、結論等）の説明と実践を行います。
科目学習の効果（資格）
大学で求められるレポートや論文を書く力の基礎を築く
毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　オリエンテーション
【内容・方法　等】　授業についての説明
【事前・事後学習課題】　――――――
第２回　【授業テーマ】　基礎編１　レポートとは
【内容・方法　等】　レポートと作文の違いを理解する
【事前・事後学習課題】　復習
第３回　【授業テーマ】　基礎編２　レポートの構成
【内容・方法　等】　レポートの構成を理解する
【事前・事後学習課題】　復習

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　183　14.10.17　2:09:56 PM

第４回　【授業テーマ】　基礎編３　よく使われる文の形
【内容・方法　等】　レポート、論文で使われる文の形について学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第５回　【授業テーマ】　基礎編４　序論の書き方１
【内容・方法　等】　序論に書く内容、序論でよく使われる語と表現を学び序論を書く
【事前・事後学習課題】　復習
第６回　【授業テーマ】　基礎編５　序論の書き方２
【内容・方法　等】　序論を書く
【事前・事後学習課題】　復習
第７回　【授業テーマ】　基礎編６　結論の書き方１
【内容・方法　等】　結論に書く内容と結論でよく使われる語と表現を学び、結論を書く
【事前・事後学習課題】　復習
第８回　【授業テーマ】　基本編７　結論の書き方２
【内容・方法　等】　結論を書く
【事前・事後学習課題】　復習
第９回　【授業テーマ】　基本編８　データの説明１
【内容・方法　等】　データの概要を書く
【事前・事後学習課題】　復習
第10回　【授業テーマ】　基本編９　データの説明２
【内容・方法　等】　データの効果的な見せ方、レポート内への取り込み方を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第11回　【授業テーマ】　基本編１０　データの説明３
【内容・方法　等】　データの説明に必要な表現を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第12回　【授業テーマ】　基本編１１　データの説明４
【内容・方法　等】　結果の説明を書く
【事前・事後学習課題】　復習
第13回　【授業テーマ】　基本編１２　考察１
【内容・方法　等】　考察に関する表現を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第14回　【授業テーマ】　基本編１３　考察２
【内容・方法　等】　考察を書く
【事前・事後学習課題】　復習
第15回　【授業テーマ】　総復習
【内容・方法　等】　確認テスト
【事前・事後学習課題】　確認テスト

評価方法（基準）
課題、レポート、授業への参加態度を総合的に評価します。

教材等
教科書…毎回プリントを配付します。
参考書…授業で指示します。

学生へのメッセージ
レポートや論文の書き方を一緒に勉強しましょう。

関連科目
他の日本語関連の科目

担当者の研究室等
７号館２階（非常勤講師室）

日本語表現作文ＦII
Japanese Reading and Writing FII

赤　城　永里子（アカギ　エリコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
この授業は、授業でレポートや論文を書くための基礎を学びます。レポートや論文の構成、適した表現、書き方のルールを身につけることを目指します。

授業方法と留意点
授業では、実際にテーマを決め、書き進めていきます。

科目学習の効果（資格）
大学で求められるレポートや論文を書く力の基礎を築く

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　オリエンテーション
【内容・方法　等】　授業についての説明
【事前・事後学習課題】　――――
第２回　【授業テーマ】　前期の復習１
【内容・方法　等】　序論、データ結果、結論を書く
【事前・事後学習課題】　復習
第３回　【授業テーマ】　前期の復習２
【内容・方法　等】　データの考察を書く
【事前・事後学習課題】　復習
第４回　【授業テーマ】　レポート作成１　構成
【内容・方法　等】　テーマを決める、構成や必要な手順を考える
【事前・事後学習課題】　復習
第５回　【授業テーマ】　レポート作成２　参考文献
【内容・方法　等】　参考文献を集める、文献目録の書き方
【事前・事後学習課題】　復習
第６回　【授業テーマ】　レポート作成３　引用１
【内容・方法　等】　話を要約する
【事前・事後学習課題】　復習
第７回　【授業テーマ】　レポート作成４　引用２
【内容・方法　等】　引用に必要な表現を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第８回　【授業テーマ】　レポート作成５　引用３
【内容・方法　等】　対比・統合して説明する
【事前・事後学習課題】　復習
第９回　【授業テーマ】　レポート作成６　アンケート
【内容・方法　等】　アンケートを作成する
【事前・事後学習課題】　復習
第10回　【授業テーマ】　レポート作成７　調査概要
【内容・方法　等】　調査概要の書き方を学び、書く
【事前・事後学習課題】　復習
第11回　【授業テーマ】　レポート作成８　データの集計と説明１
【内容・方法　等】　データを集計し、データの見せ方を考え、効果的に説明する
【事前・事後学習課題】　復習
第12回　【授業テーマ】　レポート作成９　考察１
【内容・方法　等】　話の展開の技術を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第13回　【授業テーマ】　レポート作成１０　考察２
【内容・方法　等】　考察を補強する技術を学ぶ
【事前・事後学習課題】　復習
第14回　【授業テーマ】　レポート作成１１　結論
【内容・方法　等】　話をまとめる
【事前・事後学習課題】　復習
第15回　【授業テーマ】　総復習
【内容・方法　等】　今学期学んだことのまとめ
【事前・事後学習課題】　復習

評価方法（基準）
課題、レポート、授業への参加態度を総合的に評価します。
授業内で書き進めたレポートを最終的に提出してもらい、評価の対象とします。

教材等
教科書…プリントを配付します。
参考書…授業で指示します。

学生へのメッセージ
レポートや論文の書き方を一緒に勉強しましょう！

関連科目
他の日本語関連の科目

担当者の研究室等
７号館２階（非常勤講師室）

日本語上級読解ＦI
Advanced Japanese Reading FI

古　川　由理子（フルカワ　ユリコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
この授業では次の３点を目標にします。
①まとまった内容の文章から必要な情報を読み取る
②まとまった内容の文章の大意を把握する
③できるだけ速く①と②をできるようにする
なお、JLPTのN1に合格していない学習者が多い場合、その対策も行ないます。

授業方法と留意点
この授業では、実際に日本社会で使用されている生教材を使って、速読を行ないます。テキストを一字一句、正確にていねいに読むのではなく、できるだけ速く、自分に必要な情報を読み取る練習をします。そのため、次のような手順で授業を進めます。
１．キーワード・キーセンテンスを探す
２．接続詞に注意する
３．テキストの流れに注意する
４．予測して読む
５．テキストをまとめる

科目学習の効果（資格）
・日常あふれている数々の日本語の文章の中から、自分に必要な情報をより早く取り入れることができる。
・必要ではない情報を捨て、ポイントはどこかを把握できるようにする。
・その成果を専門の文章の読解に応用する。
（・JPT　N1を持っていないものは取得を目指す。）

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　ガイダンス

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　184　14.10.17　2:09:56 PM

【内容・方法　等】 授業の概要説明
プレースメントテスト
【事前・事後学習課題】 復習
第２回 【授業テーマ】 指示語に注意する
【内容・方法　等】 練習問題をこなす
【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する
第３回 【授業テーマ】 キーワードに注意する
【内容・方法　等】 穴埋め問題をこなす
【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する
第４回 【授業テーマ】 文章の内容を予測する
【内容・方法　等】 並べ替えの問題
【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する
第５回 【授業テーマ】 キーセンテンスを探す（1）
【内容・方法　等】 練習問題をこなす
【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する
第６回 【授業テーマ】 キーセンテンスを探す（2）
【内容・方法　等】 練習問題をこなす
【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する
第７回 【授業テーマ】 要約をする
【内容・方法　等】 全体を問う問題をこなす
【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する
第８回 【授業テーマ】 説明文を読む（1）
【内容・方法　等】 2～3の説明文を読み、問題を解く
【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する
第９回 【授業テーマ】 説明文を読む（2）
【内容・方法　等】 2～3の説明文を読み、問題を解く
【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する
第10回 【授業テーマ】 論説文を読む（1）
【内容・方法　等】 2～3の論説文を読み、問題を解く
【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する
第11回 【授業テーマ】 論説文を読む（2）
【内容・方法　等】 2～3の論説文を読み、問題を解く
【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する
第12回 【授業テーマ】 随筆を読む
【内容・方法　等】 2～3の随筆を読み、問題を解く
【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する
第13回 【授業テーマ】 小説を読む（1）
【内容・方法　等】 2～3の小説を読み、問題を解く
【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する
第14回 【授業テーマ】 小説を読む（2）
【内容・方法　等】 2～3の小説を読み、問題を解く
【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する
第15回 【授業テーマ】 期末テスト
【内容・方法　等】 授業中に指示する
【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する

評価方法（基準）
定期試験を実施（試験の形式については授業中に説明する）
出席・授業態度　＋　期末テスト　＝　100％
50％　50％

教材等
教科書…授業中プリントを配布する
参考書…授業中に指示する

学生へのメッセージ
受講者のニーズにより、授業内容を大幅に変更することがあります。
出席を重視します。できるだけ欠席をしないようにしてください。

関連科目
日本語表現作文

担当者の研究室等
外国語学部非常勤講師室（7号館2階）

備考
受講者が少人数である場合は、受講者のリクエストを優先します。

日本語上級読解ＦII
Advanced Japanese Reading FII

古　川　由理子（フルカワ　ユリコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
この授業では次の３点を目標にします。
①まとまった内容の文章から必要な情報を読み取る
②まとまった内容の文章の大意を把握する
③できるだけ速く①と②をできるようにする
なお、JLPTのN1に合格していない学習者が多い場合、その対策も行ないます。

授業方法と留意点
この授業では、実際に日本社会で使用されている生教材を使って、速読を行ないます。テキストを一字一句、正確にていねいに読むのではなく、できるだけ速く、自分に必要な情報を読み取る練習をします。そのため、次のような手順で授業を進めます。
1．キーワード・キーセンテンスを探す
2．接続詞に注意する
3．テキストの流れに注意する
4．予測して読む
5．テキストをまとめる

科目学習の効果（資格）
・日常あふれている数々の日本語の文章の中から、自分に必要な情報をより早く取り入れることができる。
・必要ではない情報を捨て、ポイントはどこかを把握できるようにする。
・その成果を専門の文章の読解に応用する。
（・JPT　N1を持っていないものは取得を目指す。）

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 ガイダンス
【内容・方法　等】 授業の概要説明
プレースメントテスト
【事前・事後学習課題】 復習
第２回 【授業テーマ】 指示語に注意する
【内容・方法　等】 練習問題をこなす
【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する
第３回 【授業テーマ】 キーワードに注意する
【内容・方法　等】 穴埋め問題をこなす
【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する
第４回 【授業テーマ】 文章の内容を予測する
【内容・方法　等】 並べ替えの問題
【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する
第５回 【授業テーマ】 キーセンテンスを探す（1）
【内容・方法　等】 練習問題をこなす
【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する
第６回 【授業テーマ】 キーセンテンスを探す（2）
【内容・方法　等】 練習問題をこなす
【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する
第７回 【授業テーマ】 要約をする
【内容・方法　等】 全体を問う問題をこなす
【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する
第８回 【授業テーマ】 説明文を読む（1）
【内容・方法　等】 2～3の説明文を読み、問題を解く
【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する
第９回 【授業テーマ】 説明文を読む（2）
【内容・方法　等】 2～3の説明文を読み、問題を解く
【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する
第10回 【授業テーマ】 論説文を読む（1）
【内容・方法　等】 2～3の論説文を読み、問題を解く
【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する
第11回 【授業テーマ】 論説文を読む（2）
【内容・方法　等】 2～3の論説文を読み、問題を解く
【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する
第12回 【授業テーマ】 随筆を読む
【内容・方法　等】 2～3の随筆を読み、問題を解く
【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する
第13回 【授業テーマ】 小説を読む（1）
【内容・方法　等】 2～3の小説を読み、問題を解く
【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する
第14回 【授業テーマ】 小説を読む（2）
【内容・方法　等】 2～3の小説を読み、問題を解く
【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する
第15回 【授業テーマ】 期末テスト
【内容・方法　等】 授業中に指示する
【事前・事後学習課題】 授業内容を復習する

評価方法（基準）
定期試験を実施（試験の形式については授業中に説明する）
出席・授業態度　＋　期末テスト　＝　100％
50％　50％

教材等
教科書…授業中プリントを配布する
参考書…授業中に指示する

学生へのメッセージ
受講者のニーズにより、授業内容を大幅に変更することがあります。
出席を重視します。できるだけ欠席をしないようにしてください。

関連科目
日本語表現作文

担当者の研究室等
外国語学部非常勤講師室（7号館2階）

備考
受講者が少人数である場合は、受講者のリクエストを優先します。

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 185　14.10.17 2:09:56 PM

日本語上級作文ＦＩ
Advanced Japanese Writing FI

赤　城　永里子（アカギ　エリコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
相手との関係や文を書く目的を考慮し、媒体に応じて適切な文が書けるようになる。

授業方法と留意点
授業は、説明と実践が中心である。

科目学習の効果（資格）
媒体、内容、読み手との関係を考慮した、適切な文章が書けるようになる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】 オリエンテーション
【内容･方法　等】 授業の説明、相手や媒体による書き方の違いを学習する
【事前･事後学習課題】 ――――
第２回　【授業テーマ】 Ｅメールの基本１
【内容･方法　等】 Ｅメールの流れを学習する
【事前･事後学習課題】 復習
第３回　【授業テーマ】 Ｅメールの基本２
【内容･方法　等】 Ｅメールの流れを学習する
【事前･事後学習課題】 復習
第４回　【授業テーマ】 Ｅメール１
【内容･方法　等】 近況を知らせるメール
【事前･事後学習課題】 復習
第５回　【授業テーマ】 Ｅメール２
【内容･方法　等】 ゼミ会のお誘いメール１
【事前･事後学習課題】 復習
第６回　【授業テーマ】 Ｅメール３
【内容･方法　等】 ゼミ会のお誘いメール２
【事前･事後学習課題】 復習
第７回　【授業テーマ】 Ｅメール４
【内容･方法　等】 アポイントをとるメール
【事前･事後学習課題】 復習
第８回　【授業テーマ】 Ｅメール５
【内容･方法　等】 リマインドメール
【事前･事後学習課題】 復習
第９回　【授業テーマ】 Ｅメール６
【内容･方法　等】 問い合わせメール
【事前･事後学習課題】 復習
第10回　【授業テーマ】 Ｅメール７
【内容･方法　等】 依頼のメール
【事前･事後学習課題】 復習
第11回　【授業テーマ】 Ｅメール８
【内容･方法　等】 クレームのメール
【事前･事後学習課題】 復習
第12回　【授業テーマ】 手紙１
【内容･方法　等】 お礼の手紙を書く
【事前･事後学習課題】 復習
第13回　【授業テーマ】 手紙２
【内容･方法　等】 近況を知らせる
【事前･事後学習課題】 復習
第14回　【授業テーマ】 掲示物
【内容･方法　等】 外国語学習者募集の貼り紙を作る
【事前･事後学習課題】 復習
第15回　【授業テーマ】 確認テスト
【内容･方法　等】 確認テスト
【事前･事後学習課題】 復習

評価方法（基準）
課題や授業への参加態度などを総合的に評価する。

教材等
教科書…授業中にプリントを配布する
参考書…授業中に指示する

学生へのメッセージ
媒体、相手や内容に応じて、効果的に相手に伝える書き方を勉強しましょう。

関連科目
日本語上級読解、日本語上級会話

担当者の研究室等
7号館2階（非常勤講師室）

備考
授業の実践で宿題として教員にメールを送ってもらいます。宿題は適宜指示します。

日本語上級作文ＦII
Advanced Japanese Writing FII

赤　城　永里子（アカギ　エリコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
ビジネス場面でどのようなメールを交換しているのかを説明しながら、状況・目的に応じて適切なビジネスメールが書けるようになる。

授業方法と留意点
授業は、講義と実践が中心である。

科目学習の効果（資格）
ビジネスメールが目的に応じて適切に書けるようになる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】 ビジネス場面で使われるライティングを学ぶ
【内容･方法　等】 メールと文書の違いを理解する
【事前･事後学習課題】 ――――――
第２回　【授業テーマ】 履歴書１
【内容･方法　等】 就職活動のためのエントリーシートを書く
【事前･事後学習課題】 復習
第３回　【授業テーマ】 履歴書２
【内容･方法　等】 自己アピールを書く
【事前･事後学習課題】 復習
第４回　【授業テーマ】 ビジネスメール１
【内容･方法　等】 あいさつのメール（社内・社外）
【事前･事後学習課題】 復習
第５回　【授業テーマ】 ビジネスメール２
【内容･方法　等】 通知のメール（社内・社外）
【事前･事後学習課題】 復習
第６回　【授業テーマ】 ビジネスメール３
【内容･方法　等】 報告のメール（社内・社外）
【事前･事後学習課題】 復習
第７回　【授業テーマ】 ビジネスメール４
【内容･方法　等】 案内のメール（社内・社外）
【事前･事後学習課題】 復習
第８回　【授業テーマ】 ビジネスメール５
【内容･方法　等】 依頼のメール（社内・社外）
【事前･事後学習課題】 復習
第９回　【授業テーマ】 ビジネスメール６
【内容･方法　等】 アポイントをとるメール（社外）
【事前･事後学習課題】 復習
第10回　【授業テーマ】 ビジネスメール７
【内容･方法　等】 問い合わせのメール（社外）
【事前･事後学習課題】 復習
第11回　【授業テーマ】 ビジネスメール８
【内容･方法　等】 確認のメール（社内・社外）
【事前･事後学習課題】 復習
第12回　【授業テーマ】 ビジネスメール９
【内容･方法　等】 お詫びのメール（社内・社外）
【事前･事後学習課題】 復習
第13回　【授業テーマ】 ビジネスメール１０
【内容･方法　等】 メールに返答する
【事前･事後学習課題】 復習
第14回　【授業テーマ】 ビジネス文書
【内容･方法　等】 送付書、案内状
【事前･事後学習課題】 復習
第15回　【授業テーマ】 確認テスト
【内容･方法　等】 確認テスト
【事前･事後学習課題】 復習

評価方法（基準）
課題や授業への参加態度などを総合的に評価する。

教材等
教科書…授業中にプリントを配布する
参考書…授業中に指示する

学生へのメッセージ
就職後、日系の会社あるいは日本国内の会社で働く際に必要なビジネスメールの書き方を一緒に勉強して、就職後に戸惑わないように練習しましょう。

関連科目
日本語上級読解、日本語上級会話

担当者の研究室等
7号館2階（非常勤講師室）

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 186　14.10.17 2:09:56 PM

日本語上級会話ＦＩ
Advanced Japanese Speaking FI

高　井　美　穂（タカイ　ミホ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
複雑で抽象的な話題について会話や発表、議論ができるようになることを目指す。

授業方法と留意点
幅広い話題に関する短い記事を読み、語彙の増強を図る。また、記事の内容を口頭で要約する練習や、記事の内容に関連したロールプレイ、ディスカッションを行う。適宜単語テストも実施する。

科目学習の効果（資格）
２年次以降の勉学や就職後に役立つ口頭表現能力が身につく。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】 記事について話す①
【内容･方法　等】 読解・会話練習
【事前･事後学習課題】 復習

第２回　【授業テーマ】 記事について話す②
【内容･方法　等】 読解・会話練習
【事前･事後学習課題】 復習

第３回　【授業テーマ】 記事について話す③
【内容･方法　等】 読解・会話練習
【事前･事後学習課題】 復習

第４回　【授業テーマ】 記事について話す④
【内容･方法　等】 読解・会話練習
【事前･事後学習課題】 復習

第５回　【授業テーマ】 記事について話す⑤
【内容･方法　等】 読解・会話練習
【事前･事後学習課題】 復習

第６回　【授業テーマ】 記事について話す⑥
【内容･方法　等】 読解・会話練習
【事前･事後学習課題】 復習

第７回　【授業テーマ】 記事について話す⑦
【内容･方法　等】 読解・会話練習
【事前･事後学習課題】 復習

第８回　【授業テーマ】 記事について話す⑧
【内容･方法　等】 読解・会話練習
【事前･事後学習課題】 復習

第９回　【授業テーマ】 記事について話す⑨
【内容･方法　等】 読解・会話練習
【事前･事後学習課題】 復習

第10回　【授業テーマ】 記事について話す⑩
【内容･方法　等】 読解・会話練習
【事前･事後学習課題】 復習

第11回　【授業テーマ】 記事について話す⑪
【内容･方法　等】 読解・会話練習
【事前･事後学習課題】 復習

第12回　【授業テーマ】 記事について話す⑫
【内容･方法　等】 読解・会話練習
【事前･事後学習課題】 復習

第13回　【授業テーマ】 記事について話す⑬
【内容･方法　等】 読解・会話練習
【事前･事後学習課題】 復習

第14回　【授業テーマ】 記事について話す⑭
【内容･方法　等】 読解・会話練習
【事前･事後学習課題】 復習

第15回　【授業テーマ】 まとめ
【内容･方法　等】 確認テスト
【事前･事後学習課題】 復習

評価方法（基準）
授業への取り組み、語彙テスト、確認テストから総合的に判断する。

教材等
教科書…適宜プリントを配布する。
参考書…特になし

学生へのメッセージ
２年生だけでなく、３年生以降の学生の受講も歓迎します。話す力をさらに伸ばしたい留学生はぜひ受講してください。

関連科目
日本語上級作文、日本語上級読解

担当者の研究室等
国際交流センター（３号館４階）

日本語上級会話ＦII
Advanced Japanese Speaking FII

高　井　美　穂（タカイ　ミホ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	1

授業概要・目的・到達目標
複雑で抽象的な話題について会話や発表、議論ができるようになることを目指す。

授業方法と留意点
幅広い話題に関する短い記事を読み、語彙の増強を図る。また、記事の内容を口頭で要約する練習や、記事の内容に関連したロールプレイ、ディスカッションを行う。適宜単語テストも実施する。

科目学習の効果（資格）
２年次以降の勉学や就職後に役立つ口頭表現能力が身につく。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】 記事について話す①
【内容･方法　等】 読解・会話練習
【事前･事後学習課題】 復習

第２回　【授業テーマ】 記事について話す②
【内容･方法　等】 読解・会話練習
【事前･事後学習課題】 復習

第３回　【授業テーマ】 記事について話す③
【内容･方法　等】 読解・会話練習
【事前･事後学習課題】 復習

第４回　【授業テーマ】 記事について話す④
【内容･方法　等】 読解・会話練習
【事前･事後学習課題】 復習

第５回　【授業テーマ】 記事について話す⑤
【内容･方法　等】 読解・会話練習
【事前･事後学習課題】 復習

第６回　【授業テーマ】 記事について話す⑥
【内容･方法　等】 読解・会話練習
【事前･事後学習課題】 復習

第７回　【授業テーマ】 記事について話す⑦
【内容･方法　等】 読解・会話練習
【事前･事後学習課題】 復習

第８回　【授業テーマ】 記事について話す⑧
【内容･方法　等】 読解・会話練習
【事前･事後学習課題】 復習

第９回　【授業テーマ】 記事について話す⑨
【内容･方法　等】 読解・会話練習
【事前･事後学習課題】 復習

第10回　【授業テーマ】 記事について話す⑩
【内容･方法　等】 読解・会話練習
【事前･事後学習課題】 復習

第11回　【授業テーマ】 記事について話す⑪
【内容･方法　等】 読解・会話練習
【事前･事後学習課題】 復習

第12回　【授業テーマ】 記事について話す⑫
【内容･方法　等】 読解・会話練習
【事前･事後学習課題】 復習

第13回　【授業テーマ】 記事について話す⑬
【内容･方法　等】 読解・会話練習
【事前･事後学習課題】 復習

第14回　【授業テーマ】 記事について話す⑭
【内容･方法　等】 読解・会話練習
【事前･事後学習課題】 復習

第15回　【授業テーマ】 まとめ
【内容･方法　等】 確認テスト
【事前･事後学習課題】 復習

評価方法（基準）
授業への取り組み、語彙テスト、確認テストから総合的に判断する。

教材等
教科書…適宜プリントを配布する。
参考書…特になし

学生へのメッセージ
２年生だけでなく、３年生以降の学生の受講も歓迎します。話す力をさらに伸ばしたい留学生はぜひ受講してください。

関連科目
日本語上級作文、日本語上級読解

担当者の研究室等
国際交流センター（３号館４階）

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 187　14.10.17 2:09:56 PM

心理学I
Psychology I

山　本　雅　代（ヤマモト　マサヨ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

心理学とは、我々が周囲のさまざまな環境とのかかわりの中で行う行動やその背景にある心を客観的に理解しようとする学問である。

授業では人間の心と行動に関して科学的に認められる傾向性や法則性について検討し、心理学における専門的基礎知識を学習することを目的とする。特に心理学Ⅰでは、個人に焦点をあて、かつ社会的現実と対比した日常での問題を取り上げ人間の理解を目指す。

到達目標

1）人間の行動を理解する。2）社会の中の自己を確認する。3）実生活と心理学のかかわりを理解する。

授業方法と留意点

基本的に講義形式。より理解を深めるため必要に応じてVTRを使用する。また簡単な心理学実験や自己分析などを行う。その際、課題、レポートの提出を求めることがある。

科目学習の効果（資格）

教養としての心理学を学ぶ。

人間の行動を科学的に理解することによって実社会でおこる問題に適応的に行動できるようになる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　心理学とはどのような学問か

【内容･方法　等】　心理学、心理学研究の考え方、今までの歩みについて概説する。

【事前･事後学習課題】　心理学の印象について自分なりの考えをまとめておいて下さい。

第２回　**【授業テーマ】**　生物学的基礎

【内容･方法　等】　他の動物が行う行動と比較しながら、生得的行動とは何か、初期経験が人間に与える影響について説明する。

【事前･事後学習課題】　関連文献を紹介するので読んでおくこと。

第３回　**【授業テーマ】**　初期学習

【内容･方法　等】　人間はいかに学ぶのか、また愛着について説明する。

【事前･事後学習課題】　関連文献を紹介するので読んでおくこと。

第４回　**【授業テーマ】**　条件づけ

【内容･方法　等】　条件づけとは何か、古典的条件づけ、オペラント条件づけについて説明する。

【事前･事後学習課題】　前回の授業で紹介したVTRについてA4にまとめ提出する。

第５回　**【授業テーマ】**　社会的学習

【内容･方法　等】　学習とは学校での勉強のことではなく、経験のことをいう。人間における経験や、環境がいかに大切であるかまた学習効果について説明する。

【事前･事後学習課題】　関連する文献を紹介するので読んでおくこと。

第６回　**【授業テーマ】**　両側性転移

【内容･方法　等】　心理学実験「両側性転移」を行い学習についての理解を深めるとともに心理学の研究方法について理解を深める。

【事前･事後学習課題】　実験の概要について確認しておくこと。

第７回　**【授業テーマ】**　ポジティブな学習とネガティブな学習

【内容･方法　等】　実験結果から読み取れる問題、人間の傾向についての検討。学習全般のまとめを行なう。

【事前･事後学習課題】　実験結果から何が読取れるかA4用紙にまとめ提出する。

第８回　**【授業テーマ】**　動機づけ（１）

【内容･方法　等】　人間が行動に駆り立てられる状況、様々な動機、動機の階層について説明する。

【事前･事後学習課題】　関連文献を紹介するので読んでおくこと。

第９回　**【授業テーマ】**　動機づけ（２）

【内容･方法　等】　生物的動機、内発的動機の違いについて説明する。

【事前･事後学習課題】　授業の中で紹介した人物の動機について自分なりの考えをA4用紙にまとめ提出する。

第10回　**【授業テーマ】**　動機づけ（３）

【内容･方法　等】　社会的動機について説明する。人間がどのような動機を持つか、社会環境に影響受ける動機について事例や実験を通して解説する。

【事前･事後学習課題】　関連文献を紹介するので読んでおくこと。

第11回　**【授業テーマ】**　パーソナリティ（１）

【内容･方法　等】　パーソナリティがどのようなものであるのか概説する。

【事前･事後学習課題】　パーソナリティについて自分なりの考えをA4用紙にまとめ提出する。

第12回　**【授業テーマ】**　パーソナリティ（２）

【内容･方法　等】　パーソナリティのとらえ方。パーソナリティの形成について説明する。

【事前･事後学習課題】　関連文献を紹介するので読んでおくこと。

第13回　**【授業テーマ】**　パーソナリティ（３）

【内容･方法　等】　実際に使用されている様々なパーソナリティテストについて解説する。

【事前･事後学習課題】　関連文献を紹介するので読んでおくこと。

第14回　**【授業テーマ】**　パーソナリティ（４）

【内容･方法　等】　パーソナリティについて自己分析を行う。

【事前･事後学習課題】　パーソナリティテストの結果について自分なりに解釈しA4用紙にまとめ提出する。

第15回　**【授業テーマ】**　まとめ

【内容･方法　等】　授業全体のまとめを行う。

【事前･事後学習課題】　疑問点がどこであるのか考えておく。

評価方法（基準）

定期試験、講義内で行う小テストやレポート課題等を総合的に評価する。

【定期試験50％、レポート課題30％、小テスト20％】

教材等

教科書…特になし。
講義内で資料配布。

参考書…「心理学の基礎」今田寛、宮田洋、賀集寛共編、培風館（1650円）

学生へのメッセージ

心理学は、みなさんが大学で初めて学ぶ学問の一つです。講義では、今まで想像していた心理学へのイメージとは違う印象を持たれることでしょう。

心理学は科学であり、扱う研究対象は様々です。その中から、理解を深められるようできるだけ実例をあげて解説していきます。講義を通じ、自己の行動を振り返り、取り巻く社会と自己を結びつけ、適応的に社会で生きていく手段について理解を深めて下さい。

関連科目

心理学Ⅱと併せて履修することが望ましい。

担当者の研究室等

11号館6階(経営学部事務室)

心理学II
Psychology II

山　本　雅　代（ヤマモト　マサヨ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

心理学とは、我々が周囲のさまざまな環境とのかかわりの中で行う行動やその背景にある心を客観的に理解しようとする学問である。講義では人間の心と行動に関して科学的に認められる傾向性や法則性について検討し、心理学における専門的基礎知識を学習することを目的とする。特に心理学Ⅱでは、社会的現実と対比した日常での問題を多く取り上げ現実社会における対人間、集団関係でおこる心理状況の理解を目指す。

到達目標

1）社会と個人の関係を理解する。2）集団におけるコミュニケーションの特質を理解する。3）状況に左右される人間の心理や意思決定について理解する。

授業方法と留意点

基本的に講義形式。より理解を深めるため必要に応じてVTR等を使用する。また簡単な心理学実験や自己分析などを行う。その際、課題、レポートの提出を求めることがある。

科目学習の効果（資格）

教養としての心理学を学ぶ。

人間の行動を科学的に理解することによって実社会でおこる問題に適応的に行動できるようになる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　心理学とは何か、社会、集団の中でおこる心理

【内容･方法　等】　心理学、心理学研究についての考え方について説明する。後期において取り扱うトピックの概要説明。

【事前･事後学習課題】　VTRについて自分なりの考えをA4用紙にまとめ提出する。

第２回　**【授業テーマ】**　知覚（１）

【内容･方法　等】　人間理解につながる「見えのしくみ」について概説する。

【事前･事後学習課題】　関連文献を紹介するので読んでおくこ

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 188　14.10.17 2:09:56 PM

と。

第３回　【授業テーマ】　知覚（２）
【内容･方法　等】　知覚の種類や見えに及ぼす社会的影響について説明する。
【事前･事後学習課題】　関連文献を紹介するので読んでおくこと。

第４回　【授業テーマ】　知覚（３）
【内容･方法　等】　心理学の基礎実験の１つである「ミューラリヤーの錯視」実験を実施する。心理学におけるデータの取り扱い方、考え方や人間の知覚行為についての理解を深める。
【事前･事後学習課題】　実験結果について読み取れる問題をA4用紙にまとめ提出する。

第５回　【授業テーマ】　対人関係（１）
【内容･方法　等】　人はどのように他者を認知し自分を呈示していくものなのか、対人認知や印象形成について説明する。
【事前･事後学習課題】　関連文献を紹介するので読んでおくこと。

第６回　【授業テーマ】　対人関係（２）
【内容･方法　等】　人はどのような事をきっかけに親しくなったり、愛したりしていくものなのか、対人魅力について説明する。
【事前･事後学習課題】　対人魅力について自分なりの考えをA4用紙にまとめ提出する。

第７回　【授業テーマ】　対人関係（３）
【内容･方法　等】　人が態度を変えるとき、説得されるときとはどのようなときなのか、態度変容について説明する。
【事前･事後学習課題】　関連文献を紹介するので読んでおくこと。

第８回　【授業テーマ】　対人関係（４）
【内容･方法　等】　集団の持つ影響力として「同調」や「服従」について説明する。
【事前･事後学習課題】　関連文献を紹介するので読んでおくこと。

第９回　【授業テーマ】　対人関係（５）
【内容･方法　等】　リーダシップについて説明する。
【事前･事後学習課題】　自己のリーダーシップのあり方についてA4用紙にまとめ提出する。

第10回　【授業テーマ】　うわさ
【内容･方法　等】　うわさによるパニック行動、うわさの分類、社会的機能、発生、消滅のメカニズム等について、実際に世界でおきた事件を例に説明する。
【事前･事後学習課題】　授業で体験した伝達現象について自分なりの考えをA4用紙にまとめ提出する。

第11回　【授業テーマ】　攻撃行動（１）
【内容･方法　等】　人間の攻撃行動について概説する。
【事前･事後学習課題】　VTRについて自分なりの考えをA4用紙にまとめ提出する。

第12回　【授業テーマ】　攻撃行動（２）
【内容･方法　等】　人間が行なう攻撃行動の機能性について様々な実験例とともに説明する。またドメスティックヴァイオレンスなどについて説明を行なう。
【事前･事後学習課題】　関連文献を紹介するので読んでおくこと。

第13回　【授業テーマ】　援助行動（１）
【内容･方法　等】　援助行動の形成や発達の仕方について、また援助行動が行われる状況、行われない状況とはどのような状況か、意思決定はどのように行われるのか、実際のニュースなどを例に説明する。
【事前･事後学習課題】　関連文献を紹介するので読んでおくこと。

第14回　【授業テーマ】　援助行動（２）
【内容･方法　等】　援助行動と対人ネットワークの重要性について説明する。ソーシャルサポートの重要性について解説する。
【事前･事後学習課題】　関連文献を紹介するので読んでおくこと。

第15回　【授業テーマ】　まとめ
【内容･方法　等】　授業全体のまとめを行う。
【事前･事後学習課題】　疑問点がどこであるのか考える。

評価方法（基準）
定期試験、講義内で行う小テストやレポート課題等を総合的に評価する。
【定期試験50%、レポート課題30%、小テスト20%】

教材等
教科書…特になし。
講義内で資料配布。
参考書…「心理学の基礎」今田寛、宮田洋、賀集寛共編、培風館（1650円）

学生へのメッセージ
心理学は、みなさんが大学で初めて学ぶ学問の一つです。講義では、今まで想像していた心理学へのイメージとは違う印象を持たれることでしょう。
心理学は科学であり、扱う研究対象は様々です。その中から、理解を深められるようできるだけ実例をあげて解説していきます。講義を通じ、自己の行動を振り返り、取り巻く社会と自己を結びつけ、適応的に社会で生きていく手段について理解を深めて下さい。

関連科目
心理学Ｉ

担当者の研究室等
11号館6階(経営学部事務室)

教養科目

哲学I
Philosophy I

濱　　良　祐（ハマ　リョウスケ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
「哲学」と聞くとひどく難しい学問であると感じられるかもしれないし、ひとによっては役に立たない、自分には関係ない、と思うかもしれない。しかし、私たち人間は人生において誰もが必ず「私とは何か」,「他者とは何か」,「幸せとは何か」など,人間存在・人間関係に根本的に関わる難問に出会うことになる。この授業は，そうした人生における難問に自ら向き合えるようになるための準備である。そのためにこの授業では近代の西洋の哲学史をたどりながら，人間存在や社会に関わる諸問題に取り組み，そのことを通して現代という時代を生きる私たち自身のあり方について考察していく。
到達目標：
（１）哲学に関する基礎的な知識を習得すること。
（２）人間存在や社会の問題に対する哲学的な洞察力と、主体的な思考力を身につけること。

授業方法と留意点
講義形式
授業時に講義内容に関するレジュメを配布する。
受講者には、この授業で紹介する哲学者の思想を学習するだけではなく、それを自らで思考し、批判的に吟味するように求めたい。
前の回までの授業の内容をふまえて講義することになるので、各授業後にしっかりと復習を行い、ノートや資料の整理をしておくこと。病気などやむをえない事情で欠席した場合には、その回の資料を入手し、目を通しておくこと。

科目学習の効果（資格）
現代社会の一員として主体的に生きるための、思考力と幅広い見識と教養を身に着けることができる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　オリエンテーションとイントロダクション
【内容･方法　等】　授業の進め方、目的について説明する。「哲学」することの意義について考察する。
【事前･事後学習課題】　授業後のノート・資料の整理。

第２回　【授業テーマ】　近代における自然と人間
【内容･方法　等】　西洋近代における自然観・人間観の変化と、それに基づく近代科学の発生などについて考察する。
【事前･事後学習課題】　授業前のノート・資料の読み直し。授業後のノート・資料の整理。

第３回　【授業テーマ】　近代的自我の確立－－「私」は存在するか
【内容･方法　等】　デカルトの思想を紹介し、近代的自我の意義について考察する。
【事前･事後学習課題】　授業前のノート・資料の読み直し。授業後のノート・資料の整理。

第４回　【授業テーマ】　合理論の世界観と「神」の存在証明
【内容･方法　等】　デカルト、スピノザ、ライプニッツらの思想を紹介し、哲学における「神」と「世界」の意義について考察する。
【事前･事後学習課題】　授業前のノート・資料の読み直し。授業後のノート・資料の整理。

第５回　【授業テーマ】　認識の問題－－なぜ物事を正しく知ることができるのか。
【内容･方法　等】　ロックの認識論を紹介し、人間がどのようにして物事を正しく認識することができているのかを考察する。
【事前･事後学習課題】　授業前のノート・資料の読み直し。授業後のノート・資料の整理。

第６回　【授業テーマ】　ヒュームの懐疑主義－－因果関係とは何か。
【内容･方法　等】　ヒュームの認識論を取り上げ、客観的真理と主観的信念の違いについて考察する。
【事前･事後学習課題】　授業前のノート・資料の読み直し。授業後のノート・資料の整理。

第７回　【授業テーマ】　社会的存在としての人間－－社会契約説（１）
【内容･方法　等】　ホッブズとロックの社会契約説を紹介し、人間にとってなぜ社会と国家が必要なのかを考察する。
【事前･事後学習課題】　授業前のノート・資料の読み直し。授

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 189　14.10.17 2:09:57 PM

業後のノート・資料の整理。

第８回　【授業テーマ】　社会と自由－－社会契約論（２）
【内容・方法　等】　ルソーの社会契約説を紹介し、自由な社会・国家とはどのようであるべきかを考察する。
【事前・事後学習課題】　授業前のノート・資料の読み直し。授業後のノート・資料の整理。

第９回　【授業テーマ】　経験論と合理論の綜合－－カント（１）
【内容・方法　等】　カントによる認識論の「コペルニクス的転回」を紹介し、人間の認識の限界について考察する。
【事前・事後学習課題】　授業前のノート・資料の読み直し。授業後のノート・資料の整理。

第10回　【授業テーマ】　自律としての自由－－カント（２）
【内容・方法　等】　カントの道徳論を紹介し、人間の「自由」とは何であり、人間はどのように自分の生き方を決めるべきなのかを考察する。
【事前・事後学習課題】　授業前のノート・資料の読み直し。授業後のノート・資料の整理。

第11回　【授業テーマ】　永遠平和の理想－－カント（３）
【内容・方法　等】　カントの永久平和論を紹介し、平和という理想を実現するために何が必要なのかを考察する。
【事前・事後学習課題】　授業前のノート・資料の読み直し。授業後のノート・資料の整理。

第12回　【授業テーマ】　社会と幸福
【内容・方法　等】　ベンサムとJ.　S.　ミルの功利主義思想を紹介し、「幸福」の追求とはどのようであるべきかを考察する。
【事前・事後学習課題】　授業前のノート・資料の読み直し。授業後のノート・資料の整理。

第13回　【授業テーマ】　反理性と価値
【内容・方法　等】　ショーペンハウアーとニーチェによる生の哲学を紹介し、絶対的な「価値」が崩壊した時代をどう生きるべきなのかを考察する。
【事前・事後学習課題】　授業前のノート・資料の読み直し。授業後のノート・資料の整理。

第14回　【授業テーマ】　実存とアンガージュマン
【内容・方法　等】　サルトルの実存主義思想を紹介し、現代における人間の主体的生のあり方について考察する。
【事前・事後学習課題】　授業前のノート・資料の読み直し。授業後のノート・資料の整理。

第15回　【授業テーマ】　総括と展望
【内容・方法　等】　これまでの学習内容を概観し、その成果を確認すると同時に残された課題についての展望を示唆する。
【事前・事後学習課題】　授業前のノート・資料の読み直し。授業後のノート・資料の整理。

評価方法（基準）
平常点（受講態度、授業後の質問、小テストなど）を４０％、期末定期試験の結果を６０％として総合的に評価する。

教材等
教科書…なし。
参考書…授業中に適宜紹介する。

学生へのメッセージ
授業中の私語、携帯の使用などで授業を妨害した者には退席を命じ、欠席扱いとします。大学生にふさわしい態度で授業に臨んでください。

関連科目
グローバル世界と倫理、哲学II、経済思想史

担当者の研究室等
非常勤講師控室

哲学II
Philosophy II

池　田　　清（イケダ　キヨシ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
哲学という語の元にある「愛知」的探究の態度は、真理の原理だけでなく正義や善などの倫理的価値によって支えられていた。このような知的パラダイムは「倫理的パラダイム」と呼ぶことができるが、この講義を通じて倫理的パラダイムを理解しそのパラダイムに基づいて思考する思考力を身につける。

授業方法と留意点
教科書に即して講義し、それに基づいて現代社会に生じている諸問題を実際に読み解く。テーマとなるのは、人間論としての哲学、倫理的パラダイム、近代啓蒙主義の回顧、リベラル・デモクラシーと科学的思考の諸問題、理想主義からニヒリズムへ、ポストモダンの生活世界、コスモス的世界像と幸福、教養教育と人間論などである。

科目学習の効果（資格）
哲学的・倫理学的言語を学習し身につけることによって、日常生活を見る眼つまり世界観が変わる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】　講義の概略と見通し
【内容・方法　等】　オリエンテーション
【事前・事後学習課題】　――――

第２回　【授業テーマ】　人間論としての哲学について
【内容・方法　等】　人間のあり方の問題と哲学の可能性
【事前・事後学習課題】　シラバスの熟読

第３回　【授業テーマ】　倫理的パラダイムとは何であるのか
【内容・方法　等】　テクノロジーの専制と生きる目的の喪失、そして倫理の復権
【事前・事後学習課題】　前回のノートの見直し

第４回　【授業テーマ】　近代啓蒙主義の回顧（１）
【内容・方法　等】　カントと理想主義 啓蒙の理性
【事前・事後学習課題】　前回のノートの見直し

第５回　【授業テーマ】　近代啓蒙主義の回顧（２）
【内容・方法　等】　歴史と社会の哲学と自由主義 カントそしてヘーゲル
【事前・事後学習課題】　前回のノートの見直し

第６回　【授業テーマ】　理想主義からニヒリズムへ
【内容・方法　等】　ヘーゲル、マルクス、ニーチェ
【事前・事後学習課題】　前回のノートの見直し

第７回　【授業テーマ】　数学的世界像と科学の世界
【内容・方法　等】　理性の危機と科学の客観性の問題
【事前・事後学習課題】　前回のノートの見直し

第８回　【授業テーマ】　真理の共同体と科学的パラダイム
【内容・方法　等】　真理の客観性と時間性
【事前・事後学習課題】　前回のノートの見直し

第９回　【授業テーマ】　ポストモダンの生活世界―複製技術の世界に抗して
【内容・方法　等】　大量生産とオリジナルの喪失
【事前・事後学習課題】　前回のノートの見直し

第10回　【授業テーマ】　手仕事技術の復権と生活の確かさを求めて
【内容・方法　等】　道具連関と生活の確かさ
【事前・事後学習課題】　前回のノートの見直し

第11回　【授業テーマ】　実存から構造主義へ、そして歴史の終焉
【内容・方法　等】　人間存在の主体性あるいはその解体
【事前・事後学習課題】　前回のノートの見直し

第12回　【授業テーマ】　ポストモダンの到来と末人たちの最後の国
【内容・方法　等】　ポストモダンとは何か。
【事前・事後学習課題】　前回のノートの見直し

第13回　【授業テーマ】　コスモス的世界像と幸福追求のために
【内容・方法　等】　共同体の存在可能性を求めて。
【事前・事後学習課題】　前回のノートの見直し

第14回　【授業テーマ】　徳と異種混合の知について考えてみる
【内容・方法　等】　幸福を求めて。
【事前・事後学習課題】　前回のノートの見直し

第15回　【授業テーマ】　まとめ
【内容・方法　等】　何が問題であったのか。
【事前・事後学習課題】　これまでの授業ノートの見直し。

評価方法（基準）
「レポート」（50％）、「定期試験」（50％）で評価する。

教材等
教科書…《シリーズ人間論の21世紀的課題》１巻『ポストモダン時代の倫理』ナカニシヤ出版（1,995円/税込）
参考書…時々のニュース、新聞記事、ネット情報その他。

学生へのメッセージ
積極的に授業に参加して下さい。

関連科目
思想系の科目。

担当者の研究室等
7号館2階(非常勤講師室)

日本の歴史
History of Japan

赤　澤　春　彦（アカザワ　ハルヒコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
歴史学は人々の営為を様々な角度から検証する学問です。その中でも「時間」と「空間」という視点は歴史学の大きな特徴といえるでしょう。政治、経済、宗教、生活、文化など様々な要素が、「時間」の流れの中で、互いに関係を持ちながらどう変化してゆくのか。ここに歴史学のおもしろさがあります。本講義では日本の歴史を「流れ」にそって理解することを目的とします。

授業方法と留意点
板書により講義を進めますが、プリント・スライドも用います。

科目学習の効果（資格）
日本の歴史や文化について単体の知識だけでなく大きな枠組み

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　190　　14.10.17　2:09:57 PM

としてとらえる能力を習得します。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　オリエンテーション
【内容･方法　等】　講義の進め方、評価方法などについて説明します。日本史の時代区分について考えます。
【事前･事後学習課題】　復習

第２回　**【授業テーマ】**　古代国家の形成
【内容･方法　等】　ヤマト国家から律令国家形成までの歴史を学びます。
【事前･事後学習課題】　復習

第３回　**【授業テーマ】**　摂関政治と貴族社会
【内容･方法　等】　平安時代の政治と社会について学びます。
【事前･事後学習課題】　復習

第４回　**【授業テーマ】**　武士の登場と成長
【内容･方法　等】　中世以降の日本の歴史を考える上で鍵となる武士の登場、成長について学びます。
【事前･事後学習課題】　復習

第５回　**【授業テーマ】**　鎌倉幕府
【内容･方法　等】　鎌倉幕府とは何か。成立にかかる歴史と特質について学びます。
【事前･事後学習課題】　復習

第６回　**【授業テーマ】**　室町時代の政治と文化
【内容･方法　等】　室町時代の政治・文化の特質について学びます。
【事前･事後学習課題】　復習

第７回　**【授業テーマ】**　戦国時代と天下統一
【内容･方法　等】　戦国時代から織豊期までの動向と統一政権誕生の歴史的意義を学びます。
【事前･事後学習課題】　復習

第８回　**【授業テーマ】**　古代・中世の宗教
【内容･方法　等】　神祇・仏教・道教などを素材に宗教と政治・社会の関係について学びます。
【事前･事後学習課題】　復習

第９回　**【授業テーマ】**　幕藩体制の成立
【内容･方法　等】　江戸時代の国家や地域社会の枠組みについて学びます。
【事前･事後学習課題】　復習

第10回　**【授業テーマ】**　近世社会と民衆
【内容･方法　等】　江戸時代の民衆の生活や文化について学びます。
【事前･事後学習課題】　復習

第11回　**【授業テーマ】**　近代国家への道
【内容･方法　等】　幕末から明治政府樹立までの歴史を学びます。
【事前･事後学習課題】　復習

第12回　**【授業テーマ】**　近代の思想と文化
【内容･方法　等】　明治から昭和初期の文化や思想について学びます。
【事前･事後学習課題】　復習

第13回　**【授業テーマ】**　戦争と国家
【内容･方法　等】　日清戦争、日露戦争、第一次大戦、第二次大戦が与えた影響について考えます。
【事前･事後学習課題】　復習

第14回　**【授業テーマ】**　戦後から現代へ
【内容･方法　等】　敗戦と戦後の日本の歴史について学び、私たちの「今」について考えます。
【事前･事後学習課題】　復習

第15回　**【授業テーマ】**　まとめ
【内容･方法　等】　論述試験を行います。
【事前･事後学習課題】　今までの講義ノートをまとめておくこと。

評価方法（基準）

講義最終日に行う論述試験（持ち込み可）、講義中に課す小レポートなどをもとに総合的に評価します。詳しくは講義第１回目に説明します。

教材等

教科書…ありません。
参考書…講義中に適宜紹介します。

学生へのメッセージ

年号や用語を暗記する必要はまったくありません。「これとあれは実はつながっていたんだ」とか「この布石があったからこういう事件が起きたんだ」といった「つながり」の面白さを発見してください。

関連科目

ありません。

担当者の研究室等

７号館４階（赤澤研究室）

歴史学I
History I

赤　澤　春　彦（アカザワ　ハルヒコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

歴史学は人々の営為を様々な角度から検証する学問です。その中でも「時間」と「空間」という視点は歴史学の大きな特徴といえるでしょう。政治、経済、宗教、生活、文化など様々な要素が、「時間」の流れの中で、互いに関係を持ちながらどう変化してゆくのか。ここに歴史学のおもしろさがあります。本講義では日本の歴史を「流れ」にそって理解することを目的とします。

授業方法と留意点

板書により講義を進めますが、プリント・スライドも用います。

科目学習の効果（資格）

日本の歴史や文化について単体の知識だけでなく大きな枠組みとしてとらえる能力を習得します。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　オリエンテーション
【内容･方法　等】　講義の進め方、評価方法などについて説明します。日本史の時代区分について考えます。
【事前･事後学習課題】　復習

第２回　**【授業テーマ】**　古代国家の形成
【内容･方法　等】　ヤマト国家から律令国家形成までの歴史を学びます。
【事前･事後学習課題】　復習

第３回　**【授業テーマ】**　摂関政治と貴族社会
【内容･方法　等】　平安時代の政治と社会について学びます。
【事前･事後学習課題】　復習

第４回　**【授業テーマ】**　武士の登場と成長
【内容･方法　等】　中世以降の日本の歴史を考える上で鍵となる武士の登場、成長について学びます。
【事前･事後学習課題】　復習

第５回　**【授業テーマ】**　鎌倉幕府
【内容･方法　等】　鎌倉幕府とは何か。成立にかかる歴史と特質について学びます。
【事前･事後学習課題】　復習

第６回　**【授業テーマ】**　室町時代の政治と文化
【内容･方法　等】　室町時代の政治・文化の特質について学びます。
【事前･事後学習課題】　復習

第７回　**【授業テーマ】**　戦国時代と天下統一
【内容･方法　等】　戦国時代から織豊期までの動向と統一政権誕生の歴史的意義を学びます。
【事前･事後学習課題】　復習

第８回　**【授業テーマ】**　古代・中世の宗教
【内容･方法　等】　神祇・仏教・道教などを素材に宗教と政治・社会の関係について学びます。
【事前･事後学習課題】　復習

第９回　**【授業テーマ】**　幕藩体制の成立
【内容･方法　等】　江戸時代の国家や地域社会の枠組みについて学びます。
【事前･事後学習課題】　復習

第10回　**【授業テーマ】**　近世社会と民衆
【内容･方法　等】　江戸時代の民衆の生活や文化について学びます。
【事前･事後学習課題】　復習

第11回　**【授業テーマ】**　近代国家への道
【内容･方法　等】　幕末から明治政府樹立までの歴史を学びます。
【事前･事後学習課題】　復習

第12回　**【授業テーマ】**　近代の思想と文化
【内容･方法　等】　明治から昭和初期の文化や思想について学びます。
【事前･事後学習課題】　復習

第13回　**【授業テーマ】**　戦争と国家
【内容･方法　等】　日清戦争、日露戦争、第一次大戦、第二次大戦が与えた影響について考えます。
【事前･事後学習課題】　復習

第14回　**【授業テーマ】**　戦後から現代へ
【内容･方法　等】　敗戦と戦後の日本の歴史について学び、私たちの「今」について考えます。
【事前･事後学習課題】　復習

第15回　**【授業テーマ】**　まとめ
【内容･方法　等】　論述試験を行います。
【事前･事後学習課題】　今までの講義ノートをまとめておくこと。

評価方法（基準）

講義最終日に行う論述試験（持ち込み可）、講義中に課す小レポートなどをもとに総合的に評価します。詳しくは講義第１回目に説明します。

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　191　　14.10.17　2:09:57 PM

教材等
教科書…ありません。
参考書…講義中に適宜紹介します。
学生へのメッセージ
年号や用語を暗記する必要はまったくありません。「これとあれは実はつながっていたんだ」とか「この布石があったからこういう事件が起きたんだ」といった「つながり」の面白さを発見してください。
関連科目
ありません。
担当者の研究室等
７号館４階（赤澤研究室）

世界の歴史
History of the World

村　上　司　樹（ムラカミ　モトキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
「都市」と聞いて私たちが思い浮かべるのは、経済・産業の中心であり、自由な活動の場といったイメージではなかろうか。経済と自由、この２つの特徴の歴史的ルーツをたどっていけば、ヨーロッパ中世都市に行き着く。高校世界史において、商業の復活がヨーロッパ中世都市を生み出し、市民の自治がこれを発展させたと教わった人も少なくないだろう。古代や中国の例なども広く視野に入れることで、一種、常識となっているこのような通説を疑い、考えなおす。そのようにして、都市を窓口に歴史を展望する。以上が本講義の目的である。支配と消費の中心ではなく、周辺の自然環境や地域社会と共存できる都市のあり方など、現代的な問題を解決するためのヒントも探りたい。
授業方法と留意点
毎回プリントを配布し、図像史料も交えながら授業を進める。宿題は毎回のプリントを、①授業の当日、②次回授業の前日の、最低２回読み返すこと。つまり復習。なぜならこの授業では、毎回の授業開始時に、「前回どのような話をしたか」語ることは一切しないから。前回とその回の授業内容のつながり、話の流れを追うことは自分でする必要がある。そのための２度の読み返し。そもそも勉強とは復習である。
科目学習の効果（資格）
商業や市民に限られない、中世都市の多様なあり方とダイナミズムを中心として、経営を学ぶための基礎体力となる幅広い教養と具体的思考の習慣を身に付ける。
毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　はじめに
【内容・方法　等】　授業のルール・方針・全体計画
【事前・事後学習課題】　最低2回は資料を読み返す
第２回　【授業テーマ】　アジアの都市、ヨーロッパの都市Ⅰ
【内容・方法　等】　中国都市　―停滞というウソ
【事前・事後学習課題】　最低2回は資料を読み返す
第３回　【授業テーマ】　アジアの都市、ヨーロッパの都市ⅠⅠ
【内容・方法　等】　中国都市　―停滞というウソ（続）
【事前・事後学習課題】　最低2回は資料を読み返す
第４回　【授業テーマ】　アジアの都市、ヨーロッパの都市ⅠⅠⅠ
【内容・方法　等】　イスラーム都市　―不合理というウソ
【事前・事後学習課題】　最低2回は資料を読み返す
第５回　【授業テーマ】　アジアの都市、ヨーロッパの都市ⅠＶ
【内容・方法　等】　イスラーム都市　―不合理というウソ（続）
【事前・事後学習課題】　最低2回は資料を読み返す
第６回　【授業テーマ】　アジアの都市、ヨーロッパの都市Ｖ
【内容・方法　等】　イスラーム都市　―不合理というウソ（続々）
【事前・事後学習課題】　小レポート
第７回　【授業テーマ】　古代の都市、中世の都市Ⅰ
【内容・方法　等】　古代ギリシャ・ローマ都市　―経済より政治
【事前・事後学習課題】　最低2回は資料を読み返す
第８回　【授業テーマ】　古代の都市、中世の都市ⅠⅠ
【内容・方法　等】　都市古代ギリシャ・ローマ都市　―経済より政治（続）
【事前・事後学習課題】　最低2回は資料を読み返す
第９回　【授業テーマ】　古代の都市、中世の都市ⅠⅠⅠ
【内容・方法　等】　古代ギリシャ・ローマ都市　―経済より政治（続々）
【事前・事後学習課題】　最低2回は資料を読み返す
第10回　【授業テーマ】　古代の都市、中世の都市ⅠＶ
【内容・方法　等】　古代ギリシャ・ローマ都市　―ライフスタイルを支える施設
【事前・事後学習課題】　最低2回は資料を読み返す
第11回　【授業テーマ】　古代の都市、中世の都市ⅠＶ
【内容・方法　等】　古代ギリシャ・ローマ都市　―ライフスタイルを支える施設（続）
【事前・事後学習課題】　最低2回は資料を読み返す
第12回　【授業テーマ】　中世ヨーロッパ都市Ⅰ
【内容・方法　等】　はじめに教会があった
【事前・事後学習課題】　最低2回は資料を読み返す
第13回　【授業テーマ】　中世ヨーロッパ都市ⅠⅠ
【内容・方法　等】　はじめに教会があった（続）
【事前・事後学習課題】　最低2回は資料を読み返す
第14回　【授業テーマ】　中世ヨーロッパ都市ⅠⅠⅠ
【内容・方法　等】　自由と経済
【事前・事後学習課題】　最低2回は資料を読み返す
第15回　【授業テーマ】　中世ヨーロッパ都市ⅠＶ
【内容・方法　等】　自由と経済（続）
【事前・事後学習課題】　試験の準備
評価方法（基準）
暗記は必要ない。減点主義もとらない。具体的には、①定期試験（40％）、②小レポート（30％）、③レスポンス・ペーパー（30％）の３つで評価する。①～③すべてに共通する評価基準は、「具体的に書けているかどうか」である。
教材等
教科書…参考資料を適宜配布する。
参考書…授業中に適宜紹介する。
学生へのメッセージ
一方通行にならない授業、集中しやすい授業を心がけています。レスポンス・ペーパー、小レポート、そして試験答案を書いてもらいますが、「やることが多い」などとネガティヴに考えず、「単位取得のチャンスが多い」とポジティヴに捉えることをお勧めします。それにものごとを説明したり、説得的な文章を作成する経験と能力は、他のあらゆる学問にも、さらに大学卒業後の長い人生にも欠かせません。積極的に取り組んで、「単位以上のもの」を得てほしいと思います。
関連科目
特になし
担当者の研究室等
7号館2階　非常勤講師室
備考
【教職科目】教科に関する科目（中学校　社会）
【施行規則に定める科目区分】日本史及び外国史
【履修区分】必修

歴史学II
HistoryII

村　上　司　樹（ムラカミ　モトキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
「都市」と聞いて私たちが思い浮かべるのは、経済・産業の中心であり、自由な活動の場といったイメージではなかろうか。経済と自由、この２つの特徴の歴史的ルーツをたどっていけば、ヨーロッパ中世都市に行き着く。高校世界史において、商業の復活がヨーロッパ中世都市を生み出し、市民の自治がこれを発展させたと教わった人も少なくないだろう。古代や中国の例なども広く視野に入れることで、一種、常識となっているこのような通説を疑い、考えなおす。そのようにして、都市を窓口に歴史を展望する。以上が本講義の目的である。支配と消費の中心ではなく、周辺の自然環境や地域社会と共存できる都市のあり方など、現代的な問題を解決するためのヒントも探りたい。
授業方法と留意点
毎回プリントを配布し、図像史料も交えながら授業を進める。宿題は毎回のプリントを、①授業の当日、②次回授業の前日の、最低２回読み返すこと。つまり復習。なぜならこの授業では、毎回の授業開始時に、「前回どのような話をしたか」語ることは一切しないから。前回とその回の授業内容のつながり、話の流れを追うことは自分でする必要がある。そのための２度の読み返し。そもそも勉強とは復習である。
科目学習の効果（資格）
商業や市民に限られない、中世都市の多様なあり方とダイナミズムを中心として、経営を学ぶための基礎体力となる幅広い教養と具体的思考の習慣を身に付ける。
毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　はじめに
【内容・方法　等】　授業のルール・方針・全体計画
【事前・事後学習課題】　最低2回は資料を読み返す
第２回　【授業テーマ】　アジアの都市、ヨーロッパの都市Ⅰ
【内容・方法　等】　中国都市　―停滞というウソ
【事前・事後学習課題】　最低2回は資料を読み返す
第３回　【授業テーマ】　アジアの都市、ヨーロッパの都市ⅠⅠ
【内容・方法　等】　中国都市　―停滞というウソ（続）

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　192　14.10.17　2:09:57 PM

【事前・事後学習課題】 最低2回は資料を読み返す
第４回 【授業テーマ】 アジアの都市、ヨーロッパの都市ＩＩＩ
【内容・方法 等】 イスラーム都市 ―不合理というウソ
【事前・事後学習課題】 最低2回は資料を読み返す
第５回 【授業テーマ】 アジアの都市、ヨーロッパの都市ＩＶ
【内容・方法 等】 イスラーム都市 ―不合理というウソ（続）
【事前・事後学習課題】 最低2回は資料を読み返す
第６回 【授業テーマ】 アジアの都市、ヨーロッパの都市Ｖ
【内容・方法 等】 イスラーム都市 ―不合理というウソ（続々）
【事前・事後学習課題】 小レポート
第７回 【授業テーマ】 古代の都市、中世の都市Ｉ
【内容・方法 等】 古代ギリシャ・ローマ都市 ―経済より政治
【事前・事後学習課題】 最低2回は資料を読み返す
第８回 【授業テーマ】 古代の都市、中世の都市ＩＩ
【内容・方法 等】 都市古代ギリシャ・ローマ都市 ―経済より政治（続）
【事前・事後学習課題】 最低2回は資料を読み返す
第９回 【授業テーマ】 古代の都市、中世の都市ＩＩＩ
【内容・方法 等】 古代ギリシャ・ローマ都市 ―経済より政治（続々）
【事前・事後学習課題】 最低2回は資料を読み返す
第10回 【授業テーマ】 古代の都市、中世の都市ＩＶ
【内容・方法 等】 古代ギリシャ・ローマ都市 ―ライフスタイルを支える施設
【事前・事後学習課題】 最低2回は資料を読み返す
第11回 【授業テーマ】 古代の都市、中世の都市ＩＶ
【内容・方法 等】 古代ギリシャ・ローマ都市 ―ライフスタイルを支える施設（続）
【事前・事後学習課題】 最低2回は資料を読み返す
第12回 【授業テーマ】 中世ヨーロッパ都市Ｉ
【内容・方法 等】 はじめに教会があった
【事前・事後学習課題】 最低2回は資料を読み返す
第13回 【授業テーマ】 中世ヨーロッパ都市ＩＩ
【内容・方法 等】 はじめに教会があった（続）
【事前・事後学習課題】 最低2回は資料を読み返す
第14回 【授業テーマ】 中世ヨーロッパ都市ＩＩＩ
【内容・方法 等】 自由と経済
【事前・事後学習課題】 最低2回は資料を読み返す
第15回 【授業テーマ】 中世ヨーロッパ都市ＩＶ
【内容・方法 等】 自由と経済（続）
【事前・事後学習課題】 試験の準備

評価方法（基準）
暗記は必要ない。減点主義もとらない。具体的には、①定期試験（40%）、②小レポート（30%）、③レスポンス・ペーパー（30%）の３つで評価する。①～③すべてに共通する評価基準は、「具体的に書けているかどうか」である。

教材等
教科書…参考資料を適宜配布する。
参考書…授業中に適宜紹介する。

学生へのメッセージ
一方通行にならない授業、集中しやすい授業を心がけています。レスポンス・ペーパー、小レポート、そして試験答案を書いてもらいますが、「やることが多い」などとネガティヴに考えず、「単位取得のチャンスが多い」とポジティヴに捉えることをお勧めします。それにものごとを説明したり、説得的な文章を作成する経験と能力は、他のあらゆる学問にも、さらに大学卒業後の長い人生にも欠かせません。積極的に取り組んで、「単位以上のもの」を得てほしいと思います。

関連科目
特になし

担当者の研究室等
7号館2階 非常勤講師室

備考
【教職科目】教科に関する科目（中学校 社会）
【施行規則に定める科目区分】日本史及び外国史
【履修区分】必修

経済倫理
Business Ethics

牧 野 邦 昭（マキノ クニアキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
経済において「何が正しいか」を判断することは難しいが、過去の思想家の考えを基に自分なりに「正しいこと」「正しくないこと」を区別できるようになることを目標とする。

授業方法と留意点
教科書に沿って板書とプリントを用いて講義する。

科目学習の効果（資格）
社会人として求められる「正しいこと」と「正しくないこと」を区別するための自分なりの基準を身につけることができる。また公務員試験対策にもなる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 イントロダクション
【内容・方法 等】 なぜ経済倫理が重要なのか
【事前・事後学習課題】 事前：教科書に一通り目を通しておくこと
事後：授業の復習
第２回 【授業テーマ】 プラトン
【内容・方法 等】 プラトンの正義論
【事前・事後学習課題】 事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習
第３回 【授業テーマ】 アリストテレス
【内容・方法 等】 アリストテレスの正義論
【事前・事後学習課題】 事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習
第４回 【授業テーマ】 マキアヴェッリ
【内容・方法 等】 マキアヴェッリの正義論
【事前・事後学習課題】 事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習
第５回 【授業テーマ】 ホッブズ
【内容・方法 等】 ホッブズの正義論
【事前・事後学習課題】 事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習
第６回 【授業テーマ】 ロック
【内容・方法 等】 ロックの正義論
【事前・事後学習課題】 事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習
第７回 【授業テーマ】 ルソー
【内容・方法 等】 ルソーの正義論
【事前・事後学習課題】 事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習
第８回 【授業テーマ】 カント
【内容・方法 等】 カントの正義論
【事前・事後学習課題】 事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習
第９回 【授業テーマ】 ヒューム
【内容・方法 等】 ヒュームの正義論
【事前・事後学習課題】 事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習
第10回 【授業テーマ】 アダム・スミス
【内容・方法 等】 アダム・スミスの正義論
【事前・事後学習課題】 事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習
第11回 【授業テーマ】 ベンサム
【内容・方法 等】 ベンサムの正義論
【事前・事後学習課題】 事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習
第12回 【授業テーマ】 ヘーゲル
【内容・方法 等】 ヘーゲルの正義論
【事前・事後学習課題】 事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習
第13回 【授業テーマ】 ニーチェ
【内容・方法 等】 ニーチェの正義論
【事前・事後学習課題】 事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習
第14回 【授業テーマ】 ハイエク
【内容・方法 等】 ハイエクの正義論
【事前・事後学習課題】 事前：教科書該当箇所の予習
事後：授業の復習
第15回 【授業テーマ】 ロールズ
【内容・方法 等】 ロールズの正義論
【事前・事後学習課題】 事後：授業の復習

評価方法（基準）
定期試験（100%）で評価する。

教材等
教科書…中山元『正義論の名著』ちくま新書（820円＋税）
参考書…授業中に適宜指示する。

学生へのメッセージ
直接経済を理解するために役立つ授業ではありませんが、何が「正しいこと」なのかを考えてみましょう。

関連科目
経済思想史

担当者の研究室等
1号館7階 牧野講師室（経済学部）

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 193 14.10.17 2:09:57 PM

生涯スポーツ実習
Lifetime Sports

横　山　喬　之（ヨコヤマ　タカユキ）
西　村　和　恵（ニシムラ　カズエ）
木　梨　雅　子（キナシ　マサコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	1

授業概要・目的・到達目標

スポーツ科学実習で習得した基礎知識をベースにより応用的な内容に発展させ、スポーツライフの形成の大切さを学び、スポーツ活動の楽しさや身体活動の必要性を自覚すると共に、生涯スポーツ参加への意識向上と自信を深めることを目的にする。

《到達目標》

①運動技術の向上

②競技ルールの理解

③学生相互のコミュニケーション能力の向上

学科の学習・教育目標との対応：[A]

授業方法と留意点

【授業内容】

授業での開講種目は下記のとおりである。

[開講予定種目]

サッカー、ソフトボール、バレーボール、バスケットボール、バドミントン、卓球

これらの種目の他に、集中授業としてゴルフを開講しますが、通年授業の生涯スポーツ実習との重複履修は出来ません。

※尚、各種目の人数が多すぎる場合や少なすぎる場合は、他の種目に移動、もしくは開講しないことがあります。また、1回目の授業はガイダンスの他、各種目のコース分けをするので、必ず出席すること。何らかの事情で出席できない場合は、事前に体育館事務室まで連絡するように。

科目学習の効果（資格）

生活していくうえでの個人における基礎体力の養成、健康の保持・増進および運動技術の獲得である。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】　ガイダンス
【内容･方法　等】　ガイダンス（履修上の注意事項の説明）コース種目分け
【事前･事後学習課題】　ルールの理解

第２回　【授業テーマ】　各コース別実技
【内容･方法　等】　競技の概要説明、基礎技術練習
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第３回　【授業テーマ】　各コース別実技
【内容･方法　等】　基礎技術練習
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第４回　【授業テーマ】　各コース別実技
【内容･方法　等】　審法、戦術の解説、攻防技術練習、ゲームの解説
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第５回　【授業テーマ】　各コース別実技
【内容･方法　等】　基礎技術練習・簡易試合、解説とゲーム
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第６回　【授業テーマ】　各コース別実技
【内容･方法　等】　基礎技術練習・簡易試合
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第７回　【授業テーマ】　各コース別実技
【内容･方法　等】　基礎技術練習・簡易試合
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第８回　【授業テーマ】　各コース別実技
【内容･方法　等】　ゲーム（グルーピンク・成績記録）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第９回　【授業テーマ】　各コース別実技
【内容･方法　等】　ゲーム（グルーピンク・成績記録）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第10回　【授業テーマ】　各コース別実技
【内容･方法　等】　ゲーム（グルーピンク・成績記録）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第11回　【授業テーマ】　各コース別実技
【内容･方法　等】　ゲーム（グルーピンク・成績記録）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第12回　【授業テーマ】　各コース別実技
【内容･方法　等】　ゲーム（グルーピンク・成績記録）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第13回　【授業テーマ】　各コース別実技
【内容･方法　等】　ゲーム（グルーピンク・成績記録）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第14回　【授業テーマ】　各コース別実技
【内容･方法　等】　ゲーム（グルーピンク・成績記録）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

第15回　【授業テーマ】　各コース別実技
【内容･方法　等】　ゲーム（グルーピンク・成績記録）
【事前･事後学習課題】　授業内容のまとめ

評価方法（基準）

単位取得条件は技能および平常態度、知的理解度などを総合して評価する。

教材等

教科書…使用しない

参考書…使用しない

学生へのメッセージ

授業への質問などは授業前後の休憩時間または昼休みに総合体育館１Fスポーツ振興センター事務室にきてください。

関連科目

スポーツ科学実習Ⅰ・Ⅱ　健康論　保健論

担当者の研究室等

体育館１Ｆ　体育館事務室

備考

【準備物】

トレーニングウエア、スポーツシューズ（コースに適したもの）

生涯スポーツ実習
Lifetime Sports

近　藤　　潤（コンドウ　ジュン）
菅　生　貴　之（スゴウ　タカユキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		集中	選択	1

授業概要・目的・到達目標

ゴルフというスポーツを通して生涯スポーツへの参加意識向上と自信を深めることを目的にする。

《到達目標》

運動技術の向上

競技ルールの理解

学生相互のコミュニケーション能力の向上

学科の学習・教育目標との対応：[A]

授業方法と留意点

事前ガイダンスと集中授業４日間合わせて５日間で行う。

後期の生涯スポーツ実習が履修できること。

５日間すべて受講できること。

事前の申し込みが受け付けられることが必要。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

テーマ　学習内容　場所

１回目　：事前ガイダンス　目的、日程、準備する物、ゴルフについて　総合体育館

２回目ＡＭ：ゴルフの基礎知識　ゴルフのルール・マナーについて　総合体育館

ＰＭ：基礎技術　グリップ・スウィング・パター　多目的グラウンドおよび第１グラウンド

３回目ＡＭ：基礎技術　打球練習場での練習　打球練習場

ＰＭ：基礎技術　アプローチ、パター練習　第１グラウンド

４回目ＡＭ：基礎技術　打球練習場での練習　打球練習場

ＰＭ：基礎技術　アプローチ、パター練習　第１グラウンド

５回目ＰＭ：応用編　ラウンド（９Ｈ）　京阪ゴルフ場

評価方法・評価基準

平常点５０％、態度点２５％、技能点２５％として、総合評価する。

教材等

教科書…指定なし

参考書…使用しない

備考

ラウンド時の服装は襟付きポロシャツ、スラックス（半ズボンの場合はハイソックス着用）、運動靴（スパイク類は禁止）

保健論
Theory of Health

横　山　喬　之（ヨコヤマ　タカユキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

現代社会では、健康問題が最大の関心事である。特に生活習慣病は増加の一途をたどっている。この要因は食生活・運動・喫煙・飲酒・休養・ストレス等のライフスタイルに強く関連している。本講義では以上を踏まえて受講者が生涯にわたって自ら健康づくりを実践できる方法を具体的に論述する。（到達目標）①ライフスタイルの重要性について理解する。②生活習慣病について理解する。③健康づくりのための運動処方について理解する。④疾病について理解する。

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　194　14.10.17　2:09:57 PM

学科の学習・教育目標との対応：[A]

授業方法と留意点

講義形式で授業を進める。

科目学習の効果（資格）

本人が自覚して健康維持・増進を図ることの出来る能力を身につけ、生活の内容を豊かにすることを願う。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】 健康論とは
【内容･方法　等】 ・ガイダンス
・現代の健康についての概念
【事前･事後学習課題】 ・筆記用具の準備

第２回　【授業テーマ】 薬物と健康
【内容･方法　等】 ・違法薬物とは　・薬物中毒　・薬物の内容・弊害
【事前･事後学習課題】 ・違法薬物に対しての理解

第３回　【授業テーマ】 喫煙と健康
【内容･方法　等】 ・煙草の種類　・喫煙のリスク
・喫煙の弊害
【事前･事後学習課題】 ・喫煙のリスク、
健康への害に対する理解

第４回　【授業テーマ】 飲酒と健康
【内容･方法　等】 ・飲酒と健康
・飲酒の弊害
【事前･事後学習課題】 ・アルコールの知識を理解を深める

第５回　【授業テーマ】 思春期と性
【内容･方法　等】 ・身体の変化
・性とは
【事前･事後学習課題】 ・性に対する理解を深める

第６回　【授業テーマ】 妊娠・出産（前半）
【内容･方法　等】 ・妊娠とは
・妊娠初期について　・妊娠中期について
【事前･事後学習課題】 ・妊娠初期、中期の理解

第７回　【授業テーマ】 妊娠・出産（後半）
【内容･方法　等】 ・妊娠後期について
・産じょく期について
【事前･事後学習課題】 ・妊娠後期、産褥期の理解

第８回　【授業テーマ】 性感染症
【内容･方法　等】 ・性感染症とは
・現代の性感染症　・予防方法
【事前･事後学習課題】 ・現代の性感染症の確認と理解

第９回　【授業テーマ】 エイズ１
【内容･方法　等】 ・エイズを知る
・現代のエイズ状況
【事前･事後学習課題】 ・世界の現状を理解

第10回　【授業テーマ】 エイズ２
【内容･方法　等】 ・HIVとAIDS
・感染経路
【事前･事後学習課題】 ・エイズの感染経路の確認と理解

第11回　【授業テーマ】 エイズ３
【内容･方法　等】 ・エイズの予防対策
【事前･事後学習課題】 ・エイズの予防の確認と理解

第12回　【授業テーマ】 応急手当①
【内容･方法　等】 ・日常の応急手当
【事前･事後学習課題】 ・日常生活の応急処置の方法

第13回　【授業テーマ】 応急手当②
【内容･方法　等】 ・救急処置法
・救急処置の実際
【事前･事後学習課題】 ・事故などに関する応急処置の方法

第14回　【授業テーマ】 食事と睡眠・心身相関
【内容･方法　等】 ・健康な食事と睡眠　・心身の関係性
【事前･事後学習課題】 ・正しい食事、睡眠の確認と理解

第15回　【授業テーマ】 保健論総括（テスト含む）
【内容･方法　等】 １４回まで行った授業の内容に関してテストを行う
【事前･事後学習課題】 これまでの授業の復習

評価方法（基準）

出席率75%以上のものを試験資格者とする。遅刻は2回で１回の欠席と同等とみなす。（遅刻は授業開始から30分以内に入室したことをいう）

試験・レポート及び平常態度等を考慮して、総合的に評価する。

教材等

教科書…教科書の指定はしない。
参考書…なし

学生へのメッセージ

質問等がある場合は、研究室あるいは総合体育館事務室に来て下さい。

関連科目

スポーツ科学実習１・２
生涯スポーツ実習

担当者の研究室等

総合体育館1階 横山講師室

法学入門
Introduction to Jurisprudence

大　仲　淳　介（オオナカ　アツヨシ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

授業概要：私たちの日常生活は多くの法律と関わります。この講義では、法学の基礎から始め、身近な具体的事例をとりあげ、民法、商法、会社法、民事訴訟法などの基礎を解説します。目的：日常生活から生じる法律問題を通して、法律学の基礎的な知識を修得してもらうこと。目標：日常生活において必要・有益な法律の知識を得て、身近な法律問題を法的な立場から考えるようになることを目指します。

授業方法と留意点

教科書と配布プリントを用いて講義形式で行います。なお小テストは授業中に、適宜、行います。また小テストを行った回の授業を欠席した者のための再試験は行いませんので注意して下さい。

科目学習の効果（資格）

各種公的資格試験の法学科目の基礎知識の取得になると思います。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】 法学の基礎１
【内容･方法　等】 法とは何か。法の種類、法の優劣関係について説明します。
【事前･事後学習課題】 事前に教科書234頁から238頁と241頁から242頁を読んでおいて下さい。事後においては、配付プリントの問題を解いて下さい。

第２回　【授業テーマ】 法学の基礎２
【内容･方法　等】 法律の条文の構造、法律の解釈について説明します。
【事前･事後学習課題】 事前に教科書239頁から240頁を読んでおいて下さい。事後においては、配付プリントの問題を解いて下さい。

第３回　【授業テーマ】 日常生活と契約１
【内容･方法　等】 民法の特徴、契約にの成立について説明します。
【事前･事後学習課題】 事前に教科書1頁から8頁を読んでおいて下さい。事後においては、配付プリントの問題を解いて下さい。

第４回　【授業テーマ】 日常生活と契約２
【内容･方法　等】 意思表示と契約の主体について説明します。
【事前･事後学習課題】 事前に教科書8頁から17頁を読んでおいて下さい。事後においては、配付プリントの問題を解いて下さい。

第５回　【授業テーマ】 日常生活と契約３
【内容･方法　等】 契約自由原則、契約の種類について説明します。
【事前･事後学習課題】 事前に教科書18頁から24頁を読んでおいて下さい。事後においては、配付プリントの問題を解いて下さい。

第６回　【授業テーマ】 日常生活と契約４
【内容･方法　等】 不動産取引と民法について説明します。
【事前･事後学習課題】 教科書24頁から30頁を読んでおいて下さい。事後においては、配付プリントの問題を解いて下さい。

第７回　【授業テーマ】 日常生活とアクシデント
【内容･方法　等】 交通事故、欠陥商品による被害、医療事故について説明します。
【事前･事後学習課題】 事前に教科書42頁から60頁を読んでおいて下さい。事後においては、配付プリントの問題を解いて下さい。

第８回　【授業テーマ】 家族関係１
【内容･方法　等】 結婚、離婚と民法について説明します。
【事前･事後学習課題】 事前に教科書105頁から128頁を読んでおいて下さい。事後においては、配付プリントの問題を解いて下さい。

第９回　【授業テーマ】 家族関係２
【内容･方法　等】 親子、扶養と民法について説明します。
【事前･事後学習課題】 事前に教科書128頁から142頁を読んでおいて下さい。事後においては、配付プリントの問題を解いてください。

第10回　【授業テーマ】 家族関係３
【内容･方法　等】 相続と民法について説明します。
【事前･事後学習課題】 事前に教科書143頁から151頁を読んでおいて下さい。事後においては、配付プリントの問題を解いて下さい。

第11回　【授業テーマ】 企業と法１
【内容･方法　等】 商法・会社法を手がかりに企業とはどのようなものかについて説明します。
【事前･事後学習課題】 事前に教科書152頁から164頁を読んでおいて下さい。事後においては、配付プリントの問題を解

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 195　14.10.17 2:09:57 PM

いて下さい。

第12回　【授業テーマ】　企業と法２
【内容・方法　等】　企業の所有と経営の分離と株式会社について説明します。
【事前・事後学習課題】　事前に教科書165頁から200頁を読んでおいて下さい。事後においては、配付プリントの問題を解いて下さい。

第13回　【授業テーマ】　紛争の解決１
【内容・方法　等】　日常生活で生じる紛争と裁判について説明します。
【事前・事後学習課題】　事前に教科書201頁から212頁を読んでおいて下さい。事後においては、配付プリントの問題を解いて下さい。

第14回　【授業テーマ】　紛争の解決２
【内容・方法　等】　裁判のしくみ、裁判以外の紛争の解決について説明します。
【事前・事後学習課題】　事前に教科書212頁から233頁を読んでおいて下さい。事後においては、配付おいては、配付プリントの問題を解いて下さい。

第15回　【授業テーマ】　まとめ
【内容・方法　等】　授業全体のまとめ
【事前・事後学習課題】　第1回から第14回までの配付プリントの問題を確認して下さい。

評価方法（基準）
定期試験（60％）と小テスト（40％）の割合で評価します。小テストは、適宜、授業中に行います。

教材等
教科書…池田真朗、犬伏由子、野川忍、大塚英明、長谷部由紀子「法の世界へ」（第5版）
有斐閣アルマ（１７００＋税）
参考書…授業中に、適宜、紹介します。

学生へのメッセージ
授業中に生じた疑問は必ず質問して下さい。

関連科目
日本国憲法

担当者の研究室等
11号館5階　法学部資料室（法学部非常勤講師室）

日本国憲法
Constitutional Law

大　仲　淳　介（オオナカ　アツヨシ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
概要：日本国憲法の基本的な内容を理解できるように、授業テーマと関連する憲法上の問題をとりあげ、これと関わりのある基本事項、判例、学説を解説・検討します。目的：身近に生じる憲法上の問題を通して憲法の基本的な考え方を理解してもらうこと。目標：憲法の基本的な知識を修得し、身近に生じる憲法上の問題を憲法の視点から考えるようになることを目指します。

授業方法と留意点
教科書と配布プリントを用いて講義形式で行います。小テストは授業中に、適宜、行います。なお小テストを実施した回に欠席した者のための再試験は行いませんので注意して下さい。

科目学習の効果（資格）
各種公的資格試験の法学科目の基礎知識の取得になると思います。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】　日本国憲法とは
【内容・方法　等】　憲法の意味、憲法の最高法規性、違憲審査制などについて説明します。
【事前・事後学習課題】　事前に教科書9頁から18頁を読んでおいてください。事後においては、配付プリントの問題を解いて下さい。

第２回　【授業テーマ】　基本的人権の保障１
【内容・方法　等】　人権の歴史、人権の分類、人権の限界について説明します。
【事前・事後学習課題】　事前に教科書19頁から25頁を読んでおいてください。事後においては、配付プリントの問題を解いて下さい。

第３回　【授業テーマ】　基本的人権の保障２
【内容・方法　等】　人権の享有主体について説明します。
【事前・事後学習課題】　事前に教科書25頁から38頁を読んでおいて下さい。事後においては、配付プリントの問題を解いて下さい。

第４回　【授業テーマ】　基本的人権の保障３
【内容・方法　等】　人権規定の私人間効力について説明します。
【事前・事後学習課題】　事前に教科書39頁から46頁を読んでおいて下さい。事後においては、配付プリントの問題を解いて下さい。

第５回　【授業テーマ】　基本的人権の保障４
【内容・方法　等】　幸福追求権と法の下の平等について説明します。
【事前・事後学習課題】　事前に教科書47頁から66頁を読んでおいてください。事後においては、配付プリントの問題を解いて下さい。

第６回　【授業テーマ】　基本的人権の保障５
【内容・方法　等】　信教の自由と政教分離について説明します。
【事前・事後学習課題】　事前に教科書67頁から78頁を読んでおいてください。事後においては、配付プリントの問題を解いて下さい。

第７回　【授業テーマ】　基本的人権の保障６
【内容・方法　等】　表現の自由の保障とその限界について説明します。
【事前・事後学習課題】　事前に教科書79頁から90頁を読んでおいてください。事後においては、配付プリントの問題を解いて下さい。

第８回　【授業テーマ】　基本的人権の保障７
【内容・方法　等】　表現活動の規制（検閲と事前抑制）について説明します。
【事前・事後学習課題】　事前に教科書91頁から100頁を読んでおいてください。事後においては、配付プリントの問題を解いて下さい。

第９回　【授業テーマ】　基本的人権の保障８
【内容・方法　等】　職業選択の自由とその規制を中心に経済的自由権について説明します。
【事前・事後学習課題】　事前に教科書101頁から110頁を読んでおいてください。事後においては、配付プリントの問題を解いて下さい。

第10回　【授業テーマ】　基本的人権の保障９
【内容・方法　等】　生存権を中心に社会権について説明します。
【事前・事後学習課題】　事前に教科書111頁から129頁を読んでおいてください。事後においては、配付プリントの問題を解いて下さい。

第11回　【授業テーマ】　基本的人権の保障10
【内容・方法　等】　刑罰、刑事手続と憲法について説明します。
【事前・事後学習課題】　事前に教科書131頁から140頁を読んでおいてください。事後においては、配付プリントの問題を解いて下さい。

第12回　【授業テーマ】　統治機構１
【内容・方法　等】　立法の委任を中心に国会と立法権について説明します。
【事前・事後学習課題】　事前に155頁から166頁を読んでおいてください。事後においては、配付プリントの問題を解いて下さい。

第13回　【授業テーマ】　統治機構２
【内容・方法　等】　議院内閣制、内閣の組織と権能について説明します。
【事前・事後学習課題】　事前に教科書167頁から178頁を読んでおいてください。事後においては、配付プリントの問題を解いて下さい。

第14回　【授業テーマ】　統治機構３
【内容・方法　等】　司法権、違憲立法審査権について説明します。
【事前・事後学習課題】　事前に教科書179頁から200頁を読んでおいてください。事後においては、配付プリントの問題を解いて下さい。

第15回　【授業テーマ】　統治機構４
【内容・方法　等】　地方自治の本旨、条例制定権、住民投票について説明します。
【事前・事後学習課題】　事前に教科書201頁から210頁を読んでおいてください。事後においては、配付プリントの問題を解いて下さい。

評価方法（基準）
定期試験（60％）、小テスト（40％）の割合で評価します。小テストは、適宜、行います。

教材等
教科書…中村睦男、岩本一郎、大島佳代子、木下和朗、齊藤正彰、佐々木雅寿、寺島壽一「はじめての憲法学」（第2版）
三省堂（2,600円＋税）
参考書…授業中に、適宜、紹介します。

学生へのメッセージ
授業で生じた疑問は必ず質問して下さい。

関連科目
法学入門

担当者の研究室等
11号館5階　法学部資料室（法学部非常勤講師室）

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 196　14.10.17 2:09:58 PM

政治学概論I
Introduction to Political SciencеI

森　　康　一（モリ　コウイチ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

日々ニュースで報じられる政治の動きを、政治学という学問的な裏付けを基礎にしてとらえることを目標とする。

政治体制・政党制など、政治学の理論的な整理を試みるとともに、国際政治についても目を向けていきたい。

授業方法と留意点

プリントと板書により授業を進める。自分のまとめノートを作るつもりで、よく講義を聞いてほしい。

科目学習の効果（資格）

政治学の基本となる知識を習得できるようにしたい。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】　講義の目的と内容・成績評価について
【内容･方法　等】　講義の内容全体について
【事前･事後学習課題】　新聞の政治目・国際面を読む習慣をつける

第２回　【授業テーマ】　「政治」とはなにか
【内容･方法　等】　「政治」の概念について
【事前･事後学習課題】　政治学に関する参考文献を読んでおく

第３回　【授業テーマ】　近代国家の誕生
【内容･方法　等】　近代国家とはなにか、またその誕生について
【事前･事後学習課題】　政治学に関する参考文献を読んでおく

第４回　【授業テーマ】　国家の政治体制（1）
【内容･方法　等】　政治体制とは何か、および政治体制の分類について
【事前･事後学習課題】　政治学に関する参考文献を読んでおく

第５回　【授業テーマ】　国家の政治体制（2）
【内容･方法　等】　自由民主主義体制の分類について
【事前･事後学習課題】　政治学に関する参考文献を読んでおく

第６回　【授業テーマ】　国家の政治体制（3）
【内容･方法　等】　非自由民主主義体制の分類について、および体制変動について
【事前･事後学習課題】　政治学に関する参考文献を読んでおく

第７回　【授業テーマ】　政治と経済・福祉（1）
【内容･方法　等】　政治と経済の関わりについて
【事前･事後学習課題】　政治学に関する参考文献を読んでおく

第８回　【授業テーマ】　政治と経済・福祉（2）
【内容･方法　等】　戦後の福祉国家について
【事前･事後学習課題】　政治学に関する参考文献を読んでおく

第９回　【授業テーマ】　政治制度と政治過程
【内容･方法　等】　国民代表・利益代表の政治過程について
【事前･事後学習課題】　政治学に関する参考文献を読んでおく

第10回　【授業テーマ】　政策と行政
【内容･方法　等】　政策過程について
【事前･事後学習課題】　政治学に関する参考文献を読んでおく

第11回　【授業テーマ】　政党制
【内容･方法　等】　政党とはなにか、また政党システムの類型について
【事前･事後学習課題】　政治学に関する参考文献を読んでおく

第12回　【授業テーマ】　集権と分権
【内容･方法　等】　分権と連邦主義、国際統合について
【事前･事後学習課題】　政治学に関する参考文献を読んでおく

第13回　【授業テーマ】　近代の国際政治と現代の国際政治（1）
【内容･方法　等】　近代の国際体系＝ウェストファリア体制について
【事前･事後学習課題】　国際政治に関する参考文献を読んでおく

第14回　【授業テーマ】　近代の国際政治と現代の国際政治（2）
【内容･方法　等】　現代の国際政治の特色について
【事前･事後学習課題】　国際政治に関する参考文献を読んでおく

第15回　【授業テーマ】　まとめ
【内容･方法　等】　講義のまとめと、試験について
【事前･事後学習課題】　試験に向けたノート作りをしておく

評価方法（基準）

期末試験（論述式）の結果によって評価します。持ち込みは認めません。

教材等

教科書…特に使用せず、プリントを配布する。
参考書…加茂利男他『現代政治学』（有斐閣, 1800円）

学生へのメッセージ

日々ニュースや新聞にふれて、世界で起こっていることに関心を持ってください。そして、その出来事の原因や由来が何であるのか、常に問題意識を持つようにしてください。共に勉強しましょう。

関連科目

国際関係論、外交史および政治学

担当者の研究室等

11号館5階　法学部資料室（法学部非常勤講師室）

備考

出席をとる予定です。

政治学概論II
Introduction to Political Science II

森　　康　一（モリ　コウイチ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

この講義では、第二次世界大戦後から現在までの国際関係についてとりあげる。

前半では米ソを中心とする冷戦時代の国際政治を説明し、後半では冷戦後の国際関係と個別的な時事問題を考える。

歴史をふまえた上で、現在の国際政治を理解する土台を作ることを目的とする。

授業方法と留意点

プリントと板書により授業を進める。自分のまとめノートを作るつもりで、よく講義を聞いてほしい。

科目学習の効果（資格）

現在の世界情勢を理解するうえで必要な知識を習得できるようにしたい。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】　講義の目的と内容・成績評価について
【内容･方法　等】　講義の内容全体について
【事前･事後学習課題】　新聞の国際面を読む習慣をつける

第２回　【授業テーマ】　冷戦時代の国際関係（1）
【内容･方法　等】　ヤルタ体制および冷戦初期の国際政治について
【事前･事後学習課題】　国際政治に関する参考文献を読んでおく

第３回　【授業テーマ】　冷戦時代の国際関係（2）
【内容･方法　等】　第三世界の台頭、ヨーロッパ統合の理想と現実について
【事前･事後学習課題】　国際政治に関する参考文献を読んでおく

第４回　【授業テーマ】　冷戦時代の国際関係（3）
【内容･方法　等】　多極化とデタントについて
【事前･事後学習課題】　国際政治に関する参考文献を読んでおく

第５回　【授業テーマ】　冷戦時代の国際関係（4）
【内容･方法　等】　「新冷戦」と冷戦の終焉について
【事前･事後学習課題】　国際政治に関する参考文献を読んでおく

第６回　【授業テーマ】　ポスト冷戦時代の世界秩序のゆくえ（1）
【内容･方法　等】　冷戦終結後の国際政治全般について
【事前･事後学習課題】　国際政治に関する参考文献を読んでおく

第７回　【授業テーマ】　ポスト冷戦時代の世界秩序のゆくえ（2）
【内容･方法　等】　ヨーロッパを中心とした冷戦終結後の国際政治について
【事前･事後学習課題】　国際政治に関する参考文献を読んでおく

第８回　【授業テーマ】　グローバルな問題群
【内容･方法　等】　核・食料・環境問題について
【事前･事後学習課題】　国際政治に関する参考文献を読んでおく

第９回　【授業テーマ】　同時テロと「イラク戦争」後の世界秩序
【内容･方法　等】　「9.11」以後の国際政治について
【事前･事後学習課題】　国際政治に関する参考文献を読んでおく

第10回　【授業テーマ】　米ロの核軍縮
【内容･方法　等】　核問題をめぐる米ロ関係について
【事前･事後学習課題】　国際政治に関する参考文献を読んでおく

第11回　【授業テーマ】　米中関係のゆくえ
【内容･方法　等】　アメリカと中国の外交関係について
【事前･事後学習課題】　国際政治に関する参考文献を読んでおく

第12回　【授業テーマ】　中東問題のゆくえ
【内容･方法　等】　中東問題の経緯と「中東和平」の展望について
【事前･事後学習課題】　イスラエル、パレスチナ問題について調べておく

第13回　【授業テーマ】　緊迫する朝鮮半島情勢
【内容･方法　等】　韓国・北朝鮮をめぐる国際関係について
【事前･事後学習課題】　最近の朝鮮半島情勢について調べてお

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　197　　14.10.17　2:09:58 PM

く
第14回　【授業テーマ】　日本の安全保障
【内容・方法　等】　現在の日本がかかえる国際問題について
【事前・事後学習課題】　最近の日本の外交に関して調べておく
第15回　【授業テーマ】　まとめ
【内容・方法　等】　講義のまとめと試験について
【事前・事後学習課題】　試験に向けたノート作りをする

評価方法（基準）
期末の試験（論述式）の結果によって評価を行う。持ち込みは認めません。

教材等
教科書…特に使用せず、プリントを配布する。
参考書…渡邊啓貴編『ヨーロッパ国際関係史』（有斐閣, 2000円）
須藤眞志編『20世紀現代史』（一芸社, 3000円）
伊藤芳明監修『国際紛争地図』（ダイヤモンド社, 1400円）

学生へのメッセージ
日々ニュースや新聞にふれて、世界で起こっていることに関心を持ってください。そして、その出来事の原因や由来が何であるのか、常に問題意識を持つようにしてください。共に勉強しましょう。

関連科目
国際関係論、外交史、国際関係史など、国際関係の科目

担当者の研究室等
11号館5階　法学部資料室（法学部非常勤講師室）

備考
出席をとる予定です。

インターンシップI
Internship I

富　岡　直　美（トミオカ　ナオミ）
石　井　三　恵（イシイ　ミエ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3	イ	前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
インターンシップの目的は、実際の仕事現場の一員として業務を担当させていただくことで社会人の方々がどのような考え方で働かれているのか、特に①仕事の社会における役割　②仕事の成果とは　③仕事の責任と充実感　を肌で感じてもらうことです。
インターンシップⅠでは、インターンシップへ意欲的に自信を持って参加できるようになることを目標とします。
学科の学習と教育目標との対応：[A]

授業方法と留意点
グループワークやプレゼンテーションなどを行う参加型の授業です。
実際のインターンシップにつながる講義ですので、能動的に、真摯に参加することを求めます。

科目学習の効果（資格）
インターンシップへ行く目的を理解し、準備ができる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　インターンシップとは
【内容・方法　等】　授業オリエンテーション
インターンシップとアルバイトの違い
インターンシップの狙い
【事前・事後学習課題】　インターンシップとはどのようなものかを調べておいて下さい。
第２回　【授業テーマ】　学びと社会のつながり
【内容・方法　等】　大学での学びは、社会とどうつながるのかを考える。
【事前・事後学習課題】　自分の専攻分野と社会のかかわりを考えてください。
第３回　【授業テーマ】　実習参加企業について
【内容・方法　等】　産業の分類を知る。
業種、内容、実施時期等、実習参加企業について知る。
【事前・事後学習課題】　インターン受入企業リストに目を通して下さい。
第４回　【授業テーマ】　インターンシップの目的
【内容・方法　等】　社会人と学生の違いを知る。
志望動機とインターンシップでの目標を設定する。
【事前・事後学習課題】　授業内で提示した課題を実施してください。
第５回　【授業テーマ】　効果的なプレゼンテーションとは
【内容・方法　等】　効果的なプレゼンテーションの仕方、注意点などを知る。
【事前・事後学習課題】　第4回目の課題について、プレゼンテーションの準備をして下さい。
第６回　【授業テーマ】　課題のプレゼンテーション
【内容・方法　等】　第4回目の課題をプレゼンテーションする。
【事前・事後学習課題】　第4回目の課題について、プレゼンテーションの準備をして下さい。
第７回　【授業テーマ】　社会人のマナー①
【内容・方法　等】　社会人としての心構えを知る。
【事前・事後学習課題】　マナーが何故大切なのかを考えて下さい。
第８回　【授業テーマ】　社会人のマナー②
【内容・方法　等】　電話のかけ方、指示の受け方、ホウレンソウについて
【事前・事後学習課題】　授業以降は丁寧な電話の受け答えを心がけてください。
第９回　【授業テーマ】　社会人のマナー③
【内容・方法　等】　御礼状の書き方、メールの書き方について
【事前・事後学習課題】　マナーの大切さを再度考えて下さい。
第10回　【授業テーマ】　事前訪問について
【内容・方法　等】　事前訪問のマナーと準備について
【事前・事後学習課題】　インターン先の企業のことをもう一度調べて下さい。
第11回　【授業テーマ】　コミュニケーションの基本
【内容・方法　等】　聴く力、相手を尊重したコミュニケーションの方法について
【事前・事後学習課題】　授業後は相手を尊重したコミュニケーションを意識してください
第12回　【授業テーマ】　グループワーク①
【内容・方法　等】　掲示された課題について、チームで情報を集約、検証、プレゼンテーションを行う。
【事前・事後学習課題】　グループ内の自分の役割を考えて下さい。
第13回　【授業テーマ】　グループワーク②
【内容・方法　等】　掲示された課題について、チームで情報を集約、検証、プレゼンテーションを行う。
【事前・事後学習課題】　グループの最大の力を出すために、自分に何ができるかを考え、プレゼンテーションの準備をして下さい。
第14回　【授業テーマ】　PDCAサイクル・トラブル対応
【内容・方法　等】　PDCAサイクルについて
トラブル対応について
【事前・事後学習課題】　PDCAとは何か、を調べて下さい。
第15回　【授業テーマ】　振り返りとまとめ
【内容・方法　等】　授業を振り返る。
インターンシップの目的を再考する。
【事前・事後学習課題】　インターンシップで何を身につけたいかをもう一度考えて下さい。

評価方法（基準）
発表（３０％）、提出物（３０％）、授業態度（４０％）による総合評価とします。

教材等
教科書…必要に応じてレジュメを配布
参考書…必要に応じて推薦図書を提示

学生へのメッセージ
インターンシップの流れ　※４月下旬にリスト公開→５月上旬に希望事業所の絞り込み→５月下旬に就職部から受け入れ可否の回答→６月末頃に事前訪問→８月上旬から実習（予定）

関連科目
インターンシップⅡ（企業での就業体験実習）を希望する学生は、必ずこの科目を同時履修すること

担当者の研究室等
７号館３階　キャリア教育推進室

インターンシップII
Internship II

富　岡　直　美（トミオカ　ナオミ）
石　井　三　恵（イシイ　ミエ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3	イ	前期非終講	選択	2

授業概要・目的・到達目標
インターンシップの目的は、実際の仕事現場の一員として業務を担当させていただくことで社会人の方々がどのような考え方で働かれているのか、特に社会における仕事の役割、仕事の成果、仕事に対する責任と充実感を肌で感じてもらうことです。
インターンシップⅡでは、インターンシップ実習の機会を最大限に活用し、自分や社会をより理解し、将来の選択肢や可能性を広げることを目標とします。

授業方法と留意点
事前指導→インターンシップ実習→事後指導
実習中は、大学の代表、そして実習先の一員としての意識を持って参加してください。

科目学習の効果（資格）

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　198　14.10.17　2:09:58 PM

就職活動や将来を考えるうえでの貴重な出会いや気づきを得ることができます。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】 直前教育①
６月２２日（土）　３限目
【内容･方法　等】 インターンシップの心構え
今後のスケジュールの確認
【事前･事後学習課題】 社会人を意識したスーツ着用

第２回　【授業テーマ】 直前教育②
６月２２日（土）　４限目
【内容･方法　等】 報告書の書き方、注意点/マナー・身だしなみの最終確認
【事前･事後学習課題】 マナーについて考えて下さい。

第３回　【授業テーマ】 直前教育③
６月２９日（土）　３限目
【内容･方法　等】 プレゼンテーション①
【事前･事後学習課題】 他者に何かを伝える際に気を付けることを考えて下さい。

第４回　【授業テーマ】 直前教育④
６月２９日（土）　４限目
【内容･方法　等】 プレゼンテーション②
【事前･事後学習課題】 インターンシップで何を学びたいのかを考えて下さい。

第５回　【授業テーマ】 インターンシップ実習
【内容･方法　等】 夏季休暇中に二週間以上
【事前･事後学習課題】 実習中は毎日日誌をつけること。

第６回　【授業テーマ】 インターンシップ実習
【内容･方法　等】 夏季休暇中に二週間以上
【事前･事後学習課題】 事前に立てた目標を意識して参加してください。

第７回　【授業テーマ】 体験報告書の作成・提出・指導
【内容･方法　等】 報告書提出/ゼミ教員・インターンシップ担当教員における報告書のチェックと指導
（担当教員への提出と教務課へ電子データを提出）
【事前･事後学習課題】 事前指導の通りに報告書を作成する。提出前に必ず推敲を行うこと。

第８回　【授業テーマ】 事後指導①
９月２８日（土）　３限目
【内容･方法　等】 体験報告会に向けたプレゼン指導及び個人発表
【事前･事後学習課題】 個人発表用のレジュメを準備し、プレゼンテーションができるようにして下さい。

第９回　【授業テーマ】 事後指導②
９月２８日（土）　４限目
【内容･方法　等】 体験報告会に向けたプレゼン指導及び個人発表
【事前･事後学習課題】 個人発表用のレジュメを準備し、プレゼンテーションができるようにして下さい。

第10回　【授業テーマ】 事後指導③
１０月１９日（土）　３限目
【内容･方法　等】 体験報告会に向けたプレゼン指導及び個人発表
【事前･事後学習課題】 代表者はスライドを作成し、プレゼンテーションの準備をして下さい。

第11回　【授業テーマ】 事後指導④
１０月１９日（土）　４限目
【内容･方法　等】 体験報告会に向けたプレゼン指導及び個人発表
【事前･事後学習課題】 代表者はスライドを作成し、プレゼンテーションの準備をして下さい。

第12回　【授業テーマ】 事後指導⑤
１０月２６日（土）　３限目
【内容･方法　等】 インターンシップを振り返る
（実習記録簿の提出）
【事前･事後学習課題】 実習記録簿を見直して来てください。

第13回　【授業テーマ】 事後指導⑥
１０月２６日（土）　４限目
【内容･方法　等】 インターンシップを振り返る
【事前･事後学習課題】 実習記録簿を見直して来てください。

第14回　【授業テーマ】 事後指導⑦
１１月９日（土）　１限目
【内容･方法　等】 全体報告会
学生代表者の発表
【事前･事後学習課題】 学生代表者はパワーポイントで10分で報告ができるように準備してください。

第15回　【授業テーマ】 事後指導⑧
１１月９日（土）　２限目
【内容･方法　等】 全体報告会
受け入れ企業管理者の講演とまとめ
【事前･事後学習課題】 全員スーツ着用

評価方法（基準）
企業による報告書（20％）、体験報告書など提出物（40％）、発表を含む授業態度（40％）による総合評価とします。

教材等
教科書…必要に応じてレジュメ配布
参考書…必要に応じて推薦図書を提示

学生へのメッセージ
インターンシップⅠを必ず履修してください。
インターンシップⅠの履修には、3月のガイダンスに出席し履修申し込み書を提出する必要があります。
履修希望者が多い場合は、選考することがあります。

関連科目
インターンシップⅠ

担当者の研究室等
３号館４階　キャリア教育推進室

教養科目

生物学
Biology

尾　崎　清　和（オザキ　キヨカズ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
生物学のうちで最も身近な対象である人体の構造・生理を中心に解説し、併せて最近話題となっているトピックスについて解説する。

授業方法と留意点
ノート・講義方式。教科書およびビデオ教材を用い、ビジュアルに解りやすくやっていきたい。授業中に理解してしまえば、特に新たな勉強は必要ない。

科目学習の効果（資格）
一般教養の充実。生物・医学関連に関する記事あるいは専門書を読む際の助けとなるような知識の向上をめざす。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】 オリエンテーション
【内容･方法　等】 授業中のルール説明・試験方法について
アンケート・生物の基礎知識を問う
【事前･事後学習課題】 ――――

第２回　【授業テーマ】 神経系の構造と機能
【内容･方法　等】 中枢神経と末梢神経、神経の連動の妙
【事前･事後学習課題】 該当する項目について教科書をもとに予習・復習を行うこと

第３回　【授業テーマ】 神経系の構造と機能
【内容･方法　等】 大脳と感情
ビデオ「人体　愛について」
【事前･事後学習課題】 該当する項目について教科書をもとに予習・復習を行うこと

第４回　【授業テーマ】 消化管の構造と機能
【内容･方法　等】 食べ物は、どのように通過し吸収されるのか
【事前･事後学習課題】 該当する項目について教科書をもとに予習・復習を行うこと

第５回　【授業テーマ】 消化管の構造と機能
【内容･方法　等】 ビデオ「人体-消化吸収の妙」
【事前･事後学習課題】 該当する項目について教科書をもとに予習・復習を行うこと

第６回　【授業テーマ】 肝臓の構造と機能
【内容･方法　等】 栄養と毒物はどのように全身にいきわたるのか
【事前･事後学習課題】 該当する項目について教科書をもとに予習・復習を行うこと

第７回　【授業テーマ】 肝臓の構造と機能
【内容･方法　等】 ビデオ「人体-壮大な化学工場・・肝臓」
【事前･事後学習課題】 該当する項目について教科書をもとに予習・復習を行うこと

第８回　【授業テーマ】 骨の構造と機能
【内容･方法　等】 骨の種類と数を実感してみる
【事前･事後学習課題】 該当する項目について教科書をもとに予習・復習を行うこと

第９回　【授業テーマ】 筋肉の構造と機能
【内容･方法　等】 随意筋と不随意筋とは。
【事前･事後学習課題】 該当する項目について教科書をもとに予習・復習を行うこと

第10回　【授業テーマ】 骨格系の構造と機能
【内容･方法　等】 ビデオ「人体・筋肉と骨」
【事前･事後学習課題】 該当する項目について教科書をもとに予習・復習を行うこと

第11回　【授業テーマ】 免疫系の構造と機能
【内容･方法　等】 外敵への抵抗
【事前･事後学習課題】 該当する項目について教科書をもとに予習・復習を行うこと

第12回　【授業テーマ】 免疫系の構造と機能
【内容･方法　等】 ビデオ「人体・免疫系」
【事前･事後学習課題】 該当する項目について教科書をもとに

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　199　14.10.17　2:09:58 PM

予習・復習を行うこと
第13回　【授業テーマ】　泌尿器系の構造と機能
【内容・方法　等】　尿はどのようにつくられるのか
【事前・事後学習課題】　該当する項目について教科書をもとに予習・復習を行うこと
第14回　【授業テーマ】　総括質問
【内容・方法　等】　すべての授業内容に関する質問について答えるとともに、難解だった部分を詳細に解説する。
【事前・事後学習課題】　――――
第15回　【授業テーマ】　まとめと習熟度試験
【内容・方法　等】　まとめと習熟度を確認する。
【事前・事後学習課題】　――――

評価方法（基準）
小テストを50%、習熟度試験を40%および受講態度10%により判断する

教材等
教科書…ニューステージ「新生物図表」浜島書店（860円/税込）
参考書…特に必要としない

学生へのメッセージ
私語、携帯電話、メール、食事などの授業中の妨害行為は許さない。複数回注意されたものは受講資格および試験の受験資格を失う。

関連科目
なし

担当者の研究室等
枚方　６号館３階　病理学研究室（薬学部）

地誌学
Regional Geography

西　部　　均（ニシベ　ヒトシ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
世界各地の土地の姿を総合的に教えてくれる学問だった地誌学は、テレビやインターネットの衝撃的な情報の前で影の薄いものとなっている。しかし、私たちは誰もが≪ある時代≫の≪ある土地≫に否応なく巻き込まれながらも、懸命に人生を築き上げていく存在である。地誌学はそのような私たちの個人や社会とダイレクトに結びついている学問へと変わりつつある。そこで、本講義では、近代地誌学や新しい地誌学の概要を説明し、その観点から岡山県倉敷市で人生をかけて理想を実現しようとした知識人たちの活躍を、また近代期にさまざまな思惑から世界中から上海に集まった諸民族のダイナミックな葛藤を紹介したい。

授業方法と留意点
資料プリントを配布して講義形式で行う。たくさん板書をするので、ノートに筆写してもらう。地誌学の授業なので、各種地図を多用する。効果的な場合は映像資料を用いることもある。

科目学習の効果（資格）
こんにちでは、大学生が卒業後、諸外国へ赴任したり、外国人と交渉したり、国内でも在留外国人と関係を持ったり、多様な背景を持つ人たちと交流をいやがうえにも持たなければならなくなっている。また、国内にあっても格差社会や地方分権の進展で、これまでになく各地域の差異が広がっていく時代にある。それぞれの土地の個性を一面的な情報でイメージするのではなく総合的な情報に基づき的確に把握する地誌学の視点・方法を習得することは、現場でのより客観的な判断に役立つだろう。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　導入――野外調査の好奇心
【内容・方法　等】　地誌学という研究分野発展の根本にある研究者の情熱と葛藤と課題について紹介し、地誌学という学問に親しんでもらう。
【事前・事後学習課題】　講義時間中に講義内容についてコメントシートに質問・所見を記してもらう。授業への真剣な取り組みができているか確認・審査する。
第２回　【授業テーマ】　近代地誌学の考え方――地誌と系統地理学
【内容・方法　等】　地理情報の比較・集約の仕方から類別される地誌と系統地理学の違い、近代地誌学に欠かせない地域概念について学ぶ。
【事前・事後学習課題】　講義時間中に講義内容についてコメントシートに質問・所見を記してもらう。授業への真剣な取り組みができているか確認・審査する。
第３回　【授業テーマ】　近代地誌学の成果とその批判
【内容・方法　等】　近代地誌学が生み出した集大成である日本や世界の「地誌」について知るとともに、近代地誌学そのものへ向けられた批判点を学ぶ。
【事前・事後学習課題】　講義時間中に講義内容についてコメントシートに質問・所見を記してもらう。授業への真剣な取り組みができているか確認・審査する。
第４回　【授業テーマ】　新しい地誌学の考え方――地域の中の人と社会
【内容・方法　等】　近代地誌学への批判点を克服するため、1980年代に欧米で生まれた新しい地誌学の考え方を学び、地域での生活者・就業者としての私たちに身近な地誌学のあり方を考える。
【事前・事後学習課題】　講義時間中に講義内容についてコメントシートに質問・所見を記してもらう。授業への真剣な取り組みができているか確認・審査する。
第５回　【授業テーマ】　倉敷――近現代の概況１
【内容・方法　等】　近代地誌学の観点から岡山県倉敷市の地域性を理解する。
【事前・事後学習課題】　講義時間中に講義内容についてコメントシートに質問・所見を記してもらう。授業への真剣な取り組みができているか確認・審査する。
第６回　【授業テーマ】　倉敷――近現代の概況２
【内容・方法　等】　近代地誌学の観点に加え、歴史的経緯から倉敷市の地域性のなぞを解く。
【事前・事後学習課題】　講義時間中に講義内容についてコメントシートに質問・所見を記してもらう。授業への真剣な取り組みができているか確認・審査する。
第７回　【授業テーマ】　倉敷――富豪の文化都市１
【内容・方法　等】　新しい地誌学の観点から、倉敷に生まれた地域社会の特徴と、その土地で活躍した知識人たちの思想を理解する。
【事前・事後学習課題】　講義時間中に講義内容についてコメントシートに質問・所見を記してもらう。授業への真剣な取り組みができているか確認・審査する。
第８回　【授業テーマ】　倉敷――富豪の文化都市２
【内容・方法　等】　独自の地域思想や倉敷の理想像を掲げ活躍した実業家の生涯を通して、倉敷の地域性を考える。
【事前・事後学習課題】　講義時間中に講義内容についてコメントシートに質問・所見を記してもらう。授業への真剣な取り組みができているか確認・審査する。
第９回　【授業テーマ】　倉敷――民藝作家の桃源郷１
【内容・方法　等】　倉敷の町並みに対して独特の評価を与えた民藝作家の主張に耳を傾け、自らの価値観をも相対化する。
【事前・事後学習課題】　講義時間中に講義内容についてコメントシートに質問・所見を記してもらう。授業への真剣な取り組みができているか確認・審査する。
第10回　【授業テーマ】　倉敷――民藝作家の桃源郷２
【内容・方法　等】　独自の地域思想や倉敷の理想像を掲げ活躍した民藝作家の生涯を通して、倉敷の地域性を考える。
【事前・事後学習課題】　講義時間中に講義内容についてコメントシートに質問・所見を記してもらう。授業への真剣な取り組みができているか確認・審査する。
第11回　【授業テーマ】　上海――近現代の概況１
【内容・方法　等】　近代地誌学の観点から異国の大都市、近現代の上海の地域性を把握する。
【事前・事後学習課題】　講義時間中に講義内容についてコメントシートに質問・所見を記してもらう。授業への真剣な取り組みができているか確認・審査する。
第12回　【授業テーマ】　上海――近現代の概況２
【内容・方法　等】　日本から近い上海がたどった日本の諸都市とは全く異なる歴史をたどって、こんにちの上海の繁栄につながる地域性の根源を見極める。
【事前・事後学習課題】　講義時間中に講義内容についてコメントシートに質問・所見を記してもらう。授業への真剣な取り組みができているか確認・審査する。
第13回　【授業テーマ】　上海――欧米人の生き様
【内容・方法　等】　近代期上海で活躍した欧米人たちの社会生活、その心的葛藤を理解する。
【事前・事後学習課題】　講義時間中に講義内容についてコメントシートに質問・所見を記してもらう。授業への真剣な取り組みができているか確認・審査する。
第14回　【授業テーマ】　上海――日本人の生き様
【内容・方法　等】　近代期上海で活躍した日本人たちの社会生活、その心的葛藤を理解する。
【事前・事後学習課題】　講義時間中に講義内容についてコメントシートに質問・所見を記してもらう。授業への真剣な取り組みができているか確認・審査する。
第15回　【授業テーマ】　上海――中国人の生き様
【内容・方法　等】　近代期上海で活躍した中国人たちの社会生活、その心的葛藤を理解する。
【事前・事後学習課題】　講義時間中に講義内容についてコメントシートに質問・所見を記してもらう。授業への真剣な取り組みができているか確認・審査する。

評価方法（基準）
授業参加状況２０％
学期末レポート８０％

教材等
教科書…教科書は用いない。
参考書…講義中に適宜提示する。

学生へのメッセージ
毎回の講義内容は多い。よく分からなかった点はそのままにせず、

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　200　　14.10.17　2:09:58 PM

重要な問題についてはコメントカードで問い合わせること。講義として共有する意義がある質問については次回講義冒頭で時間を十分に割き解説する。そのほか、個人的に聞きたいこと等も講義後必ず質問に来て解決しておくように。広範な基礎知識と難解な論理理解を要する授業も少なくないが、辛抱強くついてきてほしい。

関連科目

地誌学は地理学の一分野であり、地図から多くの地理情報を読み取ることができる基礎学力が求められる。地図というものの基礎理解と読図の訓練は他の講義を通じてしっかり習得しておくように。また、本講義は近代期の社会状況に頻繁に言及するため、近代社会史に関する科目を修得しておくことが望ましい。

担当者の研究室等

７号館２階　非常勤講師室

地理学I
Geography I

笠　原　俊　則（カサハラ　トシノリ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

『環境』ということばはいろいろの分野でよく使われているが、地理学では最も重要な述語の一つである。これは人間生活に影響を及ぼす種々の外的要因の全体を意味する。近年、人間活動にともなってこの環境に著しい変化が生じている。本講義は、環境改変者としての人類が、自然環境をどのように改変してきたかを自然地理学的視点から理解することを目的としている。学生諸君には、我々人類は環境改変者であり、自分自身もその一員であるという自覚を持ってもらえたら、講義の目的の半分は達成されたものといえる。

授業方法と留意点

講義形式で行う。講義中に適宜プリントを配布する。不定期に作業を行うので、15cmの物さし、12色の色鉛筆を持参して欲しい。

科目学習の効果（資格）

人間活動が、我々を取り巻く環境にいかなる影響を与えているかを、身近に感じ取ることができるようになる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　地理学および自然地理学について
【内容・方法　等】　地理学の歴史および自然地理学の分野
【事前・事後学習課題】　小・中・高校時代に、各自が地理でどのようなことを学んだかを考えておいてもらいたい。

第２回　**【授業テーマ】**　地理学と環境
【内容・方法　等】　人類による環境への働きかけの歴史（過去から現在まで）
【事前・事後学習課題】　配布プリントに目を通しておいてください。前回の講義内容を各自で確認しておいて下さい。

第３回　**【授業テーマ】**　様々な地形と生活－その１－
【内容・方法　等】　谷底平野・台地・河岸段丘の地形と生活
【事前・事後学習課題】　配布プリントに目を通しておいて下さい。前回の講義内容を各自で確認しておいて下さい。

第４回　**【授業テーマ】**　様々な地形と生活－その２－
【内容・方法　等】　扇状地・自然堤防帯・三角州の地形と生活
【事前・事後学習課題】　配布プリントに目を通しておいて下さい。前回の講義内容を各自で確認しておいて下さい。

第５回　**【授業テーマ】**　世界の気候－その１－
【内容・方法　等】　熱帯気候・乾燥気候・高山気候
【事前・事後学習課題】　配布プリントに目を通しておいて下さい。前回の講義内容を各自で確認しておいて下さい。

第６回　**【授業テーマ】**　世界の気候－その２－
【内容・方法　等】　温帯気候・冷帯気候・寒帯気候
【事前・事後学習課題】　配布プリントに目を通しておいて下さい。前回の講義内容を各自で確認しておいて下さい。

第７回　**【授業テーマ】**　ハイサーグラフの形からみる世界の気候
【内容・方法　等】　ハイサーグラフの活用方法
【事前・事後学習課題】　配布プリントに目を通しておいて下さい。前回の講義内容を各自で確認しておいて下さい。

第８回　**【授業テーマ】**　日本の気候
【内容・方法　等】　日本各地の気候と生活
【事前・事後学習課題】　配布プリントに目を通しておいて下さい。前回の講義内容を各自で確認しておいて下さい。

第９回　**【授業テーマ】**　世界の植生と土壌
【内容・方法　等】　世界の気候との関連から見た植生および土壌
【事前・事後学習課題】　配布プリントに目を通しておいて下さい。前回の講義内容を各自で確認しておいて下さい。

第10回　**【授業テーマ】**　水文環境と生活
【内容・方法　等】　水が我々の生活にいかなる影響を与えているか
【事前・事後学習課題】　配布プリントに目を通しておいて下さい。前回の講義内容を各自で確認しておいて下さい。

第11回　**【授業テーマ】**　水文環境と水収支
【内容・方法　等】　水資源の算定
【事前・事後学習課題】　配布プリントに目を通しておいて下さい。前回の講義内容を各自で確認しておいて下さい。

第12回　**【授業テーマ】**　ダムの歴史
【内容・方法　等】　・世界のダムの歴史
・日本のダムの歴史
・日本における近代ダム建設の歩み
【事前・事後学習課題】　配布プリントに目を通しておいて下さい。前回の講義内容を各自で確認しておいて下さい。

第13回　**【授業テーマ】**　ダム上流における自然環境の変化
【内容・方法　等】　ダム堆砂およびダム上流における河床上昇とその影響
【事前・事後学習課題】　配布プリントに目を通しておいて下さい。前回の講義内容を各自で確認しておいて下さい。

第14回　**【授業テーマ】**　ダム下流における自然環境の変化
【内容・方法　等】　・ダム下流における河床の低下
・日本における海岸浸食の状況
【事前・事後学習課題】　配布プリントに目を通しておいて下さい。前回の講義内容を各自で確認しておいて下さい。

第15回　**【授業テーマ】**　自然地理学の役割を考える
【内容・方法　等】　全体のまとめ
【事前・事後学習課題】　配布プリントに目を通しておいて下さい。前回の講義内容を各自で確認しておいて下さい。

評価方法（基準）

定期試験を実施する。評価は、定期試験８０％、授業中の受講態度等・授業への参加状況を２０％とする。なお、参加状況を把握するため、時々、チェックシートを配布し、授業内容について記入してもらうことにする。

教材等

教科書…適宜プリントを配布する
参考書…吉越昭久編、『人間活動と環境変化』古今書院（2,400円＋税）
杉谷隆ほか、『風景のなかの自然地理』古今書院（2,500円＋税）

学生へのメッセージ

地理学には地図は付きものである。講義中に出てくる地名を地図帳で確認すれば、講義内容がより理解しやすくなるであろう。最近の高校教育では地理が選択になっているため、履修していない人もいると思われるが、もし高校時代に使用した地図帳があれば、講義を受けるときに持参して欲しい。

関連科目

「環境関連科目」等

担当者の研究室等

７号館２階　非常勤講師室

地理学II
Geography II

西　部　　均（ニシベ　ヒトシ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

本講義の目的は、人文地理学の基礎理論を学習することで、人間存在と土地との関係という普遍的な問題について、どのように考えればいかなる知見を得られるのか理解し、現代社会にあふれかえる地理情報を取捨選択して的確な判断を下す基礎的観点を身につけようとするものである。人文地理学の歴史をたどる形で講義を進め、それぞれの時代に生まれた環境論・景観論・地域論・空間論の考え方とその発展過程を理解する。

授業方法と留意点

資料プリントを配布して講義形式で行う。たくさん板書をするので、ノートに筆写してもらう。地理学の授業なので、各種地図を多用する。

科目学習の効果（資格）

人文地理学のさまざまな考え方・視点を学ぶことで、自然・社会・経済・政治など、身近な問題を柔軟かつ構造的に捉えて解決を模索できる知的態度を養う。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　地理学に求められる視野
【内容・方法　等】　学習指導要領で求められる地理教育の課題の変遷から、人文地理学で何を学び、どのような知的態度を身につけていなければならないかを理解する。
【事前・事後学習課題】　講義時間中に講義内容についてコメントシートに質問・所見を記してもらう。授業への真剣な取り組みができているか確認・審査する。

第２回　**【授業テーマ】**　科学体系としての人文地理学
【内容・方法　等】　系統地理学としての人文地理学、その学問分野の広がりを俯瞰する。

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　201　　14.10.17　2:09:58 PM

【事前・事後学習課題】 講義時間中に講義内容についてコメントシートに質問・所見を記してもらう。授業への真剣な取り組みができているか確認・審査する。

第３回 【授業テーマ】 人文地理学略史
【内容・方法 等】 人文地理学という学問が時代とともにどのような変遷を遂げてきたのか、大きな流れを把握する。
【事前・事後学習課題】 講義時間中に講義内容についてコメントシートに質問・所見を記してもらう。授業への真剣な取り組みができているか確認・審査する。

第４回 【授業テーマ】 環境論――生物と環境
【内容・方法 等】 フンボルトの研究を振り返り、近代地理学の特徴を理解する。
【事前・事後学習課題】 講義時間中に講義内容についてコメントシートに質問・所見を記してもらう。授業への真剣な取り組みができているか確認・審査する。

第５回 【授業テーマ】 環境論――人間と環境
【内容・方法 等】 ラッツェルやヴィダル・ド・ラ・ブラーシュの研究を振り返り、近代地理学のなかで「人間」を考察する初めての試みを理解する。
【事前・事後学習課題】 講義時間中に講義内容についてコメントシートに質問・所見を記してもらう。授業への真剣な取り組みができているか確認・審査する。

第６回 【授業テーマ】 環境論――文化と環境
【内容・方法 等】 地理学の古い伝統である環境論の考え方を通して身の回りの問題を考える面白味と注意点を理解する。
【事前・事後学習課題】 講義時間中に講義内容についてコメントシートに質問・所見を記してもらう。授業への真剣な取り組みができているか確認・審査する。

第７回 【授業テーマ】 景観論――物質の景観
【内容・方法 等】 環境論の問題点を克服するために考案されたドイツ景観論、その発展型であるバークレー学派景観研究を理解する。
【事前・事後学習課題】 講義時間中に講義内容についてコメントシートに質問・所見を記してもらう。授業への真剣な取り組みができているか確認・審査する。

第８回 【授業テーマ】 景観論――印象に残る景観
【内容・方法 等】 近年の学際的な景観研究を踏まえた景観概念の問い直し、景観という現象の本質を理解する。
【事前・事後学習課題】 講義時間中に講義内容についてコメントシートに質問・所見を記してもらう。授業への真剣な取り組みができているか確認・審査する。

第９回 【授業テーマ】 景観論――見方の景観（伝統型）
【内容・方法 等】 新しい文化地理学の観点から、人々は景観をどのように見るのか、その文化的バイアスを時代の変遷とともに理解する。まずは日本の伝統的な景観の見方を理解する。
【事前・事後学習課題】 講義時間中に講義内容についてコメントシートに質問・所見を記してもらう。授業への真剣な取り組みができているか確認・審査する。

第10回 【授業テーマ】 景観論――見方の景観（近代型）
【内容・方法 等】 新しい文化地理学の観点から、人々は景観をどのように見るのか、その文化的バイアスを時代の変遷とともに理解する。近代日本に生きた人々が景観の見方を大きく変えていった過程を理解する。
【事前・事後学習課題】 講義時間中に講義内容についてコメントシートに質問・所見を記してもらう。授業への真剣な取り組みができているか確認・審査する。

第11回 【授業テーマ】 地域論――地域をくぎる
【内容・方法 等】 景観論をさらに充実させる形で登場した地域論の原点である地域区分の方法を学ぶ。
【事前・事後学習課題】 講義時間中に講義内容についてコメントシートに質問・所見を記してもらう。授業への真剣な取り組みができているか確認・審査する。

第12回 【授業テーマ】 地域論――地域をつなぐ
【内容・方法 等】 地域はただ区分されて見つけられるだけではなく、人や物や情報が行き交うことでつながり、相互に作用しあう複雑な関係が生まれることを理解する。
【事前・事後学習課題】 講義時間中に講義内容についてコメントシートに質問・所見を記してもらう。授業への真剣な取り組みができているか確認・審査する。

第13回 【授業テーマ】 地域論――地域をうごく
【内容・方法 等】 複雑につながる地域構造が人々が活動する中でどのようにして生み出されていくのか、クリスタラーの中心地理論を通して理解する。
【事前・事後学習課題】 講義時間中に講義内容についてコメントシートに質問・所見を記してもらう。授業への真剣な取り組みができているか確認・審査する。

第14回 【授業テーマ】 空間論――法則と予測
【内容・方法 等】 第二次世界大戦を経験した地理学者たちの反省から生まれた空間論の地理学がどのような理想を追い求めたのか理解する。
【事前・事後学習課題】 講義時間中に講義内容についてコメントシートに質問・所見を記してもらう。授業への真剣な取り組みができているか確認・審査する。

第15回 【授業テーマ】 空間論――時間と個人
【内容・方法 等】 空間論の地理学を私たちの身近な問題にひきつけるヘーゲルストランドの時間地理学を学ぶ。
【事前・事後学習課題】 講義時間中に講義内容についてコメントシートに質問・所見を記してもらう。授業への真剣な取り組みができているか確認・審査する。

評価方法（基準）
授業参加状況　２０％
学期末試験（自筆ノート・配布プリント持ち込み可の論述試験）
　８０％

教材等
教科書…教科書は用いない。
参考書…講義中に適宜提示する。

学生へのメッセージ
本講義は見知らぬ土地についてあれこれ楽しい情報を提供するような内容ではなく、人文社会科学全般を見渡しながら土地の問題を考察する思考力を鍛錬するものである。難解な概念や理論も出てくるが、辛抱強くついてきてほしい。よく分からなかった点はそのままにせず、重要な問題についてはコメントカードで問い合わせること。講義として共有する意義がある質問については次回講義冒頭で時間を十分に割き解説する。そのほか、個人的に聞きたいこと等も講義後必ず質問に来て解決しておくように。期末試験に必須になるので、板書の筆写は決して怠ることがないように。

関連科目
地理学は地図から多くの地理情報を読み取るところから成り立つ学問だといっても過言ではない。地図というものの基礎理解と読図の訓練は他の講義を通じてしっかり習得しておくように。人文地理学は地誌学と表裏の関係にあるので、地誌学も併せて受講することが望ましい。

担当者の研究室等
７号館２階　非常勤講師室

公衆衛生学
Public Health Scence

小　堀　栄　子（コボリ　エイコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
産業が発達して都市に人口が集中し始めた１８世紀に、人々の健康を集団の健康問題として対処すべき必要性から公衆衛生の概念が生まれた。そこでは個人ではなく集団や社会を対象とした健康問題の把握・対処方法がとられ、領域も環境、地域、産業、学校など多岐にわたる。
本科目では、公衆衛生の歴史、日本人の健康問題の変化と現状、及び各領域の公衆衛生について取り上げる。また、社会の変化に伴って、現在の公衆衛生制度が抱える課題について考察する。

授業方法と留意点
講義中心．視聴覚教材も用いる．

科目学習の効果（資格）
私たちの健康に影響を与える環境や社会を理解し、公衆衛生の取り組みを有機的に理解する．

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回 【授業テーマ】 公衆衛生とは
【内容・方法 等】 公衆衛生の歴史と概要
【事前・事後学習課題】 最新ニュースに留意

第２回 【授業テーマ】 保健統計
【内容・方法 等】 健康指標と人口統計
【事前・事後学習課題】 最新ニュースに留意

第３回 【授業テーマ】 疫学
【内容・方法 等】 集団の疾病をとらえる
【事前・事後学習課題】 最新ニュースに留意

第４回 【授業テーマ】 疾病予防と健康管理
【内容・方法 等】 予防医学の考え方
【事前・事後学習課題】 最新ニュースに留意

第５回 【授業テーマ】 感染症と予防
【内容・方法 等】 感染症の疫学と予防
【事前・事後学習課題】 最新ニュースに留意

第６回 【授業テーマ】 慢性疾患と予防
【内容・方法 等】 慢性疾患の疫学と予防
【事前・事後学習課題】 最新ニュースに留意

第７回 【授業テーマ】 環境保健
【内容・方法 等】 環境が健康に及ぼす影響
【事前・事後学習課題】 最新ニュースに留意

第８回 【授業テーマ】 地域保健
【内容・方法 等】 地域保健のしくみ
【事前・事後学習課題】 最新ニュースに留意

第９回 【授業テーマ】 母子保健
【内容・方法 等】 母子保健の現状と課題

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 202　14.10.17 2:09:58 PM

【事前・事後学習課題】 最新ニュースに留意
第10回 【授業テーマ】 学校保健
【内容・方法 等】 子どもの健康と学校保健
【事前・事後学習課題】 最新ニュースに留意
第11回 【授業テーマ】 産業保健
【内容・方法 等】 勤労者の労働災害と健康
【事前・事後学習課題】 最新ニュースに留意
第12回 【授業テーマ】 高齢者の健康と福祉
【内容・方法 等】 高齢期の健康と福祉
【事前・事後学習課題】 最新ニュースに留意
第13回 【授業テーマ】 精神保健
【内容・方法 等】 精神障害の現状と保健福祉
【事前・事後学習課題】 最新ニュースに留意
第14回 【授業テーマ】 保健医療制度
【内容・方法 等】 日本の保健医療制度と法規
【事前・事後学習課題】 最新ニュースに留意
第15回 【授業テーマ】 国際保健
【内容・方法 等】 世界の健康・日本の健康
【事前・事後学習課題】 最新ニュースに留意

評価方法（基準）
定期試験60％以上で合格．授業全15回出席が前提．出席の扱いは学生便覧のとおり（「出席状況が好ましくない場合は、単位を認めないことがあります」学生便覧より）。

教材等
教科書…・シンプル衛生公衆衛生学 2014．南江堂.（2,400円＋税）
参考書…・国民衛生の動向 2013/2014（例年、8月31日に発行予定）．厚生労働統計協会.
・図説 国民衛生の動向 2013/2014（例年、10月31日に発行）．厚生労働統計協会.

学生へのメッセージ
・授業では、公衆衛生学を学んでいくうえで最低限必要な理解の枠組みと、その枠組みを理解するうえで最低限必要な知識について講義する。教科書を読むだけではわかりにくいので、毎回の授業には真剣に臨むこと.
・授業中の私語、教室の出入りは厳禁
・授業中にあてられたとき教室にいなかった場合は欠席扱い

関連科目
なし

担当者の研究室等
枚方キャンパス 看護学部3階24

食品衛生学
Food Hygienic Sciences

青 笹 治（アオザサ オサム）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
特定保健用食品など新しい食品の形態を学び、免疫系、内分泌系（体調リズム）、神経系（精神の高揚や鎮静）などの生体機能の調節に関与する機能性食品の特性についての知識を習得する。本講義では、食品の一次機能（栄養素）、二次機能（味、触感など）および三次機能（生体機能の調節などの新規機能）について理解し、保健機能食品制度、特定保健用食品、栄養機能食品について学ぶ。また、肥満、高血圧、脂質異常症（高脂血症）、糖尿病などの生活習慣病を取り上げ、食生活とヒトの健康のかかわりについて理解する。

授業方法と留意点
教科書の内容に沿って、主に板書により講義を行う。
適宜、演習問題により理解度を確認する。
前半（第１～７回）と後半（第９～１４回）に分け、中間テストを実施する。その他、講義ごとに小テストを行い、理解度を評価する。

科目学習の効果（資格）
食品衛生の関連知識が得られ、健康と食生活とのかかわりについて理解できるようになる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 食品とは
【内容・方法 等】 食品の特性・機能および保健機能食品、特別用途食品など、新しい食品の形態や制度について解説する。
【事前・事後学習課題】 事前に、教科書を学習し、講義後、復習する。
第２回 【授業テーマ】 活性酸素と疾病、がん、および老化
【内容・方法 等】 活性酸素と疾病、がん、および老化などとの関連に加え、その生成メカニズムについて解説する。
【事前・事後学習課題】 事前に、教科書を学習し、講義後、復習する
第３回 【授業テーマ】 抗酸化物質と抗酸化機能性食品
【内容・方法 等】 ポリフェノールなど抗酸化物質と、それら含む抗酸化機能性食品らについて解説する。
【事前・事後学習課題】 事前に、教科書を学習し、講義後、復習する
第４回 【授業テーマ】 消化、吸収のメカニズム
【内容・方法 等】 消化、吸収のメカニズムとミネラルについて解説する。
【事前・事後学習課題】 事前に、教科書を学習し、講義後、復習する
第５回 【授業テーマ】 消化吸収促進と代謝改善
【内容・方法 等】 ミネラル吸収機能食と、大豆イソフラボンなどの代謝改善機能食品について解説する。
【事前・事後学習課題】 事前に、教科書を学習し、講義後、復習する
第６回 【授業テーマ】 難消化、吸収阻害および微生物活性
【内容・方法 等】 難消化成分と微生物活性機能について解説する。
【事前・事後学習課題】 事前に、教科書を学習し、講義後、復習する
第７回 【授業テーマ】 難消化性炭水化物、食物繊維機能食品
【内容・方法 等】 難消化性炭水化物、食物繊維機能食品およびプロバイオティクスとしての乳酸菌類について解説する。
【事前・事後学習課題】 事前に、教科書を学習し、講義後、復習する
第８回 【授業テーマ】 演習
【内容・方法 等】 復習（第１～７回）
【事前・事後学習課題】 事前に、講義（第１～７回）の内容を整理しておく。
第９回 【授業テーマ】 脂質関連代謝
【内容・方法 等】 n-3系脂肪酸とn-6系脂肪酸、ジアシルグリセロールおよび中佐脂肪酸について解説する。
【事前・事後学習課題】 事前に、教科書を学習し、講義後、復習する
第10回 【授業テーマ】 コレステロールの吸収・代謝
【内容・方法 等】 コレステロールの吸収・代謝と共役リノールについて解説する。
【事前・事後学習課題】 事前に、教科書を学習し、講義後、復習する
第11回 【授業テーマ】 血圧、消化酵素阻害と糖尿病
【内容・方法 等】 レニン・アンジオテンシン系と血圧、消化酵素阻害と糖尿病について解説する。
【事前・事後学習課題】 事前に、教科書を学習し、講義後、復習する
第12回 【授業テーマ】 酸素阻害および酵素活性
【内容・方法 等】 血圧が高めのヒトのための食品、血糖値が気になり始めた人に適した食品、肥満の人のための食品および酵素活性化について解説する。
【事前・事後学習課題】 事前に、教科書を学習し、講義後、復習する
第13回 【授業テーマ】 食物アレルギーと免疫機能活性化食品成分
【内容・方法 等】 我が国における食物アレルギー患者の現状と、その発症機構および免疫機能を活性化する食品成分について解説する。
【事前・事後学習課題】 事前に、教科書を学習し、講義後、復習する
第14回 【授業テーマ】 神経系におよぼす影響
【内容・方法 等】 カプサイシン、γ－アミノ酸、杜仲葉における有用成分、食品タンパク質から得られる鎮静効果のあるペプチドなどの機能について解説する。
【事前・事後学習課題】 事前に、教科書を学習し、講義後、復習する
第15回 【授業テーマ】 演習
【内容・方法 等】 復習（第７～14回）
【事前・事後学習課題】 事前に、講義（第７～14回）の内容を整理しておく。

評価方法（基準）
定期試験（４０％）、中間試験（２５％）、小テストなど講義に取り組む姿勢（３５％）、により、総合的に評価する。

教材等
教科書…「改訂 食品機能学 第２版」 青柳康夫編著 建帛社（2,200円＋税）
参考書…適宜、講義中に紹介する。

学生へのメッセージ
本講義により、健康と食生活とのかかわりが理解でき、食品衛生の関連知識が得られます。授業では、演習問題により理解度を確認し、また、理解を深めるため、質問に対して解答や意見を求めます。積極的に参加して下さい。

関連科目
公衆衛生学

担当者の研究室等
１号館８階 環境分析学研究室

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 203 14.10.17 2:09:59 PM

教養特別講義I～V「社会と人権」
Human rights and Society

太田義器（オオタ　ヨシキ）
有馬善一（アリマ　ゼンイチ）
林田敏子（ハヤシダ　トシコ）
古川行男（フルカワ　ユキオ）
松島裕一（マツシマ　ユウイチ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

【授業概要・目的】

本科目は、人間が人間として尊重されるということの意味を、具体的な生活や行動と関わらせて考えること、またそのような思索の成果を実際の生活や行動に反映させることを目的とし、そのための知識や見方・考え方を受講生に提示する。

本年度は、太田(政治哲学)、古川(判事経験者)、有馬(倫理学)、林田(西洋史)、松島(法哲学)を専門する教員が、それぞれ3回ずつ授業を行う。

【到達目標】

本授業を履修した学生は、次の項目について一定水準に達することが期待されます。

① 社会と人権にかかわる事柄について政治哲学的観点から説明できる

② 社会と人権にかかわる事柄について裁判事例の観点から説明できる

③ 社会と人権にかかわる事柄について倫理学的観点から説明できる

④ 社会と人権にかかわる事柄について西洋史的観点から説明できる

⑤ 社会と人権にかかわる事柄について法哲学的観点から説明できる

⑥ 社会と人権にかかわる事柄について、具体的な自分の生活と行動の場面に即して考えることができる

授業方法と留意点

(有馬担当分）板書・配付資料による講義形式。

科目学習の効果（資格）

人権問題について、印象論ではなく、正確な知識に基づいた理解を得ることができる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　「社会と人権について考える」ことを考える

【内容・方法　等】　担当者:太田

シラバス内容の確認(10分)

社会と人権について履修生がどのような考え方をもっているのかの確認(20分)

「社会と人権について考える」ことを考える　ための話題提供(40分)

質疑およびミニッツペーハー(20分)

【事前・事後学習課題】　【事後学習】

Web上のプレ・アンケートをしてもらいます。

結果については、担当教員5名で共有します。

第２回　**【授業テーマ】**　正義とは何か？

【内容・方法　等】　担当者:松島

「人権」という考え方が明確に意識されるようになるのは近代以降ですが、古典古代にもその思想的萌芽が見られます。この回の講義では古代ギリシアにさかのぼって、人間社会における「正しさ（正義)」とは何かについて考えてみます。

【事前・事後学習課題】　【事後学習】

「正義」にかんする具体的な設問を提示しますので、授業中にその問題について皆で議論し、後日レポートを提出してください。

第３回　**【授業テーマ】**　自由とは何か？

【内容・方法　等】　担当者:松島

日本国憲法にはさまざまな自由権が規定されていますが、そもそも「自由」とは何でしょうか？　J・S・ミルやI・バーリンらの議論を手掛かりにしながら、人権概念の根幹をなす「自由」というものの本質について考えてみます。

【事前・事後学習課題】　【事後学習】

「自由」にかんする具体的な設問を提示しますので、授業中にその問題について皆で議論し、後日レポートを提出してください。

第４回　**【授業テーマ】**　平等とは何か？

【内容・方法　等】　担当者:松島

「自由」と並び、「平等」は人権概念の根幹をなす重要な概念ですが、そもそも平等とは何なのでしょうか？　J・ロールズやR・ドゥオーキンらの議論を手がかりにして、平等の本質について考えてみたいと思います。

【事前・事後学習課題】　【事後学習】

「平等」にかんする具体的な設問を提示しますので、授業中にその問題について皆で議論し、後日レポートを提出してください。

第５回　**【授業テーマ】**　人工妊娠中絶の是非をめぐって（1）

【内容・方法　等】　担当者:有馬

・人工妊娠中絶をめぐる「プロ・ライフ」（中絶反対派）と「プロ・チョイス」（中絶擁護派）の論争とその社会的背景について解説をする。

・トムソンの論文について解説をした上で、トムソンの主張について周囲の学生とディスカッションをする。

【事前・事後学習課題】　トムソンの主張についての自分の考えをまとめる。

第６回　**【授業テーマ】**　人工妊娠中絶の是非をめぐって（2）

【内容・方法　等】　担当者:有馬

・前回のディスカッションのまとめ。

・パーソン論と人工妊娠中絶問題とのつながりを説明する。

・トゥーリの論文について解説をした上で、トゥーリの主張についてディスカッションをする。

【事前・事後学習課題】　トゥーリの主張について自分の考えをまとめる。

第７回　**【授業テーマ】**　安楽死をめぐって

【内容・方法　等】　担当者:有馬

・前回のディスカッションのまとめ

・「死ぬ権利」に対するオランダやベルギーの考え方を紹介する。また、日本における「尊厳死」の問題について解説をする。

・安楽死の是非についてディスカッションをする。

【事前・事後学習課題】　安楽死について自分の考えをまとめる。

第８回　**【授業テーマ】**　正義と政治:対テロ戦争は、本当に正義の戦争なのか

【内容・方法　等】　担当者:太田

対テロ戦争についての履修生の考えの確認(10分)

「正しい戦争」という考え方の説明(30分)

「正しい戦争」という考え方を聞いて、何を考えたか、履修生の考えの確認(10分)

米国が主導している「正しい戦争」の現実についての説明(20分)

質疑およびミニッツペーパー(20分)

【事前・事後学習課題】　【事後学習】

これまでの授業についての確認のwebアンケートに応えてもらいます。

第９回　**【授業テーマ】**　憲法と基本的人権

【内容・方法　等】　担当者:古川

総論、基本的人権と公共の福祉

【事前・事後学習課題】　自分の基本的人権と他人の基本的人権との関係をどのように考えるか

最近のニュースなどで基本的人権が問題となったケースにつき話し合う。

第10回　**【授業テーマ】**　憲法における自由権

【内容・方法　等】　担当者：古川

精神的自由権、経済的自由権、人身の自由についての具体的な憲法の規定

それぞれの自由権の歴史的な流れ。愚弟的な内容

【事前・事後学習課題】　それぞれの自由権について各自はどのように考えるのか。

第11回　**【授業テーマ】**　社会権、参政権、その他

【内容・方法　等】　担当者：古川

社会的、経済的弱者を守るための人権にはどのようなものがあるか。

国民主権と参政権

一般的な幸福追求権

【事前・事後学習課題】　この3回の授業で自分として考えたことをまとめる。

第12回　**【授業テーマ】**　女性と人権

【内容・方法　等】　担当者：林田

・歴史学と「人権」

・人権概念の歴史的生成過程～アメリカ独立宣言を中心に～

・もう一つのフランス革命～オランプ・ドゥ・グージュの「女性の人権宣言」～

【事前・事後学習課題】　【事前学習】

「女性と人権」という言葉から連想するものを書き出してくる。

第13回　**【授業テーマ】**　女性は戦争をどう「戦った」か

【内容・方法　等】　担当者：林田

・犠牲者としての女性

・戦いを鼓舞する女性

・「戦う」女性～募兵運動、兵器製造、従軍～

・女性兵士をめぐって

【事前・事後学習課題】　【事後学習】

「戦争があぶりだすジェンダー問題」についてまとめる。

第14回　**【授業テーマ】**　「ジェンダー・フリー」の罠

【内容・方法　等】　担当者:林田

セクシュアル・ハラスメント、ドメスティック・バイオレンスから女性専用車両にいたるまで、身近にあるジェン

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　204　14.10.17　2:09:59 PM

ダー問題を通して、ジェンダー・フリーへ向けた取り組みが抱える問題について考える（ディスカッションもしくは、小発表形式）。
【事前・事後学習課題】　【事後学習】
ディスカッション（もしくは小発表）の内容を踏まえて、自分の考えをまとめる。
第15回　【授業テーマ】　総括
【内容・方法　等】　担当者:太田
履修生全員に「社会と人権」について考えたことを20秒でまとめて発言してもらいます。
履修人数によりますが、一人ひとりに太田が10秒でコメントします。
【事前・事後学習課題】　【事前学習】
発言した内容を中心としたレポートを提出してもらい、それを太田担当回の評価資料とします。

評価方法（基準）
5名の担当者が課す課題を100点満点で評価し、その平均点で評価します。(5つの課題それぞれの比重は20%)
それぞれの担当者の評価方法については、授業計画で確認ください。

教材等
教科書…とくになし。必要に応じてプリントを配付する。
参考書…とくになし。

学生へのメッセージ
教室に来て、座って聞いているだけでも、もちろんためになりますが、それだけではなく、自分で考えてもらうための作業をたくさん行います。

関連科目
法学などのさまざまな科目

担当者の研究室等
太田(7号館4階)
古川(11号館10階)
有馬(11号館7階)
林田(7号館4階)
松島(11号館9階)

備考
有馬担当分　参考図書　加藤・飯田編　『バイオエシックスの基礎』、東海大学出版会

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「役立つ金融知力」
Useful Financial Literacy

陸　川　富　盛（リクカワ　ヨシモリ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
自ら考え判断し行動する「賢い経済主体」となるためには、先ずは市場経済や契約社会の仕組みを実感覚として理解し、様々なリスクや不確実性に果敢に立ち向かっていく必要があります。経済や法律そして金融に関する正しい知識を得てそれらを日常的に活用していくことは、実は単に金銭トラブルの回避に役立つだけでなく、より良い人生や社会の実現に欠かせないのです。

本講義の目標は、人生のさまざまな局面で的確に決断し行動できるよう、金融知識を活用する実戦的な金融インテリジェンスの基本を身に着けることです。

授業方法と留意点
教科書を使用した講義形式を中心に、先ずは経済主体としての視点で、社会の仕組みと様々な課題や対処法を認識します。
更に、それらを統合的に活用する金融インテリジェンスの基礎を学び応用します。

科目学習の効果（資格）
経済生活やビジネスライフに必要な意思決定を適宜適切に行えるよう、金融知識を活用する実戦的な金融インテリジェンスの基本を身に着けます。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　イントロダクション
【内容・方法　等】　「金融知力の必要性 」
【事前・事後学習課題】　テキスト＜P4～15＞
・私たちのくらしと経済
・戦後の社会発展
・パラダイムシフト
・変革の必要性
第２回　【授業テーマ】　金融・経済の基礎知識 ①
【内容・方法　等】　「国際経済と国家財政」
【事前・事後学習課題】　テキスト＜P38～49＞
・国際経済
・国家の財政
第３回　【授業テーマ】　金融・経済の基礎知識 ②
【内容・方法　等】　「市場経済と金融の役割」
【事前・事後学習課題】　テキスト＜P16～29＞
・金融の役割
・市場経済のしくみと意義
・金融の役割と銀行
第４回　【授業テーマ】　法律の基礎知識
【内容・方法　等】　「契約の基本」
【事前・事後学習課題】　テキスト＜P147～149・152～159＞
・契約社会 Ⅰ
・ローン・クレジット
・契約社会 Ⅱ
第５回　【授業テーマ】　リスクと向き合う ①
【内容・方法　等】　「リスクマネジメント」
【事前・事後学習課題】　テキスト＜P74～81・150～152・159～161＞
・リスクマネジメント
・契約社会 Ⅲ
第６回　【授業テーマ】　リスクと向き合う ②
【内容・方法　等】　「リタイアメント」
【事前・事後学習課題】　テキスト＜P82～91＞
・年金制度
・老後生活資金
第７回　【授業テーマ】　投資の基礎知識
【内容・方法　等】　「投資とは何か」
【事前・事後学習課題】　テキスト＜P92～98＞
・投資とは
・投資意思決定プロセス
第８回　【授業テーマ】　経済活動と金融市場
【内容・方法　等】　「景気・株価」
【事前・事後学習課題】　テキスト＜P30～37・50～53＞
景気
景気と株価
第９回　【授業テーマ】　金融商品の基礎知識 ①
【内容・方法　等】　「代表的な金融商品（株式等）」
【事前・事後学習課題】　テキスト＜P118～129＞
・株式
・投資信託
・外貨建て商品
・保険商品
・デリバティブ
第10回　【授業テーマ】　金融商品の基礎知識 ②
【内容・方法　等】　「代表的な金融商品（債券他）」
【事前・事後学習課題】　テキスト＜P111～118＞
・預貯金
・信託
・債券
第11回　【授業テーマ】　金融商品の基礎知識 ③
【内容・方法　等】　「金融市場と金融商品の性格」
【事前・事後学習課題】　テキスト＜P99～111＞
・直接金融と間接金融
・金融商品の性格
第12回　【授業テーマ】　投資のリスク管理
【内容・方法　等】　「資産分散と時間分散」
【事前・事後学習課題】　テキスト＜P130～146＞
・分散投資
・時間分散
・長期投資
第13回　【授業テーマ】　ライフプランニング ①
【内容・方法　等】　「ライフプランニング表」
【事前・事後学習課題】　テキスト＜P54～63＞
・ライフプランニング
第14回　【授業テーマ】　ライフプランニング ②
【内容・方法　等】　「ライフイベントごとの課題」
【事前・事後学習課題】　テキスト＜P64～73＞
・キャッシュフロー表の見直し
・ライフイベントごとの課題
第15回　【授業テーマ】　試験（レポート提出）
【内容・方法　等】　課題レポート提出
試験
【事前・事後学習課題】　講義で得た金融インテリジェンスの応用

評価方法（基準）
課題レポートを50％、試験を20％、平常点を30％とし、本科目への取り組み姿勢や理解度等を総合的に評価します。

教材等
教科書…『今日から役に立つ、経済の読み方と投資の基礎』
発行：特定非営利活動法人　金融知力普及協会
(必須。授業では毎回この教科書を使用します。)
参考書…特定のものは指定しません

学生へのメッセージ
・受講内容の復習を行い、身近な経済・時事問題などに興味や疑問を持って考えること。
・最終回までに表計算ソフト「エクセル」（自習。講義では教えません。）で簡易な表を作成できること。
本講義でより高い効果を得るには、受講内容を復習し自分自身

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　205　14.10.17　2:09:59 PM

で深く考え調査した上で、友人たちと議論してみることが役立ちます。

関連科目

民法、会社法、経済学、国際経済、経営学、経営戦略　など

担当者の研究室等

11号館1階（教務課）

備考

この授業は、ＳＭＢＣ日興証券グループによる「寄附講座」です。

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「地域連携教育活動Ⅰ」

Communitiy-Based Education Support ActivitiesI

浅　野　英　一（アサノ　エイイチ）
浦　野　崇　央（ウラノ　タカオ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		集中	選択	2

授業概要・目的・到達目標

本授業はサービスラーニングの授業であり、実践型学習プログラムである。大学近隣の幼稚園・小学校・中学校で教育現場の教育補助、課外活動を幅広く体験し、自己の適正を把握する機会を持ち、人間的成長や社会意識の向上を目指す。活動内容は、授業運営補助、「総合的な学習」の補助、学校行事運営補助、クラブ・サークル活動の補助、図書室運営の補助、放課後学習の補助などを組み合わせ年間を通じた活動を大学授業の空き時間を利用して週１回９０分行う。

授業方法と留意点

原則として、履修申請が可能な学生は、本年１月に行なわれた特別事前履修相談会で受け入れ校の校長・教頭・園長との相談結果によって受入れ許可を得た学生で、「地域連携教育活動Ⅰ」を初めて履修する学生を対象とする。

科目学習の効果（資格）

活動を通して責任の自覚と人間的成熟を促し、人柄や隠れていた素質を引き出す手段とする。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　事前教育－１（授業説明を4月10日第6時限目1134教室で行います。必ず出席してください。）
【内容・方法　等】　活動についての心構え、内容の徹底周知、年間活動計画作成準備
【事前・事後学習課題】　授業内容のまとめ作成

第２回　**【授業テーマ】**　事前教育－２
【内容・方法　等】　マナー講座・小中学校の教育現場について（学外講師を含む）
【事前・事後学習課題】　授業内容のまとめ作成

第３回　**【授業テーマ】**　事前教育－３
【内容・方法　等】　「守秘義務」の意味とその内容について（教育委員会からの学外講師）
【事前・事後学習課題】　授業内容のまとめ作成

第４回　**【授業テーマ】**　活動準備
【内容・方法　等】　受け入れ校と協議し、年間活動計画を作成する
【事前・事後学習課題】　年間計画（案）の作成

第５回　**【授業テーマ】**　活動－１
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動開始
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第６回　**【授業テーマ】**　活動－２
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第７回　**【授業テーマ】**　活動－３
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第８回　**【授業テーマ】**　活動－４
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票・活動進捗状況報告書①の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票・活動進捗状況報告書の作成

第９回　**【授業テーマ】**　活動－５
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第10回　**【授業テーマ】**　活動－６
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第11回　**【授業テーマ】**　活動－７
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第12回　**【授業テーマ】**　活動－８
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成発表準備

第13回　**【授業テーマ】**　活動－９
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動、活動業務日報・活動時間票・活動進捗状況報告書②の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票・活動進捗状況報告書の作成

第14回　**【授業テーマ】**　活動－１０
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第15回　**【授業テーマ】**　活動－１１
【内容・方法　等】　活動業務日報・活動時間票の作成
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第16回　**【授業テーマ】**　活動－１２
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第17回　**【授業テーマ】**　活動－１３
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第18回　**【授業テーマ】**　活動－１４
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第19回　**【授業テーマ】**　活動－１５
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票・活動進捗状況報告書③の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票・活動進捗状況報告書の作成

第20回　**【授業テーマ】**　活動－１６
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第21回　**【授業テーマ】**　活動－１７
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第22回　**【授業テーマ】**　活動－１８
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第23回　**【授業テーマ】**　活動－１９
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第24回　**【授業テーマ】**　活動－２０
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第25回　**【授業テーマ】**　活動－２１
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第26回　**【授業テーマ】**　活動－２２
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第27回　**【授業テーマ】**　活動－２３
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第28回　**【授業テーマ】**　活動－２４
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第29回　**【授業テーマ】**　活動－２５
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動、活動業務日報・活動時間票
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第30回　**【授業テーマ】**　活動－２６・最終報告会

評価方法（基準）

①年間活動計画書 ②活動業務日報・活動時間数（出席数）票 ③活動進捗状況報告書 ④最終活動報告書の全てを提出し、発表会で活動報告した場合のみ、それらを総合的に判断して評価する。

教材等

教科書…使用しない
参考書…適宜紹介する

学生へのメッセージ

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　206　14.10.17　2:09:59 PM

大学の授業と授業の合間を有効利用して、大学近隣の幼稚園、小・中学校の教育現場の教師をサポートしながら、責任感・忍耐力・協調性・創造力を養うことで、自分のかけがえのない財産形成を行ってください。

関連科目

教職課程を履修していない学生でもこの科目を履修することができる。

担当者の研究室等

７号館５階　（浅野研究室）
７号館４階　（浦野研究室）

備考

授業説明を4月10日第6時限目1134教室で行います。必ず出席してください。

教養特別講義I～V「地域連携教育活動II」

Communitiy-Based Education Support ActivitiesII

浅　野　英　一（アサノ　エイイチ）
浦　野　崇　央（ウラノ　タカオ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		集中	選択	2

授業概要・目的・到達目標

本授業はサービスラーニングの授業であり、実践型学習プログラムである。大学近隣の幼稚園・小学校・中学校で教育現場の教育補助、課外活動を幅広く体験し、自己の適正を把握する機会を持ち、人間的成長や社会意識の向上を目指す。活動内容は、授業運営補助、「総合的な学習」の補助、学校行事運営補助、クラブ・サークル活動の補助、図書室運営の補助、放課後学習の補助などを組み合わせ年間を通じた活動を大学授業の空き時間を利用して週１回９０分行う。

授業方法と留意点

原則として、履修申請が可能な学生は、本年１月に行なわれた特別事前履修相談会で受け入れ校の校長・教頭・園長との相談結果によって受入れ許可を得た学生で、昨年度「地域連携教育活動I」を履修した学生のみが登録できる。

科目学習の効果（資格）

活動を通して責任の自覚と人間的成熟を促し、人柄や隠れていた素質を引き出す手段とする。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】　事前教育－１（授業説明を4月10日第6時限目1134教室で行います。必ず出席してください。）
【内容・方法　等】　活動についての心構え、内容の徹底周知、年間活動計画作成準備
【事前・事後学習課題】　授業内容のまとめ作成

第２回　【授業テーマ】　事前教育－２
【内容・方法　等】　マナー講座・小中学校の教育現場について（学外講師を含む）
【事前・事後学習課題】　授業内容のまとめ作成

第３回　【授業テーマ】　事前教育－３
【内容・方法　等】　「守秘義務」の意味とその内容について（教育委員会からの学外講師）
【事前・事後学習課題】　授業内容のまとめ作成

第４回　【授業テーマ】　活動準備
【内容・方法　等】　受け入れ校と協議し、年間活動計画を作成する
【事前・事後学習課題】　年間計画（案）の作成

第５回　【授業テーマ】　活動－１
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動開始
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第６回　【授業テーマ】　活動－２
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第７回　【授業テーマ】　活動－３
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第８回　【授業テーマ】　活動－４
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票・活動進捗状況報告書①の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票・活動進捗状況報告書の作成

第９回　【授業テーマ】　活動－５
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第10回　【授業テーマ】　活動－６
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第11回　【授業テーマ】　活動－７
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第12回　【授業テーマ】　活動－８
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成発表準備

第13回　【授業テーマ】　活動－９
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動、活動業務日報・活動時間票・活動進捗状況報告書②の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票・活動進捗状況報告書の作成

第14回　【授業テーマ】　活動－１０
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第15回　【授業テーマ】　活動－１１
【内容・方法　等】　活動業務日報・活動時間票の作成
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第16回　【授業テーマ】　活動－１２
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第17回　【授業テーマ】　活動－１３
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第18回　【授業テーマ】　活動－１４
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第19回　【授業テーマ】　活動－１５
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票・活動進捗状況報告書③の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票・活動進捗状況報告書の作成

第20回　【授業テーマ】　活動－１６
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第21回　【授業テーマ】　活動－１７
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第22回　【授業テーマ】　活動－１８
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第23回　【授業テーマ】　活動－１９
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第24回　【授業テーマ】　活動－２０
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第25回　【授業テーマ】　活動－２１
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第26回　【授業テーマ】　活動－２２
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第27回　【授業テーマ】　活動－２３
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第28回　【授業テーマ】　活動－２４
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動
活動業務日報・活動時間票の提出
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第29回　【授業テーマ】　活動－２５
【内容・方法　等】　受け入れ校にて活動、活動業務日報・活動時間票
【事前・事後学習課題】　活動業務日報・活動時間票の作成

第30回　【授業テーマ】　活動－２６・最終報告会

評価方法（基準）

①年間活動計画書 ②活動業務日報・活動時間数（出席数）票 ③活動進捗状況報告書 ④最終活動報告書の全てを提出し、発表会

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　207　14.10.17　2:09:59 PM

で活動報告した場合のみ、それらを総合的に判断して評価する。

教材等

教科書…使用しない

参考書…適宜紹介する

学生へのメッセージ

大学の授業と授業の合間を有効利用して、大学近隣の幼稚園、小・中学校の教育現場の教師をサポートしながら、責任感・忍耐力・協調性・創造力を養うことで、自分のかけがえのない財産形成を行ってください。

関連科目

教職課程を履修していない学生でもこの科目を履修することができる。

担当者の研究室等

７号館５階　（浅野研究室）

７号館４階　（浦野研究室）

備考

授業説明を4月10日第6時限目1134教室で行います。必ず出席してください。

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「青少年育成ファシリテーター養成講座」

Facilitator Training Program

浅　野　英　一（アサノ　エイイチ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		集中	選択	2

授業概要・目的・到達目標

本授業は、サービスラーニングの授業であり、青少年育成ファシリテーターとして、知識・野外活動の方法を習得し実習を通して学びと成長を得ることができる実践型学習プログラムである。実践は単なる擬似的体験ではなく、人々のために役立ったという現実的な体験を得ることを目的とし、到達目標として自己の振り返りと自己発見、責任感、価値観・技能や知識の獲得、リスクマネジメント、社会問題の理解を果たす体験を同時に果たすことができるものとする。活動受入機関は、寝屋川市内の小学校、寝屋川市教育委員会関連団体、共学センター、交野市役所、門真市役所、すさみ町役場、寝屋川青年会議所等の主催・共催事業。

授業方法と留意点

大学の授業後や、授業の無い日を利用して学外活動をします。週に1度、90分の活動が基本ですが、夏休みなど長期の休み期間中に集中して活動することも可能です。

科目学習の効果（資格）

実習や活動を通して責任の自覚と人間的成熟を促し、人柄や隠れていた素質を引き出す手段とする。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　事前教育－１（授業説明を4月15日第6時限目1134教室で行います。必ず出席してください。）
【内容・方法　等】　活動についての心構え、授業内容の徹底周知、ファシリテーターについて
【事前・事後学習課題】　講義内容のまとめを作成する
「活動についての心構え」

第２回　**【授業テーマ】**　事前教育－２
【内容・方法　等】　守秘義務：活動に伴って知った情報を漏らしてはならない義務を学ぶ
【事前・事後学習課題】　講義内容のまとめを作成する
「守秘義務について」

第３回　**【授業テーマ】**　事前教育－３
【内容・方法　等】　安全管理スキル：活動に伴って発生しうる事故を未然に防ぐ方法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　講義内容のまとめを作成する
「安全管理スキルについて」

第４回　**【授業テーマ】**　事前教育－４
【内容・方法　等】　救命救護スキル：命の大切さ、命を助ける方法、ＡＥＤの使用法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　講義内容のまとめを作成する
「救命救護スキルについて」

第５回　**【授業テーマ】**　事前教育－５
【内容・方法　等】　安全対策スキル：安全。衛生管理、危険予知、責任について学ぶ
【事前・事後学習課題】　講義内容のまとめを作成する
「安全対策スキルについて」

第６回　**【授業テーマ】**　事前教育－６
【内容・方法　等】　コミュニケーションスキル①：対象者理解、人とのかかわり方を学ぶ
【事前・事後学習課題】　講義内容のまとめを作成する
「人とのかかわり方について」

第７回　**【授業テーマ】**　事前教育－７
【内容・方法　等】　コミュニケーションスキル②：報告、連絡、相談（ホウ・レン・ソウ）の重要性を学ぶ
【事前・事後学習課題】　講義内容のまとめを作成する
「報告、連絡、相談について」

第８回　**【授業テーマ】**　事前教育－８
【内容・方法　等】　コミュニケーションスキル③：アイスブレーキング手法を学ぶ
【事前・事後学習課題】　講義内容のまとめを作成する
「アイスブレーキング手法について」

第９回　**【授業テーマ】**　事前教育－９
【内容・方法　等】　コミュニケーションスキル④：指導者のあるべき姿、リーダーシップの取り方
【事前・事後学習課題】　講義内容のまとめを作成する
「指導者のあるべき姿、リーダーシップの取り方について」

第10回　**【授業テーマ】**　事前教育－１０
【内容・方法　等】　活動プログラミング・スキル：課題設定・企画立案・実施・評価方法
【事前・事後学習課題】　活動計画（案）を作成する

第11回　**【授業テーマ】**　実践活動－１
【内容・方法　等】　受入機関において青少年育成ファシリテーター活動実践①
【事前・事後学習課題】　実習日誌の作成

第12回　**【授業テーマ】**　実践活動－２
【内容・方法　等】　受入機関において青少年育成ファシリテーター活動実践②
【事前・事後学習課題】　実習日誌の作成

第13回　**【授業テーマ】**　実践活動－３
【内容・方法　等】　受入機関において青少年育成ファシリテーター活動実践③
【事前・事後学習課題】　実習日誌の作成

第14回　**【授業テーマ】**　実践活動－４
【内容・方法　等】　受入機関において青少年育成ファシリテーター活動実践④
【事前・事後学習課題】　実習日誌の作成

第15回　**【授業テーマ】**　実践活動－５
【内容・方法　等】　受入機関において青少年育成ファシリテーター活動実践⑤
【事前・事後学習課題】　実習日誌の作成

第16回　**【授業テーマ】**　実践活動－６
【内容・方法　等】　受入機関において青少年育成ファシリテーター活動実践⑥
【事前・事後学習課題】　実習日誌の作成

第17回　**【授業テーマ】**　実践活動－７
【内容・方法　等】　受入機関において青少年育成ファシリテーター活動実践⑦
【事前・事後学習課題】　実習日誌の作成

第18回　**【授業テーマ】**　実践活動－８
【内容・方法　等】　受入機関において青少年育成ファシリテーター活動実践⑧
【事前・事後学習課題】　実習日誌の作成

第19回　**【授業テーマ】**　実践活動－９
【内容・方法　等】　受入機関において青少年育成ファシリテーター活動実践⑨
【事前・事後学習課題】　実習日誌の作成

第20回　**【授業テーマ】**　実践活動－１０
【内容・方法　等】　受入機関において青少年育成ファシリテーター活動実践⑩
【事前・事後学習課題】　実習日誌の作成

第21回　**【授業テーマ】**　実践活動－１１
【内容・方法　等】　受入機関において青少年育成ファシリテーター活動実践⑪
【事前・事後学習課題】　実習日誌の作成

第22回　**【授業テーマ】**　実践活動－１２
【内容・方法　等】　受入機関において青少年育成ファシリテーター活動実践⑫
【事前・事後学習課題】　実習日誌の作成

第23回　**【授業テーマ】**　実践活動－１３
【内容・方法　等】　受入機関において青少年育成ファシリテーター活動実践⑬
【事前・事後学習課題】　実習日誌の作成

第24回　**【授業テーマ】**　実践活動－１４
【内容・方法　等】　受入機関において青少年育成ファシリテーター活動実践⑭
【事前・事後学習課題】　実習日誌の作成

第25回　**【授業テーマ】**　実践活動－１５
【内容・方法　等】　受入機関において青少年育成ファシリテーター活動実践⑮
【事前・事後学習課題】　実習日誌の作成

第26回　**【授業テーマ】**　実践活動－１６
【内容・方法　等】　受入機関において青少年育成ファシリテーター活動実践⑯
【事前・事後学習課題】　実習日誌の作成

第27回　**【授業テーマ】**　実践活動－１７
【内容・方法　等】　受入機関において青少年育成ファシリテーター活動実践⑰
【事前・事後学習課題】　実習日誌の作成

第28回　**【授業テーマ】**　実践活動－１８

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　208　14.10.17　2:09:59 PM

【内容・方法　等】 受入機関において青少年育成ファシリテーター活動実⑱
【事前・事後学習課題】 実習日誌の作成
第29回 【授業テーマ】 実践活動－１９
【内容・方法　等】 受入機関において青少年育成ファシリテーター活動実践⑲
【事前・事後学習課題】 実習日誌の作成
第30回 【授業テーマ】 最終報告（後期分）

評価方法（基準）
①参加日数、②実習報告書、③最終報告報告書、④受入機関からの調書、以上の４点を総合的に判断して評価する。

教材等
教科書…使用しない
参考書…適宜紹介する

学生へのメッセージ
青少年育成活動を通して、責任感・忍耐力・協調性・創造力を養うことで、自分のかけがえのない財産形成を行ってください。

担当者の研究室等
７号館５階　（浅野研究室）

備考
授業説明を4月15日第6時限目1134教室で行います。必ず出席してください。

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「就職実践基礎」
Preparation Program for Employment Examination

松　田　剛　典（マツダ　タケノリ）
亀　田　峻　宣（カメダ　タカノブ）
西　座　由　紀（ニシザ　ユキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
就職活動時の筆記試験対策（算数・数学）について学び、筆記試験を通過する実力をつけることを目標とする授業です。この講義では、3回生で実際の出題レベルの対策を行うために必要な、算数・数学の基礎を固めるための授業です。就職活動では、筆記試験で算数・数学に苦労する学生がとても多いですので、早めに対策をしておきましょう。算数・数学が苦手な学生や、大学に入って（もしくはそれ以前から）算数・数学に触れていない学生は特にお勧めします。

授業方法と留意点
授業は実践形式で行います。問題を解き、解説するという流れになります。
就職活動の筆記試験を通過する実力をつけることが目的です。講義に集中して参加し、毎回の講義問題や教科書の復習を行うことが必要になります。

科目学習の効果（資格）
就職活動に必要な数学力のうち、特に基礎的な部分を身につける

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 テスト
【内容・方法　等】 実力確認テスト
【事前・事後学習課題】 シラバス熟読
第２回 【授業テーマ】 数と計算
【内容・方法　等】 四則演算・小数・分数
【事前・事後学習課題】 四則演算を復習しておくこと
第３回 【授業テーマ】 方程式
【内容・方法　等】 方程式
【事前・事後学習課題】 方程式を復習しておくこと
第４回 【授業テーマ】 速度算
【内容・方法　等】 速度の基礎
【事前・事後学習課題】 文章題による速度算について復習しておくこと
第５回 【授業テーマ】 割合
【内容・方法　等】 割合の基礎・濃度算
【事前・事後学習課題】 文章題による割合について復習しておくこと
第６回 【授業テーマ】 分数問題
【内容・方法　等】 仕事算・分割払い
【事前・事後学習課題】 文章題による仕事算・分割払いについて復習しておく
第７回 【授業テーマ】 金銭問題
【内容・方法　等】 損益算
【事前・事後学習課題】 文章題による損益算について復習しておくこと
第８回 【授業テーマ】 場合の数・確率
【内容・方法　等】 場合の数・確率
【事前・事後学習課題】 文章題による場合の数・確率を復習しておくこと
第９回 【授業テーマ】 テスト
【内容・方法　等】 中間テスト
【事前・事後学習課題】 2～8回目の範囲を事前に勉強しておくこと
第10回 【授業テーマ】 集合・領域
【内容・方法　等】 集合の基礎・領域
【事前・事後学習課題】 集合・領域を復習しておくこと
第11回 【授業テーマ】 表の読み取り
【内容・方法　等】 表の読み取り
【事前・事後学習課題】 表の読み取り問題を復習しておくこと
第12回 【授業テーマ】 論理
【内容・方法　等】 命題・推論①
【事前・事後学習課題】 命題について復習しておくこと
第13回 【授業テーマ】 論理
【内容・方法　等】 推論②
【事前・事後学習課題】 推論について復習しておくこと
第14回 【授業テーマ】 総復習
【内容・方法　等】 総復習①
【事前・事後学習課題】 全ての範囲を事前に勉強しておくこと
第15回 【授業テーマ】 テスト
【内容・方法　等】 最終テスト
【事前・事後学習課題】 全ての範囲を事前に勉強しておくこと

評価方法（基準）
小テスト40％、テスト（中間・期末）40%、授業態度10％、Smart SPI10%の割合で評価する。

教材等
教科書…オリジナル教材を使用します。
また適宜Smart SPIの活用を指示します。
参考書…算数・数学に関する本を読んでおくと参考になります。
（例：「小学校6年間の算数が6時間でわかる本」PHP研究所）

学生へのメッセージ
7～8割の企業が就職活動で筆記試験を課すと言われています。早めの対策しておくと、受けることのできる会社が広がります。その一方、毎年多くの3回生が秋・冬から筆記試験対策を始め、他の就職活動が忙しく時間を勉強できないままです。早めに対策をしておきましょう。
受講する以上は、講義に集中し、毎回復習して確実に問題を解けるようになってください。

関連科目
キャリアデザインⅡ、インターンシップⅠ・Ⅱ

担当者の研究室等
7号館3階　キャリア教育推進室

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「就職実践基礎」
Preparation Program for Employment Examination

松　田　剛　典（マツダ　タケノリ）
亀　田　峻　宣（カメダ　タカノブ）
西　座　由　紀（ニシザ　ユキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
就職活動時の筆記試験対策（算数・数学）について学び、筆記試験を通過する実力をつけることを目標とする授業です。筆記試験で特によく使われるSPI非言語分野の全ての範囲を学習し、実際に出題された際に説き方がすぐに思い出せるように練習します。実践レベルの問題を解きますので、就職活動の準備の一環として受講をお勧めします。

授業方法と留意点
授業は実践形式で行います。問題を解き、解説するという流れになります。
就職活動の筆記試験を通過する実力をつけることが目的です。講義に集中して参加し、毎回の講義問題や教科書の復習を行うことが必要になります。

科目学習の効果（資格）
就職活動に必要な数学力を身につける

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 テスト
【内容・方法　等】 実力確認テスト
【事前・事後学習課題】 シラバス熟読
第２回 【授業テーマ】 数と計算
【内容・方法　等】 四則演算・小数・分数
【事前・事後学習課題】 四則演算を復習しておくこと
第３回 【授業テーマ】 方程式
【内容・方法　等】 方程式
【事前・事後学習課題】 方程式を復習しておくこと
第４回 【授業テーマ】 速度算
【内容・方法　等】 速度の基礎

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 209　14.10.17 2:09:59 PM

【事前・事後学習課題】 文章題による速度算について復習しておくこと
第５回 【授業テーマ】 割合
【内容・方法　等】 割合の基礎・濃度算
【事前・事後学習課題】 文章題による割合について復習しておくこと
第６回 【授業テーマ】 分数問題
【内容・方法　等】 仕事算・分割払い
【事前・事後学習課題】 文章題による仕事算・分割払いについて復習しておく
第７回 【授業テーマ】 金銭問題
【内容・方法　等】 損益算
【事前・事後学習課題】 文章題による損益算について復習しておくこと
第８回 【授業テーマ】 場合の数・確率
【内容・方法　等】 場合の数・確率
【事前・事後学習課題】 文章題による場合の数・確率を復習しておくこと
第９回 【授業テーマ】 テスト
【内容・方法　等】 中間テスト
【事前・事後学習課題】 2～8回目の範囲を事前に勉強しておくこと
第10回 【授業テーマ】 集合・領域
【内容・方法　等】 集合の基礎・領域
【事前・事後学習課題】 集合・領域を復習しておくこと
第11回 【授業テーマ】 表の読み取り
【内容・方法　等】 表の読み取り
【事前・事後学習課題】 表の読み取り問題を復習しておくこと
第12回 【授業テーマ】 論理
【内容・方法　等】 命題・推論①
【事前・事後学習課題】 命題について復習しておくこと
第13回 【授業テーマ】 論理
【内容・方法　等】 推論②
【事前・事後学習課題】 推論について復習しておくこと
第14回 【授業テーマ】 総復習
【内容・方法　等】 総復習①
【事前・事後学習課題】 全ての範囲を事前に勉強しておくこと
第15回 【授業テーマ】 テスト
【内容・方法　等】 最終テスト
【事前・事後学習課題】 全ての範囲を事前に勉強しておくこと

評価方法（基準）
小テスト40％、テスト（中間・期末）40%、授業態度10％、Smart SPI10%の割合で評価する。

教材等
教科書…オリジナル教材を使用します。
また適宜Smart SPIの活用を指示します。
参考書…その他SPIや玉手箱関連の問題集

学生へのメッセージ
7～8割の企業が就職活動で筆記試験を課すと言われています。早めの対策しておくと、受けることのできる会社が広がります。その一方、3回生の秋・冬から筆記試験対策を始めたものの、他の活動や行事が忙しく対策が出来ていないこともあります。早めに対策をしておきましょう。
受講する以上は、講義に集中し、毎回復習して確実に問題を解けるようになってください。

関連科目
コミュニケーション能力開発

担当者の研究室等
7号館3階　キャリア教育推進室

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「キャリアデザインⅡ（ADVANCE）」
Career Planning Ⅱ(Advanced)

中　川　浩　一（ナカカワ　コウイチ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
将来、社会で活躍できる人になるために、１回生時からの成長を加速させます。そのために授業では社会を起点に物事を考え、自らの活かし方、伸ばすべきポイントについて考えて頂きます。

授業の到達目標は将来、何になりたいか、そのために何をするべきかを言えるようになることです。

授業方法と留意点
講義だけでなくグループワークや個人で考えるワークを織り交ぜて進行しますので能動的な態度で受講して下さい。

科目学習の効果（資格）
来るべき就職活動に向けて自分は何を伸ばさなければならないのか？ 等を考えられるようになります

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 オリエンテーション
【内容・方法　等】 ・講義の目的・内容の解説
・評価の方法
・アセスメントの実施
【事前・事後学習課題】 大学生活１年目で経験したことを思い出しておいて下さい
第２回 【授業テーマ】 就活体験①
【内容・方法　等】 特性と心がけ、自己PRの組み立て方を学ぶ
【事前・事後学習課題】 キャリアデザインⅡのテキストP33～Ｐ４１を熟読して下さい
第３回 【授業テーマ】 就活体験②
【内容・方法　等】 ・学生生活を振り返る
・講師より学生生活で自分を高めるための提案
【事前・事後学習課題】 キャリアデザインⅡのテキストP42～P44を熟読して下さい
第４回 【授業テーマ】 自分を高める①
【内容・方法　等】 ・今までの習慣を見直し自分を高めることを考える
【事前・事後学習課題】 講義を踏まえ、これからの大学生活内で何に取り組むかを考えて下さい
第５回 【授業テーマ】 自分を高める②
【内容・方法　等】 ・講義④を踏まえプレゼンテーション
【事前・事後学習課題】 プレゼンテーションの準備をして下さい
第６回 【授業テーマ】 自分を高める③
【内容・方法　等】 ・リーダーシップ開発
・リーダーのタイプを知る
・リーダーシップコミュニケーションを学ぶ
【事前・事後学習課題】 講義の内容を日常生活で実践して下さい
第７回 【授業テーマ】 社会を知る①
【内容・方法　等】 ・なぜ仕事をするのか？
・仕事観について考える
・仕事の成果とは他者への貢献を学
【事前・事後学習課題】 キャリアデザインⅡテキストのP９～Ｐ１７を熟読して下さい。
第８回 【授業テーマ】 社会を知る②
【内容・方法　等】 ・人生のイベントを考える
・他者受容力を磨く
・人生のイベントにかかる費用を考える
【事前・事後学習課題】 キャリアデザインⅡのテキストP45～P55を熟読して下さい。
第９回 【授業テーマ】 社会を知る③
【内容・方法　等】 ・講義⑦課題プレゼンテーション
【事前・事後学習課題】 プレゼンテーションの準備をして下さい
第10回 【授業テーマ】 社会を知る④
【内容・方法　等】 ・業種・職種の概念を理解する
・川上～川下の概念の理解
・付加価値について考える
【事前・事後学習課題】 キャリアデザインⅡのテキストP59～P79 を熟読して下さい
第11回 【授業テーマ】 社会を知る⑤
【内容・方法　等】 ・視点/視座/視野の使い方事例を知る
・会社・業種・職種の発見の仕方を学ぶ
【事前・事後学習課題】 キャリアデザインⅡのテキストP59～P79 を熟読して下さい
第12回 【授業テーマ】 社会を知る⑥
【内容・方法　等】 ・ニッポンの課題について考える
・未来の働き方を考える
【事前・事後学習課題】 キャリアデザインⅡのテキストP55を熟読して下さい
第13回 【授業テーマ】 社会を知る⑦
【内容・方法　等】 ・グループプレゼンテーション
【事前・事後学習課題】 グループにおける役割を考えて下さい
第14回 【授業テーマ】 おさらい①
【内容・方法　等】 ・講義②～③より自分がどれだけ成長したのかを確認する
【事前・事後学習課題】 ここまでの講義を振り返って下さい
第15回 【授業テーマ】 おさらい②
【内容・方法　等】 講義のおさらいと期末レポートの振り返り
【事前・事後学習課題】 未提出レポート等がないか確認してください

評価方法（基準）
授業態度３０％、グループワーク２０％、レポート５０％で総合評価します。

教材等
教科書…キャリアデザインⅡ（授業内で配布）
参考書…必要に応じて推薦図書を提示

学生へのメッセージ
来るべき、就職活動、そして卒業後の自分自身のために積極的に参加して下さい。

関連科目

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 210　14.10.17 2:10:00 PM

キャリアデザインⅠ・Ⅲ、インターンシップⅠ・Ⅱ

担当者の研究室等

３号館４階　キャリア教育推進室

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「ビジネスマナー」

Business Manners

富　岡　直　美（トミオカ　ナオミ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

授業概要：　マナーとは何か、社会とはどういうところか、社会人になるには何が必要かが、体験を通して理解できる。

目　的：　社会生活におけるマナーの重要性を理解し、社会人になる心の準備をすることを目的とする。

到達目標：　社会人になるために必要な態度を理解し、学んだマナーを就職活動や社会で実践できることを目標とする。

授業方法と留意点

ロールプレイやグループワークを多く取り入れるため、学生の積極的な参加が求められる。

科目学習の効果（資格）

社会生活において必要なことが分かり、社会に出たときの理想の自分がイメージできる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　ビジネスマナーとは何か
【内容･方法　等】　授業のオリエンテーション
ビジネスマナーの必要性
ビジネスにおける最低限のルール
【事前･事後学習課題】　ビジネスマナーで大切な事を考えておいて下さい。

第２回　**【授業テーマ】**　第一印象
【内容･方法　等】　第一印象の重要性
第一印象をよくする方法
【事前･事後学習課題】　自分の第一印象を理想に近づけるよう意識してください。

第３回　**【授業テーマ】**　身だしなみ
【内容･方法　等】　身だしなみと態度について
【事前･事後学習課題】　身だしなみが何故大切なのかを考えて下さい。

第４回　**【授業テーマ】**　言葉づかい
【内容･方法　等】　敬語の仕組みと使い方
【事前･事後学習課題】　尊敬語と謙譲語の違いについて調べてきてください。

第５回　**【授業テーマ】**　指示の受け方
【内容･方法　等】　指示の受け方
スケジュール管理の仕方
【事前･事後学習課題】　授業内での課題を仕上げてください。

第６回　**【授業テーマ】**　電子メールのマナー
【内容･方法　等】　電子メールの書き方
【事前･事後学習課題】　事前に、電子メール、文書、電話、それぞれの特長を考えて来てください。
また、授業内で提示する事後課題をしてください。

第７回　**【授業テーマ】**　文書のマナー
【内容･方法　等】　文書の書き方
【事前･事後学習課題】　身の回りにある文書を確認してください。

第８回　**【授業テーマ】**　電話のマナー
【内容･方法　等】　電話のかけ方と受け方
【事前･事後学習課題】　授業内で提示する事後課題をしてください。

第９回　**【授業テーマ】**　ホウ・レン・ソウ
【内容･方法　等】　報告・連絡・相談の仕方
【事前･事後学習課題】　報告と連絡の違いを考えて来てください。

第10回　**【授業テーマ】**　訪問のマナー（前編）
【内容･方法　等】　訪問の仕方
【事前･事後学習課題】　訪問する際に気を付けることを考えてください。

第11回　**【授業テーマ】**　訪問のマナー（後編）
【内容･方法　等】　訪問客への対応の仕方
【事前･事後学習課題】　先生の研究室や企業への訪問の際に実践してください。

第12回　**【授業テーマ】**　会社説明会でのマナー
【内容･方法　等】　会社説明会で何をすればいいのか
【事前･事後学習課題】　会社説明会でのマナーについて、疑問点を挙げて来てください。

第13回　**【授業テーマ】**　面接でのマナー
【内容･方法　等】　面接の種類と面接官の狙いについて
面接での基本的な振る舞い方
【事前･事後学習課題】　面接でのマナーについて、疑問点を挙げて来てください。

第14回　**【授業テーマ】**　グループディスカッションのマナー
【内容･方法　等】　グループディスカッションの特徴
グループディスカッションの注意点
【事前･事後学習課題】　これまでを振り返って、グループにおける自分の役割を考えてください。

第15回　**【授業テーマ】**　振り返りとまとめ
【内容･方法　等】　授業の振り返り・まとめ
【事前･事後学習課題】　未提出の課題等がないか確認をして下さい。

評価方法（基準）

平常点30％、提出物20％、レポート50％で総合評価する。

教材等

教科書…レジュメ配布
参考書…必要に応じて参考図書を紹介

学生へのメッセージ

マナーを身に付けることは社会人に仲間入りする第一歩です。何のためにそれをするのかを考え、積極的に参加してください。また、必要になってすぐできるものではありません。日頃から実践するように意識してください。

関連科目

キャリアデザインⅠ、Ⅱ、Ⅲ、インターンシップⅠ、Ⅱ、エンプロイメントデザインⅡ

担当者の研究室等

7号館3階　キャリア教育推進室

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「摂南大学とこの地域を学ぶ－北河内学－」

Introduction to University and Kitakawachi Region

福　田　市　朗（フクダ　イチロウ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

［授業概要］学部共通の入門科目として、摂南大学と大学が立地する「北河内地域」の地歴・環境・文化・産業や同地域内にある地方自治体の現状と課題、また、同地域に関係する各分野で活躍している団体や機関の人びとの活動を広範囲にわたって紹介する。［目的］摂南大学の学生として大学や地域に愛着を持てるようになり、学生生活の中で自分自身を見つける機会とする。また、地域貢献活動や地域社会での実践教育の動機付けとする。［到達目標］摂南大学と北河内地域についての理解を深め、地域の一員としての意識向上と地域貢献活動への参画意識向上が図れる。

授業方法と留意点

摂南大学地域連携センター関係教員のほか、北河内地域（寝屋川市・枚方市・交野市・門真市）に関係する各分野で活躍している団体や機関の人びとが学外講師として参画し、オムニバス（リレー）形式による講義を行う。各時間内に質疑応答の時間を設け、毎回、時間内に小レポートを提出。

科目学習の効果（資格）

自分自身が学ぶ摂南大学の歴史を知り、また、地域で活躍する人びとの人生観に触れ、大学と地域に愛着を持ち学生生活の中で自分自身を見つける機会となり地域貢献活動への関心が高まり活動への動機付けが図られる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　摂南大学とこの地域を学ぶ「北河内学」
【内容･方法　等】　本講義のねらいと学び方について解説した後、摂南大学と本学を設置する常翔学園の歴史を紹介し、併せて摂南大学の教育の理念を紹介する。また、本学と地域社会との関わり合いについての概要を説明する。
【事前･事後学習課題】　事後学習：摂南大学の自校史集やホームページ、図書館を活用して、大学の歴史や教育の理念などについて理解を深めること。

第２回　**【授業テーマ】**　北河内の地歴と文化を学ぶ（１）
【内容･方法　等】　北河内地域の地理・歴史や文化について講義する。地元の研究家が講義を担当する。
【事前･事後学習課題】　事後学習：北河内地域の全域と7つの市の特色を、各市のホームページなどを活用して調べ、北河内に関する理解を深めること。

第３回　**【授業テーマ】**　北河内の地歴と文化を学ぶ（２）
【内容･方法　等】　淀川とその流域の北河内地域の地理・歴史や文化について講義する。地元の研究家が講義を担当する。
【事前･事後学習課題】　事後学習：講義で学習した内容をもとに、図書館を活用するなど淀川とその流域の地理・歴史や文化について理解を深めること。

第４回　**【授業テーマ】**　北河内の地歴と文化を学ぶ（３）
【内容･方法　等】　都市（寝屋川市）と地方（和歌山県すさみ町）の連携をはかる取り組みを紹介し、両者が共存共栄するための考え方と具体的な施策について地元の方が解説する。

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　211　14.10.17　2:10:00 PM

【事前・事後学習課題】 事後学習：寝屋川市と協定を結んでいる和歌山県すさみ町との協働事業について、それぞれのホームページを参照し、調べてみる。

第５回 【授業テーマ】 北河内のすがたを知る（１）寝屋川市

【内容・方法　等】 寝屋川市のすがたの現状と課題、本学の学生に対する期待について講義する。市役所の幹部が講義を担当する。

【事前・事後学習課題】 事後学習：講義で学習した内容をもとに、ホームページで自分の住む街と寝屋川市を見比べるほか、図書館を活用するなど寝屋川市の現状と課題について理解を深めること。

第６回 【授業テーマ】 北河内のすがたを知る（２）枚方市

【内容・方法　等】 枚方市のすがたの現状と課題、本学の学生に対する期待について講義する。市役所の幹部が講義を担当する。

【事前・事後学習課題】 事後学習：講義で学習した内容をもとに、ホームページで自分の住む街と枚方市を見比べるほか、図書館を活用するなど枚方市の現状と課題について理解を深めること。

第７回 【授業テーマ】 北河内のすがたを知る（３）交野市

【内容・方法　等】 交野市のすがたの現状と課題、本学の学生に対する期待について講義する。市役所の幹部が講義を担当する。

【事前・事後学習課題】 事後学習：講義で学習した内容をもとに、ホームページで自分の住む街と交野市を見比べるほか、図書館を活用するなど交野市の現状と課題について理解を深めること。

第８回 【授業テーマ】 北河内のすがたを知る（４）門真市

【内容・方法　等】 門真市のすがたの現状と課題、本学の学生に対する期待について講義する。市役所の幹部が講義を担当する。

【事前・事後学習課題】 事後学習：講義で学習した内容をもとに、ホームページで自分の住む街と門真市を見比べるほか、図書館を活用するなど門真市の現状と課題について理解を深めること。

第９回 【授業テーマ】 北河内で活躍する人びとや団体を知る（１）

【内容・方法　等】 本学との交流関係が深い各種の団体・機関などの方が、地元での活動や本学学生に期待する活動内容について講義する。

【事前・事後学習課題】 事後学習：講義で学習した内容をもとに、団体・機関のホームページや図書館を活用するなどして活動を再確認し理解を深めること。

第10回 【授業テーマ】 北河内で活躍する人びとや団体を知る（２）

【内容・方法　等】 本学との交流関係が深い各種の団体・機関などの方が、地元での活動や本学学生に期待する活動内容について講義する。

【事前・事後学習課題】 事後学習：講義で学習した内容をもとに、団体・機関のホームページや図書館を活用するなどして活動を再確認し理解を深めること。

第11回 【授業テーマ】 北河内で活躍する人びとや団体を知る（３）

【内容・方法　等】 本学との交流関係が深い各種の団体・機関などの方が、地元での活動や本学学生に期待する活動内容について講義する。

【事前・事後学習課題】 事後学習：講義で学習した内容をもとに、団体・機関のホームページや図書館を活用するなどして活動を再確認し理解を深めること。

第12回 【授業テーマ】 北河内で活躍する人びとや団体を知る（４）

【内容・方法　等】 本学との交流関係が深い各種の団体・機関などの方が、地元での活動や本学学生に期待する活動内容について講義する。

【事前・事後学習課題】 事後学習：講義で学習した内容をもとに、団体・機関のホームページや図書館を活用するなどして活動を再確認し理解を深めること。

第13回 【授業テーマ】 北河内で活躍する人びとや団体を知る（５）

【内容・方法　等】 本学との交流関係が深い各種の団体・機関などの方が、地元での活動や本学学生に期待する活動内容について講義する。

【事前・事後学習課題】 事後学習：講義で学習した内容をもとに、団体・機関のホームページや図書館を活用するなどして活動を再確認し理解を深めること。

第14回 【授業テーマ】 北河内で活躍する人びとや団体を知る（６）

【内容・方法　等】 本学との交流関係が深い各種の団体・機関などの方が、地元での活動や本学学生に期待する活動内容について講義する。

【事前・事後学習課題】 事後学習：講義で学習した内容をもとに、団体・機関のホームページや図書館を活用するなどして活動を再確認し理解を深めること。

第15回 【授業テーマ】 北河内の産業を知る

【内容・方法　等】 北河内地域での産業活動の具体例について講義する。地元の北大阪商工会議所や寝屋川市工業会の役員が講義を担当する。

【事前・事後学習課題】 事後学習：講義で学習した内容をもとに、関係するホームページや図書館を活用するなどして産業活動を再確認し理解を深めること。

評価方法（基準）

毎回の講義の最後に行う小テスト・レポート（７５％）に加えて、講義全体に関して課せられるレポート課題（２５％）を総合して評価する。

教材等

教科書…必要に応じてハンドアウト（プリントされた講義資料）を配付する。

参考書…摂南大学の自校史集。
毎回の講義ごとに適切な書籍を指示するので、興味がある内容のものを購入して読んでほしい。

学生へのメッセージ

毎回必ず出席してください。地域で活躍されている各分野のいろいろな人の話を聞くことで、摂南大学と地域が密接につながっていること、そして自分もこの地域とのつながりを大切にすることの意義がわかるようになり、自信を持って本学での勉学に励むことができるようになります。

なお、本講義は地域で活躍されている方々の協力のもとに行われます。講師に対する礼を逸することなく、私語を慎み、遅刻しないように心がけてください。

関連科目

地理、歴史、文化、経済、産業などに関する教養科目

担当者の研究室等

１１号館７階　福田教授室

備考

学外講師の事情により、授業計画の順序を変更することがあります。
学外講師の関係者が聴講することがあります。
また、授業の様子をカメラ・ビデオで撮影することがあります。

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「健康科学」
Health Science

藤　林　真　美（フジバヤシ　マミ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

我が国では、交通手段の発達や家事の自動化等により身体活動量が著しく低下しており、さらに食生活の欧米化等も影響して、生活習慣病にかかる人口は増加の一途をたどっている。一方で、うつ病等にかかる人口も激増しており、メンタルヘルスの保持増進も重要課題となっている。

本講義では、学生諸君が在学中のみならず生涯にわたり心身の健康を維持・増進するため、健康に関して科学的な裏付けに基づいた知識を幅広く身につけ、講義内容を実践できる能力を身につけることを目的とする。

学科の学習・教育目標との対応：工学部[A]，理工学部［II］

授業方法と留意点

レジュメを配布する。

科目学習の効果（資格）

健康に関する基礎知識を理解し、実生活に応用することができる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回 【授業テーマ】 オリエンテーション

【内容・方法　等】 日本人の健康に関する現状を把握し、本講義の意義について述べる。

【事前・事後学習課題】 配布資料

第２回 【授業テーマ】 健康づくりの三本柱

【内容・方法　等】 健康づくりのための三本柱とされている「運動」「栄養」「休養」と、その相互作用について解説する。学生諸君は自身の生活について振り返り、改善すべき点があるか検討する。

【事前・事後学習課題】 配布資料

第３回 【授業テーマ】 身体の生理機能

【内容・方法　等】 食べたものはどこへいくか？吸った酸素はどこでどんな作用をするか？
生体の生理について復習する。

【事前・事後学習課題】 配布資料

第４回 【授業テーマ】 運動トレーニングが肥満対策になる所以

【内容・方法　等】 メタボリック症候群の定義、その温床にある内臓肥満について解説する。また肥満、糖尿病、脂質異常症など生活習慣病について解説し、その予防になぜ運動トレーニングが効果的なのか、最新の知見と関連させて解説する。

【事前・事後学習課題】 配布資料

第５回 【授業テーマ】 運動トレーニングで何が変わるか？

【内容・方法　等】 運動トレーニングにより、筋力増強、持久力向上、骨代謝、エネルギー代謝などが改善される。それらのメカニズムについて解説する。

【事前・事後学習課題】 配布資料

第６回 【授業テーマ】 どんな運動（種類・時間・頻度）が健康によいのか？

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 212　14.10.17 2:10:00 PM

【内容・方法　等】 第5回で解説した運動トレーニングの効果は、運動方法によってその作用が異なる。肥満解消、筋力増大、骨の増強など目的に応じたトレーニング方法について解説する。
【事前・事後学習課題】 配布資料
第７回 【授業テーマ】 基礎栄養学
【内容・方法　等】 各栄養素の種類や機能について解説する。日ごろの食生活を振り返り、改善すべき点があるか否か検討する。
【事前・事後学習課題】 配布資料
第８回 【授業テーマ】 食生活と健康
【内容・方法　等】 前回の内容を踏まえ、望ましい食事について「食事バランスガイド」に基づいて解説する。
【事前・事後学習課題】 配布資料
第９回 【授業テーマ】 ダイエット計画
【内容・方法　等】 近年、性別や年齢による身体の見た目や中身（体重や体脂肪率など）の違いが明らかになっている。この違いを理解したうえで、望ましいダイエット方法について解説する。
【事前・事後学習課題】 配布資料
第10回 【授業テーマ】 女性の健康・男性の健康
【内容・方法　等】 性別による身体的特徴と性ホルモンの作用、さらに男女それぞれの加齢変化も踏まえて解説する。
【事前・事後学習課題】 配布資料
第11回 【授業テーマ】 ストレスマネジメント
【内容・方法　等】 近年増加しているうつ病について概説し、うつ病やメンタルヘルス、ストレス対策として運動が有効なのか、最新の知見を紹介しながら解説する。
また他の精神障害についても概説する。
【事前・事後学習課題】 配布資料
第12回 【授業テーマ】 睡眠
【内容・方法　等】 睡眠がどのような役割を果たしているか解説する。日ごろの睡眠について振り返り、改善すべき点があるか否か検討する。
【事前・事後学習課題】 配布資料
第13回 【授業テーマ】 アルコールと喫煙、薬物、性感染症
【内容・方法　等】 アルコールやタバコ、薬物が身体にどのように影響を及ぼすか解説する。またHIVなど性感染症についても解説する。
【事前・事後学習課題】 配布資料
第14回 【授業テーマ】 高齢者の介護予防と運動
【内容・方法　等】 わが国は超高齢化社会となり、今後さらに高齢者人口が増大することが見込まれている。運動がなぜ介護予防に効果的なのか、解剖学・生理学の立場から解説する。
【事前・事後学習課題】 配布資料
第15回 【授業テーマ】 総括
【内容・方法　等】 本講義の総括と、健康に関する諸問題について考える。
【事前・事後学習課題】 配布資料

評価方法（基準）
期末試験50%、レポート30%、授業態度20%の割合で評価する。

教材等
教科書…特に指定しない
参考書…スポーツサイエンス入門、田口貞善編著、丸善

学生へのメッセージ
皆さんが将来、知的職業人として社会で活躍するためには、まず心身の健康の保持増進が大切です。健康科学の基本を理解して、心身のセルフマネジメントができるようになることを希求します。

関連科目
スポーツ科学実習Ⅰ・Ⅱ、生涯スポーツ実習

担当者の研究室等
総合体育館１階　藤林研究室

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「マーケティングと歴史」
Marketing and History

武　居　奈緒子（タケスエ　ナオコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
この講義では、マーケティングを歴史的に考察することを目的としています。特にマーケティングの発想を踏まえ、呉服商の経営活動について説明していきます。
学科の学習・教育目標との対応：[II]

授業方法と留意点
講義形式を基本としますが、実態分析にも力を入れます。

科目学習の効果（資格）
マーケティング的発想で社会を見る眼が養えます。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 ガイダンス
【内容・方法　等】 マーケティングについて解説していきます。
【事前・事後学習課題】 文献や新聞で、関連する内容を読みましょう。
第２回 【授業テーマ】 製品政策
【内容・方法　等】 ヒット商品はどのようにして作られるのかについて考えます。
【事前・事後学習課題】 文献や新聞で、関連する内容を読みましょう。
第３回 【授業テーマ】 価格政策
【内容・方法　等】 価格の設定方法について考えます。
【事前・事後学習課題】 文献や新聞で、関連する内容を読みましょう。
第４回 【授業テーマ】 流通チャネル政策
【内容・方法　等】 商品はどのような経路をたどって販売されるのかについて考えます。
【事前・事後学習課題】 文献や新聞で、関連する内容を読みましょう。
第５回 【授業テーマ】 販売促進政策
【内容・方法　等】 商品のアピールの仕方について考えます。
【事前・事後学習課題】 文献や新聞で、関連する内容を読みましょう。
第６回 【授業テーマ】 マーケティングのＳＴＰアプローチ
【内容・方法　等】 市場細分化について考えます。
【事前・事後学習課題】 文献や新聞で、関連する内容を読みましょう。
第７回 【授業テーマ】 消費行動
【内容・方法　等】 消費者の購買意思決定過程について考えます。
【事前・事後学習課題】 文献や新聞で、関連する内容を読みましょう。
第８回 【授業テーマ】 マーケティングの歴史的研究と三井越後屋
【内容・方法　等】 マーケティングにおける歴史的研究と三井越後屋の商法について説明していきます。
【事前・事後学習課題】 文献や新聞で、関連する内容を読みましょう。
第９回 【授業テーマ】 呉服商の流通機構
【内容・方法　等】 呉服商の流通機構について、概説していきます。
【事前・事後学習課題】 文献や新聞で、関連する内容を読みましょう。
第10回 【授業テーマ】 越後屋の仕入機構（１）
【内容・方法　等】 三井越後屋の絹の仕入機構について、説明していきます。
【事前・事後学習課題】 文献や新聞で、関連する内容を読みましょう。
第11回 【授業テーマ】 越後屋の仕入機構（２）
【内容・方法　等】 三井越後屋の木綿の仕入機構について、説明していきます。
【事前・事後学習課題】 文献や新聞で、関連する内容を読みましょう。
第12回 【授業テーマ】 いとう松坂屋、大丸屋の仕入機構
【内容・方法　等】 いとう松坂屋や大丸屋の仕入機構について、概説していきます。
【事前・事後学習課題】 文献や新聞で、関連する内容を読みましょう。
第13回 【授業テーマ】 呉服商から百貨店へ
【内容・方法　等】 呉服商から百貨店への変遷について概説します。
【事前・事後学習課題】 文献や新聞で、関連する内容を読みましょう。
第14回 【授業テーマ】 百貨店業態の成立
【内容・方法　等】 百貨店について、説明していきます。
【事前・事後学習課題】 文献や新聞で、関連する内容を読みましょう。
第15回 【授業テーマ】 まとめ
【内容・方法　等】 全体のまとめをします。
【事前・事後学習課題】 文献や新聞で、関連する内容を読みましょう。

評価方法（基準）
期末テストの成績70%、授業内課題30%

教材等
教科書…講義時に指示します。
参考書…その都度、指示します。

学生へのメッセージ
授業で提示される問題・課題に真摯に取り組みましょう。

関連科目
マーケティング論

担当者の研究室等
武居教授室

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 213　14.10.17 2:10:00 PM

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「武道論」
Theory of Budo

横　山　喬　之（ヨコヤマ　タカユキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標
「武道とは何か」、「なぜ今武道なのか」等、現代における武道の特性などを概説し、現状と課題について検討していく。
また、武道の特性が理解でき、日本人の行動様式やものの考え方についても知ることができることを一般的な目標とする。
学科の学習・教育目標との対応：工学部[A], 理工学部［II］

授業方法と留意点
講義形式で授業を進める。

科目学習の効果（資格）
武道の特性を理解することができる。また、伝統的な行動様式を学ぶ中から現代にない思考力が育まれることを期待する。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　ガイダンス
【内容･方法　等】　授業内容の説明と武道について
【事前･事後学習課題】　武道について調べてくる
第２回　【授業テーマ】　武道とは何か
【内容･方法　等】　武道の意味や言語について概説する
【事前･事後学習課題】　武道にはどのような種目があるのか調べる
第３回　【授業テーマ】　武道と武術について
【内容･方法　等】　武道と武術の違いについて
【事前･事後学習課題】　武芸十八般について調べてくる
第４回　【授業テーマ】　武道（柔道）
【内容･方法　等】　柔道について
【事前･事後学習課題】　柔道について調べ内容をまとめる
第５回　【授業テーマ】　武道（剣道）
【内容･方法　等】　剣道について調べ内容をまとめる
【事前･事後学習課題】　剣道について調べ内容をまとめる
第６回　【授業テーマ】　武道（弓道・相撲）
【内容･方法　等】　弓道・相撲について
【事前･事後学習課題】　弓道・相撲について調べ内容をまとめる
第７回　【授業テーマ】　武道（空手・合気道）
【内容･方法　等】　空手・合気道について
【事前･事後学習課題】　空手・合気道について調べ内容をまとめる
第８回　【授業テーマ】　武士道から見る日本人の道徳心①
【内容･方法　等】　武士道とは何か
【事前･事後学習課題】　著者・著作にいたる背景を調べまとめる
第９回　【授業テーマ】　武士道から見る日本人の道徳心②
【内容･方法　等】　武士道の道徳心について
【事前･事後学習課題】　武士はどのような道徳を持ち生活していたか調べまとめる
第10回　【授業テーマ】　武士道から見る日本人の道徳心③
【内容･方法　等】　武士道の道徳心について
【事前･事後学習課題】　武士はどのような道徳を持ち生活していたか調べまとめる
第11回　【授業テーマ】　武道と修行
【内容･方法　等】　武道における修行について
【事前･事後学習課題】　修行とは何かを調べまとめる
第12回　【授業テーマ】　武道の国際化
【内容･方法　等】　武道の国際化について
【事前･事後学習課題】　武道がどのように世界に普及したか調べまとめる
第13回　【授業テーマ】　武道の身体技法①
【内容･方法　等】　武道特有の身体技法について
【事前･事後学習課題】　武道の身体技法とは何か調べまとめる
第14回　【授業テーマ】　武道の身体技法②
【内容･方法　等】　実際の身体技法を行う（総合体育館）
【事前･事後学習課題】　武道の身体技法とは何か調べまとめる
第15回　【授業テーマ】　武道論総括（テスト）
【内容･方法　等】　１４回まで行った授業の内容に関してテストを行う
【事前･事後学習課題】　これまでの授業の復習

評価方法（基準）
出席率75%以上のものを試験資格者とする。遅刻は2回で１回の欠席と同等とみなす。（遅刻は授業開始から30分以内に入室したことをいう）
武道論総括(15回目)におけるテストを100％の割合で評価を行う。(ただし、上記の出席率を満たした者のみを評価対象者とする。)

教材等
教科書…特に指定はしない。
参考書…中村民雄　『今、なぜ武道か』　日本武道館　2007
藤堂良明　『柔道の歴史と文化』　不昧堂出版　2007
村田直樹　『柔道の国際化《その歴史と課題》』　日本武道館　2012
『嘉納治五郎』　筑波大学出版会　2011

学生へのメッセージ
質問等がある場合には、横山講師室に来てください。

関連科目
スポーツ科学Ⅰ・Ⅱ
生涯スポーツ実習
健康論
保健論

担当者の研究室等
総合体育館１F横山講師室

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「摂南大学ＰＢＬプロジェクトⅠ」
Project Based LearningI

本　多　友　常（ホンタ　トモツネ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		集中	選択	2

授業概要・目的・到達目標
和歌山県すさみ町旧古座街道沿に位置する佐本地区集落一帯をコンパクトヴィレッジとして捉え、集落環境を特徴付けている文化的景観要素を収集し、過疎高齢化集落とその周辺域の優れた文化的景観を守りつつ、未来に向けて持続可能な社会的・空間的環境整備の可能性を探索する。

授業方法と留意点
地域資産である景観構成要素の探索とそれに引き続く実測、情報収集、コミュニティ活動参加を通して、住民との交流、話し合いを進めていく。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
すさみ町佐本地区を中心とした、集落空間の魅力（地域資産としての景観要素）発見に向けた調査・探索を行う。その後集落内の住民の方々を訪問し、自分たち学生の目から見て不思議なこと、面白いことについて教えていただき、昔の暮らしや今の生活、伝承や史跡などさまざまな事柄を記録する。
また集落生活の課題について、住民との交流ワークショップ、集落コミュニティ活動参加を介して地域資産の持続性について意見交換と考察を行い、文化的景観の持続性にむけた課題発見能力の向上を目指す。

評価方法・評価基準
フィールドノートのまとめ30%
ヒアリング内容のまとめ30%
発表40%

教材等
教科書…なし
参考書…すさみ町誌編さん委員会「すさみ町誌　上巻」昭和53年8月10日
すさみ町誌編さん委員会「すさみ町誌　下巻」昭和53年8月10日
すさみ町役場　地域未来課「広報すさみ」
大己小学校育友会「谷間の光　大己小学校沿革」(1971年)、
佐本小学校百周年事業実行委員会「創立百周年記念誌
学び舎の想い出」昭和54年3月1日
石垣が語る風土と文化－屋敷構えとしての石垣
紀伊続風土記

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「摂南大学ＰＢＬプロジェクトⅠ」
Project Based LearningI

鳥　居　祐　介（トリイ　ユウスケ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		集中	選択	2

授業概要・目的・到達目標
＜寝屋川市と米国ニューポートニューズ市の姉妹都市交流支援プロジェクト＞を企画、運営するPBL授業です。NPO法人寝屋川市国際交流協会(NIEFA)とタイアップして、寝屋川市と姉妹都市提携関係にある米国ニューポートニューズ市との市民レベルの国際交流を支援し、市の国際化と経済振興に貢献することがプロジェクト全体の目標です。2014年度は、NIEFAが運営するイベント「新天地in Neyagawa」におけるニューポートニューズ市の学生マーチングバンド招聘公演を成功させることがプロジェクトの中心となる予定です。
・地域の非営利団体、自治体、企業、そして大学の相互連携について学び、社会人に相応しいコミュニケーション能力を身につけることが全履修者に共通の目標です。また各自の業務を通

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 214　14.10.17 2:10:00 PM

じて、アメリカ合衆国に関する知識や実践的な英語コミュニケーション能力を高めたり、イベント運営や広告営業の実地経験を積むことも目標にします。

授業方法と留意点

・年度を通じて定期ミーティングを行い、NIEFAスタッフの方々の協力を得ながら活動します。特に忙しくなるのは米国ニューポートニューズ市からの訪問団が来日する10月の前後になります。

・多様な関心分野、得意分野を持った学生の履修を期待しています。たとえば、

(1) 国際交流に関心があり、日本語を話せない外国人を相手に物怖じせず、簡単な英語でコミュニケーションがとれる人、またはとれるように努力する意欲のある人。訪問団の世話や案内をする人が必要です。

(2) アメリカ合衆国の一つの都市について詳しく学ぶことに興味のある人。翻訳に興味のある人。ニューポートニューズ市について学んで日本語で情報発信したり、寝屋川市のことを先方に英語で発信する人が必要です。

(3) イベントの企画運営や広告営業を経験し、社会人として働く力を高めたい人。履修者には「新天地」イベント全体を成功に導くスタッフとしての役割も期待されています。教室を離れて仕事の現場に飛び込む行動力のある人が必要です。

(4) ウェブ制作やプレゼン資料作成、チラシ、ポスター等印刷物のデザインに興味のある人。情報発信のための技能を持った人が来てくれると助かります。

(5) 協調性があるだけでなく、リーダーシップもとれる人。PBLは、学生が主体となって進めるものです。教員は、英語および翻訳の指導や事務処理についてのアドバイスをしますが、NIEFAスタッフから現場の要望を聞いて具体的な活動の中身を考え、実行し、フィードバックを受けて改善していくのは受講生の皆さん自身です。細かいプロジェクトごとにリーダーを決め、連絡を取り合いながらチームで動き、活動内容を定期的に教員に報告してもらいます。

以上、どれか一つでも当てはまる人はぜひ履修を検討してください。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

4月～5月中に数回のミーティングをNIEFAスタッフを交えて行い、いくつかの優先すべき活動内容を決めてそれぞれリーダーを選出し、活動に入ります。ニューポートニューズ市からバンドを含む訪問団が来日し、イベントが行われるのは10月です。それ以降は活動報告をまとめ、情報発信する作業が中心になります。

評価方法・評価基準

月ごとの活動報告や、活動現場での取り組み姿勢をみて総合的に評価する。

教材等

教科書…プリント教材

参考書…授業中に指示する

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「摂南大学ＰＢＬプロジェクトⅠ」
Project Based LearningI

紙　博　文（カミ　ヒロフミ）
岩　坪　加　紋（イワツボ　カモン）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		集中	選択	2

授業概要・目的・到達目標

映画製作（ー摂南大学と地域連携ー）

タイトル：「空へ」

目的は、20分～30分の短編映画を製作することである。ストーリー（案）を学生諸君で吟味して、それを基に学生が下記の作業を主体的に担う。

脚本、演出、出演、撮影、編集、音楽・作曲・演奏、効果、美術、ロケハンティング等、また、各公的機関、企業との交渉が必要であり、映画製作を通してそのための資質も磨かれる。短編映画ではあるが、かなりの作業量が求められためその覚悟が必要である。

授業方法と留意点

打ち合わせ、確認、交渉、各連絡等、チームワーク、フットワーク、スマートさ、スピードさが求められる。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

各自に与えられた役割分担をすみやかにこなすこと。映画製作は総合芸術であるからひとつひとつの作業を確認しておかねば前には進まないことに留意されたい。

評価方法・評価基準

どれだけ真剣にチームワークよく取り組めたか、努力したかで評価する。

教材等

教科書…なし

参考書…なし

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「摂南大学ＰＢＬプロジェクトⅠ」
Project Based LearningI

牧　野　幸　志（マキノ　コウシ）
久　保　貞　也（クボ　サダヤ）
山　本　圭　三（ヤマモト　ケイゾウ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		集中	選択	2

授業概要・目的・到達目標

調査分析に基づいて、地域産業の発展の可能性や地域住民の需要を科学的に明らかにする。その上で、地域を起点とした事業計画を立案し、その実現に向けて、地域内外の企業・団体や国内外の協力団体との交渉、および、コンテストなどへの参加を行う。そして、得られた経営資源を基に事業を実施し、それによってどのような変化、影響をもたらせたかを分析し、今後の活動について考える。

学科の学習・教育目標との対応：工学部[A]，理工学部［II］

授業方法と留意点

「地域！」

これまでのPBLプロジェクトで集めたアンケートデータや自治体などから提供されるデータ、および、このプロジェクトで企画するアンケート調査などを用いて、地域の期待や要望を浮かび上がらせる。そのために、統計解析の理論とソフトウェアの利用技術を習得し、実践的な分析能力を身につける。

「事業！」

地域を起点として、地域ブランドの普及や既存製品、技術の新しい組み合わせ、または、ITの活用などによる学生視点のビジネスモデルと事業計画を策定する。そして、ビジネスプランコンテストへの応募や、公的団体、民間団体などへプレゼンテーションを行い、事業計画のブラッシュアップと経営資源の獲得を目指す。

「変化！」

上記の活動を通じて得られた経営資源の制約下で、事業計画を再編して、事業の実施に着手する。具体的には、地域プロモーションサイトの構築、ICTによるモールの実験、今後の展開に向けた調査・研究などが考えられる。これらの活動を通して、自分たちの活動が地域や世界にどのようなインパクトを与えられるか、また同時に、自分たちの学びの姿勢や考え方がどのように変化したかについて振り返る。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

テーマ：地域！事業！変化！

－地域を起点に事業を起こし、世界と自分に変化をもたらす－

内容：

（1）市場分析のためのデータ解析技術の習得
（2）地域に関するデータの収集・整理
（3）データ分析の実践
（4）企画提案に関する技法の習得
（5）ビジネスモデルの策定
（6）事業計画のプレゼンテーション
（7）事業実施のための資源獲得
（8）実施結果の分析

方法：月２，３回程度、平日の午後以降に行う（授業時間の空きで調整）。また、その他に講演会や見学会などを年２，３回予定している（開催は土曜日や特別教育期間など）。主な活動場所は、情報処理室、教員の研究室、ゼミ室、および、地域の公共施設などである。

評価方法・評価基準

参加による気づき、活動への姿勢、成果などを総合的に評価する

教材等

教科書…特になし

参考書…適宜指定する（プロジェクト予算などで購入）

備考

履修については、昨年度までのPBLプロジェクトやゼミ活動、課外活動などで地域での活動経験を有する学生を想定しています。卒業研究や調査実習を見据えた参加希望も歓迎します。

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「摂南大学ＰＢＬプロジェクトⅠ」
Project Based LearningI

石　田　裕　子（イシダ　ユウコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		集中	選択	2

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 215　14.10.17 2:10:00 PM

授業概要・目的・到達目標

概要：寝屋川市立池の里市民交流センターでの子どもたちへの環境学習支援に、学生が企画・実施担当として関わることで、市民ボランティアと子どもをつなぐ架け橋となることを目指す。5年目の今回は、天若湖アートプロジェクトに参加し、天然アユ復活をモチーフとした淀川水系の流域連携活動を行う。

目的：池の里市民交流センターの活動に関わり、子どもへの環境学習支援を行う。天若湖アートプロジェクトへの参加を中心に、淀川水系での流域連携を向上させる。

達成目標：地域の子どもたちの環境学習支援プログラムの企画・実践の手法を体得する。また、流域連携活動を通じて、淀川水系を中心とした環境保全と河川管理について問題を理解するとともに、その解決策について考察する。特に、淀川水系での天然アユ復活を題材に学習を進める。プロジェクト全体を通して、世代を超えた人々と交流することでコミュニケーション力を学び、自分たちで企画・実践する力を身につける。

授業方法と留意点

連携内容・方法：池の里市民交流センターでは、環境学習支援の補助から始め、学生たち自身による企画と実践を行う。天若湖アートプロジェクト実行委員会に所属し、淀川水系内の市民団体や行政機関と連携し、活動を実施する。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

授業テーマ：寝屋川市における環境学習支援と淀川水系を中心とした流域連携プロジェクト

内容：

1．寝屋川市立池の里市民交流センターにおける環境学習支援
2．水辺再生を中心とした環境学習の実施
3．淀川水系を中心とした流域連携イベントの企画・実践
4．天若湖アートプロジェクトにおけるイベントの企画・実践
5．天然アユ復活プロジェクトの学習
6．いい川・いい川づくりワークショップでの発表

方法：授業のうち半分（月1回）は原則として平常授業期間内の土曜日2・3限に行い、主として午前中は学内のゼミ室において、石田が資料を用いて講義をし、午後は池の里市民交流センターにおける自然体験学習室の活動に参加して、地域ボランティアおよび子どもたちと接して、必要な知識・技術を習得する。9月と12月に予定している子ども教室において、自分たちで企画した環境学習プログラムを実施する。他の半分（月1回）は、学外の流域連携イベントに参加し、流域問題について学習する。特に、天若湖アートプロジェクトを中心に、淀川水系での流域連携を行う。学外発表の場として、近畿水環境交流会（7月）、天若湖アートプロジェクト（8月）、いい川・いい川づくりワークショップ（9-11月）を予定し、各活動段階における成果発表を行い、自己評価および外部評価を受けることで活動内容を振り返り、次の活動に向けてステップアップを図る。作業の実施に当たっては、理工学部都市環境工学科生態環境学研究室、および文化会エコシビル部の協力を得る。天若湖アートプロジェクト実行委員会より外部講師を招き、事前学習を行う。また、本学園ＯＢである、大阪理化株式会社社長、前田富久児氏の指導も受ける予定である。授業および活動スケジュールは、学校行事等の関係で受講者と相談の上、変更することがある。

事前事後学習課題：内容ごとに参考資料を配布するので、熟読しておくこと。また、前期・後期末にレポートを作成し、年度末にプレゼンテーションを課す。

評価方法・評価基準

授業（イベントを含む）に積極的に参加し、水辺環境の再生および流域連携活動に加わること。(60%)

水辺再生・流域連携の意義を正しく理解し、それを他者に伝えられること。(40%)

教材等

教科書…特になし
参考書…特になし

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「摂南大学ＰＢＬプロジェクトⅠ」

Project Based LearningI

橋　本　正　治（ハシモト　マサハル）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		集中	選択	2

授業概要・目的・到達目標

テーマ：過疎地域におけるグリーンエネルギー活用プロジェクト

概要・目的：グリーンエネルギーを利用した過疎地域自立活性化に利用出来るマイクロ水力発電装置や太陽光利用温水設備などを過疎地域（和歌山県すさみ町）の住民・行政に提案し、試作した装置の稼働実験を行い、過疎地域における生活環境の改善について評価を行う（継続テーマ）。本年度はこれまでの活動で得た成果をもとに災害時にも対応できる生活支援装置・設備（移設可能なトイレや厨房設備）の開発を行う。

学科の学習・教育目標との対応：工学部[A]，理工学部［II］

授業方法と留意点

学内活動：通年　週１回程度ミーティングを行いグループごとに活動内容を報告する

現地での活動に向けて装置（ボイラやバーナーなど）や電気機器（ソーラー照明）の製作

現地活動：年5回程度　週末および夏期休業期間など

基本的にバスで移動のため交通費不要。食費のみ必要。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

授業計画：

4月：テーマの情報教共有（昨年度までの成果の説明）と本年度の目的に沿った開発プロジェクトのテーマ設定

5月：現地調査とテーマの修正と具体的な開発設備・機器の決定

大学にて概念設計、詳細設計、工程設計、必要素材の調達、加工を行う。

大型装置・設備については現地で加工組み立て

7月：現地で加工、施工、組み立て開始

8月：装置・設備の完成

試作装置・設備による実験評価

9月：実験結果の考察と改良

改良した装置について評価実験・考察

11月：現地あるいは大学で再実験

実験結果の考察と改良

2月3月：最終実地評価と報告

評価方法・評価基準

活動への参加が最低限の条件となる

活動状況、活動結果、プレゼンなどで評価する

教材等

教科書…なし
参考書…なし

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「摂南大学ＰＢＬプロジェクトⅠ」

Project Based LearningI

一　色　美　博（イッシキ　ヨシヒロ）
小　川　直　樹（オガワ　ナオキ）
丸　山　隆　三（マルヤマ　リュウゾウ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		集中	選択	2

授業概要・目的・到達目標

［授業概要・目的］

ミニ鉄道プロジェクトとして，レール幅3.5，5インチのミニ鉄道を製作し，運転会などの運営を行う．

蒸気機関車，電気機関車や客車の製作に加えて，軌道，鉄橋，駅舎なども製作し，イベント会場や小学校などで運転会を催す．また，運転会では製作過程や駆動原理などの展示も加え，参加者のものづくりへの関心を高める．

［到達目標］

蒸気機関車や鉄道施設などの製作を通して，ものづくりの技術を能動的に習得する．

授業方法と留意点

週１回のミーティングでプロジェクトの企画，運営，製作についての計画や進捗状況の報告を行います．加えて，皆さんが決定する時間割にしたがってテクノセンターで製作や技術の習得を行います．

この科目では，能動的に活動できる能力を培うことが大きな狙いです．与えられた課題に対して全貌を把握した上で計画を作り，その計画を確実に実行する姿勢を学んでください．与えられた環境，条件のもとで，工夫して自律的に課題を達成できる能力は社会人として必須の力です．この授業で「指示待ち」から「自ら行動する」姿勢を学んでください．

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

本年度はレール幅５インチの蒸気機関車の製作を継続するとともに運行イベントの企画・運営を行う．

1．教員の指導の下に目標と計画を作る．
2．計画に従って，技術指導を受けながら蒸気機関車，鉄道施設を製作する．
3．計画からの遅れには対策を講じる．
4．製作時に利用する金属材料，工作機械，工作方法などについては図書館で調べ知識を確かなものとする．
5．運行イベントの企画・運営を計画し，実施する．
6．計画，進捗状況，調査結果等をミーティングで報告する．

評価方法・評価基準

プロジェクトの実施計画や進捗状況の把握程度，プロジェクト推進に対する貢献度および製作技術習得時の能動的態度について，ミーティングでの報告や作業時の態度で評価する．

教材等

教科書…なし
参考書…なし

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 216　14.10.17 2:10:00 PM

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「摂南大学ＰＢＬプロジェクトⅠ」
Project Based LearningI

浅　野　英　一（アサノ　エイイチ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		集中	選択	2

授業概要・目的・到達目標

①調査：地域で予定されているプロジェクトを調査し、実現可能を探る。
②企画：具体案を立て、評価（実現可能性、コスト、実施期間、有効性）を行い、詳細な実施計画を立てる。
③関連する団体に企画をプレゼンテーションし、プロジェクトの妥当性を評価する。
④実施：実施計画に従いプロジェクトを実施する。途中に実施状況を関連機関に報告し計画の修正を行う
⑤結果報告：プロジェクトの終了時に関連機関に実施結果と次年度以降でのプロジェクトの展開について報告を行う。

授業方法と留意点

プロジェクトの実施地は、和歌山県西牟婁郡すさみ町です。活動にかかる交通手段は、バスを大学でチャーターして移動します。宿泊は、摂南大学すさみ町活動拠点（廃校になった小学校の校舎）を使うため宿泊費用は発生しません。プロジェクト実施については、調査状況に基づき事前に学内で協議して現地活動を行います。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

すさみ町の過疎地域活性について、①農業分野のキャベツ・プロジェクト、②畜産分野のイノブタソーセージ・プロジェクト、③観光分野の自然体験学習型キャンプの３つを同時に行います。

評価方法・評価基準

レポート、参加態度を総合的に評価する。

教材等

教科書…特に無し。
参考書…特に無し。

備考

履修登録をする前に、必ず、活動内容を問い合わせ、相談してから履修して下さい。問い合わせ・相談をせずに履修登録をした場合、登録を取り消すことがありますので注意してください。

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「摂南大学ＰＢＬプロジェクトⅠ」
Project Based LearningI

黒　澤　敏　朗（クロザワ　トシロウ）
山　本　圭　三（ヤマモト　ケイゾウ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		集中	選択	2

授業概要・目的・到達目標

目的：「交野市の活性化」のプランを創ります。
概要：休耕田を利用した「そば」栽培の体験などをもとに、交野市の特産品を企画・提案します。
到達目標：独自の計画案作成のプロセスを通じて、多くの人々とのコミュニケーションや、各自のもつ知識の活用ができるようになることです。
学科の学習・教育目標との対応：工学部[A]，理工学部［II］

授業方法と留意点

１．連携先の関係者・グループとの意見交換を通じて、課題を明確にします。
２．交野市の住民へのヒアリングとアンケート調査を行います。
３．他の地域の活性化プロジェクトの現状を調査します。
４．独自の特産品を企画し、イベントなどで試作したものを公開し、市民からの評価を受けます。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

１．集団意思決定のための技術の習得
　ＫＪ法をはじめとする各種の意思決定、創造性開発の技法の演習を授業期間中に学内で行います。
２．アンケート調査の方法の習得
　経営情報学科で開講する「市場調査」に関わる科目を受講します（他学科の学生も同様）。
３．農業産品とその加工、販売方法（６次産業化）に関する知識の習得
　夏休みを利用して、先進的な地域・プロジェクトの見学を行い、知識の拡大を図ります。
４．地域特産品に関する知識・情報の収集
　先進的な地域の特産品の調査を行います。

評価方法・評価基準

グループ作業が中心となるため、個人ごとの評価は簡単ではありませんが、諸活動への「参加度（回数、活動意欲、結果への貢献度、など）」をもとに評価します。

教材等

教科書…とくに指定しません。
参考書…入門書として役立つ、新書などを紹介します。

備考

毎週金曜日に定例のミーティングを行いますが、テーマの性質上、それ以外にも土曜日と日曜日の数日を使用して活動します。

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「摂南大学ＰＢＬプロジェクトⅠ」
Project Based LearningI

久　保　貞　也（クボ　サダヤ）
針　尾　大　嗣（ハリオ　ダイジ）
牧　野　幸　志（マキノ　コウシ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		集中	選択	2

授業概要・目的・到達目標

大学との関係がある自治体、公的団体に直接出向き、自分の感覚を使って地域を感じとる。
地域について見聞きし、調べ、そこで行われている活動を通じて、その地域が抱える課題やチャンスを発見する。そして、その課題解決へのチャレンジやチャンスを活かして地域と自分が共に発展する活動について考える。
学科の学習・教育目標との対応：工学部[A]，理工学部［II］

授業方法と留意点

「地域に行く」
摂南大学の卒業生が勤務している自治体や、連携協定を結んでいる自治体・公的団体への見学会を行い、魅力ある地域資源や取り組みなどを体験的に学ぶ。また、複数の地域を訪れることで、地域間の差異や共通部分の存在を実感する。
「地域を知る」
関連団体から講演者を招き、地域社会における課題や解決に向けた取り組みの実態を知る。また、地域で開催されているイベントへの参加や自主的な調査活動を通じて、地域の現状について理解を深める。
「地域と自分について考える」
このプロジェクトで気づいた課題と発見したり創りだしたチャンスを活かして、学生主体の取り組みを提案する。地域の中で学生が貢献できる役割を見つけたり、学生が地域の中で有益な学びが行える場を創りだすことを目指す。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

テーマ：地域^3＋自分
－「地域」に行き、「地域」を知り、そして、「地域」と「自分」について考える－
内容：
（１）大阪府内、京都府内、滋賀県内などの市町村への訪問
（２）地域ブランドや特産品の収集
（３）自治体の地域活性化担当者による講演
（４）地域のNPOやボランティア団体、起業家などによる講演
（５）地域イベントへの参加（春、夏、秋、冬を通じて行う）
（６）地域イベントの参画（学生主体の企画・運営の提案、新規イベントの創出）
（７）地域と学生との関わりについての分析・考察
（８）今後に向けての企画・提案
方法：月２，３回程度、平日の午後以降に行う（授業時間の空きで調整）。また、その他に講演会や見学会などを年２，３回予定している（開催は土曜日や特別教育期間など）。主な活動場所は、情報処理室、教員の研究室、ゼミ室、および、地域の公共施設などである。

評価方法・評価基準

参加による気づき、活動への姿勢、成果などを総合的に評価する

教材等

教科書…特になし
参考書…適宜指定する（プロジェクト予算などで購入）

備考

地域の実践的な課題解決を目指すため、各学部のさまざまな知識と意欲ある学生の参加を求めています。

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「摂南大学ＰＢＬプロジェクトⅠ」
Project Based LearningI

佐　井　英　子（サイ　ヒデコ）
栢　木　紀　哉（カヤキ　ノリヤ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		集中	選択	2

授業概要・目的・到達目標

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 217　14.10.17 2:10:01 PM

摂南大学近隣の小学生を対象に、北大阪商工会議所青年部と共同で、「子供株式会社プロジェクト」を実施する。このプロジェクトでは、子供達が、起業・会社経営の体験を通じて社会や経済・経営の仕組みを学ぶことを目的としているが、同時に学生も小学生の指導を通して、自ら考え、解決する能力、すなわち、マネジメント能力、コミニュケーション能力、指導力、行動力、協調性、責任感や市役所や商工会議所等との折衝力及び交渉力の実践力を培うことを目標とする。

授業方法と留意点

北大阪商工会議所青年部との共同により、交野市、寝屋川市、枚方市の小学生を対象に子供株式会社を設立し、商工会議所のイベントに参加する。主に小学生に対する指導は学生が担当し、実践のためのイベントの会場提供・設定等は、商工会議所が主体となるが、小学生への指導等、一部の作業は学生が責任をもって担当するので、セミナーやイベントには、必ず出席すること。また、実際の経営、生産の現場を体感するために、上記３市の会社見学会を実施する。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

授業テーマ：子供株式会社の設立と経営

内容：

Ⅰ　経営、マネジメント、経営戦力、会計等に関する基礎的な知識を学ぶ。

Ⅱ　実際の経営、生産の現場を体感するために、会社見学会を実施する。

Ⅲ　小学生に指導する。

１．小学生と友達になろう
２．株式会社って何だろう
３．株式会社をつくろう
４．商売って何だろう。儲けってなんだろう
５．経営計画をたてよう
６．マーケティングをしよう
７．商品企画書の作成しよう
８．銀行にお金を借りよう
９．実際に販売してみよう
１０．帳簿をつけて決算書をつくろう
１１．税金を納めよう
１２．決算書を作成しよう
１３．経営報告会をしよう。どの会社が一番儲かったのかな。

講義方法法；子供達に指導する前に、まず自分たちで上記のテーマを演習形式で学習し、その後グループに分かれ小学生に対して指導する。

事前事後学習課題；上記テーマ、イベントの結果報告等レポートを作成、提出する。

評価方法・評価基準

授業（イベントを含む）に必ず参加すること。

会社の設立、経営、決算報告等の一連のプロセスを理解し、小学生に対してきちんと説明できる知識を修得すること。

小学生が理解できるような説明、会話ができるプレゼン能力を修得すること

日常接することのない保護者の方や商工会議所青年部の会員の方々と協同することにより社交性、協調性を修得することができたかを評価します。

教材等

教科書…特になし

参考書…必要に応じ適宜指定します。

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「摂南大学ＰＢＬプロジェクトⅠ」
Project Based LearningI

八　木　紀一郎（ヤギ　キイチロウ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		集中	選択	2

授業概要・目的・到達目標

北河内における近郊ツーリズムの開発－交野のみのを関西のふるさとにしよう

狩り暮し棚機津女に宿借らむ天の川原に我は来にけり　在原業平

またや見む交野のみのの桜狩り花の雪散る春のあけぼの　藤原俊成

交野市は、緑豊かな森林と古墳時代に遡る史跡をもつ地域である。同市から現在の枚方・香里園みいたる丘陵は、「交野が原」「交野のみ野」とよばれる古来からの禁猟地で、平安時代の大宮人が風情を訪ねる地域であった。この授業では、交野市の行政・NGO・住民と協力し、この地域の観光資源を調査・開発して関西人の近郊ツーリズム（日帰りないし１泊）の対象地として盛り上げる。

学生にとっての到達目標：観光企画の基本を学ぶとともに、現地の人・組織と協力して企画をたて実践する実行力を身につける。

授業方法と留意点

＊交野市の行政・商工団体・観光協会・「おりひめ大学」と連携して、同市周辺の観光資源を調査し、それを活用したツアーの企画、観光宣伝媒体の作成、イベントへの協力にあたる。

＊参加者は、同市の市民学習会である「おりひめ大学」の学生とみなされ、同市の住民・関係者と協働することになる。最小限の礼儀と責任感をもって参加してください。

＊参加者は協働作業用のネットワークに加わるとともに、各自PBL用の専用ファイルで資料と活動成果を保存してください。

＊イベント時に、観光ニーズをさぐるためのアンケートを実施します。

＊週１回は打ち合わせ会をおこないます。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

５月連休時　第１回交野合宿（１泊２日）　現地調査、班編成、協力者との調整

６月　企画スケジュールの決定　交野市・北河内・エコツアーの勉強会

７月　枚方市・交野市の七夕祭りに参加・協力

８月　天の川星まつり協力、アンケート実施

９－１１月　秋の近郊ツーリズム企画

観光絵葉書、ポスター、パンフレット作成

１２月　かたのキャンバスなどのイベントに協力

１－２月　学内最終発表会

学外コンペ参加

担当者のホームページhttp://www.setsunan.ac.jp/~k-yagi/99_blank005.htmlを参照してください。

評価方法・評価基準

活動への実質的参加を前提にした地域と観光への認識の深まり、活動におけるリーダーシップ、協調性、創意工夫、責任感（６割）、年度末の総括レポート（４割）

教材等

教科書…安藤明之『初めてでもできる社会調査・アンケート調査とデータ解析（第２版）』日本評論社、本体2500円＋税　ISBB978-4-535-58623-1

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「摂南大学ＰＢＬプロジェクトⅠ」
Project Based LearningI

富　岡　直　美（トミオカ　ナオミ）
水　野　　武（ミズノ タケシ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		集中	選択	2

授業概要・目的・到達目標

●授業概要：　様々な人との交流を通して自らを取り巻く社会についての理解を深め、課題を発見し、解決策を考える。また、自主的に活動をし、実際に社会貢献をすることで、自律的職業人を目指す。

●目　的：　社会で活躍できる人になるために、社会貢献活動を通して自分自身をより理解するとともに、新たな可能性を見出す。

●到達目標：　役割意識や自己効力感を育むために、仲間と協働しながら社会に貢献する喜びを体験する。

学科の学習・教育目標との対応：工学部[A]，理工学部［II］

授業方法と留意点

①絵本や紙芝居について学ぶ。（外部講師）

②読み聞かせや紙芝居を練習する。

③社会と接するためのマナーについて学ぶ。

④学生同士のピアラーニング。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

●テーマ：　紙芝居ボランティアを通した社会貢献

●内　容：　寝屋川市の子供たちが抱える課題を解決するための紙芝居を作成し小学校で上演活動をする。

寝屋川市内の小学校を訪問し、課題の聞き取り調査や紙芝居の読み聞かせ活動を実施する。

●方　法：　（毎週1回ミーティング、および適宜、小学校での読み聞かせ活動）

１．昨年度からの紙芝居の読み聞かせ活動を継続させる。

２．昨年度からの紙芝居を広めるための営業活動をする。

３．新規紙芝居の作製にむけ、調査、企画、作成、営業などを行う。

４．自らの活動振り返りを行い、改善する。

５．仮想企業を立ち上げ、見積書などを外部団体に評価いただくことで、本活動の社会的価値を計る。

他に、地域や企業様とのコラボレーション、新たな商品開発など、参加学生のアイデアを取り入れ、様々な社会貢献の方法を模索します。

評価方法・評価基準

参加態度・貢献度合（５０％）、役割遂行度合（３０％）、報告書（２０％）による総合評価

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 218　14.10.17 2:10:01 PM

教材等

参考書…余郷裕次（2010）『絵本のひみつ』南日本新聞社

備考

●活動は、役割を分担し自主的に運営するため、学部に関係なくそれぞれの得意分野を発揮できる。

●絵本や紙芝居について（構成、読み聞かせなど）、専門的な知識を身につけることができるため、表現力（プレゼン能力）の向上が期待される。

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「身近な犯罪から自分、家族、まちを守る」

No Name

中　沼　丈　晃（ナカヌマ　タケアキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

私は、地域における防犯を研究し、自分自身も、研究室の学生とともに、青パト（青色回転灯をつけた自主防犯パトロールカー）で毎日、子どもの見守り活動を行っている。そうした研究者として、普段一番接する学生に、犯罪の実態を知ってもらい、少しの注意と手間で犯罪から身を守れることをわかってほしくて、この講義を開講することとした。加えて、それほど気負わなくても、防犯ボランティアとして社会貢献できる方法があることも紹介したいと考えている。

授業方法と留意点

とにかく実際の事件を取り上げて、加害者の視点、被害者の視野、発生した場所・時間の特徴、警察や行政、学校、ボランティアの動きを具体的に説明する。そして、いま推奨されている防犯対策を紹介する。警察の防犯実務者や、活躍する防犯ボランティア団体の世話役の方をお招きしたインタビュー講義も交えていく。

科目学習の効果（資格）

各自が自分で、家庭で防犯対策をして、犯罪から身を守れるようになってもらうのが第一である。防犯ボランティア参加の動機づけにもなるだろう。職業では、当然、警察官の仕事の視点がわかる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　昨年起きた犯罪はどのような特徴があったのか？

【内容・方法　等】　昨年起きた具体的な犯罪例を取り上げて、どのような人・物が、どういう理由でねらわれているのか探る。

【事前・事後学習課題】　配布した新聞記事などを読む。確認ペーパーで知識を整理する。自分、自宅、地元の防犯状況を見てみる。

第２回　**【授業テーマ】**　犯罪にはどのような種類があり、どうやって数えるのか？

【内容・方法　等】　刑法上は同じ窃盗でも、ひったくり、自転車盗、車上ねらいなどさまざまな手口がある。１件の窃盗でも、起きた数、警察に届けられた数、検挙された数がある。こうした手口の分け方や数の数え方を説明する。

【事前・事後学習課題】　配布した新聞記事などを読む。確認ペーパーで知識を整理する。自分、自宅、地元の防犯状況を見てみる。

第３回　**【授業テーマ】**　犯罪はなぜ起こるのか？どうやって減らすのか？

【内容・方法　等】　悪い人がいるから犯罪が起こるのか、すきがある人がいるから犯罪が起こるのか、犯罪が起きやすい場所・時間があるから犯罪が起こるのか、それぞれの理屈を確かめてみる。

【事前・事後学習課題】　配布した新聞記事などを読む。確認ペーパーで知識を整理する。自分、自宅、地元の防犯状況を見てみる。

第４回　**【授業テーマ】**　大阪の治安はどのくらい悪いのか？どのように防犯対策を進めているのか？

【内容・方法　等】　大阪府は、他の都道府県に比べてどのような犯罪が多いのか、人口の多さを考慮するとどうなのか説明する。「オール大阪」で街頭犯罪ワースト１を返上する取り組みを紹介する。

【事前・事後学習課題】　配布した新聞記事などを読む。確認ペーパーで知識を整理する。自分、自宅、地元の防犯状況を見てみる。

第５回　**【授業テーマ】**　街頭犯罪－－ひったくり、自転車盗、車上・部品ねらいを中心に

【内容・方法　等】　一番身近な街頭犯罪について、どういう人・物が、どういった状況でねらわれているのか、どういう人が犯罪を行っているのか説明する。ついで、ひったくり防止カバー、シリンダー錠などの防犯対策の効果について紹介する。

【事前・事後学習課題】　配布した新聞記事などを読む。確認ペーパーで知識を整理する。自分、自宅、地元の防犯状況を見てみる。

第６回　**【授業テーマ】**　住宅への空き巣、忍び込み、居空き

【内容・方法　等】　泥棒は、空き巣に入る家をどのように物色し、どうやって侵入し、何を盗んでいくのか解説する。最近の防犯住宅、防犯マンションの取り組みを紹介する。

【事前・事後学習課題】　配布した新聞記事などを読む。確認ペーパーで知識を整理する。自分、自宅、地元の防犯状況を見てみる。

第７回　**【授業テーマ】**　性犯罪－－街頭での強制わいせつ、痴漢、公然わいせつ

【内容・方法　等】　大阪府は性犯罪が深刻な自治体である。犯罪者は、どんな人・場所をねらって性犯罪に及ぶのか説明する。女性の学生が今日からすべき防犯対策を紹介する。

【事前・事後学習課題】　配布した新聞記事などを読む。確認ペーパーで知識を整理する。自分、自宅、地元の防犯状況を見てみる。

第８回　**【授業テーマ】**　子どもをねらった犯罪

【内容・方法　等】　子どもに対する犯罪について、過去に大きな社会問題になった殺傷事件から、日常的に起きているわいせつ、声かけ、つきまといまで、実態を具体的に説明する。そして、子どもの安全を守るために各地で行われている取り組みを紹介する。

【事前・事後学習課題】　配布した新聞記事などを読む。確認ペーパーで知識を整理する。自分、自宅、地元の防犯状況を見てみる。

第９回　**【授業テーマ】**　ストーカー、DV（配偶者からの暴力）

【内容・方法　等】　ストーカーやDVは、個人間の問題に関わるので、対応の判断が難しい。しかし、大きな事件につながれば、対応の遅さ、まずさが批判されやすい。過去の事件の経緯を紹介して、深刻な問題への展開を防ぐために現在行われている対策を説明する。

【事前・事後学習課題】　配布した新聞記事などを読む。確認ペーパーで知識を整理する。自分、自宅、地元の防犯状況を見てみる。

第10回　**【授業テーマ】**　詐欺－－高齢者をねらった振り込め、オレオレ、リフォーム詐欺など

【内容・方法　等】　昨年、急激に増え、手口が次々と変わる高齢者をねらった詐欺を取り上げる。背景にどのような組織があるのか、どうして防犯が難しいのか、実例に即して説明する。若い私たちにできる協力も紹介する。

【事前・事後学習課題】　配布した新聞記事などを読む。確認ペーパーで知識を整理する。自分、自宅、地元の防犯状況を見てみる。

第11回　**【授業テーマ】**　サイバー犯罪－－子どもや学生が巻き込まれるネット犯罪

【内容・方法　等】　子どもが巻き込まれる出会い系サイトやネットゲームでのなりすまし、大学生も被害を受けている偽サイトでのショッピング詐欺、ネットバンクでのID、パスワード盗難など、身近なサイバー犯罪を取り上げる。

【事前・事後学習課題】　配布した新聞記事などを読む。確認ペーパーで知識を整理する。自分、自宅、地元の防犯状況を見てみる。

第12回　**【授業テーマ】**　違法ドラッグの実態と対策

【内容・方法　等】　違法ドラッグについて、その危険性、販売の実態、取締の方法を紹介する。

【事前・事後学習課題】　配布した新聞記事などを読む。確認ペーパーで知識を整理する。自分、自宅、地元の防犯状況を見てみる。

第13回　**【授業テーマ】**　防犯カメラの普及と効果

【内容・方法　等】　急速に普及した防犯カメラについて、普及の背景と経緯、技術の進歩、個人情報・プライバシーとの関係、防犯効果の考え方を説明する。

【事前・事後学習課題】　配布した新聞記事などを読む。確認ペーパーで知識を整理する。自分、自宅、地元の防犯状況を見てみる。

第14回　**【授業テーマ】**　防犯ボランティアの活動

【内容・方法　等】　近年の犯罪対策の最大の特徴は、民間のボランティア団体の活性化である。地域での子ども見守り隊、青パト活動、学生防犯ボランティアなど、最近の各地、各世代の防犯ボランティアの活動を紹介する。

【事前・事後学習課題】　配布した新聞記事などを読む。確認ペーパーで知識を整理する。自分、自宅、地元の防犯状況を見てみる。

第15回　**【授業テーマ】**　警察官の仕事の実際

【内容・方法　等】　犯罪が起きれば捜査し検挙する。犯罪が起きないように市民や企業に防犯をうながす。それを職業とする警察官の仕事の実際を紹介する。

【事前・事後学習課題】　配布した新聞記事などを読む。確認ペーパーで知識を整理する。自分、自宅、地元の防犯状況を見てみる。

評価方法（基準）

定期試験60％、講義毎回の確認ペーパー30％、受講態度（投げかける質問に対する発言など）10％で総合的に評価する。

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 219　14.10.17 2:10:01 PM

教養科目

教材等

教科書…指定しない。

参考書…講義で紹介する。

学生へのメッセージ

勉強以前に、自分、家族、まちを身近な犯罪から守るために、ぜひこの講義を受講してほしいと願っている。そして、できるところからでよいので、講義で知った防犯対策をしてもらいたい。警察官志望者には、近年、警察でも人気の仕事になりつつある防犯の実務がわかるという意味で、興味を持ってもらえると思う。

関連科目

法学部「刑事政策」「経済刑法」「少年法」

担当者の研究室等

11号館9階 中沼研究室

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「英語での数学活用例」

No Name

戸　村　　芳（トムラ　カオル）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

自然科学も社会科学も言語で記述して推論します。数学も人工言語です。数学言語表記は英語と日本語の両方の特徴を備えています。このことを知り、数学嫌いからの脱出を目的とします。テキストと講義担当者の発信内容の概略を理解できることを到達目標とします。

授業方法と留意点

非native speaker of Englishの担当者の英語会話と日本語で授業します。英語会話部分については、その内容を活字にして配布または投影します。担当者と受講舎のやりとりとして、毎回提出物（非テスト）を書いてもらい次週には朱筆でひとりひとりに応答します。この返却物も保管しておいて定期試験で持参参照してください。

科目学習の効果（資格）

文理両方の多くの資格の活用で効果があると信じます。資格を伴わない、これからの（国際的）社会活動で、大学以前の数学、英語学力も効果大であると実感していただけると存じます。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　言語（英語、日本語）と数学表示
(2+3)×4　と　2↑(ニ)　3＋(タシテ)　4×(カケル)など
【内容・方法　等】　テキストp1 - p9 *l* 4
【事前・事後学習課題】　Appendix p122 1 つめから 11 こめまでの問題を考えておいてください。

第２回　**【授業テーマ】**　数学はつじつまあわせ（指数計算の例、exp(i x）の定義など）
【内容・方法　等】　テキストp9 *l* 5 - p16 *l* 3、pp110,118
【事前・事後学習課題】　Appendix p122 12 こめから p123 5 こめまでの問題を考えておいてください

第３回　**【授業テーマ】**　中途半端なネイピア定数eを知れば数学はこわくない
逆関数　1/x から e など
【内容・方法　等】　テキストp16 *l* 4 - p25、pp110,118
【事前・事後学習課題】　Appendix p123 6 こめから p124 4 つめまでの問題を考えておいてください

第４回　**【授業テーマ】**　統計、確率、感性（心理学）、電子雲グラフ、など
【内容・方法　等】　テキストp26 - p36 *l* 17
【事前・事後学習課題】　Appendix p124 5 つめから 126 1 つめまでの問題を考えておいてください

第５回　**【授業テーマ】**　測れない母集団平均の信頼区間推定
【内容・方法　等】　テキストp36 *l* 18 - p40 *l* 9
【事前・事後学習課題】　Appendix p126 2 つめから 7 つめの問題を考えておいてください

第６回　**【授業テーマ】**　分子、DNA、モールス信号のシステムなどのエントロピという概念
【内容・方法　等】　テキストp40 *l* 10-p54
【事前・事後学習課題】　Appendix p126 8 つめから p129 3 つめまでの問題を考えておいてください

第７回　**【授業テーマ】**　つるかめ算の延長でpH計算など
【内容・方法　等】　テキストp55-p64 *l* 10
【事前・事後学習課題】　Appendix p129 4 つめから p130 8 つめめでの問題を考えておいてください

第８回　**【授業テーマ】**　1700年ごろの日本人の業績　行列計算で直接測定できないKaの推定、混成軌道の作成で分子の説明
【内容・方法　等】　テキストp64 *l* 11 - p69
【事前・事後学習課題】　Appendix p130 9 つめから p131 7 つめまでの問題を考えておいてください

第９回　**【授業テーマ】**　人体の数学モデル　pH分配説、あてはめ式の有意確率など
【内容・方法　等】　テキストp70 - p84
【事前・事後学習課題】　Appendix p131 8 つめから p133 5 つめまでの問題を考えておいてください

第10回　**【授業テーマ】**　みえない化学反応説明の数学モデル
【内容・方法　等】　テキストp85 - p91 *l* 15
【事前・事後学習課題】　Appendix p123 6 つめから p134 7 つめまでの問題を考えておいてください

第11回　**【授業テーマ】**　測定値のグラフでの表示（直線表示）、物質収支式で人体モデル
【内容・方法　等】　テキストp91 *l* 16 - p98
【事前・事後学習課題】　Appendix p134 8 つめから p135 9 つめまでの問題を考えておいてください

第12回　**【授業テーマ】**　現象（反応速度）記述の連立微分方程式の近似解法（解の先取り）
【内容・方法　等】　テキストp99 - p106
【事前・事後学習課題】　Appendix p135 10 こめから p136 6 つめまでの問題を考えておいてください

第13回　**【授業テーマ】**　量子化学Shoredinger微分方程式のラプラス変換による簡単な代数的な解法の紹介
【内容・方法　等】　テキストp107 - p112 *l* 1
【事前・事後学習課題】　Appendix p136 7 つめから p137 8 つめまでの問題を考えておいてください

第14回　**【授業テーマ】**　人体モデル（コンパートメントモデル）での薬物投与に対する血中薬物濃度変化の推定のラプラス変換での簡単な代数的解法の紹介
【内容・方法　等】　テキストp112 *l* 2 - p116 *l* 1
【事前・事後学習課題】　Appendix p137 9 つめから p138 4 つめまでの問題を考えておいてください

第15回　**【授業テーマ】**　拡散のノイエスホイットニー式、点滴投与での血中濃度変化のラプラス変換での簡単な代数的解法の紹介
(a+b)2=a2+2ab+b2 knows best の種明かし
【内容・方法　等】　テキストp116 *l* 2 - p121
【事前・事後学習課題】　Appendix p138 5つめ以降の問題を考えておいてください

評価方法（基準）

毎回の提出物の評価点合計を70点満点、テキストと返却された自分の提出物参照許可の定期試験を30点満点として、合計60点以上を合格とします。定期試験不受験は成績評価できません。

教材等

教科書…Mathematical models & Pharmaceutical Sciences
(a+b)2=a2+2ab+b2 knows best,
Kaoru Tomura,PhD. in Eng.(Osaka Univ.),戸村芳単著
Industrial Publishing & Consulting Inc.,
ISBN 978-4-901493-62-8 (-13-0), ￥1200

参考書…指定はありませんが、配布プリントも活用してください。

学生へのメッセージ

これまでに修得なさった、数学、英語については、生理的に嫌悪なさる方もいるかと思います。これらを違った観点から眺めて数学、英語は大切であることを感じてください。私は英語の専門ではありません。お詫びします。しかし、義務教育の英語だけで多くの方々が英語で発言しています。私もできます。みなさんもできます。良い意味で（大学らしい）楽しい授業にしたく存じます。よろしくお願いします。

関連科目

あつかう分野は「物理化学」関連が多いですが、感性心理学などの関連も紹介します。

担当者の研究室等

枚方学舎　1号館2階　phone:072-866-3152
tomura@pharm.setsunan.ac.jp

備考

授業方法と留意点に記載した提出・返却物による、やりとり、を大切にします。

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「芸術の鑑賞」

No Name

太　田　義　器（オオタ　ヨシキ）
樋　口　友　紀（ヒグチ　ユキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

【授業概要】

音楽、絵画、彫刻、陶芸、詩歌。芸術と一言で言っても、その範囲は広い。「芸術とは何か」と大上段から議論をするのではなく、芸術に親しむことを目指して、さまざまな芸術ジャンルの鑑賞の仕方をそれぞれのジャンルのプロに教えてもらい、また実際に、クラシック音楽、絵画、陶芸、日本の伝統芸能、演劇、書道などの演奏会や展覧会などに行って鑑賞してもらう。

これまで芸術鑑賞に関心はあったけれども経験はないという

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 220　14.10.17 2:10:01 PM

人でも、芸術鑑賞を始められるように、芸術の楽しみ方について、初級レベルから説明します。たとえば、演奏会のチケットはどこで手に入れればいいのか、行くときの服装はどうしたらいいのか、など経験のない人が感じる不安や疑問など、あるいはそれぞれの芸術ジャンルの楽しみ方のポイントは何なのか、などについてわかりやすくお話いただきます。
教室での授業は８回、鑑賞は3回。
【目的】
芸術の鑑賞を通じた人間性の陶冶
【到達目標】
芸術を鑑賞できるようになる
学科の学習・教育目標との対応：工学部[A], 理工学部［II］

授業方法と留意点
授業の曜日時限は決まっていますが、どの日に何が取り上げられるかは、未定です。詳細については、前期中に発表します。
鑑賞に行く際にかかる費用については、履修生の自己負担になります。(無料の音楽会等についての情報提供をする予定です。)

科目学習の効果（資格）
芸術を鑑賞し、人間性の涵養につながる

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　**【授業テーマ】**　イントロダクション
【内容･方法　等】　この授業の進め方、スケジュール、評価方法についての説明
【事前･事後学習課題】　【事後学習】「これまでの芸術鑑賞経験」をまとめて提出してもらいます。
第２回　**【授業テーマ】**　専門家が教える芸術鑑賞(1)
【内容･方法　等】　音楽、絵画、彫刻、陶芸、書道、日本の伝統芸能などの専門家が、毎回交代で、その芸術の楽しみ方がどのようなものか、初級者ににもわかるように説明します。
具体的な分野と授業日は、前期中に発表します。
【事前･事後学習課題】　それぞれの専門家が指定する内容の事前事後学習があります。
詳細は、第一回目の授業で発表します。
第３回　**【授業テーマ】**　専門家が教える芸術鑑賞(2)
【内容･方法　等】　音楽、絵画、彫刻、陶芸、書道、日本の伝統芸能などの専門家が、毎回交代で、その芸術の楽しみ方がどのようなものか、初級者ににもわかるように説明します。
具体的な分野と授業日は、前期中に発表します。
【事前･事後学習課題】　それぞれの専門家が指定する内容の事前事後学習があります。
詳細は、第一回目の授業で発表します。
第４回　**【授業テーマ】**　専門家が教える芸術鑑賞(3)
【内容･方法　等】　音楽、絵画、彫刻、陶芸、書道、日本の伝統芸能などの専門家が、毎回交代で、その芸術の楽しみ方がどのようなものか、初級者ににもわかるように説明します。
具体的な分野と授業日は、前期中に発表します。
【事前･事後学習課題】　それぞれの専門家が指定する内容の事前事後学習があります。
詳細は、第一回目の授業で発表します。
第５回　**【授業テーマ】**　専門家が教える芸術鑑賞(4)
【内容･方法　等】　音楽、絵画、彫刻、陶芸、書道、日本の伝統芸能などの専門家が、毎回交代で、その芸術の楽しみ方がどのようなものか、初級者ににもわかるように説明します。
具体的な分野と授業日は、前期中に発表します。
【事前･事後学習課題】　それぞれの専門家が指定する内容の事前事後学習があります。
詳細は、第一回目の授業で発表します。
第６回　**【授業テーマ】**　専門家が教える芸術鑑賞(5)
【内容･方法　等】　音楽、絵画、彫刻、陶芸、書道、日本の伝統芸能などの専門家が、毎回交代で、その芸術の楽しみ方がどのようなものか、初級者ににもわかるように説明します。
具体的な分野と授業日は、前期中に発表します。
【事前･事後学習課題】　それぞれの専門家が指定する内容の事前事後学習があります。
詳細は、第一回目の授業で発表します。
第７回　**【授業テーマ】**　専門家が教える芸術鑑賞(6)
【内容･方法　等】　音楽、絵画、彫刻、陶芸、書道、日本の伝統芸能などの専門家が、毎回交代で、その芸術の楽しみ方がどのようなものか、初級者ににもわかるように説明します。
具体的な分野と授業日は、前期中に発表します。
【事前･事後学習課題】　それぞれの専門家が指定する内容の事前事後学習があります。
詳細は、第一回目の授業で発表します。
第８回　**【授業テーマ】**　専門家が教える芸術鑑賞(7)
【内容･方法　等】　音楽、絵画、彫刻、陶芸、書道、日本の伝統芸能などの専門家が、毎回交代で、その芸術の楽しみ方がどのようなものか、初級者ににもわかるように説明します。
具体的な分野と授業日は、前期中に発表します。
【事前･事後学習課題】　それぞれの専門家が指定する内容の事前事後学習があります。
詳細は、第一回目の授業で発表します。
第９回　**【授業テーマ】**　芸術鑑賞体験①
【内容･方法　等】　2014年内に3回、音楽会や展覧会などに実際に出かけて、芸術鑑賞体験をしてください。
鑑賞に行く日は、2014年度後期授業期間内の12月まで、いつでもかまいません。
鑑賞に行ったことがわかるように、パンフレットや写真などをレポートに添付してもらいます。
【事前･事後学習課題】　【事後学習】2014年内に芸術鑑賞レポートを３回分提出してください
第10回　**【授業テーマ】**　芸術鑑賞体験①
【内容･方法　等】　2014年内に3回、音楽会や展覧会などに実際に出かけて、芸術鑑賞体験をしてください。
鑑賞に行く日は、2014年度後期授業期間内の12月まで、いつでもかまいません。
鑑賞に行ったことがわかるように、パンフレットや写真などをレポートに添付してもらいます。
【事前･事後学習課題】　【事後学習】2014年内に芸術鑑賞レポートを３回分提出してください
第11回　**【授業テーマ】**　芸術鑑賞体験②
【内容･方法　等】　2014年内に3回、音楽会や展覧会などに実際に出かけて、芸術鑑賞体験をしてください。
鑑賞に行く日は、2014年度後期授業期間内の12月まで、いつでもかまいません。
鑑賞に行ったことがわかるように、パンフレットや写真などをレポートに添付してもらいます。
【事前･事後学習課題】　【事後学習】2014年内に芸術鑑賞レポートを３回分提出してください
第12回　**【授業テーマ】**　芸術鑑賞体験②
【内容･方法　等】　2014年内に3回、音楽会や展覧会などに実際に出かけて、芸術鑑賞体験をしてください。
鑑賞に行く日は、2014年度後期授業期間内の12月まで、いつでもかまいません。
鑑賞に行ったことがわかるように、パンフレットや写真などをレポートに添付してもらいます。
【事前･事後学習課題】　【事後学習】2014年内に芸術鑑賞レポートを３回分提出してください
第13回　**【授業テーマ】**　芸術鑑賞体験③
【内容･方法　等】　2014年内に3回、音楽会や展覧会などに実際に出かけて、芸術鑑賞体験をしてください。
鑑賞に行く日は、2014年度後期授業期間内の12月まで、いつでもかまいません。
鑑賞に行ったことがわかるように、パンフレットや写真などをレポートに添付してもらいます。
【事前･事後学習課題】　【事後学習】2014年内に芸術鑑賞レポートを３回分提出してください
第14回　**【授業テーマ】**　芸術鑑賞体験③
【内容･方法　等】　2014年内に3回、音楽会や展覧会などに実際に出かけて、芸術鑑賞体験をしてください。
鑑賞に行く日は、2014年度後期授業期間内の12月まで、いつでもかまいません。
鑑賞に行ったことがわかるように、パンフレットや写真などをレポートに添付してもらいます。
【事前･事後学習課題】　2014年内に芸術鑑賞レポートを３回分提出してください
第15回　**【授業テーマ】**　総括
【内容･方法　等】　この授業を通して学んだことについて情報交換をします。
【事前･事後学習課題】　【事前学習】「芸術鑑賞を体験して」というテーマで、授業全体の振り返りを報告してまらいますので、その準備をしてきてください。

評価方法（基準）
鑑賞には3回行ってもらいます。
レポート(100%)で評価します。

教材等
教科書…特になし
参考書…特になし

学生へのメッセージ
2014年度から始まる新しい授業です。
ぜひ楽しみに来てください。

関連科目
特になし

担当者の研究室等
太田(7号館4階)
樋口(11号館7階)

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 221　14.10.17 2:10:01 PM

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「チームビルディング」
No Name

水　野　　武（ミズノ タケシ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

成熟社会においては個人の力を集合させてプロジェクトを作り上げる「チームビルディングの思考や技術」を学ぶことが重要です。

本科目はチームビルディングの理論を学び、様々なアクティビティを通してチームに貢献する方法を考えられるようになるための授業です。

２回生以降に摂南大学PBLプロジェクトを履修する際にも役立ちます。

授業方法と留意点

講義は受講生によるアクティビティ・プレゼンテーション・シミュレーションソフトを活用したワークなどを織り交ぜて進めます。

科目学習の効果（資格）

チームで物事を進める際の基礎知識が身につきます。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】　オリエンテーション
【内容･方法　等】　・講義の進め方
・なぜチームが必要なのかを知る
・チームビルディングとは何か　を理解する
【事前･事後学習課題】　本科目のシラバスを精読してください

第２回　【授業テーマ】　チームビルディングとは何か
【内容･方法　等】　・第一回チーム分けとアクティビティ
・チームビルディングの理論を学ぶ
・チームビルディングのための技術を知る
【事前･事後学習課題】　チームにどのように貢献できるかを考えてください

第３回　【授業テーマ】　チームビルディング体験
【内容･方法　等】　・ペーパータワーワーク（予定）
・チームの10カ条
などに取り組み、チームビルディングを体験する
【事前･事後学習課題】　チームでの取り組みを振り返ってください

第４回　【授業テーマ】　シミュレーションソフトを活用したディスカッション①
【内容･方法　等】　シミュレーションソフトを活用して情報の読み取りと活用、合意形成を学ぶ
【事前･事後学習課題】　配布資料を精読してください

第５回　【授業テーマ】　シミュレーションソフトを活用したディスカッション②
【内容･方法　等】　シミュレーションソフトを活用して情報の読み取りと活用、合意形成を学ぶ
【事前･事後学習課題】　配布資料を精読してください

第６回　【授業テーマ】　シミュレーションソフトを活用したディスカッション③
【内容･方法　等】　シミュレーションソフトを活用して情報の読み取りと活用、合意形成を学ぶ
【事前･事後学習課題】　配布資料を精読してください

第７回　【授業テーマ】　ビジネス記事を活用したディスカッション①
【内容･方法　等】　記事を活用して情報の読み取りと活用、自分ならどうするかを考える
【事前･事後学習課題】　チームでのディスカッションを振り返ってください

第８回　【授業テーマ】　ビジネス記事を活用したディスカッション②
【内容･方法　等】　記事を活用して情報の読み取りと活用、自分ならどうするかを考える
【事前･事後学習課題】　チームでのディスカッションを振り返ってください

第９回　【授業テーマ】　チームでプロジェクトを企画する
【内容･方法　等】　・第二回チーム分けとアクティビティ
・チームでプロジェクトを企画する
【事前･事後学習課題】　チームにどのように貢献できるかを考えてください

第10回　【授業テーマ】　摂南大学PBLプロジェクトの紹介
【内容･方法　等】　本学で開講されている摂南大学PBLプロジェクトの紹介
【事前･事後学習課題】　興味を持ったプロジェクトについて調べてください

第11回　【授業テーマ】　摂南大学PBLプロジェクトの紹介
【内容･方法　等】　本学で開講されている摂南大学PBLプロジェクトの紹介
【事前･事後学習課題】　興味を持ったプロジェクトについて調べてください

第12回　【授業テーマ】　工程管理を意識したチームビルディング
【内容･方法　等】　ビジネスゲームを題材にリソースとコスト、工程管理を意識したワークに取り組む
【事前･事後学習課題】　工程管理に関して調べて下さい

第13回　【授業テーマ】　プロジェクトのプレゼンテーション
【内容･方法　等】　第9回目の課題の報告プレゼンテーション
【事前･事後学習課題】　プレゼンテーションの際に留意することを考えて下さい

第14回　【授業テーマ】　チーム力を上げる
【内容･方法　等】　・メンバーの力でチーム全体の力を上げる方法を考える
【事前･事後学習課題】　講義後日常生活で活かせそうな箇所を実践してください

第15回　【授業テーマ】　講義のまとめと振り返り
【内容･方法　等】　講義のおさらいと振り返りを行う
【事前･事後学習課題】　提出物などの出し忘れがないか確認してください

評価方法（基準）

チームでの提出物３０％、ワーク後の振り返りシート２０％、授業態度２０％、最終レポート３０％　で総合的に評価します。

教材等

教科書…教科書・・講義の中で必要に応じてレジュメを配布します。
参考書…参考書・・授業中に適宜、指示します。

学生へのメッセージ

ワークやアクティビティが中心となる授業です。主体性を持って講義に挑んでください。

関連科目

キャリアデザインⅠ・Ⅱ、摂南大学PBLプロジェクト

担当者の研究室等

7号館3階　キャリア教育推進室

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「ものづくりインターンシップ基礎」
No Name

伊　藤　　譲（イトウ　ユズル）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

これから就職活動を始める学生（大学３年）を対象に、社会人として必要とされる規律やマナー、製造業など企業で働く上での基礎知識、課題を発見して解決する方法などを習得することを目的とする。履修後には、社会人・企業人としての役割および責任、仕事への情熱、創造的態度、自己の能力向上意欲が喚起されることを期待する。到達目標は、次のとおりである。

(1)社会人としてのマナーを身につける。(2)仕事の基本に関する知識を修得する。(3)環境問題/意識についての体験をする。(4)企業における品質問題を体験する。(5)原価管理の基礎知識を修得する。(6)PDCAサイクルによる課題解決を体験する。

授業方法と留意点

パナソニック（株）より講師を招き、社会人・企業人としての基礎である知識と心がまえについて、パナソニック（株）の新入社員研修の方式に従い、講義に加えて具体事例演習を通じて体得させる。摂大教員も教室に常駐し、授業の補助と成績評価を分担する。授業は挨拶に始まり、挨拶で終わるので遅刻は厳禁です。なお、1～5回目までは120分授業（途中5分程度の休憩）とする。

科目学習の効果（資格）

社会が学生に何を求めているのかを体得し、職業意識を高め、自発的に能力向上を行えるようになる。就職後ただちに、社会人・企業人としての適切な行動が取れるようになる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】　企業・製造業・仕事の基本とは①
4月10日（木）
【内容･方法　等】　社会人としてのマナー、仕事に取組む基本姿勢の習得、および5S・安全・環境教育を通じて、社会人としての基礎知識を習得する
【事前･事後学習課題】　企業・製造業・仕事に基本①の講義終了後、レポートを提出のこと（書式は別途）

第２回　【授業テーマ】　企業・製造業・仕事の基本とは②
4月17日（木）
【内容･方法　等】　社会人としてのマナー、仕事に取組む基本姿勢の習得、および5S・安全・環境教育を通じて、社会人としての基礎知識を習得する
【事前･事後学習課題】　----

第３回　【授業テーマ】　企業・製造業・仕事の基本とは③
4月24日（木）
【内容･方法　等】　社会人としてのマナー、仕事に取組む基本姿勢の習得、および5S・安全・環境教育を通じて、社会人としての基礎知識を習得する
【事前･事後学習課題】　企業・製造業・仕事の基本②～③の講義終了後、レポートを提出のこと（書式は別途）

第４回　【授業テーマ】　企業・製造業・仕事の基本とは④

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　222　　14.10.17　2:10:01 PM

5月8日（木）
【内容・方法　等】 社会人としてのマナー、仕事に取組む基本姿勢の習得、および5S・安全・環境教育を通じて、社会人としての基礎知識を習得する
【事前・事後学習課題】 -----

第５回 【授業テーマ】 企業・製造業・仕事の基本とは⑤
5月15日（木）
【内容・方法　等】 社会人としてのマナー、仕事に取組む基本姿勢の習得、および5S・安全・環境教育を通じて、社会人としての基礎知識を習得する
【事前・事後学習課題】 企業・製造業・仕事の基本④～⑤の講義終了後、レポートを提出のこと（書式は別途）

第６回 【授業テーマ】 品質教育①
5月22日（木）
【内容・方法　等】 企業活動の命運をにぎる品質問題について、品質管理の基礎からＱＣ7つ道具の活用・具体実習等により、品質の重要性を体得する（座学と実習）
【事前・事後学習課題】 -----

第７回 【授業テーマ】 品質教育②
5月29日（木）
【内容・方法　等】 企業活動の命運をにぎる品質問題について、品質管理の基礎からＱＣ7つ道具の活用・具体実習等により、品質の重要性を体得する（座学と実習）
【事前・事後学習課題】 -----

第８回 【授業テーマ】 品質教育③
6月5日（木）
【内容・方法　等】 企業活動の命運をにぎる品質問題について、品質管理の基礎からＱＣ7つ道具の活用・具体実習等により、品質の重要性を体得する（座学と実習）
【事前・事後学習課題】 品質教育①～③の講義終了後、レポートを提出する（書式は別途）

第９回 【授業テーマ】 原価・コスト教育①
6月12日（木）
【内容・方法　等】 企業活動の根幹を成す原価についての基礎概念と原価管理の基礎知識を習得する
【事前・事後学習課題】 -----

第10回 【授業テーマ】 原価・コスト教育②
6月19日（木）
【内容・方法　等】 企業活動の根幹を成す原価についての基礎概念と原価管理の基礎知識を習得する
【事前・事後学習課題】 -----

第11回 【授業テーマ】 原価・コスト教育③
6月26日（木）
【内容・方法　等】 企業活動の根幹を成す原価についての基礎概念と原価管理の基礎知識を習得する
【事前・事後学習課題】 原価・コスト教育①～③の講義終了後、レポートを提出する（書式は別途）

第12回 【授業テーマ】 課題解決教育①
7月3日（木）
【内容・方法　等】 PDCAサイクルを回すことの重要性の習得により、課題形成力・問題解決力を強化する
【事前・事後学習課題】 -----

第13回 【授業テーマ】 課題解決教育②
7月10日（木）
【内容・方法　等】 PDCAサイクルを回すことの重要性の習得により、課題形成力・問題解決力を強化する
【事前・事後学習課題】 -----

第14回 【授業テーマ】 課題解決教育③
7月17日（木）
【内容・方法　等】 PDCAサイクルを回すことの重要性の習得により、課題形成力・問題解決力を強化する
【事前・事後学習課題】 課題解決教育①～③の講義終了後、レポートを提出のこと（書式は別途）
また、14回目までの講義を総括して、最終回での質問事項を考えておくこと

第15回 【授業テーマ】 全体討議・質疑応答
7月24日（木）
【内容・方法　等】 14回の講義を総括しての討議・質疑応答を実施する
【事前・事後学習課題】 最終報告として受講レポートを提出する。

評価方法（基準）
課題レポート（6回）と受講レポート50％、授業姿勢（積極性）20％、全体討議（プレゼンテーション）10％、期末試験20％とした総合評価を行う。

教材等
教科書…資料を配布する.
参考書…なし

学生へのメッセージ
日本を代表する企業であるパナソニック（株）と共同で実施する研修を受講して、社会と企業は学生に何を求めているのかを知り、職業人としての基礎知識を身につけ、社会人になるための意識転換をしましょう。この科目を履修する学生は、この科目と「ものづくりインターンシップ実践」または「ものづくり海外インターンシップ」を同時に受講することが前提です。

関連科目
『ものづくりインターンシップ実践』または『ものづくり海外インターンシップ』を履修する学生は、必ずこの科目を履修すること。

担当者の研究室等
1号館3階　伊藤教授室

備考
【担当者】
摂南大学：榊講師、白鳥講師、加嶋准教授、川野教授、横田講師、奥野教授、田中講師
パナソニック講師：佐藤哲志、山下秀行、福田祥一、高岡清

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「ものづくりインターンシップ実践」
No Name

伊　藤　　譲（イトウ　ユズル）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		集中	選択	2

授業概要・目的・到達目標
『ものづくりインターンシップ基礎』の実践コースである。『ものづくりインターンシップ基礎』で学んだ内容をパナソニックのモノづくり現場で具体実習・実践することにより、更なる理解を進め、習得して自らの強みとすることを目的とする。
到達目標は以下のとおりである。
(1)生産革新・改善を体験する。(2)製造業の成り立ち・仕組みを体験する。(3)チームワーク・ＱＣＤ問題を体験する。(4)パナソニックの工場を見学する。(5)研修成果を発表する。

授業方法と留意点
『ものづくりインターンシップ基礎』で学んだ内容を体験するため、パナソニック（株）人材開発カンパニーで、計７日間の宿泊実習を行なう。また、事前指導として『ものづくりインターンシップ基礎』のまとめを行い、事後指導として実習で得られた成果の定着をはかるためにプレゼンテーションによる報告を行う。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題
直前指導
・1回目　インターンシップⅠのまとめ，インターンシップⅡの準備　7/10（木）　6限目
・2回目　インターンシップⅠ全体討議プレゼンテーション指導　7/17（木）　6限目
宿泊実習（パナソニック人材開発カンパニー）
・1～3日目
【授業テーマ】
生産革新演習
【内容・方法等】
1個流しセル生産のロールプレイを通じて、生産革新実践・方法等を体得する。（グループ演習）
【事前・事後学習課題】
演習終了後、レポートを提出のこと
・4～5日目
【授業テーマ】
モノづくりシュミレーション演習
【内容・方法等】
四角錐製作を通じて、製造業の成り立ち・しくみを習得（設計～生産）し、目標達成のためのチームワーク・QCD問題意識の重要性を体得する。（グループ演習）
【事前・事後学習】
演習終了後、レポートを提出のこと
・6日目
【授業テーマ】
工場見学
【内容・方法等】
パナソニックのモノづくりを工場見学を通じて体得する。(2工場)
【事前・事後学習課題】
見学終了後、レポートを提出のこと
・7日目
【授業テーマ】
研修成果報告会
【内容・方法等】
研修成果報告会の実施。（グループ単位）
【事前・事後学習課題】
グループ単位でプレゼン資料をまとめておくこと
実習中指導
・8月30日（土）　2～5限目　プレゼンテーション指導
実習後指導
・1回目　体験報告書の添削指導
・2回目　研修成果報告会（2回目）に向けたプレゼンテーション指導
・3回目　研修成果報告会（2回目）に向けたプレゼンテーショ

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 223　14.10.17 2:10:01 PM

ン指導
・4回目　研修成果報告会（2回目）
・5回目　全体報告会　学生代表者の発表・質疑
・6回目　全体報告会　企業管理者の講演と講評

評価方法・評価基準

実習成果40%、研修成果報告会（2回）20%、実習最終レポート10%、体験報告書10%、実習・授業態度20%とした総合評価を行なう。

教材等

教科書…資料を配布する
参考書…なし

備考

【注意事項】
期間：2014年 8月25日（月）～8月29日（金）、9月1日（月）～9月2日（火）　パナソニック（株）人材開発カンパニーでの宿泊研修です。8月30日（土）には摂大でプレゼン資料を作成します。その間、パナソニック㈱社員の、朝礼、ランニングにも参加します。ジーンズ、スリッパは禁止。ランニングできる履物、着替えが必要です。学生負担金・食費等は別途徴収します。
【担当者】
摂南大学：榊講師、白鳥講師、加嶋准教授、川野教授、横田講師、奥野教授、田中講師
パナソニック講師：佐藤哲志、高岡清、熊本義久

教養特別講義Ⅰ～Ⅴ「ものづくり海外インターンシップ」
No Name

川　野　常　夫（カワノ　ツネオ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		集中	選択	2

授業概要・目的・到達目標

日本の企業がますますグローバル化する中で、国際的視野と素養を身に付けた人材はますます必要となる。本科目は，「ものづくり海外インターンシップ」と呼び，世界展開をしている「ものづくり企業」の海外工場において具体的に実習体験をすることにより、グローバル企業の現状を理解するとともに、自らの視野と経験を広げることを目的とする。研修先はとりわけ東南アジアの企業とする。到達目標は以下のとおりである。(1)グローバル企業の現状が理解できる。(2)海外でのものづくりの工程を体験できる。(3)チームワークを体験できる。(4)国際的視野を広げられる。(5)研修成果が発表できる。
学科の学習・教育目標との対応：[A1]

授業方法と留意点

東南アジアは，フィリピンとタイを予定している。受講者はいずれかを選択し，どちらかの企業において、本学の夏休み中に往復を含めて計１０日間（予定）の現場実習を行う。事前指導として実施企業や語学（英語）について予習を行い、事後指導として実習で得られた成果の定着をはかる。「ものづくり企業」での研修であるが、専門知識は特に必要としないので、参加学生は専門分野も，文系・理系も問わない。また男女も問わない。実習先の受け入れ人数に制限があるため，希望者多数の場合は理工学部インターンシップ委員会において選定する。

授業テーマ・内容・方法・事前事後学習課題

直前指導
・1回目　海外実習の準備　7/10（木）　6限目
・2回目　全体報告会に向けたプレゼンテーション指導　7/17（木）　6限目
・3回目　海外で実習するための事前指導
海外実習
・1～2日目
【授業テーマ】移動、オリエンテーション
【内容・方法等】研修先企業の概要、オリエンテーション、語学（英語）研修など
【事前・事後学習課題】実習終了後、レポートを提出のこと
・3日目
【授業テーマ】企画・設計部門実習
【内容・方法等】ものづくり工程の川上である企画・設計部門において、その役割、重要性などを体得する。（グループ演習）
【事前・事後学習】実習終了後、レポートを提出のこと
・4～5日目
【授業テーマ】工場見学会、交流会
【内容・方法等】関連工場の見学、現地従業員との交流会に参加する。交流会では、英語によるコミュニケーションを行う。
【事前・事後学習課題】交流会終了後、レポートを提出のこと
・6～8日目
【授業テーマ】加工部門、組立部門、検査・品質管理・出荷部門実習
【内容・方法等】ものづくり工程の中流、下流である製造、組立、検査部門について、その役割、重要性などを体得する。（グループ演習）
【事前・事後学習課題】実習終了後、レポートを提出のこと
・9～10日目
【授業テーマ】研修成果報告会、移動
【内容・方法等】グループ単位でPPTでプレゼン
【事前・事後学習課題】実習終了後、最終レポートを提出のこと
実習後指導
・1回目　最終レポート（体験報告書）の添削指導
・2回目　研修成果報告会（2回目）に向けたプレゼンテーション指導
・3回目　全体報告会　学生代表者の発表・質疑
・4回目　全体報告会　企業管理者の講演と講評

評価方法・評価基準

実習成果40%、研修成果報告会（2回）20%、実習最終レポート10%、体験報告書10%、実習・授業態度20%として評価を行う。

教材等

教科書…必要時にプリント等を配布する。
参考書…内永ゆか子：日本企業が欲しがる「グロ-バル人材」の必須スキル，朝日新聞出版 (2011/9/7)

備考

【注意事項】研修予定期間：2014年 8月中旬（研修先の都合により変更する場合があります。）
航空運賃、宿泊費、保険代などは自己負担となります。
【共同担当者】　白鳥講師

社会学
Sociology

谷　口　裕　久（タニグチ　ヤスヒサ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	選択	2

授業概要・目的・到達目標

人は文化のなかに生き、そこで社会を形成して生きている。人は単独では生きてはゆけず、常に周囲に依存し影響を受けながら生きてゆく存在である。この学期では、社会学における種々の重厚な論題から、比較的身近な課題を選び出し、わかりやすい授業の展開を志したい。
授業の具体的な内容は授業計画を参照いただきたいが、社会における比較的身近な周辺諸事象を各回のトピックとして取り上げ、解説を進めてゆく。授業は１回から３回程度で完結するオムニバス形式で行う。これらの諸課題の学習(受講とその後の復習など)を通じて、受講者自身に諸項目の社会的な意味づけを理解させながら、社会全体への豊かな視点も養成できればと考えている。

授業方法と留意点

講義形式が中心。授業内容に即した映像を副次的に教材として利用することがある。積極的にノートをまとめることが肝要。

科目学習の効果（資格）

文化や社会をめぐり、その枠組や考え方に関して検討をすすめ、より具体的な認識をもって社会のなかに具体的な像を描くことができる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　授業の進め方／「コモンズの悲劇」
【内容・方法　等】　社会的存在として共有すべき事項について検討する。
【事前・事後学習課題】　コモンズをめぐる問題について復習し、理解すること。

第２回　**【授業テーマ】**　社会と文化
【内容・方法　等】　社会と文化の定義や意味について考える。
【事前・事後学習課題】　社会と文化の定義や意味について復習し、理解すること。

第３回　**【授業テーマ】**　「野生児」の事例から考える。
【内容・方法　等】　インドにおける野生児研究の事例から社会の具体的な位相ついて検討する。
【事前・事後学習課題】　社会的位相の差異について復習し、理解すること。

第４回　**【授業テーマ】**　親とは誰か? 家族とは何か?
【内容・方法　等】　親や家族の定義について具体的に検討する。
【事前・事後学習課題】　親や家族の定義について復習し、理解すること。

第５回　**【授業テーマ】**　家族の定義と分類(1)
【内容・方法　等】　家族論の展開について検討する。
【事前・事後学習課題】　家族論の現状について復習し、理解すること。

第６回　**【授業テーマ】**　家族の定義と分類(2)
【内容・方法　等】　ライフスタイルとしての家族のありさまについて検討する。
【事前・事後学習課題】　家族の多様性について復習し、理解すること。

第７回　**【授業テーマ】**　住まいと家族

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd　224　14.10.17　2:10:02 PM

【内容・方法　等】 家族の居住のありさまや、その場としての住まいについて考える。
【事前・事後学習課題】 家族の婚後における居住形態について復習し、理解すること。

第８回 【授業テーマ】 社会組織論(1)
【内容・方法　等】 社会組織の意味や定義について検討する。
【事前・事後学習課題】 社会組織のありさまについて復習し、理解すること。

第９回 【授業テーマ】 社会組織論(2)
【内容・方法　等】 社会組織が惹起する問題について社会学的に検討する。
【事前・事後学習課題】 社会組織の問題点について復習し、理解すること。

第10回 【授業テーマ】 社会の「進歩」とは何を意味するか?
【内容・方法　等】 「進歩」の概念について検討する。
【事前・事後学習課題】 歴史的に変遷してきた社会の進歩の位相について復習し、理解すること。

第11回 【授業テーマ】 人間の主体性とは何か?
【内容・方法　等】 組織における集団主義やその批判について検討する。
【事前・事後学習課題】 集団主義やその問題点について復習し、理解すること。

第12回 【授業テーマ】 「豊かさ」とは何か?(1)
【内容・方法　等】 社会の「豊かさ」とは何かについて検討する。
【事前・事後学習課題】 社会的な「豊かさ」について復習し理解すること

第13回 【授業テーマ】 「豊かさ」とは何か?(2)
【内容・方法　等】 発展途上国と日本の比較から、「豊かさ」の意味について検討する。
【事前・事後学習課題】 比較の視点から、日本の「豊かな」現状について復習し、理解すること

第14回 【授業テーマ】 科学技術の融合と社会
【内容・方法　等】 科学と技術は融合し、今日の社会を築いたが、その過程について検討する。
【事前・事後学習課題】 科学技術の融合と発展について復習し、理解すること。

第15回 【授業テーマ】 社会学的「力(パワー)」論の展開
【内容・方法　等】 「力(パワー)」の概念を用いて、国際情勢のなかのスタンドポイントについて考える。
【事前・事後学習課題】 日本のスタンドポイントがどこにあるのか、そのありさまについて復習し、理解すること。

評価方法（基準）

定期試験によるが、それ以外に関連映像を映写した際に意見や感想を求め、点数化して得点に加算することがある。

教材等

教科書…とくに指定しない。
参考書…必要な場合、授業時間中に適宜紹介する。

学生へのメッセージ

授業中の私語と携帯電話の使用は厳禁である。毎年講義内容が変わるため昨年度以前のノートは通用しない。パワーポイントのスライドを映写しつつ授業をすすめるため、積極的にノートをまとめることが不可欠。試験の点数上の差は、筆記したノートの差によると考えてよい。

担当者の研究室等

11号館6階　経営学部

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 225　14.10.17 2:10:02 PM

101-226_160_経済学部-1610_経済学科-04_教養科目_本文.indd 226 14.10.17 2:10:02 PM

経済キャリア入門
No name

野　村　佳　子（ノムラ　ヨシコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	A～J	後期	必修	2

授業概要・目的・到達目標

キャリアを考えることは、将来どんな職業に就きたいかということだけでなく、どのような生き方をしたいかということに連なる問題です。人生の大半を占める職業生活を充実したものにするためには、自分の適性や価値観を知ったうえで職業についての理解を深め、進路を選択していく必要があります。この授業では観光経済、地域経済および国際経済に関連する職業とそこで求められる人材像を理解し、生涯にわたるキャリアを主体的に考えていく能力を涵養することを目標とします。

授業方法と留意点

授業は配布資料を用いた講義が中心になりますが、映像資料なども取り入れてわかりやすく進めていきます。学生が主体となるグループディスカッション（演習）も行いますので、積極的に参加してください。

科目学習の効果（資格）

地域経済と観光経済、および国際経済に関連する職業について理解を深めます。また、授業を通して自分自身の価値観や適性を知り、将来像に向かって大学生活を有意義に送るための主体性を身に着けます。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】　イントロダクション
【内容･方法　等】　授業の概要と進め方および大学で学ぶこととキャリアとの関係を講義する
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習

第２回　【授業テーマ】　働くということ
【内容･方法　等】　働くとはどういうことかを考え、多様な働き方について理解を深める
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習

第３回　【授業テーマ】　学生と社会人の違いについて
【内容･方法　等】　社会人として求められるマナーや態度について講義する
【事前･事後学習課題】　事後：レポート提出

第４回　【授業テーマ】　自己理解のための「キャリア・マップ」
【内容･方法　等】　「キャリア・マップ」を使って自分の性格や適性を知る
【事前･事後学習課題】　事後：出題問題の復習

第５回　【授業テーマ】　職業理解（1）
【内容･方法　等】　観光経済、地域経済および国際経済に関連する職業について理解を深める
【事前･事後学習課題】　事後：感想文提出

第６回　【授業テーマ】　職業理解（2）
【内容･方法　等】　観光経済、地域経済および国際経済に関連する職業について理解を深める
【事前･事後学習課題】　事後：感想文提出

第７回　【授業テーマ】　職業理解（3）
【内容･方法　等】　観光経済、地域経済および国際経済に関連する職業について理解を深める
【事前･事後学習課題】　事後：感想文提出

第８回　【授業テーマ】　SPIに挑戦！
【内容･方法　等】　就職活動の中で実施されることが多いSPIの模擬試験を受験する
【事前･事後学習課題】　事後：出題問題の復習

第９回　【授業テーマ】　先輩の体験から学ぶ
【内容･方法　等】　経済学部の上級生よる大学生活や就活の体験談を聴講する
【事前･事後学習課題】　事後：感想文提出

第10回　【授業テーマ】　人材と教育
【内容･方法　等】　企業が理想とする人材とその育成について理解を深める
【事前･事後学習課題】　事後：感想文提出

第11回　【授業テーマ】　社会で求められる人材について　（1）
（演習：グループディスカッション）
【内容･方法　等】　社会で求められる人材についてグループディスカッションを行う
【事前･事後学習課題】　事後：レポート準備

第12回　【授業テーマ】　社会で求められる人材について　（2）
（演習：グループディスカッション）
【内容･方法　等】　グループディスカッションの結果をレポートにまとめる
【事前･事後学習課題】　事後：レポート提出

第13回　【授業テーマ】　社会で求められる人材について
【内容･方法　等】　社会で求められる人材について講義する
【事前･事後学習課題】　事後：レポート提出

第14回　【授業テーマ】　採用とキャリア
【内容･方法　等】　企業の採用と社員のキャリアについて講義する
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習

第15回　【授業テーマ】　まとめ
【内容･方法　等】　授業全体を通してのまとめと補足
【事前･事後学習課題】　事後：レポート提出

評価方法（基準）

定期試験（50％）と課題提出・演習への参加・受講態度等による平常点（50％）を総合的に評価します。

教材等

教科書…使用しません。
参考書…大久保幸夫「キャリアデザイン入門1」日本経済新聞社（830円＋税）

学生へのメッセージ

本授業を通して自分自身の価値観や適性を理解し、将来の目標を持って有意義な大学生活を送ってほしいと思います。皆さんの授業への積極的な参加を期待しています。

関連科目

観光学入門

担当者の研究室等

１号館７階　野村准教授室（経済学部）

経済キャリア入門
No name

田　井　義　人（タイ　ヨシヒト）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1	K～T	後期	必修	2

授業概要・目的・到達目標

・キャリアを考えることは、将来どんな職業に就きたいかということだけでなく、「どのような生き方をしたいか。」を考えることが重要です。
・時間の余裕がある大学生の時期に、職業に対する自分の適性や価値観を知ることが重要です。
・本講義では、以下の３つの内容の修得を目的とします。（1）礼儀、個々人のコミュニケーション力、集団での意志表現力。（2）目標管理とスケジュール作成力。（3）観光関連、地域関連および国際経済関連産業の職業とそこで求められる人材像の理解。
以上の講義内容から、自分のキャリアを主体的に考える習慣を身につけることを到達目標とします。

授業方法と留意点

・講義は、教科書を用いた講義を中心に進めますが、必ず参加が必要なコミュニケーションの実践やグループディスカッション(演習）も行います。
・参加意欲、積極的な意思表示、真摯な受講態度を重視します。
・他の受講生に迷惑になる行為に対しては、厳格に対応します。

科目学習の効果（資格）

地域、観光および国際経済産業の仕事を理解することと自分自身の価値観や適正を知ることおよび主体的に行動することの重要性を知ることで、大学生活を有意義に過ごし、将来像を描ける学習効果を修得します。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】　イントロダクション
教科書内容：潜在能力を引き出す３つの力。意志力の本能
【内容･方法　等】　・講義内容と進め方を講義する。
・教科書で講義する内容を説明する。
【事前･事後学習課題】　事前：教科書第1章、第2章の熟読と自己体験の比較
事後：レポート提出

第２回　【授業テーマ】　【外部講師講演】
・民間企業の代表取締役社長の講演
・働くために必要なこと。働き方を考える。
【内容･方法　等】　・働くとはどういうことかを考え、多様な働き方について理解を深める。
・積極的かつ自立した学外活動の必要性の理解を深める。
【事前･事後学習課題】　事後：配布資料の復習。アンケート回答。

第３回　【授業テーマ】　教科書内容：
・自制心が筋肉と似ている理由。
・「人は間違った衝動」を信用する。
・欲求と幸せと勘違いする理由
【内容･方法　等】　教科書内容に沿って講義する。
【事前･事後学習課題】　事前：教科書第３章、第４章、第5章の熟読と自己体験の比較
事後：レポート提出

第４回　【授業テーマ】　【演習】
自己理解のための「キャリアマップ」
【内容･方法　等】　「キャリアマップ」を使って、自分の性格や適正を知る。
【事前･事後学習課題】　事後：出題問題の復習

第５回　【授業テーマ】　【職業理解（1）】

229-232_160_経済学部-1610_経済学科-05_キャリア形成科目_本文.indd　229　14.10.17　2:10:13 PM

【内容・方法　等】 観光、地域経済及び国際経済関係の仕事について理解を深める。
【事前・事後学習課題】 事後：感想文提出
第６回 【授業テーマ】 【職業理解（２）】
【内容・方法　等】 観光、地域経済及び国際経済関係の仕事について理解を深める。
【事前・事後学習課題】 事後：感想文提出
第７回 【授業テーマ】 【職業理解（３）】
【内容・方法　等】 観光、地域経済及び国際経済関係の仕事について理解を深める。
【事前・事後学習課題】 事後：感想文提出
第８回 【授業テーマ】 【試験体験】
SPIに挑戦！
【内容・方法　等】 ・就職活動の中で実施されることが多いSPIの模擬試験を受験する。
・知識レベルの確認と対策の認識。
・学習支援センター、資格サポートセンターの活用方法の紹介。
【事前・事後学習課題】 事後：出題問題の復習
第９回 【授業テーマ】 【経済学部の先輩から学ぶ】
【内容・方法　等】 経済学部先輩による体験談を聴講する。
【事前・事後学習課題】 事後：感想文提出
感想文は、受講教員別に提出する。
第10回 【授業テーマ】 【演習】
社会で求められる人材について（１）
（演習：コミュニケーション能力）
【内容・方法　等】 社会で求められる人材能力としてのコミュニケーション演習を行う。
【事前・事後学習課題】 事後：レポート提出
第11回 【授業テーマ】 【演習】
社会で求められる人材について（２）－１
（演習：グループディスカッション能力）
【内容・方法　等】 社会で求められる人材能力としてのグループディスカッション演習を行う。
【事前・事後学習課題】 事後：個々に第12回提出のグループレポートへの準備
第12回 【授業テーマ】 【演習】
社会で求められる人材について（２）－２
（演習：グループディスカッション能力）
【内容・方法　等】 第11回で実施したグループディスカッション演習の結果をレポートにまとめる。
【事前・事後学習課題】 事後：レポート提出（グループ単位グループメンバの学生番号　氏名を記載）
第13回 【授業テーマ】 教科書内容：
・気分の落ち込みが挫折に繋がる。
・快楽の経済学
・意志力はうつる。
【内容・方法　等】 教科書内容に沿って講義する。
【事前・事後学習課題】 事前：教科書第６章、第７章、第８章の熟読と自己体験の比較
事後：レポート提出
第14回 【授業テーマ】 【講演】
スケジューリングの重要性
【内容・方法　等】 ・目標設定と目標に向かうスケジューリングの重要性を知る。
・スケジューリングの実践を行う。
【事前・事後学習課題】 事後：配布資料の復習
第15回 【授業テーマ】 教科書内容：
・「やらない力」の限界
・自分自身をじっとみつめる。
・まとめ
【内容・方法　等】 ・教科書内容に沿って講義する。
・講義全体を通してのまとめと補足
【事前・事後学習課題】 事前：教科書第９章、第１０章の熟読と自己体験の比較
事後：レポート提出

評価方法（基準）
・後期試験として受講内容を踏まえた800文字以上の「自己キャリアシート」の作成を求めます。
・講義内容について、適宜レポートの作成や感想文を求めます。
・定期試験（50％）レポート（20％）受講態度（30％）で総合評価する。
・本講義は、説明だけでなく演習などの参加型の場合もあるので、その習熟度結果報告であるレポート、感想文提出を含めた受講態度を重視します。

教材等
教科書…ケリー・マクゴニガル『スタンフォードの自分を変える教室』大和書房（1,600円+税）
参考書…適宜指示または配付する。

学生へのメッセージ
・大学生活ほど多くの時間を有する時間は無い。人生のこの時期に「考える習慣」や「社会と関わる術」などを取得して欲しいと思います。
・大学生活を有意義に過ごす行動指針に利活用して欲しいと思います。
・提出物に質問や意見を記載する自由記入欄を必ず設けますので、意見がある場合は、そこに記載してください。
・講義に出席しないと評価を受ける方法がないので注意してください。

関連科目
観光学入門
地方自治論

担当者の研究室等
１号館７階　田井准教授（経済学部）

備考
・講義の進捗に関わらず、選定した教科書を熟読し、自己体験と比較する習慣を勧める。
・納得できる内容とそうでない内容について、しっかりと認識し、表現できることを目指します。
・騒ぐなど他の受講生に迷惑を及ぼす場合は、退席などを求める。

エンプロイメントデザインI
Employment design I

太田義器（オオタ　ヨシキ）
水野武（ミズノ タケシ）
富岡直美（トミオカ　ナオミ）
石井三恵（イシイ　ミエ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		通年	選択	1

授業概要・目的・到達目標
自らのキャリアを考えるにあたって、単に卒業時の就職だけではなく、卒業してからの人生を社会人として、職業人として自立して送れるように支援する講義です。

授業方法と留意点
本学教職員による複数人数で担当することにより、様々な講師が人生体験や、仕事をするながで身につけた考えに基づくキャリアへのアプローチを紹介します。

科目学習の効果（資格）
職業人として働くことや、人や社会と関わることについて考えるきっかけとなります。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 エンプロイメントデザインＩで何を学ぶか[担当　教務部長、外国語学部教授　太田　義器]
【内容・方法　等】 授業の目的、どんな人が講師なのかを説明します。
【事前・事後学習課題】 まとめレポートの提出
第２回 【授業テーマ】 就職先としての地方公務員と民間(以前の就職活動から)［担当　経済学部准教授　田井　義人］
【内容・方法　等】 公務員の種類(国、地方、一般、特別、事務、技術)等の説明、地方公務員の仕事や公務員と民間の２つの就活の体験をお話ししたい。
【事前・事後学習課題】 まとめレポートの提出
第３回 【授業テーマ】 未来の自分に何を渡すか！　～充実した大学生活を送る方法～[担当　教務課係長　古屋　豊吾]
【内容・方法　等】 熱中できるものをみつけ、粘り強く取組むことで「働き抜く力」が身に付きます。
みなさんと同じ摂南大学で、ラグビーというスポーツを通して経験したことを伝えたいと思います！
【事前・事後学習課題】 まとめレポートの提出
第４回 【授業テーマ】 現代社会における情報への接し方－中国「古代史」の実例から考える－[担当　法学部講師　大川　謙蔵]
【内容・方法　等】 中国には数多くの歴史資料が存在する。そこで語られる一つの具体例を参考に、その評価・事実内容のとらえ方がどのように変化したかを把握し、現代社会における情報への接し方について考える。
【事前・事後学習課題】 まとめレポートの提出
第５回 【授業テーマ】 経済学を学ぶ意味はあるのか：震災時、経済産業省の研究所での経験[担当　経済学部講師　田中　鮎夢]
【内容・方法　等】 学問は何の役に立つのか。経済学が経済産業省の政策にいかにいかされているのかという事例をもとに、議論したいと思います。
【事前・事後学習課題】 まとめレポートの提出
第６回 【授業テーマ】 課外活動で大学生活を∞倍楽しくする方法[担当　経営学部准教授　久保　貞也]
【内容・方法　等】 クラブ活動やPBL科目などの課外活動に参加、参画することが大学での学びにどのような相乗効果を持つかについて説明します。
【事前・事後学習課題】 まとめレポートの提出
第７回 【授業テーマ】 人生における「やる気」の大切さ[担当　経営学部長　教授　羽石　寛寿]
【内容・方法　等】 少子高齢化社会の到来、組織における人の問題、ヤル気を引き起こすには

229-232_160_経済学部-1610_経済学科-05_キャリア形成科目_本文.indd　230　14.10.17　2:10:13 PM

【事前・事後学習課題】 事前・・・やる気について考えて下さい
事後・・・まとめレポートの提出

第８回 【授業テーマ】 日本経済新聞をカッコ良く読みこなすコツ[担当　経済学部准教授　植杉　大]
【内容・方法　等】 就職活動及びそれ以降ビジネスパーソンとして活躍するために必要な日本経済新聞の解読方法を日経ＴＥＳＴ等の教材を用いて解説する。
【事前・事後学習課題】 まとめレポートの提出

第９回 【授業テーマ】 有意義な学生生活を送るために・・「常に目標を持って」[工大学生課課長　栃岡　清人]
【内容・方法　等】 「学生時代に目標を持っていろんなことにチャレンジしていくことでその経験が社会に出たときに活かされるのではないか」ということを自分の経験を交えて伝えます。
【事前・事後学習課題】 まとめレポートの提出

第10回 【授業テーマ】 キャリアづくりの第一歩[担当　人事課係長　末川　博之]
【内容・方法　等】 社会人基礎力を身につけるために大学でどのような挑戦を体験しておくべきかを、常翔学園が求める事務職員の資質と先輩学生のクラブ経験を参考情報として、ワークを交えて受講者自らが考える講義を行います。
【事前・事後学習課題】 まとめレポートの提出

第11回 【授業テーマ】 グローバル社会で求められる人になるために[担当　国際交流センター　塩川　雅美]
【内容・方法　等】 パワーポイントや参考資料を用いて、「グローバル社会」で求められる人材について考え、その資質について解説します。
【事前・事後学習課題】 まとめレポートの提出

第12回 【授業テーマ】 出産・育児は仕事の武器？～摂南ウーマノミクス～[担当　スポーツ振興センター 保健体育教室講師　藤林　真美]
【内容・方法　等】 キャリア、結婚、妊娠、子育て、介護・・・女性を取り巻く現状について各種調査結果を元に<いきいき人生を目指して>お話しします！
【事前・事後学習課題】 まとめレポートの提出

第13回 【授業テーマ】 現代のコミュニケーション事情[担当　キャリア教育推進室教授　石井　三恵]
【内容・方法　等】 良好な人間関係を構築することは難しい現状、自分自身と相手をも尊重した日本語コミュニケーションに注目してみましょう。
【事前・事後学習課題】 まとめレポートの提出

第14回 【授業テーマ】 これからの大学生活を送るみなさんに伝えたいこと～がむしゃらであれ、誠実であれ～[担当　入試課課長　尾川　洋一]
【内容・方法　等】 グラハム・ベルは電話を発明しました。スティーブ・ジョブズはその電話を再発明すると言い、スマートフォンを作りました。そんな偉人達の話ではなく、みなさんと同じ（摂大卒業生）、名もなき大学職員がこれまでの職業経験で得たもの、幸せになるために必要と感じていることを、飾らず、率直に伝えます。
【事前・事後学習課題】 まとめレポート

第15回 【授業テーマ】 キャリアアップとは何か・・自身のキャリアアップから考える[担当　経済学部教授　持永　政人]
【内容・方法　等】 民間企業での30年の社会人経験を踏まえ、主にパワーポイントによる講義形式で就職への意識づけとキャリアアップへの示唆を行う。
【事前・事後学習課題】 まとめレポート

第16回 【授業テーマ】 社会人になるための準備を今からしておこう！[担当　法学部事務室　室長　井上　宏紀]
【内容・方法　等】 講師自身の経験や実践していることをお話しし、学生時代に身に付けておいて欲しいことや考え方を学生のみなさんに伝えます。
【事前・事後学習課題】 まとめのレポート

第17回 【授業テーマ】 仕事と法律の関係[担当　法学部長　教授　小山　昇]
【内容・方法　等】 社会で活動し仕事をしていくために意識しておくべき法律との関係を考えてみることにしたいと思います。
【事前・事後学習課題】 まとめレポートの提出

第18回 【授業テーマ】 学生時代に『自分の物差し』を広げよう！[担当　薬学部事務室　係長　山下　博行]
【内容・方法　等】 学生時代に多くのことを経験することで『自分の物差し』が広がり、その後の人生に多いに役立ちます。そのことを、講師がテコンドーと言うスポーツを通じて学び、経験したことを交えながらお話しします。
【事前・事後学習課題】 まとめレポートの提出

第19回 【授業テーマ】 人生が楽しくなる5つの心構え[担当　キャリア教育推進室講師：富岡　直美]
【内容・方法　等】 航空会社に就職、そして大学教員に転職した経験談を交えながら、一度の人生を楽しむための5つの心構えをお伝えします。
【事前・事後学習課題】 まとめレポートの提出

第20回 【授業テーマ】 成功曲線を描くために！～諦めないコツ教えます～[担当　入試課　田中　恵三]
【内容・方法　等】 学生時代の経験を活かして、いかに自分自身の力を養えるか。目標達成へのプロセスとそれが将来の自分にどのように繋がるか。自身の経験と現在を合わせて伝えます。
【事前・事後学習課題】 まとめレポートの提出

第21回 【授業テーマ】 金融業界、特に金融機関(銀行、信金、信組)について[担当　経営学部教授　岩坪　加紋]
【内容・方法　等】 銀行や信金、信組といった金融機関の仕事や今後の動向について私見を交えてお話します。
【事前・事後学習課題】 まとめレポートの提出

第22回 【授業テーマ】 社会生活と法(主として裁判員裁判への参加を求められた時の心構えなど)、裁判所職員への就職の勧誘[担当　法学部教授　古川　行男]
【内容・方法　等】 最高裁判所ホームページに紹介されているデーターなどをPDFを用いて紹介しながら話をする。
【事前・事後学習課題】 まとめレポートの提出

第23回 【授業テーマ】 「製造業で働く」とはどんなことだろうか[担当　経営学部教授　黒澤　敏朗]
【内容・方法　等】 日本の製造業の特徴とそこに特有な仕事を解説します。そして、文系出身者は製造業でどんな仕事を担当しているのかを説明します。
【事前・事後学習課題】 まとめレポートの提出

第24回 【授業テーマ】 見えない山を登っている学生諸君へ～山登りが教えてくれたもの～[担当　就職部長　伊藤　勝彦、　就職部課長　上地　和正、　キャリア教育推進室　富岡　直美]
【内容・方法　等】 人生は見えない山登り。山登りを趣味とする講師陣の経験談をもとに「人生に向き合う姿勢」や「社会人としての生き方」のヒントを探ります。
【事前・事後学習課題】 まとめレポートの提出

第25回 【授業テーマ】 グローバルに働くということ[担当　経済学部准教授　野村　佳子]
【内容・方法　等】 グローバル人材の重要性が増している昨今、グローバルに働くためには何が求められるのか、また日本人に足りないものは何なのかを担当者の海外勤務経験を踏まえて講義する。
【事前・事後学習課題】 まとめレポートの提出

第26回 【授業テーマ】 スポーツ領域で働くための法知識[担当　法学部准教授　石井　信輝]
【内容・方法　等】 私が「スポーツと法律」を大学で講義するに至った経緯、およびスポーツと法律との接点
【事前・事後学習課題】 まとめレポートの提出

第27回 【授業テーマ】 「企業(社会)が求める人」ってどんな人？[担当　国際交流センター係長　市冨　亜紀子]
【内容・方法　等】 「企業」や「社会」が求める人について、就職部・国際交流センターでの経験を基に資料を用いてお話します。
【事前・事後学習課題】 まとめレポートの提出

第28回 【授業テーマ】 コミュニケーション力を高めるための第一歩を踏み出そう[担当　学生課　川崎　裕介]
【内容・方法　等】 自身の日本語教師の経験談を通して言葉に関心を持つ大切さを学びます。人間関係を豊かにする言葉を皆さんで考えてみましょう。
【事前・事後学習課題】 まとめレポートの提出

第29回 【授業テーマ】 自分で考えることはなぜ大切なのか[担当　就職部　東妻　泰輔]
【内容・方法　等】 社会人になってもなかなかできない「自分で考える」ということについて、なぜ大切なのかを経験を基にお話しします。
【事前・事後学習課題】 まとめレポートの提出

第30回 【授業テーマ】 自分の履歴を残す［キャリア教育推進室：水野 武］

評価方法（基準）
毎回の授業にて、課題を与え合格することにより1ポイントを付与し、１５ポイント以上もって単位認定をします。

教材等
教科書…各回の講師が必要に応じてプリントを配付します。
参考書…各回の講師が必要に応じてプリントを配付します。

学生へのメッセージ
社会人・職業人としてのライフスタイルを考えることから、学生時代に伸ばすべき能力について、自ら考え、選択し、決定し、そして行動につなげる大切さを学んでください。

関連科目
キャリアデザイン、エンプロイメントデザインⅡ

担当者の研究室等
７号館３階　キャリア教育推進室

229-232_160_経済学部-1610_経済学科-05_キャリア形成科目_本文.indd 231　14.10.17 2:10:13 PM

229-232_160_経済学部-1610_経済学科-05_キャリア形成科目_本文.indd 232 14.10.17 2:10:13 PM

教師論
Teacher Education

朝　日　素　明（アサヒ　モトアキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	教免取得上必修	2

授業概要・目的・到達目標

教職に関する理解を深め、自己の適性を見つめ直し、最終的に教職をめざすことについて主体的な進路選択を行うための判断材料を提供します。学生は、「教職の意義とは何か」「教師の役割や責任は何か」「教師の職務とはどのようなものか」「教師として生きるとはどのようなことか」などについて基礎的な知識を獲得し、「自分は教師に向いているのか」「自分はどのような教師をめざすのか」などの意思決定ができるようになります。

授業方法と留意点

講義を中心に、グループワーク等も織り交ぜて授業を進めます。また適宜、レポートを課します。

「未来ポートフォリオ」を通じて資料配布、課題・レポートの提示・提出、ディスカッションをします。

「事前・事後学習課題」はすべて事前課題です。事後課題については別途、指示します。

科目学習の効果（資格）

教員免許取得上必修

【免許法施行規則に定める科目区分】

科目：教職の意義等に関する科目

各科目に含める必要事項：教職の意義及び教員の役割・教員の職務内容（研修、服務及び身分保障等を含む。）・進路選択に資する各種の機会の提供等

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　オリエンテーション
教職への道
【内容・方法　等】　科目概要・「未来ポートフォリオ」の使用について説明
自らの学校・生徒体験、心に残る教師等についてのふりかえり
教職課程の履修動機
教師になることの意味
【事前・事後学習課題】　「未来ポートフォリオのリマインダ設定」
本科目のシラバスの熟読

第２回　**【授業テーマ】**　教職の成立とその意義
【内容・方法　等】　公教育の成立
教職の誕生
戦前の教員養成
【事前・事後学習課題】　テキスト第１章

第３回　**【授業テーマ】**　教師教育と教職の専門性（１）
【内容・方法　等】　教員への道
戦後教員養成の原則と制度
教員免許制度の確立
【事前・事後学習課題】　テキスト第１０章

第４回　**【授業テーマ】**　教師教育と教職の専門性（２）
【内容・方法　等】　教員免許制度の新たな展開
教員採用の動向と採用試験
【事前・事後学習課題】　テキスト第４章・第１２章

第５回　**【授業テーマ】**　教師教育と教職の専門性（３）
【内容・方法　等】　教員の研修の意義
教員の研修の種類と体系
【事前・事後学習課題】　テキスト第３章

第６回　**【授業テーマ】**　教師教育と教職の専門性（４）
【内容・方法　等】　法定研修
教員の自己研修
【事前・事後学習課題】　教員研修体系に関する配布資料
テキスト第１１章

第７回　**【授業テーマ】**　さまざまな教師像（１）
【内容・方法　等】　戦前・戦後の教師像
憧れの教師
【事前・事後学習課題】　テキスト第２章・終章

第８回　**【授業テーマ】**　さまざまな教師像（２）
【内容・方法　等】　「不良教師」（文献・映像に基づく教師像の探究）
【事前・事後学習課題】　「不良教師」に関する配布資料

第９回　**【授業テーマ】**　さまざまな教師像（３）
【内容・方法　等】　「熱血教師」（文献・映像に基づく教師像の探究）
【事前・事後学習課題】　「熱血教師」に関する配布資料

第10回　**【授業テーマ】**　さまざまな教師像（４）
【内容・方法　等】　「人間教師」（文献・映像に基づく教師像の探究）
【事前・事後学習課題】　「人間教師」に関する配布資料

第11回　**【授業テーマ】**　さまざまな教師像（５）
【内容・方法　等】　「プロ教師」（文献・映像に基づく教師像の探究）
【事前・事後学習課題】　「プロ教師」に関する配布資料

第12回　**【授業テーマ】**　教員の役割・職務（１）
【内容・方法　等】　教室における指導者の視点からみた教員の役割・職務
【事前・事後学習課題】　テキスト第５章・第８章

第13回　**【授業テーマ】**　教員の役割・職務（２）
【内容・方法　等】　学校組織の構成員の視点からみた教員の役割・職務
【事前・事後学習課題】　テキスト第７章
教職員の構成と校務分掌に関する配布資料

第14回　**【授業テーマ】**　教員の役割・職務（３）
【内容・方法　等】　教員の任用と身分
教員の服務と身分保障
教員の勤務条件
【事前・事後学習課題】　教員の任用・服務等に関する配布資料

第15回　**【授業テーマ】**　教員の役割・職務（４）
【内容・方法　等】　教員のメンタルヘルス、バーンアウト
教育改革と教員
【事前・事後学習課題】　テキスト第９章

評価方法（基準）

定期試験を実施します。その他、レポートの内容、受講に係る積極的態度も成績判定の資料とします。

教材等

教科書…佐島群巳・小池俊夫『新版　教職論』学文社（1,600円＋税）

参考書…授業中に適宜、指示します。

学生へのメッセージ

教職について考えることは教育について考えることであり、「教え」「学び」「育ち」を含む「生き方」について考えることになります。教養をもとに、広い視野で物事を捉える習慣を身につけましょう。

遅刻・早退等は厳禁です。教師を目指す者としての資質が問われます。

関連科目

教職科目全般、とりわけ「教育原理」「教育経営論」「教育課程論」「教育方法論」「生徒指導論」に関連する事柄を含みます。

担当者の研究室等

7号館3階　朝日研究室

備考

「未来ポートフォリオ」のリマインダを、すべてを受信するよう設定し、情報を確実に受け取ることができるようにしておきましょう。

教育原理
Educational Principles

村　田　俊　明（ムラタ　トシアキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	教免取得上必修	2

授業概要・目的・到達目標

人間形成は、自立を促すプロセスである。人間の発達は誕生と同時に始まるが、保護と養育、しつけと教育という意図的な営為のうちに、教育の意義が認められる。もし教育がなされなければ、どうなるかは野性児の記録が示す通りであり、教育によってのみ人間になれるのである。人間にとっての教育の必要性と可能性について検討していく。また、教育がめざすものは何か。のぞましい人間とはどのような人間かなどについて考えていく。その他教育がめざしてきた人間像や教育基本法などについて考えていく。

授業方法と留意点

初めて教育学を学ぶ教職履修学生に、教育の諸原理を講述する形で進めるが、可能な限り、受講生の意見や感想、あるいは質問に答えていきたい。

科目学習の効果（資格）

（１）高等学校教諭１種免許状　（２）中学校教諭１種免許状の取得　（３）学芸員資格の取得に必要です。

【免許法施行規則に定める科目区分】

科目：教育の基礎理論に関する科目

各項目に含める必要事項：教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　教育とは何かを考える
【内容・方法　等】　（１）オリエンテーション－教職課程と履修動機－　（２）教育の意味－自らの経験に学ぶ－　（３）「学ぶ」立場から「教える」立場へ
【事前・事後学習課題】　予習：自分にとって「教育とは何か」について考えておく。

第２回　**【授業テーマ】**　人間形成のしくみを考える

235-250_160_経済学部-1610_経済学科-06_教職科目_本文.indd　235　14.10.17　2:10:23 PM

【内容・方法　等】　（1）教育の必要性と可能性　（2）野生児の記録
【事前・事後学習課題】　予習：もし教育を受けることがなかったなら、どのようになるかについて考え、まとめておく。
第３回　【授業テーマ】　人間形成のしくみを考える
【内容・方法　等】　（1）教育・教化・形成　（2）人間形成と発達課題　（3）からだと心の教育　（4）ことばと文化の学習
【事前・事後学習課題】　予習：現代の発達課題について考え、まとめる。
第４回　【授業テーマ】　わが国における教育としつけを考える
【内容・方法　等】　（1）子どもの社会化　（2）しつけと教育
【事前・事後学習課題】　予習：しつけのいまと昔についてまとめておく。
第５回　【授業テーマ】　教育の思想－教育はどう考えられてきたか－（1）
【内容・方法　等】　ソクラテスの産婆術とソフィストの講演、暗記と体罰の教育、コメニウスの感覚主義的教育と「世界図絵」について知る。
【事前・事後学習課題】　予習：教科書「教育の思想－教育はどう考えられてきたか－」を読んでおく。
第６回　【授業テーマ】　教育の思想－教育はどう考えられてきたか－（2）
【内容・方法　等】　ロック、ルソー、ペスタロッチ、フレーベルからデューイに至る教育思想の系譜をたどり、近代教育思想の礎となった教育思想家に学ぶ。
【事前・事後学習課題】　復習：近代の教育思想と教育思想家の業績をまとめる。
第７回　【授業テーマ】　教育の思想－わが国の近代化と教育の関係を学ぶ。
【内容・方法　等】　福沢諭吉と「学問のすすめ」、森有礼と「学校令」、澤柳政太郎と開智学校など、わが国教育の近代化につくした教育家の思想と業績を知る。
【事前・事後学習課題】　復習：近代の教育思想と教育思想家について感想をまとめ提出する。
第８回　【授業テーマ】　教育の理念と目的について考える（1）
【内容・方法　等】　（1）「学制」と「被仰出書」　（2）教育勅語
【事前・事後学習課題】　予習：予習：わが国近代教育の理念を確認する。
第９回　【授業テーマ】　教育の理念と目的について考える（2）
【内容・方法　等】　（1）憲法の教育規定　（2）教育基本法を学ぶ－旧法・新法の比較を通して－　（3）学校教育法と教育の機会均等
【事前・事後学習課題】　予習：現行教育基本法の内容を確認する。
第10回　【授業テーマ】　学校の歴史的な意味と課題を考える
【内容・方法　等】　（1）学校とは何か　（2）学校の発達　（3）学校教育の展開と二つの歴史的エポック
【事前・事後学習課題】　予習：学校制度の発展について、何が分かったかをまとめる。
第11回　【授業テーマ】　教育の再生と学校改革
【内容・方法　等】　（1）教育改革の系譜　（2）自律的学校の創造　（3）「生きる力」と学力向上
【事前・事後学習課題】　予習：現代学校改革の課題についてレポートする。
第12回　【授業テーマ】　「教えること」と「学ぶこと」について考える
【内容・方法　等】　（1）教える・学ぶの成立条件　（2）「学ぶ力」と「生きる力」
【事前・事後学習課題】　予習：「教えること」と「学ぶこと」についての体験をまとめておく。
第13回　【授業テーマ】　授業とは何かを考える
【内容・方法　等】　（1）授業をつくる　（2）授業と教材　（3）授業の形態と技術　（4）授業と評価　（5）教育評価の意味を考える
【事前・事後学習課題】　予習：理想的な授業の条件についてまとめておく。
第14回　【授業テーマ】　教師のしごとについて考える
【内容・方法　等】　（1）教師のしごと　（2）子どもとの信頼関係　（3）教育公務員としての教師　（4）教師の成長と同僚
【事前・事後学習課題】　予習：教師のしごとにとって大事なことは何であるかをまとめておく。
第15回　【授業テーマ】　討論と反省
【内容・方法　等】　討論　教育原理を学んで得た新たな知見について
【事前・事後学習課題】　復習：二年次以降の教育学学習の課題を明確にする。

評価方法（基準）
定期試験成績、レポートの成績による総合評価を行う。

教材等
教科書…村田俊明　橋本はる美『教育探求の基礎』（税務経理協会）、2012年、2800円（本体）
参考書…J.A.L.シング『狼に育てられた子』（福村出版）1470円
平沢茂編著『教育の方法と技術』（図書文化）2000円
小林恵『「学習指導要領」の現在』（学文社）2800円

学生へのメッセージ
①自分の学習体験等を思い出してほしい。②教育関係の新聞報道等に常に関心を持ってほしい。③講義中に紹介する本も読んでほしい。

関連科目
「教育原理」「教育社会学」「道徳教育の研究」「教育心理学」「生徒指導論」「教育相談」「教育経営論」「教育実習Ⅰ」「教職実践演習」「各教科教育法」

担当者の研究室等
７号館３階(村田研究室)

教育心理学
Educational Psychology

吉　田　佐治子（ヨシダ　サチコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		前期	教免取得上必修	2

授業概要・目的・到達目標
学校での教育活動において、教師の果たす役割は大きい。学習の質を高めるために、教師が学習者を理解し、様々な形で援助していくためにはどうすればよいのか、それを考えていくにあたって必要な、基本的な知識を身につけることを目標とし、特に、認知的な側面に焦点を当てて議論していく。具体的には、教育について考える際に、ある意味基本となる「発達と学習」、学習者が主体的に学ぶための「学習意欲」、個人差の理解、障害の理解と特別支援教育について考える「個に応じた教育」を中心とする。また、学校を学習の場としてとらえたときの「人間関係」についてもふれることとする。

授業方法と留意点
講義形式で行う。

科目学習の効果（資格）
教員免許状取得上必修，免許法施行規則に定められた「教育の基礎理論に関する科目」６単位のうち２単位を充足。
【免許法施行規則に定める科目区分】
科目：教育の基礎理論に関する科目
各科目に含める必要事項：幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程（障害のある幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程を含む。）

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　発達と教育と心理学と
【内容・方法　等】　教育に対して心理学ができること、発達と教育
【事前・事後学習課題】　――――――
第２回　【授業テーマ】　教育を支える認知発達1
【内容・方法　等】　思考(1)……人間の思考の特徴
【事前・事後学習課題】　テキスト第8章、第9章を読む
第３回　【授業テーマ】　教育を支える認知発達2
【内容・方法　等】　思考(2)……思考の発達、メタ認知
【事前・事後学習課題】　テキスト第7章の1、第8章、第9章を読む
第４回　【授業テーマ】　教育を支える認知発達3
【内容・方法　等】　言語(1)……言語の機能、言語の発達
【事前・事後学習課題】　テキスト第9章の2、第11章を読む
第５回　【授業テーマ】　教育を支える認知発達4
【内容・方法　等】　言語(2)……文章理解
【事前・事後学習課題】　テキスト第11章を読む
第６回　【授業テーマ】　教育を支える認知発達5
【内容・方法　等】　記憶(1)……記憶のメカニズム
【事前・事後学習課題】　テキスト第4章、第5章を読む
第７回　【授業テーマ】　教育を支える認知発達6
【内容・方法　等】　記憶(2)……記憶の発達
【事前・事後学習課題】　テキスト第4章、第5章を読む
第８回　【授業テーマ】　こどもの学び1
【内容・方法　等】　様々な学習(1)……学習とは何か、古典的条件づけ
【事前・事後学習課題】　テキスト第1章を読む
第９回　【授業テーマ】　こどもの学び2
【内容・方法　等】　様々な学習(2)……道具的条件付け、観察学習
【事前・事後学習課題】　テキスト第1章を読む
第10回　【授業テーマ】　学習を支える動機づけ1
【内容・方法　等】　意欲とは何か……動機づけ過程、期待×価値理論、学習性無力感
【事前・事後学習課題】　テキスト第2章、第3章を読む
第11回　【授業テーマ】　学習を支える動機づけ2

235-250_160_経済学部-1610_経済学科-06_教職科目_本文.indd　236　14.10.17　2:10:23 PM

【内容・方法　等】　さまざまな学習意欲(1)……外発的動機づけ
【事前・事後学習課題】　テキスト第2章、第3章を読む
第12回　【授業テーマ】　学習を支える動機づけ3
【内容・方法　等】　さまざまな学習意欲(2)……内発的動機づけ
【事前・事後学習課題】　テキスト第2章、第3章を読む
第13回　【授業テーマ】　学習を支える動機づけ4
【内容・方法　等】　学習意欲を育むために ……報酬と罰、評価、目標、教師の対応
【事前・事後学習課題】　テキスト第0章の2、第2章、第3章を読む
第14回　【授業テーマ】　個に応じた教育1
【内容・方法　等】　個人差の理解と教育……ATI、学習方略
【事前・事後学習課題】　テキスト第0章の3，第6章を読む
第15回　【授業テーマ】　個に応じた教育2
【内容・方法　等】　「障害」の理解と特別支援教育
【事前・事後学習課題】　テキスト第13章を読む

評価方法（基準）
小テスト30%　期末試験70%

教材等
教科書…「絶対役立つ教育心理学～実践の理論、理論を実践～」藤田哲也（編著）　ミネルヴァ書房（2800円）
参考書…授業の中で随時紹介する。

学生へのメッセージ
これまで受けてきた教育を思い出してください。また心理学の用語の中には、日常的に遣われているのとやや異なる意味で用いられるものがあることに留意してください。

関連科目
心理学

担当者の研究室等
７号館3階（吉田研究室）

教育社会学
Sociology of Education

村　田　俊　明（ムラタ　トシアキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		前期	教免取得上選択必修	2

授業概要・目的・到達目標
教育社会学は、社会的事実としての教育の営みを社会学的に研究する方法学である。講義は、主に教科書の内容に沿って、基本的概念や予備知識について講述する「基礎」とデータ分析を中心に行う「応用」から構成する。教育社会学が方法学であるといっても、具体的研究対象・内容と方法とは密接に関連するものであるから、教育の人間形成作用・社会化機能を縦軸に据え、教育社会学の多様な研究対象・内容のうち、現代教育制度改革・学校改革問題、わが国の教員集団と教員問題などを取り上げ、文科省の教員統計調査データ等を拠り所に分析・検討し、教育社会学の見方と方法を学ぶ。

授業方法と留意点
教育社会学の講義は、まず教科書の内容に沿って基本的概念や予備知識について講述する。受講生には意見発表等を求めるので、教科書を予習し、各章の問題点や意見を明らかにしておく。「基礎」「応用」とも、個人あるいはグループでデータを分析し、その結果について発表する。なお、パソコンを活用してデータの検索や分析を行う。

科目学習の効果（資格）
（1）高等学校教諭１種免許状　（2）中学校教諭１種免許状の取得に必要です。
【免許法施行規則に定める科目区分】
科目：教育の基礎理論に関する科目
各科目に含める必要事項：教育に関する社会的、制度的又は経営的事項

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　基礎　教育社会学とは何か
【内容・方法　等】　（1）教育社会学の課題と方法を知る
（2）教育社会学と社会化研究の意味を知る
【事前・事後学習課題】　事前課題：教科書（１－教育社会学とは」「１４－教育社会学の技法」）を読んでくる。
第２回　【授業テーマ】　基礎　現代社会と学校
【内容・方法　等】　（1）学校教育の拡大と学校化の病理を考える
（2）教育の機会均等の実現-「量」から「質」への転換-
（3）社会化環境としての分節型社会の特徴を理解する
【事前・事後学習課題】　事前課題：教科書（6－学校制度の社会学」）を読んで、問題点をまとめてくる。
第３回　【授業テーマ】　基礎　階層・学歴・職業
【内容・方法　等】　（1）高等教育の発展段階論-ユニバーサル段階の教育課題について考える－
（2）学歴社会を考える-学校の社会化、選抜・配分、正当化機能を考える－
【事前・事後学習課題】　事前課題：教科書（「１０－学校の社会的機能」「１１－高等教育の社会学」「１２－階層・学歴・職業」）を読んで、問題点をまとめてくる。
第４回　【授業テーマ】　基礎　学校空間と教育的知識
【内容・方法　等】　カリキュラム・教育的知識と社会化環境としての学校空間の意味を考える
【事前・事後学習課題】　事前課題：教科書（「７－教室空間・学校空間と教育過程」:「８－カリキュラムと教育的知識」:「９－学校の組織と文化」）を読んで、問題点をまとめてくる。
第５回　【授業テーマ】　基礎　現代社会の変貌と教育
【内容・方法　等】　高度情報社会の教育と社会化について考える
【事前・事後学習課題】　事前課題：教科書（「３－社会化環境の構造変容」）を読んで、問題点をまとめてくる。
第６回　【授業テーマ】　基礎　教育改革の動向と課題
【内容・方法　等】　わが国の教育改革がめざしてきたもの、世紀転換期における教育改革動向と課題について知る
【事前・事後学習課題】　事前：教科書（１３－教育改革と学習社会」）を読んで、問題点をまとめてくる。
第７回　【授業テーマ】　応用　教育改革の動向と課題（1）
【内容・方法　等】　教育制度改革・学校改革について考える
-学力テストと「脱ゆとり」に焦点をあてて-
【事前・事後学習課題】　事前課題：文部科学省のホームページなどを参照して、何が問題となっているかを調べておく。
事後課題：配布データから、わかったことをレポートする。
第８回　【授業テーマ】　応用　教育改革の動向と課題（2）
【内容・方法　等】　教育制度改革・学校改革について考える
-学校教育制度の改革に焦点をあてて-
【事前・事後学習課題】　事前課題：文部科学省のホームページなどを参照して、何が問題となっているかを調べておく。
事後課題：配布データから、わかったことをレポートする。
第９回　【授業テーマ】　応用　教育改革の動向と課題（3）
【内容・方法　等】　教育制度改革・学校改革について考える
-教育委員会改革に焦点をあてて-
【事前・事後学習課題】　事前課題：文部科学省のホームページなどを参照して、何が問題となっているかを調べておく。
事後課題：配布データから、わかったことをレポートする。
第10回　【授業テーマ】　応用　教員問題を検証する（1）
【内容・方法　等】　（1）教員問題の系譜と現在を知る
（2）日本の教師集団を検討する-都道府県別・学校種別・年齢別・性別・職位別教員構成の分析を通して-
【事前・事後学習課題】　事後課題：配布データから、わかったことをレポートする。
第11回　【授業テーマ】　応用　教員問題を検証する（2）
【内容・方法　等】　（3）求められる教師と教員養成、教員の需給関係、教員養成と教員採用を考える
【事前・事後学習課題】　事後課題　配布データからわかったことをレポートする。
第12回　【授業テーマ】　応用　教員問題を検証する（3）
【内容・方法　等】　（4）学校改善と学校評価を考える
-学校管理職調査データから-
【事前・事後学習課題】　事後課題　配布データからわかったことをレポートする。
第13回　【授業テーマ】　応用　教員問題を検証する（4）
【内容・方法　等】　（5）学校評価の事例研究
-A中学校の学校教育点検・評価の実際を検討する-
【事前・事後学習課題】　事後課題　配布データからわかったことをレポートする。
第14回　【授業テーマ】　応用　教員問題を検証する（5）
【内容・方法　等】　（6）教員評価を考える
-学校管理職調査データから-
【事前・事後学習課題】　事後課題　配布データからわかったことをレポートする。
第15回　【授業テーマ】　全体検討　学校・教師をめぐる諸問題と教育社会学研究について
【内容・方法　等】　まとめ　学校・教師をめぐる諸問題の構造的関連性を理解し、残された課題を明らかにする。
【事前・事後学習課題】　事後課題　「基礎・応用」を通じて関心をもったこと・わかったこと、新たに発見した課題をレポートをまとめる。

評価方法（基準）
定期試験成績、課題発表、レポートの成績による評価を行う。

教材等
教科書…天野郁夫、藤田英典、苅谷剛彦『改訂版　教育社会学』（放送大学教育振興会）、2010年、2200円（本体）
参考書…文部科学省『学校教員統計調査報告書（平成２２・２５年度）』国立印刷局、6000円
小林恵『学習指導要領の現在』（学文社）2800円
村田俊明『学校経営研究のポリフォニー』（税務経理協会）、2013年、1800円

学生へのメッセージ
文部科学省のホームページ、新聞等の教育関係の報道に関心を

235-250_160_経済学部-1610_経済学科-06_教職科目_本文.indd　237　14.10.17　2:10:24 PM

持つ。レポートの提出、発表を求める。

関連科目

「教育原理」「教育社会学」「道徳教育の研究」「教育心理学」「生徒指導論」「教育相談」「教育経営論」「教育実習Ⅰ」「教職実践演習」「各教科教育法」

担当者の研究室等

７号館３階(村田研究室)

備考

共同担当者　橋本はる美

教育経営論
Studies of Educational Administration

朝　日　素　明（アサヒ　モトアキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		前期	教免取得上選択必修	2

授業概要・目的・到達目標

本科目では、公教育システムに関してなじみの深い事例を参照し、そこから政策や法制、機構、理論や論争、現実や実態を明らかにし、検討していきます。これを通して、私たちにとってはあたりまえで意識することもないような、学校教育を中心とした公教育システムのしくみやはたらきについて理解します。具体的には、例えば「何をどう教えるのか」という内容的・技術的な事柄も、実はさまざまな制度やその運用のし方などによって決められている様子がわかります。

授業方法と留意点

プレゼンテーションソフトを用いた講義のほか、テキスト・資料の事前学習に基づくディスカッション（LTD；Learning Through Discussion）等のグループワークも織り交ぜて授業を進めます。事前学習は必須です。

「未来ポートフォリオ」を通して資料配布、課題・レポートの提示・提出のほか、ディスカッションもします。

「事前・事後学習課題」はすべて事前学習課題です。事後学習課題については別途、指示します。

科目学習の効果（資格）

教員免許取得上選択必修であり、可能な限り修得することが望ましい科目

【免許法施行規則に定める科目区分】

科目：教育の基礎理論に関する科目

各科目に含める必要事項：教育に関する社会的、制度的又は経営的事項

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　オリエンテーション
公教育とは
【内容・方法　等】　授業概要、方法としてのLTD、「未来ポートフォリオ」の使用について説明
公教育の成立前史
教育における「公」と「私」
【事前・事後学習課題】　「未来ポートフォリオ」のリマインダを設定しておく。

第２回　**【授業テーマ】**　教育権の構造
【内容・方法　等】　「教育をする権利」「教育を受ける権利」「学習する権利」
教育権論争について簡単なグループワーク
【事前・事後学習課題】　テキスト第３章１節を読んでくる。

第３回　**【授業テーマ】**　教育を受ける権利の保障
【内容・方法　等】　教育の制度原理
「義務制」「無償制」にかかわって簡単なグループワーク
【事前・事後学習課題】　テキスト第３章２節を読んでくる。

第４回　**【授業テーマ】**　学校体系のしくみ
【内容・方法　等】　段階性、系統性
学校体系の類型
学校の種類と設置者
【事前・事後学習課題】　テキスト第７章１・２節を読んでくる。

第５回　**【授業テーマ】**　学校体系の現代的課題
【内容・方法　等】　選別・分離と接続・統合
「選抜・選別」について簡単なグループワーク
【事前・事後学習課題】　テキスト第３章３節を読んでくる。
学校の機能に関する配布資料を読んでくる。

第６回　**【授業テーマ】**　教育条件整備の法制度と新しい動向
【内容・方法　等】　公教育を支える諸条件とは
条件整備はどのようになされるか
学校の「適正規模」「適正配置」にかかわって簡単なグループワーク
【事前・事後学習課題】　テキスト第７章２・３節を読んでくる。
学校統廃合に関する配布資料を読んでくる。

第７回　**【授業テーマ】**　学校の組織管理
【内容・方法　等】　教職員配置と組織編制
【事前・事後学習課題】　テキスト第４章１・２節を読んでくる。

第８回　**【授業テーマ】**　学校経営の新しい動向
【内容・方法　等】　「開かれた学校」
学校評議員制度、学校運営協議会制度
地域運営学校について簡単なグループワーク
【事前・事後学習課題】　テキスト第４章３・４節を読んでくる。
コミュニティスクールまたは学校参加に関する配布資料を読んでくる。

第９回　**【授業テーマ】**　教育課程経営
【内容・方法　等】　学習指導要領の性質と特徴の変遷
学力論争と教育評価論
学力低下論争をめぐって簡単なグループワーク
【事前・事後学習課題】　テキスト第１０章１・２節を読んでくる。
学力低下論争に関する配布資料を読んでくる。

第10回　**【授業テーマ】**　教科書制度と指導行政
【内容・方法　等】　教科書検定
教科書採択
制度をめぐって簡単なグループワーク
【事前・事後学習課題】　テキスト第１０章３・４節を読んでくる。
教科書検定または教科書採択制度に関する配布資料を読んでくる。

第11回　**【授業テーマ】**　社会教育行政
【内容・方法　等】　社会教育と生涯学習
社会教育の理念と展開
【事前・事後学習課題】　テキスト第８章１・２節を読んでくる。

第12回　**【授業テーマ】**　生涯学習社会への移行と生涯学習振興
【内容・方法　等】　社会教育行政の運営原則
社会教育の諸制度
社会教育不要論をめぐって簡単なグループワーク
【事前・事後学習課題】　テキスト第８章３・４節を読んでくる。
社会教育不要論に関する配布資料を読んでくる。

第13回　**【授業テーマ】**　教育行政のはたらきと地方教育行政組織
【内容・方法　等】　教育行政の原則
教育委員会のしくみとはたらき
教育委員会制度論の新動向に関して簡単なグループワーク
【事前・事後学習課題】　テキスト第２章１節を読んでくる。
教育委員会制度の動向に関する配布資料を読んでくる。

第14回　**【授業テーマ】**　国の教育行政と地方との関係
【内容・方法　等】　国の教育行政を動かす組織のしくみとはたらき
教育行政関係の新しい動向
【事前・事後学習課題】　テキスト第２章２・３節を読んでくる。

第15回　**【授業テーマ】**　教育費と教育財政
【内容・方法　等】　教育財政の考え方
国・地方の教育費と教育財政
義務教育費国庫負担制度とその改革
学校財務
【事前・事後学習課題】　テキスト第６章を読んでくる。

評価方法（基準）

定期試験60％、レポート30％、受講に係る積極的態度10％の割合で総合的に評価します。定期試験を受験しなかった場合は成績評価をしません。

教材等

教科書…勝野正章・藤本典裕『教育行政学　改訂版』学文社（1,800円＋税）

参考書…授業中に適宜、指示します。

学生へのメッセージ

教員採用試験で頻出の教育法規については授業中に折に触れ解説しますが、採用試験ではそれを基本としてさらに幅広い知識、深い理解と応用力が要求されます。本科目は採用試験対策のための講義ではありませんので、各自が自主的に採用試験受験準備に取り組んでください。

遅刻・早退等は厳禁です。専門職業人・教師としての資質が問われます。

関連科目

教職科目全般、とりわけ「教育原理」「教育社会学」「教師論」「教育課程論」に関連する事項を含みます。

担当者の研究室等

7号館3階　朝日研究室

備考

「未来ポートフォリオ」のリマインダを、すべてを受信するよう設定し、情報を確実に受け取ることができるようにしておきましょう。

235-250_160_経済学部-1610_経済学科-06_教職科目_本文.indd　238　14.10.17　2:10:24 PM

教育課程論
Studies of Curriculum Development

大　野　順　子（オオノ　ジュンコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	教免取得上必修	2

授業概要・目的・到達目標

（1）教育課程(カリキュラム)とは何かについて考える。教育課程(カリキュラム)はどのような目的から、どのような内容で編成されていったかについての歴史的経緯を考察する。また、同時に学校システムとの関わりから、その意義や役割を理解する。

（2）わが国における学習指導要領の変遷や戦前・戦後のカリキュラムの実践的開発を知ると共に、これからのカリキュラム開発の課題について考える。

授業方法と留意点

テキストを中心にプリント教材等を用いた講義を中心に授業を進めるが、状況によっては学生主体の発表（プレゼン）を行うなど、学生皆さんの授業への主体的な参加が求められる。各自が取得する免許教科の中学校・高等学校の教科書を複数概観することが望ましい。

科目学習の効果（資格）

教員免許（中学校・高等学校）取得上必修科目である。

【免許法施行規則に定める科目区分】

科目：教育課程及び指導法に関する科目

各科目に含める必要事項：教育課程の意義及び編成の方法

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　教育課程とは何か／オリエンテーション

【内容･方法　等】　・学校教育のもつ機能について

【事前･事後学習課題】　課題：シラバスに挙げているテキストの該当する分を読んでおくこと。

第２回　**【授業テーマ】**　日本における教育課程の歴史的変遷

【内容･方法　等】　・戦前から戦後（経験主義～系統主義：高度経済成長期）の教育課程変遷について

【事前･事後学習課題】　課題：テキストの該当する部分と授業（第1回目）で配布する資料に目を通しておくこと。

第３回　**【授業テーマ】**　日本における教育課程の歴史的変遷

【内容･方法　等】　・1970年代以降､「ゆとり」への標榜から「生きる力」、そして現在までの教育課程変遷について

【事前･事後学習課題】　課題：テキストの該当する部分と授業（第1回目）で配布する資料に目を通しておくこと。

第４回　**【授業テーマ】**　教育課程（カリキュラム）の概念と構造、および教育課程編成について

【内容･方法　等】　・その編成要素（内部要因と外部要因）について

【事前･事後学習課題】　課題：シラバスに挙げているいずれかのテキストの該当する分を読んでおくこと。

第５回　**【授業テーマ】**　教育評価

【内容･方法　等】　・発達段階にふさわしい評価の方法とその特質

【事前･事後学習課題】　課題：事前に配布した資料を読んでおくこと。

第６回　**【授業テーマ】**　『総合的な学習の時間』について

【内容･方法　等】　・導入の背景とそのねらいについて（学生グループによる発表を予定）

【事前･事後学習課題】　課題：本時テーマについて調べてくる（A4一枚程度、詳細は授業で伝える）。

第７回　**【授業テーマ】**　学校化された社会

【内容･方法　等】　・「隠れたカリキュラム」について（学生グループによる発表を予定）

【事前･事後学習課題】　課題：本時テーマについて調べてくる（A4一枚程度、詳細は授業で伝える）。

第８回　**【授業テーマ】**　新しい教育課程　その１

【内容･方法　等】　・「キャリア教育」について（学生グループによる発表を予定）

【事前･事後学習課題】　課題：本時テーマについて調べてくる（A4一枚程度、詳細は授業で伝える）。

第９回　**【授業テーマ】**　新しい教育課程　その２

【内容･方法　等】　・「人権教育／平和教育」について（学生グループによる発表を予定）

【事前･事後学習課題】　課題：本時テーマについて調べてくる（A4一枚程度、詳細は授業で伝える）。

第10回　**【授業テーマ】**　新しい教育課程　その３

【内容･方法　等】　・「シティズンシップ」教育とは（学生グループによる発表を予定）

【事前･事後学習課題】　課題：本時テーマについて調べてくる（A4一枚程度、詳細は授業で伝える）。

第11回　**【授業テーマ】**　教育課程と教育改革　その１

【内容･方法　等】　・特色のある学校づくり＝小中編（学生グループによる発表を予定）

【事前･事後学習課題】　課題：本時テーマについて調べてくる（A4一枚程度、詳細は授業で伝える）。

第12回　**【授業テーマ】**　教育課程と教育改革　その２

【内容･方法　等】　・特色のある学校づくり＝高校編（学生グループによる発表を予定）

【事前･事後学習課題】　課題：本時テーマについて調べてくる（A4一枚程度、詳細は授業で伝える）。

第13回　**【授業テーマ】**　教育課程と教育格差　その１

【内容･方法　等】　・学力格差と学力低下問題（学生グループによる発表を予定）

【事前･事後学習課題】　課題：本時テーマについて調べてくる（A4一枚程度、詳細は授業で伝える）。

第14回　**【授業テーマ】**　教育課程と教育格差　その２

【内容･方法　等】　・教育格差に抗する学校の取り組み（学生グループによる発表を予定）

【事前･事後学習課題】　課題：本時テーマについて調べてくる（A4一枚程度、詳細は授業で伝える）。

第15回　**【授業テーマ】**　総括：教育課程をめぐる諸問題

【内容･方法　等】　海外の学校教育課程の動向と国内の問題（例：外国人児童生徒問題）

【事前･事後学習課題】　課題：事前に配布した資料を読んでおくこと。

評価方法（基準）

定期試験、レポート及び授業態度や授業への貢献度（発表を含む）など総合的に評価を行う。

教材等

教科書…田中耕治・水原克敏・三石初雄・西岡加名恵［著］　『新しい時代の教育課程　第3版』　有斐閣アルマ、2011年

参考書…その他、授業時に適宜紹介する。

学生へのメッセージ

教職科目の特質をよく理解し、実践的理解を深めることが大切である。そのため、各自の中学校・高等学校での体験をふりかえり、学ぶことの視点に立った、計画的学習を考えること。また「教育実習」を視野に入れた授業計画を考えることが重要。

関連科目

教職科目全般と関連がある。他の教職科目と重なる所や特徴点を整理していくことが重要。

担当者の研究室等

７号館３階(大野研究室)

備考

2009年度以前入学生は、（高校）教免取得上選択

社会科・地歴科教育法I
Geography and History Education Method I

井　上　正　英（イノウエ　マサヒデ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		前期	「社会」「地歴」教免取得上必修	2

授業概要・目的・到達目標

近代教育制度の変遷を考察する中で、社会科・地歴科が果たすそれぞれの使命と責任を理解する。そのうえで具体的に授業展開を行う基本的知識・技能を習得する。このほか現場で起こる各種の問題についても適宜説明する。

授業方法と留意点

講義と学生諸君の発表や討論を中心として行うので、積極的な発言が望まれる。

科目学習の効果（資格）

中学・高校教員免許（社会科、地歴科）

【免許法施行規則に定める科目区分】

科目：教育課程及び指導法に関する科目

各科目に含める必要事項：各教科の指導法

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　ガイダンスと年間計画

【内容･方法　等】　年間講義内容の概略・受講上の注意点・成績評価について

【事前･事後学習課題】　事前　既修の「教師論」「教育原理」を復習しておく。

事後　授業終了時に指示する。

第２回　**【授業テーマ】**　近代学校教育制度の変遷と社会科教育　1

【内容･方法　等】　江戸末期から明治の学制の発布について学ぶ。

【事前･事後学習課題】　事前　江戸末期から明治期の教育問題について調べておく。

事後　授業終了時に指示する。

第３回　**【授業テーマ】**　近代学校教育制度の変遷と社会科教育　2

【内容･方法　等】　明治期の教育制度の変遷ついて学ぶ　その１。

【事前･事後学習課題】　事前　明治期教育の大まかな変遷について調べておく。

事後　授業終了時に指示する。

235-250_160_経済学部-1610_経済学科-06_教職科目_本文.indd　239　14.10.17　2:10:24 PM

第４回　【授業テーマ】　近代学校教育制度の変遷と社会科教育　３
【内容･方法　等】　明治期の教育制度の変遷ついて学ぶ　その２。
【事前･事後学習課題】　事前　明治期教育の大まかな変遷について調べておく。
事後　授業終了時に指示する。
第５回　【授業テーマ】　近代学校教育制度の変遷と社会科教育　４
【内容･方法　等】　大正自由教育から国民科の成立について学ぶ。
【事前･事後学習課題】　事前　大正期から昭和初期の教育について調べておく。
事後　授業終了時に指示する。
第６回　【授業テーマ】　近代学校教育制度の変遷と社会科教育　５
【内容･方法　等】　戦時下教育から占領下での民主化、および社会科の成立までを学ぶ。
【事前･事後学習課題】　事前　戦時下教育から占領下での教育の変遷を調べておく
事後　授業終了時に指示する。
第７回　【授業テーマ】　学習指導要領について　１
【内容･方法　等】　戦後の学力観の変化と指導要領改訂の変遷を学ぶ。
【事前･事後学習課題】　事前　中高学習指導要領解説社会編・地理歴史編を読んでおく。
事後　授業終了時に指示する。
第８回　【授業テーマ】　学習指導要領について　２
【内容･方法　等】　戦後の学力観の変化と指導要領改訂の変遷を学ぶ。
【事前･事後学習課題】　事前　中高学習指導要領解説社会編・地理歴史編を読んでおく。
事後　授業終了時に指示する。
第９回　【授業テーマ】　学習指導案の作成と活用を学ぶ　１
【内容･方法　等】　地理・歴史科学習指導案作成の基礎を身に付け、授業への活用方法を学ぶ。
【事前･事後学習課題】　事前　学習指導案とは何かを調べておく。
事後　授業終了時に指示する。
第10回　【授業テーマ】　学習指導案の作成と活用を学ぶ　２
【内容･方法　等】　地理・歴史科学習指導案作成の基礎を身に付け、授業への活用方法を学ぶ。
【事前･事後学習課題】　事前　与えられたテーマで各自学習指導案を作成し発表に備える。
事後　授業終了時に指示する。
第11回　【授業テーマ】　学習指導案のプレゼンテーション　１
【内容･方法　等】　グループ毎に同一テーマでの学習指導案を作成・発表し、問題点について討議する。
【事前･事後学習課題】　事前　グループ内で指導案を作成しておくこと。
事後　授業終了時に指示する。
第12回　【授業テーマ】　学習指導案のプレゼンテーション　２
【内容･方法　等】　グループ毎に同一テーマでの学習指導案を作成・発表し、問題点について討議する。
【事前･事後学習課題】　事前　グループ内で指導案を作成しておくこと。
事後　授業終了時に指示する。
第13回　【授業テーマ】　学習指導案のプレゼンテーション　３
【内容･方法　等】　グループ毎に同一テーマでの学習指導案を作成・発表し、問題点について討議する。
【事前･事後学習課題】　事前　グループ内で指導案を作成しておくこと。
事後　授業終了時に指示する。
第14回　【授業テーマ】　授業記録について
【内容･方法　等】　社会科教員として授業を見る目を鍛える為の授業記録の形式や方法について学ぶ。
【事前･事後学習課題】　事前　どのような授業記録方法があるかを考えておく。
事後　授業終了時に指示する。
第15回　【授業テーマ】　評価の方法と理論
【内容･方法　等】　生徒の学習成果を検証するための視点と評価方法について学ぶ。
【事前･事後学習課題】　事前　評価方法の種類について考えておく。
事後　評価は自己の教育技術の反映であることを考える。

評価方法（基準）
レポート及び講義での発表・発言をもとに総合的に判定する。

教材等
教科書…使用しない
参考書…中学・高校の地理および歴史の教科書
中学校学習指導要領解説　社会編（文部科学省）
高等学校学習指導要領解説　地理歴史編（文部科学省）

学生へのメッセージ
教職科目であり、教職に就くあるいは教育に高い関心を持っていることが受講の前提となります。その上で社会の変化とそれに対応する教育の動きを理解し、志高く理想的な社会科・地歴科を創造する基礎を養いませんか。

関連科目
社会科・地歴科教育法Ⅱ

担当者の研究室等
１１号館　１階　教務課

社会科・地歴科教育法II
Geography and History Education Method II

井　上　正　英（イノウエ　マサヒデ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		後期	「社会」「地歴」教免取得上必修	2

授業概要・目的・到達目標
近代教育制度の変遷を考察する中で、社会科・地歴科が果たすそれぞれの使命と責任を理解する。そのうえで具体的に授業展開を行う基本的知識・技能を習得する。このほか現場で起こる各種の問題についても適宜説明する。

授業方法と留意点
講義と学生諸君の発表や討論を中心として行うので、積極的な発言が望まれる。

科目学習の効果（資格）
中学・高校教員免許（社会科、地歴科）
【免許法施行規則に定める科目区分】
科目：教育課程及び指導法に関する科目
各科目に含める必要事項：各教科の指導法

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　ガイダンスと年間計画
【内容･方法　等】　年間講義内容の概略・受講上の注意点・成績評価について
【事前･事後学習課題】　事前　既修の「教師論」「教育原理」を復習しておく。
事後　授業終了時に指示する。
第２回　【授業テーマ】　近代学校教育制度の変遷と社会科教育　１
【内容･方法　等】　江戸末期から明治の学制の発布について学ぶ。
【事前･事後学習課題】　事前　江戸末期から明治期の教育問題について調べておく。
事後　授業終了時に指示する。
第３回　【授業テーマ】　近代学校教育制度の変遷と社会科教育　２
【内容･方法　等】　明治期の教育制度の変遷ついて学ぶ　その１。
【事前･事後学習課題】　事前　明治期教育の大まかな変遷について調べておく。
事後　授業終了時に指示する。
第４回　【授業テーマ】　近代学校教育制度の変遷と社会科教育　３
【内容･方法　等】　明治期の教育制度の変遷ついて学ぶ　その２。
【事前･事後学習課題】　事前　明治期教育の大まかな変遷について調べておく。
事後　授業終了時に指示する。
第５回　【授業テーマ】　近代学校教育制度の変遷と社会科教育　４
【内容･方法　等】　大正自由教育から国民科の成立について学ぶ。
【事前･事後学習課題】　事前　大正期から昭和初期の教育について調べておく。
事後　授業終了時に指示する。
第６回　【授業テーマ】　近代学校教育制度の変遷と社会科教育　５
【内容･方法　等】　戦時下教育から占領下での民主化、および社会科の成立までを学ぶ。
【事前･事後学習課題】　事前　戦時下教育から占領下での教育の変遷を調べておく
事後　授業終了時に指示する。
第７回　【授業テーマ】　学習指導要領について　１
【内容･方法　等】　戦後の学力観の変化と指導要領改訂の変遷を学ぶ。
【事前･事後学習課題】　事前　中高学習指導要領解説社会編・地理歴史編を読んでおく。
事後　授業終了時に指示する。
第８回　【授業テーマ】　学習指導要領について　２
【内容･方法　等】　戦後の学力観の変化と指導要領改訂の変遷を学ぶ。
【事前･事後学習課題】　事前　中高学習指導要領解説社会編・地理歴史編を読んでおく。
事後　授業終了時に指示する。
第９回　【授業テーマ】　学習指導案の作成と活用を学ぶ　１
【内容･方法　等】　地理・歴史科学習指導案作成の基礎を身に付け、授業への活用方法を学ぶ。
【事前･事後学習課題】　事前　学習指導案とは何かを調べておく。

235-250_160_経済学部-1610_経済学科-06_教職科目_本文.indd　240　14.10.17　2:10:24 PM

事後　授業終了時に指示する。
第10回　【授業テーマ】　学習指導案の作成と活用を学ぶ　2
【内容・方法　等】　地理・歴史科学習指導案作成の基礎を身に付け、授業への活用方法を学ぶ。
【事前・事後学習課題】　事前　与えられたテーマで各自学習指導案を作成し発表に備える。
事後　授業終了時に指示する。
第11回　【授業テーマ】　学習指導案のプレゼンテーション　1
【内容・方法　等】　グループ毎に同一テーマでの学習指導案を作成・発表し、問題点について討議する。
【事前・事後学習課題】　事前　グループ内で指導案を作成しておくこと。
事後　授業終了時に指示する。
第12回　【授業テーマ】　学習指導案のプレゼンテーション　2
【内容・方法　等】　グループ毎に同一テーマでの学習指導案を作成・発表し、問題点について討議する。
【事前・事後学習課題】　事前　グループ内で指導案を作成しておくこと。
事後　授業終了時に指示する。
第13回　【授業テーマ】　学習指導案のプレゼンテーション　3
【内容・方法　等】　グループ毎に同一テーマでの学習指導案を作成・発表し、問題点について討議する。
【事前・事後学習課題】　事前　グループ内で指導案を作成しておくこと。
事後　授業終了時に指示する。
第14回　【授業テーマ】　授業記録について
【内容・方法　等】　社会科教員として授業を見る目を鍛える為の授業記録の形式や方法について学ぶ。
【事前・事後学習課題】　事前　どのような授業記録方法があるかを考えておく。
事後　授業終了時に指示する。
第15回　【授業テーマ】　評価の方法と理論
【内容・方法　等】　生徒の学習成果を検証するための視点と評価方法について学ぶ。
【事前・事後学習課題】　事前　評価方法の種類について考えておく。
事後　評価は自己の教育技術の反映であることを考える。

評価方法（基準）
レポート及び講義での発表・発言をもとに総合的に判定する。

教材等
教科書…使用しない
参考書…中学・高校の地理および歴史の教科書
中学校学習指導要領解説　社会編（文部科学省）
高等学校学習指導要領解説　地理歴史編（文部科学省）

学生へのメッセージ
教職科目であり、教職に就くあるいは教育に高い関心を持っていることが受講の前提となります。その上で社会の変化とそれに対応する教育の動きを理解し、志高く理想的な社会科・地歴科を創造する基礎を養いませんか。

関連科目
社会科・地歴科教育法Ⅱ

担当者の研究室等
１１号館　１階　教務課

社会科・公民科教育法I
Civic Education Method I

大　野　順　子（オオノ　ジュンコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		前期	「社会」「公民」教免取得上必修	2

授業概要・目的・到達目標
本授業は、中学校社会科、及び、高校公民科の学習指導ができるようになるための基礎的素養を学ぶことを目的としています。そのため、できるかぎり実践的な観点から授業を進めていきます。まず、学習指導要領の内容を理解し、授業展開のポイントを解説します。また、わかりやすい授業を行うためのさまざまな方法を実践的に考えます。具体的には指導案の書き方の指導、模擬授業の実践を中心に参加型の授業法を取り入れて、皆さん自身が教師としての心構えを磨き上げていけるよう、互いに刺激し、批評しあう機会をもうけます。まずは「教育実習」で生徒を失望させないきちんとした授業ができるよう、意欲と責任をもって授業に参加してください。

授業方法と留意点
まず社会科、公民科教育の理論の整理、そして、可能な範囲で履修者全員に模擬授業を実践してもらうような「実践型・参加型の授業」を目指します。よって、履修者は各回の授業テーマについてのレポート作成が課せられます。また模擬授業の実践では、それぞれの模擬授業終了後は必ず全員で意見交換を行い、問題点と課題点を整理します。ここでのコメント力を鍛えることも重要な目標です。指示した授業準備は必ず行ってください。教師としての自覚もあわせて養成するため、遅刻・無断欠席は認めません。

科目学習の効果（資格）
中学校１種「社会」、高校１種「公民」の教育職員免許を取得するために必要である。
【免許法施行規則に定める科目区分】
科目：教育課程及び指導法に関する科目
各科目に含める必要事項：各教科の指導法

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回　【授業テーマ】　ガイダンス：社会科・公民科教育の意義
【内容・方法　等】　日本における社会科教育の歴史と現状について学び、社会科・公民科教育の意義について考える。
【事前・事後学習課題】　社会科教育の課題について考えてくること。
※該当するテキスト部分の要約
第２回　【授業テーマ】　中学校指導要領（社会）、高校指導要領（公民）にみる授業の目的
【内容・方法　等】　学習指導要領の概要について学ぶ
【事前・事後学習課題】　各自事前に入手した学習指導要領（中学：社会科、高校：公民科）の事前読了。
※該当するテキスト部分の要約
第３回　【授業テーマ】　中学校社会科、高校公民科の授業展開のポイント（1）
【内容・方法　等】　中学社会科・高校公民科での優れた授業実践の解説と批評
【事前・事後学習課題】　※該当するテキスト部分の要約
第４回　【授業テーマ】　中学校社会科、高校公民科の授業展開のポイント（2）
【内容・方法　等】　中学社会科・高校公民科での優れた授業実践の解説と批評
【事前・事後学習課題】　※該当するテキスト部分の要約
第５回　【授業テーマ】　中学校社会科、高校公民科の授業展開のポイント（3）
【内容・方法　等】　中学社会科・高校公民科での優れた授業実践の解説と批評
【事前・事後学習課題】　※該当するテキスト部分の要約
第６回　【授業テーマ】　教育方法と技術（1）：ミニ模擬授業
【内容・方法　等】　板書・話し方・参考資料の作り方・新聞記事の利用のしかたなど、教育実践の基本的技術について。コンピューター（パワーポイントやインターネット）を用いた授業のやり方。パワーポイントを用いた授業をミニ模擬授業で実演する。
【事前・事後学習課題】　新聞記事の検索。
第７回　【授業テーマ】　教育方法と技術（2）：ミニ模擬授業
【内容・方法　等】　ディベートを取り入れた授業の工夫について。公民に関わるテーマで模擬ディベートを行いながら学ぶ。調査の意義と方法、研究発表の指導について。ディベートを取りれたミニ模擬授業を実演する。
【事前・事後学習課題】　ディベート準備。
第８回　【授業テーマ】　学習指導案の書き方（1）：ミニ模擬授業
【内容・方法　等】　学習指導案の作成指導（1）：各自が作成した学習指導案のうち、もっとも力を入れるべき箇所をミニ模擬授業として実演する。
【事前・事後学習課題】　学習指導案の作成。
第９回　【授業テーマ】　学習指導案の書き方（2）：ミニ模擬授業
【内容・方法　等】　学習指導案の作成指導（2）：各自が作成した学習指導案のうち、もっとも力を入れるべき箇所をミニ模擬授業として実演する。
【事前・事後学習課題】　学習指導案の作成。
第10回　【授業テーマ】　模擬授業（1）
【内容・方法　等】　模擬授業の実践と指導（1）
【事前・事後学習課題】　模擬授業の準備。
第11回　【授業テーマ】　模擬授業（2）
【内容・方法　等】　模擬授業の実践と指導（2）
【事前・事後学習課題】　模擬授業の準備。
第12回　【授業テーマ】　模擬授業（3）
【内容・方法　等】　模擬授業の実践と指導（3）
【事前・事後学習課題】　模擬授業の準備。
第13回　【授業テーマ】　模擬授業（4）
【内容・方法　等】　模擬授業の実践と指導（4）
【事前・事後学習課題】　模擬授業の準備。
第14回　【授業テーマ】　成績評価の方法について
【内容・方法　等】　成績評価にあたって重要となる事柄の概要を知り、さまざまな成績評価の方法を学ぶ。
【事前・事後学習課題】　※該当するテキスト部分の要約
第15回　【授業テーマ】　総括－社会科指導について
【内容・方法　等】　授業全体をふりかえって討論し、社会科教師としての課題と責務を確認する。
【事前・事後学習課題】　社会科教師としての自分の課題について考えてくること。

評価方法（基準）
出席（全15回出席すること。成績評価については少なくとも

235-250_160_経済学部-1610_経済学科-06_教職科目_本文.indd　241　14.10.17　2:10:24 PM

80％以上は必要)、レポート（レポート提出の締め切りは厳守すること)、平常点（授業への貢献度、模擬授業等）により総合的に評価する。

教材等

教科書…二谷貞夫・和井田清司編『中等社会科の理論と実践』（2007）学文社

◎中学社会科、高校公民科の指導要領については各自、事前に入手（インターネットからも文部科学省ウェブサイトより入手可能）しておいてください。

参考書…授業中に指示する。

学生へのメッセージ

本講義は学生の皆さんの主体的な授業への関与が求められます。一般的な講義に見られるような、教員が一方的に授業を進めていくスタイルではありません。学生の皆さんが授業をつくっていくことになります。ですので、宿題やレポート作成など、授業運営に欠かせない作業を怠ると自分自身はもちろんのこと、周囲に多大な迷惑がかかります。毎時間、責任と意欲を持って講義に出席して下さい。

関連科目

社会科・公民科教育法１、社会科・公民科教育法２は連続して受講することが望ましい。

担当者の研究室等

11号館1階 教務課

備考

授業計画は、授業の進捗状況等により変更することがあります。ご了承ください。

教職科目

社会科・公民科教育法II
Civic Education Method II

大　野　順　子（オオノ　ジュンコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		後期	「社会」「公民」教免取得上必修	2

授業概要・目的・到達目標

本授業は、中学校社会科、及び、高校公民科の学習指導ができるようになるための基礎的素養を学ぶことを目的としています。そのため、できるかぎり実践的な観点から授業を進めていきます。まず、学習指導要領の内容を理解し、授業展開のポイントを解説します。また、わかりやすい授業を行うためのさまざまな方法を実践的に考えます。具体的には指導案の書き方の指導、模擬授業の実践を中心に参加型の授業法を取り入れて、皆さん自身が教師としての心構えを磨き上げていけるよう、互いに刺激し、批評しあう機会をもうけます。まずは「教育実習」で生徒を失望させないきちんとした授業ができるよう、意欲と責任をもって授業に参加してください。

授業方法と留意点

まず社会科、公民科教育の理論の整理、そして、可能な範囲で履修者全員に模擬授業を実践してもらうような「実践型・参加型の授業」を目指します。よって、履修者は各回の授業テーマについてのレポート作成が課せられます。また模擬授業の実践では、それぞれの模擬授業終了後は必ず全員で意見交換を行い、問題点と課題点を整理します。ここでのコメント力を鍛えることも重要な目標です。指示した授業準備は必ず行ってください。教師としての自覚もあわせて養成するため、遅刻・無断欠席は認めません。

科目学習の効果（資格）

中学校１種「社会」、高校１種「公民」の教育職員免許を取得するために必要である。

【免許法施行規則に定める科目区分】

科目：教育課程及び指導法に関する科目

各科目に含める必要事項：各教科の指導法

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　ガイダンス：社会科・公民科教育の意義

【内容・方法　等】　日本における社会科教育の歴史と現状について学び、社会科・公民科教育の意義について考える。

【事前・事後学習課題】　社会科教育の課題について考えてくること。

※該当するテキスト部分の要約

第２回　**【授業テーマ】**　中学校指導要領（社会)、高校指導要領（公民）にみる授業の目的

【内容・方法　等】　学習指導要領の概要について学ぶ

【事前・事後学習課題】　各自事前に入手した学習指導要領（中学：社会科、高校：公民科）の事前読了。

※該当するテキスト部分の要約

第３回　**【授業テーマ】**　中学校社会科、高校公民科の授業展開のポイント（１）

【内容・方法　等】　中学社会科・高校公民科での優れた授業実践の解説と批評

【事前・事後学習課題】　※該当するテキスト部分の要約

第４回　**【授業テーマ】**　中学校社会科、高校公民科の授業展開のポイント（２）

【内容・方法　等】　中学社会科・高校公民科での優れた授業実践の解説と批評

【事前・事後学習課題】　※該当するテキスト部分の要約

第５回　**【授業テーマ】**　中学校社会科、高校公民科の授業展開のポイント（３）

【内容・方法　等】　中学社会科・高校公民科での優れた授業実践の解説と批評

【事前・事後学習課題】　※該当するテキスト部分の要約

第６回　**【授業テーマ】**　教育方法と技術（１）：ミニ模擬授業

【内容・方法　等】　板書・話し方・参考資料の作り方・新聞記事の利用のしかたなど、教育実践の基本的技術について。コンピューター（パワーポイントやインターネット）を用いた授業のやり方。パワーポイントを用いた授業をミニ模擬授業で実演する。

【事前・事後学習課題】　新聞記事の検索。

第７回　**【授業テーマ】**　教育方法と技術（２）：ミニ模擬授業

【内容・方法　等】　ディベートを取り入れた授業の工夫について。公民に関わるテーマで模擬ディベートを行いながら学ぶ。調査の意義と方法、研究発表の指導について。ディベートを取りれたミニ模擬授業を実演する。

【事前・事後学習課題】　ディベート準備。

第８回　**【授業テーマ】**　学習指導案の書き方（１）：ミニ模擬授業

【内容・方法　等】　学習指導案の作成指導（１）：各自が作成した学習指導案のうち、もっとも力を入れるべき箇所をミニ模擬授業として実演する。

【事前・事後学習課題】　学習指導案の作成。

第９回　**【授業テーマ】**　学習指導案の書き方（２）：ミニ模擬授業

【内容・方法　等】　学習指導案の作成指導（２）：各自が作成した学習指導案のうち、もっとも力を入れるべき箇所をミニ模擬授業として実演する。

【事前・事後学習課題】　学習指導案の作成。

第10回　**【授業テーマ】**　模擬授業（１）

【内容・方法　等】　模擬授業の実践と指導（１）

【事前・事後学習課題】　模擬授業の準備。

第11回　**【授業テーマ】**　模擬授業（２）

【内容・方法　等】　模擬授業の実践と指導（２）

【事前・事後学習課題】　模擬授業の準備。

第12回　**【授業テーマ】**　模擬授業（３）

【内容・方法　等】　模擬授業の実践と指導（３）

【事前・事後学習課題】　模擬授業の準備。

第13回　**【授業テーマ】**　模擬授業（４）

【内容・方法　等】　模擬授業の実践と指導（４）

【事前・事後学習課題】　模擬授業の準備。

第14回　**【授業テーマ】**　成績評価の方法について

【内容・方法　等】　成績評価にあたって重要となる事柄の概要を知り、さまざまな成績評価の方法を学ぶ。

【事前・事後学習課題】　※該当するテキスト部分の要約

第15回　**【授業テーマ】**　総括－社会科指導について

【内容・方法　等】　授業全体をふりかえって討論し、社会科教師としての課題と責務を確認する。

【事前・事後学習課題】　社会科教師としての自分の課題について考えてくること。

評価方法（基準）

出席（全15回出席すること。成績評価については少なくとも80％以上は必要)、レポート（レポート提出の締め切りは厳守すること)、平常点（授業への貢献度、模擬授業等）により総合的に評価する。

教材等

教科書…二谷貞夫・和井田清司編『中等社会科の理論と実践』（2007）学文社

◎中学社会科、高校公民科の指導要領については各自、事前に入手（インターネットからも文部科学省ウェブサイトより入手可能）しておいてください。

参考書…授業中に指示する。

学生へのメッセージ

本講義は学生の皆さんの主体的な授業への関与が求められます。一般的な講義に見られるような、教員が一方的に授業を進めていくスタイルではありません。学生の皆さんが授業をつくっていくことになります。ですので、宿題やレポート作成など、授業運営に欠かせない作業を怠ると自分自身はもちろんのこと、周囲に多大な迷惑がかかります。毎時間、責任と意欲を持って講義に出席して下さい。

関連科目

社会科・公民科教育法１、社会科・公民科教育法２は連続して受講することが望ましい。

担当者の研究室等

11号館1階 教務課

備考

授業計画は、授業の進捗状況等により変更することがあります。ご了承ください。

235-250_160_経済学部-1610_経済学科-06_教職科目_本文.indd 242　14.10.17 2:10:24 PM

道徳教育の研究
Studies of Moral Education

村　田　俊　明（ムラタ　トシアキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		後期	教免取得上必修(中免のみ)	2

授業概要・目的・到達目標

道徳教育は、報酬と罰を上手にやれば、それで済むというものではない。一定の価値を伴う行動様式と生活態度を子どもの中に育む営みである。道徳教育の歴史を学び、わが国において道徳教育がどう展開されてきたかを知る。また子どもの道徳性はいかに発達するか。なぜいま道徳教育が必要なのか。学習指導要領「道徳」の内容を授業で、どう展開するかを考え、「道徳」の授業構想及びシナリオづくりを行う。今日の中学生に、教師として「気づいてほしいこと・考えてほしいこと」は何かという「ねらい」をもった授業を構想することができ、その「ねらい」にふさわしい教材選択と教材研究をすることができる。

授業方法と留意点

教科書に基づいて道徳教育の歴史や道徳性の発達等について講述するほか、ＤＶＤ等を視聴し、道徳教育のあり方について考え、理解を深める。さらに受講生による「道徳」の授業構想を発表し、検討する。

科目学習の効果（資格）

中学校教諭１種免許状の取得に必要です。
【免許法施行規則に定める科目区分】
科目：教育課程及び指導法に関する科目
各項目に含める必要事項：道徳の指導法

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　道徳教育と人間形成
【内容･方法　等】　（１）道徳教育がめざすもの（２）道徳教育の現状と課題　（３）なぜ、いま道徳教育なのか－ＤＶＤ「崩壊？日本人のモラル－」視聴　（４）「道徳」の特別教科化を考える
【事前･事後学習課題】　予習：教科書「まえがき」「第３章」

第２回　**【授業テーマ】**　道徳教育の歴史－明治期－
【内容･方法　等】　（１）学制と「修身口授」（２）「教学聖旨」「教育議」論争（３）教育勅語の成立と修身科教育
【事前･事後学習課題】　予習：教科書（９頁～１４頁）

第３回　**【授業テーマ】**　道徳教育の歴史－大正・昭和前期－
【内容･方法　等】　（１）大正新教育と修身科（２）総力戦体制下の教育と修身科
【事前･事後学習課題】　予習：教科書（１４～１９頁）

第４回　**【授業テーマ】**　道徳教育の歴史－戦後から現在－
【内容･方法　等】　（１）修身科の廃止と教育勅語の取り扱い（２）社会科と新しい道徳教育（３）道徳教育の振興と特設道徳
【事前･事後学習課題】　予習：教科書（１９頁～３８頁）

第５回　**【授業テーマ】**　学校道徳教育の計画・運営・実施について
【内容･方法　等】　（１）「道徳」の実施状況について　（２）「道徳」の時間と指導計画　（３）各教科・特別活動・総合的学習の時間との関係　（４）道徳教育推進教師の役割
【事前･事後学習課題】　予習：出身中学校における「道徳教育計画」をＨＰ等で調べておく。

第６回　**【授業テーマ】**　学習指導要領「道徳」の目的と内容
【内容･方法　等】　（１）学習指導要領「道徳」の目的　（２）「道徳」の内容分析　（３）指導上の留意点
【事前･事後学習課題】　予習：配付資料の課題をしておく。教科書１３５頁～１４９頁を読んでおく。

第７回　**【授業テーマ】**　道徳性の発達と教育方法
【内容･方法　等】　（１）他律道徳から自律道徳へ　（２）ピアジェとコールバーグの発達段階論　（３）道徳的葛藤とシュチュエーションの創造　（４）モラルジレンマの授業
【事前･事後学習課題】　予習：教科書（３９頁～７６頁）

第８回　**【授業テーマ】**　子どもの実態と道徳の授業
【内容･方法　等】　（１）子どもの価値意識－「実態調査」から－　（２）道徳の授業と教材　（３）道徳教育の方法と技術
【事前･事後学習課題】　予習：配付Excel Data の検討及び教科書（７７頁～９９頁）を読んでおく。

第９回　**【授業テーマ】**　道徳授業の創造と特別授業
【内容･方法　等】　（１）実感ある「道徳」授業の創造（２）ＤＶＤ視聴「特別授業　差別を知る－カナダのある小学校の試み」
【事前･事後学習課題】　ＤＶＤ視聴の感想文提出

第10回　**【授業テーマ】**　「道徳」授業の構想（１）
【内容･方法　等】　（１）「道徳」授業の構想・シナリオづくり　教材「スタート台のわたし」
（２）学生による指導案の発表と検討
【事前･事後学習課題】　予習：配布教材に基づいた指導案の作成

第11回　**【授業テーマ】**　「道徳」授業の構想(２)
【内容･方法　等】　（１））「道徳」授業の構想・シナリオづくり　教材「じいちゃん長生きして」
（２）学生による指導案の発表と検討
【事前･事後学習課題】　予習：配付資料に基づいた指導案の作成

第12回　**【授業テーマ】**　「道徳」授業の構想(３)
【内容･方法　等】　（１））「道徳」授業の構想・シナリオづくり　教材「アイバンク」
（２）学生による指導案の発表と検討
【事前･事後学習課題】　予習：配付資料に基づいた指導案の作成

第13回　**【授業テーマ】**　「道徳」授業の構想（４）
【内容･方法　等】　（１））「道徳」授業の構想・シナリオづくり　教材「蜘蛛の糸」
（２）学生による指導案の発表と検討
【事前･事後学習課題】　予習・配付資料に基づいた指導案の作成

第14回　**【授業テーマ】**　「道徳」授業の構想（５）
【内容･方法　等】　（１））「道徳」授業の構想・シナリオづくり　教材「ぼくの名前呼んで」
（２）学生による指導案の発表と検討
【事前･事後学習課題】　予習：配付資料に基づいた指導案の作成

第15回　**【授業テーマ】**　討論　「現代に生きる子どもたちに考えてほしいこと・気づいてほしいことをめぐって」
【内容･方法　等】　（１）意見発表「道徳教育の研究を学んで」
（２）道徳教材「１００万回生きたねこ」をとおして
（３）質疑応答と課題の発見
【事前･事後学習課題】　討論資料の作成・準備

評価方法（基準）

定期試験成績、レポートの成績による評価を行う。

教材等

教科書…柴田義松編著『道徳の指導』（学文社）、1800円（本体）
文部科学省『中学校学習指導要領』平成20年、国立印刷局、232円（本体）
参考書…Ｌ．コールバーグ、永野重史監訳『道徳性の形成』新曜社

学生へのメッセージ

中学校時代の「道徳」の時間における学習体験を思いおこすとよい。道徳の教材を取り扱うが、その教材をよく読み、中学生に何を伝えたらよいかを考えてほしい。

関連科目

教職科目全般と関連があるので、これまで学習した内容について、復習し整理しておくことが大切である。

担当者の研究室等

７号館３階(村田研究室)

備考

共同担当者　橋本はる美

特別活動の理論と方法
Theories and Methods for Special Activities

大　野　順　子（オオノ　ジュンコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
1		後期	教免取得上必修	2

授業概要・目的・到達目標

（１）人間関係の希薄化が指摘される社会にあって、子ども達の社会力不足が学校教育の大きな課題の一つになっている。そのことから発達に沿った集団体験活動を目的とする特別活動は益々その重要さが増してきている。具体的には、学級（ホームルーム）活動、生徒会活動、学校行事の３本柱それぞれの特質、内容、指導課題について考えていく。（２）中学校，高等学校の特別活動について、具体的事例を交えてグループ・ワークを行う。また、学校におけるガイダンス機能の充実のため、カウンセリング・マインドとは何かについて考える。

授業方法と留意点

テキストやプリント教材等を中心に進めていく予定であるが、プレゼンテーションの力やまとめる力をつけるため、レポート作成や各自の中学校・高等学校時代の経験発表なども積極的に行う。よって、学生皆さんの主体的な授業への参加が求められる。

科目学習の効果（資格）

教員免許（中学校・高等学校）取得上必修科目である。
【免許法施行規則に定める科目区分】
科目：教育課程及び指導法に関する科目
各科目に含める必要事項：特別活動の指導法

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　**【授業テーマ】**　特別活動とは何か
【内容･方法　等】　・学校教育、および子どもたちを取り巻く

235-250_160_経済学部-1610_経済学科-06_教職科目_本文.indd　243　14.10.17　2:10:24 PM

現状と課題
【事前・事後学習課題】 課題：テキスト、および配布資料（授業で配布）を読む（詳細は授業で指示する）。
第２回 【授業テーマ】 特別活動の意義と目標
【内容・方法　等】 ・特別活動の教育的意義について
【事前・事後学習課題】 課題：テキストの該当箇所を読んでおくこと。
第３回 【授業テーマ】 特別活動の特質と活動内容
【内容・方法　等】 ・特別活動が担う部分とは～その特質と活動内容について
【事前・事後学習課題】 課題：テキスト、および配布資料（授業で事前に配布予定）を読んでおくこと。
第４回 【授業テーマ】 学級会活動・生徒会活動・学校行事の目標と内容
【内容・方法　等】 ・学級会（ホームルーム）活動の意義と目標、およびその指導計画
【事前・事後学習課題】 課題：テキスト、および配布資料（授業で事前に配布予定）を読んでおくこと。
第５回 【授業テーマ】 学級会活動・生徒会活動・学校行事の目標と内容
【内容・方法　等】 ・生徒会活動の意義と目標、およびその指導計画
【事前・事後学習課題】 課題：テキスト、および配布資料（授業で事前に配布予定）を読んでおくこと。
第６回 【授業テーマ】 学級会活動・生徒会活動・学校行事の目標と内容
【内容・方法　等】 ・学校行事の意義と目標、およびその指導計画
【事前・事後学習課題】 課題：テキスト、および配布資料（授業で事前に配布予定）を読んでおくこと。
第７回 【授業テーマ】 特別活動における学校行事とボランティア活動
【内容・方法　等】 ・学校教育における儀礼的行事・文化的行事・体育的行事・集団的行事等のねらいと具体的な取り組み
【事前・事後学習課題】 課題：テキスト、および配布資料（授業で事前に配布予定）を読んでおくこと。
第８回 【授業テーマ】 特別活動における学校行事とボランティア活動
【内容・方法　等】 ・部活動について～そのねらいと教育的意義
【事前・事後学習課題】 課題：テキスト、および配布資料（授業で事前に配布予定）を読んでおくこと。
第９回 【授業テーマ】 特別活動における学校行事とボランティア活動
【内容・方法　等】 ・ボランティア活動を含めた社会奉仕活動のねらいや効果と期待
【事前・事後学習課題】 課題：テキスト、および配布資料（授業で事前に配布予定）を読んでおくこと。
第10回 【授業テーマ】 特別活動の指導計画と配慮事項
【内容・方法　等】 ・特別活動の全体計画と各活動・学校行事の年間指導計画について
【事前・事後学習課題】 課題：テキスト、および配布資料（授業で事前に配布予定）を読んでおくこと。
第11回 【授業テーマ】 特別活動の指導計画と留意事項
【内容・方法　等】 ・グループワークを行い、特別活動の指導計画を作成する際のポイントをまとめ、発表する。
【事前・事後学習課題】 課題：第10回までの授業内容を各自まとめてくる。
第12回 【授業テーマ】 特別活動の効果について
【内容・方法　等】 ・特別活動を単なる「経験」に終わらせないための取り組みとしてのふりかえり（自己省察）と経験の共有、そして教師の役割について考える。
【事前・事後学習課題】 課題：テキスト、および配布資料（授業で事前に配布予定）を読んでおくこと。
第13回 【授業テーマ】 特別活動の課題とこれから
【内容・方法　等】 ・中央教育審議会答申と特別活動の課題
【事前・事後学習課題】 課題：テキスト、および配布資料（授業で事前に配布予定）を読んでおくこと。
第14回 【授業テーマ】 特別活動の新たな動向
【内容・方法　等】 ・教科教育との連環をめざして
【事前・事後学習課題】 課題：テキスト、および配布資料（授業で事前に配布予定）を読んでおくこと。
第15回 【授業テーマ】 特別活動の新たな展開
【内容・方法　等】 ・地域社会と学校教育～連携と協同
【事前・事後学習課題】 課題：テキスト、および配布資料（授業で事前に配布予定）を読んでおくこと。

評価方法（基準）
定期試験、レポート等及び授業態度、授業内での発表（プレゼン）等によって総合的に評価を行う。

教材等
教科書…テキスト『中学校学習指導要領解説 特別活動編』文部科学省(115円)サブテキスト『高等学校学習指導要領解説 特別活動編』文部科学省（210円）
参考書…白井慎他著『新特別活動―文化と自治の力を育てるために―』学文社
その他、授業時に適宜紹介する。

学生へのメッセージ
教職科目の特質をよく理解し、実践的理解を深めること。特に生徒の話を「聞くこと（傾聴）」への理解が大切である。そのため、自身の中学校・高等学校での体験を踏まえ、具体的に理解し、「教育実習」を視野に入れていくことが望まれる。

関連科目
全教職科目と関連するが、特に「教育課程論」、「生徒指導論」、「教師論」、「教育心理学」などと関連して理解することが大切である。

担当者の研究室等
７号館３階(大野研究室)

教育方法論
Studies of Educational Method

深　川　八　郎（フカガワ　ハチロウ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	教免取得上必修	2

授業概要・目的・到達目標
（１）学校教育の中心は日々の授業活動である。そのことを踏まえ、「授業とは何か」「学びとは何か」を問い直し、授業というものを基本から考え、捉えることが大切である。（２）そのために、教育方法の歴史的な考察、特に日本の戦後教育の歩みを辿り、その目的と方法を考えていく。また、現在の教育方法の課題となっている情報機器・視聴覚教材を活用した授業の原理、構成、方法について学ぶ。

授業方法と留意点
"テキストを中心にプリント,視聴覚教材等を用いた講義方式で進める。また、各自の中学校・高等学校時代の経験発表などにより理解を深める。"

科目学習の効果（資格）
教員免許（中学校・高等学校）取得上必修科目である。
【免許法施行規則に定める科目区分】
科目：教育課程及び指導法に関する科目
各項目に含める必要事項：教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 教育方法と教育実践
【内容・方法　等】 ・「学ぶこと」と「教えること」を見つめ直すことから、授業や学習の原理について考える・授業のガイダンス。
【事前・事後学習課題】 課題　大阪府教委資料「学校現場が求める教師像」をまとめる
第２回 【授業テーマ】 教育方法と学びの指導
【内容・方法　等】 ・「学力とは何か」を問い直し、そのことから、学びと学力を考察する。その上に立って、授業のあり方を考えていく。
【事前・事後学習課題】 課題　志水宏吉著『学力を考える』岩波新書を読んでおく
第３回 【授業テーマ】 教育方法学の歴史（欧米の教育史を中心にして）
【内容・方法　等】 ・近代以前の教育方法
【事前・事後学習課題】 課題　テキストpp7-8
第４回 【授業テーマ】 教育方法学の歴史（欧米の教育史を中心にして）
【内容・方法　等】 ・中世の教会と大学の教育
・宗教革命と印刷術の発明
【事前・事後学習課題】 課題　テキストpp8-9
第５回 【授業テーマ】 教育方法学の歴史（欧米の教育史を中心にして）
【内容・方法　等】 ・教育学の成立―コメニウス
【事前・事後学習課題】 課題　テキストpp10-12
第６回 【授業テーマ】 教育方法学の歴史（欧米の教育史を中心にして）
【内容・方法　等】 ・合自然の教育学―ペスタロッチ
【事前・事後学習課題】 課題　テキストpp12-14
第７回 【授業テーマ】 教育方法学の歴史（欧米の教育史を中心にして）
【内容・方法　等】 ・国民国家の教育学―ヘルバルトとヘルバルト主義
【事前・事後学習課題】 課題　テキストpp14-18
第８回 【授業テーマ】 教育方法学の歴史（欧米の教育史を中心にして）
【内容・方法　等】 ・子ども中心の教育と学びの共同体―デューイ
【事前・事後学習課題】 課題　テキストpp18-20
第９回 【授業テーマ】 教育方法学の歴史（欧米の教育史を中心にして）
【内容・方法　等】 ・効率主義の教育学―ボビットとチャーターズ
【事前・事後学習課題】 課題　テキストpp20-22
第10回 【授業テーマ】 日本の授業と授業研究（日本教育史を中心にして）
【内容・方法　等】 ・授業の成立と制度化

235-250_160_経済学部-1610_経済学科-06_教職科目_本文.indd 244　14.10.17 2:10:25 PM

・戦後の新教育
【事前・事後学習課題】 課題　テキストpp33-35
課題　テキストpp38-40
第11回 【授業テーマ】 授業の構想と計画(1)
【内容・方法　等】 ・構想と計画の基本的視点
・指導案と教材研究
・教育における情報機器の活用
【事前・事後学習課題】 課題　指導案の作成(1)
第12回 【授業テーマ】 授業の構想と計画(2)
【内容・方法　等】 ・授業と教授メディア
・コンピューターの利用(情報機器とその教材活用)
【事前・事後学習課題】 課題　指導案の作成(2)
第13回 【授業テーマ】 授業の構想と計画(3)
【内容・方法　等】 ・コンピュータを活用した授業デザイン
・授業改善の評価と方法
【事前・事後学習課題】 課題　コンピュータを活用した授業評価の集計と活用のまとめ
第14回 【授業テーマ】 日本の授業と授業研究（戦後教育における校内研修を中心にして）
【内容・方法　等】 ・授業研究と教職研修
【事前・事後学習課題】 課題　テキストpp40-46
第15回 【授業テーマ】 教職の専門性とは何か
【内容・方法　等】 ・教師像の探究と実践的見識をめぐって
【事前・事後学習課題】 課題　テキストpp135-157

評価方法（基準）
定期試験、レポート等によって総合評価を行う。

教材等
教科書…「教育方法学」佐藤　学著 岩波書店（2060円）
参考書…「教育の方法・技術」松平信久　横須賀薫編　教育出版(2000円)
その他授業時に、適宜紹介する。

学生へのメッセージ
教師を目指す第一歩は、自己体験を通じて、「学ぶとは何か」を自分で捉え直すことが大切である。そのことを通じて、「教えるとは何か」に向けたイメージ化に近づくことが出来る。「教育実習」を視野に入れた具体的な授業構想やそのための研究と思考の努力が大切である。

関連科目
教職科目全般と関連がある。特に、「教師論」「教育原理」などと関連し理解することが大切である。

担当者の研究室等
７号館３階(深川研究室)

生徒指導論（進路指導を含む）
Studies of Guidance and Counceling

朝　日　素　明（アサヒ　モトアキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
2		前期	教免取得上必修	2

授業概要・目的・到達目標
生徒指導、進路指導は、学校教育をすすめるうえで重要な役割を占めています。非行、いじめ、不登校、学級崩壊、受験競争、進路のミスマッチなど、生徒指導・進路指導上の諸問題については、その解決の重要性が認識されています。本科目をとおして学生は、このような生徒指導、進路指導の意義や指導の方法に関する基本的な事柄について必要最低限の知識を獲得します。

授業方法と留意点
プレゼンテーションソフトを用いて講義をしたうえで、内容をめぐってディスカッション等も織り交ぜて授業を進めます。また時折、レポートを課します。
「未来ポートフォリオ」を通じて資料配布、課題・レポートの提示・提出、ディスカッションをします。
「事前・事後学習課題」はすべて事前課題です。事後課題については別途、指示します。

科目学習の効果（資格）
教員免許取得上必修
【免許法施行規則に定める科目区分】
科目：生徒指導、教育相談及び進路指導に関する科目
各科目に含める必要事項：生徒指導の理論及び方法、進路指導の理論及び方法

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 オリエンテーション
生徒指導の目標と意義
【内容・方法　等】 科目概要・「未来ポートフォリオ」の使用について説明
自分の生徒指導上の体験のふりかえり
生徒指導の目標と意義
【事前・事後学習課題】 「未来ポートフォリオ」のリマインダ設定
テキストpp.3-10
第２回 【授業テーマ】 生徒指導の実践
【内容・方法　等】 生徒指導の実践課題と領域
【事前・事後学習課題】 テキストpp.10-24
第３回 【授業テーマ】 生徒指導の理論（１）
【内容・方法　等】 理論の重要性
発達に関する理論
【事前・事後学習課題】 テキストpp.32-39
第４回 【授業テーマ】 生徒指導の理論（２）
【内容・方法　等】 生徒指導における治療的支援に関する理論
相談理論など
【事前・事後学習課題】 テキストpp.39-42
第５回 【授業テーマ】 生徒理解の進め方（１）
【内容・方法　等】 生徒理解の意義と目的
【事前・事後学習課題】 テキストpp.43-46
第６回 【授業テーマ】 生徒理解の進め方（２）
【内容・方法　等】 生徒理解の方法
生徒の自己理解の支援
【事前・事後学習課題】 テキストpp.46-56
第７回 【授業テーマ】 生徒理解の進め方（３）
【内容・方法　等】 教師の生徒認知のありよう
【事前・事後学習課題】 テキストpp.56-61
第８回 【授業テーマ】 中間試験
【内容・方法　等】 これまでの授業内容についての試験
【事前・事後学習課題】 前回までの復習
第９回 【授業テーマ】 学級経営の進め方（１）
【内容・方法　等】 学級経営の意義
学級集団の役割・機能
【事前・事後学習課題】 テキストpp.63-68
第10回 【授業テーマ】 学級経営の進め方（２）
【内容・方法　等】 学級集団の力学
学級経営の方法
【事前・事後学習課題】 テキストpp.68-74
第11回 【授業テーマ】 学級経営の進め方（３）
【内容・方法　等】 教師のリーダーシップ
【事前・事後学習課題】 テキストpp.74-79
第12回 【授業テーマ】 生徒指導上の諸問題の理解と対応
【内容・方法　等】 生徒指導上の諸問題とは
最近の諸問題の動向
諸問題にどう対応するか
【事前・事後学習課題】 生徒指導上の諸問題に関する配布資料
第13回 【授業テーマ】 進路指導の意義と課題
【内容・方法　等】 進路指導の意義と課題
進路指導に関する諸理論
【事前・事後学習課題】 テキストpp.135-159
第14回 【授業テーマ】 勤労観・職業観の形成と変容
【内容・方法　等】 青少年の勤労観・職業観
勤労観・職業観の形成と変容
【事前・事後学習課題】 テキストpp.176-195
第15回 【授業テーマ】 学校教育における進路指導の実践展開
【内容・方法　等】 進路指導における「ガイダンスの機能」
進路指導実践の展開モデル
【事前・事後学習課題】 テキストpp.215-234

評価方法（基準）
中間試験、定期試験の得点の他、レポートの内容、受講に係る積極的態度により、総合的に成績を判定します。定期試験を受験しなかった場合、成績判定はしません。

教材等
教科書…高橋超・石井眞治・熊谷信順『生徒指導・進路指導』ミネルヴァ書房（2,500円＋税）
参考書…授業中に適宜、指示します。

学生へのメッセージ
生徒指導、進路指導を学ぶ原資になる自らの体験は大事です。さらに自らの体験を対象化して考える習慣をつけましょう。そのために、基礎的な知識をしっかりと身につけてください。
授業への遅刻、無断欠席・早退等は厳禁です。生徒指導を行おうとする者としての適格性が問われます。

関連科目
教職科目全般、とりわけ「教育原理」「教師論」「教育心理学」「特別活動の理論と方法」「教育経営論」に関連する事柄を含みます。

担当者の研究室等
7号館3階　朝日研究室

備考
「未来ポートフォリオ」のリマインダを、すべてを受信するよう設定し、情報を確実に受け取ることができるようにしましょう。

235-250_160_経済学部-1610_経済学科-06_教職科目_本文.indd 245　14.10.17 2:10:25 PM

教育相談（カウンセリングの基礎を含む）
School Counseling

吉　田　佐治子（ヨシダ　サチコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		後期	教免取得上必修	2

授業概要・目的・到達目標

教育相談の考え方や進め方についての理解を深め、生徒が成長する過程に生じるさまざまな課題や問題に対処するための援助の考え方や実際、カウンセリングの基礎知識と教育相談の技法を身につけることを目標とする。学校における教育相談に焦点を当て、教師が行う教育相談活動の基本的な考え方や教育相談に必要なスキルを身につけるために、教育相談のもつ今日的な意義を解説し、カウンセリングの基礎知識およびその実践的な手法を紹介する。併せて、「問題」に悩む児童・生徒への実践的な取り組み方を考える.

授業方法と留意点

講義と演習を組み合わせて行う。

科目学習の効果（資格）

教員免許状取得上必修、免許法施行規則に定められた「生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目」４単位のうち２単位を充足。

【免許法施行規則に定める科目区分】
科目：生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目
各科目に含める必要事項：教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】　イントロダクション
【内容・方法　等】　授業内容、授業の進め方、評価基準等について
【事前・事後学習課題】　――――

第２回　【授業テーマ】　カウンセリングの基礎
【内容・方法　等】　カウンセリングの基本的な考え方、教師としての立場、カウンセリングマインド
【事前・事後学習課題】　テキスト第1章、第2章を読む

第３回　【授業テーマ】　グループ発表の準備
【内容・方法　等】　グループワーク
【事前・事後学習課題】　――――

第４回　【授業テーマ】　学校教育相談の全体像
【内容・方法　等】　校内での役割分担と協力体制、専門機関との連携とその方法
【事前・事後学習課題】　テキスト第12章、第13章を読む

第５回　【授業テーマ】　学校におけるカウンセリング活動1
【内容・方法　等】　カウンセリング活動のいろいろ(1)……治療的カウンセリング活動、予防的カウンセリング活動
【事前・事後学習課題】　テキスト第10章を読む

第６回　【授業テーマ】　学校におけるカウンセリング活動2
【内容・方法　等】　カウンセリング活動のいろいろ(2)……開発的カウンセリング活動
【事前・事後学習課題】　テキスト第10章を読む

第７回　【授業テーマ】　パーソナリティ理解
【内容・方法　等】　パーソナリティを理解するために、パーソナリティ理解をゆがめるもの
【事前・事後学習課題】　――――

第８回　【授業テーマ】　問題の理解と対応1
【内容・方法　等】　問題とは何か、その原因・背景と対応、適応過程
【事前・事後学習課題】　テキスト第3章を読む

第９回　【授業テーマ】　問題の理解と対応2
【内容・方法　等】　ストレス、欲求不満，葛藤
【事前・事後学習課題】　テキスト第3章、第4章を読む

第10回　【授業テーマ】　心の発達と危機
【内容・方法　等】　認知の発達、自己意識の発達、道徳性の発達、仲間関係の発達
【事前・事後学習課題】　教育心理学の復習

第11回　【授業テーマ】　相談援助活動の実際1
【内容・方法　等】　不登校……その理解と対応（学生グループ発表）
【事前・事後学習課題】　テキスト第5章を読む

第12回　【授業テーマ】　相談援助活動の実際2
【内容・方法　等】　いじめ……その理解と対応（学生グループ発表）
【事前・事後学習課題】　テキスト第6章を読む

第13回　【授業テーマ】　相談援助活動の実際3
【内容・方法　等】　学級崩壊・授業崩壊……その理解と対応（学生グループ発表）
【事前・事後学習課題】　テキスト第7章を読む

第14回　【授業テーマ】　相談援助活動の実際4
【内容・方法　等】　反社会的行動……その理解と対応（学生グループ発表）
【事前・事後学習課題】　テキスト第8章を読む

第15回　【授業テーマ】　教員のメンタル・ヘルス
【内容・方法　等】　教員自身が健康であるために，教員への対応
【事前・事後学習課題】　テキスト第14章を読む

評価方法（基準）

グループ発表50%　期末試験50%

教材等

教科書…「学校教育相談」一丸藤太郎・菅野信夫（編著）ミネルヴァ書房　（2200円）
参考書…授業の中で随時紹介する。

学生へのメッセージ

これまでの学校での「困った」経験を思い出してみてください。

関連科目

教育方法論、生徒指導論、教育心理学、教育社会学など。

担当者の研究室等

７号館３階（吉田研究室）

教育実習I
Teaching Practice I

朝　日　素　明（アサヒ　モトアキ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
3		後期	教免取得上必修	1

授業概要・目的・到達目標

(1)教育実習に関する実践的なテキストや視聴覚教材を用いて、教育実習に必要な教育実践の基本を理解します。(2)教科の有効な指導計画を立案し、授業を効果的に展開できるようになります。(3)生徒指導の実際についての有効な指導計画を立案できるようになります。(4)教育実習の現状と課題についての認識を深めるとともに、教育実習生としての基本的な姿勢・態度を身につけます。

授業方法と留意点

視聴覚教材を有効に活用し、演習・実習形式あわせて授業を進めます。
「未来ポートフォリオ」を通じて資料配布、課題・レポートの提示・提出、ディスカッションをします。
欠席や遅刻・早退等は厳禁です。

科目学習の効果（資格）

教員免許取得上必修
【免許法施行規則に定める科目区分】
教育実習

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回　【授業テーマ】　オリエンテーション
教員養成・免許制度と教育実習の意義
【内容・方法　等】　科目概要・「未来ポートフォリオ」の使用について
教員養成カリキュラムにおける教育実習の位置
教育実習の意義と目的
【事前・事後学習課題】　教育実習校開拓報告書の提出
テキストpp.12-28

第２回　【授業テーマ】　教育実習の実際（１）
【内容・方法　等】　教育実習の内容・形態
【事前・事後学習課題】　テキストpp.29-37

第３回　【授業テーマ】　教育実習の実際（２）
【内容・方法　等】　実習中の勤務の要領
教育実習の１日（視聴覚教材の視聴、意見交換）
【事前・事後学習課題】　テキストpp.78-103
実習生の立場についてレポート提出

第４回　【授業テーマ】　教育実習への準備（１）
【内容・方法　等】　事前準備と心がまえについて
【事前・事後学習課題】　テキストpp.46-77

第５回　【授業テーマ】　教育実習への準備（２）
【内容・方法　等】　生徒指導・生徒理解について
【事前・事後学習課題】　テキストpp.140-163

第６回　【授業テーマ】　学校における人権教育等について
【内容・方法　等】　人権教育とは
人権教育の現状と課題について
学校保健と安全指導について
【事前・事後学習課題】　授業時に指示する

第７回　【授業テーマ】　特別支援教育の現状と課題
【内容・方法　等】　特別支援教育とは
障害の種類と配慮事項
障害児理解と交流教育について
【事前・事後学習課題】　授業時に指示する

第８回　【授業テーマ】　教育実習における学習指導
【内容・方法　等】　教育実習生の授業（視聴覚教材の視聴、意見交換）
【事前・事後学習課題】　授業分析に関する配布資料

第９回　【授業テーマ】　教材研究と学習指導案の作成（１）

235-250_160_経済学部-1610_経済学科-06_教職科目_本文.indd　246　14.10.17　2:10:25 PM

【内容・方法　等】 授業の準備と配慮事項
【事前・事後学習課題】 テキストpp.104-139
第10回 【授業テーマ】 教材研究と学習指導案の作成（２）
【内容・方法　等】 指定された分野・単元の教材研究（グループワーク）
指導計画・学習指導案の作成（グループワーク）
【事前・事後学習課題】 指定された分野・単元の教材研究（個人ワーク）
第11回 【授業テーマ】 教材研究と学習指導案の作成（３）
【内容・方法　等】 指導計画・学習指導案の作成（個人ワーク）
板書計画の作成（グループワーク）
【事前・事後学習課題】 板書計画の作成（個人ワーク）
第12回 【授業テーマ】 模擬授業（１）
【内容・方法　等】 作成した学習指導案に沿った模擬授業
【事前・事後学習課題】 学習指導案・板書計画案の提出
第13回 【授業テーマ】 授業分析（１）
【内容・方法　等】 模擬授業の逐語記録による分析批評
【事前・事後学習課題】 逐語記録の作成
第14回 【授業テーマ】 模擬授業（２）
【内容・方法　等】 作成した学習指導案に沿った模擬授業
【事前・事後学習課題】 学習指導案・板書計画案の提出
第15回 【授業テーマ】 授業分析（２）
【内容・方法　等】 模擬授業の逐語記録による分析批評
【事前・事後学習課題】 逐語記録の作成

評価方法（基準）
レポート、模擬授業の成果、科目や教育実習関連行事への参加に係る積極的態度等により、総合的に成績を判定します。

教材等
教科書…教育実習を考える会『新編教育実習の常識』蒼丘書林(740円)
参考書…摂南大学『教育実習記録』ほか、授業中に適宜、指定します。

学生へのメッセージ
教育実習において生徒を指導するに際しては、いかに微細であっても不明点があってはなりません。教育実習はこれまでのあらゆる学習の総まとめであることを自覚して、十分に準備を整えていきましょう。
専門職業人・教師としての適格性が問われます。指示されたこと・決まりごとは守りましょう。

関連科目
教職科目全般。既習内容を復習、整理しておいてください。

担当者の研究室等
7号館3階　朝日研究室

備考
年度内に開かれる教育実習体験発表会、教育実習総括講義には原則として必ず出席してください。
「未来ポートフォリオ」のリマインダを、すべてを受信するよう設定し、情報を確実に受け取ることができるようにしておきましょう。

教育実習II
Teaching Practice II

吉　田　佐治子（ヨシダ　サチコ）
村　田　俊　明（ムラタ　トシアキ）
朝　日　素　明（アサヒ　モトアキ）
大　野　順　子（オオノ　ジュンコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		通年	教免取得上選択必修	2

授業概要・目的・到達目標
「教育実習Ⅱ」では、教育実習校において２週間以上の実習を行う。（１）教育実習校において、教科、特別活動、生徒指導などの実習を行う。大学において事前及び事後の指導を行う。（２）事前指導では、教育実習講義と個別指導を行う。（３）教育実習は所定期間内に実習校の指導教諭の下で行う。（４）事後指導では、教育実習体験報告及び反省を行い、指導のまとめとして、総括を行う。
これらにより学生は、学校教育の実情を理解し、教職に対する自らの適性に気づき、適切な進路を選択できるようになる。

授業方法と留意点
（１）教育実習校での実習を行う。（２）大学での事前・事後指導は「教育実習ⅡB」「教育実習Ⅲ」と合同で行う。（３）事前指導等への積極的参加をもって実習を許可する。実習を許可されない場合があることに留意すること。

科目学習の効果（資格）
教員免許取得上選択必修
【免許法施行規則に定める科目区分】
教育実習

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題
第１回 【授業テーマ】 教育実習特別個人指導（４月）
【内容・方法　等】 教育実習予定者のうち、教育実習の履修に特に努力を要すると判断される履修者について行う。
【事前・事後学習課題】 個別の呼び出しに速やかに応じること
第２回 【授業テーマ】 教育実習事前指導（４月～５月）
【内容・方法　等】 教育実習上の心がまえ・諸注意
教育実習ビデオの視聴
先輩教師の体験談
教師の仕事と責任について講義・討論
【事前・事後学習課題】 申請書類等の記入・提出
第３回 【授業テーマ】 教育実習個人指導（４月～５月）
【内容・方法　等】 教科書、教材、指導案の作成などについて、個別の質問にこたえ指導する。
【事前・事後学習課題】 教材・学習指導案を作成して提出（必要な者のみ）
第４回 【授業テーマ】 前期教育実習開始（５月～６月）
【内容・方法　等】 実習校において授業を行なったり、クラブ活動の指導を担当するなど、教育活動に携わる。
実習中、本学教員による訪問指導を行う。
【事前・事後学習課題】 教材研究、学習指導案作成
第５回 【授業テーマ】 教育実習体験発表会（６月～７月）
【内容・方法　等】 教育実習終了後、体験発表を行う。発表方法の詳細は、掲示による。
【事前・事後学習課題】 体験発表要旨の提出
使用教科書・作成教材・学習指導案の写しの提出
第６回 【授業テーマ】 後期教育実習開始（９月～１０月）
【内容・方法　等】 後期教育実習予定者の実習を行う。実習中、本学教員による訪問指導を行う。
【事前・事後学習課題】 教材研究、学習指導案作成
第７回 【授業テーマ】 教育実習体験発表会（１０月）
【内容・方法　等】 後期教育実習生について、体験発表を行う。発表方法の詳細については、掲示による。
【事前・事後学習課題】 体験発表要旨の提出
使用教科書・作成教材・学習指導案の写しの提出
第８回 【授業テーマ】 教育実習総括講義（１０月）
【内容・方法　等】 教育実習のまとめとして、その意義を確認する。
【事前・事後学習課題】 教育実習記録の提出
第９回 【授業テーマ】 教育実践指導（１月～３月）
【内容・方法　等】 教員採用選考試験合格者に対する指導を行う。
【事前・事後学習課題】 指示された課題
第10回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――
第11回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――
第12回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――
第13回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――
第14回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――
第15回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――
第16回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――
第17回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――
第18回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――
第19回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――
第20回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――
第21回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――
第22回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――
第23回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――

235-250_160_経済学部-1610_経済学科-06_教職科目_本文.indd 247　14.10.17 2:10:25 PM

【事前・事後学習課題】 ――――
第24回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――
第25回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――
第26回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――
第27回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――
第28回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――
第29回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――
第30回 【授業テーマ】 ――――

評価方法（基準）

事前指導ならびに事後指導への積極的参加、事後指導における体験発表、実習校での実習成績、及び各種提出物による総合評価を行う。いずれか不十分なものがある場合は、単位を認定しない。

教材等

教科書…摂南大学『教育実習記録』
参考書…中学校・高等学校『学習指導要領』およびその『解説』ほか

学生へのメッセージ

『学生便覧』『教職課程履修ガイド』を必読、その指示を十分に理解しておくこと。

関連科目

教職関連科目全般

担当者の研究室等

７号館３階

備考

中学校教諭免許状取得希望者には、別途、介護等体験が義務化されている。

教職科目

教育実習III
Teaching Practice III

吉　田　佐治子（ヨシダ　サチコ）
村　田　俊　明（ムラタ　トシアキ）
朝　日　素　明（アサヒ　モトアキ）
大　野　順　子（オオノ　ジュンコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		通年	教免取得上選択必修(中免は必修)	4

授業概要・目的・到達目標

「教育実習Ⅲ」では、教育実習校において４週間以上の実習を行う。（１）教育実習校において、教科、特別活動、生徒指導などの実習を行う。大学において事前及び事後の指導を行う。（２）事前指導では、教育実習講義と個別指導を行う。（３）教育実習は所定期間内に実習校の指導教諭の下で行う。（４）事後指導では、教育実習体験報告及び反省を行い、指導のまとめとして、総括を行う。
これらにより学生は、学校教育の実情を理解し、教職に対する自らの適性に気づき、適切な進路を選択できるようになる。

授業方法と留意点

（１）教育実習校での実習を行う。（２）大学での事前・事後指導は「教育実習Ⅱ」「教育実習ⅡB」と合同で行う。（３）事前指導等への積極的参加をもって実習を許可する。実習を許可されない場合があることに留意すること。

科目学習の効果（資格）

教員免許取得上選択必修
【免許法施行規則に定める科目区分】
教育実習

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回 【授業テーマ】 教育実習特別個人指導（４月）
【内容・方法　等】 教育実習予定者のうち、教育実習の履修に特に努力を要すると判断される履修者について行う。
【事前・事後学習課題】 個別の呼び出しに速やかに応じること
第２回 【授業テーマ】 教育実習事前指導（４月～５月）
【内容・方法　等】 教育実習上の心がまえ・諸注意
教育実習ビデオの視聴
先輩教師の体験談
教師の仕事と責任について講義・討論
【事前・事後学習課題】 申請書類等の記入・提出
第３回 【授業テーマ】 教育実習個人指導（４月～５月）
【内容・方法　等】 教科書、教材、指導案の作成などについて、個別の質問にこたえ指導する。
【事前・事後学習課題】 教材・学習指導案を作成して提出（必要な者のみ）
第４回 【授業テーマ】 前期教育実習開始（５月～６月）
【内容・方法　等】 実習校において授業を行なったり、クラブ活動の指導を担当するなど、教育活動に携わる。
実習中、本学教員による訪問指導を行う。
【事前・事後学習課題】 教材研究、学習指導案作成
第５回 【授業テーマ】 教育実習体験発表会（６月～７月）
【内容・方法　等】 教育実習終了後、体験発表を行う。発表方法の詳細は、掲示による。
【事前・事後学習課題】 体験発表要旨の提出
使用教科書・作成教材・学習指導案の写しの提出
第６回 【授業テーマ】 後期教育実習開始（９月～１０月）
【内容・方法　等】 後期教育実習予定者の実習を行う。実習中、本学教員による訪問指導を行う。
【事前・事後学習課題】 教材研究、学習指導案作成
第７回 【授業テーマ】 教育実習体験発表会（１０月）
【内容・方法　等】 後期教育実習生について、体験発表を行う。発表方法の詳細については、掲示による。
【事前・事後学習課題】 体験発表要旨の提出
使用教科書・作成教材・学習指導案の写しの提出
第８回 【授業テーマ】 教育実習総括講義（１０月）
【内容・方法　等】 教育実習のまとめとして、その意義を確認する。
【事前・事後学習課題】 教育実習記録の提出
第９回 【授業テーマ】 教育実践指導（１月～３月）
【内容・方法　等】 教員採用選考試験合格者に対する指導を行う。
【事前・事後学習課題】 指示された課題
第10回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――
第11回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――
第12回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――
第13回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――
第14回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――
第15回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――
第16回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――
第17回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――
第18回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――
第19回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――
第20回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――
第21回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――
第22回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――
第23回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――
第24回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――
第25回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――
第26回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――

235-250_160_経済学部-1610_経済学科-06_教職科目_本文.indd 248　14.10.17 2:10:25 PM

【事前・事後学習課題】 ――――
第27回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――
第28回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――
第29回 【授業テーマ】 ――――
【内容・方法　等】 ――――
【事前・事後学習課題】 ――――
第30回 【授業テーマ】 ――――

評価方法（基準）

事前指導ならびに事後指導への積極的参加、事後指導における体験発表、実習校での実習成績、及び各種提出物による総合評価を行う。いずれか不十分なものがある場合は、単位を認定しない。

教材等

教科書…摂南大学『教育実習記録』
参考書…中学校・高等学校『学習指導要領』およびその『解説』ほか

学生へのメッセージ

『学生便覧』『教職課程履修ガイド』を必読、その指示を十分に理解しておくこと。

関連科目

教職関連科目全般

担当者の研究室等

７号館３階

備考

中学校教諭免許状取得希望者には、別途、介護等体験が義務化されている。

教職実践演習（中・高）
Practicum in Prospective Teachers

吉　田　佐治子（ヨシダ　サチコ）
村　田　俊　明（ムラタ　トシアキ）
朝　日　素　明（アサヒ　モトアキ）
大　野　順　子（オオノ　ジュンコ）

配当年次	クラス	学期	履修区分	単位数
4		後期	教免取得上必修	2

授業概要・目的・到達目標

○教育実習を終え、各自の問題点を明確化しながら今後の自らの実践課題をグループワーク等を通して再認識し、教員としての適性や実践的な力量について確認する。
○中学・高校での現場体験学習を基に、現職・元教員、教育委員会指導主事等と研究交流し、生徒理解を通して生徒指導・進路指導ができることを確認する。
○教科に関する科目の担当者や科目の指導主事・現職教員と連携協議し、専門科目・教職科目の学習を深め、授業実践ができることを確認する。
○教員としての適性や力量、特に「授業を創造する意欲と能力」「対人関係能力と社会性・協調性」「使命感・責任感」「学校教育活動におけるリーダーシップ」等を有していることを確認する。

授業方法と留意点

○教職課程の専任教員４名による全体指導と、各専任教員毎のグループ学習を中心に進める。１グループは15～20名。さらに、長年の実践経験を有する教員から実践を通して見えてくる学校現場の諸課題を知り、自己の実習経験と重ねる中で、新たな課題を探り、かつ全体でも共有していく。
○大学の教科に関する科目の担当者・指導主事・現職教員と連絡協議し、教科指導・生徒指導・進路指導等ができることを確認していく。

科目学習の効果（資格）

○教職実践演習は、当該演習を履修する者の教科に関する科目及び教職に関する科目（教職実践演習を除く。）の履修状況を踏まえ、教員として必要な知識技能を修得したことを確認するもの。
○2013年度から４年次後期の教職課程の必修科目。免許資格取得と同時に即学校現場で生かせる実践力を身に付けることが求められる。

毎回の授業テーマ、内容・方法等、事前・事後学習課題

第１回 【授業テーマ】 「教職実践演習」のガイダンス
【内容・方法　等】 ・科目の目的、内容方法についての確認
・各自の教育実習後の課題についての確認
・３回以降のグループ学習の各課題の確認
【事前・事後学習課題】 ・教育実習ノートの点検と再確認
第２回 【授業テーマ】 専攻科目に於ける実践上の課題
【内容・方法　等】 ・専攻科目ごとに分かれ、その科目の専門分野に関する個々の課題について教科担当教員が指導。
【事前・事後学習課題】 ・専攻教科における分野ごとの課題を整理
第３回 【授業テーマ】 専攻科目に於ける実践上の課題
【内容・方法　等】 ・専攻科目ごとに分かれ、その科目の専門分野と実践上の課題について、教科担当教員が指導。その上で、研究交流する。
【事前・事後学習課題】 ・専攻教科における分野ごとの課題を整理
第４回 【授業テーマ】 生徒指導・進路指導(中学校現場での実地学習)
【内容・方法　等】 地元市教委との連携協力を基に、中学校現場を全体で参観し、生徒指導・進路指導上の実践課題を知る。
【事前・事後学習課題】 中学生における集団づくりと個別指導(生徒指導・進路指導のあり方)についてレポートにまとめる
第５回 【授業テーマ】 生徒指導・進路指導(中学校現場での実地学習)
【内容・方法　等】 地元市教委との連携協力を基に、中学校現場をグループ毎に参観し、生徒指導上の実践課題を知る。その上で、「生徒理解」を目指した研究協議を行う。
【事前・事後学習課題】 中学生における集団づくりと個別指導(生徒指導のあり方)についてレポートにまとめる
第６回 【授業テーマ】 生徒指導・進路指導(中学校現場での実地学習)
【内容・方法　等】 地元市教委との連携協力を基に、中学校現場をグループ毎に参観し、進路指導上の実践課題を知る。その上で研究協議を行う。
【事前・事後学習課題】 中学生における集団づくりと個別指導(進路指導のあり方)についてレポートにまとめる
第７回 【授業テーマ】 教育格差：子どもの貧困と学力格差
【内容・方法　等】 近年の経済状況が子どもたちの生活、学力にどのような影響をもたらしているのか。
また、その結果子どもたちのあいだで広がったとされる教育格差は何を意味するのかについて講義、およびディスカッションを通して理解する。
そして、こうした社会状況に学校教育は、教師はどのように対応していく必要があるのかについても議論する。
【事前・事後学習課題】 第一回目の授業で配布する資料を読み、Ａ４サイズの用紙１枚（1200字程度）にその要約と感想を書き、講義当日に持参する。
第８回 【授業テーマ】 学校の中のマイノリティ：外国にルーツをもつ子どもたち
【内容・方法　等】 1990年代以降、日本の入国管理政策の転換により、多くの外国人が家族とともに渡日するようになった。
それに伴い多くの外国人の子どもたちは日本の学校へ通うことになったが、彼らは日本語の問題や日本特有の学校文化など様々な問題に直面することとなった。
ここでは外国にルーツをもつ子どもたちの視点から日本の学校教育制度について講義、およびディスカッションを通して考えていく。
【事前・事後学習課題】 第一回目の授業で配布する資料を読み、Ａ４サイズの用紙１枚（1200字程度）にその要約と感想を書き、講義当日に持参する。
第９回 【授業テーマ】 カウンセリングマインドと生徒対応
【内容・方法　等】 カウンセリングの技法を生徒への対応,保護者への対応に応用する
(ロールプレイ)
【事前・事後学習課題】 （事前）カウンセリングマインドについての復習
（事後）小レポート
第10回 【授業テーマ】 「自分」を知る
【内容・方法　等】 教育職における「自己を知る」ことの重要性を知り，そのための１方法としてのエゴグラム作成を行う
【事前・事後学習課題】 （事前）「自分」について考える
（事後）小レポート
第11回 【授業テーマ】 いじめの現状
【内容・方法　等】 問題行動のなかから特に「いじめ」を取り上げ、その多様性、メカニズム、深刻さを理解する。
配布資料の事前学習に基づき、グループワークを行う。
【事前・事後学習課題】 (事前)配布資料の熟読
(事後)小レポートの提出
第12回 【授業テーマ】 いじめ問題への取り組み
【内容・方法　等】 日常の些細な出来事がどのように「いじめ」に発展するのか、教師がいじめを見抜くのはどうして困難なのかを考える。
配布資料の事前学習に基づき、グループワークを行う。
【事前・事後学習課題】 (事前)配布資料の熟読
(事後)小レポートの提出
第13回 【授業テーマ】 教育実習と「道徳」の授業について―課題の確認―
【内容・方法　等】 教育実習体験発表レジュメ等に基づく発表と討論
―教育実習における「道徳」指導について考えたことを話し合う―
【事前・事後学習課題】 事前：教育実習における「道徳」指導についての経験をまとめてくる。

235-250_160_経済学部-1610_経済学科-06_教職科目_本文.indd 249　14.10.17 2:10:25 PM

事後：話し合いから学んだことをまとめる。

第14回　**【授業テーマ】**　「道徳」の模擬授業と授業検討
―「道徳」授業のポイント確認―

【内容・方法　等】　受講生による模擬授業と全体討論を通して、「道徳」の授業を検討する。

【事前・事後学習課題】　事前：代表者による模擬授業（３０分）の実施準備を行う。
事後：模擬授業の検討・評価を通して、「道徳」の授業観をもつ。

第15回　**【授業テーマ】**　授業改革と人権教育(元校長との研究交流)
総括レポートの作成

【内容・方法　等】　・学力格差克服へ向けた中学校の授業実践に学ぶ
・大阪の人権教育は如何に進められてきたかについて知る
・中・高等学校が抱えている教育課題を踏まえ、自らの今後の課題をまとめる。

【事前・事後学習課題】　レポート作成

評価方法（基準）

教職教室教員４名によるグループ学習が中心となる。それ故、それぞれのグループでのレポート評価を総合し評価する。

教材等

教科書…「教育実習記録」(摂南大学)
教育実習で使用した各教科書・教材

参考書…資料等は授業中に適宜配布

学生へのメッセージ

教育実習を終えた時点で各自が自らの実習を省察すること。その中で、問題点を見出し、諸課題を自ら設定し、この科目を軸にしながら、全体講義やグループワークを通して課題克服を目指しながら、さらなる実践的力量を身に付けること。

関連科目

全ての教職課程必修科目、取得予定免許状に関わる各教科毎の必修科目

担当者の研究室等

教職教室(7号館3階)
吉田佐治子、村田俊明、朝日素明、大野順子

235-250_160_経済学部-1610_経済学科-06_教職科目_本文.indd　250　14.10.17　2:10:25 PM